

D V D－R O M公報仕様

第 2 版

(第 1 分冊)

平成 1 6 年 1 0 月

特 許 庁

本仕様書の適用範囲

本仕様書は、平成17年4月からの発行が予定されているDVD-ROMを媒体とした公開公報、登録実用新案公報、公表公報、再公表及び特許公報の仕様について規定したものである。

なお、本仕様書は、DVD-ROM公報そのものの仕様を定めるものであって、DVD-ROM公報を利用するためのハードウェアやソフトウェア等の仕様を規定するものではない。

1. 適用範囲

本仕様書は、電子公報を記録するDVD-ROMについて、以下の事項を規定したものである。

- (1) 物理フォーマット
- (2) 論理フォーマット
- (3) ディレクトリ/ファイルの構成
- (4) ファイル形式
- (5) 文字コード
- (6) 公報データの記録形式
- (7) 公報を管理するためのデータ、又は利用する際に必要なデータの記録方式

2. 適用時期

本仕様書は、平成17年4月以降に発行される公開公報、登録実用新案公報、公表公報、再公表、公告公報（訂正）及び特許公報に適用される。

3. 引用規格

本仕様で引用した規格は、以下の通りである。

- ・ JIS X 0201-1976 7ビット及び8ビットの情報交換用符号化文字集合
- ・ JIS X 0208-1997 7ビット及び8ビットの2バイト情報交換用符号化漢字集合
- ・ JIS X 0606-1998 情報交換用CD-ROMのボリューム及びファイル構造
- ・ JIS X 0609-1998 情報交換用非逐次記録高密度光ディスクのボリューム構造及びファイル構造
- ・ JIS X 6241-1997 120mm DVD-再生専用ディスク (ISO/IEC 16448)
- ・ TR X 0006-1998 DVD-再生専用ディスクのボリューム構造及びファイル構造
- ・ TR X 0008-1999 XML 1.0

4. 表記について

- (1) 16進表記

16進表記法による数は、16進数字を()₁₆で囲って表す。

- (2) 公報種別の総称

本仕様書で用いる公報種別の総称を以下の表に示す。

表 公報種別の総称

公報種別の総称	公 報 種 別
公開公報	公開特許公報
	補正の掲載（公開特許公報）
	訂正（公開特許公報）
	公開実用新案公報
	補正の掲載（公開実用新案公報）
	訂正（公開実用新案公報）
登録実用新案公報	登録実用新案公報
	訂正（登録実用新案公報）
	訂正明細書等の掲載
	訂正（訂正明細書等の掲載）
公表公報	公表特許公報
	補正の掲載（公表特許公報）
	訂正（公表特許公報）
	補正の掲載（公表実用新案公報）
	訂正（公表実用新案公報）
再公表	再公表特許
	補正の掲載（再公表特許）
	訂正（再公表特許）
公告公報	訂正（公告特許公報）
	訂正（公告実用新案公報）
特許公報	特許公報
	訂正（特許公報）
	実用新案登録公報
	訂正（実用新案登録公報）

仕様変更の概要

DVD-ROM公報仕様 第1.1版からの仕様変更の概要は、以下のとおり。

① 実用新案法改正に伴う機能変更

- ・公開特許公報、特許公報の書誌項目へ原願表示が追加
- ・新規公報種別（実用新案法第14条の2の規定による訂正明細書等の掲載、実用新案法第14条の2の規定による訂正明細書等の掲載の訂正）の追加

② 公表・再公表の補正ぶら下げ対応に伴う機能変更

- ・公表公報・再公表に補正書のぶら下げ編集を可能とする変更

③ 再公表の識別番号のインデックス追加対応に伴う機能変更

- ・再公表において、出願人・代理人の識別番号をインデックスキーとして追加

④ 再公表の未再公表特許対応に伴う機能変更

- ・再公表について、特許公報発行済みの場合は、特許番号・特許公報発行日を再公表に掲載する様に変更

⑤ 国際公開パンフレット、コレクトバージョンの全ページ掲載およびイメージサイズ縮小の廃止

⑥ イメージデータ品質保持

- ・図面のイメージデータは一律200dpiとはせず、出願時の解像度で収録する様に変更
- ・TIFF図面は1/4の大きさに縮小するが、出願時の図面サイズが公報1ページの1/4サイズに収まっている場合は、縮小を行わない様に変更

⑦ 補正公報における「発明の名称」の掲載に対応

M E M O

第1． 1版からの変更点一覧 (2004． 10版)

#	公報仕様第1.1版該当ページ	公報仕様第2版該当ページ	変更前	変更後	変更理由等
1	概要編	-	概要編の提供。	概要編の未作成。	特許・実用新案関連の公報の電子フォーマットがSGMLからXMLに、発行媒体がCD-ROMからDVD-ROMに大きく変わったことから概要編を作成しましたが、第2版においてはその役割は終了したため作成いたしません。
2	第一分冊 表紙・目次	第一分冊 表紙・目次	-	「表 公報種別の総称」について、実用新案法改正に伴う、公報種別追加。	実用新案法改正
3	第一分冊 P6	第一分冊 P6	-	「図3-1 公開・登録実用・公表公報・再公表のファイル構成 (1/2)」について、実用新案法改正に伴う、公報種別追加。	実用新案法改正
4	第一分冊 P9	第一分冊 P9	-	・100771ル単位デイレクト」 ・「(注)」について”C”の但し書きを追記。	誤記
5	第一分冊 P9	第一分冊 P9	-	「(注)」について実用新案法改正に伴う、追加公報種別の説明追記。	実用新案法改正
6	第一分冊 P14	第一分冊 P14	-	「表4-1 公報種別とDTDファイル、XSLファイルとの関係 (2/2)」について、NO7及びNO8 実用新案法改正に伴う、追加公報種別のdtd追記。	実用新案法改正
7	第一分冊 P17	第一分冊 P17	-	「表4-2 公報種別とデイレクトリ名との対応」について、実用新案法改正に伴う、公報種別追加。	実用新案法改正
8	第一分冊 P18	第一分冊 P18	-	(注5) 実用新案法改正に伴う、追加公報種別の説明追記。	実用新案法改正

#	公報仕様第1.1版該当ページ	公報仕様第2版該当ページ	変更前	変更後	変更理由等
9	第一分冊 P19	第一分冊 P20	-	6.1文字コード (2) 2バイトコード (注3)を追記。	旧Xフォーマットによる手続分 は、明細書ドキュメントへの1 バイト文字コードを許可してい ないため、半角文字は文字変 形制御コードを利用した2バイ ト文字コードで記録されていま すが、XMLファイルを記録する DVD-ROM公報では、当該 制御コードを許可していないた め、制御コードを除外して全角 文字表記の2バイト文字コード として記録していました。しか しながら、XMLファイルでは、1 バイト文字コードの使用による 半角文字表記を一部許可する ため、化学式、数値の単位等 の半角文字表記の見やすさを 考慮し、旧Xフォーマットからの 変換に際しては、対応する1バ イト文字コードに変換すること ができる文字については当該 変換をして記録します。
10	第一分冊 P29	第一分冊 P29	-	「表4.1-1 公報種別と検索キー項目との対応(1/2)」に ついて、実用新案法改正に伴う、公報種別追加。	実用新案法改正
11	第一分冊 P29	第一分冊 P29	表4.1-1 公報種別と検索キー項目との対応 再公表、特許の列の項番28および34 空欄	表4.1-1 公報種別と検索キー項目との対応 再公表、特許の列の項番28および34 ○	キーインデックスファイル(再公 表特許)へのキー項目追加
12	第一分冊 P29	第一分冊 P29	表4.1-1 公報種別と検索キー項目との対応の脚注 (注1) ○及び●印はキー項目であることを示す。 ●印は欠号となった番号も含む。 (注2) No.11の出願日は本件の出願日とする。	P30と内容が重複するため削除する	キーインデックスファイル(再公 表特許)へのキー項目追加

#	公報仕様第1.1版該当ページ	公報仕様第2版該当ページ	変更前	変更後	変更理由等
13	第一分冊 P35	第一分冊 P35		表4.1検索キー項目 (注4)として下記の内容を追加。P29～P34の注は(注4)とあわせてP35に記述。 (注4)“発明者又は考案者”、“出願人”、“特許権者”、“実用新案権者”、“代理人”、“発明・考案の名称語句”、“要約の語句”については置き換え文字である“▲”および“▼”を除いた値で記録する。	▼▲を含んでいると意味的に同じ値でも昇順に並べ替えられた時に離れてしまうため。
14	第一分冊 P68	第一分冊 P67		「(2)タグ一覧」について、実用新案法改正に伴う、タグを追加。 (項番80～85追加)	実用新案法改正
15	第一分冊 P78	第一分冊 P78	(注11)<description>の下位のタグとして、<p>(項番129)または<technical-field>(項番105)～<heading>(項番128)のうち、該当するタグを記述する。 (注13)<disclosure>の下位のタグとして、<p>(項番119)または<tech-problem>(項番112)～<heading>(項番118)のうち、該当するタグを記述する。	(注11)<description>の下位のタグとして、<p>(項番135)または<technical-field>(項番111)～<heading>(項番134)のうち、該当するタグを記述する。 (注13)<disclosure>の下位のタグとして、<p>(項番127)または<tech-problem>(項番118)～<heading>(項番124)のうち、該当するタグを記述する。	実用新案法改正の項目追加による項番の変更対応
16	第一分冊 P79	第一分冊 P79	(注20)<p:contents-of-amendment>の下位のタグとして<abstract>(項番159)～<p:amendment-group>(項番167)のうち、該当するタグを記述する。 (注22)<p:foreign-language-body>の下位のタグとして、<doc-page>(項番171)または<p:foreign-language-description>(項番172)～<p:reference-file-article>(項番191)のうち、該当するタグを記述する。 (注25)<division>(項番68)または<p:change-of-application>(項番74)のうち、該当するタグを記述する。	(注20)<p:contents-of-amendment>の下位のタグとして<abstract>(項番165)～<p:amendment-group>(項番173)のうち、該当するタグを記述する。 (注22)<p:foreign-language-body>の下位のタグとして、<doc-page>(項番177)または<p:foreign-language-description>(項番178)～<p:reference-file-article>(項番197)のうち、該当するタグを記述する。 (注25)<division>(項番68)、<p:change-of-application>(項番74)または<p:change-of-utility>(項番80)のうち、該当するタグを記述する。	実用新案法改正の項目追加による項番の変更対応

#	公報仕様第1.1版該当ページ	公報仕様第2版該当ページ	変更前	変更後	変更理由等
17	第一分冊 P80 P85 P104 P116 P118 P137 P158 P161 P182 P202 P204 P214 P216 P236 P255 P267 P269 P289 P312 P315	第一分冊 P80 P85 P105 P117 P119 P138 P159 P162 P205 P225 P227 P237 P239 P259 P278 P290 P292 P313 P336 P339	第6章、編集形式一覧中の属性値関連の記述不正。	該当する属性値の内容に修正する。	変更理由等 誤記
18	第一分冊 P85	第一分冊 P85	-	「(3)公報編集形式」について、実用新案法改正に伴う、タグを追加。 (項番126～135追加)	実用新案法改正
19	第一分冊 P99、197、250	第一分冊 P100、220、273	-	XMLの構造図を横向きレイアウトに変更	文字が小さい為
20	第一分冊 P102	第一分冊 P103	-	公開特許(実用新案)公報関連の補正公報のタグ一覧、項番52 invention-titleを追加。	補正公報への発明の名称表示
21	第一分冊 P103	第一分冊 P104	(注7) <jp:contents-of-amendment>の下位のタグとして、<abstract>(項番43)～<invention-title>(項番52)のうち、該当するもの1つを記述する。	(注7) <jp:contents-of-amendment>の下位のタグとして、<abstract>(項番43)～<invention-title>(項番52)のうち、該当するもの1つを記述する。	補正公報への発明の名称表示
22	第一分冊 P106	第一分冊 P107	(3) 公報編集形式 項番53 補正の内容は公開特許(実用新案)公報の明細書中の<abstract><claims><claim><description><p><drawing><figure><jp:reference-file-article>若しくは<jp:amendment-group>又は<invention-title>のうち該当するタグを用いて記述する。	(3) 公報編集形式 項番53 補正の内容は公開特許(実用新案)公報の明細書中の<abstract><claims><claim><description><p><drawing><figure><jp:reference-file-article>若しくは<jp:amendment-group>又は<invention-title>のうち該当するタグを用いて記述する。	補正公報への発明の名称表示

#	公報仕様第1.1版該当ページ 第一分冊 P133	公報仕様第2版該当ページ 第一分冊 P134	変更前		変更後		変更理由等
			項番129の備考 (注16)	項番129の備考 (注16)	(注16)を削除、以降の注項番を調整	(注16)を削除、以降の注項番を調整	
23	第一分冊 P133	第一分冊 P134					誤記
24	第一分冊 P136	第一分冊 P137					誤記
25	第一分冊 —	第一分冊 P167、179					登録実用新案・訂正明細書および訂正明細書の訂正の XML構造図を追加
26	第一分冊 P175	第一分冊 P198	項番111の備考 (注1) (注6) (注12)	項番111の備考 (注1) (注6) (注12)	項番111の備考 (注1) (注12) (注13)		誤記
27	第一分冊 P175	第一分冊 P198	項番112の備考 (注6)	項番112の備考 (注6)	項番112の備考 (注13)		誤記
28	第一分冊 P176	第一分冊 P199	項番121の備考 (注6) (注12)	項番121の備考 (注6) (注12)	項番121の備考 (注12) (注13)		誤記
29	第一分冊 P176	第一分冊 P199	項番122の備考 (注6)	項番122の備考 (注6)	項番122の備考 (注13)		誤記
30	第一分冊 P178	第一分冊 P201	項番144、146の備考	項番144、146の備考	項番144、146の備考 (注18) を追記		項番34を参照

#	公報仕様第1.1版該当ページ	公報仕様第2版該当ページ	変更前	変更後	変更理由等
31	第一分冊 P179	第一分冊 P202	-	公表特許公報のタグ一覧、項番156 jp:kind-of-document属性の値として以下を追加。 (属性値) (属性値の説明) jp:amendment-a51 手続補正書(方式) jp:amendment-a523 手続補正書	補正書追加のため
32	第一分冊 P180	第一分冊 P203	項番168の備考 (注18)	項番168の備考 (注6)	誤記
33	第一分冊 P181	第一分冊 P204	(注16)特許協力条約19条及び34条の規定による補正書がある場合にのみ、掲載する。	(注16)特許法第17条の2、特許協力条約19条及び34条の規定による補正書がある場合に掲載する。	公表特許公報に特許法第17条の2の補正書を追加した。
34	第一分冊 P181	第一分冊 P204	-	(注18)国際公開パンフレットと国際公開パンフレットコレクトバージョンは公報仕様第2版以降の公表特許公報では任意タグであるが編集しない。 ただし、公表特許公報の訂正の場合、訂正元公報が公報仕様第1.1版に記されている案件(平成16年1月から平成17年3月までに発行されたもの)では、これらのタグは編集対象となる場合がある。	国際公開パンフレット、国際公開パンフレットコレクトバージョンの全ページ掲載の廃止、および訂正元が公報仕様第1.1版時の公表特許公報の訂正への対応。
35	第一分冊 P200	第一分冊 P223	-	公表特許(実用新案)公報関連の補正公報のタグ一覧、項番52 invention-titleを追加。	補正公報への発明の名称表示
36	第一分冊 P204	第一分冊 P227	(3) 公報編集形式 項番53 補正の内容は公表特許公報の明細書中の <abstract><claims><claim><description><p><drawing <s><figure><jp:reference-file><jp:amendment- group>のうち該当するタグを用いて記述する。	(3) 公報編集形式 項番53 補正の内容は公表特許公報の明細書中の <abstract><claims><claim><description><p><drawing <s><figure><jp:reference-file><jp:amendment- group>のうち該当するタグを用いて記述する。	補正公報への発明の名称表示

#	公報仕様第1.1版該当ページ	公報仕様第2版該当ページ	変更前	変更後	変更理由等
37	公報仕様第1.1版該当ページ 第一分冊 P224	公報仕様第2版該当ページ 第一分冊 P247		再公表特許のタグ一覧、項番12-16の特許番号、特許公報発行日のタグを追加。 dates-of-public-availability printed-with-grant document-id doc-number date jp:kind 属性の値として以下を追加。 (属性) (属性値) jp:kind patent	特許公報発行後の再公表特許に特許番号、特許公報発行日を追加対応
38	第一分冊 P225	第一分冊 P248	項番17の備考 (注13)	項番22の備考 (注12)	誤記
39	第一分冊 P229	第一分冊 P252	項番101の備考	項番108の備考 (注13) を追記	誤記
40	第一分冊 P229	第一分冊 P252	項番106の備考 (注14) (注15)	項番113の備考 削除	誤記
41	第一分冊 P229	第一分冊 P252	項番107の備考 (注8) (注17)	項番114の備考 (注8) (注15)	誤記
42	第一分冊 P229	第一分冊 P252	項番108の備考 (注17)	項番115の備考 (注15)	誤記
43	第一分冊 P230 P231 P232	第一分冊 P253 P254 P255	項番116、124、131、133、135の備考 (注16)	項番123、131、138、140、142の備考 (注14)	誤記

#	公報仕様第1.1版該当ページ	公報仕様第2版該当ページ	変更前	変更後	変更理由等
44	第一分冊 P231	第一分冊 P254	項番127の備考 (注8) (注18)	項番134の備考 (注8) (注16)	誤記
45	第一分冊 P231	第一分冊 P254	項番128の備考 (注18)	項番135の備考 (注16)	誤記
46	第一分冊 P232	第一分冊 P255	項番130、132、134の備考	項番137、139、141の備考 (注17) を追記	項番51を参照
47	第一分冊 P233	第一分冊 P256	-	再公表特許のタグ一覧、項番151 jp:kind-of-document属性の値として以下を追加。 (属性値) (属性値の説明) jp:amendment-a51 手続補正書(方式) jp:amendment-a523 手続補正書	補正書追加のため
48	第一分冊 P235	第一分冊 P258	(注6)<description>の下位のタグとして、<p>(項番108)または<technical-field>(項番84)～<heading>(項番107)のうち、… (注7)<disclosure>の下位のタグとして、<p>(項番98)または<tech-problem>(項番91)～<heading>(項番97)のうち、… (注10)<p:contents-of-amendment>の下位のタグとして、<abstract>(項番145)～<p:amendment-group>(項番153)のうち、…	(注6)<description>の下位のタグとして、<p>(項番115)または<technical-field>(項番91)～<heading>(項番114)のうち、… (注7)<disclosure>の下位のタグとして、<p>(項番105)または<tech-problem>(項番98)～<heading>(項番104)のうち、… (注10)<p:contents-of-amendment>の下位のタグとして、<abstract>(項番152)～<p:amendment-group>(項番160)のうち、…	特許公報発行後の再公表特許に特許番号、特許公報発行日を追加対応による項番の変更が生じたため。
49	第一分冊 P235	第一分冊 P258	(注9)特許協力条約19条及び34条の規定による補正書がある場合にのみ、掲載する。	(注9)特許法第17条の2、特許協力条約19条及び34条の規定による補正書がある場合に掲載する。	再公表特許に特許法第17条の2の補正書を追加した。

#	公報仕様第1.1版該当ページ	公報仕様第2版該当ページ	変更前	変更後	変更理由等
50	第一分冊 P235	第一分冊 P258	(注14)	削除 以降の注項番の連番を調整	誤記
51	第一分冊 P235	第一分冊 P258	-	(注17)国際公開パンフレットコレクション、19条補正書コレクション、34条補正書コレクションバージョンは公報仕様第2版以降の再公表特許では任意タグであるが編集しない。 ただし、再公表特許の訂正の場合、訂正元公報が公報仕様第1.1版に当たっている案件(平成16年1月から平成17年3月までに発行されたもの)では、これらのタグは編集対象となる場合がある。	国際公開パンフレットコレクションバージョン、19条補正コレクションバージョン、34条補正コレクションバージョンの全ページ掲載の廃止、および訂正元が公報仕様第1.1版時の再公表特許の訂正への対応。
52	第一分冊 P236	第一分冊 P259	-	(3)公報編集形式 再公表特許の編集形式一覧について、特許番号、特許公報発行日の編集形式を追加。(項番16~23追加)	特許公報発行後の再公表特許に特許番号、特許公報発行日を追加対応
53	第一分冊 P253	第一分冊 P276	-	再公表特許関連の補正のタグ一覧、項番49 invention-titleを追加。	補正公報への発明の名称表示
54	第一分冊 P257	第一分冊 P280	(3)公報編集形式 項番48 補正の内容は再公表特許の明細書中の <abstract>,<claims>,<claim>,<description>,<p>,<drawing s>,<figure>,<p>,<reference-file>,<article>若しくは <p>,<amendment-group>又は<invention-title>のうち該当 するタグを用いて記述する。	(3)公報編集形式 項番48 補正の内容は再公表特許の明細書中の <abstract>,<claims>,<claim>,<description>,<p>,<drawing s>,<figure>,<p>,<reference-file>,<article>若しくは <p>,<amendment-group>又は<invention-title>のうち該当 するタグを用いて記述する。	補正公報への発明の名称表示
55	第一分冊 P282	第一分冊 P305	-	「(2)タグ一覧」について、実用新案法改正に伴う、タグを追加。 (項番87~92追加)	実用新案法改正
56	第一分冊 P285	第一分冊 P309	項番161の備考 (注18)	(注18)を削除、以降の注項番を調整	誤記
57	第一分冊 P288	第一分冊 P312	(注18)	(注18)を削除、以降の注項番を調整	誤記

#	公報仕様第1.1版該当ページ	公報仕様第2版該当ページ	変更前	変更後	変更理由等
58	第一分冊 P288	第一分冊 P312	(注9)<description>の下位のタグとして、<p>(項番163)または<technical-field>(項番139)～<heading>(項番162)のうち、該当するタグを記述する。 (注10)<disclosure>の下位のタグとして、<p>(項番153)または<tech-problem>(項番146)～<heading>(項番152)のうち、該当するタグを記述する。 (注23)<division>(項番76)、<p:change-of-application>(項番83)のうち、該当するタグを記述する。	(注9)<description>の下位のタグとして、<p>(項番166)または<technical-field>(項番142)～<heading>(項番165)のうち、該当するタグを記述する。 (注10)<disclosure>の下位のタグとして、<p>(項番156)または<tech-problem>(項番149)～<heading>(項番155)のうち、該当するタグを記述する。 (注23)<division>(項番75)、<p:change-of-application>(項番81)または<p:change-of-utility>(項番87)のうち、該当するタグを記述する。	実用新案法改正の項目追加による項番の変更対応
59	第一分冊 P294,295	第一分冊 P318、319	-	「(3)公報編集形式」について、実用新案法改正に伴う、タグを追加。 (項番138～147追加)	実用新案法改正
60	-	第一分冊 P166-177	-	「(1)タグ構造」について、実用新案法改正に伴う、公報種別追加。 (項番6.5.3 登録実用新案公報(訂正明細書等の掲載)追加)	実用新案法改正
61	-	第一分冊 P178-187	-	「(1)タグ構造」について、実用新案法改正に伴う、公報種別追加。 (項番6.5.4 登録実用新案公報(訂正明細書等の掲載の訂正)追加)	実用新案法改正
62	第一分冊 P335	第一分冊 P359	6.10<p>タグ配下のタグ構造 項番2ポールの備考欄 Xフォーマット出願分の横倍角を示すタグとして用いる	6.10<p>タグ配下のタグ構造 項番2ポールの備考欄 Xフォーマット出願分の横倍角を太字で表すタグにも用いる	誤記
63	第一分冊 P336	第一分冊 P360	-	6.11 (1)手続補正書の「補正対象書類名」以下の項目に対する、中間コードを追加。 ・訂正書 ・訂正明細書 ・訂正図面 ・訂正実用新案登録請求の範囲	実用新案法改正

#	公報仕様第1.1版該当ページ	公報仕様第2版該当ページ	変更前	変更後	変更理由等 誤記
64	第一分冊 P336	第一分冊 P360	-	6.11 (1)手続補正書の「補正対象書類名」 書類分類コードのAX524に対して、補正対象書類名に 「誤訳訂正書」を追記。	
65	第一分冊 P338～P341	第一分冊 P361～364	-	「属性一覧」について、実用新案法改正に伴う、公報 種別追加。	実用新案法改正
66	第一分冊 P339	第一分冊 P363	6.12 属性一覧 項番21 公表特許公報の列 手続補正書(方式)および手続補正書の行 空欄	6.12 属性一覧 項番21 公表特許公報の列 手続補正書(方式)および手続補正書の行 ○	補正書追加のため
67	第一分冊 P339	第一分冊 P363	6.12 属性一覧 項番21 再公表特許の列 手続補正書(方式)および手続補正書の行 空欄	6.12 属性一覧 項番21 再公表特許の列 手続補正書(方式)および手続補正書の行 ○	補正書追加のため
68	第一分冊 P340	第一分冊 P364	-	「属性一覧」について、項番38 審判番号の属性値に 「無効」を追記。	実用新案法改正
69	第一分冊 P341	第一分冊 P364	-	「属性一覧」について、項番54 「【訂正後の請求項の 数】 または【削除後の請求項の数】」を追記。	実用新案法改正

#	公報仕様第1.1版該当ページ	公報仕様第2版該当ページ	変更前	変更後	変更理由等 実用新案法改正
70	第一分冊 P343	第一分冊 P366	-	I公開識別子とシステム識別子Jについて、実用新案法改正に伴う、公報種別追加。(項番6、項番7)	
71	第一分冊 P344	第一分冊 P367	出願されたイメージデータの種類、圧縮方式、解像度によりDVD-ROM公報に収録するイメージデータの種別を表7-2に示すとおり記録する。各イメージデータのディレクトリの記録順序は、表7-2の記録順序に示したイメージデータの種別順、圧縮方式順、解像度順(200dpiのオリジナルと1/4縮小イメージの2種類がある場合は、1/4縮小イメージを優先する)に記録する。この記録順序は、200dpi(または200dpiに変換(1/4縮小))の集合とオリジナル解像度の集合の2種類に大別できる。200dpiのイメージデータのディレクトリの中で、XMLファイル中のイメージを表すタグの属性IDの値の昇順に記録する。ディレクトリも同様に、属性IDの値の昇順に記録する。ディレクトリの構造を図7-2に示す。 ディレクトリ内のイメージデータの各情報は、TAG(XM Lファイル内のタグとは異なる)で表す。TAGの構造を図7-3に示す。	出願されたイメージデータの種類、圧縮方式、解像度によりDVD-ROM公報に収録するイメージデータの種別を表7-2に示すとおり記録する。各イメージデータのディレクトリの記録順序は、表7-2の記録順序に示したイメージデータの種別順、圧縮方式順に記録する。イメージデータのディレクトリの中では、XMLファイル中のイメージを表すタグの属性IDの値の昇順に記録する。ディレクトリの構造を図7-2に示す。 ディレクトリ内のイメージデータの各情報は、TAG(XM Lファイル内のタグとは異なる)で表す。TAGの構造を図7-3に示す。	イメージデータの品質向上
72	第一分冊 P345	第一分冊 P368	表7-2 選択図、種類の欄 選択図となる図面を200dpi かつ 選択図の領域内に縮小したイメージデータ	表7-2 選択図、種類の欄 選択図となる図面を 選択図の領域内に縮小したイメージデータ	イメージデータの品質向上
73	第一分冊 P345	第一分冊 P368	表7-2 出願時のイメージデータ 解像度の列の値 200dpi、200dpi以外	表7-2 出願時のイメージデータ 解像度の列の値	出願時の解像度を維持するため解像度による場合わけを削除
74	第一分冊 P345	第一分冊 P368	表7-2 DVD-ROM公報に収録されるイメージデータ 選択図(*2)、明細書中のイメージデータ、図面 解像度の列の値 200dpi、200dpi以外	表7-2 DVD-ROM公報に収録されるイメージデータ 選択図(*2)、図面、その他のイメージデータ(*3) 解像度の列の値 出願時の解像度	イメージデータの品質向上

#	公報仕様第1.1版該当ページ	公報仕様第2版該当ページ	変更前	変更後	変更理由等
75	第一分冊 P345	第一分冊 P368	表7-2 イメージデータの種類の列 明細書中のイメージデータ	表7-2 イメージデータの種類の列 その他のイメージデータ(*3)	明細書中以外のイメージデータに関する記載を追加。
76	第一分冊 P345	第一分冊 P368	表7-2 明細書中のイメージデータ 種類の欄 オリジナルのイメージデータ 200dpiに変換したイメージデータ	表7-2 オリジナルと同じサイズのイメージ(*5)	イメージデータの品質向上
77	第一分冊 P345	第一分冊 P368	表7-2 図面、G4、種類の欄 オリジナルのイメージデータ 1/4サイズに縮小したイメージデータ 200dpi かつ 1/4サイズに縮小したイメージデータ	表7-2 図面、G4、種類の欄 1/4サイズに縮小したイメージデータ(*4)	イメージデータの品質向上
78	第一分冊 P345	第一分冊 P368	表7-2 図面、JPEG、種類の欄 オリジナルのイメージデータ 200dpiに変換したイメージデータ	表7-2 図面、JPEG、種類の欄 オリジナルと同じサイズのイメージ(*5)	イメージデータの品質向上
79	第一分冊 P345	第一分冊 P368	表7-2 イメージデータの種類の列について、行の順番を変更 明細書中のイメージデータ 図面	表7-2 イメージデータの種類の列について、行の順番を変更 図面 その他のイメージデータ(*3)	明細書中以外のイメージデータに関する記載の追加に伴う 順番の変更。
80	第一分冊 P345	第一分冊 P368	-	表7-2 明細書中のイメージデータの圧縮方式としてJPEG(*6)を追加	公報仕様第1.1版一部変更仕様では、JPEGデータについては無条件で圧縮しましたが、イメージデータの品質向上の観点から出願時の平均的な圧縮率を超える場合は、その平均的な圧縮率で圧縮し収録します。

#	公報仕様第1.1版該当ページ	公報仕様第2版該当ページ	変更前	変更後	変更理由等
81	第一分冊 P345	第一分冊 P368	-	表7-2 脚注 (*3)明細書中のイメージデータ、国際調査報告書等 (*4)出願時の図面サイズが公報1ページの1/4サイズに収まる大きさの場合は縮小しない。 (*5)公報の最大サイズを超える場合は縮小する。 (*6)出願時のJPEGの圧縮率が出願における平均的な圧縮率を超える場合は、その平均的な圧縮率で圧縮をし収録する。 を追加	イメージデータの品質向上に伴い、注記の見直しを行った。
82	第一分冊 P347	第一分冊 P370	表7-3 No 5 内容 (後述)	表7-3 No 5 内容 2	誤記
83	第一分冊 P347	第一分冊 P370	表7-3 No 9 内容 (後述)	表7-3 No 9 内容 1	イメージデータの品質向上
84	第一分冊 P347	第一分冊 P370	表7-3 No 21 内容 1	表7-3 No 21 内容 (後述)に変更	誤記
85	第一分冊 P349	第一分冊 P372	表7-3 No 96 内容 4	表7-3 No 96 内容 (後述)に変更	誤記
86	第一分冊 P349	第一分冊 P372	表7-3 No 100 内容 4	表7-3 No 100 内容 (後述)に変更	誤記
87	第一分冊 P349	第一分冊 P372	表7-3 No 104 内容 4	表7-3 No 104 内容 (後述)に変更	誤記

#	公報仕様第1.1版該当ページ	公報仕様第2版該当ページ	変更前	変更後	変更理由等
88	公報仕様第1.1版該当ページ 第一分冊 P350	-	No.5 イメージデータのタイプを記録する。 値0: 200dpiのイメージデータ(他に同じ内容の200dpi以外のイメージデータが存在しないもの)を示す。または、200dpi以外のイメージデータ(他に同じ内容の200dpiのイメージデータが存在するもの)を示す。また、200dpiのイメージデータ(他に同じ内容の200dpiの1/4縮小イメージデータが存在するもの)を示す。 値1: 200dpiのイメージデータ(他に同じ内容の200dpi以外のイメージデータが存在するもの)を示す。また、200dpiのイメージデータ(他に同じ内容の200dpiのオリジナルのイメージデータが存在するもの)を示す。	表中に記述し、削除する。	イメージデータの品質向上
89	第一分冊 P350	-	No.9 No.5と同様、イメージデータのタイプを記録する。 値1: No.5の値が0の場合。 値2: No.5の値が1の場合。	表中に記述し、削除する。	イメージデータの品質向上
90	-	第一分冊 P373	-	No.21 単位数を記録する。 値1: 白黒画面・グレースケール(JPEG)の場合。 値3: カラー(JPEG)の場合。	誤記
91	第一分冊 P351	第一分冊 P374	No.84 JPEGファイルの圧縮方式を指定する。 値0: 白黒画面の場合。 値1: JPEGファイルの場合。	No.84 JPEGファイルの圧縮方式を指定する。 値1: JPEGファイルの場合。	誤記
92	-	第一分冊 P374	-	No.96 単位数を記録する。 値1: グレースケール(JPEG)の場合。 値3: カラー(JPEG)の場合。	誤記
93	-	第一分冊 P374	-	No.100 No.96に同じ。	誤記
94	-	第一分冊 P374	-	No.104 No.96に同じ。	誤記

#	公報仕様第1.1版該当ページ	公報仕様第2版該当ページ	変更前 (b) 画素密度(解像度) 200dpiまたは出願されたイメージデータ相当とする。 出願されたイメージデータ相当のイメージデータを記録する場合、必ず同じ内容の200dpiのイメージデータも記録する。	変更後 (b) 画素密度(解像度) 出願されたイメージデータと同じ解像度で記録する。	変更理由等 イメージデータの品質向上
95	第一分冊 P353	第一分冊 P376			
96	第一分冊 P354	第一分冊 P377	・イメージファイルの内容(注2) ディレクトリ - 4 解像度(No.109,111) = 200	・イメージファイルの内容(注2) ディレクトリ - 4 解像度(No.109,111) = 400	イメージデータの品質向上
97	第一分冊 P355	第一分冊 P378	④ 図2のイメージを表すタグ。4番目のイメージなので、IDの値は4となり、イメージファイルの4番目のディレクトリに対応する。また、図2は200dpi以外で出願されたオリジナルのイメージデータを記録するので、こちらは200dpiのイメージデータのディレクトリを記録した後の6番目のディレクトリに対応する。 両ディレクトリのイメージデータのID(No.108)は同じ値を持つ。タイプ(No.5.9)と解像度(No.109,111)は異なる値となる。 200dpiの方のディレクトリ内のタイプ(No.5.9)の値は、200dpi以外で出願されたイメージデータを持たない通常の200dpiのタイプ(No.5.9)の値と異なるので、XMLファイル内のイメージを表すタグのIDの値から200dpiのイメージデータのディレクトリを参照し、そのタイプのイメージの値を見れば、そのイメージが200dpiと200dpi以外で出願された2つのイメージデータを持つことが判るようになっている。	④ 図2のイメージを表すタグ。4番目のイメージなので、IDの値は4となり、イメージファイルの4番目のディレクトリに対応する。	イメージデータの品質向上
98	第一分冊 P358	第一分冊 P381	-	表8-2 No10「訂正書」を追加。	実用新案法改正
99	第一分冊 P358	第一分冊 P381	表8-2 No 13 	表8-2 No 14 <search-report id="000001" ... />	誤記
100	第一分冊 P358	第一分冊 P381	(注1)補正公報・訂正公報については、<p:header>とする。	(注)補正公報・訂正明細書等の掲載・訂正公報については、<p:header>とする。	実用新案法改正
101	第一分冊 P359	第一分冊 P382	-	表9-1 No9「訂正書」を追加。	実用新案法改正

#	公報仕様第1.1版該当ページ	公報仕様第2版該当ページ	変更前	変更後	変更理由等
102	公報仕様第1.1版該当ページ 第一分冊 P359	公報仕様第2版該当ページ 第一分冊 P382	公報で使用するPDFについて (1) AdobeのAcrobat Readerバージョン3.0以上と互換性がある。 (2) テキストは圧縮されていない。 (3) テキストは暗号化されていない。 (4) 電子署名は付さない。 (5) OLEオブジェクトを埋め込まない。 記載されている登録商標は下記のとおり。 ・Acrobat Readerは、Adobe Systems Incorporatedの商品名称です。 ・Adobeは、Adobe Systems Incorporatedの商品名称です。	(1)最適化を行う。 (2)暗号化されていない。 (3)電子署名は付さない。 (4)OLEオブジェクトを埋め込まない。	公報仕様第1.1版一部変更仕様では、PDFファイルは圧縮形式で提供しています。圧縮形式とはタグの最適化およびイメージデータの解像度の変更を指し、PDFのファイルサイズを抑制するものです。公報仕様第2版も同様の処理を行うこととし、一部を削除する等の表の現の見直しをしました。 また、本公報仕様はDVD-ROM公報そのものの仕様を定めるものであって、DVD-ROM公報を利用するためのハードウェアやソフトウェア等の仕様を規定するものではないため削除しました。
103	第一分冊 P386	第一分冊 P409	-	<!--*****--> <!--DTD Version:V2.0-01-01,DATE 2005.04.06 --> <!--*****--> (コメント部分を追加)	実用新案法改正
104	第一分冊 P387	第一分冊 P410	-	<!--*****--> <!--DTD Version:V2.0-01-01,DATE 2005.04.06 --> <!--*****--> (コメント部分を追加)	実用新案法改正
105	-	第一分冊 P412	<ELEMENT related-documents (division jp:change-of-application)>	<ELEMENT related-documents (division jp:change-of-application jp:change-of-utility)>	実用新案法改正
106	-	第一分冊 P412	-	<ELEMENT jp:change-of-utility (relation)> を追加	実用新案法改正

#	公報仕様第1.1版該当ページ	公報仕様第2版該当ページ	変更前	変更後	変更理由等 実用新案法改正
107	公報仕様第1.1版 第一分冊 P416	公報仕様第2版 第一分冊 P446	-	「表 公報種類の総称」について、実用新案法改正に伴う、公報種別追加。	実用新案法改正
108	第一分冊 P424	第一分冊 P454	-	「図3-1 公開・登録実用・公表公報・再公表のファイル構成 (1/2)」について、実用新案法改正に伴う、公報種別追加。	実用新案法改正
109	第一分冊 P429	第一分冊 P459	-	「表4-1 公報種別とディレクトリ名との対応」について、実用新案法改正に伴う、公報種別追加。	実用新案法改正
110	第一分冊 P429	第一分冊 P459	-	(注3)追加。 実用新案法第14条の2の規定による訂正明細書等の掲載	実用新案法改正
111	-	-	国際公開パンフレット、国際公開パンフレットコレクトバージョンの全ページ掲載及びイメージサイズの縮小	国際公開パンフレット、国際公開パンフレットコレクトバージョンの全ページ掲載及びイメージサイズの縮小の廃止	公表特許公報については、国際公開パンフレット、国際公開パンフレットコレクトバージョンの全ページ掲載をやめ、最新の図面等を切り出して【図面】等のページに掲載します。再公表特許については、国際公開パンフレットコレクトバージョン、特許協力条約第19条補正書コレクトバージョン、特許協力条約第34条補正書コレクトバージョンの全ページ掲載をやめ、図面、配列表、請求の範囲等の内容の訂正部分を切り出し、最新のものを当該部分のページに掲載します。また、公報仕様第1.1版一部変更仕様では、これらのイメージサイズを65%に縮小して掲載を行っていましたが第2版ではオリジナルサイズで掲載します。ただし、公表特許公報の訂正および再公表特許の訂正の場合、訂正元公報が公報仕様1.1版にいたっている案件(平成16年1月から平成17年3月までに発行されたもの)のイメージサイズは65%となります。

#	公報仕様第1.1版該当ページ		公報仕様第2版該当ページ		変更前	変更後		変更理由等
	第二分冊 P6		第二分冊 P6			「標準レイアウトの論理構造」について、実用新案法改正に伴う、追加公報種別の説明追記。	「標準レイアウトの論理構造」について、実用新案法改正	
112	第二分冊 P6		第二分冊 P6					
113	第二分冊 P7		第二分冊 P7		「標準レイアウトの論理構造」 (4)公表特許公報 の以下、項目を削除 ・国際公開パンフレット ・国際公開パンフレット(コレクトバージョン)	削除	イメージデータの品質向上	
114	第二分冊 P7		第二分冊 P7		「標準レイアウトの論理構造」 (5)再公表特許 の以下、項目と※記述部分を削除 ・国際公開パンフレット(コレクトバージョン) ・19条補正書(コレクトバージョン) ・34条補正書(コレクトバージョン) ※19条補正書と34条補正書は提出日によって順序が入 れ替わることもある。	削除	イメージデータの品質向上	
115	第二分冊 P8		第二分冊 P8		「標準レイアウトの論理構造」 (9)訂正公報 ・訂正(正誤)の場合	削除	誤記	
116			第二分冊 P15、18、21、24、27、28、31、34			あふれページのレイアウトを本文レイアウトに追加。	あふれ例を記載していなかった為	
117	第二分冊 P29		第二分冊 P37、38			「表1-1 ページ識別番号の記録内容」について、NO6及びNO22 実用新案法改正に伴う、追加公報種別の説明追記。	実用新案法改正	
118			第二分冊 P85-93			「例4-1~4-3 公開特許公報(実用新案等)に基づく特許出願の公開」を追加。	実用新案法改正	
119	第二分冊 P98				【国際公開パンフレット】 (国際公開パンフレットのイメージデータ) (注:ページ単位)	ページごと削除	イメージデータの品質向上	
120	第二分冊 P99				【国際公開パンフレット(コレクトバージョン)】 (国際公開パンフレット(コレクトバージョン)のイメージデータ) (注:ページ単位)	ページごと削除	イメージデータの品質向上	
121	第二分冊 P106		第二分冊 P121		【国際公開パンフレット】 2000500123.tif 000006	削除 以降のファイル名の連番を調整	イメージデータの品質向上	

#	公報仕様第1.1版該当ページ	公報仕様第2版該当ページ	変更前	変更後	変更理由等
122	第二分冊 P106	第二分冊 P121	【国際公開パンフレット(コレクトバージョン)】 2000500123.tif 000007	削除 以降のファイル名の連番を調整	イメージデータの品質向上
123	第二分冊 P111	第二分冊 P126	<jp:ib-document-image-group> : </jp:ib-document-image-group>	削除	イメージデータの品質向上
124	第二分冊 P117	-	【国際公開パンフレット】 (国際公開パンフレットのイメージデータ) (注:ページ単位)	ページごと削除	イメージデータの品質向上
125	第二分冊 P124	第二分冊 P138	【国際公開パンフレット】 2000500123.tif 000008	削除 以降のファイル名の連番を調整	イメージデータの品質向上
126	第二分冊 P128	第二分冊 P142	<jp:ib-document-image-group> : </jp:ib-document-image-group>	削除	イメージデータの品質向上
127	第二分冊 P138	-	【公開パンフレット(コレクトバージョン)】 (国際公開パンフレット(コレクトバージョン)のイメージデータ) (注:ページ単位)	ページごと削除	イメージデータの品質向上
128	第二分冊 P139	-	【19条補正書(コレクトバージョン)】 (19条補正書(コレクトバージョン)のイメージデータ) (注:ページ単位)	ページごと削除	イメージデータの品質向上
129	第二分冊 P140	-	【34条補正書(コレクトバージョン)】 (34条補正書(コレクトバージョン)のイメージデータ) (注:ページ単位)	ページごと削除	イメージデータの品質向上
130	第二分冊 P147	第二分冊 P158	【国際公開パンフレット(コレクトバージョン)】 2004186061.tif 00003	削除 以降のファイル名の連番を調整	イメージデータの品質向上
131	第二分冊 P147	第二分冊 P158	【19条補正書(コレクトバージョン)】 2004186061.tif 00004	削除 以降のファイル名の連番を調整	イメージデータの品質向上
132	第二分冊 P147	第二分冊 P158	【34条補正書(コレクトバージョン)】 2004186061.tif 00005	削除 以降のファイル名の連番を調整	イメージデータの品質向上

#	公報仕様第1.1版該当ページ	公報仕様第2版該当ページ	変更前	変更後	変更理由等
133	公報仕様第1.1版該当ページ 第二分冊 P150	公報仕様第2版該当ページ 第二分冊 P161	<ip:ib-document-image-group> : : </ip:ib-document-image-group>	削除	イメージデータの品質向上
134	-	第二分冊 P180-190	-	「例17-1～17-6 登録実用新案公報(訂正明細書等の掲載)」を追加。	実用新案法改正
135	-	第二分冊 P191-193	-	「例18-1～18-3 登録実用新案公報(訂正明細書等の掲載の訂正)」を追加。	実用新案法改正
136	-	第二分冊 P236-242	-	「例23-1～23-3 特許公報(実用新案等に基づく特許出願が設定登録された場合の特許公報)」を追加。	実用新案法改正

MEMO

目 次

第Ⅰ編 全体構成	1
1. 物理フォーマット	3
2. 論理フォーマット	3
3. ファイル構成	6
4. 各ディレクトリ及びファイルの名称と概要	10
5. ファイル形式	19
5. 1 テキストファイル形式	19
5. 2 バイナリファイル形式	19
6. 文字コード	20
6. 1 文字コード	20
6. 2 制御文字コード	20
第Ⅱ編 各ファイルの詳細	21
1. 著作権ファイル	23
2. 抄録ファイル	24
3. 申請人IDテーブルファイル	28
4. インデックスファイル	29
4. 1 検索キー項目	29
4. 2 インデックスの構成	36
4. 3 管理ファイル	40
4. 4 キーインデックスファイル	42
5. 目次ファイル	46
6. XMLファイル	55
6. 1 XML宣言	55
6. 2 タグ	55
6. 3 タグの詳細	57
6. 4 公開公報のタグ一覧及び公報編集形式	59
6. 4. 1 公開特許（実用新案）公報	60
6. 4. 2 公開特許（実用新案）公報関連の補正公報	99
6. 4. 3 公開特許（実用新案）公報関連の訂正公報	109
6. 5 登録実用新案公報のタグ一覧及び公報編集形式	123
6. 5. 1 登録実用新案公報	124
6. 5. 2 登録実用新案公報関連の訂正公報	151
6. 5. 3 登録実用新案公報・訂正明細書等の掲載	166
6. 5. 4 登録実用新案公報・訂正明細書等の掲載の訂正	178

6. 6	公表公報のタグ一覧及び公報編集形式	1 8 8
6. 6. 1	公表特許公報	1 8 9
6. 6. 2	公表特許公報関連の補正公報	2 1 9
6. 6. 3	公表特許（実用新案）公報関連の訂正公報	2 2 9
6. 7	再公表特許のタグ一覧及び公報編集形式	2 4 3
6. 7. 1	再公表特許	2 4 4
6. 7. 2	再公表特許関連の補正	2 7 2
6. 7. 3	再公表特許関連の訂正	2 8 2
6. 8	特許（実用新案登録）公報のタグ一覧及び公報編集形式	2 9 6
6. 8. 1	特許（実用新案登録）公報	2 9 7
6. 8. 2	特許（実用新案登録）公報関連の訂正公報	3 2 8
6. 9	公告公報のタグ一覧及び公報編集形式	3 4 3
6. 9. 1	公告特許（実用新案登録）公報関連の訂正公報	3 4 4
6. 10	<p>タグ配下のタグ構造及び属性一覧表	3 5 8
6. 11	手続補正書の「補正対象書類名」と「補正方法」について	3 6 0
6. 12	属性一覧	3 6 1
6. 13	公開識別子とシステム識別子	3 6 5
7.	イメージファイル	3 6 7
8.	ページ割付情報ファイル	3 7 9
9.	P D F (Portable Document Format) ファイル	3 8 2
10.	参照ファイル	3 8 3
11.	X S L (eXtensible Style Language) ファイル	3 8 4
12.	文書型定義 (D T D) ファイル	3 8 5
	長大データ D V D - R O M 仕様	4 4 3

第 I 編

全体構成

M E M O

1. 物理フォーマット

物理フォーマットは、『JIS X 6241-1997 120mm DVD-再生専用ディスク (ISO/IEC16448)』に準拠する。

2. 論理フォーマット

論理フォーマットは、『TR X 0006-1998 DVD-再生専用ディスクのボリューム構造及びファイル構造』に準拠する。

情報交換による制約、さらに本仕様で追加した制約を以下に示す。

- (1) 論理ブロック長は、2048バイトとする。
- (2) ボリューム集合の大きさは、1とする。
- (3) 各ファイルは、1個のファイル分割からなる。
- (4) ファイル名は、ファイル拡張子と区切り文字も含めて、30文字以内の英数字とする。(注1)
- (5) ファイル版数番号は、1とする。
- (6) ディレクトリ名は、31文字以内の英数字とする。(注2)
- (7) ブリッジフォーマット (JIS X 0609およびJIS X 0606 (ISO 9660)) を前提とする。

ブリッジボリューム認識列のボリューム記述子は、基本ボリューム記述子とボリューム記述子集合終端子、主ボリューム記述子列におけるボリューム記述子は基本ボリューム記述子だけ用いる。基本ボリューム記述子の項目の内、本仕様で規定する内容を表2-1および表2-2に示す。

- (8) 拡張属性レコードは使用しない。

(注1) JIS X 0609-1998でのファイル識別子を、本仕様ではファイル名と称す。

英数字の文字コードは、JIS X 0201-1976とする。

(注2) JIS X 0609-1998でのディレクトリ識別子を、本仕様ではディレクトリ名と称す。

英数字の文字コードは、JIS X 0201-1976とする。

表2-1 DVD-ROMボリューム記述子集合基本ボリューム記述子 (JIS X 0606)

No	記述子内の バイト位置	名 称	内 容
1	9 - 40	システム記述子	スペースを記録する
2	41 - 72	ボリューム識別子	(注1)
3	121 - 124	ボリューム集合の大きさ	1
4	125 - 128	ボリューム順序番号	1
5	129 - 132	論理ブロック長	2048
6	319 - 446	出版者識別子	"JAPAN PATENT OFFICE"
7	447 - 574	データ編集者識別子	"JAPAN PATENT OFFICE"
8	575 - 702	応用システム識別子	スペースを記録する
9	703 - 739	著作権ファイル識別子	"COPYRIGHT. ;1"
10	740 - 776	抄録ファイル識別子	"ABSTRACT. ;1"
11	777 - 813	書誌ファイル識別子	スペースを記録する
12	814 - 830	ボリューム作成日付及び時刻	作成日：DVD-ROMの発行日 時刻：0
13	831 - 847	ボリューム更新日付及び時刻	指定しない (数値0)
14	848 - 864	ボリューム失効日付及び時刻	指定しない (数値0)
15	865 - 881	ボリューム発効日付及び時刻	発効日：DVD-ROMの発行日 時刻：0

備考1 上記の内容の記録形式は、JIS X 0606-1998に従う。

備考2 上記以外の項目は、JIS X 0606-1998に従う。

表2-2 基本ボリューム記述子 (JIS X 0609)

No	記述子内の バイト位置	名 称	内 容
1	25 - 56	ボリューム識別子	(注1)
2	57 - 58	ボリューム順序番号	1 (DVD再生専用ディスク)
3	59 - 60	最大ボリューム順序番号	1 (DVD再生専用ディスク)
4	61 - 62	交換水準	2 (DVD再生専用ディスク)
5	63 - 64	交換最大水準	2 (DVD再生専用ディスク)
6	65 - 68	文字集合リスト	1
7	69 - 72	文字最大集合リスト	1

備考1 上記の内容の記録形式は、JIS X 0609-1998に従う。

備考2 上記以外の項目は、JIS X 0609-1998に従う。

(注1) ボリューム識別子は次のフォーマットで記録する。

項目番号	①	②	③	④
長 さ	2	2	4	3
内 容 例	J P	H _	2 0 0 5	9 9 9

① 特許庁の識別：“J P”を記録する。

② DVD-ROM種別の識別：

《公開・登録実用・公表公報・再公表の場合》

“G _”を記録する。

《特許の場合》

“H _”を記録する。

“_”は(5 F)₁₆。

③ 西暦年： 西暦年を4桁で記録する。

④ 年間の一連番号： DVD-ROMの年間の一連番号を001から始まる3桁で記録する。(公開・登録実用・公表公報・再公表の場合と特許の場合でそれぞれの年間の一連番号を記録する)

3. ファイル構成

公開・登録実用・公表公報・再公表のファイル構成を図3-1に、特許公報のファイル構成を図3-2に、参照ファイルの構成を図3-3に示す。

図3-1 公開・登録実用・公表公報・再公表のファイル構成 (1/2)

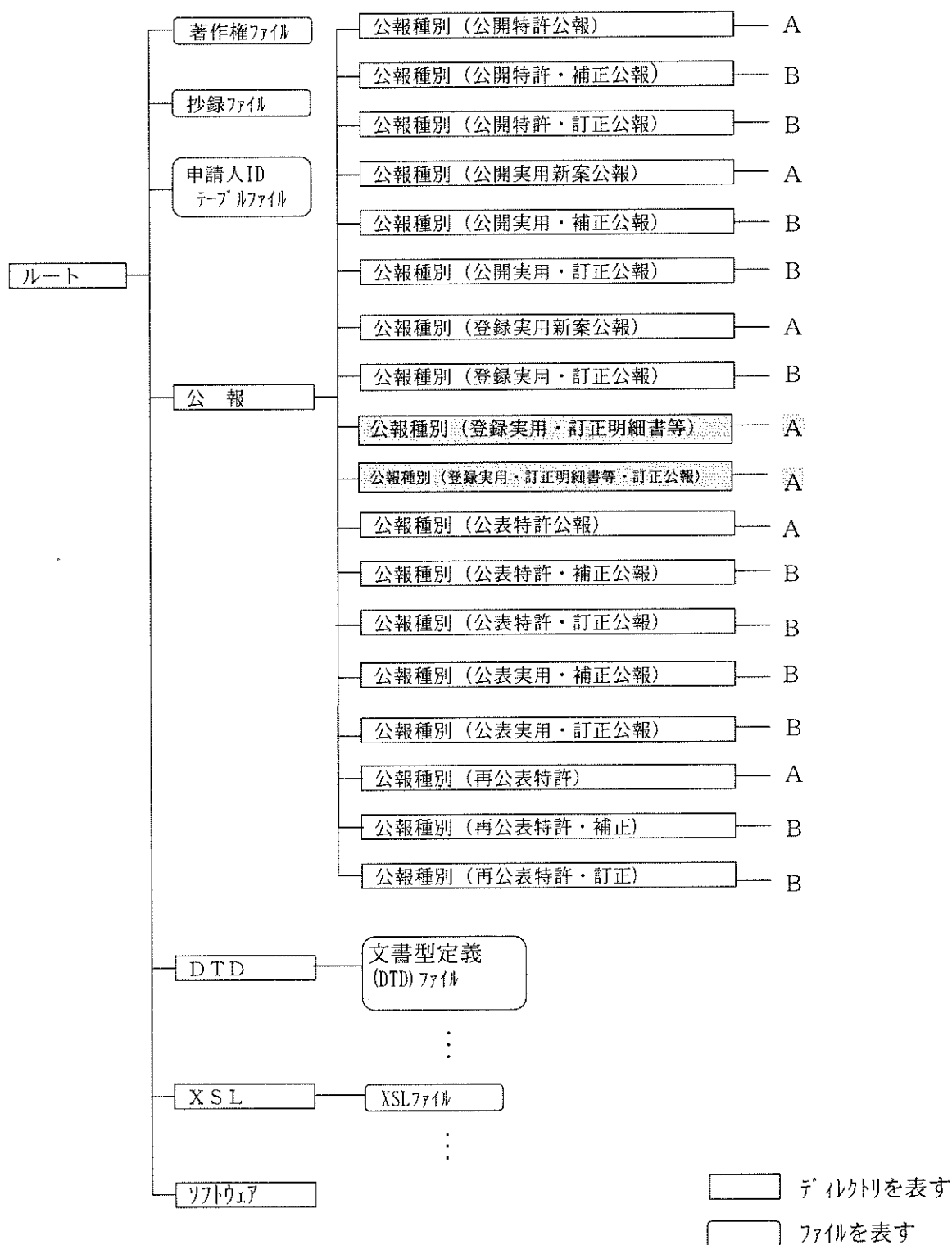
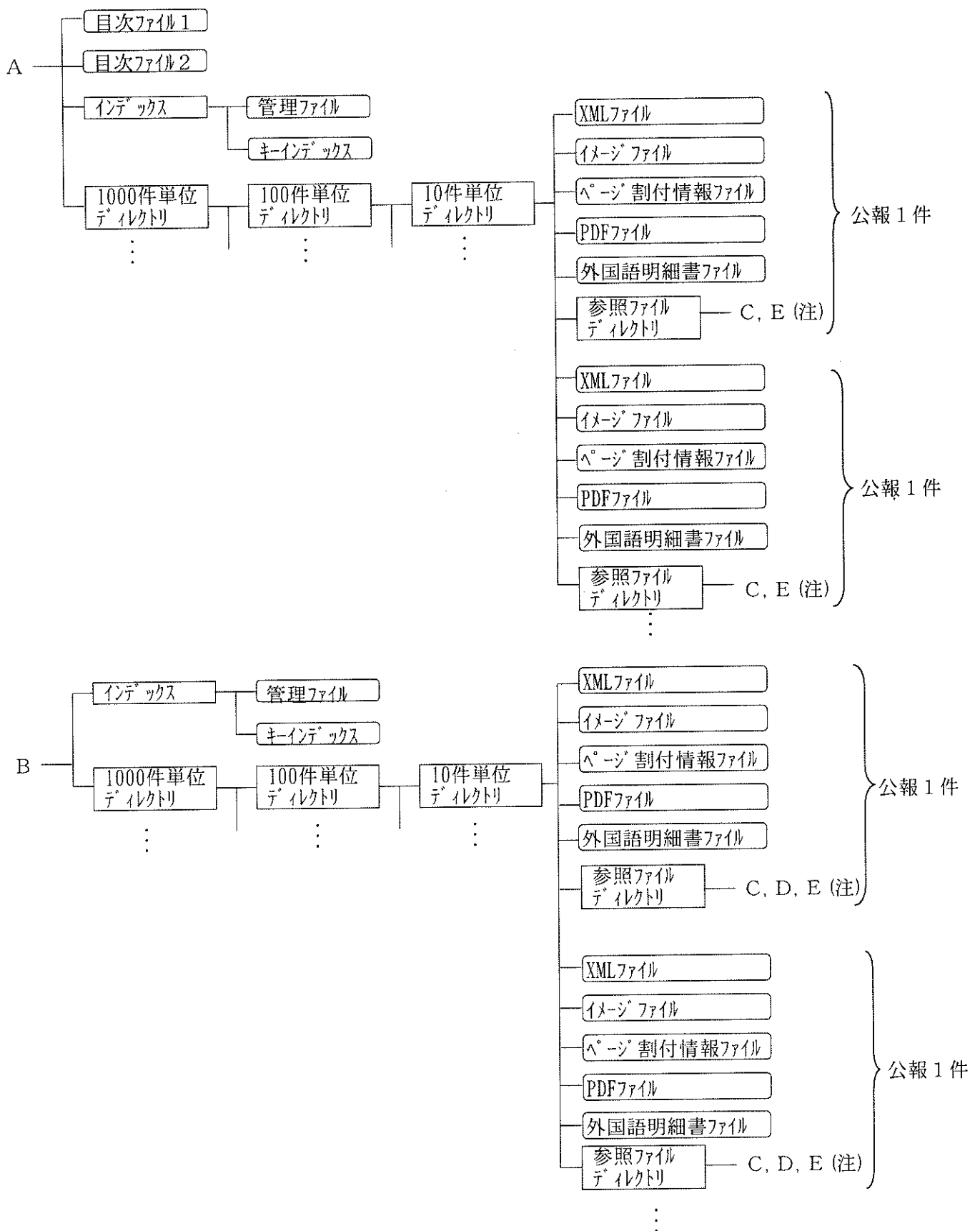
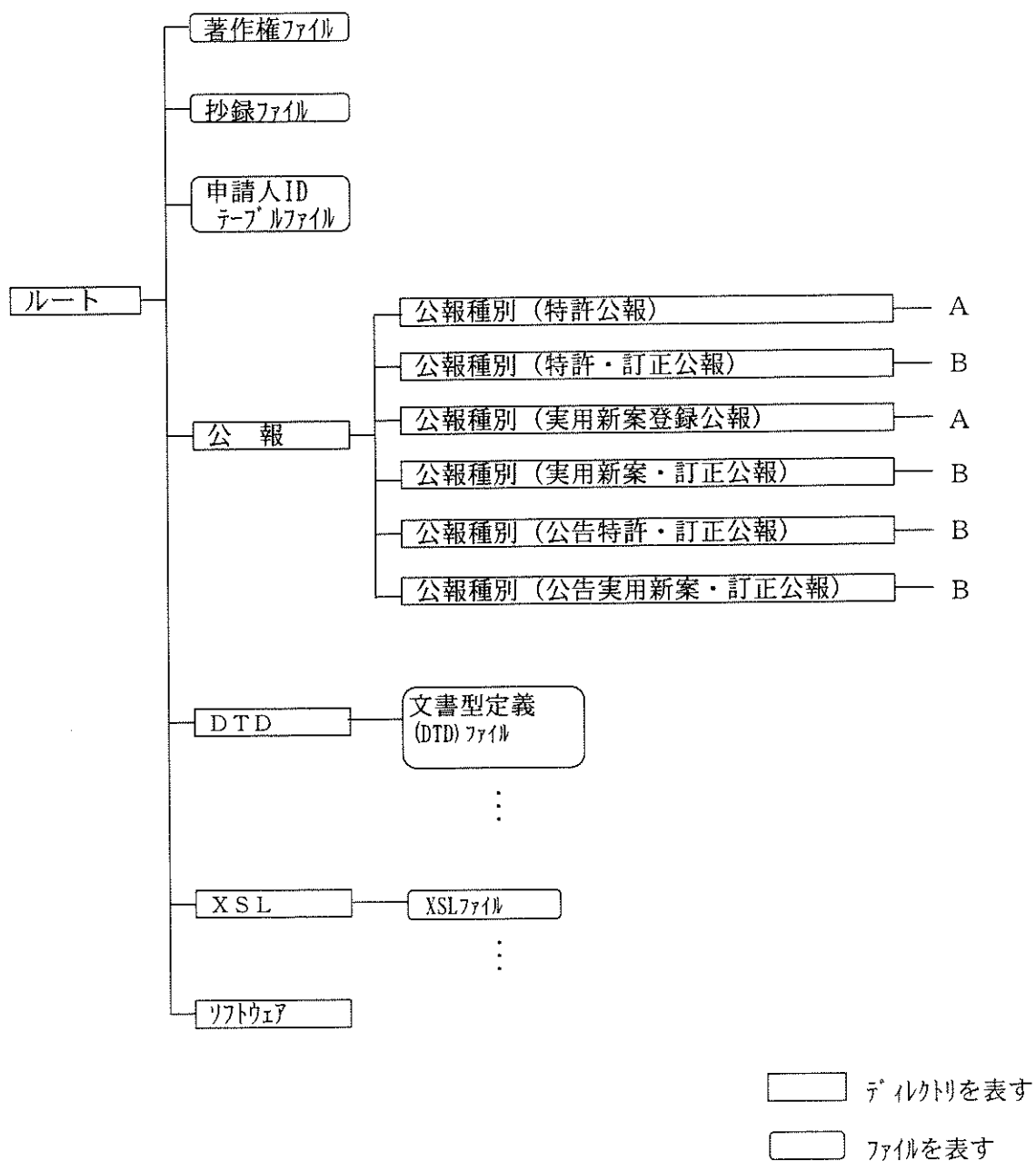


図3-1 公開・登録実用・公表公報・再公表のファイル構成 (2/2)



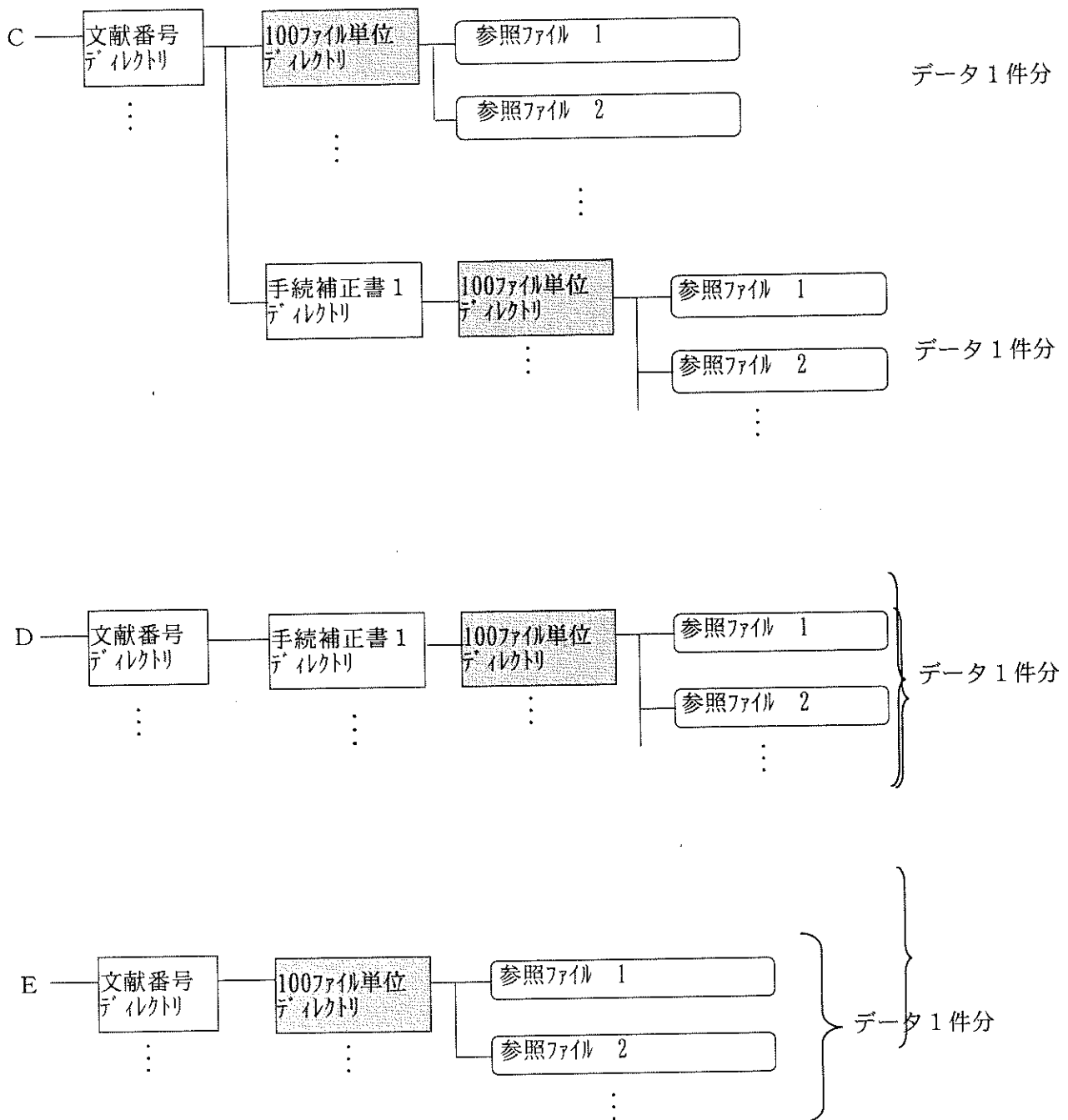
(注) 参照ファイルディレクトリの階層構造は図3-3を参照

図3-2 特許公報のファイル構成



(注1) A Bの構成は図3-1と同じ

図3-3 参照ファイルの構成



(注) 公開・登録実用新案・登録実用(訂正明細書等の掲載)・公表公報・再公表及び
 その訂正公報においては“C”を参照
 ただし、補正書に参照ファイルがない場合は“E”に同じ。また、本体に参照ファイル
 がなく、補正書で参照ファイルが追加された場合は“D”に同じ。
 上記の補正公報においては“D”を参照
 特許公報及びその訂正公報、公告の訂正公報においては“E”を参照

4. 各ディレクトリ及びファイルの名称と概要

『3. ファイル構成』で示した、各ディレクトリ及びファイルの概要を以下に示す。

ディレクトリ名とファイル名を〔 〕内に示す。ディレクトリ名とファイル名は、すべて1バイトコードの英数字を使用する。

(1) 著作権ファイル〔COPYRIGHT〕

DVD-ROMの著作権について記録するファイル。

(2) 抄録ファイル〔ABSTRACT.csv〕

DVD-ROMのバージョン、DVD-ROMの発行日、DVD-ROMを一意に識別するボリューム番号、DVD-ROM発行当初からの一連番号、公報種別、文献番号の範囲、公報の件数等を記録するファイル。

(3) 申請人IDテーブルファイル〔IDTABLE.csv〕

申請人の名称と識別番号との対応を記録するファイル。DVD-ROMに出現する申請人だけを記録する。

(4) 文書型定義(DTD)ディレクトリ〔DTD〕

文書型定義(DTD)ファイルを記録するディレクトリ。

(5) 文書型定義(DTD)ファイル〔xxxxxxxxx.dtd〕

『TR X 0008-1999 XML 1. 0』に準拠した、文書型定義(DTD)を記録するファイル。公報種別毎に必要なとなるDTDファイルについては表4-1を参照。

(6) XSLディレクトリ〔XSL〕

XSLファイルを記録するディレクトリ。

(7) XSLファイル〔nnnnnnnnnnn.xsl〕

XMLファイルを表示するためのスタイルシートファイル。

公報種別毎に必要なとなるXSLファイルについては表4-1を参照。

(8) 公報ディレクトリ〔DOCUMENT〕

公報データを記録するディレクトリ。

(9) 公報種別ディレクトリ

公報の種別を示すディレクトリ。ディレクトリ名は公報の種別毎に異なる。公報種別とディレクトリ名の対応を表4-2に示す。記録する公報がある公報種別のみ存在する。

(10) 目次ファイル〔CONTENTS1.csv、CONTENTS2.csv〕

目次データを記録するファイル。公報種別が公開特許(実用新案)公報、登録実用新案公報、公表特許公報、再公表特許及び特許(実用新案登録)公報の場合に存在する。公報1件が1レコ

ードに相当し、欠号公報のレコードも記録する。

CONTENTS1.csvは複数の国際特許分類及び出願人情報を記録するが、CONTENTS2.csvでは先頭の情報のみを記録する。

(11) インデックスディレクトリ〔INDEX〕

検索用のインデックスを記録するディレクトリ。

(12) 管理ファイル〔CONTROL〕

キーインデックスファイルの情報を管理するファイル。インデックスディレクトリ下に存在する。

(13) キーインデックスファイル〔KEYINDEX〕

検索時に使用するインデックスファイル。インデックスディレクトリ下に存在する。

(14) 1 0 0 0 件単位ディレクトリ

公報1 0 0 0 件毎に存在するディレクトリ。下位ディレクトリに存在し得る公報の文献識別番号の内、最も小さい番号をディレクトリ名とする。このため、ディレクトリ名の下3桁は、0 0 1とする。

文献識別番号のフォーマットは以下のとおりとする。

《公開公報・公表公報・再公表、公告公報（訂正）の場合》

文 献 識 別 番 号	
西暦4桁	公開・公表・国際公開・公告番号の下6桁
—— 4 桁 ——	—— 6 桁 ——

《登録実用公報・特許公報の場合》

文 献 識 別 番 号	
特許番号または実用新案登録番号	
—— 1 0 桁 ——	

〔例〕 ディレクトリ名“0002500001”の最下層には、文献識別番号 0002500001 から0002501000の公報を記録する。

同様に、ディレクトリ名“0002501001”の最下層には、文献識別番号 0002501001 から0002502000 の公報を記録する。

(15) 1 0 0 件単位ディレクトリ

公報1 0 0 件毎に存在するディレクトリ。下位ディレクトリに存在し得る公報の文献識別番号（(14)参照）の内、最も小さい番号をディレクトリ名とする。このため、ディレクトリ名の下2桁は、0 1とする。

[例] ディレクトリ名“0002500001”の最下層には、文献識別番号 0002500001 から 0002500100の公報を記録する。
同様に、ディレクトリ名“0002500101”の最下層には、文献識別番号 0002500101 から0002500200 の公報を記録する。

(16) 10件単位ディレクトリ

公報10件毎に存在するディレクトリ。本ディレクトリ下に存在し得る公報の文献識別番号（(12) 参照）の内、最も小さい番号をディレクトリ名とする。このため、ディレクトリ名の下1桁は、1とする。

[例] ディレクトリ名“0002500001”の下層には、文献識別番号 0002500001 から 0002500010の公報を記録する。
同様に、ディレクトリ名“0002500011”の下層には、文献識別番号 0002500011 から0002500020の 公報を記録する。

(17) XMLファイル [nnnnnnnnnn.xml]

公報1件分の文字データを記録するファイル。欠号公報のXMLファイルは存在しない。ファイル名の内“nnnnnnnnnn”は文献識別番号（(14) 参照）と一致する。

(18) イメージファイル [nnnnnnnnnn.tif]

公報1件分のイメージデータを記録するファイル。欠号公報のイメージファイルは存在しない。ファイル名の内“nnnnnnnnnn”は文献識別番号（(14) 参照）と一致する。

(19) ページ割付情報ファイル [nnnnnnnnnn.pos]

公報1件分の位置情報を記録するファイル。欠号公報のページ割付情報ファイルは存在しない。ファイル名の内“nnnnnnnnnn”は文献識別番号（(14) 参照）と一致する。

(20) PDFファイル [nnnnnnnnnn.pdf]

公報1件分のレイアウトを表示するファイル。欠号公報のPDFファイルは存在しない。ファイル名の内“nnnnnnnnnn”は文献識別番号（(14) 参照）と一致する。

(21) 外国語明細書ファイル [nnnnnnnnnnnnnnnnnnnn.pdf]

1公報に関連する外国語明細書のファイル。公開特許公報の場合のみ存在する。外国語明細書のファイルのうち、PDFファイルのみを対象とする。

ファイル名の内“nnnnnnnnnn”は文献識別番号（(14) 参照）と一致する。
“nnnnnnnn”は000001からの通番である。

(22) 文献番号ディレクトリ（参照ファイルディレクトリ） [nnnnnnnnnn]

1公報に関連する参照ファイルが存在するディレクトリ。ディレクトリ名の“nnnnnnnnnn”は文献識別番号（(14) 参照）と一致する。

- “mmmmmm”は000001からの通番である。

同様に、ディレクトリ名“0002500001000101”の下層には、ファイル名0002500001000101から0002500001000200の参照ファイルを記録する。

- 手続補正書を示すディレクトリ。ディレクトリ名の内“nnnnn”は、5桁の数字とする。

- “mmmmmm”は000001からの通番である。

(注) APPファイル(ST. 25)、PDFファイル、XMLファイル、TIFFファイル又はJPEGファイル等が参照ファイルとなる。

- 特許庁提供の汎用ソフトウェアを収納するディレクトリ。

[例] 文献識別番号 0002500001 から 0002503000 までの 3,000件の特許公報が記録される場合の、1,000件単位のディレクトリ、100件単位のディレクトリ、10件単位のディレクトリ、XMLファイル、イメージファイル、ページ割付情報ファイル、PDFファイル、参照ファイルの関係を図4-1に示す。

表4-1 公報種別とDTDファイル、XSLファイルとの関係 (1/2)

NO	公報種別	DTD	XSL
1	全公報種別共通	wipo.ent mathml2.dtd soextblx.dtd	application-body.xsl
		sequence-list.dtd	sequence-list.xsl
		—	gat-JS-com.xsl
		—	gat-com.xsl
2	公開特許公報 公開実用新案公報	gat-a.dtd gat-a-com.dtd	gat-a.xsl gat-a-com.xsl

表4-1 公報種別とDTDファイル、XSLファイルとの関係 (2/2)

NO	公報種別	DTD	XSL
3	公開特許公報 (補正) 公開実用新案公報 (補正)	gat-a5.dtd gat-a-com.dtd	gat-a5.xsl gat-a-com.xsl
4	公開特許公報 (訂正) 公開実用新案公報 (訂正)	gat-a6.dtd gat-a-com.dtd	gat-a6.xsl gat-a-com.xsl
5	登録実用新案公報	gat-u9.dtd gat-u-com.dtd	gat-u9.xsl gat-u-com.xsl
6	登録実用新案公報 (訂正)	gat-uc.dtd gat-u-com.dtd	gat-uc.xsl gat-u-com.xsl
7	登録実用新案・訂正明細書等	gat-u7.dtd gat-u7-com.dtd	gat-u7.xsl gat-u7-com.xsl
8	登録実用新案・訂正明細書等 (訂正)	gat-ub.dtd gat-u7-com.dtd	gat-ub.xsl gat-u7-com.xsl
9	公表特許公報	gat-t.dtd gat-t-com.dtd	gat-t.xsl gat-t-com.xsl
10	公表特許公報 (補正) 公表実用新案公報 (補正)	gat-t5.dtd gat-t-com.dtd	gat-t5.xsl gat-t-com.xsl
11	公表特許公報 (訂正) 公表実用新案公報 (訂正)	gat-t6.dtd gat-t-com.dtd	gat-t6.xsl gat-t-com.xsl
12	再公表特許	gat-s.dtd gat-s-com.dtd	gat-s.xsl gat-s-com.xsl
13	再公表特許 (補正)	gat-s5.dtd gat-s-com.dtd	gat-s5.xsl gat-s-com.xsl
14	再公表特許 (訂正)	gat-s6.dtd gat-s-com.dtd	gat-s6.xsl gat-s-com.xsl
15	特許公報 実用新案登録公報	gat-b9.dtd gat-b-com.dtd	gat-b9.xsl gat-b-com.xsl
16	特許公報 (訂正) 実用新案登録公報 (訂正)	gat-bc.dtd gat-b-com.dtd	gat-bc.xsl gat-b-com.xsl
17	公告特許公報 (訂正) 公告実用新案公報 (訂正)	gat-b6.dtd	gat-b6.xsl

図4-1 文献識別番号 0002500001 から 0002503000 までの特許公報の例

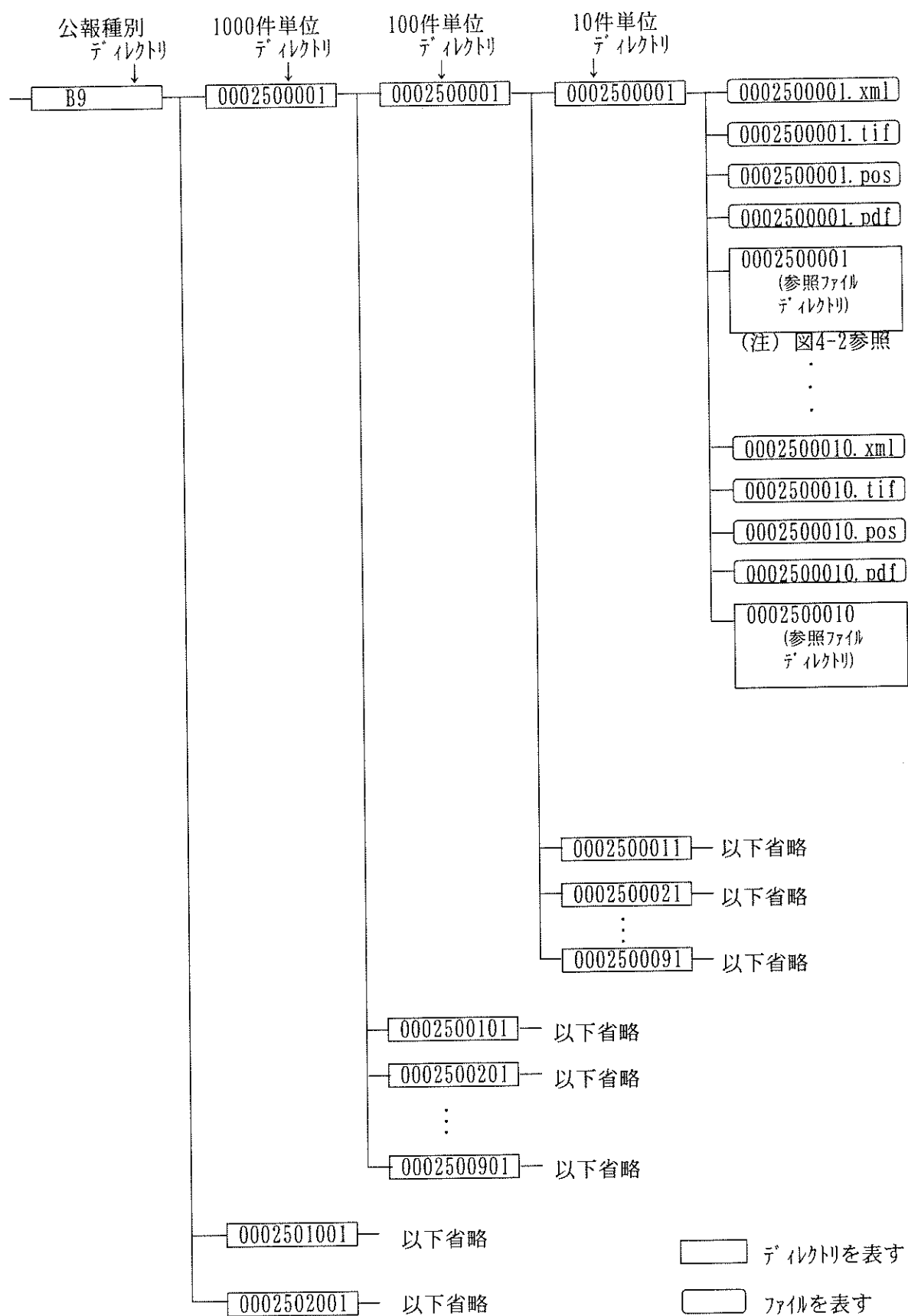


図4-2 参照ファイルディレクトリ構成の例

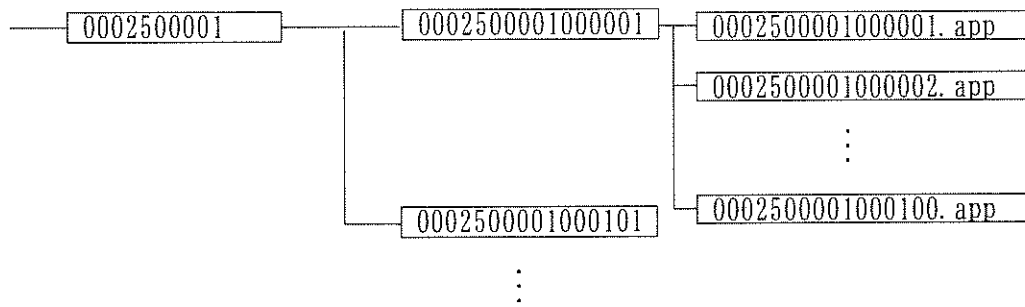


表4-2 公報種別とディレクトリ名との対応

公 報 種 別 (日 本 語 名 称)		公報種別	ディレクトリ名
公 開 公 報	《公開特許公報関連》		
	公開特許公報	A	A
	補正の掲載（公開特許公報）（注1）	A5	A5
	訂正（公開特許公報）	A6	A6
	《公開実用新案公報関連》		
	公開実用新案公報	U	U
	補正の掲載（公開実用新案公報）（注2）	U5	U5
	訂正（公開実用新案公報）	U6	U6
新 登 録 実 用 公 報	《登録実用新案公報関連》		
	登録実用新案公報	U	U9
	訂正（登録実用新案公報）	U6	UC
	訂正明細書等の掲載（注5）	U7	U7
	訂正（訂正明細書等の掲載）	U6	UB
公 表 公 報	《公表特許公報関連》		
	公表特許公報	A	T
	補正の掲載（公表特許公報）（注3）	A5	T5
	訂正（公表特許公報）	A6	T6
	《公表実用新案公報関連》（注4）		
	補正の掲載（公表実用新案公報）（注3）	U5	TA
	訂正（公表実用新案公報）	U6	TC
再 公 表	《再公表特許関連》（注4）		
	再公表特許	A1	S
	補正の掲載（再公表特許）（注3）	A5	S5
	訂正（再公表特許）	A6	S6
公 告 公 報	《公告特許公報関連》		
	訂正（公告特許公報）	B6	B6
	《公告実用新案公報関連》		
	訂正（公告実用新案公報）	Y6	Y6
特 許 公 報	《特許公報関連》		
	特許公報	B2, B1	B9
	訂正（特許公報）	B6	BC
	《実用新案登録公報関連》		
	実用新案登録公報	Y2, Y1	Y9
	訂正（実用新案登録公報）	Y6	YC

備考：“補正の掲載”は、本仕様中で“補正公報”と称することがある。

“訂正”は、本仕様中で“訂正公報”と称することがある。

（注1）特許法第17条の2の規定による補正の掲載。

（注2）旧実用新案法第55条第2項において準用する特許法第17条の2の規定による補正の掲載。

(注3) 特許法第17条第1項または特許法第17条の2の規定による補正の掲載。

(注4) 公表実用新案公報、再公表実用、補正の掲載（再公表実用関係）、訂正（再公表実用関係）は2000年以降発行されない。

(注5) 実用新案法第14条の2の規定による訂正明細書等の掲載。

5. ファイル形式

DVD-ROM内のファイルは、テキストファイル形式（CSVファイル形式含む）またはバイナリファイル形式のいずれかのファイル形式とする。

5.1 テキストファイル形式

ファイル内のデータを、『6. 文字コード』で定めるコードデータだけで構成するファイル形式をいう。

著作権ファイル、抄録ファイル、申請人IDテーブルファイル、目次ファイル、XMLファイル、XSLファイル、文書型定義（DTD）ファイル、参照ファイルは、テキストファイル形式である。

5.2 バイナリファイル形式

ファイル内のデータを、『6. 文字コード』で定めるコードデータと、バイナリデータで構成するファイル形式をいう。

バイナリデータの記録順序は、最下位バイト先頭形式とする。すなわち、16ビット数の数値 $(wxyz)_{16}$ は2バイト欄に $(yzwx)_{16}$ と記録し、32ビット数の数値 $(stuvwxyz)_{16}$ は4バイト欄に $(yzwxuvst)_{16}$ と記録する。

[例]

- ・10進数4660 $((1234)_{16})$ は、 $(3412)_{16}$ と記録する。
- ・10進数305419896 $((12345678)_{16})$ は、 $(78563412)_{16}$ と記録する。

管理ファイル、キーインデックスファイル、イメージファイル、ページ割付情報ファイル、PDFファイルは、バイナリファイル形式である。

（注）参照ファイルに関しては、テキストファイル形式、バイナリファイル形式の両方の形式が存在する。

6. 文字コード

6.1 文字コード

図形文字は、8単位コード系とする。

(1) 1バイトコード

『JIS X 0201-1976 7ビット及び8ビットの情報交換用符号化文字集合』のローマ文字用図形文字集合（JIS X 0201-1976 表2）をG0集合に指示し、列2～7へ呼び出したものを使用する。

(2) 2バイトコード

『JIS X 0208-1997 7ビット及び8ビットの2バイト情報交換用符号化漢字集合』をG1集合に指示し、列10～15へ呼び出したもの（JIS X 0208-1990 の図形文字符号の各バイトの8ビット目を“1”にしたもの）を使用する。

(注1) 2バイトコードの間隔（スペース）は用いず、1バイトコードの間隔（スペース）を使用する。

(注2) 外字は使用しない。外字が使用された部分に対しては、置き換え文字が使用される。置き換え文字以外は黒ベタ（■）となる。

置き換え文字は、“▲”と“▼”の間に置き換える文字を置くことにより表現する。

(注3) 旧Xフォーマットによる手続分の文字変形制御コードを利用した半角文字表記の2バイト文字コードについては、一律に制御コードを除外して全角文字表記の2バイト文字コードで収録から、対応する1バイト文字コードに変換して収録へ変更する（片仮名及び仮名記号は、全角文字表記の2バイト文字コードのまま収録する。）。

表6.1-1 文字コード

名 称	記 号	符号化表現
黒ベタ	■	(A 2 A 3) ₁₆
置き換え文字開始	▲	(A 2 A 5) ₁₆
置き換え文字終了	▼	(A 2 A 7) ₁₆

6.2 制御文字コード

復帰（CR）、改行（LF）を用いる。

表6.2-1 制御文字コード

	記 号	
復帰	CR	(0 D) ₁₆
改行	LF	(0 A) ₁₆

第Ⅱ編

各ファイルの詳細

MEMO

1. 著作権ファイル

(1) 内容

DVD-ROMの著作権を記録する。

(2) ファイルフォーマット

テキストファイル形式とする。フォーマットを表1-1に、各項目の説明を以下に示す。
文字コードは1バイトコードを使用する。

No. 1 著作権

文字列“Copyright△(C)△JPO△”を記録する。

(注) “△”はスペースを示す。

No. 2 DVD-ROMの発行年

DVD-ROMの発行年を4桁の西暦で記録する。

表1-1 著作権ファイルのフォーマット

No	意 味	長さ (バイト)	データ タイプ	内 容 例
1	著作権	18	文字	Copyright (C) JPO
2	DVD-ROMの発行年	4	文字	2005

2. 抄録ファイル

(1) 内容

抄録ファイルには以下の項目を記録する。

- ① DVD-ROMのバージョン
- ② 発行日
- ③ DVD-ROMボリューム番号
- ④ DVD-ROM発行当初からの一連番号
- ⑤ DVD-ROMに格納されている公報の種別
- ⑥ 文献番号の範囲(⑤の公報毎)
- ⑦ 公報の件数(⑤の公報毎)

(2) ファイルフォーマット

制御文字CR・LFをレコードデリミタとするテキストファイル(CSV)形式とする。

第1レコードは固定長で、DVD-ROMのバージョン、発行日、DVD-ROMボリューム番号及びDVD-ROM発行からの一連番号等を記録する。第2レコード以降も固定長で、DVD-ROMに記録する公報種別分存在し、各レコードには公報種別、文献番号の範囲、公報の件数等を記録する。

すなわち、公開特許公報、公開実用新案公報及び登録実用新案公報を記録してあるDVD-ROMの場合、抄録ファイルには4レコード存在する。

(a) 第1レコードフォーマット

第1レコードのフォーマットを表2-1に、各項目の説明を以下に示す。特に明示していない限り、文字コードは1バイトコードを使用する。

No.1 DVD-ROMバージョン

DVD-ROMのバージョン番号を2桁で記録する。

《公開・登録実用・公表公報・再公表の場合》バージョン番号は“20”とする。

《特許公報の場合》バージョン番号は“20”とする。

No.2 区切り文字(カンマ)

項目を区切る“,”を記録する。

No.3 発行日

DVD-ROMの発行日を次のフォーマットで記録する。

項目番号	①	②	③	④	⑤	④	⑥
長さ	2	2	6	1	2	1	2
内容例	平	17	(2005)	.	07	.	01

① 元号：元号の先頭1文字を記録する。

② 和暦年：和暦年を2桁で記録する。

③ 西暦年：西暦年を4桁で、括弧で括って記録する。

④ デリミタ：ピリオド“.”を記録する。

⑤ 月：月を2桁で記録する。

⑥ 日：日を2桁で記録する。

①は2バイトコード、その他は1バイトコードとする。

No. 4 DVD-ROMボリューム番号

DVD-ROMを一意に識別するボリューム番号を次のフォーマットで記録する。

項目番号	①	②	③	④	⑤	⑥
長 さ	2	2	2	6	1	3
内 容 例	登	平	17	(2005)	-	999

① DVD-ROM種別：

《公開・登録実用・公表公報・再公表の場合》 “未” を記録する。

《特許公報の場合》 “登” を記録する。

② 元号： 元号の先頭1文字を記録する。

③ 和暦年： 和暦年を2桁で記録する。

④ 西暦年： 西暦年を4桁で、括弧で括って記録する。

⑤ デリミタ： ハイフン“-”を記録する。

⑥ 年間の一連番号： DVD-ROMの年間の一連番号を001から始まる3桁で記録する。（公開・登録実用・公表公報・再公表の場合と特許公報の場合でそれぞれの年間の一連番号を記録する）

①、②は2バイトコード、その他は1バイトコードとする。

No. 5 DVD-ROM発行からの一連番号

《公開・登録実用・公表公報・再公表の場合》

DVD-ROM公開・登録実用・公表公報・再公表に続く一連番号を5桁で記録する。

《特許公報の場合》

DVD-ROM特許公報に続く一連番号を5桁で記録する。

No. 6 レコード・デリミタ

制御文字CR・LFを用いる。

表2-1 抄録ファイル・第1レコードフォーマット

No	意 味	長さ (バイト)	データ タイプ	内 容 例
1	DVD-ROMバージョン	2	文字	20
2	区切り文字（カンマ）	1	文字	“,”
3	発行日	16	文字	平17(2005).07.01
2	区切り文字（カンマ）	1	文字	“,”
4	DVD-ROMボリューム番号	16	文字	登平17(2005)-999
2	区切り文字（カンマ）	1	文字	“,”
5	DVD-ROM発行からの一連番号	5	文字	00001
6	レコード・デリミタ	2	文字	CR LF

(b) 第2レコード以降のフォーマット

第2レコード以降のフォーマットを表2-2及び表2-3に、各項目の説明を以下に示す。特に明示していない限り、文字コードは1バイトコードを使用する。

No. 1 公報種別

公報種別の名称と、公報種別に対応するディレクトリ名を記録する。ディレクトリ名は公報種別名の後に、1バイトコードで、同じく1バイトコードの括弧で括って記録する。

ディレクトリ名が1文字の場合は、ディレクトリ名の後に1バイトコードのスペースを1文字分付けて記録する。

40バイト固定であり、40バイトに満たない場合は後ろに1バイトコードのスペースを埋める。

公報種別の名称とディレクトリ名との対応は、『第I編 表4-2 公報種別とディレクトリ名との対応』を参照の事。

No. 2 区切り文字 (カンマ)

項目を区切る“,”を記録する。

No. 3 文献番号の範囲

DVD-ROMに格納される公報(公報種別 (No. 1) に対応するもの)の文献番号の範囲を次のフォーマットで記録する。

《公開公報・公表公報・再公表の場合》

項目番号	①	②	③	④	⑤	②	⑥
長さ	4	1	6	2	4	1	6
内容例	2005	-	010001	~	2005	-	013500

① 西暦年： 開始西暦年を4桁で記録する。

② デリミタ： ハイフン“-”を記録する。

③ 文献番号の下6桁： 格納する公報の内、最小の文献番号の下6桁を記録する。

④ デリミタ： 範囲を示すデリミタ。2バイトコードの“~”を記録する。

⑤ 西暦年： 最終西暦年を4桁で記録する。

⑥ 文献番号の下6桁： 格納する公報の内、最大の文献番号の下6桁を記録する。

④は2バイトコード、その他は1バイトコードとする。

《登録実用新案公報・特許公報の場合》

項目番号	①	②	③	④
長さ	10	2	10	2
内容例	0002500001	~	0002503000	△△

(注) “△”はスペースを示す。

① 文献識別番号： 格納する公報の内、最小の文献識別番号を記録する。

② デリミタ： 範囲を示すデリミタ。2バイトコードの“~”を記録する。

③ 文献識別番号： 格納する公報の内、最大の文献識別番号を記録する。

④ デリミタ： スペース2個を記録する。

②は2バイトコード、その他は1バイトコードとする。

No. 4 公報の件数

DVD-ROMに格納される公報(公報種別 (No. 1) に対応するもの)の件数を5桁の数字で記録する。

No. 5 レコード・デリミタ

制御文字 C R・L Fを用いる。

表2-2 抄録ファイル・第2レコード以降のフォーマット
(公開公報・公表公報・再公表の場合)

No	意 味	長さ (バイト)	データ タイプ	内 容 例
1	公報種別 (ディレクトリ)	40	文字	公表特許公報 (T)
2	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“,”
3	文献番号の範囲	24	文字	2005-500001~2005-500240
2	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“,”
4	公報の件数	5	文字	00240
5	レコード・デリミタ	2	文字	CR LF

表2-3 抄録ファイル・第2レコード以降のフォーマット
(登録実用新案公報・特許公報の場合)

No	意 味	長さ (バイト)	データ タイプ	内 容 例
1	公報種別 (ディレクトリ)	40	文字	特許公報 (B9)
2	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“,”
3	文献番号の範囲	24	文字	0002500001~0002503000
2	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“,”
4	公報の件数	5	文字	03000
5	レコード・デリミタ	2	文字	CR LF

3. 申請人IDテーブルファイル

(1) 内容

申請人IDテーブルファイルには以下の項目を記録する。

- ① 出願人の名称
- ② 識別番号

(2) ファイルフォーマット

制御文字CR・LFをレコードデリミタとするテキストファイル(CSV)形式とする。

各レコードは可変長で、出願人の名称の数だけ存在する。また、各レコードは出願人の名称のコード順にソートする。

レコードフォーマットを表3-1に、各項目の説明を以下に示す。

No. 1 出願人の名称

出願人の名称を記録する。出願人の名称は、2バイトコードで記録する。

No. 2 区切り文字 (カンマ)

項目を区切る“,”を記録する。

No. 3 識別番号

9桁の数字を1バイトコードで記録する。

No. 4 レコード・デリミタ

制御文字CR・LFを用いる。

表3-1 申請人IDテーブルファイル・レコードフォーマット

No	意 味	長さ (バイト)	データ タイプ	内 容 例
1	出願人の名称	V	文字	A B C 株式会社
2	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“,”
3	識別番号	9	文字	090000234
4	レコード・デリミタ	2	文字	CR LF

(注) No. 1の長さの欄の“V”は可変長であることを示す。

4. インデックスファイル

4.1 検索キー項目

(1) 公報種別と検索キー項目との対応

公報種別と検索キー項目との対応を表4.1-1に示す。

表 4.1-1 公報種別と検索キー項目との対応 (1/2)

No	検 索 キ ー 項 目		公 開 公 報			登録実用			公表公報			再 公 表			
	名 称	略 称	実用	特許	補正	訂正	実登録	明訂細正	訂正	特許	補正	訂正	特許	補正	訂正
1	出願番号	AN	○				○			○			○	○	○
2	国際出願番号	ANI					○			○			○		
4	公開番号	PN	○	○	○										
5	公表番号	PN								○	○	○			
7	国際公開番号	PNI					○			○			○		
10	実用新案登録番号	RN					●	○	○						
11	出願日	AD	○				○			○					
12	公開日	PD	○												
13	公表日	PD								○					
16	登録公報発行日	PD					○								
17	国際出願日	PAD											○		
18	国際公開日	PDI					○			○			○		
19	登録日	RD					○								
20	優先権主張国・番号	PR	○				○			○			○		
21	優先権主張日	PRD	○				○			○			○		
22	指定国	DS								○			○		
23	IPC・展開記号	IC	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
24	FI	FI	○				○			○			○		
25	ファセット	ICF	○				○			○			○		
26	発明者又は考案者	IN	○				○			○			○		
27	出願人	PA	○							○			○		
28	出願人の識別番号	PAC	○							○			○		
31	実用新案権者	AS					○								
32	実用新案権者識別番号	ASC					○								
33	代理人	AT	○				○			○			○		
34	代理人の識別番号	ATC	○				○			○			○		
35	発明・考案の名称語句	TI	○				○			○			○		
36	要約の語句	AB	○				○			○			○		

表 4.1-1 公報種別と検索キー項目との対応 (2/2)

No	検 索 キ ー 項 目		特 許		実 用		公 告
	名 称	略 称	特 許	訂 正	実 登	訂 正	訂 正
1	出願番号	AN	○		○		
2	国際出願番号	ANI	○		○		
3	審判番号	TN	○		○		
6	公開番号又は公表番号	PN	○		○		
7	国際公開番号	PNI	○		○		
8	公告番号	PNE					○
9	特許番号	RN	●	○			
10	実用新案登録番号	RN			●	○	
11	出願日	AD	○		○		
14	公開日又は公表日	PD	○		○		
15	特許公報発行日	PDP	○				
16	登録公報発行日	PDU			○		
18	国際公開日	PDI	○		○		
19	登録日	RD	○		○		
20	優先権主張国・番号	PR	○		○		
21	優先権主張日	PRD	○		○		
23	IPC・展開記号	IC	○	○	○	○	○
24	FI	FI	○		○		
25	ファセット	ICF	○		○		
26	発明者又は考案者	IN	○		○		
29	特許権者	AS	○				
30	特許権者識別番号	ASC	○				
31	実用新案権者	AS			○		
32	実用新案権者識別番号	ASC			○		
33	代理人	AT	○		○		
34	代理人の識別番号	ATC	○		○		
35	発明・考案の名称語句	TI	○		○		

(注1) ○及び●印はキー項目であることを示す。 ●印は欠号となった番号も含む。

(注2) No. 11の出願日は本件の出願日とする。

(注3) 表中のNo. は、表4.1-2のNo. と対応する。

(2) 各キーのフォーマット

各キーのフォーマットを表4.1-2に示す。ここで示すフォーマットは、インデックスファイルに記録する形式を示しており、利用者が検索時に入力する形式は規定していない。

表4.1-2 検索キーのフォーマット (1/5)

表4.1-2 検索キーのフォーマット

No	検索キー項目 の名称	長さ (バイト)	データ タイプ	公報 件数	フォーマット (上段：項目名 下段：長さ)						
1	出願番号	12	文字	1	<table border="1"> <tr> <td>①</td><td>②</td><td>③</td></tr> <tr> <td>2</td><td>4</td><td>6</td></tr> </table> ① “00” 固定 ②西暦年4桁 ③一連番号	①	②	③	2	4	6
①	②	③									
2	4	6									
2	国際出願番号	12	文字	1	<table border="1"> <tr> <td>①</td><td>②</td><td>③</td></tr> <tr> <td>2</td><td>4</td><td>6</td></tr> </table> ①国コード (AA～ZZ) ②西暦年4桁 ③一連番号	①	②	③	2	4	6
①	②	③									
2	4	6									
3	審判番号	12	文字	1	<table border="1"> <tr> <td>①</td><td>②</td><td>③</td></tr> <tr> <td>2</td><td>4</td><td>6</td></tr> </table> ① “00” 固定 ②西暦年4桁 ③一連番号	①	②	③	2	4	6
①	②	③									
2	4	6									
4	公開番号	12	文字	1	同上 ※ 一連番号：000001番から始まる						
5	公表番号	12	文字	1	同上 ※ 一連番号：500001番から始まる						
6	公開番号又は 公表番号	12	文字	1	同上 ※ 一連番号：公開番号は000001番から始まる 公表番号は500001番から始まる						
7	国際公開番号	12	文字	1	<table border="1"> <tr> <td>①</td><td>②</td><td>③</td></tr> <tr> <td>2</td><td>4</td><td>6</td></tr> </table> ① “WO” を記録する ②西暦年4桁 ③一連番号	①	②	③	2	4	6
①	②	③									
2	4	6									

表4.1-2 検索キーのフォーマット (2/5)

No	検索キー項目 の名称	長さ (バイト)	データ タイプ	公報 件数	フォーマット (上段：項目名 下段：長さ)						
8	公告番号	12	文字	1	<table><tr><td>①</td><td>②</td><td>③</td></tr><tr><td>2</td><td>4</td><td>6</td></tr></table> ① “00” 固定 ②西暦年 4 桁 ③一連番号	①	②	③	2	4	6
①	②	③									
2	4	6									
9	特許番号	12	文字	1	<table><tr><td>①</td></tr><tr><td>12</td></tr></table> ①一連番号 ※ 一連番号： 000002500001番から始まる	①	12				
①											
12											
10	実用新案登録 番号	12	文字	1	同上 ※ 一連番号： 登録実用は000003000001番から始まる 実用登録は000002500001番から始まる						
11	出願日	8	文字	N	<table><tr><td>①</td><td>②</td><td>③</td></tr><tr><td>4</td><td>2</td><td>2</td></tr></table> ①西暦年 4 桁 ②月 ③日	①	②	③	4	2	2
①	②	③									
4	2	2									
12	公開日	8	文字	N	同上						
13	公表日	8	文字	N	同上						
14	公開日又は 公表日	8	文字	N	同上						
15	特許公報 発行日	8	文字	N	同上						
16	登録公報 発行日	8	文字	N	同上						
17	国際出願日	8	文字	N	同上						
18	国際公開日	8	文字	N	同上						
19	登録日	8	文字	N	同上						
20	優先権主張国 ・番号	22	文字	N	<table><tr><td>①</td><td>②</td></tr><tr><td>2</td><td>20</td></tr></table> ①国コード（AA～ZZ） ②一連番号（英数字及び記号を含む）	①	②	2	20		
①	②										
2	20										

表4.1-2 検索キーのフォーマット (3/5)

表4.1-2 検索キー項目のフォーマット (単位:バイト)

No	検索キー項目 の名称	長さ (バイト)	データ タイプ	公報 件数	フォーマット (上段:項目名 下段:長さ)																												
21	優先権主張日	8	文字	N	<table border="1"> <tr> <td>①</td><td>②</td><td>③</td></tr> <tr> <td>4</td><td>2</td><td>2</td></tr> </table> ①西暦年4桁 ②月 ③日	①	②	③	4	2	2																						
①	②	③																															
4	2	2																															
22	指定国	3	文字	N	<table border="1"> <tr> <td>①</td></tr> <tr> <td>3</td></tr> </table> ①国コード (AA△～ZZZ)	①	3																										
①																																	
3																																	
23	IPC・ 展開記号	18	文字	N	<table border="1"> <tr> <td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td><td>⑤</td><td>⑥</td><td>⑦</td><td>⑧</td><td>⑨</td></tr> <tr> <td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td><td>3</td><td>1</td><td>5</td><td>3</td><td>1</td></tr> </table> ①IPCの版 (7) ②セクション (0、A～H、X) ③クラス (△△、00～99、X△) ④サブクラス (△、0、A～Z) ⑤メイングループ (△△△、△△0～999、X△△) ⑥セパレータ (△、:、/) ⑦サブグループ (△△△△△、00X△△、00△△△～99999) ⑧展開記号 (△△△、000～999) ⑨情報区分記号 (F、U、S、I) ※ ⑨の情報区分記号は以下の基準で付与する。 <table border="1"> <tr> <td rowspan="3">分類記号 (セパレータ: “/”)</td><td>第1分類</td><td>F</td></tr> <tr> <td>第1分類以外の発明情報 (“//” の前)</td><td>U</td></tr> <tr> <td>付加情報 (“//” の後)</td><td>S</td></tr> <tr> <td colspan="2">インデキシングコード (セパレータ: “:”)</td><td>I</td></tr> </table>	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	1	1	2	1	3	1	5	3	1	分類記号 (セパレータ: “/”)	第1分類	F	第1分類以外の発明情報 (“//” の前)	U	付加情報 (“//” の後)	S	インデキシングコード (セパレータ: “:”)		I
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨																									
1	1	2	1	3	1	5	3	1																									
分類記号 (セパレータ: “/”)	第1分類	F																															
	第1分類以外の発明情報 (“//” の前)	U																															
	付加情報 (“//” の後)	S																															
インデキシングコード (セパレータ: “:”)		I																															

表4.1-2 検索キーのフォーマット (4/5)

No	検索キー項目 の名称	長さ (バイト)	データ タイプ	公報 件数	フォーマット (上段：項目名 下段：長さ)																
24	F I	17	文字	N	<table><tr><td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td><td>⑤</td><td>⑥</td><td>⑦</td><td>⑧</td></tr><tr><td>1</td><td>2</td><td>1</td><td>3</td><td>1</td><td>5</td><td>3</td><td>1</td></tr></table> ①セクション (△、0、A～H、X) ②クラス (△△、00～99、X△) ③サブクラス (△、0、A～Z) ④メイングループ (△△△、△△0～999、X△△) ⑤セパレータ (△、:、/) ⑥サブグループ (△△△△△、00X△△、00△△△～99999) ⑦展開記号 (△△△、000～999) ⑧分冊識別記号 (△、A～Z)	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	1	2	1	3	1	5	3	1
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧														
1	2	1	3	1	5	3	1														
25	ファセット	4	文字	N	<table><tr><td>①</td><td>②</td></tr><tr><td>3</td><td>1</td></tr></table> ①ファセット分類記号 (AAA～ZZZ) ②情報区分記号 (F、U、S) ※②の情報区分記号は以下の基準で付与する。 <table><tr><td>第1分類</td><td>F</td></tr><tr><td>第1分類以外の発明情報 (“//” の前)</td><td>U</td></tr><tr><td>付加情報 (“//” の後)</td><td>S</td></tr></table>	①	②	3	1	第1分類	F	第1分類以外の発明情報 (“//” の前)	U	付加情報 (“//” の後)	S						
①	②																				
3	1																				
第1分類	F																				
第1分類以外の発明情報 (“//” の前)	U																				
付加情報 (“//” の後)	S																				
26	発明者又は 考案者	V	文字	N	<table><tr><td>①</td></tr><tr><td>V</td></tr></table> ①氏名 (2バイトコード)	①	V														
①																					
V																					
27	出願人	V	文字	N	<table><tr><td>①</td></tr><tr><td>V</td></tr></table> ①氏名または名称 (2バイトコード)	①	V														
①																					
V																					
28	出願人の識別 番号	9	文字	N	<table><tr><td>①</td></tr><tr><td>9</td></tr></table> ①識別番号 (000000000 ～ 999999999)	①	9														
①																					
9																					

表4.1-2 検索キーのフォーマット (5/5)

No	検索キー項目 の名称	長さ (バイト)	データ タイプ	公報 件数	フォーマット (上段：項目名 下段：長さ)
29	特許権者	V	文字	N	① V ①氏名または名称 (2 バイトコード)
30	特許権者識別 番号	9	文字	N	① 9 ①識別番号 (0000000000 ~ 999999999)
31	実用新案権者	V	文字	N	① V ①氏名または名称 (2 バイトコード)
32	実用新案権者 識別番号	9	文字	N	① 9 ①識別番号 (0000000000 ~ 999999999)
33	代理人	V	文字	N	① V ①氏名または名称 (2 バイトコード)
34	代理人の識別 番号	9	文字	N	① 9 ①識別番号 (0000000000 ~ 999999999)
35	発明・考案の 名称語句	V	文字	N	① V ①語句 (2 バイトコード)
36	要約の語句	V	文字	N	同上

(注1) 長さの欄の“V”は可変長であることを示す。

(注2) 公報件数の欄は、管理ファイル内のキー対公報数の値を示す。

(注3) 公報件数の“N”は複数を表す。

(注4) “発明者又は考案者”、“出願人”、“特許権者”、“実用新案権者”、“代理人”、“発明・考案の名称語句”、“要約の語句”については置き換え文字である“▲”および“▼”を除いた値で記録する。

4.2 インデックスの構成

インデックスは、管理ファイル、キーインデックスファイルで構成する。

(1) 管理ファイル

管理ファイルは各キーの長さ、データタイプ、キーの数等の情報を管理し、インデックスディレクトリに存在する。

(2) キーインデックスファイル

検索用のインデックスファイル。インデックスディレクトリに存在する。

検索結果は、目次ファイル内の目次レコードの位置と文献識別番号である。

キーインデックスファイルは、1次インデックス部、2次インデックス部及びアドレス部からなる。これら各部は1つまたは複数のブロック（1ブロックは2048バイト）の集合である。

2次インデックス部にはすべての検索キーを記録する。1次インデックス部には、2次インデックス部の各ブロックの最後に記録された検索キーのみを記録する。アドレス部は、出願人のように検索キーに対して公報が複数存在する可能性のある検索キー項目（4.3 管理ファイルのキー対公報数（No. 8）を参照）に設け、出願番号のように検索キーに対して公報が必ず1つしか存在しない検索キー項目には設けない。

管理ファイル、キーインデックスファイルの概略を図4.2-1、図4.2-2、図4.2-3に示す。

図4. 2-1 管理ファイル、キーインデックスファイルの概略
 【キー対公報数=1対1の場合（検索結果は必ず1件）】

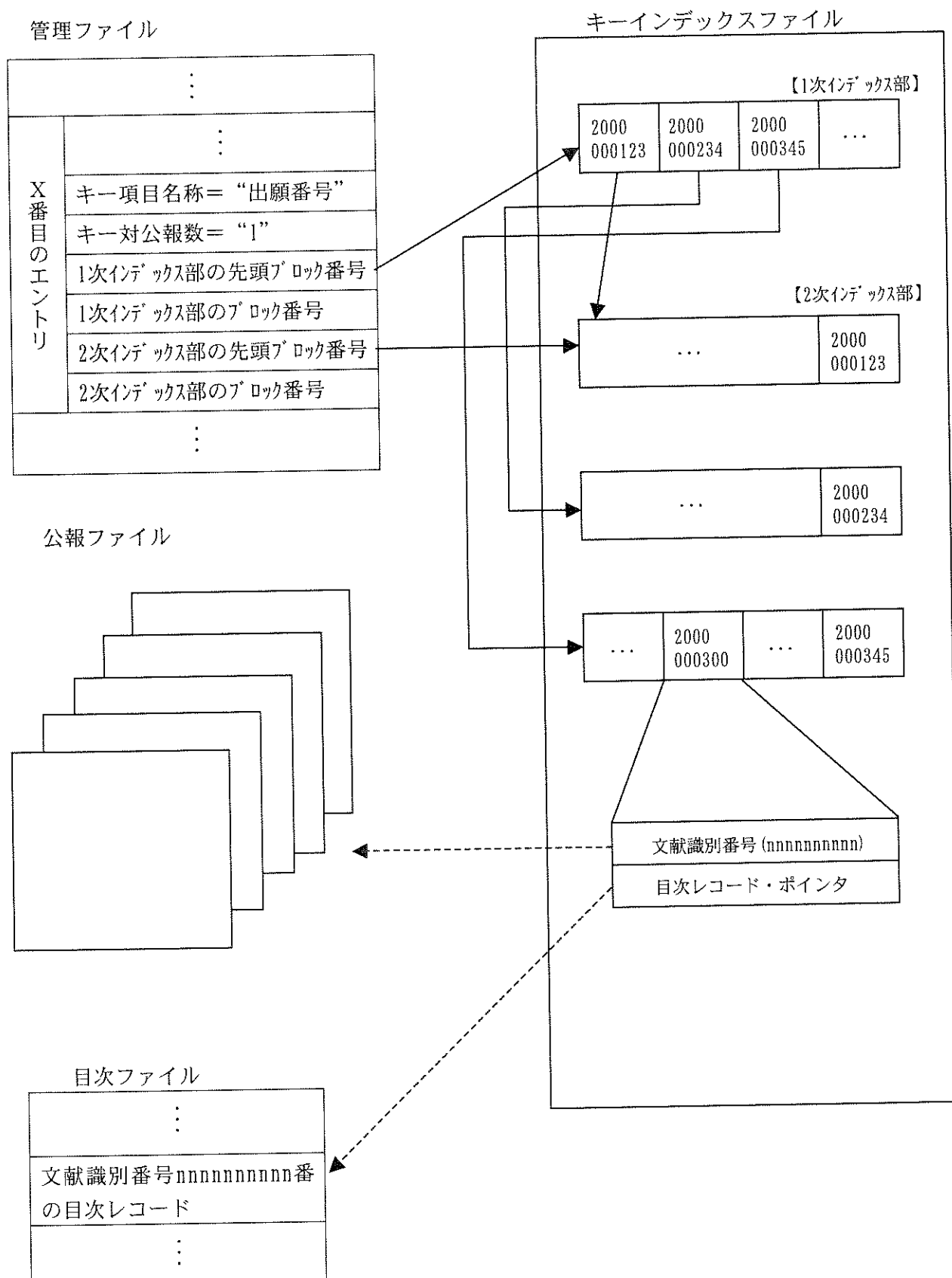


図4. 2-2 管理ファイル、キーインデックスファイルの概略
【キー対公報数= 1 対 n で、検索結果が 1 件の場合】

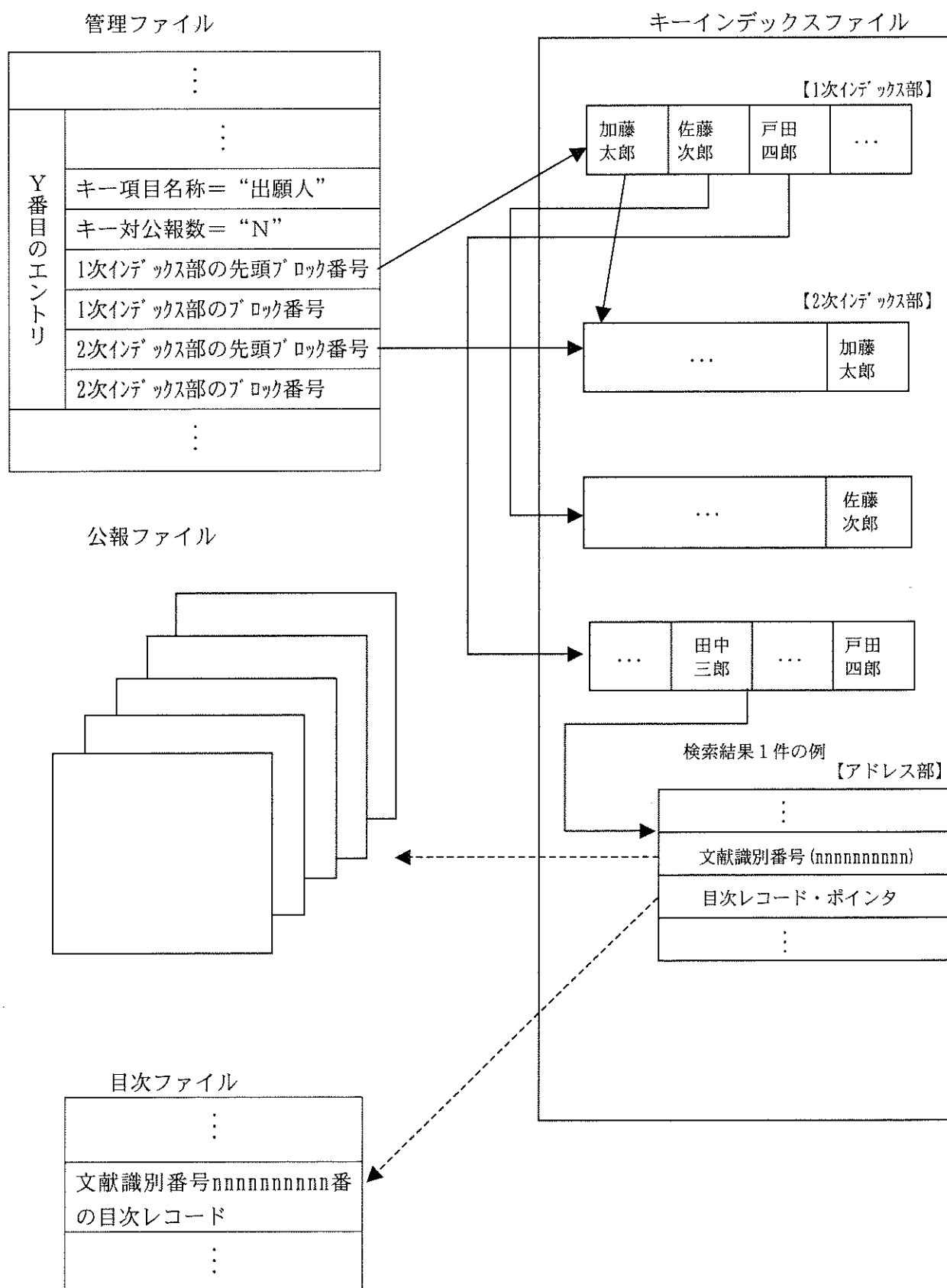
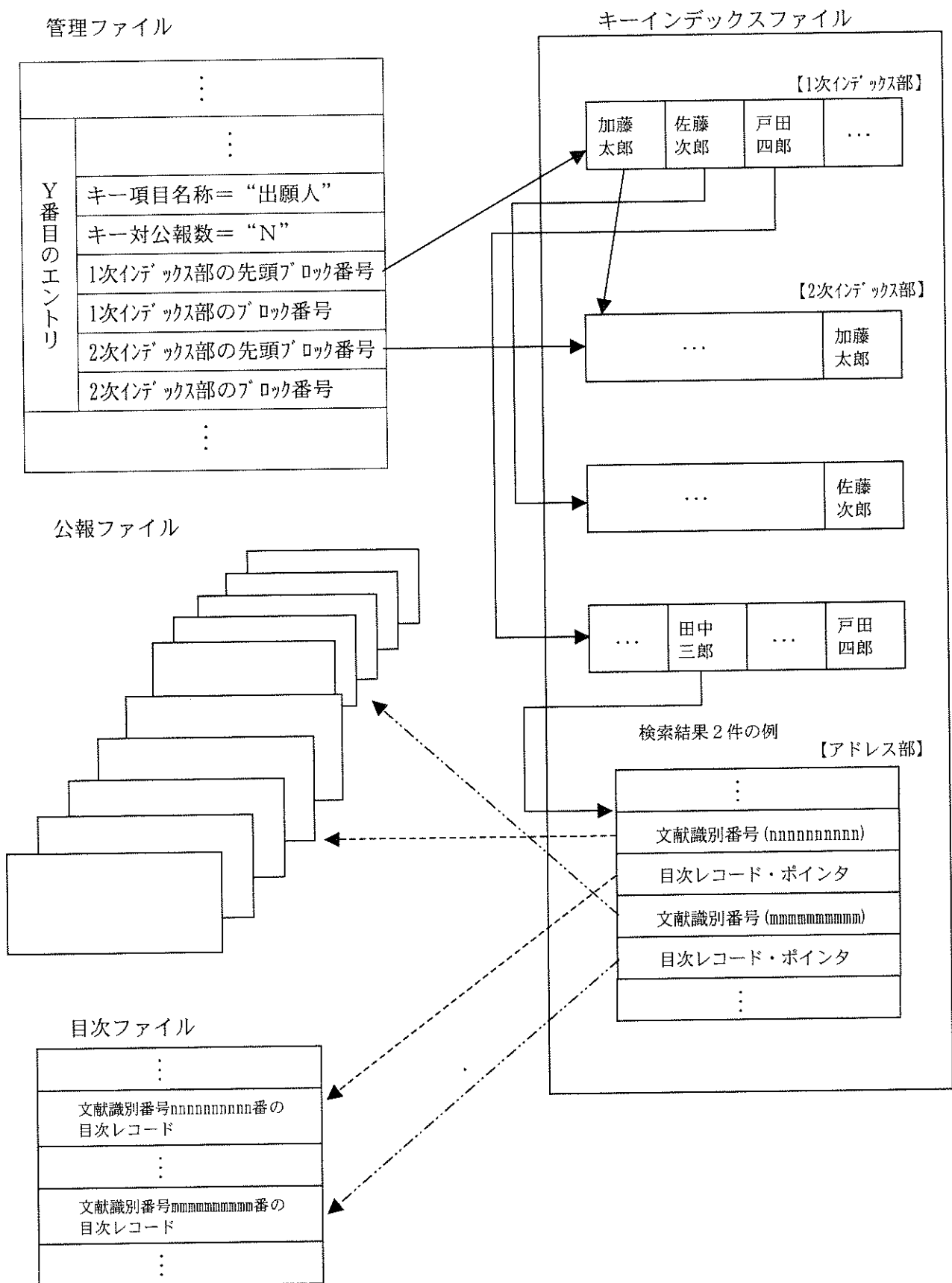


図4.2-3 管理ファイル、キーインデックスファイルの概略
 【キー対公報数=1対nで、検索結果が2件の場合】



4.3 管理ファイル

管理ファイルのフォーマットを表4.3-1に、各項目の説明を以下に示す。

No. 1 キー項目エントリ数

キー項目エントリ (No. 6~14) の数を記録する。キー項目エントリは検索キー項目毎に作成する。

No. 2 ブロック長

キーインデックスファイルのブロック長を記録する。

No. 3 1次インデックス部の総ブロック数

キーインデックスファイル内の1次インデックス部の総ブロック数を記録する。

No. 4 2次インデックス部の総ブロック数

キーインデックスファイル内の2次インデックス部の総ブロック数を記録する。

No. 5 アドレス部の総ブロック数

キーインデックスファイル内のアドレス部の総ブロック数を記録する。

No. 6 キー項目の名称

検索キー項目の名称を2バイトコードで記録する。名称は左詰めで記録し、空き領域には(00)₁₆を詰める。

No. 7 キー項目の略称

検索キー項目の略称を1バイトコード3文字で記録する。略称は左詰めで記録し、空き領域には1バイトコードのスペースを詰める。

No. 8 キー対公報数

検索した場合、該当する目次レコードと公報が必ず1件のみ得られるか、または1件以上得られるかどうかの区別を記録する。

“1” : 1対1 (出願番号のように、キーに対して目次レコードと公報が必ず1つ存在する場合)

“N” : 1対n (出願人のように、キーに対して目次レコードと公報が複数存在する可能性がある場合)

No. 9 キー長

検索キーの長さを記録する。

値が“-1”のときは、検索キーが可変長であることを示す。

No. 10 キーの個数

キーの個数を記録する。キーの個数は、キーインデックスファイル内の本検索キー項目に対応する2次キーエントリの個数と等しい。

No. 11 1次インデックス部の先頭ブロック番号

キーインデックスファイル内の、本検索キー項目に対応する1次インデックス部の先頭ブロック番号を記録する。

No. 12 1次インデックス部のブロック数

キーインデックスファイル内の、本検索キー項目に対応する1次インデックス部のブロック数を記録する。

No. 13 2次インデックス部の先頭ブロック番号

キーインデックスファイル内の、本検索キー項目に対応する2次インデックス部の先頭ブロック番号を記録する。

No. 14 2次インデックス部のブロック数

キーインデックスファイル内の、本検索キー項目に対応する2次インデックス部のブロック数を記録する。

No. 15 キー項目エントリ (No. 6~14) の繰り返し

キー項目エントリ (No. 6~14) の繰り返し部分。

表4.3-1 管理ファイルフォーマット

No	意 味	長さ (バイト)	データ タイプ	内 容
1	キー項目エントリ数	2	バイト	
2	ブロック長	2	バイト	2048
3	1次インデックス部の総ブロック数	2	バイト	
4	2次インデックス部の総ブロック数	2	バイト	
5	アドレス部の総ブロック数	2	バイト	
6	キー項目エントリ	20	文字	キー項目の名称
7		3	文字	キー項目の略称
8		1	文字	キー対公報数
9		2	バイト	キー長
10		4	バイト	キーの個数
11		2	バイト	1次インデックス部の先頭ブロック番号
12		2	バイト	1次インデックス部のブロック数
13		2	バイト	2次インデックス部の先頭ブロック番号
14		2	バイト	2次インデックス部のブロック数
15	キー項目エントリ (No. 6~14) の繰り返し		38×n	

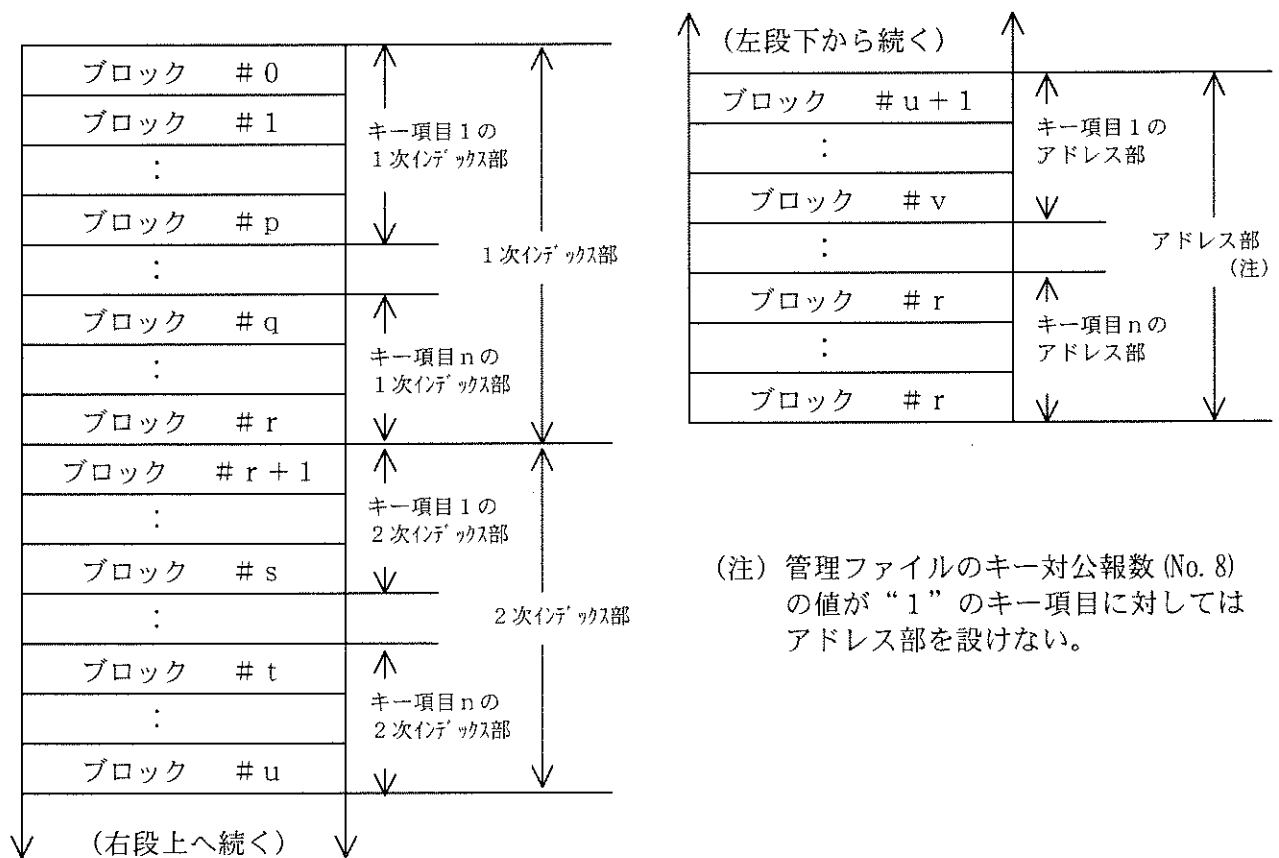
4.4 キーインデックスファイル

(1) キーインデックスファイルの構成

キーインデックスファイルの構成を図4.4-1に示す。キーインデックスファイルは長さが2048バイトのブロックの集合である。各ブロックは昇順のブロック番号で一意に識別する。ファイル先頭のブロック番号は0とする。

ファイル先頭から1つ以上のブロックで1次インデックス部を構成し、1次インデックス部に続いて2次インデックス部を、2次インデックス部に続いてアドレス部を構成する。1次インデックス部内、2次インデックス部内、アドレス部内は、それぞれ管理ファイルのキー項目エントリの順に記録する。ただし4.3管理ファイルのキー対公報数(No.8)の値が“1”のキー項目に対してはアドレス部を設けない。

図4.4-1 キーインデックスファイルの構成



(2) 1次インデックス部のブロックフォーマット

1次インデックス部のブロックフォーマットを表4.4-1に、各項目の説明を以下に示す。

No. 1 1次キーエントリ数

このブロックに記録する1次キーエントリ数を記録する。

No. 2 2次インデックス部のブロック番号

キー (No. 4) の値が記録されている2次インデックス部のブロック番号を記録する。

No. 3 キー長

キー (No. 4) の長さを記録する。

No. 4 キー

キーの値を記録する。ここに記録する内容は、2次インデックスのブロック番号 (No. 2) で示されるブロック内の最後の2次キーエントリのキーの値である。

No. 5 1次キーエントリ (No. 2~4) の繰り返し

1次キーエントリ (No. 2~4) の繰り返し部分。

No. 6 空き領域

ブロック長 (2048バイト) にバウンダリを合わせるための空き領域。

表4.4-1 1次インデックス部のブロックフォーマット

No	意 味		長さ (バイト)	データ タイプ	内 容
1	1次キーエントリ数		2	バイトリ	
2	1 次 キー エ ン ト リ	2次インデックス部のブロック番号	2	バイトリ	
3		キー長	2	バイトリ	
4		キー	V	文字	
5	1次キーエントリ (No. 2~4) の繰り返し		V		
6	空き領域		V	バイトリ	不定

(注) 長さの欄の“V”は可変長を示す。

(3) 2次インデックス部のブロックフォーマット

2次インデックス部は、管理ファイルのキー対公報数 (No. 8) の値が“1”の場合と“N”の場合で、フォーマットが異なる。

(a) キー対公報数が1対1 (値“1”) の場合

2次インデックス部のブロックフォーマットを表4.4-2に、各項目の説明を以下に示す。

No. 1 2次キーエントリ数

このブロックに記録する2次キーエントリ数を記録する。

No. 2 文献識別番号

キー (No. 5) の値に対応する公報の文献識別番号 (第I編4. (14) 参照) を記録する。

ただし、キー項目が登録実用新案公報の実用新案登録番号、特許公報の特許番号、実用新案登録公報の実用新案登録番号の場合、欠号の公報については値0を記録する。

No. 3 目次レコードポインタ

キー (No. 5) の値に該当する目次レコードの位置を、目次ファイル先頭からのバイトオフセットで記録する。目次ファイルが存在しない公報種別の場合には、-1 (FFFFFFF) を記録する。

No. 4 キー長

キー (No. 5) の長さを記録する。

表4.4-2 キー対公報数が1対1（値“1”）の場合の
2次インデックス部のブロックフォーマット

No	意 味	長さ (バイト)	データ タイプ	内 容
1	2次キーエントリ数	2	バイト	
2	文献識別番号	4	バイト	
3	目次レコードポインタ	4	バイト	
4	キー長	2	バイト	
5	キー	V	文字	
6	2次キーエントリ (No. 2~5) の繰り返し	V		
7	空き領域	V	バイト	不定

(注) 長さの欄の“V”は可変長を示す。

No. 5 キー

キーの値を記録する。2次インデックス部の全ての2次キーエントリは、キーの値で昇順にソートして記録する。

No. 6 2次キーエントリ (No. 2~5) の繰り返し

2次キーエントリ (No. 2~5) の繰り返し部分。

No. 7 空き領域

ブロック長 (2048バイト) にバウンダリを合わせるための空き領域。

(b) キー対公報数が1対n (値“N”) の場合

2次インデックス部のブロックフォーマットを表4.4-3に、各項目の説明を以下に示す。

No. 1 2次キーエントリ数

このブロックに記録する2次キーエントリの数を記録する。

No. 2 キーに対応する公報の数

キー (No. 6) に対応する公報の数を記録する。この数はアドレス部の対応するアドレスエントリ (連続して配置されている) の数と等しい。

No. 3 アドレス部のブロック番号

キー (No. 6) に対応するアドレスエントリの手元が記録されている、アドレス部のブロック番号を記録する。

No. 4 アドレスブロック内のポインタ

キー (No. 6) に対応するアドレスエントリの手元が記録されている位置を、No. 3のアドレスブロック手元からのバイトオフセットで記録する。

No. 5 キー長

キー (No. 6) の長さを記録する。

No. 6 キー

キーの値を記録する。2次インデックス部の全ての2次キーエントリは、キーの値で昇順にソートして記録する。ただし、キー項目がIPC・展開記号またはFIである場合には、セパレータが最下位桁にあるものとみなして昇順にソートして記録する。

No. 7 2次キーエントリ (No. 2～6) の繰り返し

2次キーエントリ (No. 2～6) の繰り返し部分。

No. 8 空き領域

ブロック長 (2048バイト) にバウンダリを合わせるための空き領域。

表4.4-3 キー対公報数が1対n (値“N”) の場合の
2次インデックス部のブロックフォーマット

No	意 味		長さ (バイト)	データ タイプ	内 容
1	2次キーエントリ数		2	バイト	
2	エ ン ト リ	キーに対応する公報の数	4	バイト	
3		アドレス部のブロック番号	2	バイト	
4		アドレスブロック内のポインタ	2	バイト	
5		キー長	2	バイト	
6		キー	V	文字	
7	2次キーエントリの繰り返し		V		
8	空き領域		V	バイト	不定

(注) 長さの欄の“V”は可変長を示す。

(4) アドレス部のブロックフォーマット

アドレス部のブロックフォーマットを表4.4-4に、各項目の説明を以下に示す。

No. 1 文献識別番号

対応する公報の文献識別番号 (第I編4. (14) 参照) を記録する。

No. 2 目次レコードポインタ

対応する目次レコードの位置を、目次ファイル先頭からのバイトオフセットで記録する。

目次ファイルが存在しない公報種別の場合には、-1 ((FFFFFFFF)₁₆) を記録する。

No. 3 アドレスエントリの繰り返し

アドレスエントリ (No. 1～2) の繰り返し部分。同一キーのアドレスエントリは、文献識別番号の昇順にソートし、連続して記録する。

表4.4-4 アドレス部のブロックフォーマット

No	意 味		長さ (バイト)	データ タイプ	内 容
1	エ ン ド レ ス	文献識別番号	4	バイト	
2		目次レコードポインタ	4	バイト	
3	アドレスエントリの繰り返し		8 × n	バイト	

5. 目次ファイル

(1) 内容

公開特許(実用新案)公報、登録実用新案公報、公表特許公報、再公表特許及び特許(実用新案登録)公報では、公報毎に以下の項目を記録する。

《公開特許(実用新案)公報の場合》

- ① 部門・区分
- ② 文献番号(公開番号)
- ③ 出願番号
- ④ 審査請求の有無及び長大データDVD-ROMの有無
- ⑤ IPC
- ⑥ 発明(考案)の名称
- ⑦ 都道府県国籍等
- ⑧ 出願人の識別番号
- ⑨ 出願人氏名(名称)

《登録実用新案公報の場合》

- ① 部門・区分
- ② 文献番号(実用新案登録番号)
- ③ 出願番号
- ④ 評価書請求の有無、権利譲渡・実施許諾、国際実用出願の場合の注意書き及び長大データDVD-ROMの有無
- ⑤ IPC
- ⑥ 考案の名称
- ⑦ 都道府県国籍等
- ⑧ 実用新案権者の識別番号
- ⑨ 実用新案権者氏名(名称)

《公表特許公報の場合》

- ① 部門・区分
- ② 文献番号(公表番号)
- ③ 出願番号
- ④ 審査請求の有無及び長大データDVD-ROMの有無
- ⑤ IPC
- ⑥ 発明の名称
- ⑦ 都道府県国籍等
- ⑧ 出願人の識別番号
- ⑨ 出願人氏名(名称)

《再公表特許の場合》

- ① 部門・区分
- ② 文献番号(国際公開番号)
- ③ 出願番号

- ④ 審査請求の有無及び長大データDVD-ROMの有無
- ⑤ I P C
- ⑥ 発明の名称
- ⑦ 都道府県国籍等
- ⑧ 出願人の識別番号
- ⑨ 出願人氏名(名称)

《特許(実用新案登録)公報の場合》

- ① 部門・区分
- ② 文献番号(特許番号または実用新案登録番号)
- ③ 出願番号
- ④ 権利譲渡・実施許諾、早期審理・早期審査、国際特許出願の注意書き及び長大データDVD-ROMの有無
- ⑤ I P C
- ⑥ 発明(考案)の名称
- ⑦ 都道府県国籍等
- ⑧ 特許(実用新案登録)権者の識別番号
- ⑨ 特許(実用新案登録)権者氏名(名称)

(2) ファイルフォーマット

制御文字CR・LFをレコードデリミタとするテキストファイル形式とする。

1 目次レコード／公報とし、各レコードは可変長とする。また、各レコードは文献番号順にソートして記録する。

通常の(欠号ではない)公報の目次レコードのフォーマットを表5-1に、各項目の説明を以下に示す。特に明示していない限り、文字コードは1バイトコードを使用する。

No. 1 レコード長

レコード長を3桁の数字で記録する。

No. 2 区切り文字(カンマ)

項目を区切る“,”を記録する。

No. 3 部門・区分

本目次が属する部門及び区分を次のフォーマットで記録する。

項目番号	①	②	③	④
長 さ	1	1	2	1
内 容 例	3	(	0 2	)

- ① 部門： 部門を1桁の数字で記録する。
- ② デリミタ： “(”を記録する。
- ③ 区分： 区分を2桁の数字で記録する。
- ④ デリミタ： “)”を記録する。
- ①～④とも1バイトコードとする。

No. 4 文献番号

《公開特許(実用新案)公報・公表特許公報の場合》

公開番号、公表番号共に次のフォーマットで記録する。

項目番号	①	②	③	④
長さ	4	1	6	2
内容例	2005	—	090001	△△

① 西暦年： 西暦年を4桁で記録する。

② デリミタ： ハイフン“—”を記録する。

③ 公開(公表)番号の下6桁： 公開(公表)番号の下6桁を記録する。

④ デリミタ： スペースを記録する。

①～④とも1バイトコードとする。“△”はスペースを示す。

《登録実用新案公報・特許(実用新案登録)公報の場合》

実用新案登録番号または特許番号を次のフォーマットで記録する。

項目番号	①	②	③	④
長さ	2	1	8	2
内容例	特	—	03004001	△△

① 番号種別： 実用新案登録番号の場合“登”を、特許番号の場合“特”を記録する。

② デリミタ： ハイフン“—”を記録する。

③ 登録番号： 登録番号を記録する。

④ デリミタ： スペースを記録する。

①は2バイトコード、その他は1バイトコードとする。“△”はスペースを示す。

《再公表特許の場合》

国際公開番号を次のフォーマットで記録する。

項目番号	①	②	③	④
長さ	2	4	1	6
内容例	WO	2005	/	016513

① 国際公開： “WO”を記録する。

② 西暦年： 西暦年を4桁で記録する。

③ デリミタ： “/”を記録する。

④ 国際公開番号： 国際公開番号の下6桁を記録する。

①～④とも1バイトコードとする。

No. 5 出願番号

出願番号を次のフォーマットで記録する。

《1999年以前の場合》

項目番号	①	②	③	④
長さ	2	2	1	6
内容例	平	10	—	012345

① 元号： 元号の先頭1文字を記録する。

② 和暦年： 和暦年を2桁で記録する。

③ デリミタ： ハイフン“—”を記録する。

④ 出願番号の下6桁： 出願番号の下6桁を記録する。

①～④とも1バイトコードとする。

《2000年以降の場合》

項目番号	①	②	③
長 さ	4	1	6
内 容 例	2 0 0 0	—	0 1 2 3 4 5

- ① 西暦年： 西暦年を4桁で記録する。
- ② デリミタ： ハイフン“—”を記録する。
- ③ 出願番号の下6桁： 出願番号の下6桁を記録する。

No. 6 審査請求の有無等の数

審査請求の有無等 (No. 7) の繰返し数を2桁の数字で記録する。

No. 7 審査請求の有無等

《公開特許 (実用新案) 公報・公表特許公報・再公表特許の場合》

審査請求の有無及び長大データDVD-ROMの有無を下記の場合に記録する。下記の複数の条件に該当する場合は、繰返し毎に区切り文字 (カンマ) (No. 2) を記録する。

- ① 審査請求が有る場合： 文字“請”を記録する。
- ② 別盤が有る場合： 文字“別”を記録する。
- ①、②は2バイトコードとする。

《登録実用新案公報の場合》

評価書請求の有無や実施許諾等の注意書きを下記の場合に記録する。下記の複数の条件に該当する場合は、繰返し毎に区切り文字 (カンマ) (No. 2) を記録する。

- ① 評価書請求が有る場合： 文字“評”を記録する。
- ② 権利譲渡または実施許諾の用意がある場合： 文字“※”を記録する。
- ③ 国際実用新案出願の場合： 文字“際”を記録する。
- ④ 別盤が有る場合： 文字“別”を記録する。
- ①～④は2バイトコードとする。

《特許 (実用新案登録) 公報の場合》

実施許諾や国際特許出願等の注意書きを下記の場合に記録する。下記の複数の条件に該当する場合は、繰返し毎に区切り文字 (カンマ) (No. 2) を記録する。

- ① 権利譲渡または実施許諾の用意がある場合： 文字“※”を記録する。
- ② 早期審査または早期審理対象出願の場合： 文字“早”を記録する。
- ③ 国際特許 (実用新案) 出願の場合： 文字“際”を記録する。
- ④ 別盤が有る場合： 文字“別”を記録する。
- ①～④は2バイトコードとする。

No. 8 I P C ・ 識別記号数

I P C ・ 識別記号 (No. 9) の繰返し数を2桁の数字で記録する。

No. 9 IPC・識別記号

IPC・識別記号を次のフォーマットで記録する。付加情報も記録する。

項目番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
長さ	2	1	1	2	1	3	1	5	1	3
内容例	／／	(	A	0 1	H	1 2 3	／	4 5 6 7 8	)	9 9 9

- ① 付加情報: “／／”、またはスペースを記録する。
 ② “ ”: “(”、またはスペースを記録する。
 ③ セクション: “0”、“A”～“H”、または“X”を記録する。
 ④ クラス: “0 0”～“9 9”、“X△”、またはスペースを記録する。
 ⑤ サブクラス: “0”、“A”～“Z”、またはスペースを記録する。
 ⑥ メイングループ: “△△0”～“9 9 9”、“X△△”、またはスペースを記録する。
 ⑦ セパレータ: “／”、“:”、またはスペースを記録する。
 ⑧ サブグループ: “0 0 △△△”～“9 9 9 9 9”、“0 0 X△△”、
 またはスペースを記録する。
 ⑨ 付加情報: “)”、またはスペースを記録する。
 ⑩ 識別記号: “0 0 0”～“Z Z Z”、またはスペースを示す。

①～⑩とも1バイトコードとする。“△”はスペースを示す。

No. 10 発明(考案)の名称の長さ

発明(考案)の名称(No. 11)の長さを3桁の数字で記録する。

No. 11 発明(考案)の名称

発明(考案)の名称を2バイトコードで記録する。

No. 12 出願人数または特許(実用新案登録)権者数

都道府県国籍等の長さ(No. 13)から、出願人氏名(名称)または特許(実用新案登録)権者氏名(名称)(No. 17)までの繰り返し数(区切り文字のカンマも含む)を2桁の数字で記録する。

No. 13 都道府県国籍等の長さ

都道府県国籍等(No. 14)の長さを2桁の数字で記録する。

No. 14 都道府県国籍等

都道府県国籍等を2バイトコードで記録する。

No. 15 出願人または特許(実用新案登録)権者の識別番号

9桁の識別番号を括弧で括って記録する。全て1バイトコードとする。電子出願開始前の出願の場合及び審判請求後の案件の場合で出願人または特許(実用新案登録)権者の識別番号がない場合は、1バイトコードのスペースを11文字記録する。

No. 16 出願人氏名(名称)または特許(実用新案登録)権者氏名(名称)の長さ

出願人氏名(名称)または特許(実用新案登録)権者氏名(名称)(No. 17)の長さを3桁の数字で記録する。

No. 17 出願人氏名(名称)または特許(実用新案登録)権者氏名(名称)

出願人氏名(名称)または特許(実用新案登録)権者氏名(名称)を2バイトコードで記録する。

No. 18 レコード・デリミタ

制御文字C R・L Fを用いる。

公報が欠号の場合のフォーマットを表5-2に示す。公報が欠号の場合、審査請求の有無等 (No. 7) の欄に文字“欠”を記録する。文献番号 (No. 4) のフォーマットは表5-1と同様であり、その他の項目の内容は表5-2のとおり固定値とする。

表5-1 通常の公報の目次レコードフォーマット (1/2)

No	意 味		長さ (バイト)	データ タイプ	内 容 例
1	レコード長		3	文字	132
2	区切り文字 (カンマ)		1	文字	“,”
3	部門・区分		5	文字	3 (02)
2	区切り文字 (カンマ)		1	文字	“,”
4	文献番号		13	文字	2005-090001△△ (公開番号)、 特-03004001△△ (特許番号)
2	区切り文字 (カンマ)		1	文字	“,”
5	出願番号		11	文字	2000-012345
2	区切り文字 (カンマ)		1	文字	“,”
6	審査請求の有無等の数		2	文字	01
2	返 繰 り	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“,”
7		審査請求の有無等	2	文字	評
2	区切り文字 (カンマ)		1	文字	“,”
8	IPC、識別記号数		2	文字	01
2	返 繰 り	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“,”
9		IPC、識別記号	20	文字	// (A01H999/99999) 999
2	区切り文字 (カンマ)		1	文字	“,”
10	発明 (考案) の名称の長さ		3	文字	020
2	区切り文字 (カンマ)		1	文字	“,”
11	発明 (考案) の名称		V	文字	ファクシミリ走査装置
2	区切り文字 (カンマ)		1	文字	“,”
12	出願人数または特許 (実用新案登録) 権 者数		2	文字	01
2	返 繰 り し	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“,”
13		都道府県国籍等の長さ	2	文字	04
2		区切り文字 (カンマ)	1	文字	“,”
14		都道府県国籍等	V	文字	東京
2		区切り文字 (カンマ)	1	文字	“,”
15		出願人または特許 (実用新案登録) 権者の識別番号	11	文字	(090000423)

表5-1 通常の公報の目次レコードフォーマット (2/2)

No	意 味	長さ (バイト)	データ タイプ	内 容 例
2	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“,”
16	繰り出願人氏名 (名称) または権者氏名 (名称) の長さ	3	文字	016
2	返区切り文字 (カンマ)	1	文字	“,”
17	し出願人氏名 (名称) または権者氏名 (名称)	V	文字	特許発明株式会社
18	レコード・デリミタ	2	文字	CR LF

(注1) “△” は1バイトコードのスペースで領域を埋めることを示す。

(注2) “V” は可変長であることを示す。

表5-2 公報が欠号の場合の目次レコードフォーマット

No	意 味	長さ (バイト)	データ タイプ	内 容 例
1	レコード長	3	文字	053
2	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“,”
3	部門・区分	5	文字	△△△△△
2	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“,”
4	文献番号	13	文字	特-03004001△△ (特許番号)
2	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“,”
5	出願番号	11	文字	△△△△△△△△△△△
2	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“,”
6	審査請求の有無等の数	2	文字	01
2	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“,”
7	審査請求の有無等	2	文字	欠
2	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“,”
8	I P C、識別記号数	2	文字	00
2	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“,”
10	発明 (考案) の名称の長さ	3	文字	000
2	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“,”
12	特許 (実用新案登録) 権者数	2	文字	00
18	レコード・デリミタ	2	文字	CR LF

(注) “△” は1バイトコードのスペースで領域を埋めることを示す。

(3) ファイルフォーマット (固定項目数タイプ)

固定項目数タイプの場合のフォーマットを表5-3に示す。

公報が欠号の場合のフォーマットを表5-4に示す。公報が欠号の場合、審査請求の有無等 (No. 7) の先頭の欄に文字“欠”を記録する。その他の項目の内容は表5-4のとおり固定値とする。

表5-3 固定項目数の目次レコードフォーマット

No	意 味	長さ (バイト)	データ タイプ	内 容 例
1	レコード長	3	文字	132
2	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“,”
3	部門・区分	5	文字	3 (02)
2	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“,”
4	文献番号	13	文字	2005-090001△△ (公開番号)、 特-03004001△△ (特許番号)
2	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“,”
5	出願番号	11	文字	2000-012345
2	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“,”
6	審査請求の有無等の数	2	文字	01
2	(注) 返繰 しり 区切り文字 (カンマ)	1	文字	“,”
7		2	文字	評
2	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“,”
9	I P C、識別記号	20	文字	// (A01H999/99999) 999
2	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“,”
11	発明 (考案) の名称	V	文字	ファクシミリ走査装置
2	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“,”
14	都道府県国籍等	V	文字	東京
2	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“,”
15	出願人または特許 (実用新案登録) 権者の識別番号	11	文字	(090000423)
2	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“,”
17	出願人氏名 (名称) または権者氏名 (名称)	V	文字	特許発明株式会社
18	レコード・デリミタ	2	文字	CR LF

(注) N02、7を7回繰返す。

表5-4 公報が欠号の場合の固定項目数の目次レコードフォーマット

No	意 味		長さ (バイト)	データ タイプ	内 容 例
1	レコード長		3	文字	100
2	区切り文字 (カンマ)		1	文字	“,”
3	部門・区分		5	文字	△△△△△
2	区切り文字 (カンマ)		1	文字	“,”
4	文献番号		13	文字	特-03004001△△ (特許番号)
2	区切り文字 (カンマ)		1	文字	“,”
5	出願番号		11	文字	△△△△△△△△△△
2	区切り文字 (カンマ)		1	文字	“,”
6	審査請求の有無等の数		2	文字	01
2	⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ㋀ ㋁ ㋂ ㋃ ㋄ ㋅ ㋆ ㋇ ㋈ ㋉ ㋊ ㋋ ㋌ ㋍ ㋎ ㋏ ㋐ ㋑ ㋒ ㋓ ㋔ ㋕ ㋖ ㋗ ㋘ ㋙ ㋚ ㋛ ㋜ ㋝ ㋞ ㋟ ㋠ ㋡ ㋢ ㋣ ㋤ ㋥ ㋦ ㋧ ㋨ ㋩ ㋪ ㋫ ㋬ ㋭ ㋮ ㋯ ㋰ ㋱ ㋲ ㋳ ㋴ ㋵ ㋶ ㋷ ㋸ ㋹ ㋺ ㋻ ㋼ ㋽ ㋾ ㋿ ㌀ ㌁ ㌂ ㌃ ㌄ ㌅ ㌆ ㌇ ㌈ ㌉ ㌊ ㌋ ㌌ ㌍ ㌎ ㌏ ㌐ ㌑ ㌒ ㌓ ㌔ ㌕ ㌖ ㌗ ㌘ ㌙ ㌚ ㌛ ㌜ ㌝ ㌞ ㌟ ㌠ ㌡ ㌢ ㌣ ㌤ ㌥ ㌦ ㌧ ㌨ ㌩ ㌪ ㌫ ㌬ ㌭ ㌮ ㌯ ㌰ ㌱ ㌲ ㌳ ㌴ ㌵ ㌶ ㌷ ㌸ ㌹ ㌺ ㌻ ㌼ ㌽ ㌾ ㌿ ㍀ ㍁ ㍂ ㍃ ㍄ ㍅ ㍆ ㍇ ㍈ ㍉ ㍊ ㍋ ㍌ ㍍ ㍎ ㍏ ㍐ ㍑ ㍒ ㍓ ㍔ ㍕ ㍖ ㍗ ㍘ ㍙ ㍚ ㍛ ㍜ ㍝ ㍞ ㍟ ㍠ ㍡ ㍢ ㍣ ㍤ ㍥ ㍦ ㍧ ㍨ ㍩ ㍪ ㍫ ㍬ ㍭ ㍮ ㍯ ㍰ 㞀 㞁 㞂 㞃 㞄 㞅 㞆 㞇 㞈 㞉 㞊 㞋 㞌 㞍 㞎 㞏 㞐 㞑 㞒 㞓 㞔 㞕 㞖 㞗 㞘 㞙 㞚 㞛 㞜 㞝 㞞 㞟 㞠 㞡 㞢 㞣 㞤 㞥 㞦 㞧 㞨 㞩 㞪 㞫 㞬 㞭 㞮 㞯 㞰 㞱 㞲 㞳 㞴 㞵 㞶 㞷 㞸 㞹 㞺 㞻 㞼 㞽 㞾 㞿 㠀 㠁 㠂 㠃 㠄 㠅 㠆 㠇 㠈 㠉 㠊 㠋 㠌 㠍 㠎 㠏 㠐 㠑 㠒 㠓 㠔 㠕 㠖 㠗 㠘 㠙 㠚 㠛 㠜 㠝 㠞 㠟 㠠 㠡 㠢 㠣 㠤 㠥 㠦 㠧 㠨 㠩 㠪 㠫 㠬 㠭 㠮 㠯 㠰 㠱 㠲 㠳 㠴 㠵 㠶 㠷 㠸 㠹 㠺 㠻 㠼 㠽 㠾 㠿 㡀 㡁 㡂 㡃 㡄 㡅 㡆 㡇 㡈 㡉 㡊 㡋 㡌 㡍 㡎 㡏 㡐 㡑 㡒 㡓 㡔 㡕 㡖 㡗 㡘 㡙 㡚 㡛 㡜 㡝 㡞 㡟 㡠 㡡 㡢 㡣 㡤 㡥 㡦 㡧 㡨 㡩 㡪 㡫 㡬 㡭 㡮 㡯 㡰 㡱 㡲 㡳 㡴 㡵 㡶 㡷 㡸 㡹 㡺 㡻 㡼 㡽 㡾 㡿 㢀 㢁 㢂 㢃 㢄 㢅 㢆 㢇 㢈 㢉 㢊 㢋 㢌 㢍 㢎 㢏 㢐 㢑 㢒 㢓 㢔 㢕 㢖 㢗 㢘 㢙 㢚 㢛 㢜 㢝 㢞 㢟 㢠 㢡 㢢 㢣 㢤 㢥 㢦 㢧 㢨 㢩 㢪 㢫 㢬 㢭 㢮 㢯 㢰 㢱 㢲 㢳 㢴 㢵 㢶 㢷 㢸 㢹 㢺 㢻 㢼 㢽 㢾 㢿 㣀 㣁 㣂 㣃 㣄 㣅 㣆 㣇 㣈 㣉 㣊 㣋 㣌 㣍 㣎 㣏 㣐 㣑 㣒 㣓 㣔 㣕 㣖 㣗 㣘 㣙 㣚 㣛 㣜 㣝 㣞 㣟 㣠 㣡 㣢 㣣 㣤 㣥 㣦 㣧 㣨 㣩 㣪 㣫 㣬 㣭 㣮 㣯 㣰 㣱 㣲 㣳 㣴 㣵 㣶 㣷 㣸 㣹 㣺 㣻 㣼 㣽 㣾 㣿 㤀 㤁 㤂 㤃 㤄 㤅 㤆 㤇 㤈 㤉 㤊 㤋 㤌 㤍 㤎 㤏 㤐 㤑 㤒 㤓 㤔 㤕 㤖 㤗 㤘 㤙 㤚 㤛 㤜 㤝 㤞 㤟 㤠 㤡 㤢 㤣 㤤 㤥 㤦 㤧 㤨 㤩 㤪 㤫 㤬 㤭 㤮 㤯 㤰 㤱 㤲 㤳 㤴 㤵 㤶 㤷 㤸 㤹 㤺 㤻 㤼 㤽 㤾 㤿 㥀 㥁 㥂 㥃 㥄 㥅 㥆 㥇 㥈 㥉 㥊 㥋 㥌 㥍 㥎 㥏 㥐 㥑 㥒 㥓 㥔 㥕 㥖 㥗 㥘 㥙 㥚 㥛 㥜 㥝 㥞 㥟 㥠 㥡 㥢 㥣 㥤 㥥 㥦 㥧 㥨 㥩 㥪 㥫 㥬 㥭 㥮 㥯 㥰 㥱 㥲 㥳 㥴 㥵 㥶 㥷 㥸 㥹 㥺 㥻 㥼 㥽 㥾 㥿 㦀 㦁 㦂 㦃 㦄 㦅 㦆 㦇 㦈 㦉 㦊 㦋 㦌 㦍 㦎 㦏 㦐 㦑 㦒 㦓 㦔 㦕 㦖 㦗 㦘 㦙 㦚 㦛 㦜 㦝 㦞 㦟 㦠 㦡 㦢 㦣 㦤 㦥 㦦 㦧 㦨 㦩 㦪 㦫 㦬 㦭 㦮 㦯 㦰 㦱 㦲 㦳 㦴 㦵 㦶 㦷 㦸 㦹 㦺 㦻 㦼 㦽 㦾 㦿 㧀 㧁 㧂 㧃 㧄 㧅 㧆 㧇 㧈 㧉 㧊 㧋 㧌 㧍 㧎 㧏 㧐 㧑 㧒 㧓 㧔 㧕 㧖 㧗 㧘 㧙 㧚 㧛 㧜 㧝 㧞 㧟 㧠 㧡 㧢 㧣 㧤 㧥 㧦 㧧 㧨 㧩 㧪 㧫 㧬 㧭 㧮 㧯 㧰 㧱 㧲 㧳 㧴 㧵 㧶 㧷 㧸 㧹 㧺 㧻 㧼 㧽 㧾 㧿 㨀 㨁 㨂 㨃 㨄 㨅 㨆 㨇 㨈 㨉 㨊 㨋 㨌 㨍 㨎 㨏 㨐 㨑 㨒 㨓 㨔 㨕 㨖 㨗 㨘 㨙 㨚 㨛 㨜 㨝 㨞 㨟 㨠 㨡 㨢 㨣 㨤 㨥 㨦 㨧 㨨 㨩 㨪 㨫 㨬 㨭 㨮 㨯 㨰 㨱 㨲 㨳 㨴 㨵 㨶 㨷 㨸 㨹 㨺 㨻 㨼 㨽 㨾 㨿 㩀 㩁 㩂 㩃 㩄 㩅 㩆 㩇 㩈 㩉 㩊 㩋 㩌 㩍 㩎 㩏 㩐 㩑 㩒 㩓 㩔 㩕 㩖 㩗 㩘 㩙 㩚 㩛 㩜 㩝 㩞 㩟 㩠 㩡 㩢 㩣 㩤 㩥 㩦 㩧 㩨 㩩 㩪 㩫 㩬 㩭 㩮 㩯 㩰 㩱 㩲 㩳 㩴 㩵 㩶 㩷 㩸 㩹 㩺 㩻 㩼 㩽 㩾 㩿 㪀 㪁 㪂 㪃 㪄 㪅 㪆 㪇 㪈 㪉 㪊 㪋 㪌 㪍 㪎 㪏 㪐 㪑 㪒 㪓 㪔 㪕 㪖 㪗 㪘 㪙 㪚 㪛 㪜 㪝 㪞 㪟 㪠 㪡 㪢 㪣 㪤 㪥 㪦 㪧 㪨 㪩 㪪 㪫 㪬 㪭 㪮 㪯 㪰 㪱 㪲 㪳 㪴 㪵 㪶 㪷 㪸 㪹 㪺 㪻 㪼 㪽 㪾 㪿 㫀 㫁 㫂 㫃 㫄 㫅 㫆 㫇 㫈 㫉 㫊 㫋 㫌 㫍 㫎 㫏 㫐 㫑 㫒 㫓 㫔 㫕 㫖 㫗 㫘 㫙 㫚 㫛 㫜 㫝 㫞 㫟 㫠 㫡 㫢 㫣 㫤 㫥 㫦 㫧 㫨 㫩 㫪 㫫 㫬 㫭 㫮 㫯 㫰 㫱 㫲 㫳 㫴 㫵 㫶 㫷 㫸 㫹 㫺 㫻 㫼 㫽 㫾 㫿 㬀 㬁 㬂 㬃 㬄 㬅 㬆 㬇 㬈 㬉 㬊 㬋 㬌 㬍 㬎 㬏 㬐 㬑 㬒 㬓 㬔 㬕 㬖 㬗 㬘 㬙 㬚 㬛 㬜 㬝 㬞 㬟 㬠 㬡 㬢 㬣 㬤 㬥 㬦 㬧 㬨 㬩 㬪 㬫 㬬 㬭 㬮 㬯 㬰 㬱 㬲 㬳 㬴 㬵 㬶 㬷 㬸 㬹 㬺 㬻 㬼 㬽 㬾 㬿 㭀 㭁 㭂 㭃 㭄 㭅 㭆 㭇 㭈 㭉 㭊 㭋 㭌 㭍 㭎 㭏 㭐 㭑 㭒 㭓 㭔 㭕 㭖 㭗 㭘 㭙 㭚 㭛 㭜 㭝 㭞 㭟 㭠 㭡 㭢 㭣 㭤 㭥 㭦 㭧 㭨 㭩 㭪 㭫 㭬 㭭 㭮 㭯 㭰 㭱 㭲 㭳 㭴 㭵 㭶 㭷 㭸 㭹 㭺 㭻 㭼 㭽 㭾 㭿 㮀 㮁 㮂 㮃 㮄 㮅 㮆 㮇 㮈 㮉 㮊 㮋 㮌 㮍 㮎 㮏 㮐 㮑 㮒 㮓 㮔 㮕 㮖 㮗 㮘 㮙 㮚 㮛 㮜 㮝 㮞 㮟 㮠 㮡 㮢 㮣 㮤 㮥 㮦 㮧 㮨 㮩 㮪 㮫 㮬 㮭 㮮 㮯 㮰 㮱 㮲 㮳 㮴 㮵 㮶 㮷 㮸 㮹 㮺 㮻 㮼 㮽 㮾 㮿 㯀 㯁 㯂 㯃 㯄 㯅 㯆 㯇 㯈 㯉 㯊 㯋 㯌 㯍 㯎 㯏 㯐 㯑 㯒 㯓 㯔 㯕 㯖 㯗 㯘 㯙 㯚 㯛 㯜 㯝 㯞 㯟 㯠 㯡 㯢 㯣 㯤 㯥 㯦 㯧 㯨 㯩 㯪 㯫 㯬 㯭 㯮 㯯 㯰 㯱 㯲 㯳 㯴 㯵 㯶 㯷 㯸 㯹 㯺 㯻 㯼 㯽 㯾 㯿 㰀 㰁 㰂 㰃 㰄 㰅 㰆 㰇 㰈 㰉 㰊 㰋 㰌 㰍 㰎 㰏 㰐 㰑 㰒 㰓 㰔 㰕 㰖 㰗 㰘 㰙 㰚 㰛 㰜 㰝 㰞 㰟 㰠 㰡 㰢 㰣 㰤 㰥 㰦 㰧 㰨 㰩 㰪 㰫 㰬 㰭 㰮 㰯 㰰 㰱 㰲 㰳 㰴 㰵 㰶 㰷 㰸 㰹 㰺 㰻 㰼 㰽 㰾 㰿 㱀 㱁 㱂 㱃 㱄 㱅 㱆 㱇 㱈 㱉 㱊 㱋 㱌 㱍 㱎 㱏 㱐 㱑 㱒 㱓 㱔 㱕 㱖 㱗 㱘 㱙 㱚 㱛 㱜 㱝 㱞 㱟 㱠 㱡 㱢 㱣 㱤 㱥 㱦 㱧 㱨 㱩 㱪 㱫 㱬 㱭 㱮 㱯 㱰 㱱 㱲 㱳 㱴 㱵 㱶 㱷 㱸 㱹 㱺 㱻 㱼 㱽 㱾 㱿 㲀 㲁 㲂 㲃 㲄 㲅 㲆 㲇 㲈 㲉 㲊 㲋 㲌 㲍 㲎 㲏 㲐 㲑 㲒 㲓 㲔 㲕 㲖 㲗 㲘 㲙 㲚 㲛 㲜 㲝 㲞 㲟 㲠 㲡 㲢 㲣 㲤 㲥 㲦 㲧 㲨 㲩 㲪 㲫 㲬 㲭 㲮 㲯 㲰 㲱 㲲 㲳 㲴 㲵 㲶 㲷 㲸 㲹 㲺 㲻 㲼 㲽 㲾 㲿 㳀 㳁 㳂 㳃 㳄 㳅 㳆 㳇 㳈 㳉 㳊 㳋 㳌 㳍 㳎 㳏 㳐 㳑 㳒 㳓 㳔 㳕 㳖 㳗 㳘 㳙 㳚 㳛 㳜 㳝 㳞 㳟 㳠 㳡 㳢 㳣 㳤 㳥 㳦 㳧 㳨 㳩 㳪 㳫 㳬 㳭 㳮 㳯 㳰 㳱 㳲 㳳 㳴 㳵 㳶 㳷 㳸 㳹 㳺 㳻 㳼 㳽 㳾 㳿 㴀 㴁 㴂 㴃 㴄 㴅 㴆 㴇 㴈 㴉 㴊 㴋 㴌 㴍 㴎 㴏 㴐 㴑 㴒 㴓 㴔 㴕 㴖 㴗 㴘 㴙 㴚 㴛 㴜 㴝 㴞 㴟 㴠 㴡 㴢 㴣 㴤 㴥 㴦 㴧 㴨 㴩 㴪 㴫 㴬 㴭 㴮 㴯 㴰 㴱 㴲 㴳 㴴 㴵 㴶 㴷 㴸 㴹 㴺 㴻 㴼 㴽 㴾 㴿 㵀 㵁 㵂 㵃 㵄 㵅 㵆 㵇 㵈 㵉 㵊 㵋 㵌 㵍 㵎 㵏 㵐 㵑 㵒 㵓 㵔 㵕 㵖 㵗 㵘 㵙 㵚 㵛 㵜 㵝 㵞 㵟 㵠 㵡 㵢 㵣 㵤 㵥 㵦 㵧 㵨 㵩 㵪 㵫 㵬 㵭 㵮 㵯 㵰 㵱 㵲 㵳 㵴 㵵 㵶 㵷 㵸 㵹 㵺 㵻 㵼 㵽 㵾 㵿 㶀 㶁 㶂 㶃 㶄 㶅 㶆 㶇 㶈 㶉 㶊 㶋 㶌 㶍 㶎 㶏 㶐 㶑 㶒 㶓 㶔 㶕 㶖 㶗 㶘 㶙 㶚 㶛 㶜 㶝 㶞 㶟 㶠 㶡 㶢 㶣 㶤 㶥 㶦 㶧 㶨 㶩 㶪 㶫 㶬 㶭 㶮 㶯 㶰 㶱 㶲 㶳 㶴 㶵 㶶 㶷 㶸 㶹 㶺 㶻 㶼 㶽 㶾 㶿 㷀 㷁 㷂 㷃 㷄 㷅 㷆 㷇 㷈 㷉 㷊 㷋 㷌 㷍 㷎 㷏 㷐 㷑 㷒 㷓 㷔 㷕 㷖 㷗 㷘 㷙 㷚 㷛 㷜 㷝 㷞 㷟 㷠 㷡 㷢 㷣 㷤 㷥 㷦 㷧 㷨 㷩 㷪 㷫 㷬 㷭 㷮 㷯 㷰 㷱 㷲 㷳 㷴 㷵 㷶 㷷 㷸 㷹 㷺 㷻 㷼 㷽 㷾 㷿 㸀 㸁 㸂 㸃 㸄 㸅 㸆 㸇 㸈 㸉 㸊 㸋 㸌 㸍 㸎 㸏 㸐 㸑 㸒 㸓 㸔 㸕 㸖 㸗 㸘 㸙 㸚 㸛 㸜 㸝 㸞 㸟 㸠 㸡 㸢 㸣 㸤 㸥 㸦 㸧 㸨 㸩 㸪 㸫 㸬 㸭 㸮 㸯 㸰 㸱 㸲 㸳 㸴 㸵 㸶 㸷 㸸 㸹 㸺 㸻 㸼 㸽 㸾 㸿 㹀 㹁 㹂 㹃 㹄 㹅 㹆 㹇 㹈 㹉 㹊 㹋 㹌 㹍 㹎 㹏 㹐 㹑 㹒 㹓 㹔 㹕 㹖 㹗 㹘 㹙 㹚 㹛 㹜 㹝 㹞 㹟 㹠 㹡 㹢 㹣 㹤 㹥 㹦 㹧 㹨 㹩 㹪 㹫 㹬 㹭 㹮 㹯 㹰 㹱 㹲 㹳 㹴 㹵 㹶 㹷 㹸 㹹 㹺 㹻 㹼 㹽 㹾 㹿 㺀 㺁 㺂 㺃 㺄 㺅 㺆 㺇 㺈 㺉 㺊 㺋 㺌 㺍 㺎 㺏 㺐 㺑 㺒 㺓 㺔 㺕 㺖 㺗 㺘 㺙 㺚 㺛 㺜 㺝 㺞 㺟 㺠 㺡 㺢 㺣 㺤 㺥 㺦 㺧 㺨 㺩 㺪 㺫 㺬 㺭 㺮 㺯 㺰 㺱 㺲 㺳 㺴 㺵 㺶 㺷 㺸 㺹 㺺 㺻 㺼 㺽 㺾 㺿 㻀 㻁 㻂 㻃 㻄 㻅 㻆 㻇 㻈 㻉 㻊 㻋 㻌 㻍 㻎 㻏 㻐 㻑 㻒 㻓 㻔 㻕 㻖 㻗 㻘 㻙 㻚 㻛 㻜 㻝 㻞 㻟 㻠 㻡 㻢 㻣 㻤 㻥 㻦 㻧 㻨 㻩 㻪 㻫 㻬 㻭 㻮 㻯 㻰 㻱 㻲 㻳 㻴 㻵 㻶 㻷 㻸 㻹 㻺 㻻 㻼 㻽 㻾 㻿 㼀 㼁 㼂 㼃 㼄 㼅 㼆 㼇 㼈 㼉 㼊 㼋 㼌 㼍 㼎 㼏 㼐 㼑 㼒 㼓 㼔 㼕 㼖 㼗 㼘 㼙 㼚 㼛 㼜 㼝 㼞 㼟 㼠 㼡 㼢 㼣 㼤 㼥 㼦 㼧 				

(注1) N02、7を7回繰返す

(注2) 繰返しのうち1つ目は“欠”、2つ目以降はスペース

6. XMLファイル

公報1件分の文字データを記録するXML準拠のファイルで、テキストファイル形式とする。
公報の内容を表す文字データと、1バイトコードの英数字を同じく1バイトコードの“<”と“>”で囲んだタグから成る。

タグには、特許請求の範囲や図面などの公報の構成要素を表す論理構造用タグ、下線などの制御機能を表すタグなどがある。

6.1 XML宣言

XMLファイルの先頭行にXML宣言が書かれている。

[例] <?xml version="1.0" encoding="EUC-JP" ?>

これは、XMLファイルがXML 1.0の規格に基づき、EUCコードで書かれていることを示す。

また、これに続く2行に、関連するXSLファイル及びDTDファイルを宣言している。

[例] <?xml-stylesheet type="text/xsl" href="jpo.xsl" ?>

<!DOCTYPE jp-official-gazette PUBLIC "-//JPO//DTD PUBLISHED PATENT/UTILITY
MODEL APPLICATION 1.0/EN" "jpo.dtd">

これは、関連するXSLファイルが“jpo.xsl”であり、DTDファイルは“jpo.dtd”であることを示す。

このXSLはブラウザで表示するための一例として記述する。なお、公報レイアウトに関してはページ割付情報ファイルに記述する。

6.2 タグ

XMLファイル中で用いるタグを以下に示す。タグはすべて1バイトコードで表す。

(1) タグの表記法

タグには開始タグと終了タグとがある。例を使って表記法を示す。

[例]

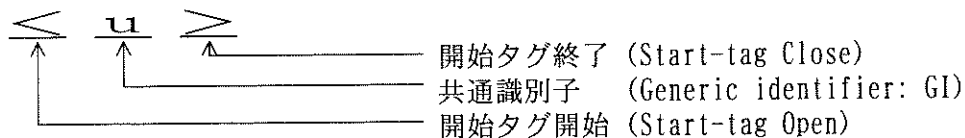
XMLファイル内のデータ

…ここからは<u>下線付き</u>です。

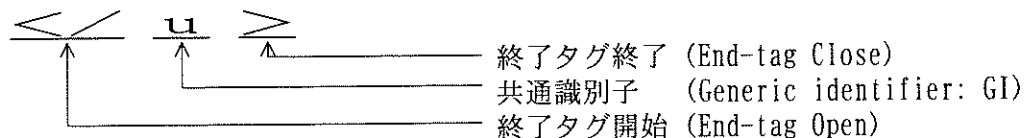
表示または印刷時

…ここからは下線付きです。

・開始タグ (Start-TAG)



・終了タグ (End-TAG)



- ・ 空タグ

コンテンツを伴わないタグ。

[例]

<jp:attorney/>

また、1つ以上の属性 (Attribute) を持つタグもある。属性は開始タグ中に次のように表す。

[例]



属性

共通識別子と属性の間、また属性と属性の間には1バイトコードのスペースを1つ挿入する。

(2) 文字の置き換え

以下の文字列はタグではなく、タグの開デリミタ “<” と閉デリミタ “>” を、データとして用いることができるように、表示または印刷時に文字を置き換えて使用する文字列である。

以下の文字列がデータ中に現れた場合、表示または印刷時には、“ ” 内の文字に置き換える。すべて1バイトコードである。

- ① & g t ; “>” を表す。
- ② & l t ; “<” を表す。
- ③ & a m p ; “&” を表す。
- ④ & a p o s ; “ ’ ” を表す。
- ⑤ & q u o t ; “ ” を表す。

(3) タグの包含関係

全てのタグは必ず包含関係にあり、一部分が重なることはない。したがって、図6.1-1のような文字列の場合、図6.1-3は誤りで、図6.1-2が正しいテキストデータである。

図6.1-1 標準レイアウトの文字列例

これは下付きの下線の例です。

図6.1-2 正しいテキストデータ例

これは _{下付きの <u> 下線 </u>} <u> の例 </u> です。

図6.1-3 不正なテキストデータ例

これは _{下付きの <u> 下線} の例 </u> です。

包含関係がなく、部分的に重なっている

6.3 タグの詳細

(1) タグ一覧表の説明

公報掲載項目とXML文書のタグとの対応関係について、以降に一覧表の形式で示す。

- 1：項番
- 2：INIDコードと識別子
- 3：タグ名（英名）
論理構造を階層で表している。
- 4：タグ名（日本名）
- 5：タグデータタイプ
タグ内に設定するデータのタイプを示す。
 - 1：#PCDATA（文字データ）
 - 2：EMPTY（空要素）
- 6：必須
必須項目であるかどうかの識別を示す。
 - ：必須項目
- 7：繰返し
当該タグの繰返し可否を示す。
 - ：繰返し可能
- 8：属性名（英名）
- 9：属性名（日本名）
- 10：属性の型
CDATA：文字データを表すデータ型
LIST：属性リスト型
NMTOKEN：名前トークンを表すデータ型
NMTOKENS：複数の名前トークンを表すデータ型
- 11：属性値
- 12：属性値の説明
- 13：属性値データタイプ
 - 1：#REQUIRED（デフォルト値（必須））
 - 2：#IMPLIED（デフォルト値）
 - 3：#FIXED（固定値）
- 14：備考
注意書きについてはタグ一覧表の後に続く。

（注）“書誌的事項”以外の構成要素は、出願の内容によっては存在しない場合もしくは公報上に掲載（データとして記録）されない場合がある。

また、<p>タグについては「6.10<p>タグ配下のタグ構造及び属性一覧表」を参照のこと。

(2) 公報編集形式一覧表の説明

各公報の例を『参考資料3 標準レイアウトとテキストファイルの対応』に示す。

XMLファイルより、標準レイアウトを表示するための編集形式を以降に一覧表の形式で示す。

DVD-ROM公報（XMLファイル）を閲覧するための閲覧ソフトウェアは以降の編集形式にしたがって、公報を表示すること。

- 1：項番
- 2：公報項目
- 3：公報データ（例）
- 4：公報データに対するXMLデータ
- 5：公報データに対する編集形式
- 6：表示モード

タグの内容と表示の方法についての分類。以下の種類がある。

CONTROL：タグは下位構造を構成するための、上位タグであることを意味する。

NORMAL：タグの内容が存在し、これを表示することを意味する。

EMPTY：タグの内容が空であることを意味する。（ただし、そのような場合でも、標準レイアウト上に情報を表示することがある。）

- 7：タグ名
- 8：属性名
- 9：必須

必須項目であるかどうかの識別を示す。

○：必須項目

- 10：繰返し

当該タグの繰返し可否を示す。

○：繰返し可能

- 11：備考

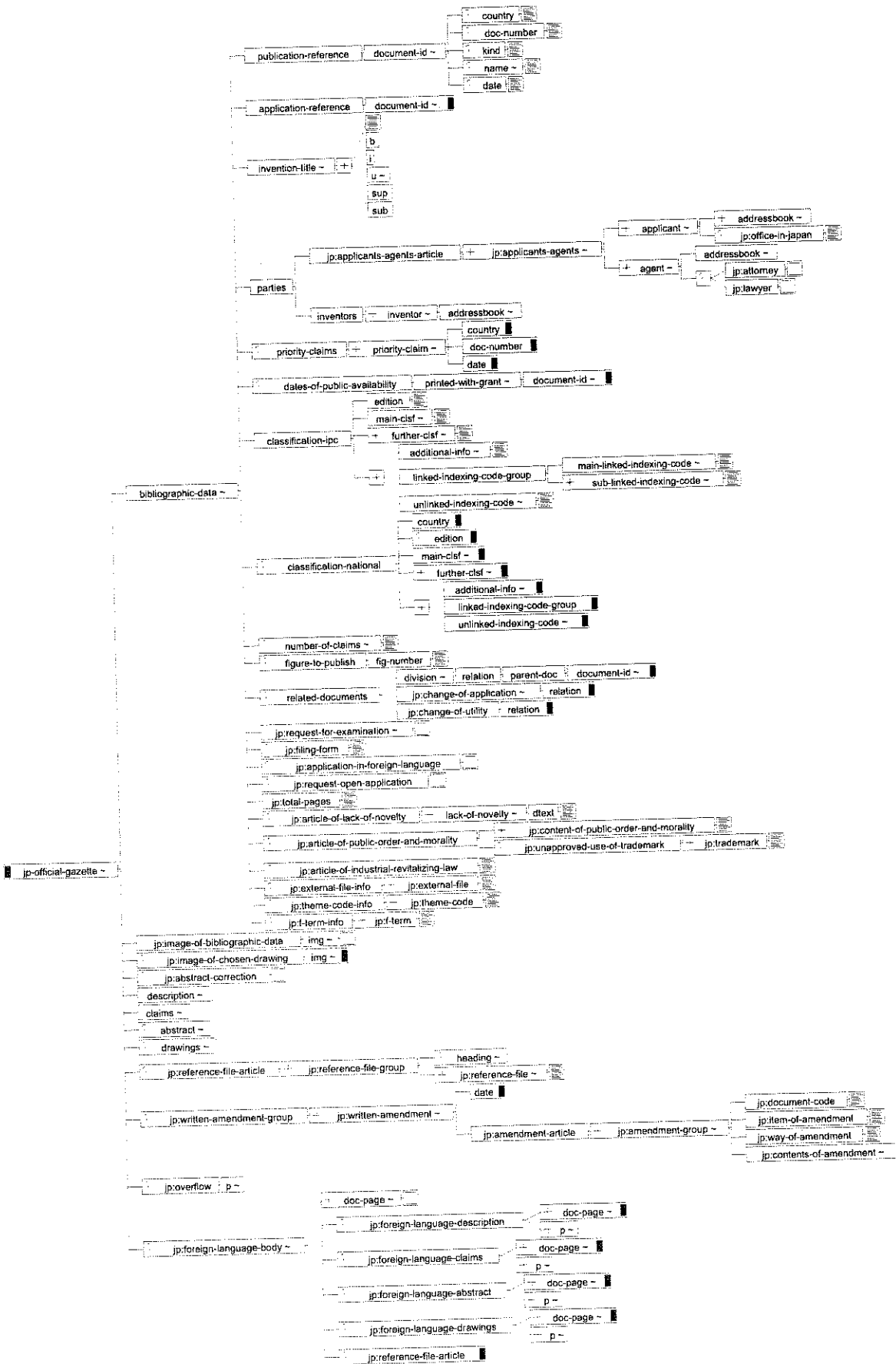
注意書きについては編集形式一覧表の後に続く。

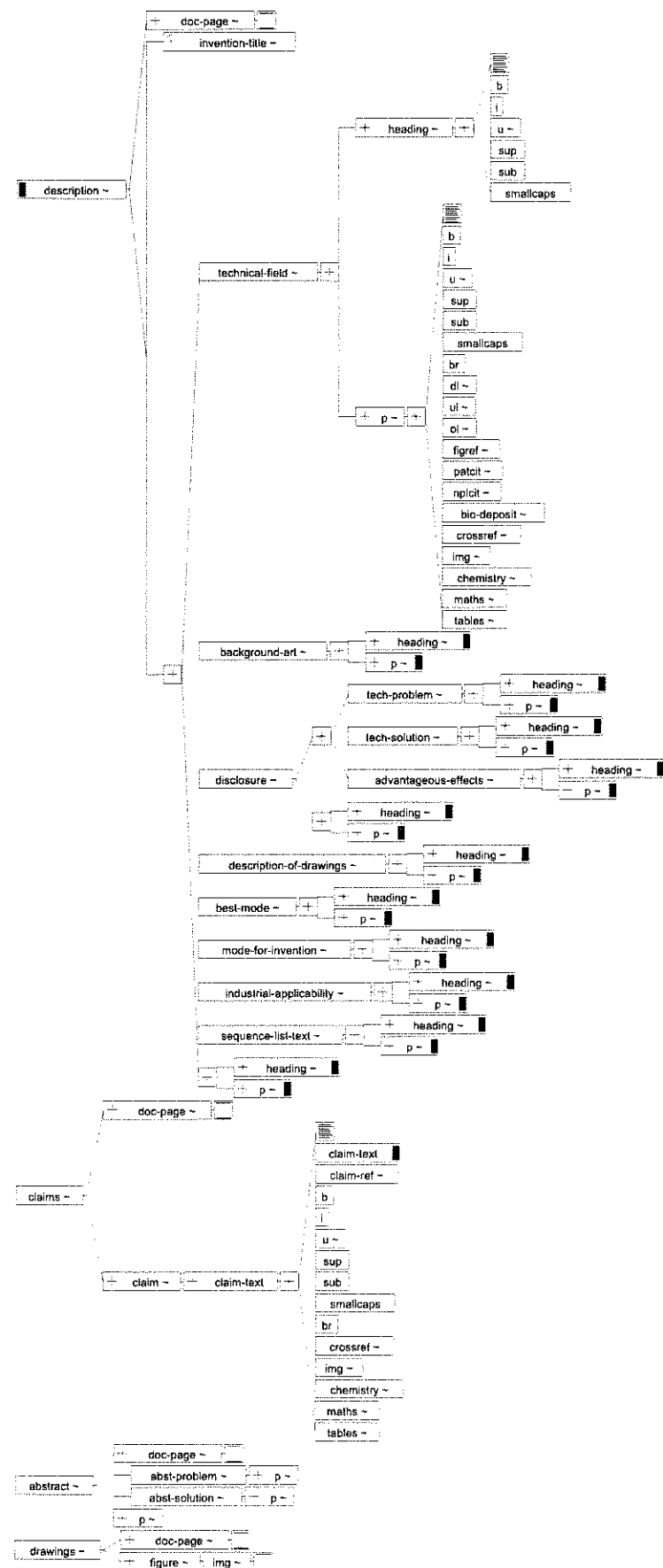
6. 4 公開公報のタゲー覧及び公報編集形式

6. 4. 1 公開特許（実用新案）公報

(1) タグ構造

公開特許（実用新案）公報





(2) タグ一覧

公開特許(実用新案)公報のタグ一覧

項番	タグ	タグ名 (英名)	タグ名 (日本語)	必須	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 データ型	備考
1		jp-official-gazette	(ルート) 公報	○	kind-of-jp	公報種別	LIST	A	公開特許公報	1	
					kind-of-st16	公報種別 (ST16準拠)	LIST	A	公開実用新案公報	1	
					lang	言語	CDATA	ja	公開特許公報	1	
					dtid-version	DTDバージョン	CDATA	1.0	公開実用新案公報	2	
					country	国コード	CDATA	JP	公開特許公報	1	
					xmlns-jp	ネームスペース	CDATA	http://www.jpo.go.jp	公開実用新案公報	3	
2		bibliographic-data	書誌的事項	○	lang	言語	CDATA	ja	公開特許公報	1	
					country	国コード	CDATA	JP	公開特許公報	1	
3		publication-reference	文献情報	○							
4		document-id	ドキュメント識別	○							
5 (19) 【発行国】		country	発行国	○							
6 (11) 【公開番号】		doc-number	公開番号	○							
7 (12) 【公報種別】		kind	公報種別	○							
8 (43) 【公開日】		date	公開日	○							
9		application-reference	出願書類	○							
10		document-id	ドキュメント識別	○							
11 (21) 【出願番号】		doc-number	出願番号	○							
12 (22) 【出願日】		date	出願日	○							(注1)
13 (54) 【発明の名称】 または 154 【考案の名称】		invention-title	発明の名称 考案の名称	○							
14		parties	当事者	○							
15		jp:applicant-agents-article	出願人・代理人の記事	○							
16		jp:applicant-agents	出願人・代理人	○	sequence	一連番号	CDATA			1	
17 (71) 【出願人】		applicant	出願人	○	sequence	一連番号	CDATA			1	
		addressbook	氏名及び住所情報	○	lang	言語	CDATA			2 (注2)	
18											
19		氏名又は名称 または 【氏名又は名称略語表記】	氏名又は名称 氏名又は名称略語表記	○							

公開特許(実用新案)公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ				タグの属性				備考	
		が名 (英名)	が名 (日本名)	がデータ タイプ	繰 返	属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値		属性値の説明
20	【識別番号】		registered-number	識別番号		1	—	—	—	—	—
21			address	住所又は居所情報			—	—	—	—	—
22	【住所又は居所】 または 【住所又は居所係属表記】		text	住所又は居所 住所又は居所係属表記		1	—	—	—	—	—
23	【日本における営業所】		jp:office-in-japan	日本における営業所		1	—	—	—	—	—
24	(74) 【代理人】 または (74) 【複代理人】 または (74) 【法定代理人】 または (74) 【指定代理人】		agent	代理人		○	sequence jp:kind	COATA LIST	— representative sub-representative legal-representative designated-representative	— 代理人 複代理人 法定代理人 指定代理人	1 1 2
25			addressbook	氏名及び住所情報			jp:number-of-other-applicants	—	—	—	—
26	【氏名又は名称】		name	氏名又は名称		1	—	—	—	—	—
27	【識別番号】		registered-number	識別番号		1	—	—	—	—	—
28	【弁護士】		jp:attorney	弁護士		2	—	—	—	—	(注3)
29	【弁護士】		jp:lawyer	弁護士		2	—	—	—	—	(注3)

公開特許(実用新案)公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ		タグの属性						備考			
		外名 (英名)	内名 (日本名)	タグ データ タグ	必須	繰返	属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型		属性値	属性値の説明	属性値 データ タグ
30		inventors	発明者の記事			☐							
31	(72) 【発明者】 または (72) 【考案者】	inventor	発明者			☐	sequence	一連番号	CDATA				(注1)
32		addressbook	氏名及び住所情報			☐							
33	【氏名】	name	氏名	1		☐							
34		address	住所又は居所情報			☐							
35	【住所又は居所】	text	住所又は居所	1		☐							
36		priority-claims	優先権の主張の記事										
37		priority-claim	優先権の主張			☐	sequence jp:kind	一連番号 種別	CDATA LIST		patent utility international pct	特許 実用新案 パリ優先 国際出願番号	1
38 (33) 【優先権主張国】		country	優先権主張国	1									
39 (31) 【優先権主張番号】		doc-number	優先権主張番号	1									
40 (32) 【優先日】		date	優先日	1									
41		dates-of-public-availability	一般利用可能日										
42		printed-with-grant	登録情報				jp:kind	種別	LIST	patent utility	特許 実用新案	1	
43		document-id	ドキュメント識別										
44 (11) 【特許番号】 または (11) 【登録番号】		doc-number	特許番号 登録番号	1									
45 (46) 【特許公報発行日】 または (46) 【登録公報発行日】		date	特許公報発行日 登録公報発行日	1									

公開特許文（実用新案）公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ		タグの属性					備考				
		別名 (英名)	別名 (日本語)	国際特許分類 (IPC) 情報	必須	戻	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 データ タイプ	
46	(51) 【国際特許分類表〇版】	classification-ipc		国際特許分類 (IPC) 情報	○							(注5)	
47		edition		IPC版	○							(注4)	
48		main-clsf		主要分類	○								
49		further-clsf		詳細分類	○								
50		additional-info		付加情報	○								
51		linked-indexing-code-group		リンクインデキシングコードグループ	○								
52		main-linked-indexing-code		メインリンクインデキシングコード	○								
53		sub-linked-indexing-code		サブリンクインデキシングコード	○								
54		unlinked-indexing-code		非リンクインデキシングコード	○								
55		【FI】	classification-national		FI (国内分類)								(注6)
56			country		発行国								
57			main-clsf		主要分類	○		jp:facet	ファセット	CDATA			
58			further-clsf		詳細分類	○		jp:facet	ファセット	CDATA			
59		additional-info		付加情報	○		jp:facet	ファセット	CDATA				
60		linked-indexing-code-group		リンクインデキシングコードグループ	○								
61		main-linked-indexing-code		メインリンクインデキシングコード	○		jp:facet	ファセット	CDATA				
62		sub-linked-indexing-code		サブリンクインデキシングコード	○		jp:facet	ファセット	CDATA				
63		unlinked-indexing-code		非リンクインデキシングコード	○		jp:facet	ファセット	CDATA				
64	【請求項の数】 または 【発明の数】	number-of-claims		請求項の数 または 発明の数	○		jp:adopted-law	適用法規	LIST	claim invention	請求項の数 発明の数	(注7)	
65		figure-to-publish		選択図									
66		fig-number		図番	○								

項番	INIDコードと識別子	タグ				タグの属性					備考
		タグ名 (英名)	タグ名 (日本語)	必須	タグ データ タイプ	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 データ タイプ
67		related-documents	関連ドキュメント								[注25]
68		division	分割の表示情報			jp-kind	種別	LIST	patent utility	特許 実用新案	1
69		relation	関連								
70		parent-doc	原出願の情報								
71		document-id	ドキュメント識別								
72	[62]【分割の表示】	doc-number	原出願記事の出願番号	1							
73	【原出願日】	date	原出願記事の出願日	1							
74		jp:change-of-application	出願変更の表示情報			kind	種別	LIST	patent utility design	特許 実用新案 意匠	1
75		relation	関連								
76		parent-doc	原出願の情報								
77		document-id	ドキュメント識別								
78	【出願変更の表示】	doc-number	原出願記事の出願番号	1							
79	【原出願日】	date	原出願記事の出願日	1							
80		jp:change-of-utility	実用新案に基づく特許出願 情報								1
81		relation	関連								
82		parent-doc	原出願の情報								
83		document-id	ドキュメント識別								
84	【基礎とした実用新案登録】	doc-number	基礎とした実用新案登録	1							
85	【原出願日】	date	原出願記事の出願日	1							

項 番	INID3-1と 識別子	タグ 外名 (英名)	タグ 外名 (日本名)	タグ データ タイプ	必 須	繰 返	タグの属性				備考	
							属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値		
86	【審査請求】	jp:request-for-examination	審査請求	2	○	—	true-or-false	有無	LIST	true false	有 未請求	属性値 データ タイプ
87	【出願形態】	jp:filing-form	出願形態	1		—	—	—	—	—	—	—
88	【外国語出願】	jp:application-in-foreign-language	外国語出願	2		—	—	—	—	—	—	—
89	【公開請求】	jp:request-open-application	公開請求	2		—	—	—	—	—	—	—
90	【全頁数】	jp:total-pages	全頁数	1	○	—	—	—	—	—	—	—
91		jp:article-of-lack-of-novelty	新規性喪失の例外の記事			—	—	—	—	—	—	—
92	【新規性喪失の例外の表示】	lack-of-novelty	新規性喪失の例外の表示		○	sequence	—	一連番号	CDATA	—	—	1
93		idtext	説明文	1		—	—	—	—	—	—	—
94	【公序良俗違反の表示】	jp:article-of-public-order-and-morality	公序良俗の記事			—	—	—	—	—	—	—
95		jp:content-of-public-order-and-morality	公序良俗違反内容	1	○	—	—	—	—	—	—	—
96		jp:unapproved-use-of-trademark	無断使用登録商標			—	—	—	—	—	—	—
97		jp:trademark	登録商標	1	○	—	—	—	—	—	—	—
98	【国等の委託研究の成果に係る記 載事項】	jp:article-of-industrial-revitalizing-law	国等の委託研究の成果に係 る記載事項	1		—	—	—	—	—	—	—
99	【公開・登録公報長大データDV D-ROM】	jp:external-file-info	長大データの記事			—	—	—	—	—	—	[注8]
100		jp:external-file	長大データ	1	○	—	—	—	—	—	—	—
101	【テーマコード（参考）】	jp:theme-code-info	テーマコードの記事			—	—	—	—	—	—	—
102		jp:theme-code	テーマコード	1	○	—	—	—	—	—	—	—
103	【Fターム（参考）】	jp:f-term-info	Fタームの記事			—	—	—	—	—	—	—
104		jp:f-term	Fターム	1	○	—	—	—	—	—	—	—

項番	INIDコードと識別子	タグ		タグの属性	属性値				備考
		か 名 (英名)	か 名 (日本名)		属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値	
105		jp: image-of-bibliographic-data	書籍的事項のイメージ	必須	—	—	—	—	
106		img	イメージ	2	id	ID	CDATA	—	(注9)
					he	縦	IMTOKEN	—	1
					wi	横	IMTOKEN	—	1
					file	ソース	CDATA	ファイル名	1
					img-format	ファイルタイプ	LIST	—	1
					img-content	イメージ内容	LIST	drawing	1
107		jp: image-of-chosen-drawing	選択図のイメージ		—	—	—	—	(注9)
108		img	イメージ	2	id	ID	CDATA	—	2
					he	縦	IMTOKEN	—	1
					wi	横	IMTOKEN	—	1
					file	ソース	CDATA	ファイル名	1
					img-format	ファイルタイプ	LIST	—	1
					img-content	イメージ内容	LIST	drawing	1
109	(修正有)	jp: abstract-correction	要約の修正有の表示	2	—	—	—	—	(注10)
110	【発明の詳細な説明】 または 【考案の詳細な説明】	description	明細書	○	—	—	—	—	(注1) (注11)
111	【技術分野】	technical-field	技術分野		—	—	—	—	
112	【0001】 など 明細書内の段 落	p	段落	1	num	番号	CDATA	—	1
113	【背景技術】	background-art	背景技術		—	—	—	—	
114	【0001】 など 明細書内の段 落	p	段落	1	num	番号	CDATA	—	1
115	【図面の簡単な説明】	description-of-drawings	図面の簡単な説明		—	—	—	—	(注12)
116	【0001】 など 明細書内の段 落	p	段落	1	num	番号	CDATA	—	1

項番	IN(3-1)と識別子	タグ		タグの属性					備考	
		か名 (英名)	か名 (日本名)	必須	属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値データ タイプ
117	【発明の開示】 または 【考案の開示】	disclosure	発明の開示			—		—	—	(注1) (注3)
118	【発明が解決しようとする課題】 または 【考案が解決しようとする課題】	tech-problem	発明が解決しようとする課題			—		—	—	(注1)
119	【0001】など 明細書内の段落	p	段落	1		num		番号	CDATA	1
120	【課題を解決するための手段】	tech-solution	課題を解決するための手段			—		—	—	—
121	【0001】など 明細書内の段落	p	段落	1		num		番号	CDATA	1
122	【発明の効果】 または 【考案の効果】	advantageous-effects	発明の効果			—		—	—	(注1)
123	【0001】など 明細書内の段落	p	段落	1		num		番号	CDATA	1
124	【発明の開示】または【考案の開示】内で1つでも規定外項目名【???】があった場合	heading	【???】	1		—		—	—	(注1)
125	【0001】など 明細書内の段落	p	段落	1		num		番号	CDATA	1
126	【発明を実施するための最良の形態】または 【考案を実施するための最良の形態】	best-mode	発明を実施するための最良の形態			—		—	—	(注1)
127	【0001】など 明細書内の段落	p	段落	1		num		番号	CDATA	1
128	【実施例】 または 【実施例n】	mode-for-invention	実施例			mode-num		番号	CDATA	(注14)
129	【0001】など 明細書内の段落	p	段落	1		num		番号	CDATA	1
130	【産業上の利用可能性】	industrial-applicability	産業上の利用可能性			—		—	—	—
131	【0001】など 明細書内の段落	p	段落	1		num		番号	CDATA	1
132	【配列表フリーテキスト】	sequence-list-text	配列表フリーテキスト			—		—	—	—
133	【0001】など 明細書内の段落	p	段落	1		num		番号	CDATA	1
134	【書類名】明細書の直下で規定外項目名【???】があった場合	heading	【???】	1		—		—	—	(注15) (注16)
135	上記に対応する 【0001】など 明細書内の段落	p	段落	1		num		番号	CDATA	1

公開特許(長川新案)公報のタグ一覧

タグ										タグの属性			備考
項番	INIDコードと識別子	外名 (英名)	外名 (日本名)	タグデータ タグ	繰返す	属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 データ タグ	備考	
136	【特許請求の範囲】 または 【実用新案登録請求の範囲】				☐							(注17)	
137	【請求項n】	claims	請求の範囲		☐	num	番号	CDATA					
138		claim	請求項		☐								
139		claim-text	請求項内段落	1	☐	style	スタイル	LIST	single				
140		u	下線	1	☐								
141		sup	上付	1	☐								
142		sub	下付	1	☐								
143		br	改行	2	☐							(注9)	
144		img	イメージ	2	☐	id	ID	CDATA				2	
145		chemistry	化学式		☐	he	縦	NMTOKEN				1	
146		maths	数式		☐	wi	横	NMTOKEN				1	
147	【図n】	tables	表		☐	file	ソース	CDATA		ファイル名		1	
148		abstract	要約書			img-format	ファイルタイプ	LIST	tif			1	
149		p	段落	1		img-content	イメージ内容	LIST	drawing			1	
150	【図n】	drawings	図面		☐	num	番号	CDATA				(注12)	
151		figure	図		☐	num	番号	CDATA				1	
152		img	イメージ	2		id	ID	CDATA				2 (注9)	
153						he	縦	NMTOKEN				1	
154						wi	横	NMTOKEN				1	
155						file	ソース	CDATA		ファイル名		1	
156						img-format	ファイルタイプ	LIST	tif			1	
157						img-content	イメージ内容	LIST	drawing			1	

項番	INID-トと識別子	タグ		タグの属性						備考
		タグ名 (英名)	タグ名 (日本語)	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 データ タイプ	
152		jp:reference-file-article	参照ファイルの記事						-	
153	【配列表】 など 参照ファイル	jp:reference-file-group	参照ファイルグループ						-	
154		heading	【???】 (配列表等)						-	(注18)
155		jp:reference-file	参照ファイル	kind	種別	LIST	sequence-listing other	配列表 その他	1	(注18)
156		jp:written-amendment-group	手続補正書グループ	file	ソース	CDATA		ファイル名	2	
157	【手続補正書】 または 【語訳訂正書】	jp:written-amendment	手続補正書 語訳訂正書	kind	種別	LIST	amendment mistranslation	手続補正書 語訳訂正書	1	(注19)
158	【提出日】	date	提出日						-	
159		jp:amendment-article	補正の記事						-	
160	【手続補正 n】 または 【語訳訂正 n】	jp:amendment-group	手続補正 語訳訂正	jp:serial-number	一連番号	CDATA			1	
161	【補正対象書類名】 または 【訂正対象書類名】	jp:document-code	書類識別コード						-	
162	【補正対象項目名】 または 【訂正対象項目名】	jp:item-of-amendment	対象項目						-	
163	【補正方法】 または 【訂正方法】	jp:way-of-amendment	方法						-	

項番	INID-ドと識別子	タグ			タグの属性					備考
		タグ名 (英名)	内容 (日本語)	必須	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	
164	【補正の内容】 または 【訂正の内容】	jp:contents-of-amendment	内容		jp:kind-of-document	書類種別	LIST	description claims drawings abstract jp:amendment-a51 jp:amendment-a523 jp:amendment-a524 patent utility	明細書 請求の範囲 図面 要約書 手続補正書(方式) 手続補正書 誤記訂正書 特許 実用新案	1 (注20)
165	【要約】	abstract	要約書		—	—	—	—	—	—
166	【特許請求の範囲】 または 【実用新案登録請求の範囲】	claims	請求の範囲		—	—	—	—	—	(注17)
167	【請求項n】	claim	請求項		num	番号	CDATA	—	—	1
168		description	明細書		—	—	—	—	—	—
169	【nnnn】	p	段落	1	num	番号	CDATA	—	—	1
170		drawings	図面		—	—	—	—	—	—
171	【図n】	figure	図		num	番号	CDATA	—	—	1
172		jp:reference-file-article	参照ファイルの記事		—	—	CDATA	—	—	—
173		jp:amendment-group	手続補正書		—	—	CDATA	—	—	—
174		jp:overflow	フロントページの続き(あ ふれ部分)		—	—	—	—	—	(注21)
175		p	段落	1	num	番号	CDATA	—	—	1
176	【外国語明細書】	jp:foreign-language-body	外国語明細書等		dtd-version lang file	DTDバージョン 言語 ソース	CDATA CDATA CDATA	1.0 en —	—	2 1 2 (注22)

項 番	INID3-ドと 識別子	タグ				タグの属性				備考
		か 名 (英名)	か 名 (日本名)	か 名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 データ タイプ	
177		doc-page	ドキュメントページ	id	ID	CDATA	—	—	2 (注9) (注26)	
				he	縦	NTOKEN	—	—	1	
				wi	横	NTOKEN	—	—	1	
				type	タイプ	LIST	pdf	—	1	
				file	ソース	tif	—	—	1	
178		jp:foreign-language-description	外国語明細書	—	—	—	—	ファイル名	1	
179		doc-page	ドキュメントページ	id	ID	CDATA	—	—	2 (注9) (注23) (注26)	
				he	縦	NTOKEN	—	—	1	
				wi	横	NTOKEN	—	—	1	
				type	タイプ	LIST	pdf	—	1	
				file	ソース	tif	—	—	1	
180		p	段落	num	番号	CDATA	—	—	1 (注23) (注24)	
181		u	下線	—	—	—	—	—	—	
182		sup	上付	—	—	—	—	—	—	
183		u	下線	—	—	—	—	—	—	
184		sub	下付	—	—	—	—	—	—	
185		u	下線	—	—	—	—	—	—	
186		br	改行	—	—	—	—	—	—	
187		img	イメージ	id	ID	CDATA	—	—	2 (注9)	
				he	縦	NTOKEN	—	—	1	
				wi	横	NTOKEN	—	—	1	
				file	ソース	CDATA	—	ファイル名	1	
				img-format	ファイルタイプ	LIST	tif	—	1	
				img-content	イメージ内容	LIST	drawing	—	1	

公開特許(実用新案)公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ					タグの属性					備考
		か 名 (英名)	か 名 (日本名)	必 要	カ タ リ	戻	属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 データ タイプ
188		jp:foreign-language-claims	外国語特許請求の範囲		2	○	id	ID	CDATA	—	—	(注9) (注23) (注26)
189		doc-page	ドキュメントページ				he	縦	NMTOKEN	—	—	2
							wi	横	NMTOKEN	—	—	1
							type	タイプ	LIST	pdf	—	1
							file	ソース	tif	—	ファイル名	1
190		p	段落		1	○	num	番号	CDATA	—	—	(注23) (注24)
191		jp:foreign-language-abstract	外国語要約書				—	—	—	—	—	—
192		doc-page	ドキュメントページ		2	○	id	ID	CDATA	—	—	(注9) (注23) (注26)
							he	縦	NMTOKEN	—	—	2
							wi	横	NMTOKEN	—	—	1
							type	タイプ	LIST	pdf	—	1
							file	ソース	tif	—	—	—
193		p	段落		1	○	num	番号	CDATA	—	ファイル名	1
194		jp:foreign-language-drawings	外国語図面				—	—	—	—	—	(注23) (注24)
195		doc-page	ドキュメントページ		2	○	id	ID	CDATA	—	—	(注9) (注23) (注26)
							he	縦	NMTOKEN	—	—	2
							wi	横	NMTOKEN	—	—	1
							type	タイプ	LIST	pdf	—	1
							file	ソース	tif	—	—	—
196		p	段落		1	○	num	番号	CDATA	—	ファイル名	1
							—	—	—	—	—	(注23) (注24)

公開特許 (実用新案) 公開のタグ一覧

項 番	INIDコードと 識別子	タグ			タグ の 型	タグの属性			属性値	属性値の説明	属性値 データ タイプ	備考
		が 名 (英名)	が 名 (日本語)	が 名 (日本語) の 記 事		属 性 名 (英名)	属 性 名 (日本語)	属 性 名 (日本語)				
197				参照ファイルの記事								
198		jp:reference-file-article		参照ファイルグループ								
199		jp:reference-file-group		参照ファイルグループ								
200		heading		【???】 (【配列表】 等)								
		jp:reference-file		参照ファイル		kind	種別	LIST	sequence-listing other	配列表 その他		[注18]
						file	ソース	CDATA		ファイル名		[注18]

- (注1) <jp-official-gazette>の属性値が公開特許公報の場合は【発明～】、公開実用新案登録公報の場合は【考案～】となる。
- (注2) 原語表記が存在する場合、繰返し項目として表記する。但し【識別番号】に対しては、表記は一回のみとする。
- (注3) 弁理士及び弁護士は、該当する場合にのみいずれかを記述する。
- (注4) I P C の版が変われば、それに応じて変更する。
- (注5) 国際特許分類のフォーマットは次の通りである。なお、値の長さは可変長である。

項目番号	①	②	③	④	⑤	⑥
長さ(バイト)	1	2	1	3	1	5
内容例	A	01	H	123	/	45678

(注) 長さは最長の場合。

- ①セクシオン: " 0"、" A" ～" H"、" X" を記録する。
- ②クラス: " 00" ～" 99"、" X" を記録する。または、空データである。
- ③サブクラス: " 0"、" A" ～" Z" を記録する。または、空データである。
- ④メイングループ: " 0" ～" 999"、" X" を記録する。または、空データである。
- ⑤セパレータ: " /"、" :" を記録する。または、空データである。
- ⑥サブグループ: " 00" ～" 99999"、" 00X" を記録する。または、空データである。

(注6) F I のフォーマットは次の通りである。なお、値の長さは可変長である。

項目番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
長さ(バイト)	1	2	1	3	1	5	1	3	1
内容例	A	01	H	123	/	45678	△	101	A

(注) 長さは最長の場合。

”△”はスペースを示す。

- ①セクション: ”0”、”A” ～ ”H”、”X”を記録する。または、空データである。
- ②クラス: ”00” ～ ”99”、”X”を記録する。または、空データである。
- ③サブクラス: ”0”、”A” ～ ”Z”を記録する。または、空データである。
- ④メイングループ: ”0” ～ ”999”、”X”を記録する。または、空データである。
- ⑤セパレータ: ”/”、”:”を記録する。または、空データである。
- ⑥サブグループ: ”00” ～ ”99999”、”00X”を記録する。または、空データである。
- ⑦デリミタ: スペースを記録する。または、空データである。
- ⑧識別記号: ”000” ～ ”999”を記録する。 ”AAA” ～ ”ZZZ”では属性値を記録する。または、空データである。
- ⑨分冊識別記号: ”A” ～ ”Z”を記録する。または、空データである。

(注7) 【発明の数】は、昭和62年12月31日以前の特許法の適用を受ける出願の場合に用いる。

昭和62年12月31日以前の実用新案法の適用を受ける出願においては、この項目は現れない。

(注8) 配列表等を添付している長大データDVD-ROMの有無を示す。

(注9) 属性idは、マルチTIFFファイルのイメージ識別に用いる。

(注10) 要約書の職権訂正があった場合に記述する。

(注11) <description>の下位のタグとして、<p> (項番135) または<technical-field> (項番111) ～<heading> (項番134) のうち、該当するタグを記述する。

(注12) 公開実用新案公報では必須項目である。

(注13) <disclosure>の下位のタグとして、<p> (項番125) または<tech-problem> (項番118) ～<heading> (項番124) のうち、該当するタグを記述する。

(注14) 【実施例】のように、項番が振られていない場合は設定しない。

(注15) <heading>は出願人が独自に項目を追加する場合に使用する。

(注16) <heading>と<p>は1セットで記述する。

(注17) <jp-official-gazette>の属性値が公開特許公報の場合は【特許～】、公開実用新案登録公報の場合は【実用新案～】となる。

(注18) <heading>と<jp:reference-file>は1セットで記述する。

(注19) 手続補正書がある場合にのみ、使用する。

(注20) <jp:contents-of-amendment>の下位のタグとして<abstract> (項番165) ～<jp:amendment-group> (項番173) のうち、該当するタグを記述する。

(注21) あふれ部分には、書誌的事項のあふれ部分を記録する。

書誌的事項のあふれ部分とは、フロントページに掲載しきれない書誌的事項を指す。

(注22) <jp:foreign-language-body>の下位のタグとして、<doc-page> (項番177) または<jp:foreign-language-description> (項番178) ～

<jp:reference-file-article> (項番197) のうち、該当するタグを記述する。

(注23) <doc-page>または<p>のうち、該当するタグを記述する。

(注24) 外国語明細書で用いる<p>の下位には<u><sup><sub>
のみを記述する。

(注25) <division> (項番68)、<jp:change-of-application> (項番74) または<jp:change-of-utility> (項番80) のうち、該当するタグを記述する。

(注26) <doc-page>の属性tiffは拡張用。

(3) 公報編集形式

公開特許(実用新案)公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
1	—	—	<jp-official-gazette kind-of-jp="A" kind-of-stlt6="A" lang="ja" dtd-version="1.0" country="JP" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	—	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-jp/kind-of-stlt6/lang/dtd-version/country/xmlns:jp	○	
2	—	—	<bibliographic-data lang="ja" country="JP">	—	CONTROL	bibliographic-data	lang/country	○	
3	—	—	<publication-reference>	—	CONTROL	publication-reference	—	○	
4	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
5	発行国	JP	<country>JP</country>	(19) 日本国特許庁(JP)	NORMAL	country	—	○	
6	公開番号	2000123456	<doc-number>2000123456</doc-number>	(11) 特許出願公開番号 特開2000-123456 (P2000-123456A)	NORMAL	doc-number	—	○	(注3)
7	公報種別	公開特許公報(A)	<kind>公開特許公報(A)</kind>	(12) 公開特許公報(A)	NORMAL	kind	—	○	
8	公開日	20000520	<date>20000520</date>	(43) 公開日 平成12年5月20日 (2000. 5. 20)	NORMAL	date	—	○	
9	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—	—	
10	—	—	</publication-reference>	—	CONTROL	—	—	—	
11	—	—	<application-reference>	—	CONTROL	application-reference	—	○	
12	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
13	出願番号	1999123456	<doc-number>1999123456</doc-number>	(21) 出願番号 特願平11-123456	NORMAL	doc-number	—	○	(注3)
14	出願日	19990910	<date>19990910</date>	(22) 出願日 平成11年9月10日 (1999. 9. 10)	NORMAL	date	—	○	
15	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—	—	
16	—	—	</application-reference>	—	CONTROL	—	—	—	
17	発明の名称 考案の名称	フアクシミリ走査装置	<invention-title>フアクシミリ走査装置</invention-title>	(54) 発明の名称【フアクシミリ走査装置】	NORMAL	invention-title	—	○	
18	—	—	<parties>	—	CONTROL	parties	—	○	
19	—	—	<jp.applicants-agents-article>	—	CONTROL	jp.applicants-agents-article	—	○	
20	—	—	<jp.applicants-agents sequence="1">	—	CONTROL	jp.applicants-agents sequence	sequence	○	(注4)

公開特許(実用新案)公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 戻	備考
21	出願人情報	—	<applicant sequence="1">	(71) 出願人 300000011 パテント コーポレーション Patent Corporation on アメリカ合衆国・・・ 1500 RUIBLD・・・ 日本における営業所 東京都千代田区内幸町4丁目5番6号	CONTROL	applicant	sequence	○	
22		—	<addressbook lang="ja">		CONTROL	addressbook	lang	○	
23		パテント コーポ レーション	<name>パテント コーポレーション</name>		NORMAL	name	—	○	
24		300000011	<registered-number>300000011</registered-number>		NORMAL	registered-number	—		
25		—	<address>		CONTROL	address	—	○	
26		アメリカ合衆国 ・・・	<text>アメリカ合衆国・・・</text>		NORMAL	text	—	○	
27		—	</address>		CONTROL	—	—		
28		—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
29		—	<addressbook lang="en">		CONTROL	addressbook	lang	○	
30		Patent Co rporation	<name>Patent Corporation</name>		NORMAL	name	—		
31		—	<address>		CONTROL	address	—		
32		1500 RUIB LD・・・	<text>1500 RUIBLD・・・</text>		NORMAL	text	—		
33		—	</address>		CONTROL	—	—		
34		—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
35		東京都千代田区内幸 町4丁目5番6号	<jp:office-in-Japan>東京都千代田区内幸町4丁目5番6号 </jp:office-in-Japan>		NORMAL	jp:office-in-Japan	—		
36		—	</applicant>		CONTROL	—	—		
37	代理人情報	—	<agent sequence="1" jp:kind="representative" jp:number-of-other-applicants="1">	(74) 上記1名の代理人 123456789 弁理士 代理 太郎	CONTROL	agent	sequence/jp:kind/ jp:number-of-other- applicants	○	
38		—	<addressbook>	代理 太郎 123456789	CONTROL	addressbook	—		
39		—	<name>代理 太郎</name>		NORMAL	name	—		
40		—	<registered-number>123456789</registered-number>		NORMAL	registered-number	—		
41		—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
42		—	<jp:attorney/>		EMPTY	jp:attorney	—		(注5)
43		—	</agent>		CONTROL	—	—		

公開特許(実用新案)公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
44	代理人情報	—	<agent sequence="2" jp:kind="representative">	(74)代理人 987654321 井藤士 代理 次郎	CONTROL	agent	sequence/jp:kind/ jp:number-of-other- applicants	○	
45		—	<addressbook>		CONTROL	addressbook	—		
46		代理 次郎	<name>代理 次郎</name>		NORMAL	name	—		
47		987654321	<registered-number>987654321</registered-number>		NORMAL	registered-number	—		
48		—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
49		—	<jp:lawyer/>		EMPTY	jp:lawyer	—		(注5)
50		—	</agent>		CONTROL	—	—		
51	—	—	</jp:applicants-agents>	—	CONTROL	—	—		
52	—	—	</jp:applicants-agents-article>	—	CONTROL	—	—		
53	—	—	<inventors>	—	CONTROL	inventors	—	○	
54	発明者情報	—	<inventor sequence="1">	(72)発明者 發明 太郎 神奈川県横浜須賀町1丁目2200番地	CONTROL	inventor	sequence	○	
55		—	<addressbook>		CONTROL	addressbook	—	○	
56		發明 太郎	<name>發明 太郎</name>		NORMAL	name	—	○	
57		—	<address>		CONTROL	address	—	○	
58		神奈川県横浜須賀町1丁目2200番地	<text>神奈川県横浜須賀町1丁目2200番地</text>		NORMAL	text	—	○	
59		—	</address>		CONTROL	—	—		
60		—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
61		—	</inventor>		CONTROL	—	—		
62	—	—	</inventors>	—	CONTROL	—	—		
63	—	—	</parties>	—	CONTROL	—	—		

公開特許(実用新案)公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
64	—	—	<priority-claims>	—	CONTROL	priority-claims	—		
65	優先権の主張	—	<priority-claim sequence="1" jp:kind="international">	(31) 優先権主張番号 83304359.9 (32) 優先日 平成10年11月12日 (1998.11.12) (33) 優先権主張国 フランス (FR)	CONTROL	priority-claim	sequence/jp:kind	○	
66	—	FR	<country>FR</country>	—	NORMAL	country	—		
67	—	83304359.9	<doc-number>83304359.9</doc-number>	—	NORMAL	doc-number	—		
68	—	19981112	<date>19981112</date>	—	NORMAL	date	—		
69	—	—	</priority-claim>	—	CONTROL	—	—		
70	—	—	</priority-claims>	—	CONTROL	—	—		
71	—	—	<dates-of-public-availability>	—	CONTROL	dates-of-public-availability	—		
72	—	—	<printed-with-grant jp:kind="patent">	—	CONTROL	printed-with-grant	jp:kind		
73	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—		
74	特許番号	2900001	<doc-number>2900001</doc-number>	(11) 特許番号 特許第2900001号 (P2900001)	NORMAL	doc-number	—		(注3)
75	特許公報発行日	20000131	<date>20000131</date>	(45) 特許公報発行日 平成12年1月31日 (2000.1.31)	NORMAL	date	—		
76	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
77	—	—	</printed-with-grant>	—	CONTROL	—	—		
78	—	—	</dates-of-public-availability>	—	CONTROL	—	—		
79	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<classification-ipc>	(51) Int. Cl. ⁷ G 01 B 210/16 G 02 C 255/04 // G 01 B 47/00 (G 01 B 210/16 G 01 B 214/06 B 29 K 83:00)	CONTROL	classification-ipc	—	○	(注12)
80	—	7	<edition>7</edition>	—	NORMAL	edition	—	○	
81	—	G01B210/16	<main-clsf>G01B210/16</main-clsf>	—	NORMAL	main-clsf	—	○	
82	—	G02C255/04	<further-clsf>G02C255/04</further-clsf>	—	NORMAL	further-clsf	—	○	
83	—	G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>	—	NORMAL	additional-info	—	○	
84	—	—	</linked-indexing-code-group>	—	CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
85	—	G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>	—	NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
86	—	G01B214.06	<sub-linked-indexing-code>G01B214.06</sub-linked-indexing-code>	—	NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
87	—	—	</linked-indexing-code-group>	—	CONTROL	—	—		
88	—	B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>	—	NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
89	—	—	</classification-ipc>	—	CONTROL	—	—		

公開特許(実用新案)公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考 (注3)
90	国内分類 (F1)	—	<classification-national>	F1 G01B 210/16 101A G02C 255/04 ZNAA G01B 47/00 G01B 210/16 G01B 214:06 B29K 83:00	CONTROL	classification-national	—		
91		JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	—		
92		G01B210/16 101A	<main-clsf>G01B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—		
93		G02C255/04 A	<further-clsf jp:facet="ZNA">G02C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—		
94		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—		
95		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—		
96		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16</main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
97		G01B214:06	<sub-linked-indexing-code>G01B214:06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—		
98		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
99		B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—		
100		—	</classification-national>		CONTROL	—	—		
101	請求項の数 説明の数	2	<number-of-claims jp:adopted-law="claim">2</number-of-claims>	請求項の数2	NORMAL	number-of-claims	jp:adopted-law		
102	選択図	—	<figure-to-publish>	—	CONTROL	figure-to-publish	—		
103		1	<fig-number>1</fig-number>	—	NORMAL	fig-number	—		
104		—	</figure-to-publish>	—	CONTROL	—	—		
105	—	—	<related-documents>	—	CONTROL	related-documents	—		
106	分割の表示	—	<division jp:kind="patent">	(62) 分割の表示 特願平10-332299 の分割 提出日 平成10年8月8日 (1998.8.8)	CONTROL	division	jp:kind		
107		—	<relation>		CONTROL	relation	—		
108		—	<parent-doc>		CONTROL	parent-doc	—		
109		—	<document-id>		CONTROL	document-id	—		
110		1998332299	<doc-number>1998332299</doc-number>		NORMAL	doc-number	—		(注3)
111		19980808	<date>19980808</date>		NORMAL	date	—		
112		—	</document-id>		CONTROL	—	—		
113		—	</parent-doc>		CONTROL	—	—		
114		—	</relation>		CONTROL	—	—		
115		—	</division>		CONTROL	—	—		

公開特許(実用新案)公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
116	出願変更の表示	<jp:change-of-application kind="utility">	出願変更の表示 実願平10-332299 の表示 提出日 平成10年8月8日 (1998.8.8)	CONTROL	jp:change-of-application	kind		
117		<relation>		CONTROL	relation			
118		<parent-doc>		CONTROL	parent-doc			
119		<document-id>		CONTROL	document-id			
120		<doc-number>1998332299</doc-number>		NORMAL	doc-number			(注3)
121		<date>19980808</date>		NORMAL	date			
122		</document-id>		CONTROL				
123		</parent-doc>		CONTROL				
124		</relation>		CONTROL				
125		</jp:change-of-application>		CONTROL				
126	実用新案に係る 特許出願	<jp:change-of-utility>	基礎とした実用新案登録 実用新案登録第3601231号 提出日 平成17年4月2日 (2005.4.2)	CONTROL	jp:change-of-utility			
127		<relation>		CONTROL	relation			
128		<parent-doc>		CONTROL	parent-doc			
129		<document-id>		CONTROL	document-id			
130		<doc-number>3601231</doc-number>		NORMAL	doc-number			
131		<date>20050402</date>		NORMAL	date			
132		</document-id>		CONTROL				
133		</parent-doc>		CONTROL				
134		</relation>		CONTROL				
135		</jp:change-of-utility>		CONTROL				
136		</related-documents>		CONTROL				
137	審査請求	<jp:request-for-examination true-or-false="true"/>	審査請求	EMPTY	jp:request-for-examination	true-or-false		
138	出願形態	<jp:filing-form>OL</jp:filing-form>	OL	NORMAL	jp:filing-form			
139	外国語出願	<jp:application-in-foreign-language>	外国語出願	EMPTY	jp:application-in-foreign-language			
140	公開請求	<jp:request-open-application/>	公開請求	EMPTY	jp:request-open-application			
141	全頁数	<jp:total-pages>7</jp:total-pages>	(全7頁)	NORMAL	jp:total-pages			

公開特許(実用新案)公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
142	—	—	<jp:article-of-lack-of-novelty>	特許法第30条第1項適用申請有り・・・	CONTROL	jp:article-of-lack-of-novelty	—		
143	新規性喪失の例 外の表示	—	<lack-of-novelty sequence="1">		CONTROL	lack-of-novelty	sequence		○
144		特許法第30条第1 項適用申請有り ・・・	<dtext>特許法第30条第1項適用申請有り・・・</dtext>		NORMAL	dtext	—		
145		—	</lack-of-novelty>		CONTROL	—	—		
146	—	—	</jp:article-of-lack-of-novelty>		CONTROL	—	—		

公開特許(実用新案)公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必要	備考
147	公序良俗の記事	—	<jp:article-of-public-order-and-morality>	特許法第64条第2項第4号の規定により明細書の一部または全部を不掲載とする。 (特許法第64条第2項第4号の規定により明細書の一部または全部を不掲載とする。)	CONTROL	jp:article-of-public-order-and-morality	—		
148		特許法第64条第2項第4号の規定により明細書の一部または全部を不掲載とする。 (特許法第64条第2項第4号の規定により明細書の一部または全部を不掲載とする。)	<jp:content-of-public-order-and-morality>特許法第64条第2項第4号の規定により明細書の一部または全部を不掲載とする。 </jp:content-of-public-order-and-morality>	特許法第64条第2項第4号の規定により明細書の一部または全部を不掲載とする。 (特許法第64条第2項第4号の規定により明細書の一部または全部を不掲載とする。)	NORMAL	jp:content-of-public-order-and-morality	—	○	
149		—	<jp:unapproved-use-of-trademark>	1. テフロン 2. EXCEL	CONTROL	jp:unapproved-use-of-trademark	—		
150		1. テフロン	<jp:trademark>1. テフロン</jp:trademark>	—	NORMAL	jp:trademark	—	○	
151		2. EXCEL	<jp:trademark>2. EXCEL</jp:trademark>	—	NORMAL	jp:trademark	—	○	
152		—	<jp:unapproved-use-of-trademark>	—	CONTROL	—	—		
153		—	<jp:article-of-public-order-and-morality>	—	CONTROL	—	—		
154	国等の委託研究の成果に係る記事	(出願人による申告) 国等の... <jp:article-of-industrial-revitalizing-law> (出願人による申告) 国等の... </jp:article-of-industrial-revitalizing-law>	<jp:article-of-industrial-revitalizing-law> (出願人による申告) 国等の... </jp:article-of-industrial-revitalizing-law>	(出願人による申告) 国等の... <jp:article-of-industrial-revitalizing-law> (出願人による申告) 国等の... </jp:article-of-industrial-revitalizing-law>	NORMAL	jp:article-of-industrial-revitalizing-law	—		
155	長大データの記	—	<jp:external-file-info>	公開・登録公報長大データDVD-ROM 16 (2004) - 001 (00001)	CONTROL	jp:external-file-info	—		
156		16 (2004) - 001 (00001)	<jp:external-file>16 (2004) - 001 (00001)</jp:external-file>	16 (2004) - 001 (00001)	NORMAL	jp:external-file	—	○	
157		—	<jp:external-file-info>	—	CONTROL	—	—		
158	テーマコードの記事	—	<jp:theme-code-info>	テーマコード (参考) 2C032	CONTROL	jp:theme-code-info	—		
159		2C032	<jp:theme-code>2C032</jp:theme-code>	—	NORMAL	jp:theme-code	—	○	
160		—	<jp:theme-code-info>	—	CONTROL	—	—		
161	Fタームの記事	—	<jp:f-term-info>	Fターム (参考) 2C032 HB06 HB15W	CONTROL	jp:f-term-info	—		
162		2C032HB06	<jp:f-term>2C032HB06</jp:f-term>	—	NORMAL	jp:f-term	—	○	
163		2C032HB15W	<jp:f-term>2C032HB15W</jp:f-term>	—	NORMAL	jp:f-term	—	○	
164		—	<jp:f-term-info>	—	CONTROL	—	—		
165		—	<bibliographic-data>	—	CONTROL	—	—		
166	書誌的事項のイメージ	—	<jp:image-of-bibliographic-data>	—	CONTROL	jp:image-of-bibliographic-data	—	○	
167		—		—	EMPTY	img	id/he/wi/file/img-format/img-content	○	(注1)
168		—	</jp:image-of-bibliographic-data>	—	CONTROL	—	—		

公開特許(実用新案)公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
169	選択図のイメージ	—	<jp:image-of-chosen-drawing>	—	CONTROL	jp:image-of-chosen-drawing	—		
170	—	—		—	EMPTY	img	id/he/wi/file/ img-format/ img-content		(注7) (注11)
171	—	—	</jp:image-of-chosen-drawing>	—	CONTROL	—	—		
172	要約書修正有の表示	—	<jp:abstract-correction>	(修正有)	EMPTY	jp:abstract-correction	—		(注6)
173	発明の詳細な説明	—	<description>	【発明の詳細な説明】	CONTROL	description	—	○	
174	—	—	<technical-field>	【技術分野】	CONTROL	technical-field	—		
175	本発明は簡単にして・・・	本発明は簡単にして・・・ ・・・	<p num="0001">本発明は簡単にして・・・</p>	【0001】 本発明は簡単にして・・・	NORMAL	p	num	○	
176	—	—	</technical-field>	—	CONTROL	—	—		
177	—	—	<background-art>	【背景技術】	CONTROL	background-art	—		
178	従来、電話網を介して・・・	従来、電話網を介して・・・ 従来、電話網を介して・・・	<p num="0002">従来、電話網を介して・・・</p>	【0002】 従来、電話網を介して・・・	NORMAL	p	num	○	
179	—	—	</background-art>	—	CONTROL	—	—		
180	—	—	<description-of-drawings>	【図面の簡単な説明】	CONTROL	description-of-drawings	—		
181	—	—	<p num="0003">	【0003】	CONTROL	p	num	○	
182	本発明の一実施例の方式説明図である。	本発明の一実施例の方式説明図である。	<figref num="1">本発明の一実施例の方式説明図である。</figref>	【図1】本発明の一実施例の方式説明図である。	NORMAL	figref	num		
183	—	—	</p>	—	CONTROL	—	—		
184	—	—	</description-of-drawings>	—	CONTROL	—	—		
185	—	—	<disclosure>	【発明の開示】	CONTROL	disclosure	—		
186	—	—	<tech-problem>	【発明が解決しようとする課題】	CONTROL	tech-problem	—		
187	一方、・・・	一方、・・・	<p num="0004">一方、・・・</p>	【0004】 一方、・・・	NORMAL	p	num	○	
188	—	—	</tech-problem>	—	CONTROL	—	—		
189	—	—	<tech-solution>	【課題を解決するための手段】	CONTROL	tech-solution	—		
190	—	—	<p num="0009">	【0009】	CONTROL	p	num	○	
191	A=B+C	A=B+C	<u style="single">A=B+C</u>	A=B+C	NORMAL	u	style		
192	B=a ²	B=a ²	B=a²	B=a ²	NORMAL	sup	—		
193	H ₂ O	H ₂ O	H₂</sub>O	H ₂ O	NORMAL	sub	—		
194	—	—	</p>	—	CONTROL	—	—		

公開特許(実用新案)公報の編集形式一覽

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	備考
195		—	</tech-solution>	—	CONTROL	—	—	
196		—	<advantageous-effects>	【発明の効果】	CONTROL	advantageous-effects	—	
197	以上説明したように ・・・		<p num="0010">以上説明したように・・・</p>	【0010】 以上説明したように・・・	NORMAL	p	num	○
198	—		</advantageous-effects>	—	CONTROL	—	—	
199	符号の説明		<heading>符号の説明</heading>	【符号の説明】	NORMAL	heading	—	
200	1a フラグ 1b アドレス フィールド		<p num="0012">1a フラグ</p>1b アドレスフィールド</p>	【0012】 1a フラグ 1b アドレスフィールド	NORMAL	p	num	○
201	—		</disclosure>	—	CONTROL	—	—	
202	—		<best-mode>	【発明を実施するための最良の形態】	CONTROL	best-mode	—	
203	その装置としては、 ・・・		<p num="0005">その装置としては、・・・</p>	【0005】 その装置としては、・・・	NORMAL	p	num	○
204	—		</best-mode>	—	CONTROL	—	—	
205	—		<mode-for-invention mode-num="1">	【実施例1】	CONTROL	mode-for-invention	mode-num	
206	出発材料を・・・		<p num="0013">出発材料を・・・</p>	【0013】 出発材料を・・・	NORMAL	p	num	○
207	—		</mode-for-invention>	—	CONTROL	—	—	
208	—		<industrial-applicability>	【産業上の利用可能性】	CONTROL	industrial-applicability	—	
209	産業上の利用可能性 は・・・である。		<p num="0015">産業上の利用可能性は・・・である。</p>	【0015】 産業上の利用可能性は・・・	NORMAL	p	num	○
210	—		</industrial-applicability>	—	CONTROL	—	—	
211	—		<sequence-list-text>	【配列表フリーテキスト】	CONTROL	sequence-list-text	—	
212	配列表は・・・		<p num="0016">配列表は・・・</p>	【0016】 配列表は・・・	NORMAL	p	num	○
213	—		</sequence-list-text>	—	CONTROL	—	—	
214	今後の活躍		<heading>今後の活躍</heading>	【今後の活躍】	NORMAL	heading	—	
215	この分野において ・・・		<p num="0017">この分野において・・・</p>	【0017】 この分野において・・・	NORMAL	p	num	○

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
216		—	<p num="0018">	【0018】	CONTROL	p	num	○	
217		—	<patcit num="1">	【特許文献1】特開2003-123456A (P2003-123456A)	CONTROL	patcit	num	○	
218		特開2003-123456A (P2003-123456A)	<text>特開2003-123456 (P2003-123456A)</text>		NORMAL	text	—		
219		—	</patcit>		CONTROL	—	—		
220		—	<npiclit num="1">	【非特許文献1】電子回路ブック (ISBN4-1234-0003)	CONTROL	npiclit	num	○	
221		電子回路ブック (ISBN4-1234-0003)	<text>電子回路ブック (ISBN4-1234-0003)</text>		NORMAL	text	—		
222		—	</npiclit>		CONTROL	—	—		
223		—	</p>	—	CONTROL	—	—		
224		—	</description>	—	CONTROL	—	—		
225	請求の範囲	—	<claims>	【特許請求の範囲】	CONTROL	claims	—	○	
226		—	<claim num="1">	【請求項1】	CONTROL	claim	num	○	
227		電話回線を用いて・・・	<claim-text>電話回線を用いて・・・</claim-text>	電話回線を用いて・・・	NORMAL	claim-text	—	○	
228		—	</claim>	—	CONTROL	—	—		
229		—	<claim num="2">	【請求項2】	CONTROL	claim	num	○	
230		請求項1の装置を・・・	<claim-text>請求項1の装置を・・・</claim-text>	請求項1の装置を・・・	NORMAL	claim-text	—	○	
231		—	</claim>	—	CONTROL	—	—		
232		—	</claims>	—	CONTROL	—	—		
233	要約書	—	<abstract>	(57) 【要約】	CONTROL	abstract	—		
234		【課題】ファクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、・・・ 【解決手段】通信時の・・・</p>	【課題】ファクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、・・・ 【解決手段】通信時の・・・	【課題】ファクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、・・・ 【解決手段】通信時の・・・	NORMAL	p	num	○	
235		—	</abstract>	—	CONTROL	—	—		

公開特許(実用新案)情報の編集形式一覧

項番	公開項目	公開データ(例)	公開データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
236	図面	—	<drawings>	【図1】	CONTROL	drawings	—		
237	—	—	<figure num="1">		CONTROL	figure	num	○	
238	—	—			EMPTY	img	id/he/wi/file/ img-format/ img-content		(注11)
239	—	—	</figure>		CONTROL	—	—		
240	—	—	</drawings>		CONTROL	—	—		
241	参照ファイルの 記事	—	<jp:reference-file-article>	—	CONTROL	jp:reference-file-article	—		
242	—	—	<jp:reference-file-group>	【配列表】 配列表は公開・登録公報最大データ DVD-ROM T16 (2004) - 001 (00001) J を参照	CONTROL	jp:reference-file-group	—	○	
243	配列表	—	<heading>配列表</heading>		NORMAL	heading	—		
244	配列表は公開・登録 公報最大データDV D-ROM T16 (2004) - 00 1 (00001) J を参照	—	<jp:reference-file kind="sequence-listing">配列表は公開・登録公報 最大データDVD-ROM T16 (2004) - 001 (00001) J を参照</jp:reference-file>		NORMAL	jp:reference-file	kind/file	○	
245	—	—	</jp:reference-file-group>		CONTROL	—	—		
246	—	—	<jp:reference-file-group>	【配列表】 2000123456000001.app	CONTROL	jp:reference-file-group	—	○	
247	配列表	—	<heading>配列表</heading>		NORMAL	heading	—		
248	—	—	<jp:reference-file kind="sequence-listing" file="2000123456000001.app"/>		NORMAL	jp:reference-file	kind/file	○	
249	—	—	</jp:reference-file-group>		CONTROL	—	—		
250	—	—	</jp:reference-file-article>	—	CONTROL	—	—		

公開特許(長川新案) 公報の編集形式 一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
251	手続補正書グループ	—	<jp:written-amendment-group>	【手続補正書】	CONTROL	jp:written-amendment-group	—		
252	錯誤訂正書グループ	—	<jp:written-amendment kind="amendment">	—	CONTROL	jp:written-amendment	kind		○
253		20000225	<date>20000225</date>	【補出日】平成12年2月25日 (2000. 2. 25)	NORMAL	date	—		
254		—	<jp:amendment-article>	—	CONTROL	jp:amendment-article	—		
255		—	<jp:amendment-group jp:serial-number="1">	【手続補正1】	CONTROL	jp:amendment-group	jp:serial-number		○
256		A16330	<jp:document-code>A16330</jp:document-code>	【補正対象書類名】明細書	NORMAL	jp:document-code	—		
257		0 0 0 1	<jp:item-of-amendment>0 0 0 1</jp:item-of-amendment>	【補正対象項目名】0 0 0 1	NORMAL	jp:item-of-amendment	—		
258		3	<jp:way-of-amendment>3</jp:way-of-amendment>	【補正方法】変更	NORMAL	jp:way-of-amendment	—		
259		—	<jp:contents-of-amendment jp:kind-of-document="description" jp:kind-of-law="patent">	【補正の内容】	CONTROL	jp:contents-of-amendment	jp:kind-of-document/ jp:kind-of-law		
260		補正の内容は明細書中の<abstract>、<claims>、<claim>、<description>、<p>、<drawings>、<figure>、<jp:reference-file-article>、<jp:amendment-group>のうち該当するタグを用いて記述する。							
261		—	</jp:contents-of-amendment>	—	CONTROL	—	—		
262		—	</jp:amendment-group>	—	CONTROL	—	—		
263		—	</jp:amendment-article>	—	CONTROL	—	—		
264		—	</jp:written-amendment>	—	CONTROL	—	—		
265		—	</jp:written-amendment-group>	—	CONTROL	—	—		
266	フロントページの の続き(あふれ 部分)	—	<jp:overflow>	—	CONTROL	jp:overflow	—		(注8)
267		... (あふれの内 容) ...	<p num="...">... (あふれの内容) ...</p>	... (あふれの内容) ...	NORMAL	p	num		
268		—	</jp:overflow>	—	CONTROL	—	—		

公開特許 (実用新案) 公報の編集形式 一覧

項番	公報項目	公報データ (例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
269	外国語明細書等	—	<jp:foreign-language-body dtd-version="1.0" lang="en">	【外国語明細書】	CONTROL	jp:foreign-language-body	dtd-version/lang/ file		
270	—	—	<doc-page he="262" wi="170" type="pdf" file="2000123456000001.pdf"/>	—	EMPTY	doc-page	id/he/wi/type/file		(注9) (注11)
271	外国語明細書	—	<jp:foreign-language-description>	—	CONTROL	jp:foreign-language-description	—		
272	—	—	<doc-page he="262" wi="170" type="pdf" file="2000123456000001.pdf"/>	—	EMPTY	doc-page	id/he/wi/type/file	○	(注10) (注11)
273	—	—	<jp:foreign-language-description>	—	CONTROL	—	—		
274	外国語特許請求 の範囲	—	<jp:foreign-language-claims>	—	CONTROL	jp:foreign-language-claims	—		
275	—	—	<doc-page he="262" wi="170" type="pdf" file="2000123456000002.pdf"/>	—	EMPTY	doc-page	id/he/wi/type/file	○	(注10) (注11)
276	—	—	</jp:foreign-language-claims>	—	CONTROL	—	—		
277	外国語要約書	—	<jp:foreign-language-abstract>	—	CONTROL	jp:foreign-language-abstract	—		
278	—	—	<doc-page he="262" wi="170" type="pdf" file="2000123456000003.pdf"/>	—	EMPTY	doc-page	id/he/wi/type/file	○	(注10) (注11)
279	—	—	</jp:foreign-language-abstract>	—	CONTROL	—	—		
280	外国語図面	—	<jp:foreign-language-drawings>	—	CONTROL	jp:foreign-language-drawings	—		
281	—	—	<doc-page he="262" wi="170" type="pdf" file="2000123456000004.pdf"/>	—	EMPTY	doc-page	id/he/wi/type/file	○	(注10) (注11)
282	—	—	</jp:foreign-language-drawings>	—	CONTROL	—	—		
283	—	—	</jp:foreign-language-body>	—	CONTROL	—	—		
284	—	—	</jp-official-gazette>	—	CONTROL	—	—		

- (注1) 標準レイアウトに掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の標準レイアウトに表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、“/”で区切って表示する。
- (注3) 番号体系として2000年以降は”特願2000-123456 (P2000-123456)”の形式で表記され、1999年以前は”特願平11-123456”の形式で表記される。
- (注4) 出願人と代理人が個別関係を持つ場合は、このタグによりグループ化する。
- (注5) 弁理士及び弁護士はいずれかを記述する。
- (注6) 要約書の職権訂正があった場合、このタグを記述することにより、【要約】の後に”（修正有）”が記述される。
- (注7) ここを指定することにより、【要約】内の【選択図】で選択図となるファイルを参照することが出来る。
- (注8) <overflow>タグによって、以下が固定的に表示され、以降にあふれ部分が表示される。

フロントページの続き

- (注9) 外国語明細書全体が1つのPDFファイルによって表示される時は、このタグを使用する。
- 明細書、請求の範囲等が分かれている場合は、それぞれのタグ配下でPDFファイルもしくはテキストデータで表示する。
- (注10) <doc-page>タグもしくは<p>のうち該当するタグを用いて記述する。
- (注11) 図面のようにXML文書中で別文書の内容を表示する編集項目については、別文書の内容そのものの表示となるため、編集形式の掲載を省略する。

(注12) 国際特許分類のフォーマットは次の通りである。

項目番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
長さ(バイト)	2	1	2	4	2	1	3	1	5	1
内容例	//	(	A	01	H	△	123	/	45678	)

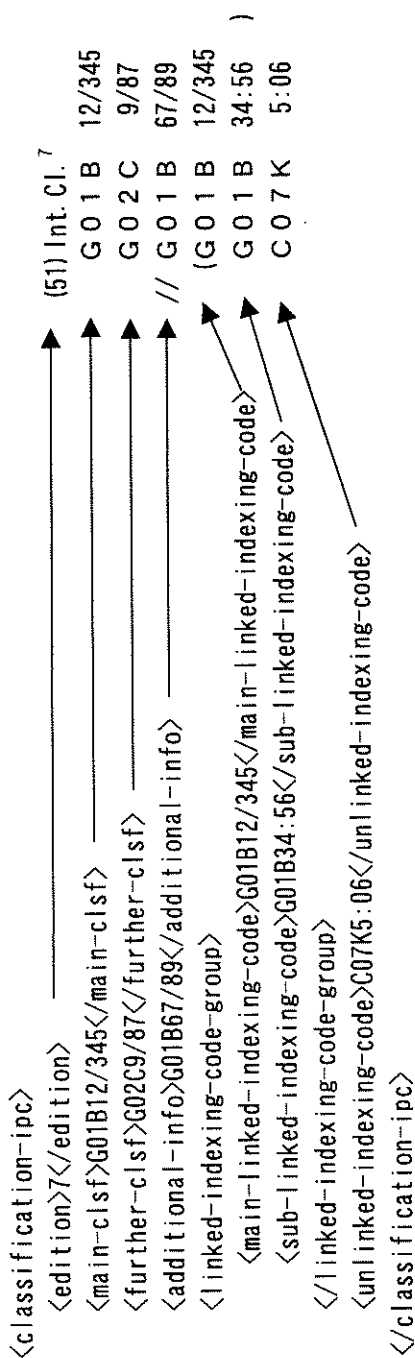
(注) "△" は半角スペースを示す

- ①付加情報："//"、またはスペースを記述する。
- ②付加情報："("、またはスペースを記述する。
- ③セクシオン："0"、"A"～"H"、または"X"を全角で記述する。
- ④クラス："00"～"99"、"X△"、またはスペースを全角で記述する。
- ⑤サブクラス："0"、"A"～"Z"、またはスペースを全角で記述する。
- ⑥デリミタ：スペースを記述する。
- ⑦メイングループ："△△0"～"999"、"X△△"、またはスペースを記述する。
- ⑧セパレータ："/"、":"、またはスペースを記述する。
- ⑨サブグループ："00△△△△"～"99999"、"00X△△"、またはスペースを記述する。
- ⑩付加情報：")"、またはスペースを記述する。

国際特許分類の編集例を次に示す。

No	XMLファイルの内容	編集形式
1	G01B123/45678	G 0 1 B 123/45678
2	G01B123/00X	G 0 1 B 123/00X
3	G01BX	G 0 1 B X
4	G01X	G 0 1 X
5	GX	G X
6	X	X

XMLファイルのタグと標準レイアウトの内容の対応関係は次の通りである。



- ・`<edition>`タグの内容は上付き文字で記述する。
- ・`<additional-info>`、`<linked-indexing-code-group>`、`<unlinked-indexing-code>`タグのいずれかが最初に現れた時に「//」を記述する。
- ・`<linked-indexing-code-group>`の開始タグが現れた時に「(」を記述する。
- ・`<linked-indexing-code-group>`の終了タグが現れた時に「)」を記述する。

(注13) F I のフォーマットは次の通りである。

項目番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
長さ(バイト)	3	2	4	2	1	3	1	5	1	6	2
内容例	△	A	0 1	H	△	123	/	45678	△	1 0 1	A

(注) "△" は半角スペースを示す

- ①デリミタ：スペースを記述する。
②セクシオン：" 0 "、" A " ~ " H "、" X "、またはスペースを全角で記述する。
③クラス：" 0 0 " ~ " 9 9 "、" X △ "、またはスペースを全角で記述する。
④サブクラス：" 0 "、" A " ~ " Z "、またはスペースを全角で記述する。
⑤デリミタ：スペースを記述する。
⑥メイングループ：" △△0 " ~ " 999 "、" X△△ "、またはスペースを記述する。
⑦セパレータ：" / "、" : "、またはスペースを記述する。
⑧サブグループ：" 00△△△△ " ~ " 99999 "、" 00X△△ "、またはスペースを記述する。
⑨デリミタ：スペースを記述する。
⑩識別記号：" 0 0 0 " ~ " 9 9 9 "、" A A A " ~ " Z Z Z "、またはスペースを全角で記述する。
⑪分冊識別記号：" A " ~ " Z "、またはスペースを全角で記述する。

F I の編集例を次に示す。

No	XMLファイルの内容	ファセット	編集形式
1	G01B123/45678	-	G 0 1 B 123/45678
2	G01B23/456 A	-	G 0 1 B 123/45678 A
3	G01B23/00 101A	-	G 0 1 B 23/00 1 0 1 A
4	G01B12/345	ZNA	G 0 1 B 12/345 ZNA
5	G01B12/345 A	ZNA	G 0 1 B 12/345 ZNA A

<classification-national>		
<country>JP</country>		F I
<main-clsf>G01B12/345 101B</main-clsf>	→	G O 1 B 12/345 1 0 1 B
<further-clsf jp:facet="ZNA">G02C9/87 A</further-clsf>	→	G O 2 C 9/87 Z N A A
<additional-info>G01B67/89 Z</additional-info>	→	G O 1 B 67/89 Z
<linked-indexing-code-group>	→	G O 1 B 12/345
<main-linked-indexing-code>G01B12/345 U</main-linked-indexing-code>	→	G O 1 B 34:56 U
<sub-linked-indexing-code>G01B34:56</sub-linked-indexing-code>	→	C O 7 K 5:06
</linked-indexing-code-group>		
<unlinked-indexing-code>C07K5:06</unlinked-indexing-code>	↘	
</classification-ipc>		

- 98 —

6. 4. 2 公開特許（実用新案）公報関連の補正公報

(1) タグ構造



(2) タグ一覧

公開特許 (実用新案) 公報関連の補正公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子 (注1)	タグ		タグの属性					備考
		名前 (英名)	名前 (日本語)	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明 属性値のタイプ	
1		jp:official-gazette	(ルート) 公報	kind-of-jp	公報種別	LIST	A5	公開特許公報 (補正)	1
				kind-of-st16	公報種別 (ST16準拠)	LIST	U5	公開実用新案公報 (補正)	1
				lang	言語	CDATA	ja	公開特許公報 (補正)	1
				dtd-version	DTDバージョン	CDATA	1.0	公開実用新案公報 (補正)	2
				country	国コード	CDATA	JP	公開特許公報 (補正)	1
				xmlns:jp	ネームスペース	CDATA	http://www.jpo.go.jp	公開特許公報 (補正)	3
2		jp:header	見出し部	lang	言語	CDATA	ja	公開特許公報 (補正)	1
				country	国コード	CDATA	JP	公開特許公報 (補正)	1
3		publication-reference	文献情報					公開特許公報 (補正)	
4		document-id	ドキュメント識別					公開特許公報 (補正)	
5 【公開番号】		doc-number	公開番号					公開特許公報 (補正)	
6 【公報種別】		kind	公報種別					公開特許公報 (補正)	
7 【公開日】		date	公開日					公開特許公報 (補正)	
8		application-reference	出願書類					公開特許公報 (補正)	
9		document-id	ドキュメント識別					公開特許公報 (補正)	
10 【出願番号】		doc-number	出願番号					公開特許公報 (補正)	
11 【発行日】		jp:corrected-publication-date	発行日					公開特許公報 (補正)	
12 【部門区分】		jp:corrected-publication-category	部門区分					公開特許公報 (補正)	
13 【年通号数】		jp:annual-serial-number	年通号数					公開特許公報 (補正)	(注2)

公開特許（実用新案）公報関連の補正公報のタグ一覧

項番	INID-ドと 識別子 (注1)	タグ		タグの属性					備考			
		外名 (英名)	外名 (日本語)	必須 タグ	繰返	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型		属性値	属性値の説明	属性値 データ タイプ
14	【国際特許分類表(版)】	classification-ipc	国際特許分類 (IPC) 情報	○	—	—	—	—	—	—	(注4)	
15				edition	1	○	—	—	—	—	—	(注3)
16				main-clsf	1	○	—	—	—	—	—	
17				further-clsf	1	○	—	—	—	—	—	
18				additional-info	1	○	—	—	—	—	—	
19				linked-indexing-code-group		○	—	—	—	—	—	
20				main-linked-indexing-code	1	—	—	—	—	—	—	
21				sub-linked-indexing-code	1	○	—	—	—	—	—	
22				unlinked-indexing-code	1	○	—	—	—	—	—	
23				【 F I 】	classification-national	F I (国内分類)	—	—	—	—	—	—
24		country	発行国	1	—	—	—	—	—			
25		main-clsf	主要分類	1	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—			
26		further-clsf	詳細分類	1	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—			
27		additional-info	付加情報	1	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—			
28		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ		○	—	—	—	—			
29		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	1	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—			
30		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	1	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—			
31		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	1	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—			
32	【公開・登録公報最大データDV D-R O M】	jp-external-file-info	長大データの記述		—	—	—	—	—	(注6)		
33		jp-external-file	長大データ	1	○	—	—	—	—			
34		jp-written-amendment-group	手続補正書グループ 誤訳訂正書グループ		○	—	—	—	—			
35	【手続補正書】 または 【誤訳訂正書】	jp-written-amendment	手続補正書 誤訳訂正書		○	kind 種別	LIST	amendment mis translation	手続補正書 誤訳訂正書	1		
36	【提出日】	date	提出日	1	○	—	—	—	—			

公開特許（実用新案）公報関連の補正公報のタグ一覧

項番	INDIと識別子 (注1)	タグ		タグの属性	属性名 (英名)	属性名 (旧本名)	属性名 (旧本名)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 タグ 447	備考
		英名	旧本名									
37		jp:amendment-article	補正の記事									
38	【手続補正 n】 または 【誤記訂正 n】	jp:amendment-group	手続補正 誤記訂正		jp:serial-number	一連番号		CDATA			1	
39	【補正対象書類名】 または 【訂正対象書類名】	jp:document-code	書類識別コード	1								
40	【補正対象項目名】 または 【訂正対象項目名】	jp:item-of-amendment	対象項目	1								
41	【補正方法】 または 【訂正方法】	jp:way-of-amendment	方法	1								
42	【補正の内容】 または 【訂正の内容】	jp:contents-of-amendment	内容	1	jp:kind-of-document	書類識別		LIST	description claims drawings abstract jp:amendment-451 jp:amendment-4523 jp:amendment-4524 patent utility	明細書 請求の範囲 図面 要約書 手続補正書 (方式) 手続補正書 誤記訂正書 特許 実用新案	1	(注1)
43	【要約】	abstract	要約書									
44	【特許請求の範囲】 または 【実用新案登録請求の範囲】	claims	請求の範囲									(注5)
45	【請求項 n】	claim	請求項		num	番号		CDATA			1	
46	【発明の詳細な説明】 または 【考案の詳細な説明】	description	明細書									
47	【図 n】	p	段落	1	num	番号		CDATA			1	
48		drawings	図面									
49	【図 n】	figure	図		num	番号		CDATA			1	
50		jp:reference-file-article	参照ファイルの記事					CDATA				
51		jp:amendment-group	手続補正書					CDATA				
52	【発明の名称】 または 【考案の名称】	invention-title	発明の名称 考案の名称					CDATA				

- (注1) 補正公報の書誌的事項には、I N I Dコードは付かない。
- (注2) 補正対象となる公報がC D-R O M公報以前の場合は、年通号数は表示しない。
- (注3) I P Cの版が変われば、それに応じて変更する。
- (注4) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開公報のフォーマットの注意書きを参照)
- (注5) <ip-official-gazette>の属性値が公開特許公報(補正)の場合は【特許〜】、公開実用新案登録公報(補正)の場合は【実用新案〜】となる。
- (注6) 配列表等を添付している長大データD V D-R O Mの有無を示す。
- (注7) <ip:contents-of-amendment>の下位のタグとして、<abstract>(項番43)〜<invention-title>(項番52)のうち、該当するものの1つを記述する

(3) 公報編集形式

公開特許(英川新案)公報関連の補正公報の編集形式 一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タブ名	属性名 (注2)	必須	備考
1	—	—	<jp-official-gazette kind-of-jp="A5" kind-of-std="A5" lang="ja" dtd-version="1.0" country="jp" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	—	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-jp/kind-of-std/lang/dtd-version/country/xmlns:jp	○	
2	—	—	<jp-header lang="ja" country="jp">	—	CONTROL	jp-header	lang/country	○	
3	—	—	<publication-reference>	—	CONTROL	publication-reference	—	○	
4	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
5	公開番号	2000123456	<doc-number>2000123456</doc-number>	【公開番号】特開2000-123456 (P2000-123456A)	NORMAL	doc-number	—	○	(注3)
6	公報種別	特許法第17条の2の規定による補正の掲載	<kind>特許法第17条の2の規定による補正の掲載</kind>	【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載	NORMAL	kind	—	○	
7	公開日	20000214	<date>20000214</date>	【公開日】平成12年2月14日 (2000.2.14)	NORMAL	date	—	○	
8	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
9	—	—	</publication-reference>	—	CONTROL	—	—		
10	—	—	<application-reference>	—	CONTROL	application-reference	—	○	
11	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
12	出願番号	1998123456	<doc-number>1998123456</doc-number>	【出願番号】特願平10-123456	NORMAL	doc-number	—	○	(注3)
13	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
14	—	—	</application-reference>	—	CONTROL	—	—		
15	発行日	20040401	<jp-corrected-publication-date>20040401</jp-corrected-publication-date>	【発行日】平成16年4月1日 (2004.4.1)	NORMAL	jp-corrected-publication-date	—	○	(注4)
16	部門区分	第6部門第2区分	<jp-corrected-publication-category>第6部門第2区分</jp-corrected-publication-category>	【部門区分】第6部門第2区分	NORMAL	jp-corrected-publication-category	—	○	
17	年通号数	2004012	<jp-annual-serial-number>2004012</jp-annual-serial-number>	【年通号数】公開・登録公報2004-012	NORMAL	jp-annual-serial-number	—		(注3) (注5)

公開特許 (実用新案) 公報関連の補正公報の編集形式一例

項番	公報項目	公報データ (例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考 (注6)
18	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<classification-ipc>	【国際特許分類第7版】 G 0 1 B 210/16 G 0 2 C 255/04 // G 0 1 B 47/00 (G 0 1 B 210/16 G 0 1 B 214/06 B 2 9 K 83/00)	CONTROL	classification-ipc	—	○	(注6)
19		7	<edition>7</edition>		NORMAL	edition	—	○	
20		G01B210/16	<main-clsf>G01B210/16</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—	○	
21		G02C255/04	<further-clsf>G02C255/04</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
22		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
23		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
24		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16</main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
25		G01B214/06	<sub-linked-indexing-code>G01B214/06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
26		—	</linked-indexing-code-group>	【F1】 G 0 1 B 210/16 G 0 2 C 255/04 G 0 1 B 47/00 G 0 1 B 210/16 G 0 1 B 214/06 B 2 9 K 83/00	CONTROL	—	—		(注6)
27		B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
28		—	</classification-ipc>		CONTROL	—	—		
29	国内分類 (F1)	—	<classification-national>		CONTROL	classification-national	—		
30		JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	—		
31		G01B210/16 101A	<main-clsf>G01B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—		
32		G02C255/04 A	<further-clsf jp:facet="ZNA">G02C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
33		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
34		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
35		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16</main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
36		G01B214/06	<sub-linked-indexing-code>G01B214/06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
37		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
38		B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
39		—	</classification-national>		CONTROL	—	—		

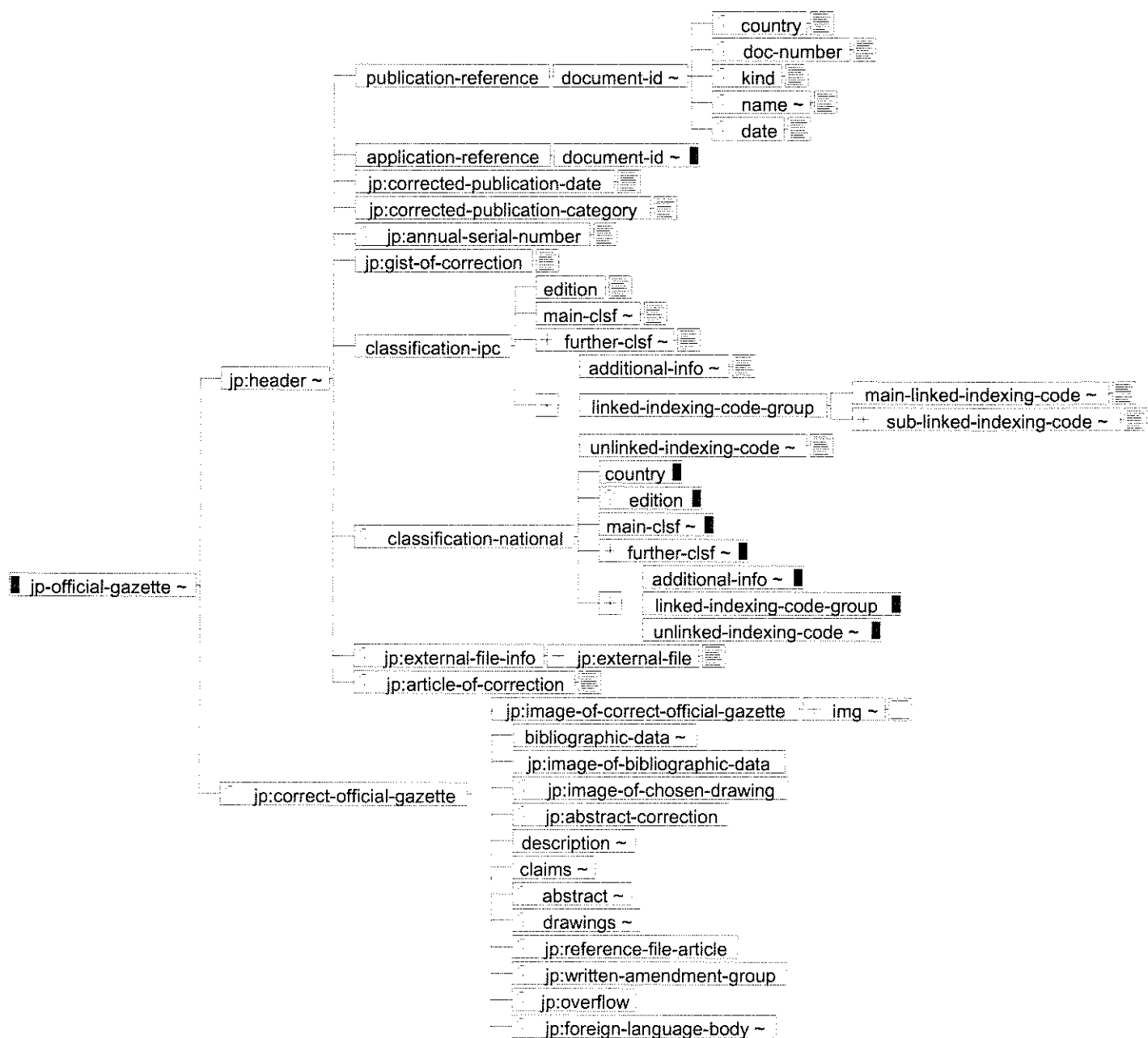
公開特許(実用新案)公報関連の補正公報の編集形式 - 一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
40	長大データの記 事	-	<jp:external-file-info> </jp:external-file-info>	【公開・登録公報長大データDVD-ROM】 16(2004)-001(00001)	CONTROL	jp:external-file-info	-		
41		16(2004)- 001(0000 1)	<jp:external-file>16(2004)-001(00001) </jp:external-file>	16(2004)-001(00001)	NORMAL	jp:external-file	-		○
42		-	</jp:external-file-info>	-	CONTROL	-	-		
43	-	-	</jp:header>	-	CONTROL	-	-		
44	-	-	<jp:writen-amendment-group> </jp:writen-amendment-group>	-	CONTROL	jp:writen-amendment-group	-	○	
45	手続補正書 請求訂正書	-	<jp:writen-amendment kind="amendment"> </jp:writen-amendment kind="amendment">	【手続補正書】	CONTROL	jp:writen-amendment	kind	○	○
46	提出日	20020123	<date>20020123</date>	【提出日】平成14年1月23日 (2002.1.23)	NORMAL	date	-	○	
47	-	-	<jp:amendment-article>	-	CONTROL	jp:amendment-article	-	○	
48	手続補正 請求訂正	-	<jp:amendment-group jp:serial-number="1"> </jp:amendment-group jp:serial-number="1">	【手続補正1】	CONTROL	jp:amendment-group	jp:serial-number	○	○
49	書類識別コード	A16330	<jp:document-code>A16330</jp:document-code>	【補正対象書類名】明細書	NORMAL	jp:document-code	-	○	
50	対象項目	0004	<jp:item-of-amendment>0004</jp:item-of-amendment>	【補正対象項目名】0004	NORMAL	jp:item-of-amendment	-	○	
51	補正方法	3	<jp:way-of-amendment>3</jp:way-of-amendment>	【補正方法】変更	NORMAL	jp:way-of-amendment	-	○	
52	補正の内容	-	<jp:contents-of-amendment jp:kind-of-law="patent"> </jp:contents-of-amendment jp:kind-of-law="patent">	【補正の内容】	CONTROL	jp:contents-of-amendment	jp:kind-of-law jp:kind-of-law	○	
53		補正の内容は公開特許(実用新案)公報の明細書中の<abstract><claims><description><p><drawings><figure></jp:reference-file-article>若しくは</jp:amendment-group>又は</invention- title>のうち該当するタグを用いて記述する。							
54		-	</jp:contents-of-amendment>	-	CONTROL	-	-		
55	-	-	</jp:amendment-group>	-	CONTROL	-	-		
56	-	-	</jp:amendment-article>	-	CONTROL	-	-		
57	-	-	</jp:writen-amendment>	-	CONTROL	-	-		
58	-	-	</jp:writen-amendment-group>	-	CONTROL	-	-		
59	-	-	</jp:official-gazette>	-	CONTROL	-	-		

- (注1) 標準レイアウトに掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の標準レイアウトに表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、“/”で区切って表示する。
- (注3) 番号体系として2000年以降は”特願2000-123456 (P2000-123456)”の形式で表記され、1999年以前は”特願平11-123456”の形式で表記される。
- (注4) 【発行日】と【公開番号】の間は、1行空ける。
- (注5) 補正対象となる公報がCD-ROM公報以前の場合は、年通号数は表示しない。
- (注6) 国際特許分類及びFIのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報編集形式一覧の注意書きを参照)

6. 4. 3 公開特許（実用新案）公報関連の訂正公報

(1) タグ構造



(2) タグ一覧

公開特許（実用新案）公開関連の訂正公報のタグ一覧

取消の場合

項番	INID3-Dと 識別子	タグ		属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性名 (英名)	属性名 (日本名)	タグの属性		属性値	属性値の説明	属性値 データ タイプ	備考
		タグ名 (英名)	タグ					属性の型	属性の型				
1		jp-official-gazette			(ルート) 公報	kind-of-jp	公報識別	LIST	A6		公開特許公報 (訂正)	1	
						kind-of-st16	公報識別 (ST準拠)	LIST	A6		公開実用新案公報 (訂正)	1	
						lang	言語	CDATA	ja		公開特許公報 (訂正)	1	
						dtc-version	DTDバージョン	CDATA	1.0		公開実用新案公報 (訂正)	2	
						country	国コード	CDATA	JP		公開特許公報 (訂正)	1	
						xmlns:jp	ネームスペース	CDATA	http://www.jpo.go.jp		公開実用新案公報 (訂正)	3	
2		jp-header			見出し部	lang	言語	CDATA	ja			1	
						country	国コード	CDATA	JP			1	
3		publication-reference			文献情報								
4		document-id			ドキュメント識別								
5 【公開番号】		doc-number			公開番号								
6 【公報識別】		kind			公報識別								
7 【公開日】		date			公開日								
8		application-reference			出願書類								
9		document-id			ドキュメント識別								
10 【出願番号】		doc-number			出願番号								
11 【発行日】		jp-corrected-publication-date			発行日								
12 【部門区分】		jp-corrected-publication-category			部門区分								
13 【年通号数】		jp-annual-serial-number			年通号数								
14 【訂正要旨】		jp-list-of-correction			訂正要旨								

公開特許（実用新案）公開関連の訂正公開のタグ一覧

取消の場合

項番	INIDコードと識別子	タグ		必須	繰返	タグの属性					備考
		英名	和名 (日本語) 国際特許分類 (IPC) 情報			属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	
15	【国際特許分類表の版】	classification-ipc	国際特許分類 (IPC) 情報	○							(注4)
16		edition	IPC版	○							(注3)
17		main-clsf	主要分類	○							
18		further-clsf	詳細分類	○							
19		additional-info	付加情報	○							
20		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ		○						
21		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード								
22		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード		○						
23		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード		○						
24	【F1】	classification-national	F1 (国内分類)								
25		country	発行国	1							
26		main-clsf	主要分類	1		jp:facet	ファセット	CDATA			
27		further-clsf	詳細分類	1		jp:facet	ファセット	CDATA			
28		additional-info	付加情報	1		jp:facet	ファセット	CDATA			
29		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ		○						
30		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード			jp:facet	ファセット	CDATA			
31		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード		○	jp:facet	ファセット	CDATA			
32		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード		○	jp:facet	ファセット	CDATA			

(2) タグ一覧

公開特許（実用新案）公開関連の訂正公報のタグ一覧

全文訂正の場合

項番	INIDコードと識別子	タグ			タグの属性					備考
		タグ名 (英名)	タグ名 (日本語)	タグ名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 データ	
1		jp-official-gazette	(ルート) 公報	kind-of-jp	公報識別	LIST	A6	公開特許公報 (訂正)	1	
				kind-of-st16	公報識別 (ST 準拠)	LIST	U6	公開実用新案公報 (訂正)	1	
				lang	言語	CDATA	A6	公開特許公報 (訂正)	1	
				dtd-version	DTDバージョン	CDATA	1.0	公開実用新案公報 (訂正)	2	
				country	国コード	CDATA	JP	公開特許公報 (訂正)	1	
				xmlns:jp	ネームスペース	CDATA	http://www.jpo.go.jp	公開実用新案公報 (訂正)	3	
2		jp-header	見出し部	lang	言語	CDATA	ja		1	
				country	国コード	CDATA	JP		1	
3		publication-reference	文献情報							
4		document-id	ドキュメント識別							
5 【公開番号】		doc-number	公開番号							
6 【公報識別】		kind	公報識別							
7 【公開日】		date	公開日							
8		application-reference	出願書類							
9		document-id	ドキュメント識別							
10 【出願番号】		doc-number	出願番号							
11 【発行日】		jp-corrected-publication-date	発行日							
12 【部門区分】		jp-corrected-publication-category	部門区分							
13 【年通号数】		jp-annual-serial-number	年通号数							
14 【訂正番号】		jp-gist-of-correction	訂正番号							

公開特許（実用新案）公報関連の訂正公報のタグ一覧

全文訂正の場合

項番	INID-1と 識別子	タグ		タグの属性	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 データ タイプ	備考
		タグ名 (英名)	タグ名 (日本語)								
15	【国際特許分類表〇版】	classification-ipc	国際特許分類 (IPC) 情報								(注4)
16		edition	1 PC版	1	〇						(注3)
17		main-clsf	主要分類	1	〇						
18		further-clsf	詳細分類	1	〇						
19		additional-info	付加情報	1	〇						
20		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ	1	〇						
21		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	1	〇						
22		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	1	〇						
23		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	1	〇						
24	【F1】	classification-national	F1 (国内分類)								
25		country	発行国	1							
26		main-clsf	主要分類	1	〇	jp:facet	COATA				
27		further-clsf	詳細分類	1	〇	jp:facet	COATA				
28		additional-info	付加情報	1	〇	jp:facet	COATA				
29		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ		〇						
30		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	1	〇	jp:facet	COATA				
31		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	1	〇	jp:facet	COATA				
32		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	1	〇	jp:facet	COATA				
33	【公開・登録公報最大データDV D-ROM】	jp:external-file-info	長大データの記事								(注2)
34		jp:external-file	長大データ	1	〇						
35	【記】	jp:article-of-correction	記	1	〇						

公開特許（実用新案）公報関連の訂正公報のタグ一覧

全文訂正の場合

項番	INDコードと識別子	タグ				タグの属性				備考
		名前 (英名)	名前 (日本名)	必須	繰返	属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明 属性値の型
36		jp:correct-official-gazette	訂正公報の全文	○						(注6)
37		jp:image-of-correct-official-gazette	訂正公報の全文イメージ							
38	(注7) ①	img	イメージ	2	○	id	ID	CDATA		(注5)
						he	綴	NTOKEN		1
						wt	構	NTOKEN		1
						file	ソース	CDATA		1
						img-format	ファイルタイプ	LIST	ファイル名	1
						img-content	イメージ内容	LIST	drawing	1
39	(注7) ②	bibliographic-data	書誌的事項							
40		:								
41		以下、6.4.1 (2) 公開特許（実用新案）公報のbibliographic-data以降のタグ構造が続く								

- (注1) 訂正対象となる公報がCD-ROM公報以前の場合は、年通号数は表示しない。
- (注2) 配列表等を添付している長大データDVD-ROMの有無を示す。
- (注3) I P Cの版が変われば、それに応じて変更する。
- (注4) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報タグ一覧の注意書きを参照)
- (注5) 属性idは、マルチTIFFファイルのイメージ識別に用いる。
- (注6) 全文訂正の場合、最初に訂正公報固有の見出し部を記録し、改ページ後、訂正された公開特許 (実用新案) 公報の全文(またはイメージ)を記録する。
- (注7) ①か②のどちらか片方を記述する。

(3) 公報編集形式

公報特許(実用新案)公報関連の訂正公報の編集形式一覧

取消の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
1	—	—	<jp-official-gazette kind-of-="A6" kind-of-stif="A6" lang="ja" dtd-version="1.0" country="jp" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	—	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-="A6" kind-of-stif="A6" lang="ja" dtd-version="1.0" country="jp" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	○	
2	—	—	<jp:header lang="ja" country="jp">	—	CONTROL	jp:header	lang="ja" country="jp">	○	
3	—	—	<publication-reference>	—	CONTROL	publication-reference	—	○	
4	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
5	公開番号	2000123456	<doc-number>2000123456</doc-number>	【公開番号】特開2000-123456 (P2000-123456A)	NORMAL	doc-number	—	○	(注3)
6	公報種別	公開特許公報の訂正	<kind>公開特許公報の訂正</kind>	【公報種別】公開特許公報の訂正	NORMAL	kind	—	○	
7	公開日	20000520	<date>20000520</date>	【公開日】平成12年5月20日 (2000.5.20)	NORMAL	date	—	○	
8	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
9	—	—	</publication-reference>	—	CONTROL	—	—		
10	—	—	<application-reference>	—	CONTROL	application-reference	—	○	
11	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	(注3)
12	出願番号	1999123456	<doc-number>1999123456</doc-number>	【出願番号】特願平11-123456	NORMAL	doc-number	—	○	
13	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
14	—	—	</application-reference>	—	CONTROL	—	—		
15	発行日	20001001	<jp:corrected-publication-date>20001001</jp:corrected-publication-date>	【発行日】平成12年10月1日 (2000.10.1)	NORMAL	jp:corrected-publication-date	—	○	(注4)
16	部門区分	第6部門第2区分	<jp:corrected-publication-category>第6部門第2区分</jp:corrected-publication-category>	【部門区分】第6部門第2区分	NORMAL	jp:corrected-publication-category	—	○	
17	年通号数	2004012	<jp:annual-serial-number>2004012</jp:annual-serial-number>	【年通号数】公開・登録公報2004-012	NORMAL	jp:annual-serial-number	—		(注3) (注5)
18	訂正要旨	錯誤により取消す。	<jp:gist-of-correction>錯誤により取消す。</jp:gist-of-correction>	【訂正要旨】錯誤により取消す。	NORMAL	jp:gist-of-correction	—	○	

公開特許(実用新案)公報関連の訂正公報の編集形式一覧

取消の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考 (注6)
19	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<classification-ipc>	【国際特許分類7版】 G 0 1 B 210/16 G 0 2 C 255/04 // G 0 1 B 47/00 (G 0 1 B 210/16 G 0 1 B 214/06) B 2 9 K 83/00	CONTROL	classification-ipc	—	○	(注6)
20		7	<edition>7</edition>		NORMAL	edition	—	○	
21		G01B210/16	<main-clsf>G01B210/16</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—	○	
22		G02C255/04	<further-clsf>G02C255/04</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
23		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
24		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
25		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>	【FI】 G 0 1 B 210/16 G 0 2 C 255/04 G 0 1 B 47/00 G 0 1 B 210/16 G 0 1 B 214/06 B 2 9 K 83/00	NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
26		G01B214/06	<sub-linked-indexing-code>G01B214/06 </sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
27		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
28		B29K83/00	<unlinked-indexing-code>B29K83/00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
29		—	<classification-ipc>		CONTROL	—	—		
30	国内分類 (FI)	—	<classification-national>		CONTROL	classification-national	—		(注6)
31		JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	—		
32		G01B210/16 101A	<main-clsf>G01B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—		
33		G02C255/04 A	<further-clsf jp:facet="ZNA">G02C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
34		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
35		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
36		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
37		G01B214/06	<sub-linked-indexing-code>G01B214/06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
38		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
39		B29K83/00	<unlinked-indexing-code>B29K83/00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
40		—	<classification-national>		CONTROL	—	—		
41		—	</jp:header>		CONTROL	—	—		
42		—	</jp-official-gazette>		CONTROL	—	—		

(3) 公報編集形式

公開特許(実用新案)公報関連の訂正公報の編集形式一覧

全文訂正の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
1	—	—	<jp-official-gazette kind-of- stif="A6" kind-of-stif="A6" lang="ja" dtd-version="1.0" country="JP" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	—	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of- stif/lang/ dtd-version/country/ xmlns:jp	○	
2	—	—	<jp-header lang="ja" country="JP">	—	CONTROL	jp-header	lang/country	○	
3	—	—	<publication-reference>	—	CONTROL	publication-reference	—	○	
4	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
5	公開番号	2000123456	<doc-number>2000123456</doc-number>	【公開番号】特開2000-123456 (P2000-123456A)	NORMAL	doc-number	—	○	(注3)
6	公報種別	公開特許公報の訂正	<kind>公開特許公報の訂正</kind>	【公報種別】公開特許公報の訂正	NORMAL	kind	—	○	
7	公開日	20000520	<date>20000520</date>	【公開日】平成12年5月20日 (2000.5.20)	NORMAL	date	—	○	
8	—	—	<document-id>	—	CONTROL	—	—		
9	—	—	<publication-reference>	—	CONTROL	—	—		
10	—	—	<application-reference>	—	CONTROL	application-reference	—	○	
11	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
12	出願番号	1999123456	<doc-number>1999123456</doc-number>	【出願番号】特願平11-123456	NORMAL	doc-number	—	○	(注3)
13	—	—	<document-id>	—	CONTROL	—	—		
14	—	—	<application-reference>	—	CONTROL	—	—		
15	発行日	20001001	<jp-corrected-publication-date>20001001 </jp-corrected-publication-date>	【発行日】平成12年10月1日 (2000.10.1)	NORMAL	jp-corrected-publication-date	—	○	(注4)
16	部門区分	第6部門第2区分	<jp-corrected-publication-category>第6部門第2区分 </jp-corrected-publication-category>	【部門区分】第6部門第2区分	NORMAL	jp-corrected-publication-category	—	○	
17	年通号数	2004012	<jp-annual-serial-number>2004012</jp-annual-serial-number>	【年通号数】公開・登録公報2004-012	NORMAL	jp-annual-serial-number	—		(注3) (注5)
18	訂正要旨	出願人誤謬により下記のとおり全文を訂正する。	<jp-gist-of-correction>出願人誤謬により下記のとおり全文を訂正する。</jp-gist-of-correction>	【訂正要旨】出願人誤謬により下記のとおり全文を訂正する。	NORMAL	jp-gist-of-correction	—	○	

公開特許(実用新案)公報関連の訂正公報の編集形式一覧

全文訂正の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考 (注6)
19	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<classification-ipc>	【国際特許分類第7版】 G 0 1 B 210/16 G 0 2 C 255/04 // G 0 1 B 47/00 (G 0 1 B 210/16 G 0 1 B 214/06 B 2 9 K 83/00)	CONTROL	classification-ipc	—	○	(注6)
20		7	<edition>/</edition>		NORMAL	edition	—	○	
21		G01B210/16	<main-clsf>G01B210/16</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—	○	
22		G02C255/04	<further-clsf>G02C255/04</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
23		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
24		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
25		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
26		G01B214/06	<sub-linked-indexing-code>G01B214/06 </sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
27		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
28		B29K83/00	<unlinked-indexing-code>B29K83/00</unlinked-indexing-code>	【F】 G 0 1 B 210/16 G 0 2 C 255/04 Z N A A G 0 1 B 47/00 G 0 1 B 210/16 G 0 1 B 214/06 B 2 9 K 83/00	NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
29		—	</classification-ipc>		CONTROL	—	—		
30	国内分類 (FI)	—	<classification-national>		CONTROL	classification-national	—		(注6)
31		JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	—		
32		G01B210/16 101A	<main-clsf>G01B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—		
33		G02C255/04 A	<further-clsf jp:facet=ZNA>G02C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
34		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
35		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
36		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
37		G01B214/06	<sub-linked-indexing-code>G01B214/06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
38		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
39		B29K83/00	<unlinked-indexing-code>B29K83/00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
40		—	</classification-national>		CONTROL	—	—		

公開特許(長田新案) 公開関連の訂正公報の編集形式一覧

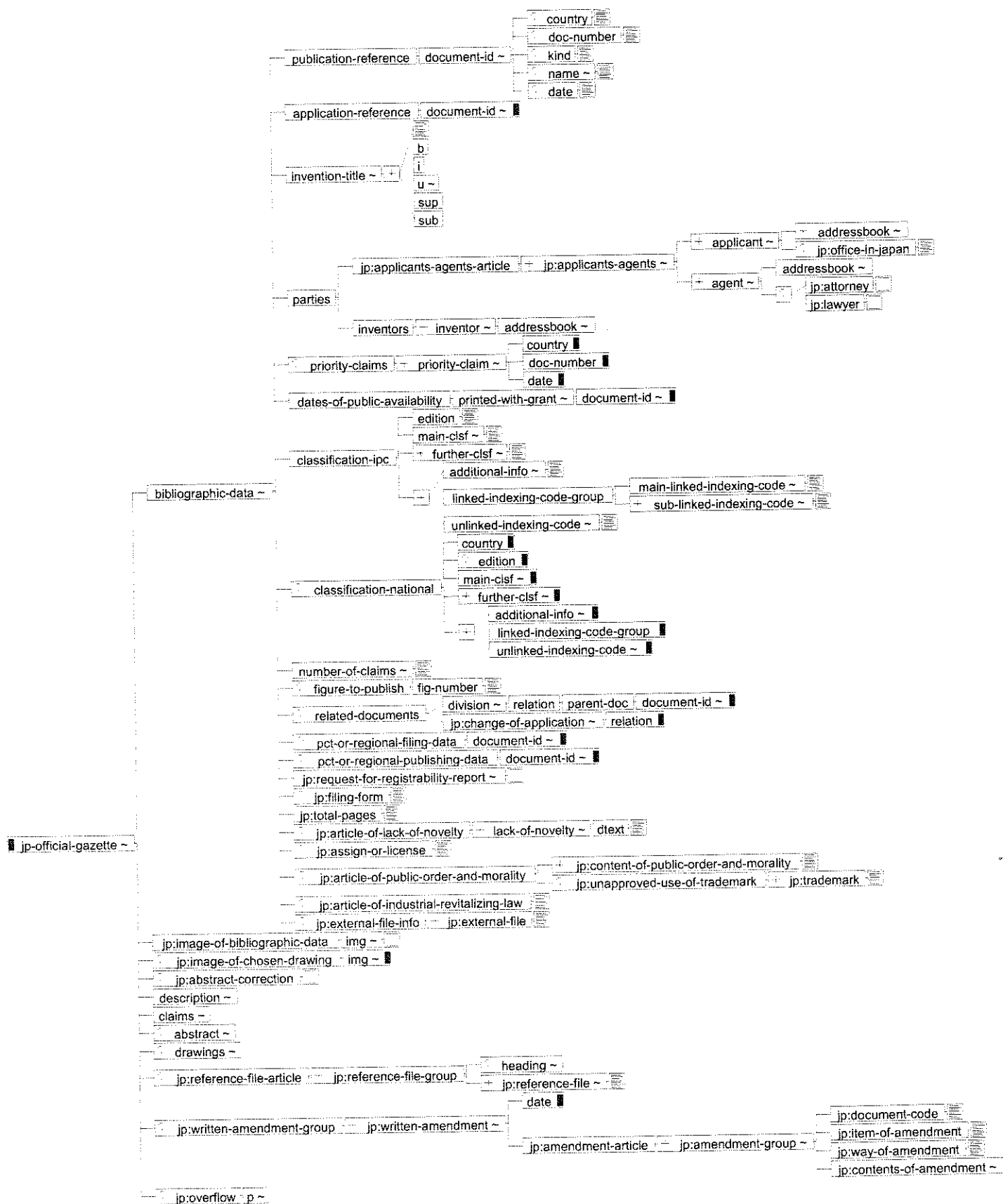
全文訂正の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
41	長大データの記 事	—	<ip:external-file-info>	【公開・登録公報最大データDVD-ROM】 16(2004) - 001(00001)	CONTROL	jp:external-file-info	—		
42		16(2004) - 001(00001)	<ip:external-file>16(2004) - 001(00001)</ip:external-file>	16(2004) - 001(00001)	NORMAL	jp:external-file	—	○	
43		—	<ip:external-file-info>	—	CONTROL	—	—		
44	記	別紙のとおり	<ip:article-of-correction>別紙のとおり</ip:article-of-correction>	【記】別紙のとおり	NORMAL	jp:article-of-correction	—	○	
45	—	—	</ip:header>	—	CONTROL	—	—		
46	訂正公報の全文	—	<ip:correct-official-gazette>	—	CONTROL	jp:correct-official-gazette	—	○	
47		—	<ip:image-of-correct-official-gazette>	—		—	—		
48		訂正公報が全文イメージの場合、ここにタグを用いて記述する。							
49		—	</ip:image-of-correct-official-gazette>	—		—	—		
50		—	<bibliographic-data>	—	CONTROL	bibliographic-data	—		
51		テキストによる訂正公報の場合、公開公報の<ip:official-gazette>配下のタグで全文を記述する。							
52		—	<bibliographic-data>	—	CONTROL	—	—		
53		—	</ip:correct-official-gazette>	—	CONTROL	—	—		
54	—	—	</ip:official-gazette>	—	CONTROL	—	—		

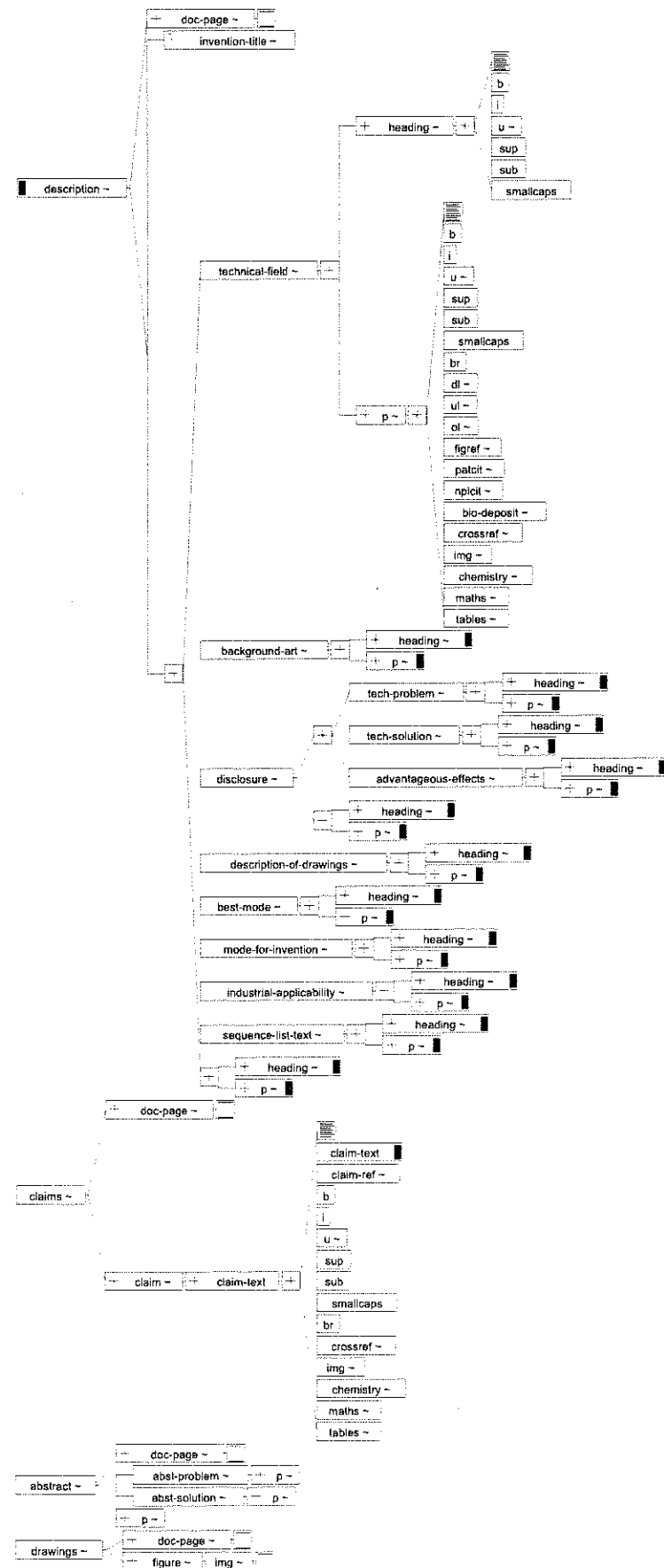
- (注1) 標準レイアウトに掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の標準レイアウトに表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、“/”で区切って表示する。
- (注3) 番号体系として2000年以降は”特願2000-123456 (P2000-123456)”の形式で表記され、1999年以前は”特願平11-123456”の形式で表記される。
- (注4) 【発行日】と【公開番号】の間は、1行空ける。
- (注5) 訂正対象となる公報がCD-ROM公報以前の場合は、年通号数は表示しない。
- (注6) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報編集形式一覧の注意書きを参照)

6. 5 登録実用新案公報のタグ一覧及び公報編集形式

6. 5. 1 登録実用新案公報
(1) タグ構造



明細書、請求の範囲、要約書、図面



(2) タグ一覧

登録実用新案公報のタグ一覧

項 番	INIDコードと 識別子	タグ				タグの属性					備考	
		タグ名 (英名)	タグ名 (日本語)	必須	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 タグ 947		
1		jp-official-gazette	(レポート) 公報	○	kind-of-jp	公報種別	LIST	jp9	登録実用新案公報	3		
					kind-of-st16	公報種別 (ST 準拠)	LIST	U	登録実用新案公報	3		
					lang	言語	CDATA	ja	—	1		
					did-version	DTDバージョン	CDATA	1.0	—	2		
					country	国コード	CDATA	JP	—	1		
					xmlns:jp	ネームスペース	CDATA	http://www.jpo.go.jp	—	3		
2		bibliographic-data	書誌的事項	○	lang	言語	CDATA	ja	—	1		
					country	国コード	CDATA	JP	—	1		
3		publication-reference	文献情報	○	—	—	—	—	—	—		
4		document-id	ドキュメント識別	○	—	—	—	—	—	—		
5 (19) 【発行国】		country	発行国	○	—	—	—	—	—	—		
5 (11) 【登録番号】		doc-number	実用新案登録番号	○	—	—	—	—	—	—		
7 (12) 【公報種別】		kind	公報種別	○	—	—	—	—	—	—		
8 (24) 【登録日】		date	登録日	○	—	—	—	—	—	—		
9		application-reference	出願書類	○	—	—	—	—	—	—		
10		document-id	ドキュメント識別	○	—	—	—	—	—	—		
11 (21) 【出願番号】		doc-number	出願番号	○	—	—	—	—	—	—		
12 (22) 【出願日】 または 86 (22) 【出願日】		date	出願日	○	—	—	—	—	—	—		
13 (54) 【考案の名称】		invention-title	考案の名称	○	—	—	—	—	—	—		

項番	INIDコードと識別子	タグ		名前 (英名)	名前 (日本名)	タグ タイプ	必須	終 端	タグの属性				属性値 の 説明 タイプ	備考
		名前 (英名)	名前 (日本名)						属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値		
14			parties		当事者		○							
15			jp:applicants-agents-article		実用新案権者・代理人の記事		○							
16			jp:applicants-agents		実用新案権者・代理人		○	○	sequence		一通番号	CDATA		1
17 (73) 【実用新案権者】			applicant		実用新案権者		○	○	sequence		一通番号	CDATA		1
18			addressbook		氏名及び住所情報		○	○	lang		言語	CDATA		2 (注3)
19 【氏名又は名称】 または 【氏名又は名称原語表記】			name		氏名又は名称 氏名又は名称原語表記	1								
20 【識別番号】			registered-number		識別番号	1								
21			address		住所又は住所情報									
22 【住所又は居所】 または 【住所又は居所原語表記】			text		住所又は居所 住所又は居所原語表記	1								
23 【日本における営業所】			jp:office-in-japan		日本における営業所	1								
24 (74) 【代理人】 または (74) 【代理人】 または (74) 【代理人】 または (74) 【代理人】			agent		代理人		○	○	sequence		一通番号	CDATA		1
								jp:kind		代理人識別		LIST	representative	代理人
													sub-representative	複代理人
													legal-representative	法定代理人
													designated-representative	指定代理人
								jp:number-of-other-applicants		上記○名の代理人		CDATA		2
25			addressbook		氏名及び住所情報									
26 【氏名又は名称】			name		氏名又は名称	1								
27 【識別番号】			registered-number		識別番号	1								
28 【弁護士】			jp:attorney		弁護士	2								(注4)
29 【弁護士】			jp:lawyer		弁護士	2								(注4)

項番	INID3-ドと 識別子	タグ			タグの属性				必須	タグ データ タイプ	属性の型	属性値の説明	属性値 タイプ	備考
		タグ名 (英名)	タグ名 (日本名)	タグ データ タイプ	属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値の説明						
30		inventors	考案者の記号						○					
31 (72) 【考案者】		inventor	考案者				sequence		○		COATA		1	
32		addressbook	氏名及び住所情報						○					
33 【氏名】		name	氏名	1					○					
34		address	住所又は居所情報						○					
35 【住所又は居所】		text	住所又は居所	1					○					
36		priority-claims	優先権の主張の記号											
37		priority-claim	優先権の主張				sequence jp-kind		○		COATA LIST	patent utility international pct	1 1	
38 (33) 【優先権主張国】		country	優先権主張国	1										
39 (31) 【優先権主張番号】		doc-number	優先権主張番号	1										
40 (32) 【優先日】		date	優先日	1										
41		dates-of-public-availability	一般利用可能日						○					
42		printed-with-grant	登録情報						○		LIST		1	(注14)
43		document-id	ドキュメント識別						○					
44 (45) 【発行日】		date	発行日	1					○					

登録実用新案公報のタグ一覧

項番	INIDと識別子	タグ			タグの属性	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 タイプ	備考
		別名 (英名)	別名 (日本語)	タグ タイプ								
45	【51】【国際特許分類第○版】	classification-ipc	国際特許分類 (IPC) 情報	1	○	—	—	—	—	—	—	(注2)
46		edition	IPC版	1	○	—	—	—	—	—	—	(注1)
47		main-clsf	主要分類	1	○	—	—	—	—	—	—	
48		further-clsf	詳細分類	1	○	—	—	—	—	—	—	
49		additional-info	付加情報	1	○	—	—	—	—	—	—	
50		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ		○	—	—	—	—	—	—	
51		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	1	○	—	—	—	—	—	—	
52		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	1	○	—	—	—	—	—	—	
53		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	1	○	—	—	—	—	—	—	
54		【F1】	classification-national	F1 (国内分類)		—	—	—	—	—	—	(注2)
55			country	発行国	1	—	—	—	—	—	—	
56			main-clsf	主要分類	1	—	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	
57		further-clsf	詳細分類	1	○	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	—	
58		additional-info	付加情報	1	○	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	—	
59		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ		○	—	—	—	—	—	—	
60		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	1	—	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	—	
61		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	1	○	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	—	
62		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	1	○	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	—	

登録実用新案公報のタグ一覧

項 番	INID-ドと 識別子	タグ				タグの属性					備考
		タ グ 名 (英名)	タ グ 名 (日本名)	タ グ 名 (英名)	タ グ 名 (日本名)	属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 タイプ 947
87	【評価書の請求】	jp:request-for-registrability-report	評価書の請求			true-or-false	有無	LIST	true false	有 未請求	1
88	【出願形態】	jp:filing-form	出願形態								
89	【全頁数】	jp:total-pages	全頁数								
90		jp:article-of-lack-of-novelty	新規性喪失の例外の記事								
91	【新規性喪失の例外の表示】	lack-of-novelty	新規性喪失の例外の表示			sequence	一連番号	CDATA			1
92		dtext	説明文								
93	【権利譲渡・実施許諾】	jp:assign-or-license	権利譲渡・実施許諾								
94	【公序良俗違反の表示】	jp:article-of-public-order-and-morality	公序良俗の記事								
95		jp:content-of-public-order-and-morality	公序良俗違反内容								
96		jp:unapproved-use-of-trademark	無断使用登録商標								
97		jp:trademark	登録商標								
98	【国等の委託研究の成果に係る記載事項】	jp:article-of-industrial-revitalizing-law	国等の委託研究の成果に係る記載事項								
99	【公開・登録公報長大データDVD-ROM】	jp:external-file-info	長大データの記番								(注3)
100		jp:external-file	長大データ								
101		jp:image-of-biobio-graphic-data	遺伝的事項のイメージ								
102		img	イメージ			id he wi file img-format img-content	ID 縦 横 ソース ファイルタイプ イメージ内容	CDATA IMTOKEN IMTOKEN CDATA LIST LIST			2 1 1 1 1 1 (注6)

項番	INID+ドと識別子	タグ		タグ名 (英名)	タグ名 (日本語)	必須	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 データ型	備考
		英名	日本語										
103		jp: image-of-chosen-drawing	選択図のイメージ										
104		img	イメージ			2	id	ID	CDATA	2			(注1)
							he	横	NTOKEN	1			
							wi	横	NTOKEN	1			
							file	ソース	CDATA	1	ファイル名		
							img-format	ファイルタイプ	LIST	1			
							img-content	イメージ内容	LIST	1			
105	(修正有)	jp: abstract-correction	要約の修正有の表示			2							(注5)
106	【考案の詳細な説明】	description	明細書										(注6)
107	【技術分野】	technical-field	技術分野										
108	【0001】など 明細書内の段落	p	段落			1	num	番号	CDATA	1			
109	【背景技術】	background-art	背景技術										
110	【0001】など 明細書内の段落	p	段落			1	num	番号	CDATA	1			
111	【図面の簡単な説明】	description-of-drawings	図面の簡単な説明										(注12)
112	【0001】など 明細書内の段落	p	段落			1	num	番号	CDATA	1			(注7)
113	【考案の開示】	disclosure	考案の開示										
114	【考案が解決しようとする課題】	tech-problem	考案が解決しようとする課題										
115	【0001】など 明細書内の段落	p	段落			1	num	番号	CDATA	1			
116	【課題を解決するための手段】	tech-solution	課題を解決するための手段										
117	【0001】など 明細書内の段落	p	段落			1	num	番号	CDATA	1			
118	【考案の効果】	advantageous-effects	考案の効果										
119	【0001】など 明細書内の段落	p	段落			1	num	番号	CDATA	1			(注8)
120	【考案の開示】内で1つでも規定外項目名【???】があった場合	heading	【???】			1							
121	【0001】など 明細書内の段落	p	段落			1	num	番号	CDATA	1			
122	【考案を実施するための最良の形態】	best-mode	考案を実施するための最良の形態										
123	【0001】など 明細書内の段落	p	段落			1	num	番号	CDATA	1			

項 番	INDO-ドと 識別子	タグ				タグの属性				備考
		タグ名 (英名)	タグ名 (日本語)	必須 タグ 417	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	
124	【実施例】 または 【実施例n】	mode-for-invention	実施例		mode-num	番号	CDATA	—	—	(注15)
125	【0001】 など 明細書内の段落	p	段落	1	num	番号	CDATA	—	—	1
126	【産業上の利用可能性】	industrial-applicability	産業上の利用可能性		—	—	—	—	—	—
127	【0001】 など 明細書内の段落	p	段落	1	num	番号	CDATA	—	—	1
128	【配列表フリーテキスト】	sequence-list-text	配列表フリーテキスト		—	—	—	—	—	—
129	【0001】 など 明細書内の段落	p	段落	1	num	番号	CDATA	—	—	1
130	【書類名】 明細書の直下で規定外項目名【???】があった場合	heading	【???】	1	—	—	—	—	—	(注16)
131	上記に対応する 【0001】 など 明細書内の段落	p	段落	1	num	番号	CDATA	—	—	(注17)
132	【実用新案登録請求の範囲】	claims	請求の範囲		—	—	—	—	—	—
133	【請求項n】	claim	請求項		num	番号	CDATA	—	—	1
134		claim-text	請求項内段落	1	—	—	—	—	—	—
135		u	下線	1	style	スタイル	LIST	single	—	—
136		sup	上付	1	—	—	—	—	—	—
137		sub	下付	1	—	—	—	—	—	—
138		br	改行	2	—	—	—	—	—	—
139		img	イメージ	2	id	ID	CDATA	—	—	(注16)
					he	横	NTOKEN	—	—	1
					wt	横	NTOKEN	—	—	1
					file	ソース	CDATA	—	ファイル名	1
					img-format	ファイルタイプ	LIST	tif	—	1
					img-content	イメージ内容	LIST	drawing	—	1
140		chemistry	化学式		num	番号	CDATA	—	—	1
141		maths	数式		num	番号	CDATA	—	—	1
142		tables	表		num	番号	CDATA	—	—	1

項 番	INID-ドと 識別子	タグ				タグの属性				属性値の説明 タグ タグ	備考
		名前 (英名)	名前 (日本名)	タグ データ タグ	必 須	属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値		
143	【57】【要約】	abstract	要約書								
144		p	段落	1		num	番号	CDATA			
145		drawings	図面								
146	【図 n】	figure	図			num	番号	CDATA			
147		img	イメージ	2		id	ID	CDATA			(注6)
						he	種	NTOKEN			1
						wi	構	NTOKEN			1
						file	ソース	CDATA		ファイル名	1
						img-format	ファイルタイプ	LIST			1
						img-content	イメージ内容	LIST	drawing		1
148		jp:reference-file-article	参照ファイルの記事								
149	【配列表】 など 参照ファイル	jp:reference-file-group	参照ファイルグループ								
150		heading	【???】 (配列表) 等	1							(注8)
151		jp:reference-file	参照ファイル			kind	種別	LIST	sequence-listing other	配列表 その他	1
						file	ソース	CDATA		ファイル名	2
152		jp:written-amendment-group	手続補正書グループ 願状訂正書グループ								(注9)
153	【手続補正書】 または 【願状訂正書】	jp:written-amendment	手続補正書 願状訂正書			kind	種別	LIST	amendment mistranslation	手続補正書 願状訂正書	1
154	【提出日】	date	提出日	1							
155		jp:amendment-article	補正の記事								
156	【手続補正 n】 または 【願状訂正 n】	jp:amendment-group	手続補正 願状訂正			jp:serial-number	一連番号	CDATA			1
157	【補正対象書類名】 または 【訂正対象書類名】	jp:document-code	書類識別コード	1							
158	【補正対象項目名】 または 【訂正対象項目名】	jp:item-of-amendment	対象項目	1							
159	【補正方法】 または 【訂正方法】	jp:way-of-amendment	方法	1							

登録実用新案公表のタグ・記

項番	IND-ドと識別子	タグ		タグ	タグの属性					属性値の説明 タグ917	備考
		外名 (英名)	内名 (日本語)		属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値			
160	【補正の内容】 または 【訂正の内容】	jp:contents-of-amendment	内容		jp:kind-of-document	書類識別	LIST	description claims drawings abstract jp:amendment-a51 jp:amendment-a523 jp:amendment-a524 utility	明細書 請求の範囲 図面 要約書 手続補正書 (方式) 手続補正書 略記訂正書 実用新案	1 (注10)	
161	【要約】	abstract	要約書		—	—	—	—	—	—	
162	【実用新案登録請求の範囲】	claims	請求の範囲		—	—	—	—	—	—	
163	【請求項n】	claim	請求項		num	番号	CDATA	—	—	1	
164		description	明細書		—	—	—	—	—	—	
165	【nnnn】	p	段落	1	num	番号	CDATA	—	—	1	
166		drawings	図面		—	—	—	—	—	—	
167	【図1】	figure	図		num	番号	CDATA	—	—	1	
168		jp:reference-file-article	参照ファイルの記事		—	—	CDATA	—	—	—	
169		jp:amendment-group	手続補正書		—	—	CDATA	—	—	—	
170		jp:overflow	フロントページの続き (あふれ部分)		—	—	—	—	—	—	(注11)
171		p	段落	1	num	番号	CDATA	—	—	1	

- (注1) I P Cの版が変われば、それに応じて変更する。
- (注2) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報タグ一覧の注意書きを参照)
- (注3) 配列表等を添付している長大データDVD-ROMの有無を示す。
- (注4) 弁理士及び弁護士は、該当する場合にのみいずれかを記述する。
- (注5) 要約書の職権訂正があった場合に記述する。
- (注6) <description>の下位のタグとして、<p> (項番131) または<technical-field> (項番107) ～<heading> (項番130) のうち、該当するタグを記述する。
- (注7) <disclosure>の下位のタグとして、<p> (項番121) または<tech-problem> (項番114) ～<heading> (項番120) のうち、該当するタグを記述する。
- (注8) <heading>は出願人が独自に項目を追加する場合に使用する。
- (注9) 手続補正書または誤訳訂正書がある場合にのみ、使用する。
- (注10) <jp:contents-of-amendment>の下位のタグとして、<abstract> (項番161) ～<jp:amendment-group> (項番169) のうち、該当するタグを記述する。
- (注11) あふれ部分には、書誌的事項のあふれ部分を記録する。
書誌的事項のあふれ部分とは、フロントページに掲載しきれない書誌的事項を指す。
- (注12) 国際出願による実用新案登録出願に基づく登録実用新案公報には、図面の簡単な説明は存在しない。
- (注13) 原語表記が存在する場合、繰返し項目として表記する。但し【識別番号】に対しては、表記は一回のみとする。
- (注14) 【発行日】の場合は、属性jp:kindは設定しない。
- (注15) 【実施例】のように、項番が振られていない場合は設定しない。
- (注16) 属性idは、マルチTIFFファイルのイメージ識別に用いる。
- (注17) <heading>と<p>は1セットで記述する。
- (注18) <heading>と<jp:reference-file>は1セットで記述する。
- (注19) <division> (項番67) または<jp:change-of-application> (項番73) のうち、該当するタグを記述する。

(3) 公報編集形式

登録実用新案公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
1	—	—	<jp-official-gazette kind-of-jp="09" kind-of-stfb="U" lang="ja" dtd-version="1.0" country="jp" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	—	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-jp/kind-of-stfb/lang/dtd-version/country/xmlns:jp	○	
2	—	—	<bibliographic-data lang="ja" country="jp">	—	CONTROL	bibliographic-data	lang/country	○	
3	—	—	<publication-reference>	—	CONTROL	publication-reference	—	○	
4	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
5	発行国	JP	<country>JP</country>	(19) 日本国特許庁(JP)	NORMAL	country	—	○	
6	登録番号	3004579	<doc-number>3004579</doc-number>	(11) 登録番号 実用新案登録第3004579号 (03/004579)	NORMAL	doc-number	—	○	(注3)
7	公報種別	登録実用新案公報 (U)	<kind>登録実用新案公報(U)</kind>	(12) 登録実用新案公報(U)	NORMAL	kind	—	○	
8	登録日	20000520	<date>20000520</date>	(24) 登録日平成12年5月20日 (2000.5.20)	NORMAL	date	—	○	
9	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
10	—	—	</publication-reference>	—	CONTROL	—	—		
11	—	—	<application-reference>	—	CONTROL	application-reference	—	○	
12	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
13	出願番号	1999123456	<doc-number>1999123456</doc-number>	(21) 出願番号 実願平11-123456	NORMAL	doc-number	—	○	(注3)
14	出願日	19991110	<date>19991110</date>	(22) 出願日 平成11年11月10日 (1999.11.10)	NORMAL	date	—	○	(注4) (注9)
15	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
16	—	—	</application-reference>	—	CONTROL	—	—		
17	考案の名称	ファクシミリ走査装置	<invention-title>ファクシミリ走査装置</invention-title>	(54) 【考案の名称】ファクシミリ走査装置	NORMAL	invention-title	—	○	
18	—	—	<parties>	—	CONTROL	parties	—	○	
19	—	—	<jp-applicants-agents-article>	—	CONTROL	jp-applicants-agents-article	—	○	
20	—	—	<jp-applicants-agents sequence="1">	—	CONTROL	jp-applicants-agents sequence	sequence	○	(注5)

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
21	実用新案権者情報	—	<applicant sequence="1">	(71) 実用新案権者 3900000011 Patent Corporation アメリカ合衆国・・・ 1500 RUIBLD・・・ 日本における営業所 東京都千代田区内幸町4丁目5番6号	CONTROL	applicant	sequence	○	
22	—	—	<addressbook lang="ja">		CONTROL	addressbook	lang	○	
23	パテントコーポレーション	—	<name>パテントコーポレーション</name>		NORMAL	name	—	○	
24	3900000011	—	<registered-number>3900000011</registered-number>		NORMAL	registered-number	—		
25	—	—	<address>		CONTROL	address	—	○	
26	アメリカ合衆国	—	<text>アメリカ合衆国・・・</text>		NORMAL	text	—	○	
27	—	—	</address>		CONTROL	—	—		
28	—	—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
29	—	—	<addressbook lang="en">		CONTROL	addressbook	lang	○	
30	Patent Corporation	—	<name>Patent Corporation</name>		NORMAL	name	—		
31	—	—	<address>	(74) 上記1名の代理人 123456789 弁護士 代理 太郎	CONTROL	address	—		
32	1500 RUIBLD	—	<text>1500 RUIBLD・・・</text>		NORMAL	text	—		
33	—	—	</address>		CONTROL	—	—		
34	—	—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
35	東京都千代田区内幸町4丁目5番6号	—	<jp:office-in-japan>東京都千代田区内幸町4丁目5番6号</jp:office-in-japan>		NORMAL	jp:office-in-japan	—		
36	—	—	</applicant>		CONTROL	—	—		
37	代理人情報	—	<agent sequence="1" jp:kind="representative" jp:number-of-other-applicants="1">		CONTROL	agent	sequence/jp:kind/ jp:number-of-other-applicants	○	
38	—	—	<addressbook>		CONTROL	addressbook	—		
39	代理 太郎	—	<name>代理 太郎</name>		NORMAL	name	—		
40	123456789	—	<registered-number>123456789</registered-number>		NORMAL	registered-number	—		
41	—	—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
42	—	—	<jp:attorney>		EMPTY	jp:attorney	—		
43	—	—	</agent>		CONTROL	—	—		

登録実用新案公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考
44	代理人情報	—	<agent sequence="2" jp:kind="representative">	(74) 代理人 987654321 弁護士 代理 次郎	CONTROL	agent	sequence/jp:kind/ jp.number-of-other- applicants	○	
45		—	<addressbook>		CONTROL	addressbook	lang		
46		代理 次郎	<name>代理 次郎</name>		NORMAL	name	—		
47		987654321	<registered-number>987654321</registered-number>		NORMAL	registered-number	—		
48		—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
49		—	<jp:lawyer/>		EMPTY	jp:lawyer	—		
50		—	</agent>		CONTROL	—	—		
51		—	</jp:applicants-agents>		CONTROL	—	—		
52		—	</jp:applicants-agents-article>		CONTROL	—	—		
53		—	<inventors>		CONTROL	inventors	—	○	
54	考案者情報	—	<inventor sequence="1">	(72) 考案者 考案 太郎 神奈川県横浜須賀町1丁目2200 番地	CONTROL	inventor	sequence	○	
55		—	<addressbook>		CONTROL	addressbook	—	○	
56		考案 太郎	<name>考案 太郎</name>		NORMAL	name	—	○	
57		—	<address>		CONTROL	address	—	○	
58		神奈川県横浜須賀町 1丁目2200番地	<text>神奈川県横浜須賀町1丁目2200番地</text>		NORMAL	text	—	○	
59		—	</address>		CONTROL	—	—		
60		—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
61		—	</inventor>		CONTROL	—	—		
62		—	</inventors>		CONTROL	—	—		
63		—	</parties>		CONTROL	—	—		

登録実用新案公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
64	—	—	<priority-claims>	—	CONTROL	priority-claims	—		
65	優先権の主張	—	<priority-claim sequence="1" jp:kind="international">	(31) 優先権主張番号 83304359.9 (32) 優先日 平成10年11月12日 (1998.11.12)	CONTROL	priority-claim	sequence/jp:kind		○
66	FR	FR	<country>FR</country>	(33) 優先権主張国 フランス (FR)	NORMAL	country	—		
67	83304359.9	83304359.9	<doc-number>83304359.9</doc-number>	—	NORMAL	doc-number	—		
68	19981112	19981112	<date>19981112</date>	—	NORMAL	date	—		
69	—	—	</priority-claim>	—	CONTROL	—	—		
70	—	—	</priority-claims>	—	CONTROL	—	—		
71	—	—	<dates-of-public-availability>	—	CONTROL	dates-of-public-availability	—	○	
72	—	—	<printed-with-grant>	—	CONTROL	printed-with-grant	—	○	
73	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
74	発行日	20000820	<date>20000820</date>	(45) 発行日 平成12年8月20日 (2000.8.20)	NORMAL	date	—	○	
75	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
76	—	—	</printed-with-grant>	—	CONTROL	—	—		
77	—	—	</dates-of-public-availability>	—	CONTROL	—	—		
78	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<classification-ipc>	(51) Int. Cl. C 08 F 210/16 C 08 F 255/04 // A 61 K 47/00 (C 08 F 210/16 C 08 F 214/06) B 29 K 83/00	CONTROL	classification-ipc	—	○	(注10)
79	—	7	<edition>7</edition>	—	NORMAL	edition	—	○	
80	—	C08F210/16	<main-clsf>C08F210/16</main-clsf>	—	NORMAL	main-clsf	—	○	
81	—	C08F255/04	<further-clsf>C08F255/04</further-clsf>	—	NORMAL	further-clsf	—	○	
82	—	A61K47/00	<additional-info>A61K47/00</additional-info>	—	NORMAL	additional-info	—	○	
83	—	—	<linked-indexing-code-group>	—	CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
84	—	C08F210/16	<main-linked-indexing-code>C08F210/16 </main-linked-indexing-code>	—	NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
85	—	C08F214/06	<sub-linked-indexing-code>C08F214/06</sub-linked-indexing-code>	—	NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
86	—	—	</linked-indexing-code-group>	—	CONTROL	—	—		
87	—	B29K83/00	<unlinked-indexing-code>B29K83/00</unlinked-indexing-code>	—	NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
88	—	—	</classification-ipc>	—	CONTROL	—	—		

登録実用新案公報の編集形式 一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考 (注10)
89	国内分類 (F1)	—	<classification-national>	F1	CONTROL	classification-national	—		
90		JP	<country>JP</country>	G01B 210/16 101A G02C 255/04 ZNAA G01B 47/00	NORMAL	country	—		
91		G01B210/16 101A	<main-clsf>G01B210/16 101K</main-clsf>	G01B 210/16	NORMAL	main-clsf	—		
92		G02C255/04 A	<further-clsf jp:facet="ZNA">G02C255/04 K</further-clsf>	G01B 214:06 B29K 83:00	NORMAL	further-clsf	—		
93		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>	B29K 83:00	NORMAL	additional-info	—		
94		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—		
95		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
96		G01B214:06	<sub-linked-indexing-code>G01B214:06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—		
97		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
98		B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—		
99		—	</classification-national>		CONTROL	—	—		
100	請求項の数	2	<number-of-claims jp:adopted-law="claim">2</number-of-claims>	請求項の数 2	NORMAL	number-of-claims	jp:adopted-law		
101	選択図	—	<figure-to-publish>	—	CONTROL	figure-to-publish	—		
102		1	<fig-number></fig-number>	—	NORMAL	fig-number	—		
103		—	</figure-to-publish>	—	CONTROL	—	—		
104	—	—	<related-documents>	—	CONTROL	related-documents	—		
105	分割の表示情報	—	<division jp:kind="utility">	(62) 分割の表示 実願平10-332299 の分割 原出願日 平成10年8月8日 (1998. 8. 8)	CONTROL	division	jp:kind		
106		—	<relation>		CONTROL	relation	—		
107		—	<parent-doc>		CONTROL	parent-doc	—		
108		—	<document-id>		CONTROL	document-id	—		
109		1998332299	<doc-number>1998332299</doc-number>		NORMAL	doc-number	—		(注3)
110		19980808	<date>19980808</date>		NORMAL	date	—		
111		—	</document-id>		CONTROL	—	—		
112		—	</parent-doc>		CONTROL	—	—		
113		—	</relation>		CONTROL	—	—		
114		—	</division>		CONTROL	—	—		

登録実用新案公報の編集形式 一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
115	出願変更の表示 情報	—	<jp-change-of-application kind="patent">	出願変更の表示 特願平10-123456の 変更 提出日 平成10年8月8日 (1998. 8. 8)	CONTROL	jp-change-of-application	kind		
116		—	<relation>		CONTROL	relation	—		
117		—	<parent-doc>		CONTROL	parent-doc	—		
118		—	<document-id>		CONTROL	document-id	—		
119		1998123456	<doc-number>1998123456</doc-number>		NORMAL	doc-number	—		(注3)
120		19980808	<date>19980808</date>		NORMAL	date	—		
121		—	</document-id>		CONTROL	—	—		
122		—	</parent-doc>		CONTROL	—	—		
123		—	</relation>		CONTROL	—	—		
124		—	</jp-change-of-application>	—	CONTROL	—	—		
125		—	</related-documents>	—	CONTROL	—	—		
126		—	<pct-or-regional-filing-data>	—	CONTROL	pct-or-regional-filing-data	—		
127		—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—		
128	国際出願番号	CA1998000151	<doc-number>CA1998000151</doc-number>	(86) 国際出願番号 PCT/CA1998/000151	NORMAL	doc-number	—		
129	出願日	19981110	<date>19981110</date>	—	NORMAL	date	—		(注9)
130		—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
131		—	</pct-or-regional-filing-data>	—	CONTROL	—	—		
132		—	<pct-or-regional-publishing-data>	—	CONTROL	pct-or-regional-publishing-data	—		
133		—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—		
134	国際公開番号	WO1998018606	<doc-number>WO1998018606</doc-number>	(87) 国際公開番号 WO1998/018606	NORMAL	doc-number	—		
135	国際公開日	19980520	<date>19980520</date>	(87) 国際公開日 平成10年4月29日 (1998. 5. 20)	NORMAL	date	—		
136		—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
137		—	</pct-or-regional-publishing-data>	—	CONTROL	—	—		

登録実用新案公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必経 待退	備考
138	評価書の請求	—	<jp:request-for-registrability-report true-or-false="false">	評価書の請求 未請求	EMPTY	jp:request-for-registrability-repor	true-or-false	○	
139	出願形態	OL	<jp:filing-form>OL</jp:filing-form>	OL	NORMAL	jp:filing-form	—		
140	全頁数	7	<jp:total-pages>7</jp:total-pages>	(全7頁)	NORMAL	jp:total-pages	—	○	
141	—	—	<jp:article-of-lack-of-novelty>	実用新案法・・・	CONTROL	jp:article-of-lack-of-novelty	—		
142	新規性喪失の例 外の表示	—	<lack-of-novelty sequence="1">		CONTROL	lack-of-novelty	sequence	○	
143	実用新案法・・・	実用新案法・・・	<dtex>実用新案法・・・</dtex>		NORMAL	dtex	—		
144	—	—	</lack-of-novelty>		CONTROL	—	—		
145	—	—	</jp:article-of-lack-of-novelty>		CONTROL	—	—		
146	権利譲渡・実施 許諾	実用新案権者において、実施許諾の用意がある。 て、実施許諾の用意 がある。	<jp:assign-or-license>実用新案権者において、実施許諾の用意がある。 </jp:assign-or-license>	実用新案権者において、実施許諾の 用意がある。	NORMAL	jp:assign-or-license	—		
147	公序良俗の記事	—	<jp:article-of-public-order-and-morality>	特許法第64条第2項第・・・ (特許法注1以下のものは登録商 標)	CONTROL	jp:article-of-public-order-and-morality	—		
148	—	—	<jp:unapproved-use-of-trademark>		CONTROL	jp:unapproved-use-of-trademark	—		
149	1. テフロン	1. テフロン	<jp:trademark>1. テフロン</jp:trademark>	1. テフロン 2. EXCEL	NORMAL	jp:trademark	—	○	
150	2. EXCEL	2. EXCEL	<jp:trademark>2. EXCEL</jp:trademark>		NORMAL	jp:trademark	—	○	
151	—	—	<jp:unapproved-use-of-trademark>		CONTROL	—	—		
152	—	—	</jp:article-of-public-order-and-morality>		CONTROL	—	—		
153	国等の委託研究 の成果に係る記 載事項	(出願人による申 告) 国等の・・・	<jp:article-of-industrial-revitalizing-law> (出願人による申告) 国 等の・・・</jp:article-of-industrial-revitalizing-law>	(出願人による申告) 国等の・・・	NORMAL	jp:article-of-industrial-revitalizing-law	—		
154	最大データの記 事	—	<jp:external-file-info>	公開・登録公報最大データDVD-ROM 16 (2004) - 001 (00001)	CONTROL	jp:external-file-info	—		
155	—	16 (2004) - 001 (0000 1)	<jp:external-file>16 (2004) - 001 (00001) </jp:external-file>	16 (2004) - 001 (000 01)	NORMAL	jp:external-file	—	○	
156	—	—	</jp:external-file-info>		CONTROL	—	—		
157	—	—	</bibliographic-data>	—	CONTROL	—	—		

登録実用新案公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 戻	備考
158	書籍的事項のイメージ	—	—	CONTROL	jp:image-of-bibliographic-data	—	○	
159			—	EMPTY	img	id/he/wi/file/ img-format/ img-content	○	(注8)
160		—	—	CONTROL	—	—		
161	選択図のイメージ	—	—	CONTROL	jp:image-of-chosen-drawing	—		
162			—	EMPTY	img	id/he/wi/file/ img-format/ img-content		(注8)
163		—	—	CONTROL	—	—		
164	要約書修正有の表示	—	(修正有)	EMPTY	jp:abstract-correction	—		(注6)
165	考案の詳細な説明	—	【考案の詳細な説明】	CONTROL	description	—	○	
166		—	【技術分野】	CONTROL	technical-field	—		
167	本考案は簡単にして・・・	本考案は簡単にして・・・	【0001】 本考案は簡単にして・・・	NORMAL	p	num	○	
168		—	—	CONTROL	—	—		
169		—	【背景技術】	CONTROL	background-art	—		
170	従来、電話網を介して・・・	従来、電話網を介して・・・	【0002】 従来、電話網を介して・・・	NORMAL	p	num	○	
171		—	—	CONTROL	—	—		
172		—	【図面の簡単な説明】	CONTROL	description-of-drawings	—		
173		—	【0011】	CONTROL	p	num	○	
174	本考案の一実施例の方式説明図である。	本考案の一実施例の方式説明図である。	【図1】本考案の一実施例の方式説明図である。	NORMAL	figref	num		
175		—	—	CONTROL	—	—		
176		—	—	CONTROL	—	—		
177		—	【考案の開示】	CONTROL	disclosure	—		
178		—	【考案が解決しようとする課題】	CONTROL	tech-problem	—		
179	一方、・・・	一方、・・・	【0004】 一方、・・・	NORMAL	p	num	○	
180		—	—	CONTROL	—	—		

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
181			<tech-solution>	【課題を解決するための手段】	CONTROL	tech-solution	—		
182			<p num="0009">	【0009】	CONTROL	p	num		
183		A = B + C	<u style="single">A = B + C</u>	A = B + C	NORMAL	u	style		
184		B = a ²	B = a²	B = a ²	NORMAL	sup	—		
185		H ₂ O	H₂O	H ₂ O	NORMAL	sub	—		
186		—	<p>	—	CONTROL	—	—		
187		—	</tech-solution>	—	CONTROL	—	—		
188		—	<advantageous-effects>	【考案の効果】	CONTROL	advantageous-effects	—		
189		以上説明したように・・・	<p num="0010">以上説明したように・・・</p>	【0010】 以上説明したように・・・	NORMAL	p	num		
190		—	</advantageous-effects>	—	CONTROL	—	—		
191		符号の説明	<heading>符号の説明</heading>	【符号の説明】	NORMAL	heading	—		
192		1a フラグ	<p num="0012">1a フラグ 1b アドレスフィールド</p>	【0012】 1a フラグ 1b アドレスフィールド	NORMAL	p	num		
193		—	</disclosure>	—	CONTROL	—	—		
194		—	<best-mode>	【考案を実施するための最良の形態】	CONTROL	best-mode	—		
195		その装置としては、・・・	<p num="0005">その装置としては、・・・</p>	【0005】 その装置としては、・・・	NORMAL	p	num		
196		—	</best-mode>	—	CONTROL	—	—		
197		—	<mode-for-invention mode-num="1">	【実施例1】	CONTROL	mode-for-invention	mode-num		
198		出発材料を・・・	<p num="0013">出発材料を・・・</p>	【0013】 出発材料を・・・	NORMAL	p	num		
199		—	</mode-for-invention>	—	CONTROL	—	—		
200		—	<industrial-applicability>	【産業上の利用可能性】	CONTROL	industrial-applicability	—		
201		産業上の利用可能性は、・・・である。	<p num="0015">産業上の利用可能性は、・・・である。</p>	【0015】 産業上の利用可能性は、・・・	NORMAL	p	num		
202		—	</industrial-applicability>	—	CONTROL	—	—		

登録実用新案公報の編集形式 - 記

項番	公報項目	公報データ(例)	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
203		—	<sequence-list-text>	CONTROL	sequence-list-text	—		
204		配列表は・・・	<p num="0016">配列表は・・・</p>	NORMAL	p	num		○
205		—	</sequence-list-text>	CONTROL	—	—		
206		今後の活躍	<heading>今後の活躍</heading>	NORMAL	heading	—		
207		この分野において ・・・	<p num="0017">この分野において・・・</p>	NORMAL	p	num		○
208		—	</description>	CONTROL	—	—		
209	請求の範囲	—	<claims>	CONTROL	claims	—		○
210		—	<claim num="1">	CONTROL	claim	num		○
211		電話回線を用いて ・・・	<claim-text>電話回線を用いて・・・</claim-text>	NORMAL	claim-text	—		○
212		—	</claim>	CONTROL	—	—		
213	要約書	—	<abstract>	CONTROL	abstract	—		
214		【課題】フアクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、 り端末パラメータ識別方法に関し、 ・・・ 【解決手段】通信時の の・・・	<p num="1">【課題】フアクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、 【解決手段】通信時の・・・</p>	NORMAL	p	num		○
215		—	</abstract>	CONTROL	—	—		
216	図面	—	<drawings>	CONTROL	drawings	—		
217		—	<figure num="1">	CONTROL	figure	num		○
218		—		EMPTY	img	id/he/wi/file/ img-format/ img-content		(注8)
219		—	</figure>	CONTROL	—	—		
220		—	</drawings>	CONTROL	—	—		

登録実用新案公報の編集形式 - 覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
221	参照ファイルの 記事	—	<jp:reference-file-article>	—	CONTROL	jp:reference-file-article	—		
222		—	<jp:reference-file-group>	【配列表】 配列表は公開・登録公報最大データ DVD-ROM「16(2004) —001(00001)」を参照	CONTROL	jp:reference-file-group	—		○
223	配列表		<heading>配列表</heading>		NORMAL	heading	—		
224	配列表は公開・登録 公報最大データDVD D-ROM「14 (2004) —00 1(00001)」 を参照		<jp:reference-file kind="sequence-listing">配列表は公開・登録公報 最大データDVD-ROM「14(2004) —001(00001)」 を参照</jp:reference-file>		NORMAL	jp:reference-file	kind=file		○
225	—		</jp:reference-file-group>		CONTROL	—	—		
226	—		<jp:reference-file-group>	【配列表】 2000123456000001.app	CONTROL	jp:reference-file-group	—		○
227	配列表		<heading>配列表</heading>		NORMAL	heading	—		
228	—		<jp:reference-file kind="sequence-listing" file="2000123456000001.app">		NORMAL	jp:reference-file	kind=file		○
229	—		</jp:reference-file-group>		CONTROL	—	—		
230	—		</jp:reference-file-article>		CONTROL	—	—		
231	手続補正書 グループ		<jp:written-amendment-group>		CONTROL	jp:written-amendment-group	—		
232	手続補正書 グループ		<jp:written-amendment kind="amendment">		CONTROL	jp:written-amendment	kind		○
233	20000225		<date>20000225</date>	{提出日}平成12年2月25日 (2000.2.25)	NORMAL	date	—		
234	—		<jp:amendment-article>	—	CONTROL	jp:amendment-article	—		
235	—		<jp:amendment-group jp:serial-number="1">	【手続補正1】	CONTROL	jp:amendment-group	jp:serial-number		○
236	A16330		<jp:document-code>A16330</jp:document-code>	【補正対象書類名】図面	NORMAL	jp:document-code	—		
237	0001		<jp:item-of-amendment>0001</jp:item-of-amendment>	【補正対象項目名】図2	NORMAL	jp:item-of-amendment	—		
238	3		<jp:way-of-amendment>3</jp:way-of-amendment>	【補正方法】変更	NORMAL	jp:way-of-amendment	—		
239	—		<jp:contents-of-amendment jp:kind-of-document="description" jp:kind-of-law="utility">	【補正の内容】	CONTROL	jp:contents-of-amendment	jp:kind-of-document/ jp:kind-of-law		
240	補正の内容は明細書中の該当するタグ		<abstract><claims><description><drawings><figure><jp:reference-file-article><jp:amendment-group>のうちいずれか1つ</jp:amendment-group>を用いて記述する。						
241	—		</jp:contents-of-amendment>	—	CONTROL	—	—		
242	—		</jp:amendment-group>	—	CONTROL	—	—		
243	—		</jp:amendment-article>	—	CONTROL	—	—		

登録実用新案公報の編集形式一覧

項 番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必 須	注 考
244		—	</jp:written-amendment>	—	CONTROL	—	—		
245		—	</jp:written-amendment-group>	—	CONTROL	—	—		
246	フロントページの続き(あふれ部分)	—	<jp:overflow>	—	CONTROL	jp:overflow	—		
247		・・・(あふれの内容)	<p num="1">・・・(あふれの内容)</p>	・・・(あふれの内容)	NORMAL	p	num		
248		—	</jp:overflow>	—	CONTROL	—	—		
249	—	—	</jp:official-gazette>	—	CONTROL	—	—		

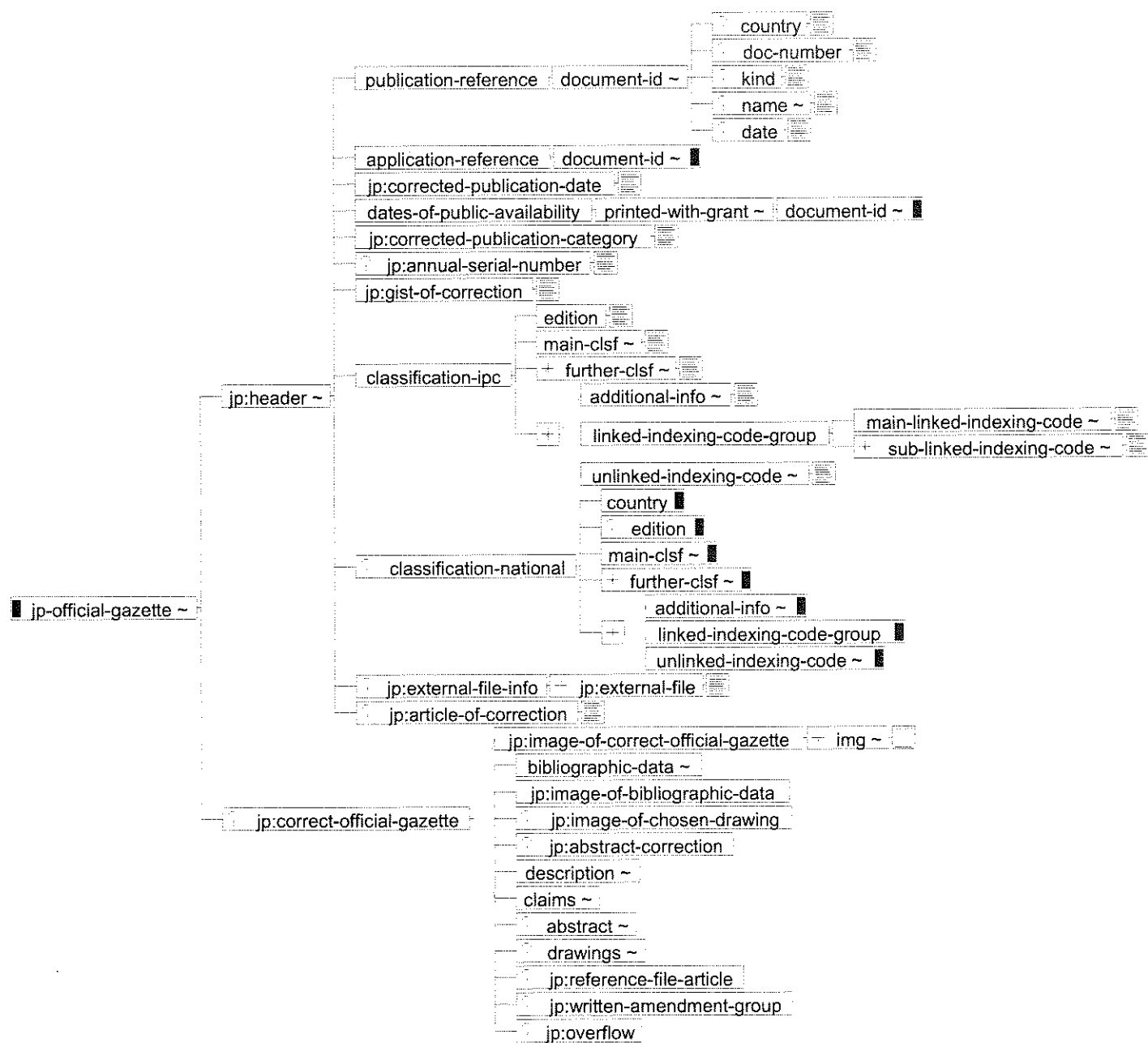
- (注1) 標準レイアウトに掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の標準レイアウトに表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、“/”で区切って表示する。
- (注3) 番号体系として2000年以降は”実願2000-123456 (P2000-123456)”の形式で表記され、1999年以前は”実願平11-123456”の形式で表記される。
- (注4) 国際出願の場合は“(86) (23) 出願日”となる。
- (注5) 実用新案権者と代理人が個別関係を持つ場合は、このタグによりグループ化する。
- (注6) 要約書の職権訂正があった場合、このタグを記述することにより、【要約】の後に”(修正有)”が記述される。
- (注7) <jp:overflow>タグによって、以下が固定的に表示され、以降にあふれ部分が表示される。

フロントページの続き

- (注8) イメージについては、内容そのものの表示となるため、編集形式の掲載を省略する。
- (注9) 国際出願の場合は、標準レイアウト上には表示しない。
- (注10) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報編集形式一覧の注意書きを参照)

6. 5. 2 登録実用新案公報関連の訂正公報

(1) タグ構造



(2) タグ一覧

登録実用新案公報関連の訂正公報のタグ一覧

取消の場合

項番	INIDコードと識別子	タグ		タグの属性						備考
		外名 (英名)	内名 (日本語)	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 データ タイプ	
1		jp-official-gazette	(ルート) 公報	kind	公報種別	LIST	UC	登録実用新案公報 (訂正)	3	
				kind-of-st16	公報種別 (ST 準拠)	LIST	U6	登録実用新案公報 (訂正)	3	
				lang	言語	CDATA	ja		1	
				dtd-version	DTDバージョン	CDATA	1.0		2	
				country	国コード	CDATA	JP		1	
				xmlns:jp	ネームスペース	CDATA	http://www.jpo.go.jp		3	
2		jp:header	見出し部	lang	言語	CDATA	ja		1	
				country	国コード	CDATA	JP		1	
3		publication-reference	文献情報							
4		document-id	ドキュメント識別							
5 【登録番号】		doc-number	実用新案登録番号							
6 【公報種別】		kind	公報種別							
7 【登録日】		date	登録日							
8		application-reference	出願書類							
9		document-id	ドキュメント識別							
10 【出願番号】		doc-number	出願番号							
11 【発行日】		jp:corrected-publication-date	発行日							
12		dates-of-public-availability	一般利用可能日							
13		printed-with-grant	登録情報	jp:kind	種別	LIST	utility	実用新案	1	
14		document-id	ドキュメント識別							
15 【登録公報発行日】		date	登録公報発行日							
16 【部門区分】		jp:corrected-publication-category	部門区分							
17 【年通号数】		jp:annual-series-number	年通号数							(注1)
18 【訂正要旨】		jp:sist-of-correction	訂正要旨							

登録実用新案公報関連のJIS公報のタグ一覧

取消の場合

項番	INIDコードと識別子	タグ				タグの属性					備考
		タグ名 (英名)	タグ名 (旧本名)	タグ名 (旧本名)	必須	属性の型	属性名 (英名)	属性名 (旧本名)	属性値	属性値の説明	
19	【国際特許分類第〇版】	classification-ipc		国際特許分類 (IPC) 情報	○	—	—	—	—	—	(注1)
20		edition		IPC版	○	—	—	—	—	—	(注2)
21		main-clsf		主要分類	○	—	—	—	—	—	
22		further-clsf		詳細分類	○	—	—	—	—	—	
23		additional-info		付加情報	○	—	—	—	—	—	
24		linked-indexing-code-group		リンクインデキシングコードグループ	○	—	—	—	—	—	
25		main-linked-indexing-code		メインリンクインデキシングコード	○	—	—	—	—	—	
26		sub-linked-indexing-code		サブリンクインデキシングコード	○	—	—	—	—	—	
27		unlinked-indexing-code		非リンクインデキシングコード	○	—	—	—	—	—	
28	【FI】	classification-national		FI (国内分類)	—	—	—	—	—	—	(注1)
29		country		発行国	○	—	—	—	—	—	
30		main-clsf		主要分類	○	—	jp:facet	ファセット	—	—	
31		further-clsf		詳細分類	○	—	jp:facet	ファセット	—	—	
32		additional-info		付加情報	○	—	jp:facet	ファセット	—	—	
33		linked-indexing-code-group		リンクインデキシングコードグループ	○	—	—	—	—	—	
34		main-linked-indexing-code		メインリンクインデキシングコード	○	—	jp:facet	ファセット	—	—	
35		sub-linked-indexing-code		サブリンクインデキシングコード	○	—	jp:facet	ファセット	—	—	
36		unlinked-indexing-code		非リンクインデキシングコード	○	—	jp:facet	ファセット	—	—	

(2) タグ一覧

登録実用新案公報関連の訂正公報のタグ一覧

全文訂正の場合

項目番号	INID-コードと識別子	タグ		タグの属性					備考
		名前 (英名)	名前 (日本語)	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 データ タイプ
1		jp-official-gazette	(ルート) 公報	kind	公報種別	LIST	UC	登録実用新案公報 (訂正)	3
				kind-of-stilb	公報種別 (STILB 準拠)	LIST	U6	登録実用新案公報 (訂正)	3
				lang	言語	CDATA	ja		1
				dtid-version	DTDバージョン	CDATA	1.0		2
				country	国コード	CDATA	JP		1
				xmlns:jp	ネームスペース	CDATA	http://www.jpo.go.jp		3
2		jp-header	見出し部	lang	言語	CDATA	ja		—
				country	国コード	CDATA	JP		—
3		publication-reference	文献情報	—	—	—	—	—	—
4		document-id	ドキュメント識別	—	—	—	—	—	—
5 【登録番号】		doc-number	実用新案登録番号	—	—	—	—	—	—
6 【公報種別】		kind	公報種別	—	—	—	—	—	—
7 【登録日】		date	登録日	—	—	—	—	—	—
8		application-reference	出願書類	—	—	—	—	—	—
9		document-id	ドキュメント識別	—	—	—	—	—	—
10 【出願番号】		doc-number	出願番号	—	—	—	—	—	—
11 【発行日】		jp-corrected-publication-date	発行日	—	—	—	—	—	—
12		dates-of-public-availability	一般利用可能日	—	—	—	—	—	—
13		printed-with-grant	登録情報	jp-kind	種別	LIST	utility	実用新案	1
14		document-id	ドキュメント識別	—	—	—	—	—	—
15 【登録公報発行日】		date	登録公報発行日	—	—	—	—	—	—
16 【部門区分】		jp-corrected-publication-category	部門区分	—	—	—	—	—	—
17 【年通号数】		jp-annual-number	年通号数	—	—	—	—	—	(注1)
18 【訂正要旨】		jp-list-of-correction	訂正要旨	—	—	—	—	—	—

登録実用新案公報関連の訂正公報のタグ一覧

全文訂正の場合

項番	INID-ドと識別子		タグ		タグ名 (英名)	タグ名 (日本名)	タグデータタイプ	必須	繰返	タグの属性				属性値の説明	属性値データタイプ	備考
	INID-ド	識別子								属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値			
19	【国際特許分類版〇版】				classification-ipc	国際特許分類 (IPC) 情報		○		—	—	—	—	—	—	(注1)
20					edition	IPC版	1	○		—	—	—	—	—	—	(注2)
21					main-clsf	主要分類	1	○		—	—	—	—	—	—	
22					further-clsf	詳細分類	1	○		—	—	—	—	—	—	
23					additional-info	付加情報	1	○		—	—	—	—	—	—	
24					linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ			○	—	—	—	—	—	—	
25					main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	1			—	—	—	—	—	—	
26					sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	1	○		—	—	—	—	—	—	
27					unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	1	○		—	—	—	—	—	—	
28	【FI】				classification-national	FI (国内分類)				—	—	—	—	—	—	(注1)
29					country	発行国	1			—	—	—	—	—	—	
30					main-clsf	主要分類	1			jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	—	
31					further-clsf	詳細分類	1	○		jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	—	
32					additional-info	付加情報	1	○		jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	—	
33					linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ			○	—	—	—	—	—	—	
34					main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	1			jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	—	
35					sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	1	○		jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	—	
36					unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	1	○		jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	—	

登録実用新案公報関連の訂正公報のタグ一覧

全文訂正の場合

項番	INIDコードと識別子	タグ		タグデータ	必須	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	タグの属性			備考
		英名	日本語					属性の型	属性値	属性値の説明 属性値データタイプ	
37	【公開・登録公報長大データDVD-ROM】	jp:external-file-info	長大データの記述					—	—	—	(注3)
38		jp:external-file	長大データ	1	○			—	—	—	
39	【記】	jp:article-of-correction	記	1	○			—	—	—	
40		jp:correct-official-gazette	訂正公報の全文		○			—	—	—	(注4)
41		jp:image-of-correct-official-gazette	訂正公報の全文イメージ					—	—	—	
42		(注5) ① img	イメージ	2	○	id	ID	CDATA	—	2	(注6)
						he	縦	NMTOKEN	—	1	
						wi	横	NMTOKEN	—	1	
						file	ソース	CDATA	—	1	ファイル名
						img-format	ファイルタイプ	LIST	tif	1	
						img-content	イメージ内容	LIST	drawing	1	
43		bibliographic-data	書誌的事項		○			—	—	—	
44		(注5) ② :						—	—	—	
45			以下、6.5.1 (2) 登録実用新案公報のbibliographic-data以降のタグ構造が続く					—	—	—	

- (注1) 訂正対象となる公報がCD-ROM公報以前の場合は、年通号数は表示しない。
- (注2) I P Cの版が変われば、それに応じて変更する。
- (注3) 配列表等を添付している長大データDVD-ROMの有無を示す。
- (注4) 全文訂正の場合、最初に訂正公報固有の見出し部を記録し、改ページ後、訂正された登録実用新案公報の全文(またはイメージ)を記録する。
- (注5) ①か②のどちらか片方を記述する。
- (注6) 属性idは、マルチTIFFファイルのイメージ識別に用いる。
- (注7) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報タグ一覧の注意書きを参照)

(3) 公報編集形式

登録実用新案公報関連の訂正の編集形式 一覧
取消の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 戻	備考
1	—	—	<jp-official-gazette kind-of-jp="UC" kind-of-st16="U6" lang="ja" did-version="1.0" country="JP" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	—	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-jp/kind-of-st16/lang/did-version/country/xmlns:jp	○	
2	—	—	<jp.header lang="ja" country="JP">	—	CONTROL	jp.header	lang/country	○	
3	—	—	<publication-reference>	—	CONTROL	publication-reference	—	○	
4	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
5	実用新案登録番号	3001234	<doc-number>3001234</doc-number>	【登録番号】実用新案登録第3001234号 (U3001234)	NORMAL	doc-number	—	○	(注3) (注4)
6	公報種別	登録実用新案公報の訂正	<kind>登録実用新案公報の訂正</kind>	【公報種別】登録実用新案公報の訂正	NORMAL	kind	—	○	
7	登録日	20000615	<date>20000615</date>	【登録日】平成12年6月15日 (2000. 6. 15)	NORMAL	date	—	○	
8	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—	—	
9	—	—	</publication-reference>	—	CONTROL	—	—	—	
10	—	—	<application-reference>	—	CONTROL	application-reference	—	○	
11	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
12	出願番号	1999045612	<doc-number>1999045612</doc-number>	【出願番号】実願平11-45612	NORMAL	doc-number	—	○	(注3)
13	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—	—	
14	—	—	</application-reference>	—	CONTROL	—	—	—	
15	発行日	20000801	<jp-corrected-publication-date>20000801</jp-corrected-publication-date>	【発行日】平成12年8月1日 (2000. 8. 1)	NORMAL	jp-corrected-publication-date	—	○	(注4)
16	—	—	<dates-of-public-availability>	—	CONTROL	dates-of-public-availability	—	○	
17	—	—	<printed-with-grant jp:kind="utility">	—	CONTROL	printed-with-grant	jp:kind	○	
18	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
19	登録公報発行日	20000728	<date>20000728</date>	【登録公報発行日】平成12年7月28日 (2000. 7. 28)	NORMAL	date	—	○	
20	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—	—	
21	—	—	</printed-with-grant>	—	CONTROL	—	—	—	
22	—	—	</dates-of-public-availability>	—	CONTROL	—	—	—	

登録史料新案公報関連の訂正の編集形式一覧

取消の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
23	部門区分	第1部門第1区分	<jp-corrected-publication-category>第1部門第1区分</jp-corrected-publication-category>	【部門区分】第1部門第1区分	NORMAL	jp-corrected-publication-category	-	○	
24	年通号数	2004012	<jp-annual-serial-number>2004012</jp-annual-serial-number>	【年通号数】公開・登録公報2004-012	NORMAL	jp-annual-serial-number	-		(注3) (注5)
25	訂正要旨	錯誤により取消す。	<jp-gist-of-correction>錯誤により取消す。</jp-gist-of-correction>	【訂正要旨】錯誤により取消す。	NORMAL	jp-gist-of-correction	-	○	
26	国際特許分類 (IPC)情報	-	<classification-ipc>	【国際特許分類第7版】 C 0 8 F 210/16 C 0 8 F 255/04 // A 61 K 47/00 (C 0 8 F 210/16 C 0 8 F 214:06 B 2 9 K 83:00)	CONTROL	classification-ipc	-	○	(注6)
27		7	<edition>7</edition>		NORMAL	edition	-	○	
28		C08F210/16	<main-clsf>C08F210/16</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	-	○	
29		C08F255/04	<further-clsf>C08F255/04</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	-	○	
30		A61K47/00	<additional-info>A61K47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	-	○	
31		-	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	-	○	
32		C08F210/16	<main-linked-indexing-code>C08F210/16</main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	-		
33		C08F214:06	<sub-linked-indexing-code>C08F214:06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	-	○	
34		-	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	-	-		
35		B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	-	○	
36		-	</classification-ipc>		CONTROL	-	-		

取消の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考 (注6)
37	国内分類 (F1)	---	<classification-national>	【F1】 G01B 210/16 G02C 255/04 G01B 47/00 G01B 210/16 G01B 214/06 B29K 83:00	CONTROL	classification-national	-		
38		JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	-		
39		G01B210/16 101A	<main-clsf>G01B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	-		
40		G02C255/04 A	<further-clsf jp:facet="ZNA">G02C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	-		○
41		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	-		○
42		---	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	-		○
43		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16</main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	-		
44		G01B214:06	<sub-linked-indexing-code>G01B214:06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	-		○
45		---	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	-	-		
46		B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	-		○
47		---	</classification-national>	-	CONTROL	-	-		
48		---	</jp:header>		CONTROL	-	-		
49		---	</jp-official-gazette>		CONTROL	-	-		

(3) 公報編集形式

登録実用新案公報関連の訂正の編集形式 一覧

全文訂正の場合

項番	公報項目	公報データ (例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
1	—	—	<jp-official-gazette kind-of-="jp" kind-of-stl6="U6" lang="ja" dtd-version="1.0" country="JP" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	—	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-="jp" kind-of-stl6="lang/dtd-version/country/xmlns:jp	○	
2	—	—	<jp-header lang="ja" country="JP">	—	CONTROL	jp-header	lang/country	○	
3	—	—	<publication-reference>	—	CONTROL	publication-reference	—	○	
4	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
5	実用新案登録番号	3001234	<doc-number>3001234</doc-number>	【登録番号】実用新案登録第3001234号 (U3001234)	NORMAL	doc-number	—	○	(注3) (注4)
6	公報種別	登録実用新案公報の訂正	<kind>登録実用新案公報の訂正</kind>	【公報種別】登録実用新案公報の訂正	NORMAL	kind	—	○	
7	登録日	20000615	<date>20000615</date>	【登録日】平成12年6月15日 (2000. 6. 15)	NORMAL	date	—	○	
8	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
9	—	—	</publication-reference>	—	CONTROL	—	—		
10	—	—	<application-reference>	—	CONTROL	application-reference	—	○	
11	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
12	出願番号	1999045612	<doc-number>1999045612</doc-number>	【出願番号】実願平11-45612	NORMAL	doc-number	—	○	(注3)
13	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
14	—	—	</application-reference>	—	CONTROL	—	—		
15	発行日	20000801	<jp-corrected-publication-date>20000801</jp-corrected-publication-date>	【発行日】平成12年8月1日 (2000. 8. 1)	NORMAL	jp-corrected-publication-date	—	○	(注4)
16	—	—	<dates-of-public-availability>	【登録公報発行日】平成12年7月28日 (2000. 7. 28)	CONTROL	dates-of-public-availability	—	○	
17	—	—	<printed-with-grant jp-kind="utility">	—	CONTROL	printed-with-grant	jp-kind	○	
18	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
19	登録公報発行日	20000728	<date>20000728</date>	—	NORMAL	date	—	○	
20	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
21	—	—	</printed-with-grant>	—	CONTROL	—	—		
22	—	—	</dates-of-public-availability>	—	CONTROL	—	—		

全文訂正の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
23	部門区分	第1部門第1区分	<jp-corrected-publication-category>第1部門第1区分 </jp-corrected-publication-category>	【部門区分】第1部門第1区分	NORMAL	jp-corrected-publication-category	-	○	
24	年通号数	2004012	<jp-annual-serial-number>2004012</jp-annual-serial-number>	【年通号数】公開・登録公報2004-012	NORMAL	jp-annual-serial-number	-		(注3) (注5)
25	訂正要旨	分割の原出願番号及び原出願日記載により下記のとおり全文を訂正する。	<jp-gist-of-correction>分割の原出願番号及び原出願日記載により下記のとおり全文を訂正する。</jp-gist-of-correction>	【訂正要旨】分割の原出願番号及び原出願日記載により下記のとおり全文を訂正する。	NORMAL	jp-gist-of-correction	-	○	
26	国際特許分類 (IPC) 情報	-	<classification-ipc>	【国際特許分類第7版】 C 0 8 F 210/16 C 0 8 F 255/04 // A 6 1 K 47/00 (C 0 8 F 210/16 C 0 8 F 214/06) B 2 9 K 83/00	CONTROL	classification-ipc	-	○	(注6)
27		7	<edition>7</edition>		NORMAL	edition	-	○	
28		C08F210/16	<main-clsf>C08F210/16</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	-	○	
29		C08F255/04	<further-clsf>C08F255/04</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	-	○	
30		A61K47/00	<additional-info>A61K47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	-	○	
31		-	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	-	○	
32		C08F210/16	<main-linked-indexing-code>C08F210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	-		
33		C08F214:06	<sub-linked-indexing-code>C08F214:06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	-	○	
34		-	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	-	-		
35		B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	-	○	
36		-	</classification-ipc>		CONTROL	-	-		

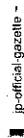
登録実用新案公報関連の訂正の編集形式一覧
全文訂正の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
37	国内分類 (F1)	—	<classification-national>	【F1】 G01B 210/16 101A G02C 255/04 ZNAA G01B 47/00 G01B 210/16 G01B 214-06 B29K 83:00	CONTROL	classification-national	—	—	〔注6〕
38		JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	—	—	
39		G01B210/16 101A	<main-clsf>G01B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—	—	
40		G02C255/04 A	<further-clsf jp:facet="ZNA">G02C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	—	○
41		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	—	○
42		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	—	○
43		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16</main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—	—	
44		G01B214/06	<sub-linked-indexing-code>G01B214/06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	—	○
45		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—	—	
46		B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	—	○
47		—	</classification-national>		CONTROL	—	—	—	
48	長大データの記 号	—	<jp:external-file-info>	【公報・登録公報長大データDVD-ROM】16(2004)-001(000001)	CONTROL	jp:external-file-info	—	—	
49		16(2004)-001(00001)	<jp:external-file>16(2004)-001(000001)</jp:external-file>		NORMAL	jp:external-file	—	—	○
50		—	</jp:external-file-info>		CONTROL	—	—	—	
51	記	別紙のとおり	<jp:article-of-correction>別紙のとおり</jp:article-of-correction>	【記】別紙のとおり	NORMAL	jp:article-of-correction	—	—	○
52	—	—	</jp:header>		CONTROL	—	—	—	
53	訂正公報の全文	—	<jp:correct-official-gazette>		CONTROL	jp:correct-official-gazette	—	—	○
54		—	<jp:image-of-correct-official-gazette>	—	CONTROL	jp:image-of-correct-official-gazette	—	—	
55	訂正公報が全文イメージの場合、ここにタグを用いて記述する。	訂正公報が全文イメージの場合、ここにタグを用いて記述する。							
56		—	</jp:image-of-correct-official-gazette>	—	CONTROL	—	—	—	
57	テキストによる訂正公報の場合、登録実用新案公報の<jp:official-gazette>配下のタグで全文を記述する。	テキストによる訂正公報の場合、登録実用新案公報の<jp:official-gazette>配下のタグで全文を記述する。							
58		—	</jp:correct-official-gazette>	—	CONTROL	—	—	—	
59	—	—	</jp:official-gazette>	—	CONTROL	—	—	—	

- (注1) 標準レイアウトに掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の標準レイアウトに表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、“/”で区切って表示する。
- (注3) 番号体系として2000年以降は”実願2000-123456 (P2000-123456)”の形式で表記され、1999年以前は”実願平11-123456”の形式で表記される。
- (注4) 【発行日】と【登録番号】の間は、1行空ける。
- (注5) 訂正対象となる公報がCD-ROM公報以前の場合は、年通号数は表示しない。
- (注6) 国際特許分類及びFIのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報編集形式一覧の注意書きを参照)

6. 5. 3 登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載）

(1) タグ構造



(2) タグ一覧

登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載）のタグ一覧

項番	INDICATOR 識別子 (注1)	タグ		タグの属性					備考
		名前 (英名)	名前 (日本語)	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 データ タイプ
1		jp:official-gazette	(ルート) 公報	kind-of-jp	公報種別	LIST	07	登録実用新案公報 (訂正明細書等の掲載)	1
				kind-of-stif6	公報種別 (STIF 準拠)	LIST	07	登録実用新案公報 (訂正明細書等の掲載)	1
				lang	言語	CDATA	ja		1
				did-version	DTDバージョン	CDATA	1.0		2
				country	国コード	CDATA	jp		1
				xm:ns:jp	ネームスペース	CDATA	http://www.jpo.go.jp		3
2		jp:header	見出し部	lang	言語	CDATA	ja		1
				country	国コード	CDATA	jp		1
3		publication-reference	文献情報						
4		document-id	ドキュメント識別						
5 【登録番号】		doc-number	実用新案登録番号						
6 【公報種別】		kind	公報種別						
7 【訂正の登録日】		date	訂正の登録日						
8		application-reference	出願書類						
9		document-id	ドキュメント識別						
10 【出願番号】		doc-number	出願番号						
11 【審判番号】		jp:appeal-number	審判番号	kind-of-appeal	審判種別	LIST	13	無効	2
12 【発行日】		jp:corrected-publication-date	発行日						
13 【部門区分】		jp:corrected-publication-category	部門区分						
14 【登録公報発行日】		jp:printed-with-grant-date	登録公報発行日						

登録実用新案公報（改正明細書等の掲載）のタグ一覧

項番	INDUと 識別子 (注1)	タグ	タグ 属性	属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 データ タイプ	備考
15	【国際特許分類第0版】	classification-ipc	国際特許分類 (IPC) 情報							(注4)
16		edition	IPC版							(注2)
17		main-clsf	主要分類							
18		further-clsf	詳細分類							
19		additional-info	付加情報							
20		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ							
21		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード							
22		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード							
23		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード							
24	【FI】	classification-national	FI (国内分類)							(注4)
25		country	発行国							
26		main-clsf	主要分類	jp:facet	ファセット	CDATA				
27		further-clsf	詳細分類	jp:facet	ファセット	CDATA				
28		additional-info	付加情報	jp:facet	ファセット	CDATA				
29		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ							
30		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	jp:facet	ファセット	CDATA				
31		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	jp:facet	ファセット	CDATA				
32		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	jp:facet	ファセット	CDATA				
33	【公開・登録公報最大データDV D-ROM】	jp:external-file-info	最大データの記事							(注3)
34		jp:external-file	最大データ							

項番	INDICATOR 識別子 (注1)	タグ 別名 (英名)	別名 (日本語)	必須	戻	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 データ タイプ	備考
35	【訂正書】	jp:statement-of-amendment	訂正書	○				—	—	—	—	
36	(注7)①	jp:image-statement-of-amendment	訂正書イメージ					—	—	—	—	(注7)
37		img	イメージ	2	○	id	ID	CDATA	—	—	2	(注5)
						he	縦	INTOKEN	—	—	1	
						wi	横	INTOKEN	—	—	1	
						file	ソース	CDATA	—	ファイル名	1	
						img-format	ファイルタイプ	LIST	tif	—	1	
						img-content	イメージ内容	LIST	drawing	—	1	
38		jp:reference-file-article	参照ファイルの記事			—	—	—	—	—	—	
39	(注7)②	jp:written-statement-of-amendment	訂正書タグ			—	—	—	—	—	—	(注7)
40	【提出日】	date	提出日	1		—	—	—	—	—	—	
41		jp:statement-of-amendment-of-article	訂正書の記事			—	—	—	—	—	—	
42		jp:statement-of-amendment-group	訂正書タググループ			—	—	—	—	—	—	
43	【訂正の目的】	jp:purpose-of-statement	訂正の目的	1		—	—	—	—	—	—	
44		iptext-u7	訂正の目的本文			—	—	—	—	—	—	
45	【削除をする請求項の表示】	jp:delete-of-claims	削除をする請求項の表示	1		—	—	—	—	—	—	
46	【訂正後の請求項の数】 または 【削除後の請求項の数】	jp:number-of-claims	訂正後の請求項の数 または 削除後の請求項の数	1		jp:kind-of-manage	処理識別	LIST	correct delete	訂正後の請求項の数 削除後の請求項の数	1	
47	【訂正の内容】	jp:contents-of-statement-of-amendment	訂正の内容			—	—	—	—	—	—	
48	【考案の詳細な説明】	description	明細書			—	—	—	—	—	—	
49	【実用新案登録請求の範囲】	claims	請求の範囲			—	—	—	—	—	—	
50	【請求項 n】	claim	請求項		○	num	番号	CDATA	—	—	1	
51	【n n n n】	p	段落	1	○	num	番号	CDATA	—	—	1	(注6)
52		drawings	図面			—	—	—	—	—	—	
53	【図 n】	figure	図		○	num	番号	CDATA	—	—	1	
54		jp:reference-file-article	参照ファイルの記事			—	—	—	—	—	—	
55	【発明の名称】 または 【考案の名称】	invention-title	発明の名称 考案の名称			—	—	CDATA	—	—	—	

登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載）のタグ一覧

項番	INIDPと機別子 (注1)	タグ		タグの属性	属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 データ タイプ	備考
		英名	和名 (日本名)								
56		jp:written-amendment-u7-group	手続補正書グループ								
57	【手続補正書】 または 【請求訂正書】	jp:written-amendment-u7	手続補正書 請求訂正書		kind	種別	LIST	amendment mistranslation	手続補正書 請求訂正書	1	
58											
59	【提出日】	date	提出日	1							
60		jp:amendment-u7-article	補正の記事								
61	【手続補正 n】 または 【請求訂正 n】	jp:amendment-u7-group	手続補正 請求訂正		jp:serial-number	一連番号	CDATA			1	
62	【補正対象書類名】 または 【訂正対象書類名】	jp:document-code	書類識別コード	1							
63	【補正対象項目名】 または 【訂正対象項目名】	jp:item-of-amendment	対象項目	1							
64	【補正方法】 または 【訂正方法】	jp:way-of-amendment	方法	1							
65	【補正の内容】 または 【訂正の内容】	jp:contents-of-amendment-u7	内容							1	
66	【考案の詳細な説明】	description	明細書								
67	【実用新案登録請求の範囲】	claims	請求の範囲								
68	【請求項 n】	claim	請求項		num	番号	CDATA			1	
69	【nnn】	p	段落	1	num	番号	CDATA			1	(注6)
70		drawings	図面								
71	【図 n】	figure	図		num	番号	CDATA			1	
72		jp:reference-file-article	参照ファイルの記事								
73	【発明の名称】 または 【考案の名称】	invention-title	発明の名称 考案の名称								
74		jp:amendment-group	手続補正書								

- (注1) 登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載）の書誌的事項には、INIDコードは付かない。
- (注2) I P Cの版が変われば、それに応じて変更する。
- (注3) 配列表等を添付している長大データDVD-ROMの有無を示す。
- (注4) 国際特許分類及びF I のフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。（公開公報タグ一覧の注意書きを参照）
- (注5) 属性idは、マルチTIFFファイルのイメージ識別に用いる。
- (注6) イメージタグについては、pタグ内に記述する。
- (注7) ①か②のどちらか片方の下位タグ以降を記述する。

(3) 公報編集形式

登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載）の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
1	—	—	<jp:official-gazette kind-of-jp="uj" kind-of-stilb="uj" lang="ja" dtd-version="1.0" country="jp" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	—	CONTROL	jp:official-gazette	kind-of-jp/kind-of-stilb/lang/dtd-version/country/xmlns:jp	○	
2	—	—	<jp:header lang="ja" country="jp">	—	CONTROL	jp:header	lang/country	○	
3	—	—	<publication-reference>	—	CONTROL	publication-reference	—	○	
4	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
5	実用新案登録番号	3001234	<doc-number>3001234</doc-number>	【登録番号】実用新案登録第3001234号 (U3001234)	NORMAL	doc-number	—	○	
6	公報種別	実用新案法第14条の2の規定による訂正明細書の掲載	<kind>実用新案法第14条の2の規定による訂正明細書等の掲載</kind>	【公報種別】実用新案法第14条の2の規定による訂正明細書等の掲載	NORMAL	kind	—	○	
7	訂正の登録日	20050801	<date>20050801</date>	【訂正の登録日】平成17年8月1日 (2005. 8. 1)	NORMAL	date	—	○	
8	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
9	—	—	</publication-reference>	—	CONTROL	—	—		
10	—	—	<application-reference>	—	CONTROL	application-reference	—	○	
11	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
12	出願番号	2005004321	<doc-number>2005004321</doc-number>	【出願番号】実願2005-4321 (U 2005-4321)	NORMAL	doc-number	—	○	
13	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
14	—	—	</application-reference>	—	CONTROL	—	—		
15	審判番号	200442345	<jp:appeal-number kind-of-appeal="j3">200442345</jp:appeal-number>	審判番号 無効2004-42345 (P2004-42345/J3)	NORMAL	jp:appeal-number	kind-of-appeal	○	
16	発行日	20050901	<jp:corrected-publication-date>20050901</jp:corrected-publication-date>	【発行日】平成17年9月1日 (2005. 9. 1)	NORMAL	jp:corrected-publication-date	—	○	(注3)
17	部門区分	第1部門第1区分	<jp:corrected-publication-category>第1部門第1区分</jp:corrected-publication-category>	【部門区分】第1部門第1区分	NORMAL	jp:corrected-publication-category	—	○	
18	登録公報発行日	20050601	<jp:printed-with-grant-date>20050601</jp:printed-with-grant-date>	【登録公報発行日】平成17年6月1日 (2005. 6. 1)	NORMAL	jp:annual-serial-number	—	○	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 (注4)
19	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<classification-ipc>	【国際特許分類第7版】 G 0 1 B 210/16 G 0 2 C 255/04 // G 0 1 B 47/00 (G 0 1 B 210/16 G 0 1 B 214:06) B 2 9 K 83:00	CONTROL	classification-ipc	—	(注4)
20		7	<edition>7</edition>		NORMAL	edition	—	
21		G01B210/16	<main-clsf>G01B210/16</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—	
22		G02C255/04	<further-clsf>G02C255/04</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○
23		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○
24		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○
25		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—	
26		G01B214:06	<sub-linked-indexing-code>G01B214:06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○
27		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—	
28		B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>	【FI】 G 0 1 B 210/16 G 0 2 C 255/04 Z N A A G 0 1 B 47/00 G 0 1 B 210/16 G 0 1 B 214:06 B 2 9 K 83:00	NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○
29		—	</classification-ipc>		CONTROL	—	—	
30	国内分類 (FI)	—	<classification-national>		CONTROL	classification-national	—	(注4)
31		JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	—	
32		G01B210/16 101A	<main-clsf>G01B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—	
33		G02C255/04 A	<further-clsf jp:facet="ZNA">G02C255/04 K</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○
34		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○
35		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○
36		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—	
37		G01B214:06	<sub-linked-indexing-code>G01B214:06</sub-linked-indexing-code>	【公開・登録公報最大データDVD-ROM】17(2005)-099(00999)	NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○
38		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—	
39		B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○
40		—	</classification-national>		CONTROL	—	—	
41	最大データの記 号	—	<jp-external-file-info>		CONTROL	jp-external-file-info	—	
42		17(2005)-099(00999)	<jp-external-file>17(2005)-099(00999) </jp-external-file>		NORMAL	jp-external-file	—	○
43		—	</jp-external-file-info>		CONTROL	—	—	

登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載）の編集形式 - 概

項番	公報項目	公報データ(例)	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	備考 必須
44	訂正書	—	—	CONTROL	jp:statement-of-amendment	—	○
45	—	—	—	CONTROL	jp:image-statement-of-amendment	—	—
46	訂正書が全文イメージの場合、ここにタグを用いて記述する。	—	—	—	—	—	○ (注5)
47	参照ファイルの 記事	—	—	CONTROL	jp:reference-file-article	—	—
48	—	—	—	CONTROL	—	—	—
49	—	—	—	CONTROL	—	—	—
50	—	—	—	CONTROL	jp:written-statement-of-amendment	—	—
51	提出日	20050701	—	NORMAL	date	—	—
52	—	—	—	CONTROL	jp:statement-of-amendment-of-article	—	—
53	—	—	—	CONTROL	jp:statement-of-amendment-group	—	—
54	訂正の目的 実用新案登録請求の 範囲の補正 記載の訂正 明りようでない記載 の釈明	<jp:purpose-of-statement> <jp:text-u>実用新案登録請求の範囲の補正</jp:text-u> <jp:text-u>記載の訂正</jp:text-u> <jp:text-u>明りようでない記載の釈明</jp:text-u> </jp:purpose-of-statement>	—	NORMAL	jp:purpose-of-statement	—	—
55	削除をする請求 項の表示	請求項1、請求項 2、請求項3	—	NORMAL	jp:delete-of-claims	—	—
56	訂正後の請求項 の数の 削除後の請求項 の数の	7	—	NORMAL	number-of-claims	jp:kind-of-manage	—
57	訂正の内容	—	—	CONTROL	jp:contents-of-statement-of-amendment	—	—
58	訂正の内容は公開特許（実用新案）公報の明細書中の<claims>、<claim>、<description>、<p>、<drawing>、<figure>若しくは<jp:reference-file-article>又は<invention-title>のうち該当するタグを用いて記述する。	—	—	CONTROL	jp:contents-of-statement-of-amendment	—	—
59	—	—	—	CONTROL	jp:contents-of-statement-of-amendment	—	—
60	—	—	—	CONTROL	jp:statement-of-amendment-group	—	—
61	—	—	—	CONTROL	jp:statement-of-amendment-of-article	—	—
62	—	—	—	CONTROL	jp:written-statement-of-amendment	—	—
63	—	—	—	CONTROL	jp:written-amendment-u7-group	—	—
64	手続補正書 請求訂正書	—	—	CONTROL	jp:written-amendment-u7 kind="amendment">	kind	○
65	提出日	20050713	—	NORMAL	date	—	—
66	—	—	—	CONTROL	jp:amendment-u7-article	—	—

登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載）の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
67	手続補正 請求訂正	—	<jp:amendment-u7-group jp:serial-number="1">	【手続補正】	CONTROL	jp:amendment-u7-group	jp:serial-number	○	
68	書類識別コード	A26350	<jp:document-code A26350</jp:document-code>	【補正対象書類名】訂正明細書	NORMAL	jp:document-code	—		
69	対象項目	0 0 0 4	<jp:item-of-amendment>0 0 0 4</jp:item-of-amendment>	【補正対象項目名】0 0 0 4	NORMAL	jp:item-of-amendment	—		
70	補正方法	3	<jp:way-of-amendment>3</jp:way-of-amendment>	【補正方法】変更	NORMAL	jp:way-of-amendment	—		
71	補正の内容	—	<jp:contents-of-amendment-u7>	【補正の内容】	CONTROL	jp:contents-of-amendment-u7	—		
72		補正の内容は公開特許（実用新案）公報の明細書中の<claims><claim><description><p><drawings><figure><jp:reference-file-article><jp:amendment-group>のうち該当するタグを用いて記述する。(<claim><p><figure><jp:amendment-group>は、繰返しあり)							
73		—	</jp:contents-of-amendment-u7>	—	CONTROL	—	—		
74		—	</jp:amendment-u7-group>	—	CONTROL	jp:amendment-u7-group	—		
75		—	</jp:amendment-u7-article>	—	CONTROL	jp:amendment-u7-article	—		
76		—	</jp:written-amendment-u7>	—	CONTROL	jp:written-amendment-u7-group	—		
77		—	</jp:written-amendment-u7-group>	—	CONTROL	jp:written-amendment-u7-group	—		
78		—	</jp:statement-of-amendment>	—	CONTROL	—	—		
79	—	—	</jp:official-gazette>	—	CONTROL	—	—		

(注1) 標準レイアウトに掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の標準レイアウトに表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。

(注2) 複数の属性を持つ場合、“/” で区切って表示する。

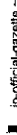
(注3) 【発行日】と【登録番号】の間は、1行空ける。

(注4) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報編集形式一覧の注意書きを参照)

(注5) イメージについては、内容そのものの表示となるため、編集形式の掲載を省略する。

6. 5. 4 登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載の訂正）

(1) タグ構造



(2) タグ一覧

登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載の訂正）公報のタグ一覧

項番	INIDコードと 識別子 (注1)	タグ				タグの属性				属性値 データ タイプ	備考
		名前 (英名)	名前 (日本語)	必須 タグ	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明		
1		jp-official-gazette	(ルート) 公報	○	kind-of-jp kind-of-st16 lang dtd-version country xmlns:jp	公報種別 公報種別 (ST 準拠) 言語 DTDバージョン 国コード ネームスペース	LIST LIST CDATA CDATA CDATA CDATA	U6 U6 ja 1.0 JP http://www.jpo.go.jp	登録実用新案公報 (訂 正明細書等の掲載の訂 正) 登録実用新案公報 (訂 正明細書等の掲載の訂 正)	1 1 1 2 1 3	
2		jp-header	見出し部	○	lang country	言語 国コード	CDATA CDATA	ja JP		1 1	
3		publication-reference	文献情報	○							
4		document-id	ドキュメント識別	○							
5 【登録番号】		doc-number	実用新案登録番号	1 ○							
6 【公報種別】		kind	公報種別	1 ○							
7 【訂正の登録日】		date	訂正の登録日	1 ○							
8		application-reference	出願番号	○							
9		document-id	ドキュメント識別	○							
10 【出願番号】		doc-number	出願番号	1 ○							
11 【発行日】		jp-corrected-publication-date	発行日	1 ○							
12 【部門区分】		jp-corrected-publication-category	部門区分	1 ○							
13 【訂正明細書等の発行日】		jp-statement-with-grant-date	訂正明細書等の発行日	1 ○							
14 【訂正要旨】		jp-gist-of-correction	訂正要旨	1 ○							

登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載の訂正）公報のタグ一覧

項 番	INIDコードと 識別子 (注1)	タグ		タグの属性	属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 タグ タイプ	備考
		名前 (英名)	名前 (日本名)								
15	【国際特許分類源○版】	classification-ipc	国際特許分類 (IPC) 情報								(注4)
16		edition	IPC版	1	○						(注2)
17		main-clsf	主要分類	1	○						
18		further-clsf	詳細分類	1	○						
19		additional-info	付加情報	1	○						
20		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ		○						
21		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	1							
22		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	1	○						
23		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	1	○						(注4)
24	【FI】	classification-national	FI (国内分類)								
25		country	発行国	1							
26		main-clsf	主要分類	1		jp:facet	CDATA	ファセット			
27		further-clsf	詳細分類	1	○	jp:facet	CDATA	ファセット			
28		additional-info	付加情報	1	○	jp:facet	CDATA	ファセット			
29		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ		○						
30		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	1		jp:facet	CDATA	ファセット			
31		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	1	○	jp:facet	CDATA	ファセット			
32		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	1	○	jp:facet	CDATA	ファセット			

登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載の訂正）公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子 (注1)	タグ名 (英名)	タグ名 (日本名)	タグデータ タグ	必須	注	タグの属性				属性値の説明	属性値 データ タイプ	備考					
							属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値								
33	【公開・登録公報長大データDV D-ROM】	jp:external-file-info	長大データの記事				-	-	-	-	-	-	(注3)					
34		jp:external-file	長大データ	1	○		-	-	-	-	-	-						
35	【記】	jp:article-of-correction	記	1	○		-	-	-	-	-	-						
36		jp:correct-official-statement	訂正書の全文		○		-	-	-	-	-	-	(注5)					
37		jp:image-of-correct-official-statement	訂正公報の全文イメージ				-	-	-	-	-	-	(注7)					
38		(注7) ①	img	イメージ	2	○	id	CDATA	-	-	-	2	(注6)					
	he													NMTOKEN	-	-	-	1
	wi													NMTOKEN	-	-	-	1
	file													CDATA	-	-	-	1
	img-format													LIST	tif	-	-	1
	img-content	LIST	drawing	-	-	1												
39		jp:header	見出し部				-	-	-	-	-	-	(注7)					
40		:					-	-	-	-	-	-						
41			以下、6.5.3 (2) 登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載）のjp:header以降のタグ構造が続く				-	-	-	-	-	-						

- (注1) 登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載の訂正）の書誌的事項には、INIDコードは付かない。
- (注2) IPCの版が変われば、それに応じて変更する。
- (注3) 配列表等を添付している長大データDVD-ROMの有無を示す。
- (注4) 国際特許分類及びFIのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。（公開公報タグ一覧の注意書きを参照）
- (注5) 最初に訂正公報固有の見出し部を記録し、改ページ後、訂正された登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載）の全文（またはイメージ）を記録する。
- (注6) 属性idは、マルチTIFFファイルのイメージ識別に用いる。
- (注7) ①か②のどちらか片方を記述する。

(3) 公報編集形式

登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載の訂正）公報の編集形式 一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
1	—	—	<jp-official-gazette kind-of-jp="U6" kind-of-stil6="U6" lang="ja" dtd-version="1.0" country="jp" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	—	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-jp/kind-of-stil6/lang/dtd-version/country/xmlns:jp	○	
2	—	—	<jp:header lang="ja" country="jp">	—	CONTROL	jp:header	lang/country	○	
3	—	—	<publication-reference>	—	CONTROL	publication-reference	—	○	
4	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
5	実用新案登録番号	3001234	<doc-number>3001234</doc-number>	【登録番号】実用新案登録第3001234号(03001234)	NORMAL	doc-number	—	○	
6	公報種別	実用新案法第14条の2の規定による訂正明細書等の掲載の訂正	<kind>実用新案法第14条の2の規定による訂正明細書等の掲載の訂正</kind>	【公報種別】実用新案法第14条の2の規定による訂正明細書等の掲載の訂正	NORMAL	kind	—	○	
7	訂正の登録日	20050501	<date>20050501</date>	【訂正の登録日】平成17年5月1日(2005.5.1)	NORMAL	date	—	○	
8	—	—	<document-id>	—	CONTROL	—	—		
9	—	—	<publication-reference>	—	CONTROL	—	—		
10	—	—	<application-reference>	—	CONTROL	application-reference	—	○	
11	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
12	出願番号	2005004321	<doc-number>2005004321</doc-number>	【出願番号】実願2005-4321(U2005-4321)	NORMAL	doc-number	—	○	
13	—	—	<document-id>	—	CONTROL	—	—		
14	—	—	<application-reference>	—	CONTROL	—	—		
15	発行日	20051101	<jp:corrected-publication-date>20051101</jp:corrected-publication-date>	【発行日】平成17年11月1日(2005.11.1)	NORMAL	jp:corrected-publication-date	—	○	(注3)
16	部門区分	第1部門第1区分	<jp:corrected-publication-category>第1部門第1区分</jp:corrected-publication-category>	【部門区分】第1部門第1区分	NORMAL	jp:corrected-publication-category	—	○	
17	訂正明細書等の発行日	20050801	<jp:statement-with-grant-date>20050801</jp:statement-with-grant-date>	【訂正明細書等の発行日】平成17年8月1日(2005.8.1)	NORMAL	jp:annual-serial-number	—	○	
18	訂正要旨	考案の詳細な説明の誤記により下記のとおり全文を訂正する。	<jp:gist-of-correction>考案の詳細な説明の誤記により下記のとおり全文を訂正する。</jp:gist-of-correction>	【訂正要旨】考案の詳細な説明の誤記により下記のとおり全文を訂正する。	NORMAL	jp:gist-of-correction	—	○	

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考 (注4)
19	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<classification-ipc>	【国際特許分類第7版】 C 08 F 210/16 C 08 F 255/04 // A 61 K 47/00 (C 08 F 210/16 C 08 F 214/06) B 29 K 83:00	CONTROL	classification-ipc	—	○	
20		7	<edition></edition>		NORMAL	edition	—	○	
21		C08F210/16	<main-clsf>C08F210/16</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—	○	
22		C08F255/04	<further-clsf>C08F255/04</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
23		A61K47/00	<additional-info>A61K47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
24		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
25		C08F210/16	<main-linked-indexing-code>C08F210/16</main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
26		C08F214:06	<sub-linked-indexing-code>C08F214:06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
27		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
28		B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>	【FI】 G 01 B 210/16 G 02 C 255/04 G 01 B 47/00 G 01 B 210/16 G 01 B 214:06 B 29 K 83:00	NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
29		—	<classification-ipc>		CONTROL	—	—		
30	国内分類 (FI)	—	<classification-national>		CONTROL	classification-national	—		(注4)
31		JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	—		
32		G01B210/16 101A	<main-clsf>G01B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—		
33		G02C255/04 A	<further-clsf jp:facet=ZNA>G02C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
34		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
35		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
36		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16</main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
37		G01B214:06	<sub-linked-indexing-code>G01B214:06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
38		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
39		B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
40		—	</classification-national>		CONTROL	—	—		

登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載の訂正）公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	原性名 (注2)	必須	備考
41	長大データの記 号	—	<jp:external-file-info>	【公開・登録公報長大データDVD-ROM】17(2005)-099(00999)	CONTROL	jp:external-file-info	—		
42		17(2005)- 099(0099 9)	<jp:external-file>17(2005)-099(00999) </jp:external-file>		NORMAL	jp:external-file	—	○	
43		—	</jp:external-file-info>		CONTROL	—	—		
44	記	別紙のとおり	<jp:article-of-correction>別紙のとおり </jp:article-of-correction>	【記】別紙のとおり	NORMAL	jp:article-of-correction	—	○	
45	—	—	</jp:header>	—	CONTROL	—	—		
46	訂正書の全文	—	<jp:correct-official-statement>	—	CONTROL	jp:correct-official-statement	—	○	
47		—	<jp:image-of-correct-official-statement>	—	CONTROL	jp:image-of-correct-official-statement	—		
48		訂正公報が全文イメージの場合、ここにタグを用いて記述する。							
49		—	</jp:image-of-correct-official-statement>	—	CONTROL	—	—		
50		テキストによる訂正公報の場合、登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載）の<jp:header>配下のタグで全文を記述する。							
51		—	<jp:correct-official-statement>	—	CONTROL	—	—		
52	—	—	</jp:official-gazette>	—	CONTROL	—	—		

(注1) 標準レイアウトに掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の標準レイアウトに表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。

(注2) 複数の属性を持つ場合、“/”で区切って表示する。

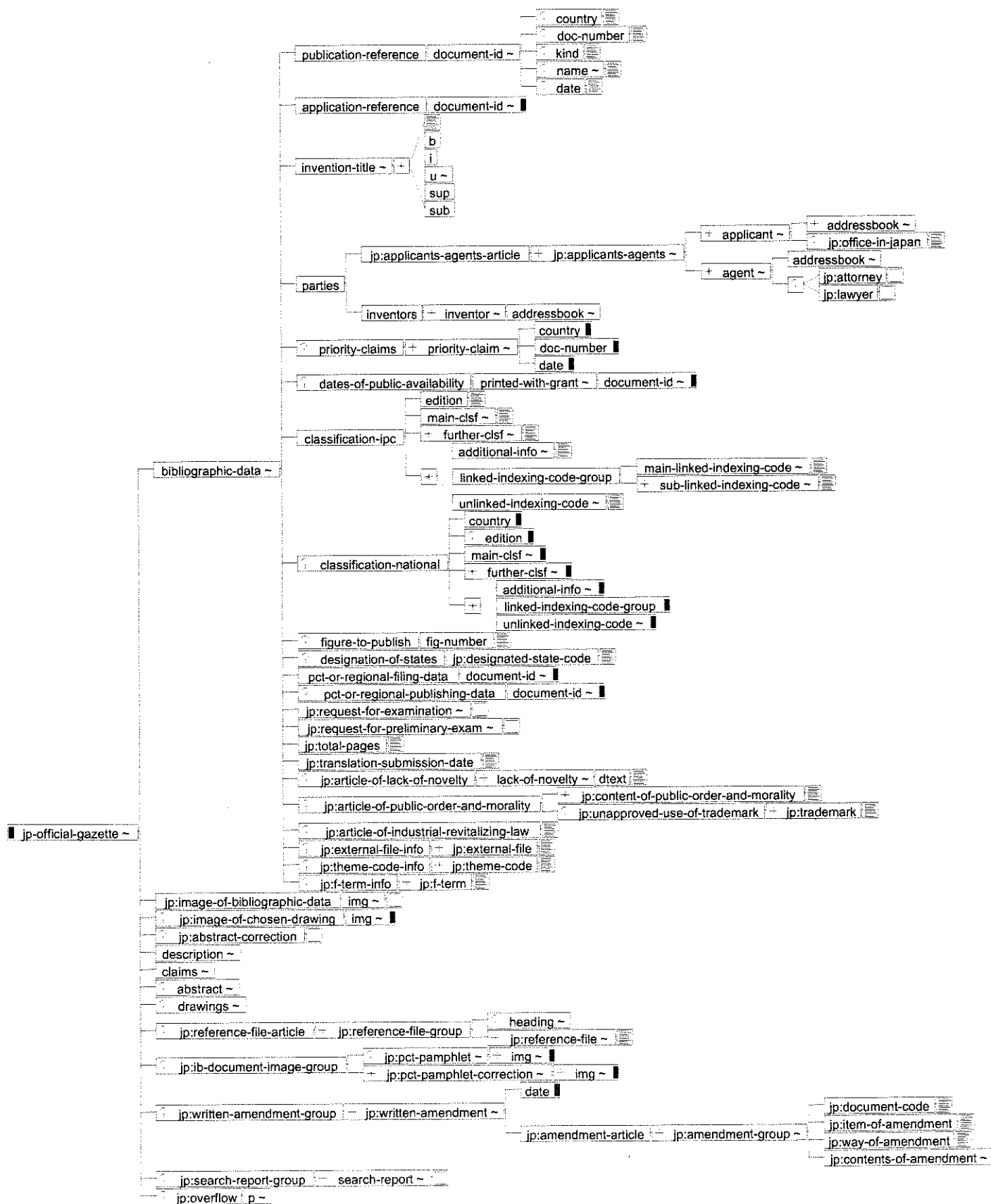
(注3) 【発行日】と【登録番号】の間は、1行空ける。

(注4) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報編集形式一覧の注意書きを参照)

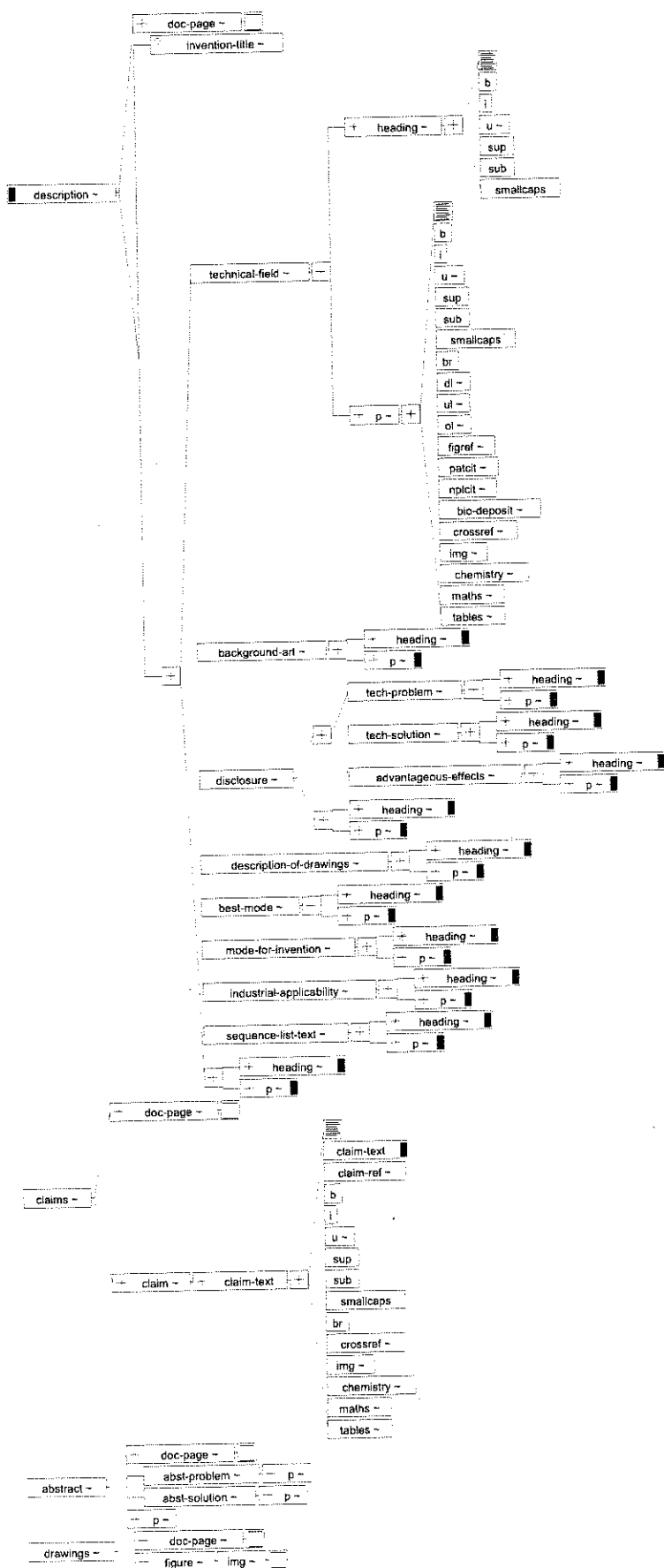
6. 6 公表公報のタグ一覧及び公報編集形式

6. 6. 1 公表特許公報

(1) タグ構造



明細書、請求の範囲、要約書、図面



(2) タグ一覧

公表特許公報のタグ一覧

項 番	INID-ドと 識別子	タグ		必須	繰 返	タグの属性						備考
		が 名 (英名)	が 名 (日本名)			属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 タイプ	
1		jp-official-gazette	(ルート) 公報	○		kind-of-jp	公報種別	LIST	T	公表特許公報	3	
						kind-of-st16	公報種別 (ST 準拠)	LIST	A	公表特許公報	3	
						lang	言語	CDATA	ja		1	
						dtd-version	DTDバージョン	CDATA	1.0		2	
						country	国コード	CDATA	JP		1	
						xmlns:jp	ネームスペース	CDATA	http://www.ipa.go.jp		3	
2		bibliographic-data	書誌的事項	○		lang	言語	CDATA	ja		1	
						country	国コード	CDATA	JP		1	
3		publication-reference	文献情報	○								
4		document-id	ドキュメント識別	○								
5 (19) 【発行国】		country	発行国	○								
6 (11) 【公表番号】		doc-number	公表番号	○								
7 (12) 【公報種別】		kind	公報種別	○								
8 (43) 【公表日】		date	公表日	○								
9		application-reference	出願書録	○								
10		document-id	ドキュメント識別	○								
11 (21) 【出願番号】		doc-number	出願番号	○								
12 (86) (22) 【出願日】		date	出願日	○								
13 (54) 【発明の名称】 または [54] 【考案の名称】		invention-title	発明の名称 考案の名称	○								(注1)

公表特許公報のタグ一覧

項 番	NIDP-Fと 識別子		タグ		か 名 (日本名)	か 名 (英名)	タ グ の 型	タグの属性		タ グ の 型	属性値	属性値の説明	属性値 の 型	備考
								属性名 (英名)	属性名 (日本名)					
14			parties		当業者			—	—	—	—	—	—	
15			jp:applicants-agents-article		出願人・代理人の記事			—	—	—	—	—	—	
16			jp:applicants-agents		出願人・代理人			sequence	一連番号	CDATA	—	—	1	
17 (71) 【出願人】			applicant		出願人			sequence	一連番号	CDATA	—	—	1	
18			addressbook		氏名及び住所情報			lang	言語	CDATA	—	—	2	(注2)
19			name		氏名又は名称 氏名又は名称原語表記		1	—	—	—	—	—	—	
20			registered-number		識別番号		1	—	—	—	—	—	—	
21			address		住所又は居所情報			—	—	—	—	—	—	
22			text		住所又は居所 住所又は居所原語表記		1	—	—	—	—	—	—	
23			jp:office-in-japan		日本における営業所		1	—	—	—	—	—	—	
24 (74) 【代理人】 または (74) 【代理人】 または (74) 【代理人】 または (74) 【指定代理人】			agent		代理人			sequence	一連番号	CDATA	—	—	1	
								jp:kind	代理人種別	LIST	representative	代理人	1	
											sub-representative	副代理人		
											legal-representative	法定代理人		
											designated-representative	指定代理人		
								jp:number-of-other-applicants	上記○名の代理人	CDATA	—	—	2	
25			addressbook		氏名及び住所情報			—	—	—	—	—	—	
26			name		氏名又は名称		1	—	—	—	—	—	—	
27			registered-number		識別番号		1	—	—	—	—	—	—	
28			jp:attorney		弁理士		2	—	—	—	—	—	—	(注3)
29			jp:lawyer		弁護士		2	—	—	—	—	—	—	(注3)

公表特許公報のタグ一覧

項番	INDU-ドと 識別子	タグ				タグの属性				備考			
		分名 (英名)	分名 (日本名)	タグ タグ	必須	属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 タグ		
30		inventors	発明者の記事		○								
31	(72) 【発明者】 または (72) 【考案者】	inventor	発明者		○	sequence	一連番号	CDATA				1	(注1)
32		addressbook	氏名及び住所情報		○								
33	【氏名】	name	氏名	1	○								
34		address	住所又は居所情報		○								
35	【住所又は居所】	text	住所又は居所	1	○								
36		priority-claims	優先権の主張の記事										
37		priority-claim	優先権の主張		○	sequence jp:kind	一連番号 種別	CDATA LIST		patent utility international pct	特許 実用新案 パリ優先 国際出願番号	1	
38	【優先権主張国】	country	優先権主張国	1									
39	【優先権主張番号】	doc-number	優先権主張番号	1									
40	【優先日】	date	優先日	1									
41		dates-of-public-availability	一般利用可能日										
42		printed-with-grant	登録情報			jp:kind	種別	LIST		patent	特許	1	
43		document-id	ドキュメント識別										
44	【特許番号】	doc-number	特許番号	1									
45	【特許公報発行日】	date	特許公報発行日	1									

公表特許公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ名 (英名)	タグ名 (日本語)	国際特許分類 (IPC) 情報	必須	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 タグ	備考
46	(51) 【国際特許分類表〇版】	classification-ipc		国際特許分類 (IPC) 情報	〇							(注5)
47		edition		IPC版	1							(注4)
48		main-clsf		主要分類	1							
49		further-clsf		詳細分類	1							
50		additional-info		付加情報	1							
51		linked-indexing-code-group		リンクインデキシングコードグループ	1							
52		main-linked-indexing-code		メインリンクインデキシングコード	1							
53		sub-linked-indexing-code		サブリンクインデキシングコード	1							
54		unlinked-indexing-code		非リンクインデキシングコード	1							
55	【F1】	classification-national		F1 (国内分類)								(注5)
56		country		発行国	1							
57		main-clsf		主要分類	1	jp:facet	ファセット	CDATA				
58		further-clsf		詳細分類	1	jp:facet	ファセット	CDATA				
59		additional-info		付加情報	1	jp:facet	ファセット	CDATA				
60		linked-indexing-code-group		リンクインデキシングコードグループ								
61		main-linked-indexing-code		メインリンクインデキシングコード	1	jp:facet	ファセット	CDATA				
62		sub-linked-indexing-code		サブリンクインデキシングコード	1	jp:facet	ファセット	CDATA				
63		unlinked-indexing-code		非リンクインデキシングコード	1	jp:facet	ファセット	CDATA				
64	(81) 【指定国】	designation-of-states		指定国								
65		jp:designated-state-code		指定国コード	1							
66		pct-or-regional-filing-data		PCTまたは地域出願情報	〇							
67		document-id		ドキュメント識別	〇							
68	(86) 【国際出願番号】	doc-number		国際出願番号	1							
69	(86) (22) 【出願日】	date		出願日	1							

公表特許公報のタグ一覧

項 番	INID-ドと 識別子	タグ			タグの属性					備考
		タグ名 (英名)	タグ名 (日本語)	必須	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 データ タイプ
70		pct-or-regional-publishing-data	PCまたは地域公開情報							
71		document-id	ドキュメント識別							
72 (87)	【国際公開番号】	doc-number	国際公開番号	1						
73 (87)	【国際公開日】	date	国際公開日	1						
74	【審査請求】	jp:request-for-examination	審査請求	2	true-or-false	有無	LIST	true false	有 未請求	1
75	【予備審査請求】	jp:request-for-preliminary-exam	予備審査請求	2	true-or-false	有無	LIST	true false	有 未請求	1
76	【全頁数】	jp:total-pages	全頁数	1						
77 (85)	【翻訳文提出日】	jp:translation-submission-date	翻訳文提出日	1						
78		jp:article-of-lack-of-novelty	新規性喪失の例外の記事							
79	【新規性喪失の例外の表示】	lack-of-novelty	新規性喪失の例外の表示		sequence	一連番号	CDATA			1
80		dtext	説明文	1						
81	【公序良俗違反の表示】	jp:article-of-public-order-and-morality	公序良俗の記事							
82		jp:content-of-public-order-and-morality	公序良俗違反内容	1						
83		jp:unapproved-use-of-trademark	無断使用登録商標							
84		jp:trademark	登録商標	1						
85	【国等の委託研究の成果に係る記 載事項】	jp:article-of-industrial-revitalizing-law	国等の委託研究の成果に係 る記載事項	1						
86	【公開・登録公報長大データDV D-ROM】	jp:external-file-info	長大データの記事							(注1)
87		jp:external-file	長大データ	1						
88	【テーマコード (参考)】	jp:theme-code-info	テーマコードの記事							
89		jp:theme-code	テーマコード	1						
90	【Fターム (参考)】	jp:f-term-info	Fタームの記事							
91		jp:f-term	Fターム	1						

公表特許公報のタグ一覧

項 番	INDOと 識別子	タグ		属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	タグの属性		属性値 データ タイプ	備考
		属性名 (英名)	属性名 (日本名)				属性の型	属性値		
92		jp: image-of-bibliographic-data	書籍的事項のイメージ							
93		img	イメージ							(注8)
				id	ID	CDATA			2	
				he	縦	NMTOKEN			1	
				wi	横	NMTOKEN			1	
				file	ソース	CDATA		ファイル名	1	
				img-format	ファイルタイプ	LIST	tif		1	
				img-content	イメージ内容	LIST	drawing		1	
94		jp: image-of-chosen-drawing	選択図のイメージ							
95		img	イメージ							(注8)
				id	ID	CDATA			2	
				he	縦	NMTOKEN			1	
				wi	横	NMTOKEN			1	
				file	ソース	CDATA		ファイル名	1	
				img-format	ファイルタイプ	LIST	tif		1	
				img-content	イメージ内容	LIST	drawing		1	
96	(修正有)	jp: abstract-correction	要約の修正有の表示							(注9)

公表特許公報のタグ一覧

項 番	INID-ドと 識別子	タグ				タグの属性					備考
		外 名 (英名)	内 名 (日本語)	タグ 番号	必 須	属 性 名 (英名)	属 性 名 (日本語)	属 性 の 型	属 性 値	属 性 値 の 説 明	属 性 値 の 注 記
97	【発明の詳細な説明】 または 【考案の詳細な説明】	description	明細書		○		—	—	—	—	(注1) (注10)
98	【技術分野】	technical-field	技術分野				—	—	—	—	
99	【0001】 など 明細書内の段 落	p	段落	1	○	num	番号	CDATA	—	—	1
100	【背景技術】	background-art	背景技術				—	—	—	—	—
101	【0001】 など 明細書内の段 落	p	段落	1	○	num	番号	CDATA	—	—	1
102	【図面の簡単な説明】	description-of-drawings	図面の簡単な説明				—	—	—	—	—
103	【0001】 など 明細書内の段 落	p	段落	1	○	num	番号	CDATA	—	—	1
104	【発明の開示】 または 【考案の開示】	disclosure	発明の開示 考案の開示				—	—	—	—	(注1) (注11)
105	【発明が解決しようとする課題】 または 【考案が解決しようとする課題】	tech-problem	発明が解決しようとする課 題				—	—	—	—	(注1)
106	【0001】 など 明細書内の段 落	p	段落	1	○	num	番号	CDATA	—	—	1
107	【課題を解決するための手段】	tech-solution	課題を解決するための手段				—	—	—	—	—
108	【0001】 など 明細書内の段 落	p	段落	1	○	num	番号	CDATA	—	—	1
109	【発明の効果】 または 【考案の効果】	advantageous-effects	発明の効果 考案の効果				—	—	—	—	(注1)
110	【0001】 など 明細書内の段 落	p	段落	1	○	num	番号	CDATA	—	—	1
111	【発明の開示】 または【考案の開 示】 内で1つでも規定外項目名 【???】があった場合	heading	【???】	1			—	—	—	—	(注1) (注12) (注13)
112	【0001】 など 明細書内の段 落	p	段落	1	○	num	番号	CDATA	—	—	(注13)
113	【発明を実施するための最良の形 態】 または 【考案を実施するための最良の形 態】	best-mode	発明を実施するための最良 の形態 考案を実施するための最良 の形態				—	—	—	—	(注1)
114	【0001】 など 明細書内の段 落	p	段落	1	○	num	番号	CDATA	—	—	1

項番	NID3と識別子	タグ					タグの属性					備考
		タグ名 (英名)	タグ名 (旧本名)	タグ データ タグ	必須	繰返	属性名 (英名)	属性名 (旧本名)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 データ タグ
115	【実施例】 または 【実施例n】	mode-for-invention	実施例				mode-num	番号	CDATA			(注4)
116	【0001】 など 明細書内の段 落	p	段落	1			num	番号	CDATA			1
117	【産業上の利用可能性】	industrial-appliability	産業上の利用可能性									
118	【0001】 など 明細書内の段 落	p	段落	1			num	番号	CDATA			1
119	【配列表フリーテキスト】	sequence-list-text	配列表フリーテキスト									
120	【0001】 など 明細書内の段 落	p	段落	1			num	番号	CDATA			1
121	【書類名】 明細書の直下で規定外 項目名【???】があった場合	heading	【???】	1								(注12)
122	上記に対応する 【0001】 など 明細書内の段 落	p	段落	1			num	番号	CDATA			(注13)
123	【特許請求の範囲】 または 【実用新案登録請求の範囲】	claims	請求の範囲									(注15)
124	【請求項n】	claim	請求項									
125		claim-text	請求項内段落	1			num	番号	CDATA			1
126		u	下線	1			style	スタイル	LIST	single		
127		sup	上付	1								
128		sub	下付	1								
129		br	改行	2								
130		img	イメージ	2			id	ID	CDATA			2 (注8)
							he	縦	NMTOKEN			1
							wi	横	NMTOKEN			1
							file	ソース	CDATA		ファイル名	1
							img-format	ファイルタイプ	LIST	tif		1
							img-content	イメージ内容	LIST	drawing		1
131		chemistry	化学式				num	番号	CDATA			1
132		maths	数式				num	番号	CDATA			1
133		tables	表				num	番号	CDATA			1

公表特許公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ		タグ名 (英名)	タグ名 (日本語)	タグデータタイプ	必須	繰返	タグの属性					備考
		属性名 (英名)	属性名 (日本語)						属性の型	属性値	属性値の説明	属性値データタイプ		
134	(57) 【要約】	abstract	要約書						—	—	—	—	—	
135		p	段落	num	番号	CDATA			—	—	—	—	—	
136		drawings	図面	—	—	—			—	—	—	—	—	
137	【図 n】	figure	図	num	番号	CDATA	○		—	—	—	—	—	
138		img	イメージ	id	ID	CDATA			—	—	—	—	—	(注8)
				he	縦	NMTOKEN			—	—	—	—	—	1
				wi	横	NMTOKEN			—	—	—	—	—	1
				file	ソース	CDATA			—	—	—	—	—	1
				img-format	ファイルタイプ	LIST			tif	ファイル名	—	—	—	1
				img-content	イメージ内容	LIST			drawing	—	—	—	—	1
139		jp:reference-file-article	参照ファイルの記事	—	—	—			—	—	—	—	—	—
140	【配列表】 など 参照ファイル	jp:reference-file-group	参照ファイルグループ	—	—	—	○		—	—	—	—	—	—
141		heading	【???】 (【配列表】等)	—	—	—			—	—	—	—	—	(注12)
142		jp:reference-file	参照ファイル	kind	種別	LIST	○		sequence-listing other	配列表 その他	—	—	—	1
				file	ソース	CDATA			—	—	—	—	—	2

公表特許公報のタグ一覧

項 番	NIDと 識別子	タグ		必 須	終 了	属性名 [英名]	属性名 (日本名)	タグの属性		属性値の説明	属性値 データ タイプ	備考
		タグ名 (英名)	タグ名 (日本名)			属性名 [英名]	属性名 (日本名)	属性の型	属性値			
143		jp:ib-document-image-group	IB書類			date	日付	CDATA			1	(注18)
144	【国際公開パンフレット】	jp:pct-pamphlet	国際公開パンフレット									
145		img	イメージ			id	ID	CDATA			2	(注8)
						he	縦	NMTOKEN			1	
						wi	横	NMTOKEN			1	
						file	ソース	CDATA		ファイル名	1	
						img-format	ファイルタイプ	LIST			1	
						img-content	イメージ内容	LIST	drawing		1	
146	【国際公開パンフレット（コレクタバージョン）】	jp:pct-pamphlet-correction	国際公開パンフレット（コレクタバージョン）			date	日付	CDATA			1	(注18)
147		img	イメージ			id	ID	CDATA			2	(注8)
						he	縦	NMTOKEN			1	
						wi	横	NMTOKEN			1	
						file	ソース	CDATA		ファイル名	1	
						img-format	ファイルタイプ	LIST			1	
						img-content	イメージ内容	LIST	drawing		1	

項番	INIDコードと識別子	タグ				タグの属性					備考
		名前 (英名)	名前 (日本名)	必須	属性の型	属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性値	属性値の説明	属性値 データ	
148		jp:written-amendment-group	手続補正書グループ								(注16)
149	【手続補正書】 または 【請求訂正書】	jp:written-amendment	手続補正書 請求訂正書			kind	種別	amendment mis translation	手続補正書 請求訂正書	1	
150	【提出日】	date	提出日	1							
151		jp:amendment-article	補正の記事								
152	【手続補正 n】 または 【請求訂正 n】	jp:amendment-group	手続補正 請求訂正			jp:serial-number	連番号	CDATA		1	
153	【補正対象書類名】 または 【訂正対象書類名】	jp:document-code	書類識別コード	1							
154	【補正対象項目名】 または 【訂正対象項目名】	jp:item-of-amendment	対象項目	1							
155	【補正方法】 または 【訂正方法】	jp:way-of-amendment	方法	1							
156	【補正の内容】 または 【訂正の内容】	jp:contents-of-amendment	内容			jp:kind-of-document	書類種別	LIST	明細書 請求の範囲 図面 要約書 手続補正書 (方式) 手続補正書 請求訂正書	1	(注17)
157	【要約】	abstract	要約書								
158	【特許請求の範囲】 または 【発明新案登録請求の範囲】	claims	請求の範囲								(注15)
159	【請求項 n】	claim	請求項			num	番号	CDATA		1	
160		description	明細書								
161	【図 n】	p	段落	1		num	番号	CDATA		1	
162		drawings	図面								
163	【図 n】	figure	図			num	番号	CDATA		1	
164		jp:reference-file-article	参照ファイルの記事					CDATA			
165		jp:amendment-group	手続補正書					CDATA			

公表特許公報のタグ一覧

項番	IND-ドと識別子	タグ		名前 (日本語)	名前 (英語)	属性名 (英語)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 データ タイプ	備考
		名前 (英語)	名前 (日本語)									
166		jp:search-report-group		サーチレポートグループ							—	
167	【国際調査報告】	search-report		サーチレポート	2	id	ID	CDATA			2	
						jp:he	縦	NMTOKEN			1	
						jp:wi	横	NMTOKEN			1	
						file	ソース	CDATA		ファイル名	2	
						jp:img-format	ファイルタイプ	LIST	tif		1	
168		jp:overflow		フロントページの続き(あふれ部分)							—	(注6)
169		p		段落	1	num	番号	CDATA			1	

- (注1) <jp-official-gazette>の属性値が公表特許公報の場合は【発明～】、公表実用新案公報の場合は【考案～】となる。
 但し、実用新案は補正・訂正の場合にのみ。
- (注2) 原語表記が存在する場合、繰返し項目として表記する。但し【識別番号】に対しては、表記は一回のみとする。
- (注3) 弁理士及び弁護士は、該当する場合にのみいずれかを記述する。
- (注4) I P C の版が変われば、それに応じて変更する。
- (注5) 国際特許分類及びF I のフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報タグ一覧の注意書きを参照)
- (注6) あふれ部分には、書誌的事項のあふれ部分を記録する。
 書誌的事項のあふれ部分とは、フロントページに掲載しきれない書誌的事項を指す。
- (注7) 配列表等を添付している長大データDVD-ROMの有無を示す。
- (注8) 属性idは、マルチTIFFファイルのイメージ識別に用いる。
- (注9) 要約書の職権訂正があった場合に記述する。
- (注10) <description>の下位のタグとして、<p> (項番122) または<technical-field> (項番98) ～<heading> (項番121) のうち、該当するタグを記述する。
- (注11) <disclosure>の下位のタグとして、<p> (項番112) または<tech-problem> (項番105) ～<heading> (項番111) のうち、該当するタグを記述する。
- (注12) <heading>は出願人が独自に項目を追加する場合に使用する。
- (注13) <heading>と<p>は1セットで記述する。
- (注14) 【実施例】のように、項番が振られていない場合は設定しない。
- (注15) <jp-official-gazette>の属性値が公表特許公報の場合は【特許～】、公表実用新案公報の場合は【実用新案～】となる。
 但し、実用新案は補正・訂正の場合にのみ。
- (注16) 特許法第17条の2、特許協力条約19条及び34条の規定による補正書がある場合に掲載する。
- (注17) <jp:contents-of-amendment>の下位のタグとして、<abstract> (項番157) ～<jp:amendment-group> (項番165) のうち、該当するタグを記述する。
- (注18) 国際公開パンフレットと国際公開パンフレットコレクトバージョンは公報仕様第2版以降の公表特許公報では任意タグであるが編集しない。
 ただし、公表特許公報の訂正の場合、訂正元公報が公報仕様第1.1版にしたがっている案件
 (平成16年1月から平成17年3月までに発行されたもの) では、これらのタグは編集対象となる場合がある。

(3) 公報編集形式

公表特許公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
1	—	—	<jp-official-gazette kind-of-jp="1" kind-of-st16="A" lang="ja" dtd-version="1.0" country="jp" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	—	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-jp/kind-of-st16/lang/dtd-version/country/xmlns:jp	○	
2	—	—	<bibliographic-data lang="ja" country="jp">	—	CONTROL	bibliographic-data	lang/country	○	
3	—	—	<publication-reference>	—	CONTROL	publication-reference	—	○	
4	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
5	発行国	JP	<country>JP</country>	(19) 日本国特許庁 (JP)	NORMAL	country	—	○	
6	公表番号	2000500123	<doc-number>2000500123</doc-number>	(11) 特許出願公表番号 特許2000-500123 (P2000-500123A)	NORMAL	doc-number	—	○	{注3}
7	公報種別	公表特許公報 (A)	<kind>公表特許公報 (A)</kind>	(12) 公表特許公報 (A)	NORMAL	kind	—	○	
8	公表日	20000104	<date>20000104</date>	(43) 公表日 平成12年1月4日 (2000.1.4)	NORMAL	date	—	○	
9	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
10	—	—	</publication-reference>	—	CONTROL	—	—		
11	—	—	<application-reference>	—	CONTROL	application-reference	—	○	
12	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
13	出願番号	1999507603	<doc-number>1999507603</doc-number>	(21) 出願番号 特願平11-507603	NORMAL	doc-number	—	○	{注3}
14	出願日	19971110	<date>19971110</date>	(66) (22) 出願日 平成9年11月10日 (1997.11.10)	NORMAL	date	—	○	{注5}
15	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
16	—	—	</application-reference>	—	CONTROL	—	—		
17	発明の名称 考案の名称	ファクシミリ走査装置	<invention-title>ファクシミリ走査装置</invention-title>	(54) 【発明の名称】 ファクシミリ走査装置	NORMAL	invention-title	—	○	
18	—	—	<parties>	—	CONTROL	parties	—	○	
19	—	—	<ip-applicants-agents-article>	—	CONTROL	ip-applicants-agents-article	—	○	
20	—	—	<ip-applicants-agents sequence="1">	—	CONTROL	ip-applicants-agents	sequence	○	{注6}

公表特許公報の編集形式・略

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
21	出願人情報	—	<applicant sequence="1">	(71) 出願人 390000011 パテント コーポレーション Patent Corporation アメリカ合衆国... 1500 RUID... 日本における営業所 東京都千代田区内幸町4丁目5番6号	CONTROL	applicant	sequence	○	
22	—	—	<addressbook lang="ja">		CONTROL	addressbook	lang	○	
23	パテント コーポレーション	—	<name>パテント コーポレーション</name>		NORMAL	name	—	○	
24	390000011	—	<registered-number>390000011</registered-number>		NORMAL	registered-number	—		
25	—	—	<address>		CONTROL	address	—	○	
26	アメリカ合衆国...	—	<text>アメリカ合衆国...</text>		NORMAL	text	—	○	
27	—	—	</address>		CONTROL	—	—		
28	—	—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
29	—	—	<addressbook lang="en">		CONTROL	addressbook	lang	○	
30	Patent Corporation	—	<name>Patent Corporation</name>		NORMAL	name	—		
31	—	—	<address>		CONTROL	address	—		
32	1500 RUID...	—	<text>1500 RUID...</text>		NORMAL	text	—		
33	—	—	</address>		CONTROL	—	—		
34	—	—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
35	東京都千代田区内幸町4丁目5番6号	—	<jp:office-in-japan>東京都千代田区内幸町4丁目5番6号</jp:office-in-japan>		NORMAL	jp:office-in-japan	—		
36	—	—	</applicant>		CONTROL	—	—		
37	代理人情報	—	<agent sequence="1" jp:kind="representative" jp:number-of-other-applicants="1">	(74) 上記1名の代理人 井理士 代理 太郎 123456789	CONTROL	agent	sequence/jp:kind/ jp:number-of-other- applicants	○	
38	—	—	<addressbook>	井理士 代理 太郎 123456789	CONTROL	addressbook	—		
39	代理 太郎	—	<name>代理 太郎</name>		NORMAL	name	—		
40	123456789	—	<registered-number>123456789</registered-number>		NORMAL	registered-number	—		
41	—	—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
42	—	—	<jp:attorney>		EMPTY	jp:attorney	—		(注7)
43	—	—	</agent>		CONTROL	—	—		

公表特許公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
44	代理人情報	—	<agent sequence="2" ip:kind="representative">	(74) 代理人 987654321 弁護士 代理 次郎	CONTROL	agent	sequence/ip:kind/ ip:number-of-other- applicants	○	
45		—	<addressbook>		CONTROL	addressbook	—		
46		代理 次郎	<name>代理 次郎</name>		NORMAL	name	—		
47		987654321	<registered-number>987654321</registered-number>		NORMAL	registered-number	—		
48		—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
49		—	<ip:lawyer/>		EMPTY	ip:lawyer	—		(注7)
50		—	</agent>		CONTROL	—	—		
51		—	</ip:applicants-agents>		CONTROL	—	—		
52		—	</ip:applicants-agents-article>		CONTROL	—	—		
53		—	<inventors>		CONTROL	inventors	—	○	
54	発明者情報	—	<inventor sequence="1">	(72) 発明者 発明 太郎 神奈川県横浜須賀町1丁目2200番地	CONTROL	inventor	sequence	○	
55		—	<addressbook>		CONTROL	addressbook	—	○	
56		発明 太郎	<name>発明 太郎</name>		NORMAL	name	—	○	
57		—	<address>		CONTROL	address	—	○	
58		神奈川県横浜須賀町1丁目2200番地	<text>神奈川県横浜須賀町1丁目2200番地</text>		NORMAL	text	—	○	
59		—	</address>		CONTROL	—	—		
60		—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
61		—	</inventor>		CONTROL	—	—		
62		—	</inventors>		CONTROL	—	—		
63		—	</parties>		CONTROL	—	—		

公表特許公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
64	—	—	<priority-claims>	—	CONTROL	priority-claims	—		
65	優先権の主張	—	<priority-claim sequence="1" jp:kind="international">	{31} 優先権主張番号 96/12583 {32} 優先日 平成8年12月4日 (1996.12.4) {33} 優先権主張国 米国 (US)	CONTROL	priority-claim	sequence/jp:kind		○
66	—	US	<country>US</country>		NORMAL	country	—		
67	96/12583	—	<doc-number>96/12583</doc-number>		NORMAL	doc-number	—		
68	19961204	—	<date>19961204</date>		NORMAL	date	—		
69	—	—	</priority-claim>		CONTROL	—	—		
70	—	—	</priority-claims>	—	CONTROL	—	—		
71	—	—	<dates-of-public-availability>	—	CONTROL	dates-of-public-availability	—		
72	—	—	<printed-with-grant jp:kind="patent">	—	CONTROL	printed-with-grant	jp:kind		
73	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—		
74	特許番号	2900001	<doc-number>2900001</doc-number>	{11} 特許番号 特許第2900001号 (P2900001)	NORMAL	doc-number	—		{注3}
75	特許公報発行日	20000131	<date>20000131</date>	{45} 特許公報発行日 平成12年1月 31日 (2000.1.31)	NORMAL	date	—		
76	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
77	—	—	</printed-with-grant>	—	CONTROL	—	—		
78	—	—	</dates-of-public-availability>	—	CONTROL	—	—		

公表特許公報の編集形式 一覧

項番	公報項目	公報データ (例)	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考 (注12)
79	国際特許分類 (IPC) 情報	<classification-ipc>	(51) Int. Cl. ⁷ G 0 1 B 210/16 G 0 2 C 255/04 // G 0 1 B 47/00 (G 0 1 B 210/16 G 0 1 B 214/06 B 2 9 K 83:00)	CONTROL	classification-ipc	—	○	
80		<edition>		NORMAL	edition	—	○	
81		<main-clsf>G01B210/16</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—	○	
82		<further-clsf>G02C255/04</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
83		<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
84		<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
85		<main-linked-indexing-code>G01B210/16</main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
86		<sub-linked-indexing-code>G01B214/06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
87		</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
88		<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
89		</classification-ipc>		CONTROL	—	—		
90	国内分類 (FI)	<classification-national>	FI G 0 1 B 210/16 G 0 2 C 255/04 G 0 1 B 47/00 G 0 1 B 210/16 G 0 1 B 214/06 B 2 9 K 83:00	CONTROL	classification-national	—		(注12)
91		<country>JP</country>		NORMAL	country	—		
92		<main-clsf>G01B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—		
93		<further-clsf jp:facet="ZNA">G02C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
94		<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
95		<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
96		<main-linked-indexing-code>G01B210/16</main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
97		<sub-linked-indexing-code>G01B214/06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
98		</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
99		<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
100		</classification-national>		CONTROL	—	—		

公表特許公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
101	指定国	—	<designation-of-states>	(8) 指定国 EP (AT, BE, CH, DE, DK, ES, FR, GB, GR, IT, LU, MC, NL, SE), AU, BR, CA, JP, KR	CONTROL	designation-of-states	—		
102		EP (AT, BE, CH, DE, DK, ES, FR, GB, GR, IT, LU, MC, NL, SE), AU, BR, CA, JP, KR	</ip-designated-state-code> EP (AT, BE, CH, DE, DK, ES, FR, GB, GR, IT, LU, MC, NL, SE), AU, BR, CA, JP, KR </jp-designated-state-code>		NORMAL	jp-designated-state-code	—		
103		—	</designation-of-states>		CONTROL	—	—		
104	—	—	<pct-or-regional-filing-data>	—	CONTROL	pct-or-regional-filing-data	—	○	
105	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
106	国際出願番号	CA1999000151	<doc-number>CA1999000151</doc-number>	(21) 国際出願番号 PCT/CA1999/000151	NORMAL	doc-number	—	○	
107	出願日	19991110	<date>19991110</date>	—	NORMAL	date	—	○	(注4)
108	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
109	—	—	</pct-or-regional-filing-data>	—	CONTROL	—	—		
110	—	—	<pct-or-regional-publishing-data>	—	CONTROL	pct-or-regional-publishing-data	—		
111	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—		
112	国際公開番号	WO1999018606	<doc-number>WO1999018606</doc-number>	(87) 国際公開番号 WO1999/018606	NORMAL	doc-number	—		
113	国際公開日	19980520	<date>19980520</date>	(87) 国際公開日 平成10年5月20日 (1998. 5. 20)	NORMAL	date	—		
114	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
115	—	—	</pct-or-regional-publishing-data>	—	CONTROL	—	—		

公表特許公報の編集形式 - 覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
116	審査請求	—	<jp:request-for-examination true-or-false="false"/>	審査請求 未請求	EMPTY	jp:request-for-examination	true-or-false	○	
117	予備審査請求	—	<jp:request-for-preliminary-exam true-or-false="true"/>	予備審査請求 有	EMPTY	jp:request-for-preliminary-exa	true-or-false	○	
118	全頁数	7	<jp:total-pages>7</jp:total-pages>	(全 7 頁)	NORMAL	jp:total-pages	—	○	
119	翻訳文提出日	19990412	<jp:translation-submission-date>19990412</jp:translation-submission-date>	(85) 翻訳文提出日 平成11年4月12日 (1999. 4. 12)	NORMAL	jp:translation-submission-date	—	○	
120	新規性喪失の例外の記事	—	<jp:article-of-lack-of-novelty>	特許法第30条第1項適用申請有り...	CONTROL	jp:article-of-lack-of-novelty	—		
121		—	<lack-of-novelty sequence="1">		CONTROL	lack-of-novelty	sequence	○	
122	特許法第30条第1項適用申請有り	—	<dtex>特許法第30条第1項適用申請有り...</dtex>		NORMAL	dtex	—		
123		—	</lack-of-novelty>		CONTROL	—	—		
124		—	</jp:article-of-lack-of-novelty>		CONTROL	—	—		
125	公序良俗の記事	—	<jp:article-of-public-order-and-morality>	特許法第64条第2項第4号の規定により明細書の一部または全部を不掲載とする。 (特許法注：以下のものは登録商標) 1. デフロン 2. EXCEL	CONTROL	jp:article-of-public-order-and-morality	—		
126		特許法第64条第2項第4号の規定により明細書の一部または全部を不掲載とする。	<jp:content-of-public-order-and-morality>特許法第64条第2項第4号の規定により明細書の一部または全部を不掲載とする。</jp:content-of-public-order-and-morality>		NORMAL	jp:content-of-public-order-and-morality	—	○	
127		—	<jp:unapproved-use-of-trademark>		CONTROL	jp:unapproved-use-of-trademark	—		
128		1. デフロン	<jp:trademark>1. デフロン</jp:trademark>		NORMAL	jp:trademark	—	○	
129		2. EXCEL	<jp:trademark>2. EXCEL</jp:trademark>		NORMAL	jp:trademark	—	○	
130		—	</jp:unapproved-use-of-trademark>		CONTROL	—	—		
131		—	</jp:article-of-public-order-and-morality>		CONTROL	—	—		
132	国等の憲法研究の成果に係る記事	(出願人による申告) 国等の...	<jp:article-of-industrial-revitalizing-law> (出願人による申告) 国等の...</jp:article-of-industrial-revitalizing-law>	(出願人による申告) 国等の...	NORMAL	jp:article-of-industrial-revitalizing-law	—		
133	長大データの記載事項	—	<jp:external-file-info>	公開・登録公報最大データDVD-ROM 16 (2004) - 001 (00001)	CONTROL	jp:external-file-info	—		
134		16 (2004) - 001 (00001)	<jp:external-file>16 (2004) - 001 (00001)</jp:external-file>		NORMAL	jp:external-file	—	○	
135		—	</jp:external-file-info>		CONTROL	—	—		

公表特許公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ (例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
136	テーマコードの 記事	—	<jp:theme-code-info>	テーマコード (参考) 20032	CONTROL	jp:theme-code-info	—		
137		20032	<jp:theme-code>20032</jp:theme-code>		NORMAL	jp:theme-code	—		○
138		—	</jp:theme-code-info>		CONTROL	—	—		
139	Fタームの記事	—	<jp:f-term-info>	Fターム (参考) 20032 HB06 HB15W	CONTROL	jp:f-term-info	—		
140		20032HB06	<jp:f-term>20032HB06</jp:f-term>		NORMAL	jp:f-term	—		○
141		20032HB15W	<jp:f-term>20032HB15W</jp:f-term>		NORMAL	jp:f-term	—		○
142		—	</jp:f-term-info>		CONTROL	—	—		
143		—	</bibliographic-data>	—	CONTROL	—	—		
144	書誌的事項のイ メージ	—	<jp:image-of-bibliographic-data>	—	CONTROL	jp:image-of-bibliographic-data	—	○	
145		—			EMPTY	img	id/he/wi/file/ img-format/ img-content	○	(注11)
146		—	</jp:image-of-bibliographic-data>	—	CONTROL	—	—		
147	選択図のイメー ジ	—	<jp:image-of-chosen-drawing>	—	CONTROL	jp:image-of-chosen-drawing	—		
148		—			EMPTY	img	id/he/wi/file/ img-format/ img-content		(注9) (注11)
149		—	</jp:image-of-chosen-drawing>	—	CONTROL	—	—		
150	要約書修正有の 表示	—	<jp:abstract-correction>	(修正有)	EMPTY	jp:abstract-correction	—		(注8)
151	発明の詳細な説 明	—	<description>	【発明の詳細な説明】	CONTROL	description	—	○	
152		—	<technical-field>	【技術分野】	CONTROL	technical-field	—		
153		本発明は簡単にして ...	<p num="0001">本発明は簡単にして...</p>	【0001】 本発明は簡単にして...	NORMAL	p	num	○	
154		—	</technical-field>	—	CONTROL	—	—		
155		—	<background-art>	【背景技術】	CONTROL	background-art	—		
156		従来、電話網を介し て...	<p num="0002">従来、電話網を介して...</p>	【0002】 従来、電話網を介して...	NORMAL	p	num	○	
157		—	</background-art>	—	CONTROL	—	—		

公表特許公報の編集形式 一覧

項番	公報項目	公報データ (例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	備考
158	—	—	<description-of-drawings>	【図面の簡単な説明】	CONTROL	description-of-drawings	—	
159	—	—	<p num="0011">	【0011】	CONTROL	p	num	○
160	本発明の一実施例の方式説明図である。	—	<figref num="1">本発明の一実施例の方式説明図である。</figref>	【図1】本発明の一実施例の方式説明図である。	NORMAL	figref	num	
161	—	—	</p>	—	CONTROL	—	—	
162	—	—	</description-of-drawings>	—	CONTROL	—	—	
163	—	—	<disclosure>	【発明の開示】	CONTROL	disclosure	—	
164	—	—	<tech-problem>	【発明が解決しようとする課題】	CONTROL	tech-problem	—	
165	一方、...	—	<p num="0004">一方、...</p>	【0004】 一方、...	NORMAL	p	num	○
166	—	—	</tech-problem>	—	CONTROL	—	—	
167	—	—	<tech-solution>	【課題を解決するための手段】	CONTROL	tech-solution	—	
168	—	—	<p num="0009">	【0009】	CONTROL	p	num	○
169	A = B + C	—	<u style="single">A = B + C</u>	A = B + C	NORMAL	u	style	
170	B = a ²	—	 B = a²	B = a ²	NORMAL	sup	—	
171	H ₂ O	—	 H₂</sub>O	H ₂ O	NORMAL	sub	—	
172	—	—	</p>	—	CONTROL	—	—	
173	—	—	</tech-solution>	—	CONTROL	—	—	
174	—	—	<advantageous-effects>	【発明の効果】	CONTROL	advantageous-effects	—	
175	以上説明したように...	—	<p num="0010">以上説明したように...</p>	【0010】 以上説明したように...	NORMAL	p	num	○
176	—	—	</advantageous-effects>	—	CONTROL	—	—	
177	符号の説明	—	<heading>符号の説明</heading>	【符号の説明】	NORMAL	heading	—	
178	1a フラグ 1b アドレス フィールド	—	<p num="0012">1a フラグ 1b アドレスフィールド</p>	【0012】 1a フラグ 1b アドレスフィールド	NORMAL	p	num	○

公表特許公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
179		—	</disclosure>	—	CONTROL	—	—		
180		—	<best-mode>	【発明を実施するための最良の形態】	CONTROL	best-mode	—		
181		その装置としては、 ．．．	<p num="0005">その装置としては、．．．</p>	【0005】 その装置としては、．．．	NORMAL	p	num	○	
182		—	</best-mode>	—	CONTROL	—	—		
183		—	<mode-for-invention mode-num="1">	【実施例1】	CONTROL	mode-for-invention	mode-num		
184		出発材料を．．．	<p num="0013">出発材料を．．．</p>	【0013】 出発材料を．．．	NORMAL	p	num	○	
185		—	</mode-for-invention>	—	CONTROL	—	—		
186		—	<industrial-applicability>	【産業上の利用可能性】	CONTROL	industrial-applicability	—		
187		産業上の利用可能性 は、．．．である。	<p num="0015">産業上の利用可能性は、．．．である。</p>	【0015】 産業上の利用可能性は、．．．	NORMAL	p	num	○	
188		—	</industrial-applicability>	—	CONTROL	—	—		
189		—	<sequence-list-text>	【配列表フリーテキスト】	CONTROL	sequence-list-text	—		
190		配列表は．．．	<p num="0016">配列表は．．．</p>	【0016】 配列表は．．．	NORMAL	p	num	○	
191		—	</sequence-list-text>	—	CONTROL	—	—		
192		今後の活躍	<heading>今後の活躍</heading>	【今後の活躍】	NORMAL	heading	—		
193		この分野において ．．．	<p num="0017">この分野において、．．．</p>	【0017】 この分野において、．．．	NORMAL	p	num	○	
194		—	</description>	—	CONTROL	—	—		
195	特許請求の範囲	—	<claims>	【特許請求の範囲】	CONTROL	claims	—	○	
196		—	<claim num="1">	【請求項1】	CONTROL	claim	num	○	
197		電話回線を用いて ．．．	<claim-text>電話回線を用いて、．．．</claim-text>	電話回線を用いて、．．．	NORMAL	claim-text	—	○	
198		—	</claim>	—	CONTROL	—	—		
199		—	<claim num="2">	【請求項2】	CONTROL	claim	num	○	
200		請求項1の装置を ．．．	<claim-text>請求項1の装置を、．．．</claim-text>	請求項1の装置を、．．．	NORMAL	claim-text	—	○	
201		—	</claim>	—	CONTROL	—	—		
202		—	</claims>	—	CONTROL	—	—		

公表特許公報の編集形式・記

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
203	要約書	—	<abstract>	(57)【要約】	CONTROL	abstract	—		
204		【課題】ファクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、... 【解決手段】通信時の... 【課題】ファクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、... 【解決手段】通信時の...	<p num="1">【課題】ファクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、... 【解決手段】通信時の... </p>		NORMAL	p	num		
205		—	</abstract>	—	CONTROL	—	—		
206	図面	—	<drawings>	(図1)	CONTROL	drawings	—		
207		—	<figure num="1">		CONTROL	figure	num		○
208		—			EMPTY	img	id/he/wi/file/ img-format/ img-content		(注1)
209		—	</figure>		CONTROL	—	—		
210		—	</drawings>		CONTROL	—	—		
211	参照ファイルの 記事	—	<p:reference-file:article>	—	CONTROL	jp:reference-file:article	—		
212		—	<p:reference-file:group>	【配列表】 配列表は公開・登録公報最大データ DVD-ROM「16(2004) -001(00001)」を参照	CONTROL	jp:reference-file:group	—		○
213	配列表	配列表	<heading>配列表</heading>		NORMAL	heading	—		
214		配列表は公開・登録 公報最大データDV D-ROM「16 (2004) -00 1(00001)」 を参照	<p:reference-file kind="sequence-listing">配列表は公開・登録公報 最大データDVD-ROM「16(2004) -001(00001)」 を参照</p:reference-file>		NORMAL	jp:reference-file	kind/file		○
215		—	</p:reference-file:group>		CONTROL	—	—		
216		—	<p:reference-file:group>	【配列表】 2000123456000001.app	CONTROL	jp:reference-file:group	—		○
217	配列表	配列表	<heading>配列表</heading>		NORMAL	heading	—		
218		—	<p:reference-file kind="sequence-listing" file="2000123456000001.app"/>		NORMAL	jp:reference-file	kind/file		○
219		—	</p:reference-file:group>		CONTROL	—	—		
220		—	</p:reference-file:article>	—	CONTROL	—	—		

公表特許公報の編集形式 - 覧

項番	公報項目	公報データ (例)	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
221	—	<jp:ib-document-image-group>	—	CONTROL	jp:ib-document-image-group	—		
222	国際公開パンフレット	<jp:pct-pamphlet date="19980429">	【国際公開パンフレット】	CONTROL	jp:pct-pamphlet	date	○	
223	—		—	EMPTY	img	id/he/wi/file/img-format/img-content	○ (注1)	
224	—	</jp:pct-pamphlet>	—	CONTROL	—	—		
225	国際公開パンフレット (コレクトバージョン)	<jp:pct-pamphlet-correction date="19981010">	【国際公開パンフレット (コレクトバージョン)】	CONTROL	jp:pct-pamphlet-correction	date	○	
226	—		—	EMPTY	img	id/he/wi/file/img-format/img-content	○ (注1)	
227	—	</jp:pct-pamphlet-correction>	—	CONTROL	—	—		
228	—	</jp:ib-document-image-group>	—	CONTROL	—	—		
229	手続補正書類	<jp:writen-amendment-group>	【手続補正書】	CONTROL	jp:writen-amendment-group	—		
230	誤訳訂正書類	<jp:writen-amendment kind="amendment">	—	CONTROL	jp:writen-amendment	kind	○	
231	20000225	<date>20000225</date>	【提出日】平成12年2月25日 (2000.2.25)	NORMAL	date	—		
232	—	<jp:amendment-article>	—	CONTROL	jp:amendment-article	—		
233	—	<jp:amendment-group jp:serial-number="1">	【手続補正1】	CONTROL	jp:amendment-group	jp:serial-number	○	
234	A16331	<jp:document-code>A16331</jp:document-code>	【補正対象書類名】明細書	NORMAL	jp:document-code	—		
235	0001	<jp:item-of-amendment>0001</jp:item-of-amendment>	【補正対象項目名】0001	NORMAL	jp:item-of-amendment	—		
236	3	<jp:way-of-amendment>3</jp:way-of-amendment>	【補正方法】変更	NORMAL	jp:way-of-amendment	—		
237	—	<jp:contents-of-amendment jp:kind-of-document="drawings" jp:kind-of-law="patent">	【補正の内容】	CONTROL	jp:contents-of-amendment	jp:kind-of-document/ jp:kind-of-law		
238	補正の内容は明細書中の<abstract>、<claims>、<claim>、<description>、<figure>、<drawings>、<figure>、<figure>のうちの該当するタグを用いて記述する。							
239	—	</jp:contents-of-amendment>	—	CONTROL	—	—		
240	—	</jp:amendment-group>	—	CONTROL	—	—		
241	—	</jp:amendment-article>	—	CONTROL	—	—		
242	—	</jp:writen-amendment>	—	CONTROL	—	—		
243	—	</jp:writen-amendment-group>	—	CONTROL	—	—		

公表特許公報の編集形式・一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
244	サレレポート	—	<jp:search-report-group>	—	CONTROL	jp:search-report-group	—		
245		—	<search-report id="000014" file="2000500123.tif"/>	【国際調査報告】	EMPTY	search-report	file/id/jp:he/jp:wi/ jp:img-format	○	(注11)
246		—	</jp:search-report-group>	—	CONTROL	—	—		
247	フロントページの の続き(あふれ 部分)	—	<jp:overflow>	—	CONTROL	jp:overflow	—		(注10)
248		... (あふれの内 容) ...	<p num="...">... (あふれの内容) ...</p>	... (あふれの内容) ...	NORMAL	p	num		
249		—	</jp:overflow>	—	CONTROL	—	—		
250	—	—	</jp-official-gazette>	—	CONTROL	—	—		

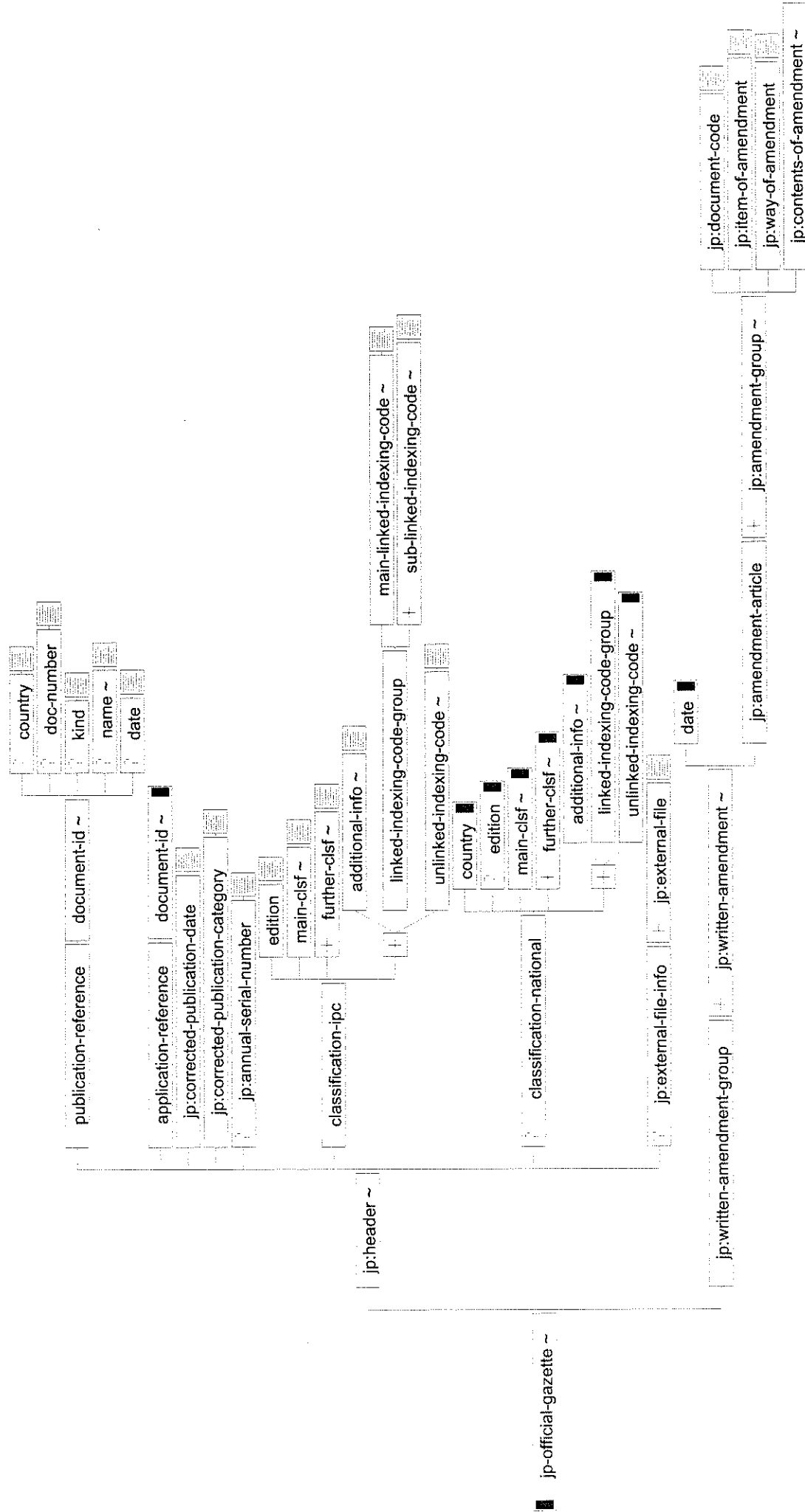
- (注1) 標準レイアウトに掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の標準レイアウトに表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、“/”で区切って表示する。
- (注3) 番号体系として2000年以降は”特願2000-523456 (P2000-523456)”の形式で表記され、1999年以前は”特願平11-523456”の形式で表記される。
- (注4) 国際出願の場合は標準レイアウト上には表示しない。
- (注5) 国際出願の場合は“(86) (23) 出願日”となる。
- (注6) 出願人と代理人が個別関係を持つ場合は、このタグによりグループ化する。
- (注7) 弁理士及び弁護士はいずれかを記述する。
- (注8) 要約書の職権訂正があった場合、このタグを記述することにより、【要約】の後に”(修正有)”が記述される。
- (注9) ここを指定することにより、【要約】内の【選択図】で選択図となるファイルを参照することが出来る。
- (注10) <jp:overflow>タグによって、以下が固定的に表示され、以降にあふれ部分が表示される。

フロントページの続き

- (注11) 図面のようにXML文書中で別文書の内容を表示する編集項目については、別文書の内容そのものの表示となるため、編集形式の掲載を省略する。
- (注12) 国際特許分類及びFIのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報編集形式一覧の注意書きを参照)

6. 6. 2 公表特許公報関連の補正公報

(1) タグ構造



(2) タグ一覧

公表特許（実用新案）公報関連の補正のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子 (注1)	タグ				タグの属性				属性値 データ型	備考
		名前 (英名)	名前 (日本名)	必須	属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明		
1		jp-official-gazette	(ルート) 公報	○	kind	公報種別	LIST	T5	公表特許公報 (補正)	1	
					kind-of-st16	公報種別 (ST準拠)	LIST	TA	公表実用新案公報 (補正)	1	
					lang	言語	CDATA	A5	公表特許公報 (補正)	1	
					dtd-version	DTDバージョン	CDATA	U5	公表実用新案公報 (補正)	1	
					country	国コード	CDATA	ja	—	2	
					xmlns:jp	ネームスペース	CDATA	JP	—	1	
2		jp-header	見出し部	○	lang	言語	CDATA	http://www.jpo.go.jp	—	1	
					country	国コード	CDATA	Ja	—	1	
3		publication-reference	文献情報	○	—	—	—	—	—	—	
4		document-id	ドキュメント識別	○	—	—	—	—	—	—	
5【公表番号】		doc-number	公表番号	1	—	—	—	—	—	—	
6【公報種別】		kind	公報種別	1	—	—	—	—	—	—	
7【公表日】		date	公表日	1	—	—	—	—	—	—	
8		application-reference	出願書類	○	—	—	—	—	—	—	
		document-id	ドキュメント識別	○	—	—	—	—	—	—	
10【出願番号】		doc-number	出願番号	1	—	—	—	—	—	—	
11【発行日】		jp-corrected-publication-date	発行日	1	—	—	—	—	—	—	
12【部門区分】		jp-corrected-publication-category	部門区分	1	—	—	—	—	—	—	
13【年通号数】		jp-annual-serial-number	年通号数	1	—	—	—	—	—	—	(注2)

公表特許（実用新案）公報関連の補正のタグ一覧

項番	INIDコードと 識別子 (注1)	タグ		タグ 属性の型	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性値	属性値の説明	属性値 データ タイプ	備考
		名前 (英名)	名前 (日本語) (IPC) 情報							
14	【国際特許分類表〇版】	classification-ipc	国際特許分類 (IPC) 情報	—	—	—	—	—	—	(注4)
15		edition	IPC版	—	—	—	—	—	—	(注3)
16		main-clsf	主要分類	—	—	—	—	—	—	
17		further-clsf	詳細分類	—	—	—	—	—	—	
18		additional-info	付加情報	—	—	—	—	—	—	
19		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ	—	—	—	—	—	—	
20		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	—	—	—	—	—	—	
21		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	—	—	—	—	—	—	
22		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	—	—	—	—	—	—	
23	【F1】	classification-national	F1 (国内分類)	—	—	—	—	—	—	(注4)
24		country	発行国	—	—	—	—	—	—	
25		main-clsf	主要分類	—	jp:facet	ファセット	COATA	—	—	
26		further-clsf	詳細分類	—	jp:facet	ファセット	COATA	—	—	
27		additional-info	付加情報	—	jp:facet	ファセット	COATA	—	—	
28		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ	—	—	—	—	—	—	
29		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	—	jp:facet	ファセット	COATA	—	—	
30		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	—	jp:facet	ファセット	COATA	—	—	
31		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	—	jp:facet	ファセット	COATA	—	—	
32	【公開・登録公報最大データDV D-ROM】	jp-external-file-info	長大データの記事	—	—	—	—	—	—	(注6)
33		jp-external-file	長大データ	—	—	—	—	—	—	
34		jp-written-amendment-group	手続補正書グループ 誤訳訂正書グループ	—	—	—	—	—	—	
35	【手続補正書】 または 【誤訳訂正書】	jp-written-amendment	手続補正書 誤訳訂正書	—	kind	種別	amendment mistranslation	手続補正書 誤訳訂正書	—	
36	【提出日】	date	提出日	—	—	—	—	—	—	

公表特許 (実用新案) 公報関連の補正のタグ一覧

項 番	INIDコードと 識別子 (注1)	タグ			タグの属性					備考
		タグ名 (英名)	タグ名 (日本語)	タグ名 (英名)	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 タグ タイプ
37		jp:amendment-article	補正の記事							
38	【手続補正 n】 または 【誤訳訂正 n】	jp:amendment-group	手続補正 誤訳訂正		jp:serial-number	一連番号	CDATA			1
39	【補正対象書類名】 または 【訂正対象書類名】	jp:document-code	書類識別コード							
40	【補正対象項目名】 または 【訂正対象項目名】	jp:item-of-amendment	対象項目	1						
41	【補正方法】 または 【訂正方法】	jp:way-of-amendment	方法	1						
42	【補正の内容】 または 【訂正の内容】	jp:contents-of-amendment	内容	1	jp:kind-of-document	書類識別	LIST	description claims drawings abstract jp:amendment-a51 jp:amendment-a523 jp:amendment-a524 patent utility	明細書 請求の範囲 図面 要約書 手続補正書 (方式) 手続補正書 誤訳訂正書 特許 実用新案	1 (注7)
43	【要約】	abstract	要約書							
44	【特許請求の範囲】 または 【実用新案登録請求の範囲】	claims	請求の範囲							(注5)
45	【請求項 n】	claim	請求項		num	番号	CDATA			1
46	【発明の詳細な説明】 または 【考案の詳細な説明】	description	明細書							
47	【図 n n n n】	p	段落	1	num	番号	CDATA			1
48		drawings	図面							
49	【図 n】	figure	図		num	番号	CDATA			1
50		jp:reference-file-article	参照ファイルの記事							
51		jp:amendment-group	手続補正書							
52	【発明の名称】 または 【考案の名称】	invention-title	発明の名称 考案の名称				CDATA			

- (注1) 補正公報の書誌的事項には、INIDコードは付かない。
- (注2) 補正対象となる公報がCD-ROM公報以前の場合は、年通号数は表示しない。
- (注3) IPCの版が変われば、それに応じて変更する。
- (注4) 国際特許分類及びFIのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報タグ一覧の注意書きを参照)
- (注5) <jp-official-gazette>の属性値が公表特許公報(補正)の場合は【特許～】、公表実用新案公報(補正)の場合は【実用新案～】となる。
- (注6) 配列表等を添付している長大データDVD-ROMの有無を示す。
- (注7) <jp:contents-of-amendment>の下位のタグとして、<abstract>(項番43)～<jp:amendment-group>(項番51)のうち、該当するもの1つを記述する。

(3) 公報編集形式

公表特許公報関連の補正公報の編集形式 - 覧

項番	公報項目	公報データ (例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 戻	備考
1		—	<jp-official-gazette kind-of-jp="15" kind-of-st16="A5" lang="ja" did-version="1.0" country="jp" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	—	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-jp/kind-of-st16/lang/ did-version/country/ xmlns:jp	○	
2		—	<jp:header lang="ja" country="jp">	—	CONTROL	jp:header	lang/country	○	
3		—	<publication-reference>	—	CONTROL	publication-reference	—	○	
4		—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
5	公表番号	2000534567	<doc-number>2000534567</doc-number>	【公表番号】特表2000-534567 (P2000-534567A)	NORMAL	doc-number	—	○	(注3)
6	公報種別	特許法第17条第1項及び特許法第17条の2の規定による補正の掲載</kind>	<kind>特許法第17条第1項及び特許法第17条の2の規定による補正の掲載</kind>	【公報種別】特許法第17条第1項及び特許法第17条の2の規定による補正の掲載	NORMAL	kind	—	○	
7	公表日	20000214	<date>20000214</date>	【公表日】平成12年2月14日 (2000. 2. 14)	NORMAL	date	—	○	
8		—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
9		—	</publication-reference>	—	CONTROL	—	—		
10		—	<application-reference>	—	CONTROL	application-reference	—	○	
11		—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
12	出願番号	1988534567	<doc-number>1988534567</doc-number>	【出願番号】特願平10-534567	NORMAL	doc-number	—	○	(注3)
13		—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
14		—	<application-reference>	—	CONTROL	—	—		
15	発行日	20000401	<jp:corrected-publication-date>20000401</jp:corrected-publication-date>	【発行日】平成12年4月1日 (2000. 4. 1)	NORMAL	jp:corrected-publication-date	—	○	(注3) (注4)
16	部門区分	第6部門第2区分	<jp:corrected-publication-category>第6部門第2区分</jp:corrected-publication-category>	【部門区分】第6部門第2区分	NORMAL	jp:corrected-publication-category	—	○	
17	年通号数	—	<jp:annual-serial-number></jp:annual-serial-number>	—	NORMAL	jp:annual-serial-number	—		(注3) (注5)

公表特許公報関連の補正公報の編集形式一覽

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考 (注6)
18	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<classification-ipc>	【国際特許分類第7版】 G 0 1 B 210/16 G 0 2 C 255/04 // G 0 1 B 47/00 (G 0 1 B 210/16 G 0 1 B 214:06 B 2 9 K 83:00)	CONTROL	classification-ipc	—	○	(注6)
19		7	<edition>7</edition>		NORMAL	edition	—	○	
20		G01B210/16	<main-clsf>G01B210/16</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—	○	
21		G02C255/04	<further-clsf>G02C255/04</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
22		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
23		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
24		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
25		G01B214:06	<sub-linked-indexing-code>G01B214:06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
26		—	</linked-indexing-code-group>	【FI】 G 0 1 B 210/16 G 0 2 C 255/04 G 0 1 B 47/00 G 0 1 B 210/16 G 0 1 B 214:06 B 2 9 K 83:00	CONTROL	—	—		
27		B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
28		—	</classification-ipc>		CONTROL	—	—		
29	国内分類 (FI)	—	<classification-national>		CONTROL	classification-national	—		(注6)
30		JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	—		
31		G01B210/16 101A	<main-clsf>G01B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—		
32		G02C255/04 A	<further-clsf jp:facet="ZNA">G02C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
33		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
34		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
35		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
36		G01B214:06	<sub-linked-indexing-code>G01B214:06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
37		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
38		B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
39		—	</classification-national>		CONTROL	—	—		

公表特許公報関連の補正公報の編集形式一覧

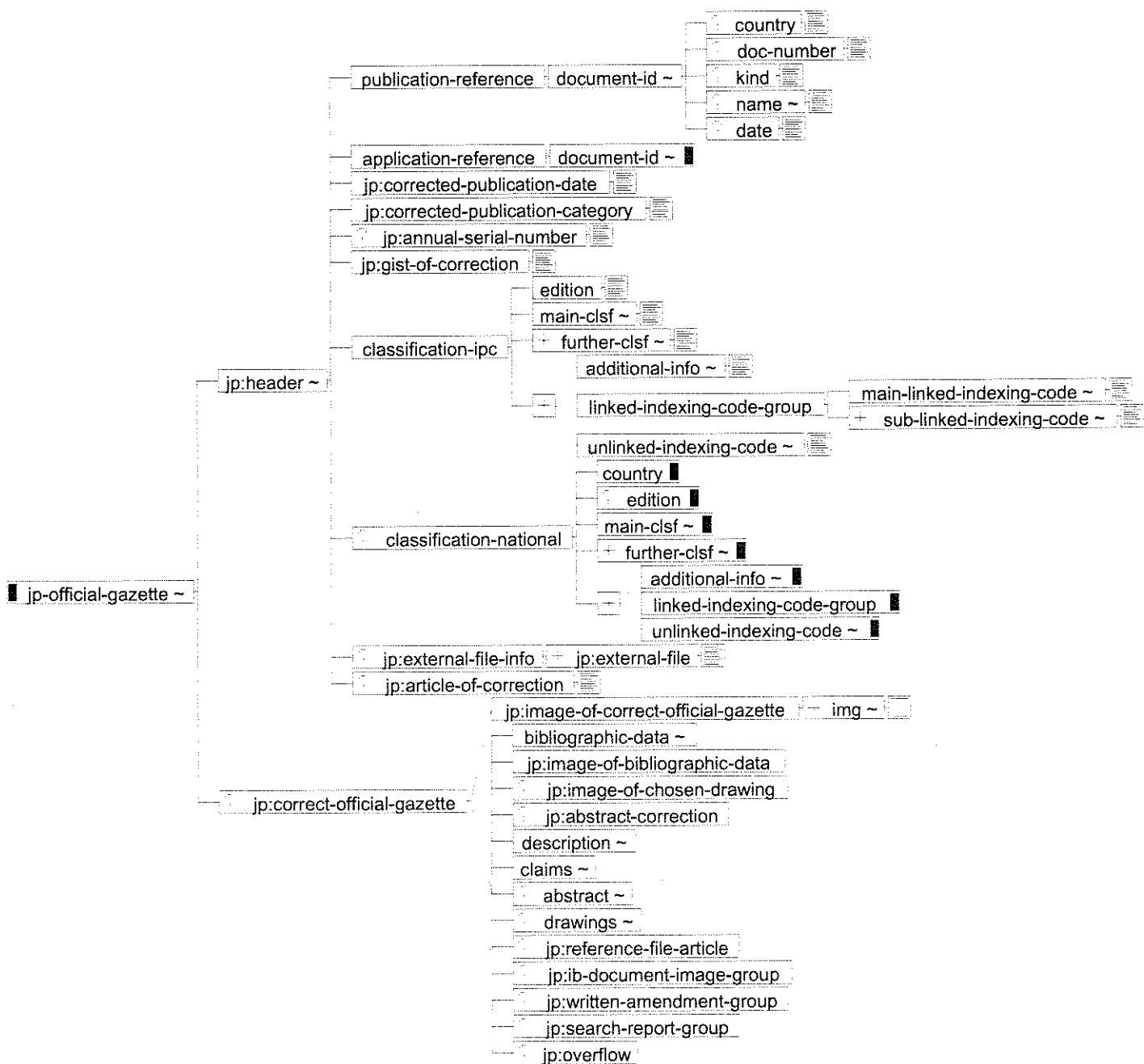
項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
40	最大データの記号	—	<jp:external-file-info>	【公開・登録公報最大データDVD-ROM】 16(2004)-001(00001)	CONTROL	jp:external-file-info	—		
41		16(2004)-001(00001)	<jp:external-file>16(2004)-001(00001)</jp:external-file>		NORMAL	jp:external-file	—		○
42		—	</jp:external-file-info>		CONTROL	—	—		
43	—	—	</jp:header>	—	CONTROL	—	—		
44	—	—	<jp:written-amendment-group>	—	CONTROL	jp:written-amendment-group	—	○	
45	手続補正 誤訂正書	—	<jp:written-amendment kind="amendment">	【手続補正書】	CONTROL	jp:written-amendment	kind	○	
46	提出日	20020123	<date>20020123</date>	【提出日】平成14年1月23日 (2002.1.23)	NORMAL	date	—	○	
47	—	—	<jp:amendment-article>	—	CONTROL	jp:amendment-article	—	○	
48	手続補正 誤訂正	—	<jp:amendment-group jp:serial-number="1">	【手続補正1】	CONTROL	jp:amendment-group	jp:serial-number	○	
49	書類識別コード	A16331	<jp:document-code>A16331</jp:document-code>	【補正対象書類名】明細書	NORMAL	jp:document-code	—	○	
50	対象項目	0004	<jp:item-of-amendment>0004</jp:item-of-amendment>	【補正対象項目名】0004	NORMAL	jp:item-of-amendment	—	○	
51	補正方法	3	<jp:way-of-amendment>3</jp:way-of-amendment>	【補正方法】変更	NORMAL	jp:way-of-amendment	—	○	
52	補正の内容	—	<jp:contents-of-amendment jp:kind-of-law="patent">	【補正の内容】	CONTROL	jp:contents-of-amendment	jp:kind-of-law	○	
53		補正の内容は公報特許公報の明細書中の<abstract><claims><description><drawings><figure><jp:reference-file-article>若しくは<jp:amendment-group>又は<invention-title>のうち該当するタグを用いて記述する。							
54	—	—	</jp:contents-of-amendment>	—	CONTROL	—	—		
55	—	—	</jp:amendment-group>	—	CONTROL	—	—		
56	—	—	</jp:amendment-article>	—	CONTROL	—	—		
57	—	—	</jp:written-amendment>	—	CONTROL	—	—		
58	—	—	</jp:written-amendment-group>	—	CONTROL	—	—		
59	—	—	</jp:official-gazette>	—	CONTROL	—	—		

- (注1) 標準レイアウトに掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の標準レイアウトに表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、“/”で区切って表示する。
- (注3) 番号体系として2000年以降は”特願2000-523456 (P2000-523456)”の形式で表記され、1999年以前は”特願平11-523456”の形式で表記される。
- (注4) 【発行日】と【公表番号】の間は、1行空ける。
- (注5) 補正対象となる公報がCD-ROM公報以前の場合は、年通号数は表示しない。
- (注6) 国際特許分類及びFIのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報編集形式一覧の注意書きを参照)

6. 6. 3 公表特許（実用新案）公報関連の訂正公報

(1) タグ構造

公表特許（実用新案）公報関連の訂正



公表特許 (実用新案) 公報関連の訂正のタグ… 覧

NID-FC

— 231 —

公表特許（実用新案）公報関連の訂正のタグ一覧

取消の場合

項番	INDO-ドと 識別子	タグ		タグ名 (英名)	タグ名 (日本語)	国際特許分類 (IPC) 情報	タグ 属性	必須	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 のタグ	備考	
		タグ名 (英名)	タグ名 (日本語)													
15	【国際特許分類第○版】	classification-ipc				国際特許分類 (IPC) 情報		○			-			-	[注4]	
16			edition			IPC版	1	○			-			-		[注3]
17			main-clsf			主要分類	1	○			-			-		
18			further-clsf			詳細分類	1	○			-			-		
19			additional-info			付加情報	1	○			-			-		
20			linked-indexing-code-group			リンクインデキシングコードグループ			○		-			-		
21			main-linked-indexing-code			メインリンクインデキシングコード	1				-			-		
22			sub-linked-indexing-code			サブリンクインデキシングコード	1		○		-			-		
23			unlinked-indexing-code			非リンクインデキシングコード	1		○		-			-		
24		【 F I 】	classification-national			F I (国内分類)					-			-		[注4]
25			country			発行国	1				-			-		
26			main-clsf			主要分類	1			jp:facet	ファセット	CDATA		-		
27			further-clsf			詳細分類	1		○	jp:facet	ファセット	CDATA		-		
28			additional-info			付加情報	1		○	jp:facet	ファセット	CDATA		-		
29			linked-indexing-code-group			リンクインデキシングコードグループ			○		-			-		
30			main-linked-indexing-code			メインリンクインデキシングコード	1			jp:facet	ファセット	CDATA		-		
31			sub-linked-indexing-code			サブリンクインデキシングコード	1		○	jp:facet	ファセット	CDATA		-		
32			unlinked-indexing-code			非リンクインデキシングコード	1		○	jp:facet	ファセット	CDATA		-		

(2) タグ一覧

公表特許（実用新案）公報関連の訂正のタグ一覧

全文訂正の場合

項番	INID3-Dと 識別子	タグ			タグの属性					備考
		外名 (英名)	外名 (日本語)	外名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 のタグ	
1		jp-official-gazette	(ルート) 公報	kind	公報種別	LIST	16	公表特許公報（訂正）	1	
				kind-of-st16	公報種別（ST16 準拠）	LIST	TC	公表実用新案公報（訂正）	1	
				lang	言語	CDATA	A6	公表特許公報（訂正）	1	
				dtd-version	DTDバージョン	CDATA	U6	公表実用新案公報（訂正）	1	
				country	国コード	CDATA	1.0	公表特許公報（訂正）	2	
				xmlns:jp	ネームスペース	CDATA	JP	公表実用新案公報（訂正）	1	
					http://www.jpo.go.jp	CDATA	3		3	
2		jp-header	見出し部	lang	言語	CDATA	ja		1	
				country	国コード	CDATA	JP		1	
3		publication-reference	文献情報							
4		document-id	ドキュメント識別							
5 【公表番号】		doc-number	公表番号							
6 【公報種別】		kind	公報種別							
7 【公表日】		date	公表日							
8		application-reference	出願書類							
9		document-id	ドキュメント識別							
10 【出願番号】		doc-number	出願番号							
11 【発行日】		jp:corrected-publication-date	発行日							
12 【部門区分】		jp:corrected-publication-category	部門区分							
13 【年通号数】		jp:annual-serial-number	年通号数							
14 【訂正要旨】		jp:gist-of-correction	訂正要旨							(注1)

公表特許（実用新案）公報関連の訂正のタグ一覧

全文訂正の場合

項番	INDICと識別子	タグ				タグの属性				備考
		名前 (英名)	名前 (日本名)	必須 タグ	属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 データ
15	【国際特許分類第0版】	classification-ipc	国際特許分類（IPC）情報	○						（注4）
16		edition	IPC版	○						（注3）
17		main-clsf	主要分類	○						
18		further-clsf	詳細分類	○						
19		additional-info	付加情報	○						
20		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ	○						
21		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	○						
22		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	○						
23		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	○						
24	【FI】	classification-national	FI（国内分類）							（注4）
25		country	発行国	○						
26		main-clsf	主要分類	○	jp:facet	ファセット	CDATA			
27		further-clsf	詳細分類	○	jp:facet	ファセット	CDATA			
28		additional-info	付加情報	○	jp:facet	ファセット	CDATA			
29		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ	○						
30		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	○	jp:facet	ファセット	CDATA			
31		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	○	jp:facet	ファセット	CDATA			
32		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	○	jp:facet	ファセット	CDATA			
33	【公開・登録公報長大データDV D-ROM】	jp:external-file-info	長大データの記述							（注2）
34		jp:external-file	長大データ	○						
35	【R2】	jp:article-of-correction	記	○						

公表特許（実用新案）公報関連の訂正のタグ一覧

全文訂正の場合

項番	INID3-Dと 識別子	タグ		必須 タグ 947	繰返 回数	タグの属性					備考
		タグ名 (英名)	タグ名 (日本名)			属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 タグ
36		jp:correct-official-gazette	訂正公報の全文	○				—			(注6)
37		jp:image-of-correct-official-gazette	訂正公報の全文イメージ					—			
38	(注7) ①	img	イメージ	2	○	id	ID	CDATA			2 (注4)
						he	縦	IMTOKEN			1
						wi	横	IMTOKEN			1
						file	ソース	CDATA		ファイル名	1
						img-format	ファイルタイプ	LIST	tif		1
						img-content	イメージ内容	LIST	drawing		1
39	(注7) ②	bibliographic-data	書誌的事項					—			
40		:						—			
41		以下、6.6.1(2) 公表特許（実用新案）公報のbibliographic-data以降のタグ構造が続く						—			

- (注1) 訂正対象となる公報がCD-ROM公報以前の場合は、年通号数は表示しない。
- (注2) 配列表等を添付している長大データDVD-ROMの有無を示す。
- (注3) I P Cの版が変われば、それに応じて変更する。
- (注4) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報タグ一覧の注意書きを参照)
- (注5) 属性idは、マルチTIFFファイルのイメージ識別に用いる。
- (注6) 全文訂正の場合、最初に訂正公報固有の見出し部を記録し、改ページ後、訂正された公表特許(実用新案)公報の全文(またはイメージ)を記録する。
- (注7) ①か②のどちらか片方を記述する。

(3) 公報編集形式

公表特許（実用新案）公報関連の訂正公報の編集形式 - 一覧

取消の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 遅延	備考
1		—	<jp-official-gazette kind-of-“jp” kind-of-st16=“A6” lang=“ja” dtd-version=“1.0” country=“jp” xmlns:jp=“http://www.jpo.go.jp”>	—	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-“jp” kind-of-st16/ lang/ dtd-version/ country/ xmlns:jp	○	
2		—	<jp:header lang=“ja” country=“JP”>	—	CONTROL	jp:header	lang/country	○	
3		—	<publication-reference>	—	CONTROL	publication-reference	—	○	
4		—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
5	公表番号	2000534567	<doc-number>2000534567</doc-number>	【公表番号】特表2000-534567 (P2000-534567A)	NORMAL	doc-number	—	○	(注3)
6	公報種別	公表特許公報の訂正	<kind>公表特許公報の訂正</kind>	【公報種別】公表特許公報の訂正	NORMAL	kind	—	○	
7	公表日	20000615	<date>20000615</date>	【公表日】平成12年6月15日 (2000. 6. 15)	NORMAL	date	—	○	
8		—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
9		—	</publication-reference>	—	CONTROL	—	—		
10		—	<application-reference>	—	CONTROL	application-reference	—	○	
11		—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
12	出願番号	1999556123	<doc-number>1999556123</doc-number>	【出願番号】特願平11-556123	NORMAL	doc-number	—	○	(注3)
13		—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
14		—	</application-reference>	—	CONTROL	—	—		
15	発行日	20001001	<jp:corrected-publication-date>20001001 </jp:corrected-publication-date>	【発行日】平成12年10月1日 (2000. 10. 1)	NORMAL	jp:corrected-publication-date	—	○	(注2)
16	部門区分	第6部門第2区分	<jp:corrected-publication-category>第6部門第2区分 </jp:corrected-publication-category>	【部門区分】第6部門第2区分	NORMAL	jp:corrected-publication-category	—	○	
17	年通号数	—	<jp:annual-serial-number></jp:annual-serial-number>	—	NORMAL	jp:annual-serial-number	—		(注3) (注5)
18	訂正要旨	錯誤により取消す。	<jp:gist-of-correction>錯誤により取消す。</jp:gist-of-correction>	【訂正要旨】錯誤により取消す。	NORMAL	jp:gist-of-correction	—	○	

公表特許（実用新案）公報関連の訂正公報の編集形式一覧
取消の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
19	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<classification-ipc>	【国際特許分類第7版】 G 0 1 B 210/16 G 0 2 C 255/04 // G 0 1 B 47/00 (G 0 1 B 210/16 G 0 1 B 214/06 B 2 9 K 83:00)	CONTROL	classification-ipc	—	○	(注6)
20		7	<edition>7</edition>		NORMAL	edition	—	○	
21		G01B210/16	<main-clsf>G01B210/16</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—	○	
22		G02C255/04	<further-clsf>G02C255/04</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
23		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
24		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
25		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16</main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
26		G01B214/06	<sub-linked-indexing-code>G01B214/06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
27		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
28		B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
29		—	</classification-ipc>		CONTROL	—	—		
30	国内分類 (F1)	—	<classification-national>	【F1】 G 0 1 B 210/16 1 0 1 A G 0 2 C 255/04 Z N A A G 0 1 B 47/00 G 0 1 B 210/16 G 0 1 B 214/06 B 2 9 K 83:00	CONTROL	classification-national	—		(注6)
31		JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	—		
32		G01B210/16 101A	<main-clsf>G01B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—		
33		G02C255/04 A	<further-clsf jp:facet="ZNA">G02C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
34		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
35		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
36		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16</main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
37		G01B214/06	<sub-linked-indexing-code>G01B214/06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
38		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
39		B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
40		—	</classification-national>		CONTROL	—	—		
41	—	—	</jp:header>		CONTROL	—	—		
42	—	—	</jp-official-gazette>		CONTROL	—	—		

(3) 公報編集形式

公表特許（実用新案）公報関連の訂正公報の編集形式・一覧

全文訂正の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 戻	備考
1	—	—	<jp-official-gazette kind-of-jp="16" kind-of-st16="A6" lang="ja" dtd-version="1.0" country="jp" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	—	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-jp/kind-of-st16/lang/dtd-version/country/xmlns:jp	○	
2	—	—	<jp.header lang="ja" country="jp">	—	CONTROL	jp.header	lang/country	○	
3	—	—	<publication-reference>	—	CONTROL	publication-reference	—	○	
4	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
5	公表番号	2000534567	<doc-number>2000534567</doc-number>	【公表番号】特審2000-534567 (P2000-534567A)	NORMAL	doc-number	—	○	[注3]
6	公報種別	公表特許公報の訂正	<kind>公表特許公報の訂正</kind>	【公報種別】公表特許公報の訂正	NORMAL	kind	—	○	
7	公表日	20000615	<date>20000615</date>	【公表日】平成12年6月15日 (2000. 6. 15)	NORMAL	date	—	○	
8	—	—	<document-id>	—	CONTROL	—	—		
9	—	—	<publication-reference>	—	CONTROL	—	—		
10	—	—	<application-reference>	—	CONTROL	application-reference	—	○	
11	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
12	出願番号	1999556123	<doc-number>1999556123</doc-number>	【出願番号】特願平11-556123	NORMAL	doc-number	—	○	[注3]
13	—	—	<document-id>	—	CONTROL	—	—		
14	—	—	<application-reference>	—	CONTROL	—	—		
15	発行日	20001001	<jp-corrected-publication-date>20001001 </jp-corrected-publication-date>	【発行日】平成12年10月1日 (2000. 10. 1)	NORMAL	jp-corrected-publication-date	—	○	[注2]
16	部門区分	第6部門第2区分	<jp-corrected-publication-category>第6部門第2区分 </jp-corrected-publication-category>	【部門区分】第6部門第2区分	NORMAL	jp-corrected-publication-category	—	○	
17	年通号数	—	<jp-annual-serial-number></jp-annual-serial-number>	—	NORMAL	jp-annual-serial-number	—		[注3] [注5]
18	訂正要旨	優先権主張誤載により下記のとおり全文を訂正する。 訂正要旨 下記のとおり全文を訂正する。 </jp-gist-of-correction>	<jp-gist-of-correction>優先権主張誤載により下記のとおり全文を訂正する。</jp-gist-of-correction>	【訂正要旨】優先権主張誤載により下記のとおり全文を訂正する。 下記のとおり全文を訂正する。	NORMAL	jp-gist-of-correction	—	○	

公表特許（実用新案）公報関連の訂正公報の編集形式一覧
全文訂正の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
19	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<classification-ipc>	【国際特許分類第7版】 G 0 1 B 210/16 G 0 2 C 255/04 // G 0 1 B 47/00 (G 0 1 B 210/16 G 0 1 B 214/06 B 2 9 K 83:00)	CONTROL	classification-ipc	—	○	(注6)
20		7	<edition>7</edition>		NORMAL	edition	—	○	
21		G01B210/16	<main-clsf>G01B210/16</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—	○	
22		G02C255/04	<further-clsf>G02C255/04</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
23		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
24		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
25		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
26		G01B214:06	<sub-linked-indexing-code>G01B214:06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
27		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
28		B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
29		—	</classification-ipc>		CONTROL	—	—		
30	国内分類 (F1)	—	<classification-national>	【F1】 G 0 1 B 210/16 G 0 2 C 255/04 Z N A A G 0 1 B 47/00 G 0 1 B 210/16 G 0 1 B 214/06 B 2 9 K 83:00	CONTROL	classification-national	—		(注6)
31		JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	—		
32		G01B210/16 101A	<main-clsf>G01B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—		
33		G02C255/04 A	<further-clsf jp:facet="ZNA">G02C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
34		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
35		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
36		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
37		G01B214:06	<sub-linked-indexing-code>G01B214:06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
38		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
39		B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
40		—	</classification-national>		CONTROL	—	—		

公表特許（実用新案）公報関連の訂正公報の編集形式 一覧
全文訂正の場合

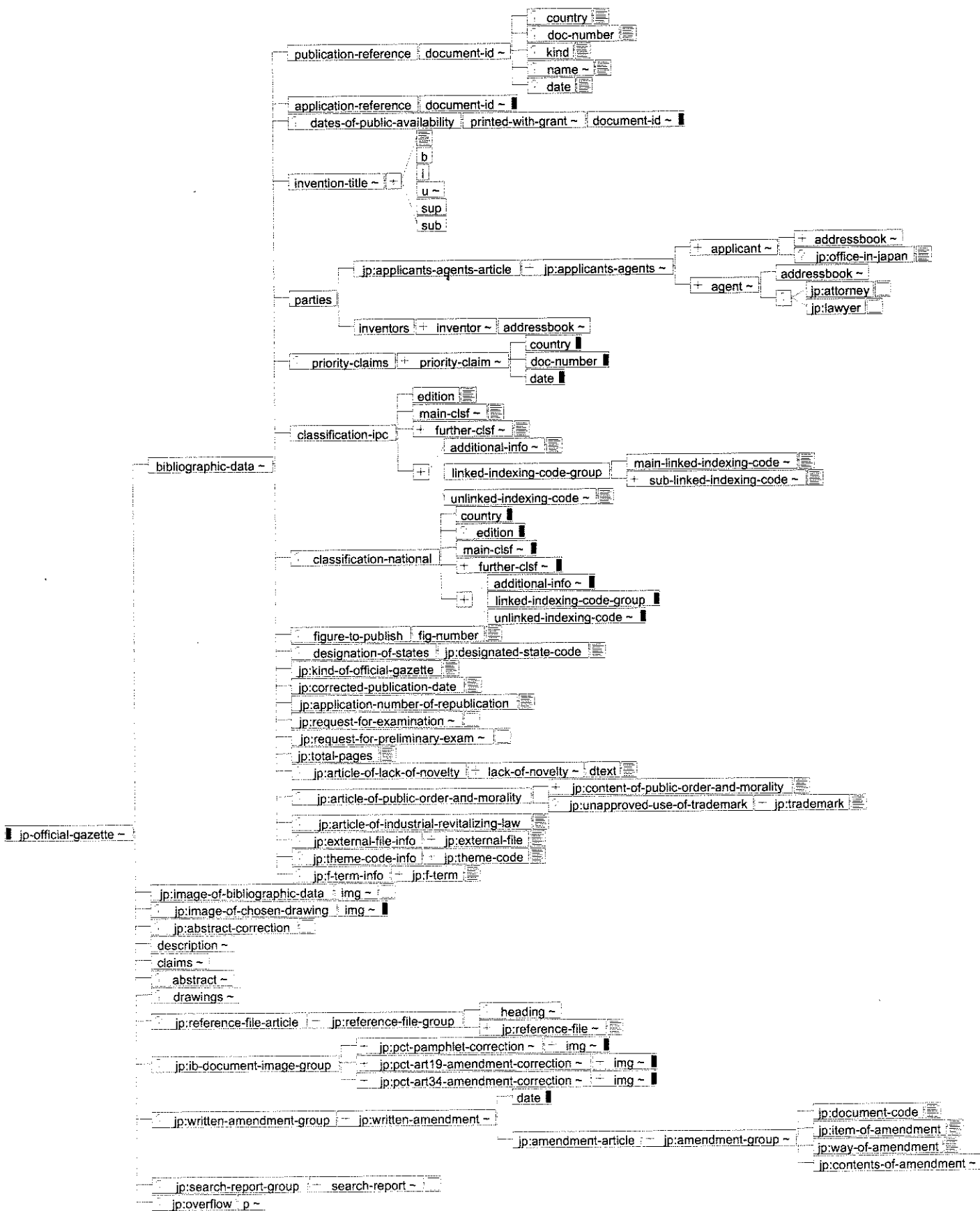
項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
41	最大データの記 事	—	<jp:external-file-info>	【公開・登録公報最大データDVD —ROM】	CONTROL	jp:external-file-info	—		
42		16 (2004) — 001 (0000 1)	<jp:external-file>16 (2004) —001 (00001) </jp:external-file>	16 (2004) —001 (000 01)	NORMAL	jp:external-file	—		○
43		—	</jp:external-file-info>		CONTROL	—	—		
44	記	別紙のとおり	<jp:article-of-correction>別紙のとおり </jp:article-of-correction>	【記】別紙のとおり	NORMAL	jp:article-of-correction	—	○	
45	—	—	</jp:header>	—	CONTROL	—	—		
46	訂正公報の全文	—	<jp:correct-official-gazette>	—	CONTROL	jp:correct-official-gazette	—	○	
47		—	<jp:image-of-correct-official-gazette>	—	CONTROL	jp:image-of-correct-official-gazette	—		
48		訂正公報が全文イメージの場合、ここにタグを用いて記述する。							
49		—	</jp:image-of-correct-official-gazette>	—	CONTROL	—	—		
50		—	<bibliographic-data>	—	CONTROL	bibliographic-data	—		
51		テキストによる訂正公報の場合、公報特許公報の<jp:official-gazette>配下のタグで全文を記述する。							
52		—	<bibliographic-data>	—	CONTROL	—	—		
53		—	</jp:correct-official-gazette>	—	CONTROL	—	—		
54	—	—	</jp:official-gazette>	—	CONTROL	—	—		

- (注1) 標準レイアウトに掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の標準レイアウトに表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、“/”で区切って表示する。
- (注3) 番号体系として2000年以降は“特願2000-523456 (P2000-523456)”の形式で表記され、1999年以前は“特願平11-523456”の形式で表記される。
- (注4) 【発行日】と【公表番号】の間は、1行空ける。
- (注5) 訂正対象となる公報がCD-ROM公報以前の場合は、年通号数は表示しない。
- (注6) 国際特許分類及びFIのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報編集形式一覧の注意書きを参照)

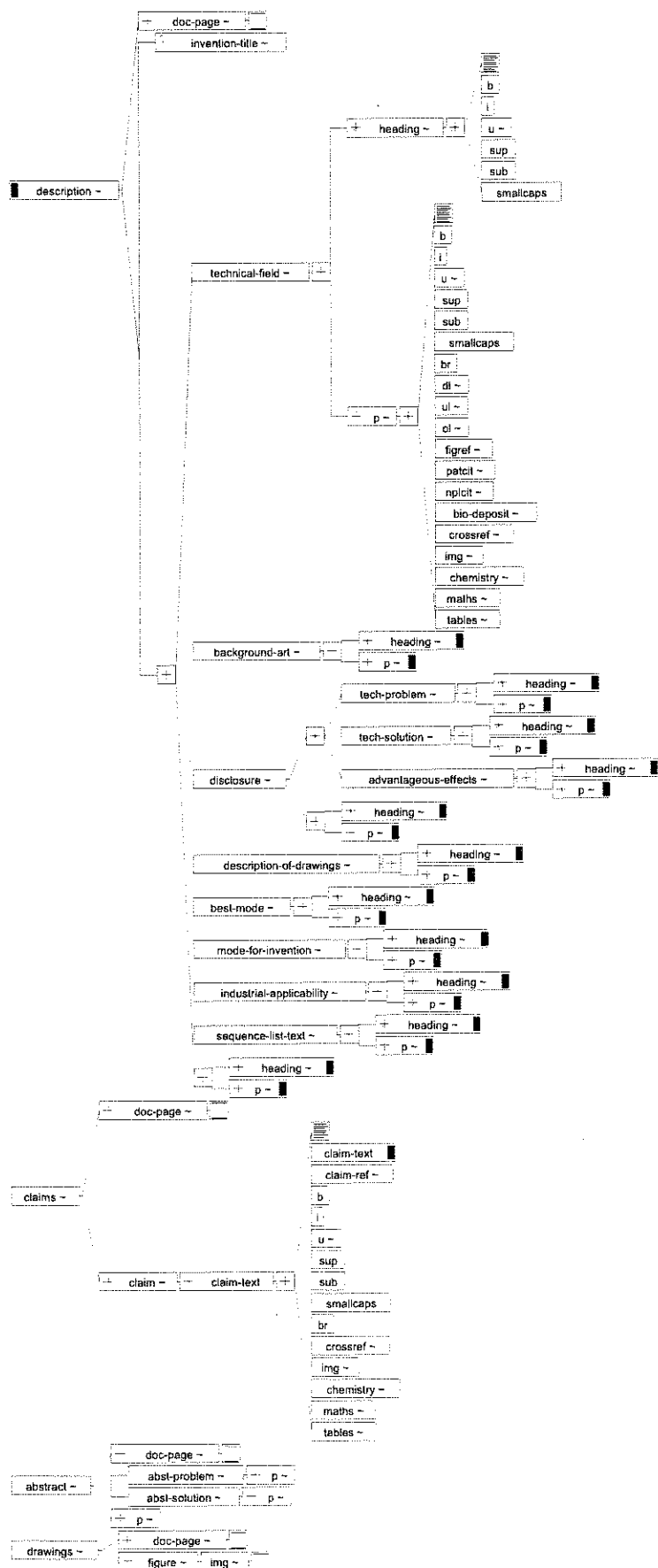
6. 7 再公表特許のタグ一覧及び公報編集形式

6. 7. 1 再公表特許

(1) タグ構造



明細書、請求の範囲、要約書、図面



(2) タグ・一覧

再公表特許のタグ・一覧

項番	INDI-Dと 識別子	タグ				タグの属性					備考
		外名 (英名)	外名 (日本名)	タグ タイプ	必須	属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 タイプ
1		jp-official-gazette	(レポート) 公報		○	kind-of-jp	公報種別	LIST	S	再公表特許	3
						kind-of-stif6	公報種別 (STIF 手続)	LIST	AI	再公表特許	3
						lang	言語	CDATA	ja	—	1
						did-version	DTDバージョン	CDATA	1.0	—	2
						country	国コード	CDATA	JP	—	1
						xmlns:jp	ネームスペース	CDATA	http://www.jpo.go.jp	—	1
2		bibliographic-data	書誌的事項		○	lang	言語	CDATA	ja	—	1
						country	国コード	CDATA	JP	—	1
3		publication-reference	文献情報		○	—	—	—	—	—	—
4		document-id	ドキュメント識別		○	—	—	—	—	—	—
5 (19) 【発行国】		country	発行国	1	○	—	—	—	—	—	—
6 (11) 【国際公開番号】		doc-number	国際公開番号	1	○	—	—	—	—	—	—
7 (43) 【国際公開日】		date	国際公開日	1	○	—	—	—	—	—	—
8		application-reference	出願書類		○	—	—	—	—	—	—
9		document-id	ドキュメント識別		○	—	—	—	—	—	—
10 (21) 【国際出願番号】		doc-number	国際出願番号	1	○	—	—	—	—	—	—
11 (22) 【国際出願日】		date	国際出願日	1	○	—	—	—	—	—	—
12		dates-of-public-availability	一般利用可能日			—	—	—	—	—	—
13		printed-with-grant	登録情報			jp-kind	種別	LIST	patent	特許	1
14		document-id	ドキュメント識別			—	—	—	—	—	—
15 (11) 【特許番号】		doc-number	特許番号	1		—	—	—	—	—	—
16 (45) 【特許公報発行日】		date	特許公報発行日	1		—	—	—	—	—	—

再公表特許のタグ一覧

項番	INID-ドと識別子	タグ	タグ名 (英名)	外名 (日本名)	タグ タイプ	必須	属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 タイプ	備考
17	[54] 【発明の名称】	invention-title		発明の名称	1	○			-			-	
18		parties		当事者		○			-			-	
19		jp:applicants-agents-article		出願人・代理人の記事		○			-			-	
20		jp:applicants-agents		出願人・代理人		○	sequence	一連番号	CDATA			1	
21	[71] 【出願人】	applicant		出願人		○	sequence	一連番号	CDATA			1	
22		addressbook		氏名及び住所情報		○	lang	言語	CDATA			2	[注2]
23	【氏名又は名称】 または 【氏名又は名称原語表記】	name		氏名又は名称 氏名又は名称原語表記	1				-			-	
24	【識別番号】	registered-number		識別番号	1				-			-	
25		address		住所又は居所情報					-			-	
26	【住所又は居所】 または 【住所又は居所原語表記】	text		住所又は居所 住所又は居所原語表記	1				-			-	
27	【日本における営業所】	jp:office-in-japan		日本における営業所	1				-			-	
28	[74] 【代理人】 または [74] 【補代理人】 または [74] 【法定代理人】 または [74] 【指定代理人】	agent		代理人		○	sequence jp:kind	一連番号 代理人種別	CDATA LIST	representative sub-representative legal-representative designated-representative	代理人 補代理人 法定代理人 指定代理人	1 1 2	
29		addressbook		氏名及び住所情報			jp:number-of-other-applicants	上記○名の代理人	CDATA			-	
30	【氏名又は名称】	name		氏名又は名称	1				-			-	
31	【識別番号】	registered-number		識別番号	1				-			-	
32	【弁護士】	jp:attorney		弁護士	2				-			-	[注4]
33	【弁護士】	jp:lawyer		弁護士	2				-			-	[注4]
34		inventors		発明者の記事		○			-			-	
35	[72] 【発明者】	inventor		発明者		○	sequence	一連番号	CDATA			1	
36		addressbook		氏名及び住所情報		○			-			-	
37	【氏名】	name		氏名	1	○			-			-	
38		address		住所又は居所情報		○			-			-	
39	【住所又は居所】	text		住所又は居所	1	○			-			-	

特許公報のタグ一覧

項 番	INIDコードと 識別子	タグ		タグの属性					備考		
		タグ名 (英名)	タグ名 (日本語)	必須 タグ	繰 返	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型		属性値	属性値の説明 タグ タグ
40		priority-claims	優先権の主張の記事								
41		priority-claim	優先権の主張								
42 (33) 【優先権主張国】		country	優先権主張国	1							
43 (31) 【優先権主張番号】		doc-number	優先権主張番号	1							
44 (32) 【優先日】		date	優先日	1							
45 (51) 【国際特許分類第○版】		classification-ipc	国際特許分類 (IPC) 情報								(注2)
46		edition	IPC版	1							(注1)
47		main-clsf	主要分類	1							
48		further-clsf	詳細分類	1							
49		additional-info	付加情報	1							
50		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ								
51		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	1							
52		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	1							
53		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	1							

再公表特許のタグ一覧

項番	INID3-Fと 機別子	タグ が名 (英名)	が名 (日本名)	必須	繰返	属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 タイプ	備考
54	【F1】	classification-national	F1 (国内分類)								-	(注2)
55		country	発行国	1							-	
56		main-clsf	主要分類	1		jp:facet	ファセット	CDATA			-	
57		further-clsf	詳細分類	1		jp:facet	ファセット	CDATA			-	
58		additional-info	付加情報	1		jp:facet	ファセット	CDATA			-	
59		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ								-	
60		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	1		jp:facet	ファセット	CDATA			-	
61		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	1		jp:facet	ファセット	CDATA			-	
62		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	1		jp:facet	ファセット	CDATA			-	
63	【指定国】	designation-of-states	指定国								-	
64		jp:designated-state-code	指定国コード	1							-	
65	【公報種別】	jp:kind-of-official-gazette	公報種別	1							-	
66	【発行日】	jp:corrected-publication-date	発行日	1							-	
67	【出版番号】	jp:application-number-of-republication	出版番号	1							-	
68	【審査請求】	jp:request-for-examination	審査請求	2		true-or-false	有無	LIST	true false	有 未請求	1	
69	【予備審査請求】	jp:request-for-preliminary-exam	予備審査請求	2		true-or-false	有無	LIST	true false	有 未請求	1	
70	【全頁数】	jp:total-pages	全頁数	1							-	
71		jp:article-of-lack-of-novelty	新規性喪失の例外の記事								-	
72	【新規性喪失の例外の表示】	lack-of-novelty	新規性喪失の例外の表示			sequence	一連番号	CDATA			1	
73		dtext	説明文	1							-	
74	【公序良俗違反の表示】	jp:article-of-public-order-and-morality	公序良俗の記事								-	
75		jp:content-of-public-order-and-morality	公序良俗違反内容	1							-	
76		jp:unapproved-use-of-trademark	無断使用登録商標								-	
77		jp:trademark	登録商標	1							-	

再公表特許のタグ一覧

項目番号	INIDコードと識別子	タグ		タグの属性	属性名 (英名)	属性名 (旧本名)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 データ タイプ	備考
		か名 (英名)	か名 (旧本名)								
78	【国等の委託研究の成果に係る記載事項】	jp:article-of-industrial-revitalizing-law	国等の委託研究の成果に係る記載事項	1	—	—	—	—	—	—	
79	【公開・登録公報最大データDVR-RO】	jp:external-file-info	長大データの記号	—	—	—	—	—	—	—	(注3)
80		jp:external-file	長大データ	1	—	—	—	—	—	—	
81	【テーマコード(参考)】	jp:theme-code-info	テーマコードの記号	—	—	—	—	—	—	—	
82		jp:theme-code	テーマコード	1	—	—	—	—	—	—	
83	【Fターム(参考)】	jp:f-term-info	Fタームの記号	—	—	—	—	—	—	—	
84		jp:f-term	Fターム	1	—	—	—	—	—	—	
85		jp:image-of-bibliographic-data	書誌的事項のイメージ	0	—	—	—	—	—	—	
86		img	イメージ	2	id	ID	CDATA	—	—	2	
					he	縦	INTOKEN	—	—	1	
					wi	横	INTOKEN	—	—	1	
					file	ソース	CDATA	—	ファイル名	1	
					img-format	ファイルタイプ	LIST	—	—	1	
					img-content	イメージ内容	LIST	—	—	1	
87		jp:image-of-chosen-drawing	選択図のイメージ	—	—	—	—	—	—	—	
88		img	イメージ	2	id	ID	CDATA	—	—	2	
					he	縦	INTOKEN	—	—	1	
					wi	横	INTOKEN	—	—	1	
					file	ソース	CDATA	—	ファイル名	1	
					img-format	ファイルタイプ	LIST	—	—	1	
					img-content	イメージ内容	LIST	—	—	1	
89	(修正有)	jp:abstract-correction	要約の修正有の表示	2	—	—	—	—	—	—	(注5)

再公表特許のタグ一覧

項番	INDUSTと識別子	タグ		タグの属性						備考	
		名前 (英名)	タグ	名前 (日本語)	必須	繰返	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性値 データ タイプ		属性値の説明
90	【発明の詳細な説明】	description		明細書	○		—	—	—	—	(注6)
91	【技術分野】	technical-field		技術分野			—	—	—	—	
92	【0001】など 明細書内の段落	p		段落		1	num	番号	CDATA	—	1
93	【背景技術】	background-art		背景技術			—	—	—	—	—
94	【0001】など 明細書内の段落	p		段落		1	num	番号	CDATA	—	1
95	【図面の簡単な説明】	description-of-drawings		図面の簡単な説明			—	—	—	—	—
96	【0001】など 明細書内の段落	p		段落		1	num	番号	CDATA	—	1
97	【発明の開示】	disclosure		発明の開示			—	—	—	—	(注7)
98	【発明が解決しようとする課題】	tech-problem		発明が解決しようとする課題			—	—	—	—	—
99	【0001】など 明細書内の段落	p		段落		1	num	番号	CDATA	—	1
100	【課題を解決するための手段】	tech-solution		課題を解決するための手段			—	—	—	—	—
101	【0001】など 明細書内の段落	p		段落		1	num	番号	CDATA	—	1
102	【発明の効果】	advantageous-effects		発明の効果			—	—	—	—	—
103	【0001】など 明細書内の段落	p		段落		1	num	番号	CDATA	—	1
104	【発明の開示】内でも規定外項目名【???】があった場合	heading		【???】		1	—	—	—	—	(注8)
105	【0001】など 明細書内の段落	p		段落		1	num	番号	CDATA	—	1
106	【発明を実施するための最良の形態】	best-mode		発明を実施するための最良の形態			—	—	—	—	—
107	【0001】など 明細書内の段落	p		段落		1	num	番号	CDATA	—	1
108	【実施例】または【実施例n】	mode-for-invention		実施例			mode-num	番号	CDATA	—	(注13)
109	【0001】など 明細書内の段落	p		段落		1	num	番号	CDATA	—	1
110	【産業上の利用可能性】	industrial-applicability		産業上の利用可能性			—	—	—	—	—
111	【0001】など 明細書内の段落	p		段落		1	num	番号	CDATA	—	1
112	【配列表フリーテキスト】	sequence-list-text		配列表フリーテキスト			—	—	—	—	—
113	【0001】など 明細書内の段落	p		段落		1	num	番号	CDATA	—	1
114	【書類名】明細書の直下で規定外項目名【???】があった場合	heading		【???】		1	—	—	—	—	(注8) (注15)
115	上記に対応する【0001】など 明細書内の段落	p		段落		1	num	番号	CDATA	—	1 (注15)

再公表特許のタグ一覧

項番	INID-ドと識別子	タグ				タグの属性				備考	
		別名 (英名)	別名 (日本語)	必須 データ タイプ	繰返	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 データ タイプ
116	【特許請求の範囲】	claims	請求の範囲	○		—	—	—	—	—	—
117	【請求項n】	claim	請求項	○		num	番号	CDATA	—	—	1
118		claim-text	請求項内段落	1		—	—	—	—	—	—
119		u	下線	○		style	スタイル	LIST	single	—	—
120		sup	上付	○		—	—	—	—	—	—
121		sub	下付	○		—	—	—	—	—	—
122		br	改行	○		—	—	—	—	—	—
123		img	イメージ	○	2	id	ID	CDATA	—	—	2 (注14)
						he	縦	NOTOKEN	—	—	1
						wi	横	NOTOKEN	—	—	1
						file	ソース	CDATA	—	ファイル名	1
						ing-format	ファイルタイプ	LIST	tif	—	1
						ing-content	イメージ内容	LIST	drawing	—	1
124		chemistry	化学式	○		num	番号	CDATA	—	—	1
125		maths	数式	○		num	番号	CDATA	—	—	1
126		tables	表	○		num	番号	CDATA	—	—	1
127 (57)	【要約】	abstract	要約書			—	—	—	—	—	—
128		p	段落	1		num	番号	CDATA	—	—	1

再公表特許のタグ一覧

項番	タグ		必須	タグ 属性の型	属性名		属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性値		属性値の説明	属性値 データ タイプ	備考
	名前 (英名)	名前 (日本語)			属性名 (英名)	属性名 (日本語)			属性名 (英名)	属性名 (日本語)			
129	drawings	図面										—	
130 【図 n】	figure	図	○		num	番号			CDATA			1	
131	img	イメージ		2	id	ID			CDATA			2	(注4)
					he	縦			NMTOKEN			1	
					wi	横			NMTOKEN			1	
					file	ソース			CDATA		ファイル名	1	
					img-format	ファイルタイプ			LIST			1	
					img-content	イメージ内容			LIST			1	
132	jp:reference-file-article	参照ファイルの記事										—	
133 【配列表】 など 参照ファイル	jp:reference-file-group	参照ファイルグループ	○									—	
134	heading	【???】 (【配列表】等)		1								—	(注8) (注16)
135	jp:reference-file	参照ファイル	○	1	kind	種別			LIST	sequence-listing other	配列表 その他	1	(注16)
					file	ソース			CDATA		ファイル名	2	

市公表特許のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ		必須	タグの属性	備考
		別名(英名)	別名(日本語)			
136		jp:ib-document-image-group	1 B書類			
137	【国際公開パンフレット(コレクトバージョン)】	jp:pct-pamphlet-correction	国際公開パンフレット(コレクトバージョン)			
138		img	イメージ			
139	【19条補正書(コレクトバージョン)】	jp:pct-art19-amendment-correction	19条補正書(コレクトバージョン)			
140		img	イメージ			
141	【34条補正書(コレクトバージョン)】	jp:pct-art34-amendment-correction	34条補正書(コレクトバージョン)			
142		img	イメージ			

再公表特許のタグ一覧

項番	INID-ドと識別子	タグ					タグの属性				備考
		タグ名 (英名)	タグ名 (日本語)	タグ タイプ タグ	必須	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 タグ
143		jp-written-amendment-group	手続補正書グループ					-		-	(注9)
144	【手続補正書】	jp-written-amendment	手続補正書			kind	種別	LIST	amendment	手続補正書	1
145	【提出日】	date	提出日	1				-		-	
146		jp-amendment-article	補正の記事					-		-	
147	【手続補正n】	jp-amendment-group	手続補正			jp-serial-number	一連番号	CDATA		-	1
148	【補正対象書類名】	jp-document-code	書類識別コード	1				-		-	
149	【補正対象項目名】	jp:item-of-amendment	対象項目	1				-		-	
150	【補正方法】	jp:way-of-amendment	方法	1				-		-	
151	【補正の内容】	jp:contents-of-amendment	内容			jp:kind-of-document	書類識別	LIST	description claims drawings abstract	明細書 請求の範囲 図面 要約書	1 (注10)
152	【要約】	abstract	要約書					-		-	
153	【特許請求の範囲】	claims	請求の範囲					-		-	
154	【請求項n】	claim	請求項			num	番号	CDATA		-	1
155		description	明細書					-		-	
156	【図n】	p	図	1		num	番号	CDATA		-	1
157		drawings	図面					-		-	
158	【図n】	figure	図			num	番号	CDATA		-	1
159		jp:reference-file-article	参照ファイルの記事					CDATA		-	
160		jp-amendment-group	手続補正書					CDATA		-	

再公表特許のタグ一覧

項番	INIDコードと 識別子	タグ			タグの属性						備考		
		か 名 (英名)	か 名 (日本名)	か テ ー リ ヤ グ	必 須	繰 返	属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値		属性値の説明	属性値 の タ グ
161		jp:search-report-group	サーチレポートグループ										
162	【国際調査報告】	search-report	サーチレポート	2		☐	id	ID	CDATA				2
							jp:he	横	NOTOKEN				1
							jp:wi	横	NOTOKEN				1
							file	ソース	CDATA		ファイル名		2
							jp:mig-format	ファイルタイプ	LIST	tif			1
163		jp:overflow	フロントページの続き (あ ふれ部分)										
164		p	段落	1			num	番号	CDATA				1
													(注1)

- (注1) I P Cの版が変われば、それに応じて変更する。
- (注2) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報タグ一覧の注意書きを参照)
- (注3) 配列表等を添付している長大データDVD-ROMの有無を示す。
- (注4) 弁理士及び弁護士は、該当する場合にのみいずれかを記述する。
- (注5) 要約書の職権訂正があった場合に記述する。
- (注6) <description>の下位のタグとして、<p> (項番115) または<technical-field> (項番91) 〜<heading> (項番114) のうち、該当するタグを記述する。
- (注7) <disclosure>の下位のタグとして、<p> (項番105) または<tech-problem> (項番98) 〜<heading> (項番104) のうち、該当するタグを記述する。
- (注8) <heading>タグは出願人が独自に項目を追加する場合に使用する。
- (注9) 特許法第17条の2、特許協力条約19条及び34条の規定による補正書がある場合に掲載する。
- (注10) <jp:contents-of-amendment>の下位のタグとして、<abstract> (項番152) 〜<jp:amendment-group> (項番160) のうち、該当するタグを記述する。
- (注11) 再公表特許では注意書きを記録するので「あふれ部分」は必ず存在する。
あふれ部分には、書誌的事項のあふれ部分を記録する。
書誌的事項のあふれ部分とは、フロントページに掲載しきれない書誌的事項を指す。
あふれ部分の最後に再公表の注意書きを記録する。
- (注12) 原語表記が存在する場合、繰返し項目として表記する。但し【識別番号】に対しては、表記は一回のみとする。
- (注13) 【実施例】のように、項番が振られていない場合は設定しない。
- (注14) 属性idは、マルチTIFFファイルのイメージ識別に用いる。
- (注15) <heading>と<p>は1セットで記述する。
- (注16) <heading>と<jp:reference-file>は1セットで記述する。
- (注17) 国際公開パンフレットコレクション、19条補正書コレクション、34条補正書コレクションは公報仕様第2版以降の再公表特許では任意タグであるが編集しない。
ただし、再公表特許の訂正の場合、訂正元公報が公報仕様第1版に当たっている案件
(平成16年1月から平成17年3月までに発行されたもの) では、これらのタグは編集対象となる場合がある。

(3) 公報編集形式

再公表特許の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
1	—	—	<p-official-gazette kind-of-jp="S" kind-of-sll6="A1" lang="ja" dtd-version="1.0" country="JP" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	—	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-jp/kind-of-sll6/lang/dtd-version/country/xmlns:jp	○	
2	—	—	<bibliographic-data lang="ja" country="JP">	—	CONTROL	bibliographic-data	lang/country	○	
3	—	—	<publication-reference>	—	CONTROL	publication-reference	—	○	
4	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
5	発行国	JP	<country>JP</country>	(19) 日本国特許庁 (JP)	NORMAL	country	—	○	
6	国際公開番号	W0200018606	<doc-number>W0200018606</doc-number>	(11) 国際公開番号 W0200018606	NORMAL	doc-number	—	○	
7	国際公開日	20000429	<date>20000429</date>	(43) 国際公開日 2000. 4. 29	NORMAL	date	—	○	
8	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—	—	
9	—	—	</publication-reference>	—	CONTROL	—	—	—	
10	—	—	<application-reference>	—	CONTROL	application-reference	—	○	
11	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
12	国際出願番号	CA199800151	<doc-number>CA199800151</doc-number>	(21) 国際出願番号 PCT/CA1998/000151	NORMAL	doc-number	—	○	
13	国際出願日	19981110	<date>19981110</date>	(22) 国際出願日 1998. 11. 10	NORMAL	date	—	○	
14	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—	—	
15	—	—	</application-reference>	—	CONTROL	—	—	—	
16	—	—	<dates-of-public-availability>	—	CONTROL	—	—	—	
17	—	—	<printed-with-grant jp-kind="patent">	—	CONTROL	printed-with-grant	jp-kind	—	
18	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	—	
19	特許番号	2900001	<doc-number>2900001</doc-number>	(11) 特許番号 特許第2900001号 P29000001	NORMAL	doc-number	—	—	(注3)
20	特許公報発行日	20000131	<date>20000131</date>	(45) 特許公報発行日 平成12年1月 31日 (2000. 1. 31)	NORMAL	date	—	—	
21	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—	—	
22	—	—	</printed-with-grant>	—	CONTROL	—	—	—	
23	—	—	</dates-of-public-availability>	—	CONTROL	—	—	—	

再公表特許の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 戻	備考
24	発明の名称	フックシミリ走査装置...	<invention-title>フックシミリ走査装置...</invention-title>	(54)【発明の名称】フックシミリ走査装置...	NORMAL	invention-title	-	○	
25	-	-	<parties>	-	CONTROL	parties	-	○	
26	-	-	<jp:applicants-agents>article>	-	CONTROL	jp:applicants-agents-article	-	○	
27	-	-	<jp:applicants-agents sequence="1">	-	CONTROL	jp:applicants-agents	sequence	○	(注4)
28	出願人情報	-	<applicant sequence="1">	(71) 出願人 390000011 パテントコーポレーション	CONTROL	applicant	sequence	○	
29	-	-	<addressbook lang="ja">	Patent Corporation on アメリカ合衆国... 1500 RUIBLD ... 日本における営業所	CONTROL	addressbook	lang	○	
30	パテントコーポレーション	パテントコーポレーション	<name>パテントコーポレーション</name>	アメリカ合衆国... 1500 RUIBLD ... 日本における営業所	NORMAL	name	-	○	
31	390000011	390000011	<registered-number>390000011</registered-number>	東京都千代田区内幸町4丁目5番6号	NORMAL	registered-number	-		
32	-	-	<address>	-	CONTROL	address	-	○	
33	アメリカ合衆国	アメリカ合衆国	<text>アメリカ合衆国...</text>	-	NORMAL	text	-	○	
34	-	-	</address>	-	CONTROL	-	-		
35	-	-	</addressbook>	-	CONTROL	-	-		
36	-	-	<addressbook lang="en">	-	CONTROL	addressbook	lang	○	
37	Patent Corporation	Patent Corporation	<name>Patent Corporation</name>	-	NORMAL	name	-		
38	-	-	<address>	-	CONTROL	address	-		
39	1500 RUIBLD...	1500 RUIBLD...	<text>1500 RUIBLD...</text>	-	NORMAL	text	-		
40	-	-	</address>	-	CONTROL	-	-		
41	-	-	</addressbook>	-	CONTROL	-	-		
42	東京都千代田区内幸町4丁目5番6号	東京都千代田区内幸町4丁目5番6号	<jp:office-in-japan>東京都千代田区内幸町4丁目5番6号</jp:office-in-japan>	-	NORMAL	jp:office-in-japan	-		
43	-	-	</applicant>	-	CONTROL	-	-		

特公表特許の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
44	代理人情報	—	<agent sequence="1" jp:kind="representative" jp:number-of-other-applicants="1">	(74) 上記1名の代理人 123456789 弁護士 代理 太郎	CONTROL	agent	sequence/jp:kind/ jp:number-of-other- applicants	○	
45		—	<addressbook>		CONTROL	addressbook	—		
46		代理 太郎	<name>代理 太郎</name>		NORMAL	name	—		
47		123456789	<registered-number>123456789</registered-number>		NORMAL	registered-number	—		
48		—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
49		—	<jp:attorney/>		EMPTY	jp:attorney	—		(注5)
50		—	</agent>		CONTROL	—	—		
51		—	<agent sequence="2" jp:kind="representative">	(74) 代理人 987654321 弁護士 代理 次郎	CONTROL	agent	sequence/jp:kind/ jp:number-of-other- applicants	○	
52		—	<addressbook>		CONTROL	addressbook	—		
53		代理 次郎	<name>代理 次郎</name>		NORMAL	name	—		
54		987654321	<registered-number>987654321</registered-number>		NORMAL	registered-number	—		
55		—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
56		—	<jp:lawyer/>		EMPTY	jp:lawyer	—		(注5)
57		—	</agent>		CONTROL	—	—		
58	—	—	</jp:applicants-agents>	—	CONTROL	—	—		
59	—	—	</jp:applicants-agents-article>	—	CONTROL	—	—		
60	—	—	<inventors>	—	CONTROL	inventors	—	○	

再公表特許の編集形式・一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
61	発明者情報	—	<inventor sequence="1">	(72) 発明者 発明 太郎 神奈川県横浜須賀町1丁目2200番地	CONTROL	inventor	sequence	○	
62		—	<addressbook>		CONTROL	addressbook	—	○	
63		発明 太郎	<name>発明 太郎</name>		NORMAL	name	—	○	
64		—	<address>		CONTROL	address	—	○	
65		神奈川県横浜須賀町1丁目2200番地	<text>神奈川県横浜須賀町1丁目2200番地</text>		NORMAL	text	—	○	
66		—	</address>		CONTROL	—	—		
67		—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
68		—	</inventor>		CONTROL	—	—		
69	—	—	</inventors>		CONTROL	—	—		
70	—	—	</parties>		CONTROL	—	—		
71	—	—	<priority-claims>	—	CONTROL	priority-claims	—		
72	優先権の主張	—	<priority-claim sequence="1" jp:kind="international">	(31) 優先権主張番号 96/12583 (32) 優先日 平成8年12月4日 (1996.12.4) (33) 優先権主張国 米国 (US)	CONTROL	priority-claim	sequence/jp:kind	○	
73		US	<country>US</country>		NORMAL	country	—		
74		96/12583	<doc-number>96/12583</doc-number>		NORMAL	doc-number	—		
75		19961204	<date>19961204</date>		NORMAL	date	—		
76		—	</priority-claim>		CONTROL	—	—		
77	—	—	</priority-claims>		CONTROL	—	—		

再公表特許の編集形式 - 概

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 須返	備考 (注9)		
78	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<classification-ipc>	(51) Int.Cl. C 08 F 210/16 C 08 F 255/04 // A 61 K 47/00 (C 08 F 210/16 C 08 F 214:06 B 2 9 K 83:00)	CONTROL	classification-ipc	—	○	(注9)		
79		7	<edition></edition>		NORMAL	edition	—	○			
80		G08F210/16	<main-clsf>G08F210/16</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—	○			
81		G08F255/04	<further-clsf>G08F255/04</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○			
82		A61K47/00	<additional-info>A61K47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○			
83		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○			
84		G08F210/16	<main-linked-indexing-code>G08F210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—				
85		G08F214:06	<sub-linked-indexing-code>G08F214:06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○			
86	—	</linked-indexing-code-group>	CONTROL	—	—						
87	B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>	NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○					
88	—	</classification-ipc>	CONTROL	—	—						
89	国内分類 (FI)	—	<classification-national>	F I G 01 B 210/16 G 02 C 255/04 Z N A A G 01 B 47/00 G 01 B 210/16 G 01 B 214:06 B 2 9 K 83:00	CONTROL	classification-national	—		(注9)		
90		JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	—				
91		G01B210/16 101A	<main-clsf>G01B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—				
92		G02C255/04 A	<further-clsf jp:facet="ZNA">G02C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○			
93		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○			
94		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○			
95		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—				
96		G01B214:06	<sub-linked-indexing-code>G01B214:06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○			
97	—	</linked-indexing-code-group>	CONTROL	—	—						
98	B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>	—	NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○				
99	—	</classification-national>		CONTROL	—	—					
100	選択図	—		<figure-to-publish>	CONTROL	figure-to-publish	—				
101	—	1	<fig-number></fig-number>	NORMAL	fig-number	—					
102	—	—	</figure-to-publish>	CONTROL	—	—					

再公表特許の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	備考
103	指定国	—	<designation-of-states>	(81) 指定国 EP(AT, BE, CH, DE), KR	CONTROL	designat-ion-of-states	—	
104		EP(AT, BE, CH, DE), KR	<jp:designated-state-code>EP(AT, BE, CH, DE), KR</jp:designated-state-code>		NORMAL	jp:designated-state-code	—	
105		—	</designation-of-states>		CONTROL	—	—	
106	再公表特許(Alt)	再公表特許(Alt)	<jp:kind-of-official-gazette>再公表特許(Alt)</jp:kind-of-official-gazette>	(112) 再公表特許(Alt)	NORMAL	jp:kind-of-official-gazette	—	○
107	発行日	20000904	<jp:corrected-publication-date>20000904</jp:corrected-publication-date>	発行日 平成12年9月4日(2000.9.4)	NORMAL	jp:corrected-publication-date	—	○
108	出願番号	1998507603	<jp:application-number-of-republication>1998507603</jp:application-number-of-republication>	出願番号 特願平10-507603	NORMAL	jp:application-number-of-republication	—	○ (注3)
109	審査請求	—	<jp:request-for-examination true-or-false="false">	審査請求 未請求	EMPTY	jp:request-for-examination	true-or-false	○
110	予備審査請求	—	<jp:request-for-preliminary-exam true-or-false="true">	予備審査請求 有	EMPTY	jp:request-for-preliminary-exa	true-or-false	○
111	全頁数	5	<jp:total-pages>5</jp:total-pages>	(全5頁)	NORMAL	jp:total-pages	—	○
112	—	—	<jp:article-of-lack-of-novelty>	特許法第30条...	CONTROL	jp:article-of-lack-of-novelty	—	
113	新規性喪失の例外の表示	—	<lack-of-novelty sequence="1">		CONTROL	lack-of-novelty	sequence	○
114	特許法第30条...	特許法第30条...	<dtext>特許法第30条...</dtext>		NORMAL	dtext	—	
115	—	—	</lack-of-novelty>		CONTROL	—	—	
116	—	—	</jp:article-of-lack-of-novelty>		CONTROL	—	—	
117	公序良俗の記事	—	<jp:article-of-public-order-and-morality>	特許法第64条... (特許庁注:以下のものは登録商標) 1. デフロン	CONTROL	jp:article-of-public-order-and-morality	—	
118	特許法第64条...	特許法第64条...	<jp:content-of-public-order-and-morality>特許法第64条...</jp:content-of-public-order-and-morality>		NORMAL	jp:content-of-public-order-and-morality	—	○
119	—	—	<jp:unapproved-use-of-trademark>		CONTROL	jp:unapproved-use-of-trademark	—	
120	1. デフロン	1. デフロン	<jp:trademark>1. デフロン</jp:trademark>		NORMAL	jp:trademark	—	○
121	—	—	</jp:unapproved-use-of-trademark>		CONTROL	—	—	
122	—	—	</jp:article-of-public-order-and-morality>		CONTROL	—	—	
123	国等の委託研究の成果に係る記載事項	(出願人による申告) 国等の...</jp:article-of-industrial-revitalizing-law> (出願人による申告) 国等の...</jp:article-of-industrial-revitalizing-law>	<jp:article-of-industrial-revitalizing-law> (出願人による申告) 国等の...</jp:article-of-industrial-revitalizing-law>	(出願人による申告) 国等の...	NORMAL	jp:article-of-industrial-revitalizing-law	—	

再公表特許の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 戻	備考
124	長大データの記 号	—	<p:external-file-info>	公開・登録公報最大データDVD-ROM 16(2004)-001(00001)	CONTROL	jp:external-file-info	—		
125		16(2004)- 001(0000 1)	<p:external-file>16(2004)-001(00001) </p:external-file>		NORMAL	jp:external-file	—	○	
126		—	</p:external-file-info>		CONTROL	—	—		
127	テーマコードの 記事	—	<p:theme-code-info>	テーマコード(参考) 2C032	CONTROL	jp:theme-code-info	—		
128		2C032	<p:theme-code>2C032</p:theme-code>		NORMAL	jp:theme-code	—	○	
129		—	</p:theme-code-info>		CONTROL	—	—		
130	Fタームの記事	—	<p:f-term-info>	Fターム(参考) 2C032 HB06 HB15W	CONTROL	jp:f-term-info	—		
131		2C032HB06	<p:f-term>2C032HB06</p:f-term>		NORMAL	jp:f-term	—	○	
132		2C032HB15W	<p:f-term>2C032HB15W</p:f-term>		NORMAL	jp:f-term	—	○	
133		—	</p:f-term-info>		CONTROL	—	—		
134		—	</bibliographic-data>	—	CONTROL	—	—		
135	権利的事項のイ メージ	—	<p:image-of-bibliographic-data>	—	CONTROL	jp:image-of-bibliographic-data	—	○	
136		—			EMPTY	img	id/he/wi/file/ img-format/ img-content	○	(注8)
137		—	</p:image-of-bibliographic-data>	—	CONTROL	—	—		
138	選択図のイメ ージ	—	<p:image-of-chosen-drawing>	—	CONTROL	jp:image-of-chosen-drawing	—		
139		—			EMPTY	img	id/he/wi/file/ img-format/ img-content		(注8)
140		—	</p:image-of-chosen-drawing>	—	CONTROL	—	—		
141	要約書修正有の 表示	—	<p:abstract-correction>	(修正有)	EMPTY	jp:abstract-correction	—		(注6)
142	発明の詳細な説 明	—	<description>	【発明の詳細な説明】	CONTROL	description	—	○	
143		—	<technical-field>	【技術分野】	CONTROL	technical-field	—		
144		本発明は簡単にして ・・・	<p num="0001">本発明は簡単にして・・・</p>	【0001】 本発明は簡単にして・・・	NORMAL	p	num	○	
145		—	</technical-field>	—	CONTROL	—	—		

再公表特許の編集形式一覧

項 番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必 須	備 考
146	—	—	<background-art>	【背景技術】	CONTROL	background-art	—		
147	従来、電話網を介して・・・	<p num="0002">従来、電話網を介して・・・</p>		【0002】 従来、電話網を介して・・・	NORMAL	p	num		○
148	—	</background-art>		—	CONTROL	—	—		
149	—	<description-of-drawings>		【図面の簡単な説明】	CONTROL	description-of-drawings	—		
150	—	<p num="0011">		【0011】	CONTROL	p	num		○
151	本発明の一実施例の方式説明図である。	<figref num="1">本発明の一実施例の方式説明図である。</figref>		【図1】本発明の一実施例の方式説明図である。	NORMAL	figref	num		
152	—	</p>		—	CONTROL	—	—		
153	—	</description-of-drawings>		—	CONTROL	—	—		
154	—	<disclosure>		【発明の開示】	CONTROL	disclosure	—		
155	—	<tech-problem>		【発明が解決しようとする課題】	CONTROL	tech-problem	—		
156	一方、・・・	<p num="0004">一方、・・・</p>		【0004】 一方、・・・	NORMAL	p	num		○
157	—	</tech-problem>		—	CONTROL	—	—		
158	—	<tech-solution>		【課題を解決するための手段】	CONTROL	tech-solution	—		
159	—	<p num="0009">		【0009】	CONTROL	p	num		○
160	A=B+C	<u style="single">A=B+C</u>		A=B+C	NORMAL	u	style		
161	B=a ²	B=a²</sup>		B=a ²	NORMAL	sup	—		
162	H ₂ O	H₂</sub>O		H ₂ O	NORMAL	sub	—		
163	—	</p>		—	CONTROL	—	—		
164	—	</tech-solution>		—	CONTROL	—	—		
165	—	<advantageous-effects>		【発明の効果】	CONTROL	advantageous-effects	—		
166	以上説明したように・・・	<p num="0010">以上説明したように・・・</p>		【0010】 以上説明したように・・・	NORMAL	p	num		○
167	—	</advantageous-effects>		—	CONTROL	—	—		

再公表特許の編集形式 一覧

項 番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 項目	備考
166	符号の説明	<heading>符号の説明</heading>		【符号の説明】	NORMAL	heading	-		
169	1a フラグ アドレス フィールド	<p num="0012">1a フラグ 1b アドレスフィールド</p>		【0012】 1a フラグ 1b アドレスフィールド	NORMAL	p	num	○	
170	-	</disclosure>		-	CONTROL	-	-		
171	-	<best-mode>		【発明を実施するための最良の形態】	CONTROL	best-mode	-		
172	その装置として は、...	<p num="0005">その装置としては、...</p>		【0005】 その装置としては、...	NORMAL	p	num	○	
173	-	</best-mode>		-	CONTROL	-	-		
174	-	<mode-for-invention mode="1">		【実施例1】	CONTROL	mode-for-invention	mode-num		
175	出発材料を...	<p num="0013">出発材料を...</p>		【0013】 出発材料を...	NORMAL	p	num	○	
176	-	</mode-for-invention>		-	CONTROL	-	-		
177	-	<industrial-applicability>		【産業上の利用可能性】	CONTROL	industrial-applicability	-		
178	産業上の利用可能性 は、.....である。	<p num="0015">産業上の利用可能性は.....である。</p>		【0015】 産業上の利用可能性は.....	NORMAL	p	num	○	
179	-	</industrial-applicability>		-	CONTROL	-	-		
180	-	<sequence-list-text>		【配列表フリーテキスト】	CONTROL	sequence-list-text	-		
181	配列表は...	<p num="0016">配列表は...</p>		【0016】 配列表は...	NORMAL	p	num	○	
182	-	</sequence-list-text>		-	CONTROL	-	-		
183	今後の活躍	<heading>今後の活躍</heading>		【今後の活躍】	NORMAL	heading	-		
184	この分野において ...	<p num="0017">この分野において...</p>		【0017】 この分野において...	NORMAL	p	num	○	
185	-	</description>		-	CONTROL	-	-		
186	請求の範囲	<claims>		【特許請求の範囲】	CONTROL	claims	-	○	
187	-	<claim num="1">		【請求項1】	CONTROL	claim	num	○	
188	電話回線を用いて ...	<claim-text>電話回線を用いて...</claim-text>		電話回線を用いて...	NORMAL	claim-text	-	○	
189	-	</claim>		-	CONTROL	-	-		
190	-	</claims>		-	CONTROL	-	-		

再公表特許の編集形式 - 原

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 戻	備考
191	要約書	—	<abstract>	【57】【要約】	CONTROL	abstract	—		
192		【課題】ファクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、... 【解決手段】通信時の...</p>	【課題】ファクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、... 【解決手段】通信時の...	【課題】ファクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、... 【解決手段】通信時の...	NORMAL	p	num	○	
193		—	</abstract>	—	CONTROL	—	—		
194	図面	—	<drawings>	—	CONTROL	drawings	—		
195		—	<figure num="1">	【図1】	CONTROL	figure	num	○	
196		—		—	EMPTY	img	id/he/wi/file/ img-format/ img-content		(注8)
197		—	</figure>	—	CONTROL	—	—		
198		—	</drawings>	—	CONTROL	—	—		
199	参照ファイルの 記事	—	<jp:reference-file-article>	—	CONTROL	jp:reference-file-article	—		
200		—	<jp:reference-file-group>	【配列表】 配列表は公開・登録公報最大データ DVD-ROM 16 (2004) - 001 (00001) J を参照	CONTROL	jp:reference-file-group	—	○	
201	配列表	—	<heading>配列表</heading>	—	NORMAL	heading	—		
202	配列表は公開・登録 公報最大データDV D-ROM 16 (2004) - 001 (00001) J を参照	—	<jp:reference-file kind="sequence-listing" file="200018606.tif" img-format="tif" img-content="drawing"/> 配列表は公開・登録公報最大データDVD-ROM 16 (2004) - 001 (00001) J を参照</jp:reference-file>	—	NORMAL	jp:reference-file	kind/file	○	
203	—	—	</jp:reference-file-group>	—	CONTROL	—	—		
204	—	—	<jp:reference-file-group>	【配列表】 200012345600001.app	CONTROL	jp:reference-file-group	—	○	
205	配列表	—	<heading>配列表</heading>	—	NORMAL	heading	—		
206	—	—	<jp:reference-file kind="sequence-listing" file="200012345600001.app">	—	NORMAL	jp:reference-file	kind/file	○	
207	—	—	</jp:reference-file-group>	—	CONTROL	—	—		
208	—	—	</jp:reference-file-article>	—	CONTROL	—	—		

向公表特許の編集形式 一覧

項番	公報項目	公報データ (例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
209	I B 書類	—	<jp:ib-document-image-group>	—	CONTROL	jp:ib-document-image-group	—		
210	国際公開パンフレット (コレクション)	—	<jp:pct-pamphlet-correction>	【国際公開パンフレット (コレクション)】	CONTROL	jp:pct-pamphlet-correction	date		
211	—	—		—	EMPTY	img	id/he/wi/file/ img-format/ img-content		(注8)
212	—	—	<jp:pct-pamphlet-correction>	—	CONTROL	—	—		
213	19条補正書 (コレクション)	—	<jp:pct-art19-amendment-correction>	【19条補正書 (コレクション)】	CONTROL	jp:pct-art19-amendment-correction	date		
214	—	—		—	EMPTY	img	id/he/wi/file/ img-format/ img-content		
215	—	—	<jp:pct-art19-amendment-correction>	—	CONTROL	—	—		
216	34条補正書 (コレクション)	—	<jp:pct-art34-amendment-correction>	【34条補正書 (コレクション)】	CONTROL	jp:pct-art34-amendment-correction	—		
217	—	—		—	EMPTY	img	id/he/wi/file/ img-format/ img-content		(注8)
218	—	—	<jp:pct-art34-amendment-correction>	—	CONTROL	—	—		
219	—	—	<jp:ib-document-image-group>	—	CONTROL	—	—		
220	手続補正書類	—	<jp:written-amendment-group>	—	CONTROL	jp:written-amendment-group	—		
221	—	—	<jp:written-amendment kind="amendment">	【手続補正書】	CONTROL	jp:written-amendment	kind		
222	20000225	—	<date>20000225</date>	【提出日】平成12年2月25日 (2000.2.25)	NORMAL	date	—		
223	—	—	<jp:amendment-article>	—	CONTROL	jp:amendment-article	—		
224	—	—	<jp:amendment-group jp:serial-number="1">	【手続補正1】	CONTROL	jp:amendment-group	jp:serial-number		
225	A16331	—	<jp:document-code>A16331</jp:document-code>	【補正対象書類名】図面	NORMAL	jp:document-code	—		
226	図 2	—	<jp:item-of-amendment>図 2</jp:item-of-amendment>	【補正対象項目名】図 2	NORMAL	jp:item-of-amendment	—		
227	3	—	<jp:way-of-amendment>3</jp:way-of-amendment>	【補正方法】変更	NORMAL	jp:way-of-amendment	—		
228	—	—	<jp:contents-of-amendment jp:kind-of-document="drawings" jp:kind-of-law="patent">	【補正の内容】	CONTROL	jp:contents-of-amendment	jp:kind-of-document/ jp:kind-of-law		(注8)
229	補正の内容は明細書中の該当するタグ	—	<abstract><claims><claim><description><p><drawings><p></drawings></p></abstract>	【補正の内容】	CONTROL	jp:amendment-group<のうちのいずれか1つ>を用いて記述する。	—		

再公表特許の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
230		—	</jp:contents-of-amendment>	—	CONTROL	—	—		
231		—	</jp:amendment-group>	—	CONTROL	—	—		
232		—	</jp:amendment-article>	—	CONTROL	—	—		
233		—	</jp:written-amendment>	—	CONTROL	—	—		
234		—	</jp:written-amendment-group>	—	CONTROL	—	—		
235	サーチレポート	—	<jp:search-report-group>	【国際調査報告】	CONTROL	jp:search-report-group	—		
236	フロントページの 標き(あふれ 部分)	—	<search-report id="000013" file="2000018506.tif">	—	EMPTY	search-report	file/id/jp:he/jp:wi/ jp:img-format	○	
237		—	</jp:search-report-group>	—	CONTROL	—	—		
238		—	<jp:overflow>	—	CONTROL	jp:overflow	—		(注7)
239		内容) . . . (あふれの内容) <p num=" " . . . (あふれの内容) </p>	<p num=" " . . . (あふれの内容) </p>	. . . (あふれの内容)	NORMAL	p	num		
240		—	</jp:overflow>	—	CONTROL	—	—		
241	—	—	</jp:official-gazette>	—	CONTROL	—	—		

(注1) 標準レイアウトに掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の標準レイアウトに表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。

(注2) 複数の属性を持つ場合、“/”で区切って表示する。

(注3) 番号体系として2000年以降は”特願2000-523456 (P2000-523456)”の形式で表記され、1999年以前は

”特願平11-523456”の形式で表記される。

(注4) 出願人と代理人が個別関係を持つ場合は、このタグによりグループ化する。

(注5) 弁理士及び弁護士はいずれかを記述する。

(注6) 要約書の職権訂正があった場合、このタグを記述することにより、【要約】の後に”（修正有）”が記述される。

(注7) <jp:overflow>タグによって、以下のように表示される。

尚、「フロントページの続き」はフロントページのあふれが発生した場合のみ表示される。

フロントページの続き

(あふれの内容)

(注) この公表は、国際事務局(WIPO)により国際公開された公報を基に作成したものである。なおこの公表に係る日本語特許出願(日本語実用新案出願)の国際公開の効果は、特許法第184条の10第1項(実用新案法第48条の13第2項)により生ずるものであり、本掲載とは関係ありません。

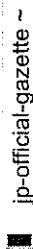
再公表のあふれ部分
に書かれる定型文

(注8) イメージについては、内容そのものの表示となるため、編集形式の掲載を省略する。

(注9) 国際特許分類及びF I のフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報編集形式一覧の注意書きを参照)

6. 7. 2 再公表特許関連の補正

(1) タグ構造



(2) タグ一覧

再公表特許関連の補正のタグ一覧

項 番	INIDコードと 識別子	タグ			タグの属性					備考
		タグ 名 (英名)	タグ 名 (日本名)	タグ 名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 タイプ	
1		jp:official-gazette	(ルート) 公報	kind-of-jp	公報種別	LIST	S5	再公表特許 (補正)	3	
				kind-of-st16	公報種別 (ST16準拠)	LIST	A5	再公表特許 (補正)	3	
				lang	言語	CDATA	ja	—	1	
				dttd-version	DTDバージョン	CDATA	1.0	—	2	
				country	国コード	CDATA	JP	—	1	
				xmlns:jp	ネームスペース	CDATA	http://www.jpo.go.jp	—	3	
2		jp:header	見出し部	lang	言語	CDATA	ja	—	1	
				country	国コード	CDATA	JP	—	1	
3		publication-reference	文献情報	—	—	—	—	—	—	
4		document-id	ドキュメント識別	—	—	—	—	—	—	
5 【国際公開番号】		doc-number	国際公開番号	—	—	—	—	—	—	
6 【公報種別】		jp:kind-of-official-gazette	公報種別	—	—	—	—	—	—	
7 【発行日】		jp:corrected-publication-date	発行日	—	—	—	—	—	—	
8 【出願番号】		jp:application-number-of-republication	出願番号	—	—	—	—	—	—	
9 【部門区分】		jp:corrected-publication-category	部門区分	—	—	—	—	—	—	
10 【年通号数】		jp:annual-serial-number	年通号数	—	—	—	—	—	—	(注2)

自公表特許関連の補正のタグ一覧

項番	INID3と識別子	タグ			タグの属性					備考
		か名 (英名)	か名 (日本名)	必須	属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 タグ タグ
11	【国際特許分類第○版】	classification-ipc	国際特許分類 (IPC) 情報	○	—	—	—	—	—	(注6)
12		edition	IPC版	○	—	—	—	—	—	(注3)
13		main-clsf	主要分類	○	—	—	—	—	—	
14		further-clsf	詳細分類	○	—	—	—	—	—	
15		additional-info	付加情報	○	—	—	—	—	—	
16		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ	○	—	—	—	—	—	
17		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	○	—	—	—	—	—	
18		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	○	—	—	—	—	—	
19		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	○	—	—	—	—	—	
20	【F1】	classification-national	F1 (国内分類)		—	—	—	—	—	(注6)
21		country	発行国	1	—	—	—	—	—	
22		main-clsf	主要分類	1	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	
23		further-clsf	詳細分類	1	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	
24		additional-info	付加情報	1	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	
25		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ	○	—	—	—	—	—	
26		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	1	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	
27		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	1	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	
28		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	1	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	
29	【公開・登録公報長大データDV D-ROM】	jp:external-file-info	長大データの記事		—	—	—	—	—	(注4)
30		jp:external-file	長大データ	1	—	—	—	—	—	

所公表特許関連の補正のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ		タグ名 (日本語)	タグ名 (英語)	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 の型	備考
		タグ名 (日本語)	タグ名 (英語)									
31			jp:written-amendment-group	手続補正書グループ								
32	【手続補正書】		jp:written-amendment	手続補正書		kind	種別	LIST	amendment	手続補正書	1	
33	【提出日】		date	提出日								
34			jp:amendment-article	補正の記事								
35	【手続補正 n】		jp:amendment-group	手続補正		jp:serial-number	一連番号	CDATA			1	
36	【補正対象書類名】		jp:document-code	書類識別コード								
37	【補正対象項目名】		jp:item-of-amendment	対象項目								
38	【補正方法】		jp:way-of-amendment	方法								
39	【補正の内容】		jp:contents-of-amendment	内容		jp:kind-of-document	書類識別	LIST	description claims drawings abstract jp:amendment-a51 jp:amendment-a523 patent	明細書 請求の範囲 図面 要約書 手続補正書(方式) 手続補正書 特許	1	(注5)
40	【要約】		abstract	要約書								
41	【特許請求の範囲】		claims	請求の範囲								
42	【請求項 n】		claim	請求項		num	番号	CDATA			1	
43	【発明の詳細な説明】 または 【考案の詳細な説明】		description	明細書								
44	【n n n n】		p	段落		num	番号	CDATA			1	
45			drawings	図面								
46	【図 n】		figure	図		num	番号	CDATA			1	
47			jp:reference-file-article	参照ファイルの記事				CDATA				
48			jp:amendment-group	手続補正書				CDATA				
49	【発明の名称】 または 【考案の名称】		invention-title	発明の名称 考案の名称				CDATA				

- (注1) 補正の書誌的事項には、I N I Dコードは付かない。
- (注2) 補正対象となる再公表特許がC D－R O M公報以前の場合は、年通号数は表示しない。
- (注3) I P Cの版が変われば、それに応じて変更する。
- (注4) 配列表等を添付している長大データD V D－R O Mの有無を示す。
- (注5) <jp:contents-of-amendment>の下位のタグとして、<abstract> (項番40) ～<jp:amendment-group> (項番48) のうち、該当するもの1つを記述する。
- (注6) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報タグ一覧の注意書きを参照)

(3) 公報編集形式

再公表特許関連の補正の編集形式 - 覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
1	公報項目	—	<jp:official-gazette kind-of-jp="35" kind-of-st16="A5" lang="ja" dtd-version="1.0" country="jp" xmlns:jp="http://www.ipa.go.jp">	—	CONTROL	jp:official-gazette	kind-of-jp/kind-of-st16/lang/dtd-version/country/xmlns.jp	○	
2	—	—	<jp:header lang="ja" country="jp">	—	CONTROL	jp:header	lang/country	○	
3	—	—	<publication-reference>	—	CONTROL	publication-reference	—	○	
4	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
5	国際公開番号	W0200016513	<doc-number>W0200016513</doc-number>	【国際公開番号】 W02000/016513	NORMAL	doc-number	—	○	(注4)
6	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
7	—	—	</publication-reference>	—	CONTROL	—	—		
8	公報種別	特許法第17条第1項及び特許法第17条の2の規定による補正の掲載	<jp:kind-of-official-gazette>特許法第17条第1項及び特許法第17条の2の規定による補正の掲載</jp:kind-of-official-gazette>	【公報種別】 特許法第17条第1項及び特許法第17条の2の規定による補正の掲載	NORMAL	jp:kind-of-official-gazette	—	○	
9	発行日	20001001	<jp:corrected-publication-date>20001001</jp:corrected-publication-date>	【発行日】 平成12年10月1日 (2000. 10. 1)	NORMAL	jp:corrected-publication-date	—	○	(注4)
10	出願番号	1999556123	<jp:application-number-of-republication>1999556123</jp:application-number-of-republication>	【出願番号】 特願平11-556123	NORMAL	jp:application-number-of-republication	—	○	(注3)
11	部門区分	第6部門第2区分	<jp:corrected-publication-category>第6部門第2区分</jp:corrected-publication-category>	【部門区分】 第6部門第2区分	NORMAL	jp:corrected-publication-category	—	○	
12	年通号数	2004012	<jp:annual-serial-number>2004012</jp:annual-serial-number>	【年通号数】 公開・登録公報2004-012	NORMAL	jp:annual-serial-number	—		(注3) (注5)

再公表特許関連の補正の編集形式 一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
13	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<classification-ipc>	【国際特許分類第7版】 C08F 210/16 C08F 255/04 //A61K 47/00 C08F 210/16 C08F 214.06 B29K 83:00	CONTROL	classification-ipc	—	○	(注6)
14	7		<edition></edition>		NORMAL	edition	—	○	
15	G08F210/16		<main-clsf>G08F210/16</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—	○	
16	G08F255/04		<further-clsf>G08F255/04</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
17	A61K47/00		<additional-info>A61K47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
18	—		<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
19	G08F210/16		<main-linked-indexing-code>G08F210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
20	G08F214.06		<sub-linked-indexing-code>G08F214.06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
21	—		</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
22	B29K83:00		<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
23	—		</classification-ipc>		CONTROL	—	—		
24	国内分類 (FI)	—	<classification-national>	【FI】 G01B 210/16 G02C 255/04 G01B 47/00 G01B 210/16 G01B 214.06 B29K 83:00	CONTROL	classification-national	—		(注6)
25	JP		<country>JP</country>		NORMAL	country	—		
26	G01B210/16 101A		<main-clsf>G01B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—		
27	G02C255/04 A		<further-clsf jp:facet="ZNA">G02C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
28	G01B47/00		<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
29	—		<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
30	G01B210/16		<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
31	G01B214.06		<sub-linked-indexing-code>G01B214.06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
32	—		</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
33	B29K83:00		<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
34	—		</classification-national>		CONTROL	—	—		
35	最大データの記 号	—	<jp:external-file-info>	【公開・登録公報最大データDVD-ROM】16(2004)-001(00001)	CONTROL	jp:external-file-info	—		
36	16(2004)-001(00001)		<jp:external-file>16(2004)-001(00001) </jp:external-file>		NORMAL	jp:external-file	—	○	
37	—		</jp:external-file-info>		CONTROL	—	—		

市公表特許関連の補正の編集形式一覧

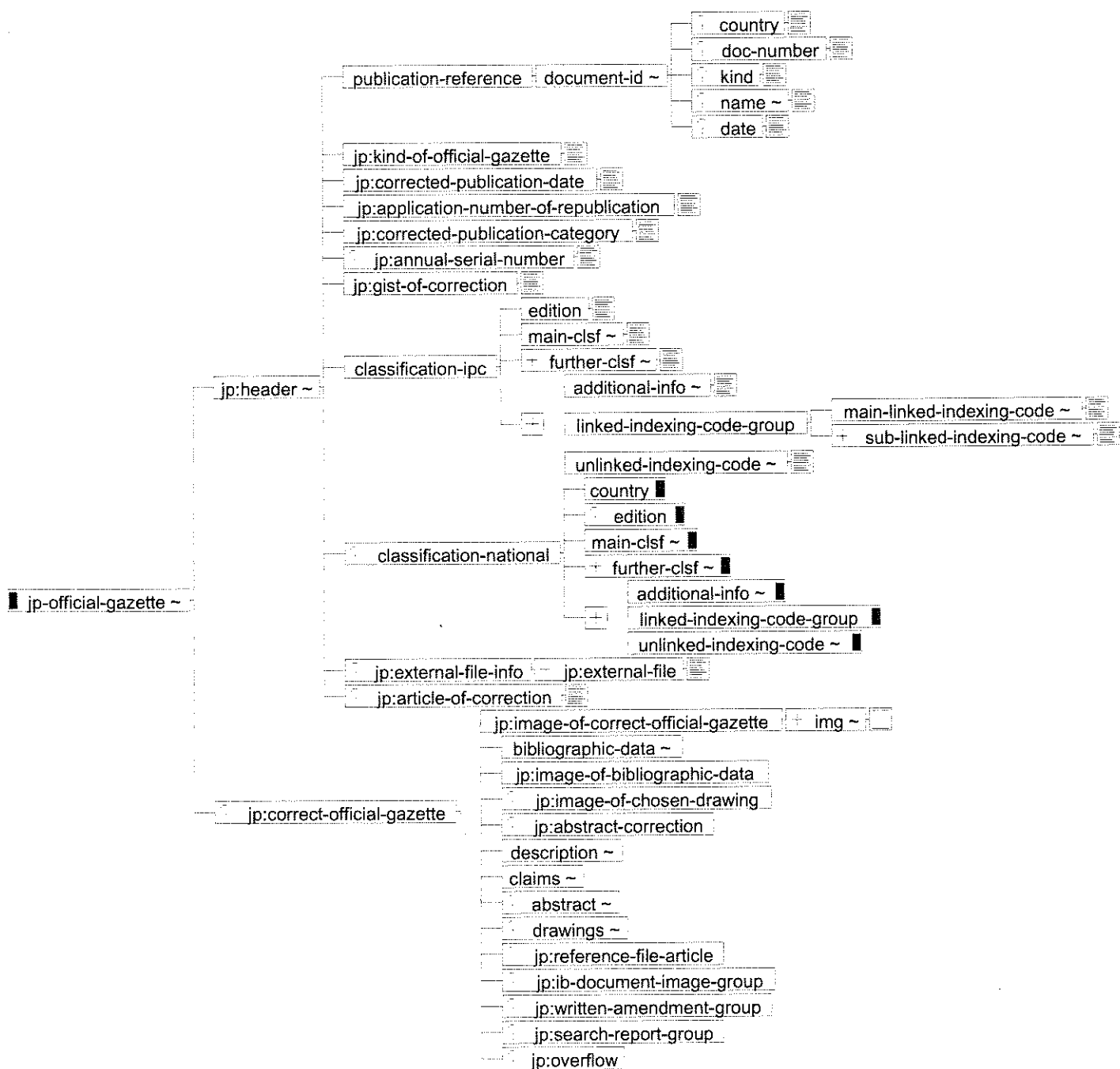
項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
38	—	—	</jp:header>	—	CONTROL	—	—		
39	—	—	<jp:written-amendment-group>	—	CONTROL	jp:written-amendment-group	—	○	
40	手続補正書	—	<jp:written-amendment kind="amendment">	【手続補正書】	CONTROL	jp:written-amendment	kind	○	
41	提出日	20000123	<date>20000123</date>	【提出日】平成12年1月23日 (2000.1.23)	NORMAL	date	—	○	
42	—	—	<jp:amendment-article>	—	CONTROL	jp:amendment-article	—	○	
43	手続補正	—	<jp:amendment-group jp:serial-number="1">	【手続補正1】	CONTROL	jp:amendment-group	jp:serial-number	○	
44	書類識別コード	A16331	<jp:document-code>A16331</jp:document-code>	【補正対象書類名】図面	NORMAL	jp:document-code	—	○	
45	対象項目	図2	<jp:item-of-amendment>図2</jp:item-of-amendment>	【補正対象項目名】図2	NORMAL	jp:item-of-amendment	—	○	
46	補正方法	3	<jp:way-of-amendment>3</jp:way-of-amendment>	【補正方法】変更	NORMAL	jp:way-of-amendment	—	○	
47	補正の内容	—	<jp:contents-of-amendment jp:kind-of-document="drawings" jp:kind-of-law="patent">	【補正の内容】	CONTROL	jp:contents-of-amendment	jp:kind-of-document/ jp:kind-of-law	○	
48	補正の内容	補正の内容は専公審判特許の明細書中の<abstract><claims><claim><description><figures><figure><jp:reference-file-article>若しくは<jp:amendment-group>又は<jp:invention-title>のうち該当するタグを用いて記述する。	<jp:contents-of-amendment>	—	CONTROL	—	—		
49	—	—	</jp:contents-of-amendment>	—	CONTROL	—	—		
50	—	—	</jp:amendment-group>	—	CONTROL	—	—		
51	—	—	<jp:amendment-article>	—	CONTROL	—	—		
52	—	—	</jp:written-amendment>	—	CONTROL	—	—		
53	—	—	</jp:written-amendment-group>	—	CONTROL	—	—		
54	—	—	</jp:official-gazette>	—	CONTROL	—	—		

- (注1) 標準レイアウトに掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の標準レイアウトに表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、“/”で区切って表示する。
- (注3) 番号体系として2000年以降は”特願2000-123456 (P2000-123456)”の形式で表記され、1999年以前は”特願平11-123456”の形式で表記される。
- 年通号数は2000年以降は”再公表特許2000-013”の形式とする。
- (注4) 【発行日】と【国際公開番号】の間は、1行空ける。
- (注5) 補正対象となる公報がCD-ROM公報以前の場合は、年通号数は表示しない。
- (注6) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報編集形式一覧の注意書きを参照)

6. 7. 3 再公表特許関連の訂正

(1) タグ構造

再公表特許関連の訂正



(2) タグ一覧

再公表特許関連の訂正のタグ一覧

取消の場合

項番	INIDT-Dと識別子	タグ				タグの属性				備考
		タグ名 (英名)	タグ名 (日本語)	必須	タグ データ	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明 データ
1		jp:official-gazette	(ルート) 公報	○		kind	公報種別	LIST	S6	再公表特許 (訂正)
						kind-of-sti6	公報種別 (STI6 登録)	LIST	A6	再公表特許 (訂正)
						lang	言語	CDATA	ja	1
						dtd-version	DTDバージョン	CDATA	1.0	2
						country	国コード	CDATA	JP	1
						xmlns:jp	ネームスペース	CDATA	http://www.jpo.go.jp	3
2		jp:header	見出し部	○		lang	言語	CDATA	ja	1
						country	国コード	CDATA	JP	1
3		publication-reference	文献情報	○						
4		document-id	ドキュメント識別	○						
5	【国際公開番号】	doc-number	国際公開番号	○	1					
6	【公報種別】	jp:kind-of-official-gazette	公報種別	○	1					
7	【発行日】	jp:corrected-publication-date	発行日	○	1					
8	【出願番号】	jp:application-number-of-republication	出願番号	○	1					
9	【部門区分】	jp:corrected-publication-category	部門区分	○	1					
10	【年通号数】	jp:annual-serial-number	年通号数	○	1					(注1)
11	【訂正番号】	jp:gist-of-correction	訂正番号	○	1					

再公表特許関連の訂正のタグ一覧

取消の場合

項番	INDコードと識別子	タグ				タグの属性				属性値	属性値の説明	属性値データ型	備考
		か名 (英名)	か名 (日本名)	か デ-タ タイプ	必 須	属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値				
14	【国際特許分類第〇版】	classification-ipc	国際特許分類 (IPC) 情報		○								(注1)
15		edition	IPC版	1	○								(注2)
16		main-clsf	主要分類	1	○								
17		further-clsf	詳細分類	1	○								
18		additional-info	付加情報	1	○								
19		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ	1	○								
20		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	1	○								
21		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	1	○								
22		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	1	○								
23	【F1】	classification-national	F1 (国内分類)										(注1)
24		country	発行国	1									
25		main-clsf	主要分類	1		jp:facet	ファセット	DATA					
26		further-clsf	詳細分類	1	○	jp:facet	ファセット	DATA					
27		additional-info	付加情報	1	○	jp:facet	ファセット	DATA					
28		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ		○								
29		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	1		jp:facet	ファセット	DATA					
30		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	1	○	jp:facet	ファセット	DATA					
31		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	1	○	jp:facet	ファセット	DATA					

(2) タグ一覧

再公表特許関連の訂正のタグ一覧

全文訂正の場合

項目番号	INIDコードと識別子	タグ			タグの属性					備考	
		が名 (英名)	が名 (旧本名)	が データ タグ	標 必 須	属性名 (英名)	属性名 (旧本名)	属性の型	属性値		属性値の説明
1		jp-official-gazette	(レポート) 公報		○	kind kind-of-st16 lang dtd-version country xmins:jp	公報種別 公報種別 (ST準拠) 言語 DTDバージョン 国コード ネームスペース	LIST LIST CDATA CDATA CDATA CDATA	S6 A6 ja 1.0 JP http://www.jpco.go.jp	再公表特許 (訂正) 再公表特許 (訂正) — — — —	3 3 1 2 1 3
2		jp-header	見出し部		○	lang country	言語 国コード	CDATA CDATA	ja JP	— —	1 1
3		publication-reference	文献情報		○	—	—	—	—	—	—
4		document-id	ドキュメント識別		○	—	—	—	—	—	—
5	【国際公開番号】	doc-number	国際公開番号	1	○	—	—	—	—	—	—
6	【公報種別】	jp:kind-of-official-gazette	公報種別	1	○	—	—	—	—	—	—
7	【発行日】	jp:corrected-publication-date	発行日	1	○	—	—	—	—	—	—
8	【出願番号】	jp:application-number-of-republication	出願番号	1	○	—	—	—	—	—	—
9	【部門区分】	jp:corrected-publication-category	部門区分	1	○	—	—	—	—	—	—
10	【年通号数】	jp:annual-serial-number	年通号数	1	○	—	—	—	—	—	— (注1)
11	【訂正要旨】	jp:gist-of-correction	訂正要旨	1	○	—	—	—	—	—	—

再公表特許関連の訂正のタグ 一覧

全文訂正の場合

項 番	INDコードと 識別子	タグ		必須 タグ	注 意	タグの属性					備考
		外名 (英名)	外名 (日本名)			属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明	
12	【国際特許分類第〇版】	classification-ipc	国際特許分類 (IPC) 情報	〇		—	—	—	—	—	(注6)
13		edition	IPC版	1	〇	—	—	—	—	—	(注2)
14		main-clsf	主要分類	1	〇	—	—	—	—	—	
15		further-clsf	詳細分類	1	〇	—	—	—	—	—	
16		additional-info	付加情報	1	〇	—	—	—	—	—	
17		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ	1	〇	—	—	—	—	—	
18		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	1		—	—	—	—	—	
19		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	1	〇	—	—	—	—	—	
20		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	1	〇	—	—	—	—	—	
21	【F1】	classification-national	F1 (国内分類)			—	—	—	—	—	(注6)
22		country	発行国	1		—	—	—	—	—	
23		main-clsf	主要分類	1		jp:facet	ファセット	COATA	—	—	
24		further-clsf	詳細分類	1	〇	jp:facet	ファセット	COATA	—	—	
25		additional-info	付加情報	1	〇	jp:facet	ファセット	COATA	—	—	
26		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ		〇	—	—	—	—	—	
27		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	1		jp:facet	ファセット	COATA	—	—	
28		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	1	〇	jp:facet	ファセット	COATA	—	—	
29		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	1	〇	jp:facet	ファセット	COATA	—	—	

再公表特許関連の訂正のタグ一覧

全文訂正の場合

項番	INDENTと識別子	タグ			タグの属性					備考
		外名 (英名)	内名 (日本名)	外タグ	必須	属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性値	属性値の説明	属性値 データ タイプ
30	【公開・登録公報最大データDV D-ROM】	jp:external-file-info	最大データの記述							(注3)
31		jp:external-file	最大データ	1	○					
32	【記】	jp:article-of-correction	記	1	○					
33		jp:correct-official-gazette	訂正公報の全文		○					(注4)
34		jp:image-of-correct-official-gazette	訂正公報の全文イメージ							
35	(注5) ①	img	イメージ	2	○	id	ID	CDATA		2 (注7)
						he	縦	MTOKEN		1
						wi	横	MTOKEN		1
						file	ソース	CDATA	ファイル名	1
						img-format	ファイルタイプ	LIST		1
	(注5) ②					img-content	イメージ内容	LIST	drawing	1
36		bibliographic-data	書誌的事項							
37		:								
38		以下、6.7.1 (2) 再公表特許のbibliographic-data以降のタグ構造が繰く								

- (注1) 訂正対象となる再公表特許がCD-ROM公報以前の場合は、年通号数は表示しない。
- (注2) I P Cの版が変われば、それに応じて変更する。
- (注3) 配列表等を添付している長大データDVD-ROMの有無を示す。
- (注4) 全文訂正の場合、最初に訂正固有の見出し部を記録し、改ページ後、訂正された再公表の全文(またはイメージ)を記録する。
- (注5) ①か②のどちらか片方を記述する。
- (注6) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報タグ一覧の注意書きを参照)
- (注7) 属性idは、マルチTIFFファイルのイメージ識別に用いる。

(3) 公報編集形式

再公表特許関連の訂正の編集形式・一覧
取消の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
1	—	—	<jp-official-gazette kind-of-jp="S6" kind-of-st16="A6" lang="ja" dtd-version="1.0" country="jp" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	—	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-jp/kind-of-st16/lang/ dtd-version/country/ xmlns:jp	○	
2	—	—	<jp:header lang="ja" country="jp">	—	CONTROL	jp:header	lang/country	○	
3	—	—	<publication-reference>	—	CONTROL	publication-reference	—	○	
4	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
5	国際公開番号	W02001016513	<doc-number>W02001016513</doc-number>	【国際公開番号】 W02001/016513	NORMAL	doc-number	—	○	(注4)
6	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
7	—	—	</publication-reference>	—	CONTROL	—	—		
8	公報種別	再公表特許の訂正	<jp:kind-of-official-gazette>再公表特許の訂正 </jp:kind-of-official-gazette>	【公報種別】 再公表特許の訂正	NORMAL	jp:kind-of-official-gazette	—	○	
9	発行日	20001001	<jp:corrected-publication-date>20001001</jp:corrected-publication-date>	【発行日】 平成12年10月1日 (2000. 10. 1)	NORMAL	jp:corrected-publication-date	—	○	(注4)
10	出願番号	199556123	<jp:application-number-of-republication> 199556123</jp:application-number-of-republication>	【出願番号】 特願平11-556123	NORMAL	jp:application-number-of-republication	—	○	(注3)
11	部門区分	第6部門第2区分	<jp:corrected-publication-category>第6部門第2区分 </jp:corrected-publication-category>	【部門区分】 第6部門第2区分	NORMAL	jp:corrected-publication-category	—	○	
12	年通号数	2004012	<jp:annual-serial-number>2004012</jp:annual-serial-number>	【年通号数】 公開・登録公報2004-012	NORMAL	jp:annual-serial-number	—		(注3) (注5)
13	訂正要旨	錯誤により取消す。	<jp:gist-of-correction>錯誤により取消す。 </jp:gist-of-correction>	【訂正要旨】 錯誤により取消す。	NORMAL	jp:gist-of-correction	—	○	

再公表特許関連の訂正の編集形式 一覧
取消の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 戻	備考 (注6)
14	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<classification-ipc>	【国際特許分類第7版】 C 0 8 F 210/16 C 0 8 F 255/04 // A 6 1 K 47/00 (C 0 8 F 210/16 C 0 8 F 214:06) B 2 9 K 83:00	CONTROL	classification-ipc	—	○	(注6)
15		7	<edition></edition>		NORMAL	edition	—	○	
16		C08F210/16	<main-clsf>C08F210/16</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—	○	
17		C08F255/04	<further-clsf>C08F255/04</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
18		A61K47/00	<additional-info>A61K47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
19		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
20		C08F210/16	<main-linked-indexing-code>C08F210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
21		C08F214:06	<main-linked-indexing-code>C08F210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
22		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
23		B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
24		—	<classification-ipc>	【FI】 G 0 1 B 210/16 G 0 2 C 255/04 G 0 1 B 47/00 G 0 1 B 210/16 G 0 1 B 214:06 B 2 9 K 83:00	CONTROL	—	—		
25	国内分類 (FI)	—	<classification-national>		CONTROL	classification-national	—		(注6)
26		JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	—		
27		G01B210/16 101A	<main-clsf>G01B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—		
28		G02C255/04 A	<further-clsf jp:facet="ZNA">G02C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
29		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
30		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
31		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
32		G01B214:06	<sub-linked-indexing-code>G01B214:06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
33		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
34		B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
35		—	</classification-national>		CONTROL	—	—		
36	—	—	</jp:header>		CONTROL	—	—		
37	—	—	</jp:official-gazette>		CONTROL	—	—		

(3) 公報編集形式

再公表特許関連の訂正の編集形式 - 一覧

全文訂正の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
1	—	—	<jp-official-gazette kind-of-jp="S6" kind-of-st16="A6" lang="ja" did-version="1.0" country="jp" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	—	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-jp/kind-of-st16/lang/ did-version/country/ xmlns:jp	○	
2	—	—	<jp-header lang="ja" country="jp">	—	CONTROL	jp-header	lang/country	○	
3	—	—	<publication-reference>	—	CONTROL	publication-reference	—	○	
4	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
5	国際公開番号	W02001016513	<doc-number>W02001016513</doc-number>	【国際公開番号】 W02001/016513	NORMAL	doc-number	—	○	(注4)
6	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—	—	
7	—	—	</publication-reference>	—	CONTROL	—	—	—	
8	公報種別	再公表特許の訂正	<jp-kind-of-official-gazette>再公表特許の訂正</jp-kind-of-official-gazette>	【公報種別】 再公表特許の訂正	NORMAL	jp-kind-of-official-gazette	—	○	
9	発行日	20001001	<jp-corrected-publication-date>20001001</jp-corrected-publication-date>	【発行日】 平成12年10月1日 (2000. 10. 1)	NORMAL	jp-corrected-publication-date	—	○	(注4)
10	出願番号	199556123	<jp-application-number-of-republication>199556123</jp-application-number-of-republication>	【出願番号】 特願平11-556123	NORMAL	jp-application-number-of-republication	—	○	(注3)
11	部門区分	第6部門第2区分	<jp-corrected-publication-category>第6部門第2区分</jp-corrected-publication-category>	【部門区分】 第6部門第2区分	NORMAL	jp-corrected-publication-category	—	○	
12	年通号数	2004012	<jp-annual-number>2004012</jp-annual-number>	【年通号数】 公開・登録公報2004-012	NORMAL	jp-annual-number	—	—	(注3) (注5)
13	訂正要旨	発明の名称誤謬により下記のとおり全文を訂正する。</jp-gist-of-correction>	<jp-gist-of-correction>発明の名称誤謬により下記のとおり全文を訂正する。</jp-gist-of-correction>	【訂正要旨】 発明の名称誤謬により下記のとおり全文を訂正する。	NORMAL	jp-gist-of-correction	—	○	

再公表特許関連の訂正の編集形式・一覧

全文訂正の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 返	備考 (注6)	
14	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<classification-ipc>	【国際特許分類第7版】 C 08 F 210/16 C 08 F 255/04 // A 61 K 47/00 (C 08 F 210/16 C 08 F 214:06) B 2 9 K 83:00	CONTROL	classification-ipc	—	○	(注6)	
15		7	<edition>7</edition>		NORMAL	edition	—	○		
16		C08F210/16	<main-clsf>C08F210/16</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—	○		
17		C08F255/04	<further-clsf>C08F255/04</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○		
18		A61K47/00	<additional-info>A61K47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○		
19		C09J151/06	<additional-info>C09J151/06</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○		
20		—	<main-linked-indexing-code>C08F210/16 </main-linked-indexing-code>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○		
21		C08F210/16	<main-linked-indexing-code>C08F210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—			
22		C08F214:06	<sub-linked-indexing-code>C08F214:06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○		
23		C08F218:06	<sub-linked-indexing-code>C08F218:06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○		
24	—	</linked-indexing-code-group>	CONTROL	—	—					
25	B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>	NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○				
26	—	</classification-ipc>	CONTROL	—	—					
27	国内分類 (FI)	—	<classification-national>	【FI】 G 01 B 210/16 G 02 C 255/04 G 01 B 47/00 G 01 B 210/16 G 01 B 214:06 B 2 9 K 83:00	CONTROL	classification-national	—		(注6)	
28		JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	—			
29		G01B210/16 101A	<main-clsf>G01B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—			
30		G02C255/04 A	<further-clsf jp:facet="ZNA">G02C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○		
31		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○		
32		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○		
33		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—			
34		G01B214:06	<sub-linked-indexing-code>G01B214:06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○		
35		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—			
36		B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○		
37		—	</classification-national>		CONTROL	—	—			

再公表特許関連の訂正の編集形式 - 覧
全文訂正の場合

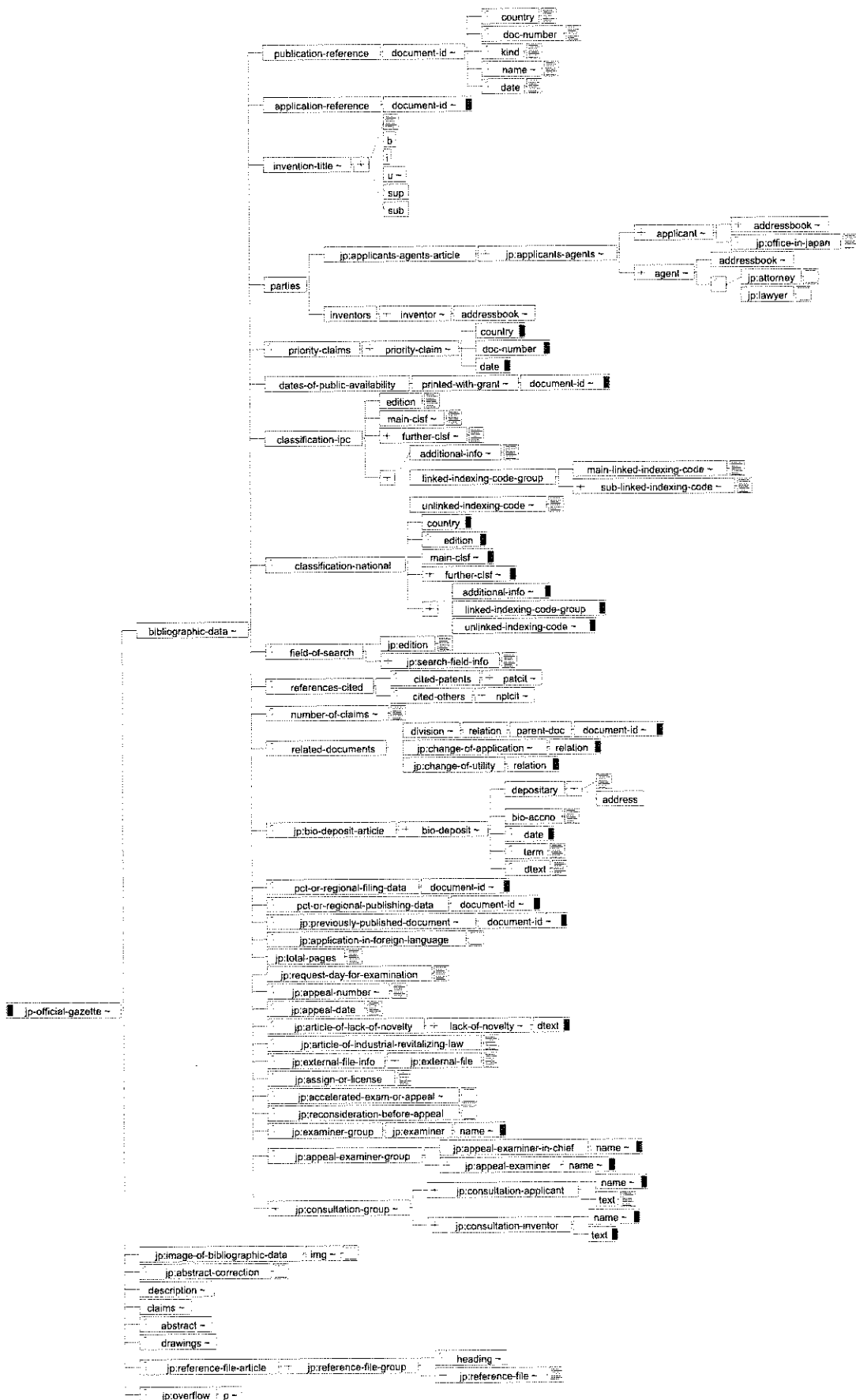
項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 返	備考
38	序文	—	<jp:external-file-info>	【公開・登録公報最大データDVD-ROM】16(2004)-001(00001)	CONTROL	jp:external-file-info	—		(注6)
39		16(2004)-001(00001)	<jp:external-file>16(2004)-001(00001)</jp:external-file>	1(00001)	NORMAL	jp:external-file	—		○
40		—	<jp:external-file-info>		CONTROL	—	—		
41	記	別紙のとおり	<jp:article-of-correction>別紙のとおり</jp:article-of-correction>	【記】別紙のとおり	NORMAL	jp:article-of-correction	—	○	
42	—	—	</jp:header>	—	CONTROL	—	—		
43	訂正公報の全文	—	<jp:correct-official-gazette>	—	CONTROL	jp:correct-official-gazette	—	○	
44		—	<jp:image-of-correct-official-gazette>	—	CONTROL	jp:image-of-correct-official-gazette	—		
45		—	訂正公報が全文イメージの場合、ここにタグを用いて記述する。						
46		—	<jp:image-of-correct-official-gazette>	—	CONTROL	—	—		
47		—	テキストによる訂正公報の場合、再公表特許の<bibliographic-data>記下のタグで全文を記述する。						
48		—	<jp:correct-official-gazette>	—	CONTROL	—	—		
49	—	—	</jp:official-gazette>	—	CONTROL	—	—		

- (注1) 標準レイアウトに掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の標準レイアウトに表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、“/”で区切って表示する。
- (注3) 番号体系として2000年以降は”特願2000-123456 (P2000-123456)”の形式で表記され、1999年以前は”特願平11-123456”の形式で表記される。
- (注4) 【発行日】と【国際公開番号】の間は、1行空ける。
- (注5) 訂正対象となる公報がCD-ROM公報以前の場合は、年通号数は表示しない。
- (注6) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報編集形式一覧の注意書きを参照)

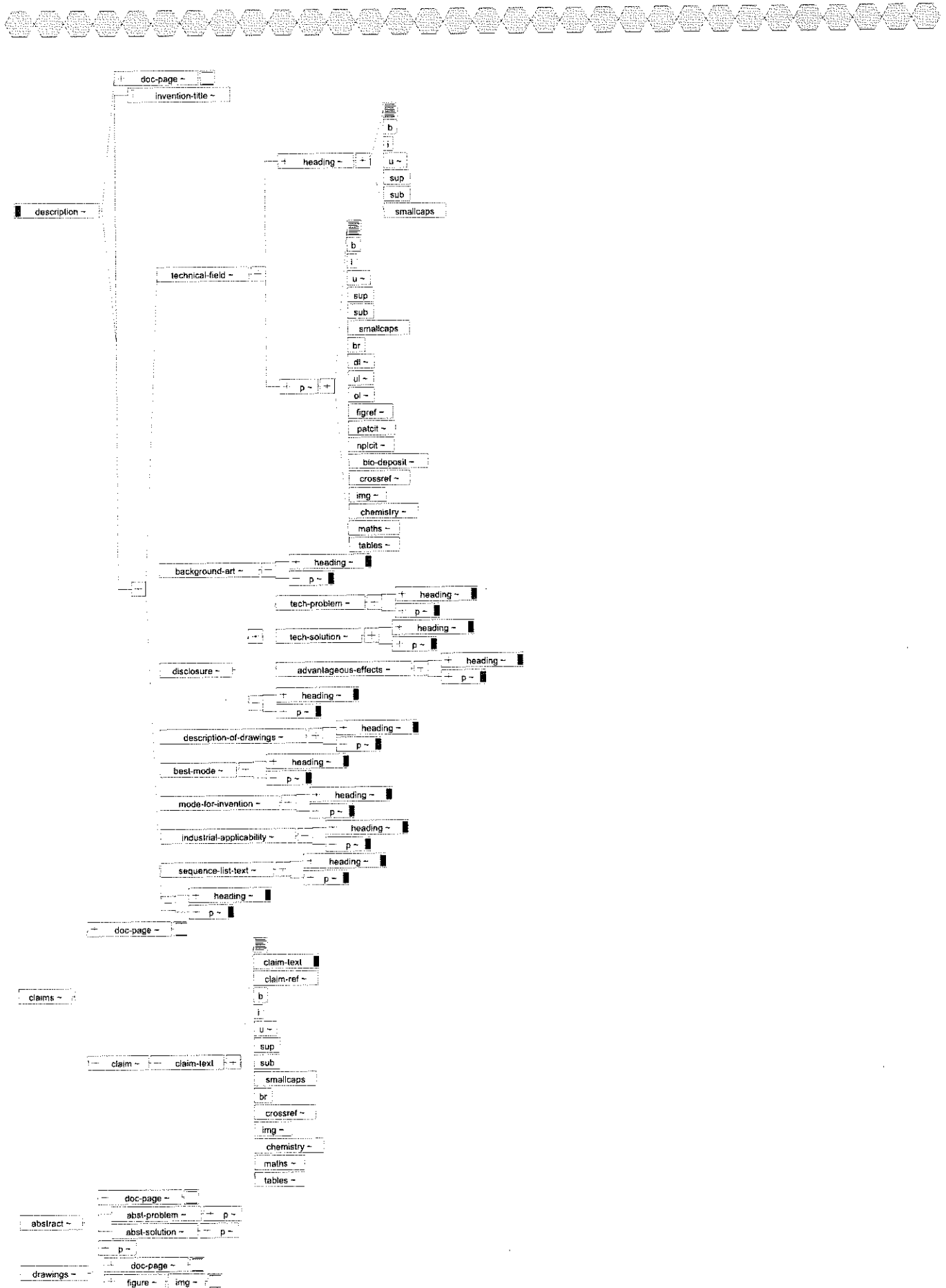
6. 8 特許（実用新案登録）公報のタグ一覧及び公報編集形式

6. 8. 1 特許（実用新案登録）公報

(1) タグ構造



明細書、請求の範囲、要約書、図面



(2) タグ一覧

特許（実用新案登録）公報のタグ一覧

項 番	INID3-ドと 識別子	タグ				タグの属性					備考
		外名 (英名)	外名 (日本名)	外名 (日本語)	外名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 データ タイプ	
1		jp-official-gazette	(ルート) 公報		kind-of-jp	公報種別	LIST	B9 Y9 B2 B1 Y2 Y1 ja 1.0 JP http://www.jpo.go.jp	特許公報 実用新案登録公報 特許公報 特許公報（未公 開・未公表） 実用新案登録公報 実用新案登録公報 （未公開・未公 表）	1 1 1 2 1 3	
2		bibliographic-data	書誌的事項		lang dtd-version country xmlns:jp	言語 DTDバージョン 国コード ネームスペース	CDATA CDATA CDATA CDATA	ja 1.0 JP http://www.jpo.go.jp		1 1 1 3	
3		publication-reference	文献情報		lang country	言語 国コード	CDATA CDATA	ja jp		1 1	
4		document-id	ドキュメント識別								
5 (19) 【発行国】		country	発行国								
6 (11) 【特許番号】 または (11) 【登録番号】		doc-number	特許番号 登録番号								(注1)
7 (12) 【公報種別】		kind	公報種別								
8 (24) 【登録日】		date	登録日								
9		application-reference	出願番号								
10		document-id	ドキュメント識別								
11 (21) 【出願番号】		doc-number	出願番号								
12 (22) 【出願日】 または (86) (22) 【出願日】		date	出願日								
13 (54) 【発明の名称】 または (54) 【考案の名称】		invention-title	発明の名称 考案の名称								(注2)
14		parties	当事者								
15		jp-applicants-agents-article	特許権者・代理人の記事								

特許（実用新案登録）公報のタグ一覧

項番	INID-ドと識別子	タグ					タグの属性				備考
		外名 (英名)	外名 (日本名)	必須 データ タグ	繰返	属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明	
16		jp:applicants-agents	特許権者・代理人			sequence	一連番号	CDATA	—	—	1
17 (73) 【特許権者】 または (73) 【実用新案権者】		applicant	特許権者 実用新案権者			sequence	一連番号	CDATA	—	—	1 (注4)
18		addressbook	氏名及び住所情報			lang	言語	CDATA	—	—	2 (注5)
19	【氏名又は名称】 または 【氏名又は名称原語表記】	name	氏名又は名称 氏名又は名称原語表記	1		—	—	—	—	—	—
20	【識別番号】	registered-number	識別番号	1		—	—	—	—	—	—
21		address	住所又は居所情報			—	—	—	—	—	—
22	【住所又は居所】 または 【住所又は居所原語表記】	text	住所又は居所 住所又は居所原語表記	1		—	—	—	—	—	—
23	【日本における営業所】	jp:office-in-japan	日本における営業所	1		—	—	—	—	—	—
24 (74) 【代理人】 または (74) 【代理人】 または (74) 【法定代理人】 または (74) 【指定代理人】		agent	代理人			sequence	一連番号	CDATA	—	—	1
						jp:kind	代理人種別	LIST	representative sub-representative legal-representative designated-representative	代理人 准代理人 法定代理人 指定代理人	1
25		addressbook	氏名及び住所情報			jp:number-of-other-applicants	上記○名の代理人	CDATA	—	—	2
26	【氏名又は名称】	name	氏名又は名称	1		—	—	—	—	—	—
27	【識別番号】	registered-number	識別番号	1		—	—	—	—	—	—
28	【弁理士】	jp:attorney	弁理士	2		—	—	—	—	—	— (注7)
29	【弁護士】	jp:lawyer	弁護士	2		—	—	—	—	—	— (注7)

特許（実用新案登録）公報のタグ一覧

項番	INID-1と識別子	タグ			タグの属性					備考		
		名前 (英名)	名前 (日本名)	必須タグ	繰返	属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値		属性値の説明	属性値データタイプ
30		inventors	発明者の記事	○		—	—	—	—	—	—	
31 (72) 【発明者】 または (72) 【考案者】		inventor	発明者	○		sequence	一連番号	CDATA	—	—	1	(注2)
32		addressbook	氏名及び住所情報	○		—	—	—	—	—	—	
33 【氏名】		name	氏名	1 ○		—	—	—	—	—	—	
34		address	住所又は居所情報	○		—	—	—	—	—	—	
35 【住所又は居所】		text	住所又は居所	1 ○		—	—	—	—	—	—	
36		priority-claims	優先権の主張の記事			—	—	—	—	—	—	
37		priority-claim	優先権の主張	○		sequence jp:kind	一連番号 種別	CDATA LIST	— patent utility international pct	— 特許 実用新案 パリ優先 国際出願番号	1 1	
38 (33) 【優先権主張国】		country	優先権主張国	1		—	—	—	—	—	—	
39 (31) 【優先権主張番号】		doc-number	優先権主張番号	1		—	—	—	—	—	—	
40 (32) 【優先日】		date	優先日	1		—	—	—	—	—	—	
41		dates-of-public-availability	一般利用可能日	○		—	—	—	—	—	—	
42		printed-with-grant	登録情報	○		jp:kind	種別	LIST	—	—	1	(注6)
43		document-id	ドキュメント識別	○		—	—	—	—	—	—	
44 (45) 【発行日】		date	発行日	1 ○		—	—	—	—	—	—	

特許 (実用新案登録) 公報のタブー - 覧

項番	INID-ドと識別子	タグ			タグの属性				備考		
		か名 (英名)	か名 (日本語)	か タグ タグ	必須	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 データ タイプ
45	(51) 【国際特許分類第○版】	classification-ipc	国際特許分類 (IPC) 情報	1	○	—	—	—	—	—	(注4)
46		edition	IPC版	1	○	—	—	—	—	—	(注3)
47		main-clsf	主要分類	1	○	—	—	—	—	—	
48		further-clsf	詳細分類	1	○	—	—	—	—	—	
49		additional-info	付加情報	1	○	—	—	—	—	—	
50		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ		○	—	—	—	—	—	
51		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	1	—	—	—	—	—	—	
52		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	1	○	—	—	—	—	—	
53		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	1	○	—	—	—	—	—	
54	【 F I 】	classification-national	F I (国内分類)		—	—	—	—	—	—	(注4)
55		country	発行国	1	—	—	—	—	—	—	
56		main-clsf	主要分類	1	—	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	
57		further-clsf	詳細分類	1	○	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	
58		additional-info	付加情報	1	○	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	
59		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ		○	—	—	—	—	—	
60		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	1	—	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	
61		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	1	○	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	
62		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	1	○	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	

特許（実用新案登録）公開のタグ一覧

項番	INID-ドと識別子	タグ		タグの属性	属性名 (英名)	属性名 (旧本名)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 タグ タイプ	備考
		英名	和名 (旧本名)								
63	【調査した分野】 (Int.Cl.7, DB名)	field-of-search	調査した分野								(注1)
64		jp:edition	IPC版	1							(注3)
65		jp:search-field-info	国際特許分類 (IPC) 情報、 DB名	1							
66	【参考文献】	references-cited	参考文献グループ								
67		cited-patents	特許文献								
68	【文献】	patcit			num	番号	CDATA			1	
69		text		1							
70		cited-others	非特許文献								
71	【文献】	ipocit			num	番号	CDATA			1	
72		text		1							
73	【請求項の数】 または 【発明の数】	number-of-claims	請求項の数 または 発明の数	1	jp:adopted-law	適用法規	LIST	claim invention	請求項の数 発明の数	1	(注5)
74		related-documents	関連ドキュメント								(注22)
75		division	分割の表示情報		jp:kind	種別	LIST	patent utility	特許 実用新案	1	
76		relation	関連								
77		parent-doc	原出願の情報								
78		document-id	ドキュメント識別								
79	【分割の表示】	doc-number	原出願記事の出願番号	1							
80	【原出願日】	date	原出願記事の出願日	1							

特許（実用新案登録）公報のタグ一覧

項番	INID-ドと識別子	タグ		タグの属性					備考	
		タグ名 (英名)	タグ名 (日本語)	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 タグ	属性値 タグ
81		jp:change-of-application	出願変更の表示情報	kind	種別	LIST	patent utility design	特許 実用新案 意匠	1	
82		relation	関連							
83		parent-doc	原出願の情報							
84		document-id	ドキュメント識別							
85	【出願変更の表示】	doc-number	原出願記事の出願番号							
86	【原出願日】	date	原出願記事の出願日							
87		jp:change-of-utility	実用新案に基づく特許出願 情報							
88		relation	関連							
89		parent-doc	原出願の情報							
90		document-id	ドキュメント識別							
91	【基礎とした実用新案登録】	doc-number	基礎とした実用新案登録							
92	【原出願日】	date	原出願記事の出願日							

特許（実用新案登録）公報のタグ一覧

項番	INID-ドと識別子	タグ				タグの属性				備考	
		タグ名 (英名)	タグ名 (日本語)	必須	タグタイプ	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 タイプ
93		jp:bio-deposit-article	微生物の受託番号の記事								(注13)
94	【微生物の受託番号】	bio-deposit	微生物受託情報				一連番号	CDATA			1
95		depository	受託機関コード		1						
96		bio-aceno	受託番号		1						
97		pct-or-regional-filing-data	PCTまたは地域出願情報								
98		document-id	ドキュメント識別								
99	【国際出願番号】	doc-number	国際出願番号		1						
100	【(86) (22) 出願日】	date	出願日		1						
101		pct-or-regional-publishing-data	PCTまたは地域公開情報								
102		document-id	ドキュメント識別								
103	【国際公開番号】	doc-number	国際公開番号		1						
104	【(87) 国際公開日】	date	国際公開日		1						
105		jp-previously-published-document	前公開ドキュメント			kind	種別	CDATA	unexamined translation	公開 公表	1
106		document-id	ドキュメント識別								
107	【(65) 公開番号】 または 【(65) 公表番号】	doc-number	公開番号 公表番号		1						
108	【(43) 公開日】 または 【(43) 公表日】	date	公開日 公表日		1						
109	【外国語出願】	jp-application-in-foreign-language	外国語出願		2						

項番	INID-ドと 識別子	タグ			タグの属性				備考			
		名前 (英名)	名前 (日本名)	タグ データ タイプ	必須	戻	属性名 (英名)	属性名 (日本名)		属性の型	属性値	属性値の説明
110	【全頁数】	jp:total-pages	全頁数	1	○							
111	【審査請求日】	jp:request-day-for-examination	審査請求日	1	○							
112	【審判番号】	jp:appeal-number	審判番号	1			kind-of-appeal	審判種別	LIST	不服 再審	2	(注21)
113	【審判請求日】	jp:appeal-date	審判請求日	1								
114		jp:article-of-lack-of-novelty	新規性喪失の例外の記事									
115	【新規性喪失の例外の表示】	lack-of-novelty	新規性喪失の例外の表示		○		sequence	一連番号	CDATA		1	
116		id: text	説明文	1								
117	【権利譲渡・実施許諾】	jp:assign-or-license	権利譲渡・実施許諾	1								
118	【国等の委託研究の成果に係る記 載事項】	jp:article-of-industrial-revitalizing-law	国等の委託研究の成果に係 る記載事項	1								
119	【特許・実用新案公報長大デー タDVD-ROM】	jp:external-file-info	長大データの記載									(注6)
120		jp:external-file	長大データ	1	○							
121	【早期審査対象出願】 または 【早期審理対象出願】	jp:accelerated-exam-or-appeal	早期審査対象出願 早期審理対象出願	2			kind	対象出願種別	LIST	accelerated-exam accelerated-appeal-exam	1	
122	【前置審査】	jp:reconsideration-before-appeal	前置審査	2								
123		jp:examiner-group	審査官グループ									
124	【審査官】	jp:examiner	審査官									
125		name	氏名	1								
126	【合議体】	jp:appeal-examiner-group	審判官グループ									
127	【審判長】	jp:appeal-examiner-in-chief	審判長									
128		name	氏名	1								
129	【審判官】	jp:appeal-examiner	審判官		○							
130		name	氏名	1								

特許（実用新案登録）公報のタグ一覧

項 番	INIDコードと 識別子	タグ		タグの属性	属性名 (英名)	属性名 (旧本名)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 データ タイプ	備考
		か 名 (英名)	か 名 (日本名)								
131	【協議】	jp:consultation-group	協議		kind	種別	—	patent utility	特許 実用新案	1	
132		jp:consultation-applicant	協議出願人		—	—	—	—	—	—	
133	【氏名又は名称】	name	氏名又は名称	1	—	—	—	—	—	—	
134	【住所又は居所】	text	住所又は居所	1	—	—	—	—	—	—	
135		jp:consultation-inventor	協議発明者		—	—	—	—	—	—	
136	【氏名】	name	氏名	1	—	—	—	—	—	—	
137	【住所又は居所】	text	住所又は居所	1	—	—	—	—	—	—	
138		jp:image-of-bibliographic-data	書誌的事項のイメージ		—	—	—	—	—	—	
139		img	イメージ	2	id	ID	CDATA	—	—	2 (注18)	
					he	綴	INTOKEN	—	—	1	
					wi	構	INTOKEN	—	—	1	
					file	ソース	CDATA	—	ファイル名	1	
					img-format	ファイルタイプ	LIST	tif	—	1	
					img-content	イメージ内容	LIST	drawing	—	1	
140	(修正有)	jp:abstract-correction	要約の修正有の表示	2	—	—	—	—	—	—	(注8)
141	【発明の詳細な説明】または 【考案の詳細な説明】	description	明細書		—	—	—	—	—	—	(注2) (注9)
142	【技術分野】	technical-field	技術分野		—	—	—	—	—	—	
143	【0001】など 明細書内の段 落	p	段落	1	num	番号	CDATA	—	—	1	
144	【背景技術】	background-art	背景技術		—	—	—	—	—	—	
145	【0001】など 明細書内の段 落	p	段落	1	num	番号	CDATA	—	—	1	
146	【図面の簡単な説明】	description-of-drawings	図面の簡単な説明		—	—	—	—	—	—	
147	【0001】など 明細書内の段 落	p	段落	1	num	番号	CDATA	—	—	1	

特許（実用新案登録）公報のタグ一覧

項番	INID-ドと識別子	タグ		タグ名 (日本名)	必須	タグの属性				属性値 データ タイプ	備考
		タグ名 (英名)	属性名 (英名)			属性名 (日本名)	属性の型	属性値			
148	【発明の開示】または 【考案の開示】	disclosure	発明の開示			—	—	—	—	—	(注2) (注10) (注2)
149	【発明が解決しようとする課題】 または 【考案が解決しようとする課題】	tech-problem	発明が解決しようとする課題			—	—	—	—	—	(注2)
150	【0001】など 明細書内の段落	p	段落		1	num	番号	CDATA	—	1	
151	【課題を解決するための手段】	tech-solution	課題を解決するための手段			—	—	—	—	—	
152	【0001】など 明細書内の段落	p	段落		1	num	番号	CDATA	—	1	
153	【発明の効果】または 【考案の効果】	advantageous-effects	発明の効果			—	—	—	—	—	(注2)
154	【0001】など 明細書内の段落	p	段落		1	num	番号	CDATA	—	1	
155	【発明の開示】または【考案の開示】 内で1つでも規定外項目名 【???】があった場合	heading	【???】		1	—	—	—	—	—	(注2) (注11)
156	【0001】など 明細書内の段落	p	段落		1	num	番号	CDATA	—	1	
157	【発明を実施するための最良の形態】 または 【考案を実施するための最良の形態】	best-mode	発明を実施するための最良の形態			—	—	—	—	—	(注2)
158	【0001】など 明細書内の段落	p	段落		1	num	番号	CDATA	—	1	
159	【実施例】または 【実施例n】	mode-for-invention	実施例			mode-num	番号	CDATA	—	—	(注17)
160	【0001】など 明細書内の段落	p	段落		1	num	番号	CDATA	—	1	
161	【産業上の利用可能性】	industrial-applicability	産業上の利用可能性			—	—	—	—	—	
162	【0001】など 明細書内の段落	p	段落		1	num	番号	CDATA	—	1	
163	【配列表フリーテキスト】	sequence-list-text	配列表フリーテキスト			—	—	—	—	—	
164	【0001】など 明細書内の段落	p	段落		1	num	番号	CDATA	—	1	
165	【書類名】明細書の直下で規定外 項目名【???】があった場合	heading	【???】		1	—	—	—	—	—	(注11) (注19)
166	上記に対応する 【0001】など 明細書内の段落	p	段落		1	num	番号	CDATA	—	1	(注19)

特許（実用新案登録）公報のタグ一覧

項番	INDI-ドと識別子	タグ			タグ名 (旧本名)	タグ名 (旧本名)	必須	属性名 (英名)	属性名 (旧本名)	タグの属性			属性値	属性値の説明	属性値 データ タイプ	備考
		属性名 (英名)	属性名 (旧本名)	属性名 (旧本名)	属性名 (旧本名)	属性名 (旧本名)				属性の型	属性値	属性値の説明				
167	(57) 【特許請求の範囲】、または (57) 【発明概要】請求の範囲】	claims			請求の範囲		○			—					—	(注14)
168	【請求項】	claim			請求項		○	num	番号	CDATA					1	
169		claim-text			請求項内段落		1			—					—	
170		u			下線		○	style	スタイル	LIST	single				—	
171		sup			上付		○			—					—	
172		sub			下付		○			—					—	
173		br			改行		○			—					—	
174		img			イメージ		○	id	ID	CDATA					2	(注18)
								he	縦	NOTOKEN					1	
								wi	横	NOTOKEN					1	
								file	ソース	CDATA				ファイル名	1	
								img-format	ファイルタイプ	LIST	tif				1	
								img-content	イメージ内容	LIST	drawing				1	
175		chemistry			化学式		○	num	番号	CDATA					1	
176		maths			数式		○	num	番号	CDATA					1	
177		tables			表		○	num	番号	CDATA					1	
178	【要約】	abstract			要約書					—					—	
179		p			段落		1	num	番号	CDATA					1	

項番	INID3-下と 識別子	タグ			タグの属性						備考	
		名前 (英名)	名前 (日本名)	別 データ タグ	必 須	属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明		属性値 データ タグ
180			図面			—	—	—	—	—	—	
181	【図 n】	figure	図		○	num	番号	CDATA	—	—	1	
182		img	イメージ	2		id	ID	CDATA	—	—	2 (注18)	
						he	縦	NMTOKEN	—	—	1	
						wi	横	NMTOKEN	—	—	1	
						file	ソース	CDATA	—	ファイル名	1	
						img-format	ファイルタイプ	LIST	tif	—	1	
						img-content	イメージ内容	LIST	drawing	—	1	
183		jp:reference-file-article	参照ファイルの記事			—	—	—	—	—	—	
184	【配列表】 など 参照ファイル	jp:reference-file-group	参照ファイルグループ		○	—	—	—	—	—	—	
185		heading	【???】 (【配列表】 等)	1		—	—	—	—	—	— (注11) (注20)	
186		jp:reference-file	参照ファイル	1	○	kind	種別	LIST	sequence-listing other	配列表 その他	1	
						file	ソース	CDATA	—	ファイル名	2	
187		jp:overflow	フロントページの続き (あ ふれ部分)			—	—	—	—	—	— (注12)	
188		p	段落	1		num	番号	CDATA	—	—	1	

- (注1) <jp:official-gazette>の属性値が特許公報の場合は【特許～】、実用新案登録公報の場合は【登録～】となる。
(注2) <jp:official-gazette>の属性値が特許公報の場合は【発明～】、実用新案登録公報の場合は【考案～】となる。
(注3) I P Cの版が変われば、それに応じて変更する。

なお、【調査した分野】の後ろに表記されるI P C版についても同じである。

- (注4) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報タグ一覧の注意書きを参照)
(注5) 【発明の数】は、昭和62年12月31日以前の特許法の適用を受ける出願の場合に用いる。

昭和62年12月31日以前の実用新案法の適用を受ける出願においては、この項目は現れない。

- (注6) 配列表等を添付している長大データDVD-ROMの有無を示す。

- (注7) 弁理士及び弁護士は、該当する場合にのみいずれかを記述する。

- (注8) 要約書の職権訂正があった場合に記述する。

- (注9) <description>の下位のタグとして、<p>(項番166) または<technical-field>(項番142) ~<heading>(項番165)のうち、該当するタグを記述する。

- (注10) <disclosure>の下位のタグとして、<p>(項番156) または<tech-problem>(項番149) ~<heading>(項番155)のうち、該当するタグを記述する。

- (注11) <heading>は出願人が独自に項目を追加する場合に使用する。

- (注12) あふれ部分には、書誌的事項のあふれ部分を記録する。

書誌的事項のあふれ部分とは、フロントページに掲載しきれない書誌的事項を指す。

- (注13) 特許の場合のみ記述する。

- (注14) <jp:official-gazette>の属性値が特許公報の場合は【特許～】、実用新案登録公報の場合は【実用新案～】となる。

- (注15) 原語表記が存在する場合、繰返し項目として表記する。但し【識別番号】に対しては、表記は一回のみとする。

- (注16) 【発行日】の場合は、属性jp:kindは設定しない。

- (注17) 【実施例】のように、項番が振られていない場合は設定しない。

- (注18) 属性idは、マルチTIFFファイルのイメージ識別に用いる。

- (注19) <heading>と<p>は1セットで記述する。

- (注20) <heading>と<jp:reference-file>は1セットで記述する。

- (注21) 2000年以前の場合、属性を設定しない。

- (注22) <division>(項番75)、<jp:change-of-application>(項番81) または<jp:change-of-utility>(項番87)のうち、該当するタグを記述する。

(3) 公報編集形式

特許（実用新案登録）公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 返	備考
1	—	—	<jp-official-gazette kind-of-jp="B2" kind-of-style="B2" lang="ja" dtd-version="1.0" country="jp" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	—	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-jp/kind-of-style/lang/ dtd-version/country/ xmlns:jp	○	
2	—	—	<bibliographic-data lang="ja" country="JP">	—	CONTROL	bibliographic-data	lang/country	○	
3	—	—	<publication-reference>	—	CONTROL	publication-reference	—	○	
4	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
5	発行国	JP	<country>JP</country>	(19) 日本国特許庁 (JP)	NORMAL	country	—	○	
6	特許番号 登録番号	2900001	<doc-number>2900001</doc-number>	(11) 特許番号 特許第2900001号 (P2900001)	NORMAL	doc-number	—	○	
7	公報種別	特許公報 (B2)	<kind>特許公報 (B2)</kind>	(12) 特許公報 (B2)	NORMAL	kind	—	○	(注14)
8	登録日	20001001	<date>20001001</date>	(24) 登録日 平成12年10月1日 (2000. 10. 1)	NORMAL	date	—	○	
9	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—	—	
10	—	—	</publication-reference>	—	CONTROL	—	—	—	
11	—	—	<aplication-reference>	—	CONTROL	aplication-reference	—	○	
12	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
13	出願番号	1999123456	<doc-number>1999123456</doc-number>	(21) 出願番号 特願平11-123456	NORMAL	doc-number	—	○	(注3)
14	出願日	19991220	<date>19991220</date>	(22) 出願日 平成11年12月20日 (1999. 12. 20)	NORMAL	date	—	○	(注4) (注12)
15	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—	—	
16	—	—	</aplication-reference>	—	CONTROL	—	—	—	
17	発明の名称 考案の名称	ファクシミリ走査装置	<invention-title>ファクシミリ走査装置</invention-title>	(54) 【発明の名称】ファクシミリ走査装置	NORMAL	invention-title	—	○	
18	—	—	<parties>	—	CONTROL	parties	—	○	
19	—	—	<jp:applicants-agents-article>	—	CONTROL	jp:applicants-agents-article	—	○	
20	—	—	<jp:applicants-agents sequence="1">	—	CONTROL	jp:applicants-agents	sequence	○	(注5)

特許 (実用新案登録) 公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ (例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
21	特許権者 実用新案権者情報	—	<applicant sequence="1">	(71) 特許権者 390000011 パテント コーポレーション Patent Corporation on アメリカ合衆国・・・ 1500 RUIBLD・・・ 日本における営業所 東京都千代田区内幸町4丁目5番6号	CONTROL	applicant	sequence	○	
22	—	—	<addressbook lang="ja">	—	CONTROL	addressbook	lang	○	
23	パテント コーポ レーション	—	<name>パテント コーポレーション</name>	—	NORMAL	name	—	○	
24	390000011	—	<registered-number>390000011</registered-number>	—	NORMAL	registered-number	—		
25	—	—	<address>	—	CONTROL	address	—	○	
26	アメリカ合衆国 ・・・	—	<text>アメリカ合衆国・・・</text>	—	NORMAL	text	—	○	
27	—	—	</address>	—	CONTROL	—	—		
28	—	—	</addressbook>	—	CONTROL	—	—		
29	—	—	<addressbook lang="en">	—	CONTROL	addressbook	lang	○	
30	Patent Co rporation	—	<name>Patent Corporation</name>	—	NORMAL	name	—		
31	—	—	<address>	—	CONTROL	address	—		
32	1500 RuiB LD・・・	—	<text>1500 RuiBLD・・・</text>	—	NORMAL	text	—		
33	—	—	</address>	—	CONTROL	—	—		
34	—	—	</addressbook>	—	CONTROL	—	—		
35	東京都千代田区内幸 町4丁目5番6号	—	<jp-office-in-japan>東京都千代田区内幸町4丁目5番6号 </jp-office-in-japan>	—	NORMAL	jp-office-in-japan	—		
36	—	—	</applicant>	—	CONTROL	—	—		
37	代理人情報	—	<agent sequence="1" jp:kind="representative" jp:number-of-other-applicants="1">	(74) 上記1名の代理人 弁理士 代理 太郎	CONTROL	agent	sequence/jp:kind/ jp:number-of-other- applicants	○	
38	—	—	<addressbook>	—	CONTROL	addressbook	—		
39	代理 太郎	—	<name>代理 太郎</name>	—	NORMAL	name	—		
40	123456789	—	<registered-number>123456789</registered-number>	—	NORMAL	registered-number	—		
41	—	—	</addressbook>	—	CONTROL	—	—		
42	—	—	<jp:attorney/>	—	EMPTY	jp:attorney	—		(注6)
43	—	—	</agent>	—	CONTROL	—	—		

特許(実用新案登録) 公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ (例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 戻	備考
44	代理人情報	—	<agent sequence="2" jp:kind="representative">	(74) 代理人 987654321 弁護士 代理 次郎	CONTROL	agent	sequence/jp:kind/ jp:number-of-other- applicants	○	
45		—	<addressbook>		CONTROL	addressbook	—		
46		代理 次郎	<name>代理 次郎</name>		NORMAL	name	—		
47		987654321	<registered-number>987654321</registered-number>		NORMAL	registered number	—		
48		—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
49		—	<jp:lawyer>		EMPTY	jp:lawyer	—		(注6)
50		—	</agent>		CONTROL	—	—		
51	—	—	</jp:applicants-agents>	—	CONTROL	—	—		
52	—	—	</jp:applicants-agents-article>	—	CONTROL	—	—		
53	—	—	<inventors>	—	CONTROL	inventors	—	○	
54	発明者情報	—	<inventor sequence="1">	(72) 発明者 発明 太郎 神奈川県横浜須賀町1丁目2200番地	CONTROL	inventor	sequence	○	
55		—	<addressbook>		CONTROL	addressbook	—	○	
56		発明 太郎	<name>発明 太郎</name>		NORMAL	name	—	○	
57		—	<address>		CONTROL	address	—	○	
58		神奈川県横浜須賀町1丁目2200番地	<text>神奈川県横浜須賀町1丁目2200番地</text>		NORMAL	text	—	○	
59		—	</address>		CONTROL	—	—		
60		—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
61		—	</inventor>		CONTROL	—	—		
62		—	</inventors>		CONTROL	—	—		
63	—	—	</parties>	—	CONTROL	—	—		
64	—	—	<priority-claims>	—	CONTROL	priority-claims	—		

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必 録 要 否	備 考
65	優先権の主張	—	<priority-claim sequence="1" jp:kind="international">	(31) 優先権主張番号 83304359.9 (32) 優先日 平成10年11月12日 (1998.11.12) (33) 優先権主張国 フランス (FR)	CONTROL	priority-claim	sequence/jp-kind	○	
66		FR	<country>FR</country>		NORMAL	country	—		
67		83304359.9	<doc-number>83304359.9</doc-number>		NORMAL	doc-number	—		
68		19981112	<date>19981112</date>		NORMAL	date	—		
69		—	</priority-claim>		CONTROL	—	—		
70		—	</priority-claims>	—	CONTROL	—	—		
71		—	<dates-of-public-availability>	—	CONTROL	dates-of-public-availability	—	○	
72		—	<printed-with-grant>	—	CONTROL	printed-with-grant	—	○	
73		—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
74	発行日	20001201	<date>20001201</date>	(45) 発行日 平成12年12月1日 (2000.12.1)	NORMAL	date	—	○	
75		—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
76		—	</printed-with-grant>	—	CONTROL	—	—		
77		—	</dates-of-public-availability>	—	CONTROL	—	—		
78	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<classification-ipc>	(51) Int. Cl. ⁷ C 08 F 210/16 C 08 F 255/04 // A 61 K 47/00 C 08 F 210/16 C 08 F 214/06 B 29 K 83-00	CONTROL	classification-ipc	—	○	(注13)
79		7	<edition>7</edition>		NORMAL	edition	—	○	
80		C08F210/16	<main-clsf>C08F210/16</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—	○	
81		C08F255/04	<further-clsf>C08F255/04</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
82		A61K47/00	<additional-info>A61K47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
83		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
84		C08F210/16	<main-linked-indexing-code>C08F210/16</main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
85		C08F214/06	<sub-linked-indexing-code>C08F214/06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
86		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
87		B29K83-00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
88		—	</classification-ipc>		CONTROL	—	—		

特許（実用新案登録）公報の編集形式 一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 戻	備考 (注3)
89	国内分類 (F1)	—	<classification-national>	F1 G01B 210/16 101A G02C 255/04 Z1NA A	CONTROL	classification-national	—		
90		JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	—		
91		G01B210/16 101A	<main-clsf>G01B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—		
92		G02C255/04 A	<further-clsf jp:facet="ZNA">G02C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
93		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
94		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
95		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
96		G01B214/06	<sub-linked-indexing-code>G01B214/06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
97		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
98		B29K83/00	<unlinked-indexing-code>B29K83/00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
99		—	</classification-national>		CONTROL	—	—		
100	調査した分野	—	<field-of-search>	(58) 調査した分野 (Int. Cl. 7, D B 名) G01B 3/00	CONTROL	field-of-search	—		
101		7	<jp:edition>7</jp:edition>		NORMAL	jp:edition	—		
102		G01B 3/00	<jp:search-field-info>G01B 3/00</jp:search-field-info>		NORMAL	jp:search-field-info	—	○	
103		—	</field-of-search>		CONTROL	—	—		
104	参考文献	—	<references-cited>	(56) 参考文献 特許2000-27558 (JP. A) 「電子回路ハンドブック」	CONTROL	references-cited	—		(注15)
105		—	<patents>		CONTROL	cited-patents	—		
106		—	<patcit>		CONTROL	patcit	num	○	
107		特許2000-27558 (JP. A)	<text num="1">特許2000-27558 (JP. A) </text>		NORMAL	text	—		
108		—	</patcit>		CONTROL	—	—		
109		—	</cited-patents>		CONTROL	—	—		
110		—	<cited-others>		CONTROL	cited-others	—		
111		—	<nplicit>		CONTROL	nplicit	num	○	
112		「電子回路ハンドブック」	<text num="1">「電子回路ハンドブック」</text>		NORMAL	text	—		
113		—	</nplicit>		CONTROL	—	—		
114		—	</cited-others>		CONTROL	—	—		
115		—	</references-cited>		CONTROL	—	—		

特許 (実用新案登録) 公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ (例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	備考
116	請求項の数 発明の数	2	<number-of-claims jp:adopted-law="claim">2</number-of-claims>	請求項の数 2	NORMAL	number-of-claims	jp:adopted-law	
117	—	—	<related-documents>	—	CONTROL	related-documents	—	
118	分割の表示	—	<division jp:kind="patent">	(62) 分割の表示 特願平10-332299 の分割	CONTROL	division	jp:kind	
119	—	—	<relation>	原出願日 平成10年8月8日 (1998. 8. 8)	CONTROL	relation	—	
120	—	—	<parent-doc>	—	CONTROL	parent-doc	—	
121	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	
122	—	1998332299	<doc-number>1998332299</doc-number>	—	NORMAL	doc-number	—	(注3)
123	—	19980808	<date>19980808</date>	—	NORMAL	date	—	
124	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—	
125	—	—	</parent-doc>	—	CONTROL	—	—	
126	—	—	</relation>	—	CONTROL	—	—	
127	—	—	</division>	—	CONTROL	—	—	
128	出願変更の表示	—	<jp:change-of-application kind="utility">	出願変更の表示 実願平12-123456	CONTROL	jp:change-of-application	kind	
129	—	—	<relation>	原出願日 平成12年8月8日 (2000. 8. 8)	CONTROL	relation	—	
130	—	—	<parent-doc>	—	CONTROL	parent-doc	—	
131	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	
132	—	2000123456	<doc-number>2000123456</doc-number>	—	NORMAL	doc-number	—	(注3)
133	—	20000808	<date>20000808</date>	—	NORMAL	date	—	
134	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—	
135	—	—	</parent-doc>	—	CONTROL	—	—	
136	—	—	</relation>	—	CONTROL	—	—	
137	—	—	</jp:change-of-application>	—	CONTROL	—	—	
138	実用新案に基づ く特許出願	—	<jp:change-of-utility>	基礎とした実用新案登録 実用新案登録第3601231号 原出願日 平成17年4月2日 (2005. 4. 2)	CONTROL	jp:change-of-utility	—	
139	—	—	<relation>	—	CONTROL	relation	—	
140	—	—	<parent-doc>	—	CONTROL	parent-doc	—	
141	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	
142	—	3601231	<doc-number>3601231</doc-number>	—	NORMAL	doc-number	—	
143	—	20050402	<date>20050402</date>	—	NORMAL	date	—	
144	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—	
145	—	—	</parent-doc>	—	CONTROL	—	—	

特許（実用新案登録）公報の編集形式 一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
146			</relation>		CONTROL				
147			</jp:change-of-utility>		CONTROL				
148			</related-documents>		CONTROL				
149			<jp:bio-deposit-article>		CONTROL	jp:bio-deposit-article			
150	微生物保管情報		<bio-deposit num="1">	微生物の受託番号 FERM BP-3235	CONTROL	bio-deposit	num		○
151		FERM	<depository>FERM</depository>		NORMAL	depository			
152		BP-3235	<bio-accno>BP-3235</bio-accno>		NORMAL	bio-accno			
153			</bio-deposit>		CONTROL				
154			</jp:bio-deposit-article>		CONTROL				
155			<pct-or-regional-filing-data>		CONTROL	pct-or-regional-filing-data			
156			<document-id>		CONTROL	document-id			
157	国際出願番号	CA1997000151	<doc-number>CA1997000151</doc-number>	(86) 国際出願番号 PCT/CA1997/000151	NORMAL	doc-number			
158	出願日	19991110	<date>19991110</date>		NORMAL	date			(注12)
159			</document-id>		CONTROL				
160			</pct-or-regional-filing-data>		CONTROL				
161			<pct-or-regional-publishing-data>		CONTROL	pct-or-regional-publishing-data			
162			<document-id>		CONTROL	document-id			
163	国際公開番号	WO1998018606	<doc-number>WO1998018606</doc-number>	(87) 国際公開番号 WO1998/018606	NORMAL	doc-number			
164	国際公開日	19980520	<date>19980520</date>	(87) 国際公開日 平成10年5月20日 (1998. 5. 20)	NORMAL	date			
165			</document-id>		CONTROL				
166			</pct-or-regional-publishing-data>		CONTROL				
167			<jp:previously-published-document kind="unexamined">		CONTROL	jp:previously-published-document	kind		(注10)
168			<document-id>		CONTROL	document-id			
169	公開番号	2000123456	<doc-number>2000123456</doc-number>	(65) 公開番号 特開2000-123456A	NORMAL	doc-number			(注3)
170	公開日	20000620	<date>20000620</date>	(43) 公開日 平成12年6月20日 (2000. 6. 20)	NORMAL	date			
171			</document-id>		CONTROL				
172			</jp:previously-published-document>		CONTROL				
173	外国語出願		<jp:application-in-foreign-language>	外国語出願	EMPTY	jp:application-in-foreign-language			
174	全頁数	4	<jp:total-pages>4</jp:total-pages>	(全 4 頁)	NORMAL	jp:total-pages			○
175	審査請求日	19990818	<jp:request-day-for-examination>19990818</jp:request-day-for-examination>	審査請求日 平成11年8月18日 (1999. 8. 18)	NORMAL	jp:request-day-for-examination			○

特許（実用新案登録）公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考 (注3)
176	審判番号	2000012345	<jp:appeal-number kind-of-appeal="j1"> 2000012345</jp:appeal-number>	審判番号 不服2000-12345 (P2000-12345/J1)	NORMAL	jp:appeal-number	kind-of-appeal		
177	審判請求日	20000718	<jp:appeal-date>20000718</jp:appeal-date>	審判請求日 平成12年7月18日 (2000.7.18)	NORMAL	jp:appeal-date	—		
178	—	—	<jp:article-of-lack-of-novelty>	—	CONTROL	jp:article-of-lack-of-novelty	—		
179	新規性喪失の例	—	<lack-of-novelty sequence="1">	特許法第30条第1項・・・	CONTROL	lack-of-novelty	sequence	○	
180	外の表示	特許法第30条第1項・・・	<dtex>特許法第30条第1項・・・</dtex>	特許法第30条第1項・・・	NORMAL	dtex	—		
181	—	—	</lack-of-novelty>	—	CONTROL	—	—		
182	—	—	</jp:article-of-lack-of-novelty>	—	CONTROL	—	—		
183	権利譲渡・実施 許諾	特許権者において、 実施許諾の用意がある。	<jp:assign-or-license>特許権者において、実施許諾の用意がある。 </jp:assign-or-license>	特許権者において、実施許諾の用意がある	NORMAL	jp:assign-or-license	—		
184	国等の委託研究 の成果に係る記 載事項	(出願人による申告) 国等の・・・	<jp:article-of-industrial-revitalizing-law> (出願人による申告) 国等の・・・</jp:article-of-industrial-revitalizing-law>	(出願人による申告) 国等の・・・	NORMAL	jp:article-of-industrial-revitalizing-law	—		
185	最大データの記 載事項	—	<jp:external-file-info>	公開・登録公報長大データDVD-ROM	CONTROL	jp:external-file-info	—		
186	—	16 (2004) - 001 (0000 1)	<jp:external-file>16 (2004) -001 (00001) </jp:external-file>	16 (2004) -001 (00001)	NORMAL	jp:external-file	—	○	
187	—	—	</jp:external-file-info>	—	CONTROL	—	—		

特許（実用新案登録）公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
188	早期審査対象出願 早期審査対象出願	—	<jp:accelerated-exam-or-appeal kind="accelerated-exam"/>	早期審査対象出願	EMPTY	jp:accelerated-exam-or-appeal	kind		
189	—	—	<jp:reconsideration-before-appeal/>	前置審査	EMPTY	jp:reconsideration-before-appeal	—		
190	—	—	<jp:examiner-group>	—	CONTROL	jp:examiner-group	—		
191	審査官	—	<jp:examiner>	審査官 審査 太郎	CONTROL	jp:examiner	—		
192	—	審査 太郎	<name>審査 太郎</name>	—	NORMAL	name	—		
193	—	—	</jp:examiner>	—	CONTROL	—	—		
194	—	—	</jp:examiner-group>	—	CONTROL	—	—		
195	—	—	<jp:appeal-examiner-group>	合議体	CONTROL	jp:appeal-examiner-group	—		
196	審判長	—	<jp:appeal-examiner-in-chief>	審判長 長一 審判官 審判 太郎 審判官 審判 次郎	CONTROL	jp:appeal-examiner-in-chief	—		
197	—	審判 長一	<name>審判 長一</name>	—	NORMAL	name	—		
198	—	—	</jp:appeal-examiner-in-chief>	—	CONTROL	—	—		
199	審判官	—	<jp:appeal-examiner>	—	CONTROL	jp:appeal-examiner	—		○
200	—	審判 太郎	<name>審判 太郎</name>	—	NORMAL	name	—		
201	—	—	</jp:appeal-examiner>	—	CONTROL	—	—		
202	審判官	—	<jp:appeal-examiner>	—	CONTROL	jp:appeal-examiner	—		○
203	—	審判 太郎	<name>審判 次郎</name>	—	NORMAL	name	—		
204	—	—	</jp:appeal-examiner>	—	CONTROL	—	—		
205	—	—	</jp:appeal-examiner-group>	—	CONTROL	—	—		

特許（実用新案登録）公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 系	備考
206	—	—	<jp.consultation-group kind="patent">	—	CONTROL	jp.consultation-group	kind	○	(注8)
207	協議出願人	—	<jp.consultation-applicant>	この出願については、・・・ 協議により定めた・・・出願人 出願人 特許 次郎	CONTROL	jp.consultation-applicant	—	○	—
208	特許 次郎	特許 次郎	<name>特許 次郎</name>	—	NORMAL	name	—	—	—
209	東京都千代田区丸の内一丁目一番一号	東京都千代田区丸の内一丁目一番一号	<text>東京都千代田区丸の内一丁目一番一号</text>	—	NORMAL	text	—	—	—
210	—	—	</jp.consultation-applicant>	上記の出願人・・・発明者 発明者 特許 一郎 東京都港区北赤坂4丁目1番地	CONTROL	—	—	—	—
211	協議発明者	—	<jp.consultation-inventor>	—	CONTROL	jp.consultation-inventor	—	○	—
212	特許 一郎	特許 一郎	<name>特許 一郎</name>	—	NORMAL	name	—	—	—
213	東京都港区北赤坂4丁目1番地	東京都港区北赤坂4丁目1番地	<text>東京都港区北赤坂4丁目1番地</text>	—	NORMAL	text	—	—	—
214	—	—	</jp.consultation-inventor>	—	CONTROL	—	—	—	—
215	—	—	</jp.consultation-group>	—	CONTROL	—	—	—	—
216	—	—	</bibliographic-data>	—	CONTROL	—	—	—	—
217	著述的事項のイメージ	—	<jp.image-of-bibliographic-data>	—	CONTROL	jp.image-of-bibliographic-data	—	○	—
218	—	—		—	EMPTY	img	id/hg/wi/file/ img-format/ img-content	○	(注11)
219	—	—	</jp.image-of-bibliographic-data>	—	CONTROL	—	—	—	—
220	要約書修正有の表示	—	<jp.abstract-correction>	(修正有)	EMPTY	jp.abstract-correction	—	—	(注7)
221	発明の詳細な説明	—	<description>	【発明の詳細な説明】	CONTROL	description	—	○	—
222	—	—	<technical-field>	【技術分野】	CONTROL	technical-field	—	—	—
223	本発明は簡単にし、・・・	本発明は簡単にし、・・・	<p num="0001">本発明は簡単にし、・・・</p>	【0001】 本発明は簡単にし、・・・	NORMAL	p	num	○	—
224	—	—	</technical-field>	—	CONTROL	—	—	—	—
225	—	—	<background-art>	【背景技術】	CONTROL	background-art	—	—	—
226	従来、電話網を介して・・・	従来、電話網を介して・・・	<p num="0002">従来、電話網を介して・・・</p>	【0002】 従来、電話網を介して・・・	NORMAL	p	num	○	—
227	—	—	</background-art>	—	CONTROL	—	—	—	—

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
228	—	<description-of-drawings>		【図面の簡単な説明】	CONTROL	description-of-drawings	—		
229	—	<p num="0011">		【0011】	CONTROL	p	num	○	
230	本発明の一実施例の方式説明図である。	<figref num="1">本発明の一実施例の方式説明図である。</figref>		【図1】本発明の一実施例の方式説明図である。	NORMAL	figref	num		
231	—	</p>		—	CONTROL	—	—		
232	—	</description-of-drawings>		—	CONTROL	—	—		
233	—	<disclosure>		【発明の開示】	CONTROL	disclosure	—		
234	—	<tech-problem>		【発明が解決しようとする課題】	CONTROL	tech-problem	—		
235	一方、...	<p num="0004">一方、...</p>		【0004】 一方、...	NORMAL	p	num	○	
236	—	</tech-problem>		—	CONTROL	—	—		
237	—	<tech-solution>		【課題を解決するための手段】	CONTROL	tech-solution	—		
238	—	<p num="0009">		【0009】	CONTROL	p	num	○	
239	A = B + C	<u style="single">A = B + C</u>		A = B + C	NORMAL	u	style		
240	B = a ²	B = a²		B = a ²	NORMAL	sup	—		
241	H ₂ O	H₂</sub>O		H ₂ O	NORMAL	sub	—		
242	—	</p>		—	CONTROL	—	—		
243	—	</tech-solution>		—	CONTROL	—	—		
244	—	<advantageous-effects>		【発明の効果】	CONTROL	advantageous-effects	—		
245	以上説明したように	<p num="0010">以上説明したように...</p>		【0010】 以上説明したように...	NORMAL	p	num	○	
246	—	</advantageous-effects>		—	CONTROL	—	—		
247	符号の説明	<heading>符号の説明</heading>		【符号の説明】	NORMAL	heading	—		
248	1a フラグ	<p num="0012">1a フラグ 1b アドレスフィールド</p>		1a フラグ 1b アドレスフィールド	NORMAL	p	num	○	
249	—	</disclosure>		—	CONTROL	—	—		
250	—	<best-mode>		【発明を実施するための最良の形態】	CONTROL	best-mode	—		
251	その装置としては、...	<p num="0005">その装置としては、...</p>		【0005】 その装置としては、...	NORMAL	p	num	○	
252	—	</best-mode>		—	CONTROL	—	—		
253	—	<mode-for-invention mode-num="1">		【実施例1】	CONTROL	mode-for-invention	mode-num		
254	出発材料を...	<p num="0013">出発材料を...</p>		【0013】 出発材料を...	NORMAL	p	num	○	
255	—	</mode-for-invention>		—	CONTROL	—	—		

特許 (実用新案登録) 公報の編集形式…覽

項番	公報項目	公報データ (例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
256		—	<industrial-applicability>	【産業上の利用可能性】	CONTROL	industrial-applicability	—		
257		産業上の利用可能性は、 は、 である。	<p num="0015">産業上の利用可能性は、 は、 である。</p>	【0015】 産業上の利用可能性は、 である。	NORMAL	p	num		○
258		—	</industrial-applicability>	—	CONTROL	—	—		
259		—	<sequence-list-text>	【配列表フリーテキスト】	CONTROL	sequence-list-text	—		
260		配列表は、 —	<p num="0016">配列表は、 —</p>	【0016】 配列表は、 —	NORMAL	p	num		○
261		—	</sequence-list-text>	—	CONTROL	—	—		
262		今後の活躍	<heading>今後の活躍</heading>	【今後の活躍】	NORMAL	heading	—		
263		この分野において 、 、 、	<p num="0017">この分野において 、 、 、</p>	【0017】 この分野において 、 、 、	NORMAL	p	num		○
264		—	</description>	—	CONTROL	—	—		
265	請求の範囲	—	<claims>	【57】 【特許請求の範囲】	CONTROL	claims	—		○
266		—	<claim num="1">	【請求項1】	CONTROL	claim	num		○
267		電話回線を用いて 、 、 、	<claim-text>電話回線を用いて 、 、 、</claim-text>	電話回線を用いて 、 、 、	NORMAL	claim-text	—		○
268		—	</claim>	—	CONTROL	—	—		
269		—	</claims>	—	CONTROL	—	—		
270	要約書	—	<abstract>	【要約】	CONTROL	abstract	—		
271		【課題】ファクシミリ り端末パラメータ識 別方法に関し、 、 、 【解決手段】通信時 の、 、 、	<p num="1">【課題】ファクシミリ り端末パラメータ識 別方法に関し、 、 、 【解決手段】通信時 の、 、 、</p>	【課題】ファクシミリ り端末パラメータ識 別方法に関し、 、 、 【解決手段】通信時 の、 、 、	NORMAL	p	num		
272		—	</abstract>	—	CONTROL	—	—		
273	図面	—	<drawings>	—	CONTROL	drawings	—		
274		—	<figure num="1">	【図1】	CONTROL	figure	num		○
275		—		—	EMPTY	img	id/he/wi/file/ img-format/ img-content		(注11)
276		—	</figure>	—	CONTROL	—	—		
277		—	</drawings>	—	CONTROL	—	—		

特許(実用新案登録)公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
278	参照ファイルの 記事	—	<jp:reference-file-article>	—	CONTROL	jp:reference-file-article	—		
279	—	—	<jp:reference-file-group>	【配列表】 配列表は公開・登録公報長大データ DVD-ROM「16(2004) -001(00001)」を参照	CONTROL	jp:reference-file-group	—	○	
280	配列表	—	<heading>配列表</heading>	—	NORMAL	heading	—		
281	配列表は公開・登録 公報長大データDVD D-ROM「16(2004)-00 1(00001)」を参照	—	<jp:reference-file kind="sequence-listing">配列表は公開・登録公報 長大データDVD-ROM「16(2004)-001(00001)」 を参照</jp:reference-file>	—	NORMAL	jp:reference-file	kind/file	○	
282	—	—	</jp:reference-file-group>	—	CONTROL	—	—		
283	—	—	<jp:reference-file-group>	【配列表】 2000123456000001.app	CONTROL	jp:reference-file-group	—	○	
284	配列表	—	<heading>配列表</heading>	—	NORMAL	heading	—		
285	—	—	<jp:reference-file kind="sequence-listing" file= "2000123456000001.app"/>	—	NORMAL	jp:reference-file	kind/file	○	
286	—	—	</jp:reference-file-group>	—	CONTROL	—	—		
287	—	—	</jp:reference-file-article>	—	CONTROL	—	—		
288	フロントページ の続き(あふれ 部分)	—	<jp:overflow>	—	CONTROL	jp:overflow	—		[注9]
289	... (あふれの内 容)	—	<p num="1">... (あふれの内容)</p>	—	NORMAL	p	num		
290	—	—	</jp:overflow>	... (あふれの内容)	CONTROL	—	—		
291	—	—	</jp:official-gazette>	—	CONTROL	—	—		

- (注1) 標準レイアウトに掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の標準レイアウトに表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、“/”で区切って表示する。
- (注3) 番号体系として2000年以降は”特願2000-123456 (P2000-123456)”の形式で表記され、1999年以前は”特願平11-123456”の形式で表記される。
- (注4) 国際出願の場合は“(86)(22)出願日”となる。
- (注5) 権利者と代理人が個別関係を持つ場合は、このタグによりグループ化する。
- (注6) 弁理士及び弁護士はいずれかを記述する。
- (注7) 要約書の職権訂正があった場合、このタグを記述することにより、【要約】の後に”(修正有)”が記述される。
- (注8) 協議が成立した旨のフォーマットは以下の通りとする。

・特許公報

【例1】特許出願人との協議

この出願については、下記の出願人と特許法第39条第7項の規定による協議が成立した。 } 定型文
協議により定めた1の特許出願人以外の出願人

出願人	特許 次郎	
	東京都千代田区丸の内1丁目1番1号	} 定型文
上記の出願人の出願に係る発明の発明者		
発明者	特許 一郎	
	東京都港区北赤坂4丁目1番地	

【例2】同一出願人による協議

この出願については、出願人と特許法第39条第7項の規定による協議が成立した。 } 定型文

【例3】実用新案登録出願人との協議

この出願については、下記の出願人と特許法第39条第7項の規定による協議が成立した。 } 定型文
協議により定めた1の特許出願人以外の出願人

出願人	特許 次郎	
	東京都千代田区丸の内1丁目1番1号	} 定型文
上記の出願人の出願に係る考案の考案者		
考案者	実用 一郎	
	東京都港区北赤坂4丁目1番地	

・実用新案登録公報

【例1】実用新案登録出願人との協議

この出願については、下記の出願人と実用新案法第7条第6項の規定による協議が成立した。 } 定型文
協議により定めた1の実用新案登録出願人以外の出願人

出願人	実用 次郎	} 定型文
	東京都千代田区丸の内2丁目2番2号	
上記の出願人の出願に係る考案の考案者		
考案者	実用 一郎	
	東京都港区北赤坂1丁目4番地	

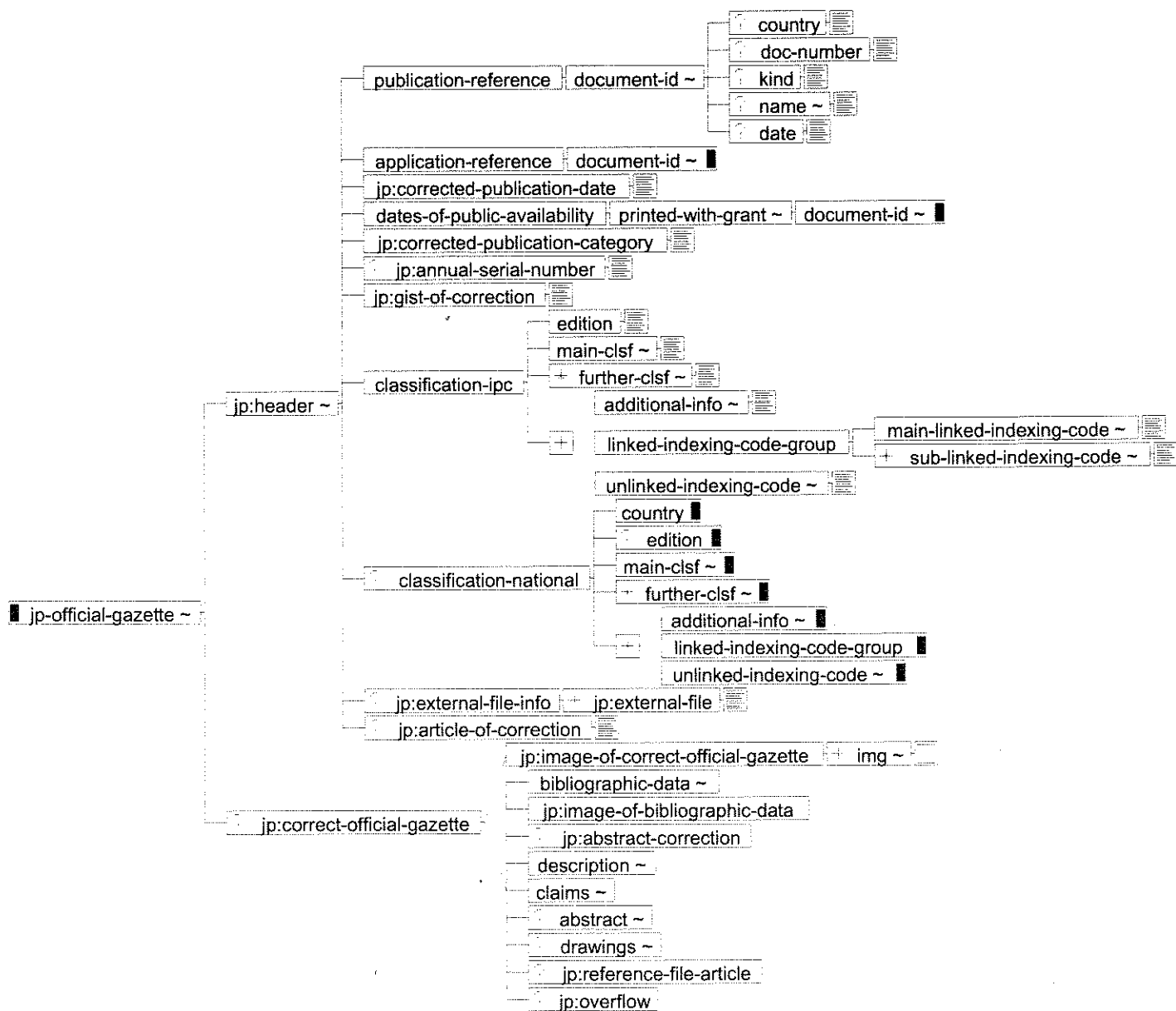
(注9) <jp:overflow>タグによって、以下が固定的に表示され、以降にあふれ部分が表示される。

フロントページの続き

- (注10) 未公開（公表）特許公報の場合のみ使用する。
(注11) イメージについては、内容そのものの表示となるため、編集形式の掲載を省略する。
(注12) 国際出願の場合は、標準レイアウト上には表示しない。
(注13) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。（公開公報編集形式一覧の注意書きを参照）
(注14) 通常の特許公報の場合は”特許公報(B2)”、未公開（公表）特許公報の場合は”（12）特許公報(B1)”を掲載する。
(注15) 参考文献の特許文献、非特許文献は標準レイアウト上では同一形式で記述する。

6. 8. 2 特許（実用新案登録）公報関連の訂正公報
(1) タグ構造

特許（実用新案登録）公報関連の訂正



(2) タグ一覧

特許（実用新案登録）公報関連の訂正公報のタグ一覧

取消の場合

項番	INID3-ドと 識別子	タグ タグ名 (英名)	タグ名 (日本語)	必須	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 のタイプ	備考
1		jp-official-gazette	(ルート) 公報	○	kind	公報種別	LIST	BC	特許公報 (訂正)	1	
					kind-of-st16	公報種別 (ST 準拠)	LIST	YC	実用新案登録公報 (訂正)	1	
					lang	言語	CDATA	B6	特許公報 (訂正)	1	
					dtd-version	DTDバージョン	CDATA	Y6	実用新案登録公報 (訂正)	1	
					country	国コード	CDATA	ja	—	2	
					xmlns:jp	ネームスペース	CDATA	1.0	—	1	
2		jp-header	見出し部	○	lang	言語	CDATA	JP	http://www.jpo.go.jp	3	
					country	国コード	CDATA	—	—	1	
3		publication-reference	文献情報	○	—	—	—	—	—	—	
4		document-id	ドキュメント識別	○	—	—	—	—	—	—	
5	【特許番号】 または 【登録番号】	doc-number	特許番号 登録番号	1	—	—	—	—	—	—	
6	【公報種別】	kind	公報種別	1	—	—	—	—	—	—	
7	【登録日】	date	登録日	1	—	—	—	—	—	—	
8		application-reference	出願書類	○	—	—	—	—	—	—	
9		document-id	ドキュメント識別	○	—	—	—	—	—	—	
10	【出願番号】	doc-number	出願番号	1	—	—	—	—	—	—	
11	【発行日】	jp-corrected-publication-date	発行日	1	—	—	—	—	—	—	
12		dates-of-public-availability	一般利用可能日	○	—	—	—	—	—	—	
13		printed-with-grant	登録情報	○	jp-kind	種別	LIST	patent utility	特許 実用新案	1	
14		document-id	ドキュメント識別	○	—	—	—	—	—	—	
15	【特許公報発行日】 または 【登録公報発行日】	date	発行日	1	—	—	—	—	—	—	(注8)

特許（実用新案登録）公報関連の訂正公報のタグ一覧

取消の場合

項 番	INIDコードと 識別子	タグ				タグの属性				備考		
		タグ名 (英名)	タグ名 (日本語)	必須	繰 返	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 データ タイプ	備考
16	【部門区分】	jp-corrected-publication-category	部門区分	1	○	—	—	—	—	—	—	
17	【年通号数】	jp-annual-serial-number	年通号数	1		—	—	—	—	—	—	(注2)
18	【訂正要旨】	jp-gist-of-correction	訂正要旨	1	○	—	—	—	—	—	—	
19	【国際特許分類第○版】	classification-ipc	国際特許分類（IPC）情 報		○	—	—	—	—	—	—	(注1)
20		edition	IPC版	1	○	—	—	—	—	—	—	(注3)
21		main-clsf	主要分類	1	○	—	—	—	—	—	—	
22		further-clsf	詳細分類	1		—	—	—	—	—	—	
23		additional-info	付加情報	1	○	—	—	—	—	—	—	
24		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコー ドグループ		○	—	—	—	—	—	—	
25		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシン グコード	1		—	—	—	—	—	—	
26		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシング コード	1	○	—	—	—	—	—	—	
27		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシング コード	1	○	—	—	—	—	—	—	
28	【F1】	classification-national	F1（国内分類）			—	—	—	—	—	—	(注1)
29		country	発行国	1		—	—	—	—	—	—	
30		main-clsf	主要分類	1		jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	—	
31		further-clsf	詳細分類	1	○	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	—	
32		additional-info	付加情報	1	○	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	—	
33		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコー ドグループ		○	—	—	—	—	—	—	
34		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシン グコード	1		jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	—	
35		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシング コード	1	○	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	—	
36		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシング コード	1	○	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	—	

(2) タグ一覧

特許（実用新案登録）公報関連の訂正公報のタグ一覧

全文訂正の場合

項番	INIDコードと識別子	タグ		タグ名 (日本語)	タグ名 (英語)	必須	タグの属性					属性値 データ タイプ	備考
		タグ名 (英語)	タグ				属性名 (英語)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明		
1		jp-official-gazette		(ルート) 公報	kind	公報種別	LIST	BC	特許公報 (訂正)	1			
					kind-of-st16	公報種別 (ST16準拠)	LIST	YC	実用新案登録公報 (訂正)	1			
					lang	言語	CDATA	B6	特許公報 (訂正)	1			
					dtd-version	DTDバージョン	CDATA	V6	実用新案登録公報 (訂正)	1			
					country	国コード	CDATA	ja	—	—			
					xmlns:jp	ネームスペース	CDATA	1.0	—	—			
2		jp-header		見出し部	lang	言語	CDATA	JP	http://www.jpo.go.jp	—			
					country	国コード	CDATA	—	—	—			
3		publication-reference		文献情報	—	—	—	—	—	—			
4		document-id		ドキュメント識別	—	—	—	—	—	—			
5	【特許番号】 または 【登録番号】	doc-number		特許番号 登録番号	—	—	—	—	—	—			
6	【公報種別】	kind		公報種別	—	—	—	—	—	—			
7	【登録日】	date		登録日	—	—	—	—	—	—			
8		application-reference		出願書類	—	—	—	—	—	—			
		document-id		ドキュメント識別	—	—	—	—	—	—			
10	【出願番号】	doc-number		出願番号	—	—	—	—	—	—			
11	【発行日】	jp-corrected-publication-date		発行日	—	—	—	—	—	—			
12		dates-of-public-availability		一般利用可能日	—	—	—	—	—	—			
13		printed-with-grant		登録情報	jp:kind	種別	LIST	patent utility	特許 実用新案	1			
		document-id		ドキュメント識別	—	—	—	—	—	—			
14	【特許公報発行日】 または 【登録公報発行日】	date		発行日	—	—	—	—	—	—		(注8)	

特許（実用新案登録）公報関連の訂正公報のタグ一覧

全文訂正の場合

項番	INDOと識別子	タグ		必須	タグの属性	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値の型	備考
		外名 (英名)	外名 (日本語)		属性名 (英名)	属性名 (日本語)				
16	【部門区分】	jp:corrected-publication-category	部門区分	1	○	—	—	—	—	—
17	【年通号数】	jp:annual-serial-number	年通号数	1	—	—	—	—	—	(注2)
18	【訂正要旨】	jp:gist-of-correction	訂正要旨	1	○	—	—	—	—	—
19	【国際特許分類第○版】	classification-ipc	国際特許分類（IPC）情報	○	—	—	—	—	—	(注1)
20		edition	IPC版	1	○	—	—	—	—	(注3)
21		main-clsf	主要分類	1	○	—	—	—	—	—
22		further-clsf	詳細分類	1	○	—	—	—	—	—
23		additional-info	付加情報	1	○	—	—	—	—	—
24		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ	○	—	—	—	—	—	—
25		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	1	—	—	—	—	—	—
26		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	1	○	—	—	—	—	—
27		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	1	○	—	—	—	—	—
28	【F1】	classification-national	F1（国内分類）	—	—	—	—	—	—	(注1)
29		country	発行数	1	—	—	—	—	—	—
30		main-clsf	主要分類	1	jp:facet	ファセット	—	—	—	—
31		further-clsf	詳細分類	1	jp:facet	ファセット	—	—	—	—
32		additional-info	付加情報	1	jp:facet	ファセット	—	—	—	—
33		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ	○	—	—	—	—	—	—
34		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	1	jp:facet	ファセット	—	—	—	—
35		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	1	jp:facet	ファセット	—	—	—	—
36		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	1	jp:facet	ファセット	—	—	—	—
37	【特許・実用新案公報最大データ DVD-ROM】	jp:external-file-info	最大データの記述	—	—	—	—	—	—	(注4)
38		jp:external-file	最大データ	1	○	—	—	—	—	—
39	【記】	jp:article-of-correction	記	1	○	—	—	—	—	—

特許（実用新案登録）公報関連の訂正公報のタグ一覧

全文訂正の場合

項番	INIDコードと識別子	タグ			タグの属性					備考
		タグ名 (英名)	タグ名 (日本語)	必須 データ	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 データ
40		jp-correct-official-gazette		○	—	—	—	—	—	(注5)
41		jp-image-of-correct-official-gazette	訂正公報の全文イメージ		—	—	—	—	—	
42	(注6) ①	img	イメージ	2	id	ID	CDATA	—	—	(注8)
					he	綴	NMTOKEN	—	—	1
					wi	構	NMTOKEN	—	—	1
					file	ソース	CDATA	—	ファイル名	1
					img-format	ファイルタイプ	LIST	tif	—	1
					img-content	イメージ内容	LIST	drawing	—	1
43		bibliographic-data	書誌的事項		—	—	—	—	—	—
44	(注6) ②	:			—	—	—	—	—	—
45		以下、6.8.1(2) 特許（実用新案登録）公報のbibliographic-data以降のタグ構造が続く			—	—	—	—	—	—

- (注1) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報タグ一覧の注意書きを参照)
- (注2) 訂正対象となる公報がCD-ROM公報以前の場合は、年通号数は表示しない。
- (注3) I P Cの版が変われば、それに応じて変更する。
- (注4) 配列表、プログラムリスト等を添付している長大データDVD-ROMの有無を示す。
- (注5) 全文訂正の場合、最初に訂正公報固有の見出し部を記録し、改ページ後、訂正された特許(実用新案)公報の全文(またはイメージ)を記録する。
- (注6) ①か②のどちらか片方を記述する。
- (注7) <jp:official-gazette>の属性値が特許公報(訂正)の場合は【特許～】、実用新案登録公報(訂正)の場合は【実用新案～】となる。
- (注8) 属性idは、マルチTIFFファイルのイメージ識別に用いる。

(3) 公報編集形式

特許 (実用新案登録) 公報関連の訂正 (取消) の編集形式 一覧
取消の場合

項番	公報項目	公報データ (例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
1	—	—	<jp-official-gazette kind-of-jp="9C" kind-of-stif="96" lang="ja" dtd-version="1.0" country="jp" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	—	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-jp/kind-of-stif/lang/dtd-version/country/xmlns:jp	○	
2	—	—	<jp:header lang="ja" country="jp">	—	CONTROL	jp:header	lang/country	○	
3	—	—	<publication-reference>	—	CONTROL	publication-reference	—	○	
4	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
5	特許番号	2900001	<doc-number>2900001</doc-number>	【特許番号】特許第2900001号 (P2900001)	NORMAL	doc-number	—	○	(注3) (注4)
6	公報種別	特許公報の訂正	<kind>特許公報の訂正</kind>	【公報種別】特許公報の訂正	NORMAL	kind	—	○	
7	登録日	20001001	<date>20001001</date>	【登録日】平成12年10月1日 (2000.10.1)	NORMAL	date	—	○	
8	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
9	—	—	</publication-reference>	—	CONTROL	—	—		
10	—	—	<application-reference>	—	CONTROL	application-reference	—	○	
11	—	—	</document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
12	出願番号	1999123456	<doc-number>1999123456</doc-number>	【出願番号】特願平11-123456	NORMAL	doc-number	—	○	(注3)
13	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
14	—	—	</application-reference>	—	CONTROL	—	—		
15	発行日	20010506	<jp:corrected-publication-date>20010506</jp:corrected-publication-date>	【発行日】平成13年5月6日 (2001.5.6)	NORMAL	jp:corrected-publication-date	—	○	(注4)
16	—	—	<dates-of-public-availability>	—	CONTROL	dates-of-public-availability	—	○	
17	—	—	<printed-with-grant jp:kind="patent">	—	CONTROL	printed-with-grant	jp:kind	○	
18	—	—	</document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
19	特許公報発行日	20001201	<date>20001201</date>	【特許公報発行日】平成12年12月1日 (2000.12.1)	NORMAL	date	—	○	
20	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
21	—	—	</printed-with-grant>	—	CONTROL	—	—		
22	—	—	</dates-of-public-availability>	—	CONTROL	—	—		

特許（実用新案登録）公報関連の訂正（取消）の編集形式一覧
取消の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 返	備考
23	部門区分	第6部門第2区分	<jp:corrected-publication-category>第6部門第2区分 </jp:corrected-publication-category>	【部門区分】第6部門第2区分	NORMAL	jp:corrected-publication-category	-	○	
24	年通号数	2004012	<jp:annual-serial-number>2004012</jp:annual-serial-number>	【年通号数】特許・実用新案公報 2004-012	NORMAL	jp:annual-serial-number	-		(注3) (注5)
25	訂正要旨	錯誤により取消す。	<jp:gist-of-correction>錯誤により取消す。</jp:gist-of-correction>	【訂正要旨】錯誤により取消す。	NORMAL	jp:gist-of-correction	-	○	
26	国際特許分類 (IPC) 情報	-	<classification-ipc>	【国際特許分類第7版】 C 08 F 210/16 C 08 F 255/04 // A 61 K 47/00 (C 08 F 210/16 C 08 F 214/06) B 2 9 K 83/00	CONTROL	classification-ipc	-	○	(注6)
27		7	<edition>7</edition>		NORMAL	edition	-	○	
28		C08F210/16	<main-clsf>C08F210/16</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	-	○	
29		C08F255/04	<further-clsf>C08F255/04</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	-	○	
30		A61K47/00	<additional-info>A61K47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	-	○	
31		-	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	-	○	
32		C08F210/16	<main-linked-indexing-code>C08F210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	-		
33		C08F214/06	<sub-linked-indexing-code>C08F214/06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	-	○	
34		-	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	-	-		
35		B29K83/00	<unlinked-indexing-code>B29K83/00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	-	○	
36		-	</classification-ipc>		CONTROL	-	-		
37	国内分類 (FI)	-	<classification-national>	【FI】 G 01 B 210/16 G 02 C 255/04 Z N A A	CONTROL	classification-national	-		(注6)
38		JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	-		
39		G01B210/16 101A	<main-clsf>G01B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	-		
40		G02C255/04 A	<further-clsf jp:facet="ZNA">G02C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	-	○	
41		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	-	○	
42		-	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	-	○	
43		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	-		
44		G01B214/06	<sub-linked-indexing-code>G01B214/06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	-	○	
45		-	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	-	-		
46		B29K83/00	<unlinked-indexing-code>B29K83/00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	-	○	
47		-	</classification-national>		CONTROL	-	-		

特許（実用新案登録）公報関連の訂正（取消）の編集形式一覧

取消の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	繰返	備考
48	—	—	</jp-header>	—	CONTROL	—	—			
49	—	—	</jp-official-eazette>	—	CONTROL	—	—			

(3) 公報編集形式

特許（実用新案登録）公報関連の訂正（全文訂正）の編集形式一覧

全文訂正の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
1	—	—	<jp-official-gazette kind-of-jp="BC" kind-of-stilb="B6" lang="ja" dtd-version="1.0" country="jp" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	—	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-jp/kind-of-stilb/lang/dtd-version/country/xmlns:jp	○	
2	—	—	<jp:header lang="ja" country="jp">	—	CONTROL	jp:header	lang/country	○	
3	—	—	<publication-reference>	—	CONTROL	publication-reference	—	○	
4	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
5	特許番号	2900001	<doc-number>2900001</doc-number>	【特許番号】特許第2900001号 (P2900001)	NORMAL	doc-number	—	○	(注3) (注4)
6	公報種別	特許公報の訂正	<kind>特許公報の訂正</kind>	【公報種別】特許公報の訂正	NORMAL	kind	—	○	
7	登録日	20001001	<date>20001001</date>	【登録日】平成12年10月1日 (2000.10.1)	NORMAL	date	—	○	
8	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—	—	
9	—	—	</publication-reference>	—	CONTROL	—	—	—	
10	—	—	<application-reference>	—	CONTROL	application-reference	—	○	
11	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
12	出願番号	1999123456	<doc-number>1999123456</doc-number>	【出願番号】特願平11-123456	NORMAL	doc-number	—	○	(注3)
13	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—	—	
14	—	—	</application-reference>	—	CONTROL	—	—	—	
15	発行日	20010506	<jp-corrected-publication-date>20010506</jp-corrected-publication-date>	【発行日】平成13年5月6日 (2001.5.6)	NORMAL	jp-corrected-publication-date	—	○	(注4)
16	—	—	<dates-of-public-availability>	—	CONTROL	dates-of-public-availability	—	○	
17	—	—	<printed-with-grant jp:kind="patent">	—	CONTROL	printed-with-grant	jp:kind	○	
18	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
19	特許公報発行日	20001201	<date>20001201</date>	【特許公報発行日】平成12年12月1日 (2000.12.1)	NORMAL	date	—	○	
20	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—	—	
21	—	—	</printed-with-grant>	—	CONTROL	—	—	—	
22	—	—	</dates-of-public-availability>	—	CONTROL	—	—	—	
23	部門区分	第6部門第2区分	<jp-corrected-publication-category>第6部門第2区分</jp-corrected-publication-category>	【部門区分】第6部門第2区分	NORMAL	jp-corrected-publication-category	—	○	

特許（実用新案登録）公報関連の訂正（全文訂正）の編集形式 一覧
全文訂正の場合

項 番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必 須	備考 (注3) (注5)
24	年通号数	2004012	<jp:annual-serial-number>2004012</jp:annual-serial-number>	【年通号数】特許・実用新案公報 2004-012	NORMAL	jp:annual-serial-number	-		
25	訂正要旨	請求項の数値範囲により下記のとおり全文を訂正する。	<jp:gist-of-correction>請求項の数値範囲により下記のとおり全文を訂正する。</jp:gist-of-correction>	【訂正要旨】請求項の数値範囲により下記のとおり全文を訂正する。	NORMAL	jp:gist-of-correction	-	○	
26	国際特許分類 (IPC) 情報	-	<classification-ipc>	【国際特許分類第7版】 C 08 F 210/16 C 08 F 255/04 // A 61 K 47/00 (C 08 F 210/16 C 08 F 214/06) B 29 K 83/00	CONTROL	classification-ipc	-	○	(注6)
27		7	<edition>7</edition>		NORMAL	edition	-	○	
28		C08F210/16	<main-clsf>C08F210/16</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	-	○	
29		C08F255/04	<further-clsf>C08F255/04</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	-	○	
30		A61K47/00	<additional-info>A61K47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	-	○	
31		-	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	-	○	
32		C08F210/16	<main-linked-indexing-code>C08F210/16</main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	-		
33		C08F214/06	<sub-linked-indexing-code>C08F214/06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	-	○	
34		-	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	-	-		
35		B29K83/00	<unlinked-indexing-code>B29K83/00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	-	○	
36		-	</classification-ipc>		CONTROL	-	-		
37	国内分類 (FI)	-	<classification-national>	【FI】 G 01 B 210/16 G 02 C 255/04 Z N A A G 01 B 47/00 G 01 B 210/16 G 01 B 214/06 B 29 K 83/00	CONTROL	classification-national	-		(注6)
38		JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	-		
39		G01B210/16 101A	<main-clsf>G01B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	-		
40		G02C255/04 A	<further-clsf jp:facet="ZNA">G02C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf*	-	○	
41		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	-	○	
42		-	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	-	○	
43		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16</main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	-		
44		G01B214/06	<sub-linked-indexing-code>G01B214/06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	-	○	
45		-	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	-	-		
46		B29K83/00	<unlinked-indexing-code>B29K83/00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	-	○	
47		-	</classification-national>		CONTROL	-	-		

全文訂正の場合

— 341 —

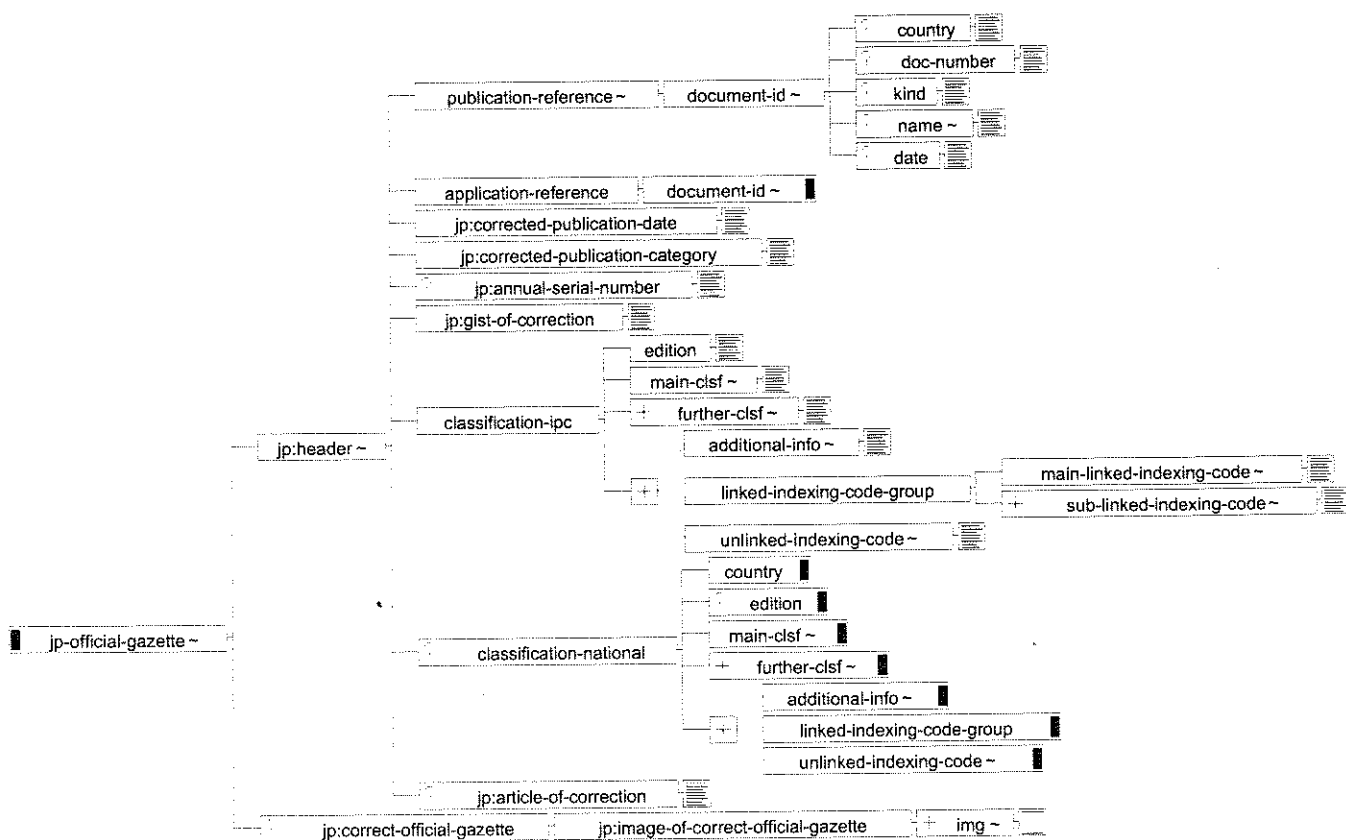
- (注1) 標準レイアウトに掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の標準レイアウトに表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、“/”で区切って表示する。
- (注3) 番号体系として2000年以降は”特願2000-123456 (P2000-123456)”の形式で表記され、1999年以前は”特願平11-123456”の形式で表記される。
- (注4) 【発行日】と【特許番号】の間は、1行空ける。
- (注5) 訂正対象となる公報がCD-ROM公報以前の場合は、年通号数は表示しない。
- (注6) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報編集形式一覧の注意書きを参照)

6. 9 公告公報のタグ一覧及び公報編集形式

6. 9. 1 公告特許（実用新案）公報関連の訂正公報

(1) タグ構造

公告特許(実用新案)公報関連の訂正



(2) タグ一覧

公告特許(実用新案)公報関連の訂正公報のタグ一覧
取消の場合

項番	INID3-ドと識別子	タグ			タグの属性					備考
		タグ名 (英名)	タグ名 (日本語)	必須	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 データ タイプ
1		jp-official-gazette	(ルート) 公報	○	kind	公報種別	LIST	B6	公告特許公報(訂正)	1
					kind-of-sti6	公報種別(STI6準拠)	LIST	Y6	公告実用新案公報(訂正)	1
					lang	言語	CDATA	ja	公告特許公報(訂正)	1
					dtd-version	DTDバージョン	CDATA	1.0	公告実用新案公報(訂正)	2
					country	国コード	CDATA	JP	公告特許公報(訂正)	1
					xmlns:jp	ネームスペース	CDATA	http://www.jpo.go.jp	公告実用新案公報(訂正)	3
2		jp-header	見出し部	○	lang	言語	CDATA	ja	公告	1
					country	国コード	CDATA	JP	請求公告	1
3		publication-reference	文献情報	○	jp:kind	種別	LIST	examined demand	公告	2
4		document-id	ドキュメント識別	○						
5	【公告番号】 または 【請求公告番号】	doc-number	公告番号 請求公告番号	○						
6	【公報種別】	kind	公報種別	○						
7	【公告日】 または 【請求公告日】	date	公告日 請求公告日	○						
8		application-reference	出願書録	○						
9		document-id	ドキュメント識別	○						
10	【出願番号】	doc-number	出願番号	○						
11	【発行日】	jp:corrected-publication-date	発行日	○						
12	【部門区分】	jp:corrected-publication-category	部門区分	○						
13	【年通号数】	jp:annual-serial-number	年通号数	○						(注5)
14	【訂正要旨】	jp:gist-of-correction	訂正要旨	○						

公告特許(使用新案)公報関連の訂正公報のタグ一覧

取消の場合

項 番	INDU-コードと 識別子	タグ		必須	属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 データ タイプ	備考
		属性名 (英名)	属性名 (日本名)								
15	【国際特許分類第〇版】	classification-ipc	国際特許分類 (IPC) 情報	○							(注2)
16		edition	IPC版	○							(注1)
17		main-clsf	主要分類	○							
18		further-clsf	詳細分類	○							
19		additional-info	付加情報	○							
20		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ	○							
21		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	○							
22		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	○							
23		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	○							(注2)
24	【FI】	classification-national	FI (国内分類)								
25		country	発行情国	○							
26		main-clsf	主要分類	○	jp:facet	ファセット	CDATA				
27		further-clsf	詳細分類	○	jp:facet	ファセット	CDATA				
28		additional-info	付加情報	○	jp:facet	ファセット	CDATA				
29		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ	○							
30		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	○	jp:facet	ファセット	CDATA				
31		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	○	jp:facet	ファセット	CDATA				
32		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	○	jp:facet	ファセット	CDATA				

(2) タグ一覧

公告特許(実用新案)公報関連の訂正公報のタグ一覧

全文訂正の場合

項目番号	INID3-Dと 識別子	タグ		タグ 属性	タグの属性				備考	
		名前 (英名)	名前 (日本語)		属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値		属性値の説明 属性値 タグ
1		jp:official-gazette	(ルート) 公報	kind	kind-of-st16	公報種別 (ST準拠)	LIST	B6 Y6 B6 Y6 ja 1.0 JP http://www.jpo.go.jp	公告特許公報 (訂正) 公告実用新案公報 (訂正) 公告特許公報 (訂正) 公告実用新案公報 (訂正) — — — —	1 1 1 1 — 2 1 3 1 1 2
2		jp:header	見出し部	lang country jp:kind	lang country jp:kind	言語 国コード 種別	CDATA CDATA LIST	ja JP examined demand	— — 公告 請求公告	— — — —
3		publication-reference	文献情報							
4		document-id	ドキュメント識別							
5	【公告番号】 または 【請求公告番号】	doc-number	公告番号 請求公告番号	1						
6	【公報種別】	kind	公報種別	1						
7	【公告日】 または 【請求公告日】	date	公告日 請求公告日	1						
8		application-reference	出願書類							
9		document-id	ドキュメント識別							
10	【出願番号】	doc-number	出願番号	1						
11	【発行日】	jp:corrected-publication-date	発行日	1						
12	【部門区分】	jp:corrected-publication-category	部門区分	1						
13	【年通号数】	jp:annual-serial-number	年通号数	1						(注5)
14	【訂正要旨】	jp:gist-of-correction	訂正要旨	1						

公開特許文書の新案の公開関係の訂正公報のタグ一覧

全文訂正の場合

項番	INID-ドと識別子	タグ		タグの属性	属性名 (英名)	属性名 (旧本名)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 のタグ	備考
		外名 (英名)	外名 (日本語) (I P C) 情 報								
15	【国際特許分類表】	classification-ipc	IPC 版	1	必須	—	—	—	—	—	(注1)
16		edition	IPC 版	1	必須	—	—	—	—	—	(注1)
17		main-clsf	主要分類	1	必須	—	—	—	—	—	
18		further-clsf	詳細分類	1	必須	—	—	—	—	—	
19		additional-info	付加情報	1	必須	—	—	—	—	—	
20		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ	1	必須	—	—	—	—	—	
21		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	1	必須	—	—	—	—	—	
22		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	1	必須	—	—	—	—	—	
23		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	1	必須	—	—	—	—	—	
24		classification-national	F I 国内分類	1	必須	—	—	—	—	—	(注2)
25		country	発行国	1	必須	—	—	—	—	—	
26		main-clsf	主要分類	1	必須	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	
27		further-clsf	詳細分類	1	必須	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	
28		additional-info	付加情報	1	必須	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	
29		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ	1	必須	—	—	—	—	—	
30		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	1	必須	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	
31		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	1	必須	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	
32		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	1	必須	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	
33		jp.article-of-correction	記	1	必須	—	—	—	—	—	

公告特許(実用新案)公報関連の訂正公報のタグ一覧
全文訂正の場合

項番	INIDコードと識別子	タグ		タグ名 (英名)	タグ名 (日本名)	タグデータ タイプ	必須	繰返	タグの属性						備考
		属性名 (英名)	属性名 (日本名)						属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 データ タイプ			
34		jp-correct-official-gazette	訂正公報の全文			○			—	—	—	—	—	(注3)	
35		jp:image-of-correct-official-gazette	訂正公報の全文イメージ			○			—	—	—	—	—	(注4)	
36		img	イメージ			2	○		id	ID	CDATA	—	—	2	
									he	縦	TEXT	—	—	1	
									wi	横	TEXT	—	—	1	
									file	ソース	CDATA	—	ファイル名	1	
									img-format	ファイルタイプ	LIST	tif	—	1	
									img-content	イメージ内容	LIST	drawing	—	1	

- (注1) I P Cの版が変われば、それに応じて変更する。
- (注2) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報タグ一覧の注意書きを参照)
- (注3) 全文訂正の場合、最初に訂正公報固有の見出し部を記録し、改ページ後、訂正された公告特許(実用新案)公報のイメージを記録する。
- (注4) 属性idは、マルチTIFFファイルのイメージ識別に用いる。
- (注5) 訂正対象となる公報がCD-ROM公報以前の場合は、年通号数は表示しない。

(3) 公報編集形式

公告特許(実用新案)公報関連の訂正公報の編集形式一覧

取消の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 ○	備考
1		—	<jp-official-gazette kind-of-="B6" kind-of-st16="B6" lang="ja" dtd-version="1.0" country="jp" xmlns="http://www.jpo.go.jp">	—	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-="jp/kind-of-st16"/>lang/ dtd-version/country/ xmlns:jp	○	
2		—	<jp-header lang="ja" country="jp">	—	CONTROL	jp-header	lang/country	○	
3		—	<publication-reference jp:kind="examined">	—	CONTROL	publication-reference	jp:kind	○	
4		—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
5	公告番号	1996023456	<doc-number>1996023456</doc-number>	【公告番号】特公平8-23456	NORMAL	doc-number	—	○	
6	公報種別	公告特許公報の訂正	<kind>公告特許公報の訂正</kind>	【公報種別】公告特許公報の訂正	NORMAL	kind	—	○	
7	公告日	19960615	<date>19960615</date>	【公告日】平成8年6月15日 (1996. 6. 15)	NORMAL	date	—	○	
8		—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
9		—	</publication-reference>	—	CONTROL	—	—		
10		—	<application-reference>	—	CONTROL	application-reference	—	○	
11		—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
12	出願番号	1990456123	<doc-number>1990456123</doc-number>	【出願番号】特願平2-456123	NORMAL	doc-number	—	○	
13		—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
14		—	</application-reference>	—	CONTROL	—	—		
15	発行日	20001001	<jp-corrected-publication-date>20001001</jp-corrected-publication-date>	【発行日】平成12年10月1日 (2000. 10. 1)	NORMAL	jp-corrected-publication-date	—	○	{注3}
16	部門区分	第6部門第2区分	<jp-corrected-publication-category>第6部門第2区分</jp-corrected-publication-category>	【部門区分】第6部門第2区分	NORMAL	jp-corrected-publication-category	—	○	
17	年通号数	—	<jp:annual-serial-number></jp:annual-serial-number>	—	NORMAL	jp:annual-serial-number	—		{注4}
18	訂正要旨	錯誤により取消す。	<jp:gist-of-correction>錯誤により取消す。</jp:gist-of-correction>	【訂正要旨】錯誤により取消す。	NORMAL	jp:gist-of-correction	—	○	

公告特許(実用新案) 公報関連の訂正公報の編集形式 一覧

取消の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考 (注3)
19	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<classification-ipc>	【国際特許分類第7版】 G 0 1 B 210/16 G 0 2 C 255/04 // G 0 1 B 47/00 (G 0 1 B 210/16 G 0 1 B 214/06 B 2 9 K 83:00)	CONTROL	classification-ipc	—	○	(注5)
20	—	7	<edition>7</edition>		NORMAL	edition	—	○	
21	—	G01B210/16	<main-clsf>G01B210/16</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—	○	
22	—	G02C255/04	<further-clsf>G02C255/04</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
23	—	G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
24	—	—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
25	—	G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
26	—	G01B214/06	<sub-linked-indexing-code>G01B214/06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
27	—	—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
28	—	B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>	【FI】 G 0 1 B 210/16 G 0 2 C 255/04 G 0 1 B 47/00 G 0 1 B 210/16 G 0 1 B 214/06 B 2 9 K 83:00	NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
29	—	—	</classification-ipc>		CONTROL	—	—		
30	国内分類 (FI)	—	<classification-national>		CONTROL	classification-national	—		(注5)
31	—	JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	—		
32	—	G01B210/16 101A	<main-clsf>G01B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—		
33	—	G02C255/04 A	<further-clsf jp:facet="ZNA">G02C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
34	—	G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
35	—	—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
36	—	G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
37	—	G01B214/06	<sub-linked-indexing-code>G01B214/06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
38	—	—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
39	—	B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
40	—	—	</classification-national>		CONTROL	—	—		
41	—	—	</jp:header>		CONTROL	—	—		
42	—	—	</jp-official-gazette>		CONTROL	—	—		

(3) 公報編集形式

公告特許(火川新案) 公報関連の訂正公報の編集形式 一覧

全文訂正の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
1	—	—	<jp-official-gazette kind-of-jp="B6" kind-of-stlg="B6" lang="ja" did-version="1.0" country="jp" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	—	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-jp/kind-of-stlg/lang/did-version/country/xmlns.jp	○	
2	—	—	<jp:header lang="ja" country="jp">	—	CONTROL	jp:header	lang/country	○	
3	—	—	<publication-reference jp:kind="examined">	—	CONTROL	publication-reference	jp:kind	○	
4	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
5	公告番号	1996023456	<doc-number>1996023456</doc-number>	【公告番号】 特公平8-23456	NORMAL	doc-number	—	○	
6	公報種別	公告特許公報の訂正	<kind>公告特許公報の訂正</kind>	【公報種別】 公告特許公報の訂正	NORMAL	kind	—	○	
7	公告日	19960315	<date>19960315</date>	【公告日】 平成8年3月15日 (1996.3.15)	NORMAL	date	—	○	
8	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
9	—	—	</publication-reference>	—	CONTROL	—	—		
10	—	—	<application-reference>	—	CONTROL	application-reference	—	○	
11	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
12	出願番号	1990456123	<doc-number>1990456123</doc-number>	【出願番号】 特願平2-456123	NORMAL	doc-number	—	○	
13	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
14	—	—	</application-reference>	—	CONTROL	—	—		
15	発行日	20001001	<jp:corrected-publication-date>20001001</jp:corrected-publication-date>	【発行日】 平成12年10月1日 (2000.10.1)	NORMAL	jp:corrected-publication-date	—	○	(注3)
16	部門区分	第6部門第2区分	<jp:corrected-publication-category>第6部門第2区分</jp:corrected-publication-category>	【部門区分】 第6部門第2区分	NORMAL	jp:corrected-publication-category	—	○	
17	年通号数	—	<jp:annual-serial-number></jp:annual-serial-number>	—	NORMAL	jp:annual-serial-number	—		(注4)
18	訂正要旨	要約図表により下記のとおり全文を訂正する。	<jp:gist-of-correction>要約図表により下記のとおり全文を訂正する。</jp:gist-of-correction>	【訂正要旨】 要約図表により下記のとおり全文を訂正する。	NORMAL	jp:gist-of-correction	—	○	

公告特許(実用新案) 公報関連の訂正公報の編集形式一覧

全文訂正の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考 (注5)
19	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<classification-ipc>	【国際特許分類第7版】 G 0 1 B 210/16 G 0 2 C 255/04 // G 0 1 B 47/00 (G 0 1 B 210/16 G 0 1 B 214/06 B 2 9 K 83/00)	CONTROL	classification-ipc	—	○	
20		7	<edition>7</edition>		NORMAL	edition	—	○	
21		G01B210/16	<main-clsf>G01B210/16</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—	○	
22		G02C255/04	<further-clsf>G02C255/04</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
23		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
24		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
25		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
26		G01B214/06	<sub-linked-indexing-code>G01B214/06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
27		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
28		B29K83/00	<unlinked-indexing-code>B29K83/00</unlinked-indexing-code>	【FI】 G 0 1 B 210/16 G 0 2 C 255/04 Z N A A G 0 1 B 47/00 G 0 1 B 210/16 G 0 1 B 214/06 B 2 9 K 83/00	NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
29		—	</classification-ipc>		CONTROL	—	—		
30	国内分類 (FI)	—	<classification-national>		CONTROL	classification-national	—		(注5)
31		JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	—		
32		G01B210/16 101A	<main-clsf>G01B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—		
33		G02C255/04 A	<further-clsf jp:facet=ZNA>G02C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
34		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
35		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
36		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
37		G01B214/06	<sub-linked-indexing-code>G01B214/06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
38		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
39		B29K83/00	<unlinked-indexing-code>B29K83/00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
40		—	</classification-national>		CONTROL	—	—		

公告特許(実用新案)公報関連の訂正公報の編集形式 一覧
全文訂正の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
41	記	別紙のとおり	<jp:article-of-correction>別紙のとおり </jp:article-of-correction>	【記】別紙のとおり	NORMAL	jp:article-of-correction	-	○	
42	-	-	</jp:header>	-	CONTROL	-	-		
43	訂正公報の全文	-	<jp:correct-official-gazette>	-	CONTROL	jp:correct-official-gazette	-	○	
44		訂正公報が全文イメージの場合、ここにタグを用いて記述する。							
45		-	</jp:correct-official-gazette>	-	CONTROL	-	-		
46	-	-	</jp-official-gazette>	-	CONTROL	-	-		

- (注1) 標準レイアウトに掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の標準レイアウトに表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、“/”で区切って表示する。
- (注3) 【発行日】と【公告番号】の間は、1行空ける。
- (注4) 訂正対象の公報がCD-ROM公報以前の場合は、年通号数は表示しない。
- (注5) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報編集形式一覧の注意書きを参照)

6. 10 <p>タグ配下のタグ構造及び属性一覧表

(1) <p>タグ配下のタグ構造

D T D中に出現する<p>タグの下位層の構造について別表で示す。

- 1 : 項番
- 2 : タグ名の説明
- 3 : タグ名
- 4 : データタイプ
EMPTY : 空要素
P C D A T A : 文字列データ
- 5 : 属性の有無
属性の詳細については、(2) 属性一覧表を参照。
- 6 : 繰返し
当該タグの繰返し可否を示す。
○ : 繰返し可能
- 7 : 備考

＜p＞タグ配下のタグ構造表

項番	タグ名の説明	タグ名							データタイプ	属性有無	繰返し	備考
		L0	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7			
1	段落	p								#PCDATA	○	
2	ボールド		b							#PCDATA		○
												Xフォーマット出願分の横倍角を太字で表すことにも用いる
3	アンダーライン		u							#PCDATA	○	
4	上付き文字		sup							#PCDATA		○
5	アンダーライン			u						#PCDATA	○	
6	下付き文字		sub							#PCDATA		○
7	アンダーライン			u						#PCDATA	○	
8	改行		br							EMPTY		○
9	【特許文献n】		patcit							—	○	
10	【何れかを選択】			text						#PCDATA		
11	【非特許文献n】		npclit							—	○	
12				text						#PCDATA		
13	イメージ		img							EMPTY	○	
14	【化n】		chemistry							—	○	
15	イメージ			img						EMPTY	○	
16	【数n】		maths							—	○	
17	イメージ			img						EMPTY	○	
18	【表n】		tables							—	○	
19	イメージ			img						EMPTY	○	
20	【図n】 図の説明を記載		figref							#PCDATA	○	
21	アンダーライン			u						#PCDATA	○	
22	上付き文字			sup						#PCDATA		○
23	アンダーライン				u					#PCDATA	○	
24	下付き文字			sub						#PCDATA		○
25	アンダーライン				u					#PCDATA	○	

6. 11 手続補正書の「補正対象書類名」と「補正方法」について

(1) 手続補正書の「補正対象書類名」

手続補正書のXML文書中の「補正対象書類名」に記載される書類分類コードと日本語名称の対応を表6. 11-1に示す。

表6. 11-1 補正対象書類名

補正対象書類名	書類分類コード	備 考
明細書	A x 6 3 3 0	書類分類コードのxは、四法を表す。 特許：1、実用：2
図面	A x 6 3 3 1	
要約書	A x 6 3 3 2	
特許(実用新案登録) 請求の範囲	A x 6 3 3 3	
訂正書	A x 5 0 1	
訂正明細書	A x 6 3 5 0	
訂正図面	A x 6 3 5 1	
訂正実用新案登録 請求の範囲	A x 6 3 5 3	
手続補正書	A x 5 1	
	A x 5 2 3	
誤訳訂正書	A x 5 2 4	

(2) 手続補正書の「補正方法」

手続補正書のXML文書中の「補正方法」に記載される補正方法のコードと日本語名称の対応を表6. 11-2に示す。

表6. 11-2 補正方法

補正の方法	補正の方法コード
追加	1
削除	2
変更	3

6. 12 属性一覧

タグ名	タグ名(漢名)	属性名	属性名(漢名)	属性の型	属性値(漢名)	属性値の国別
2 著者の事項	bibliographic-data	name-surname	氏名(姓)	DATA	http://www.jpo.go.jp	(公知特許)
3 発出し地	inheader	country	国コード	DATA	ja	(公知特許)
4 出願人・代理人	jp-applicants-agents	sequence	一連番号	DATA	JP	(公知特許)
5 出願人	applicant	lang	言語	DATA	日本語	(公知特許)
6 住所	addressbook	sequence	一連番号	DATA	JP	(公知特許)
7 代理人	agent	ip-kind	代理人種別	LIST	representative sub-representative legal-representative designated-representative	(公知特許)
8 発明者	inventor	number-of-other-applicants	上記の他の代理人の数	DATA		(公知特許)
9 優先権に關する情報	priority-claim	sequence	一連番号	DATA		(公知特許)
10 登録情報	printed-with-gent	ip-kind	権利種別	LIST	patent utility international act	(公知特許)
11 請求項の数 または 発明の数	number-of-claims	ip-adapted-law	適用法規	LIST	claim invention	(公知特許)
12 分類の表示情報	division	ip-kind	権利種別	LIST	patent utility	(公知特許)
13 出願変更の表示情報	in-change-of-application	kind	種類	LIST	patent utility design	(公知特許)
14 審査請求	jp-request-for-examination	true-or-false	有無	LIST	true false	(公知特許)
15 特選費の請求	jp-request-for-registrability-report	true-or-false	有無	LIST	true false	(公知特許)
16 予備審査請求	jp-request-for-preliminary-exam	true-or-false	有無	LIST	true false	(公知特許)
17 新規性喪失の例外の表示	lack-of-novelty	sequence	一連番号	DATA	sequence-listing	(公知特許)
18 参照ファイル	reference-file	kind	種類	DATA	other	(公知特許)
19 手続補正書 または 補訂訂正書	jp-written-amendment	file	ソース	DATA	amendment modification	(公知特許)
20 手続補正 または 補訂訂正	jp-amendments-group	ip-sample-number	一連番号	DATA		(公知特許)
21 補正の内容	jp-content-of-amendment	ip-kind-of-document	文書種別	LIST	description claims drawings abstract jp-amendment-451 jp-amendment-4523 jp-amendment-4524	(公知特許)
22 明細書、または 外国語明細書等	jp-foreign-language-body	ip-kind-of-law	法律種別	LIST	patent utility	(公知特許)
		dtd-version	DTDバージョン	DATA	1.0	(公知特許)
		lang	言語	DATA	ja	(公知特許)
		file	ソース	DATA		(公知特許)

タグ名	タグ名(英名)	属性名	属性名(英名)	属性の型	属性値(英名)	属性値の説明	公開種別
23ドキュメントページ	doc-page	ID	id	CDATA			訂正 (公衆利用新案公報)
		種別	he	NMTOKEN	高さ(単位:mm)		訂正 (公衆利用新案公報)
		種別	wi	NMTOKEN	幅(単位:mm)		訂正 (公衆利用新案公報)
		タイプ	type	CDATA	pdf		訂正 (公衆利用新案公報)
		ソース	file	CDATA	ファイル名		訂正 (公衆利用新案公報)
24訂正の要約	jp-current-contents-group	一連番号	serial-number	CDATA			訂正 (公衆利用新案公報)
25国際公開パンフレット	jp-int-pamphlet	日付	date	CDATA			訂正 (公衆利用新案公報)
26国際公開パンフレット(コレクトバージョン)	jp-int-pamphlet-collection	日付	date	CDATA			訂正 (公衆利用新案公報)
2719条修正案(コレクトバージョン)	jp-act-art19-amendment-collection	日付	date	CDATA			訂正 (公衆利用新案公報)
2834条修正案(コレクトバージョン)	jp-act-art34-amendment-collection	日付	date	CDATA			訂正 (公衆利用新案公報)
29サーチレポート	search-report	ID	id	CDATA			訂正 (公衆利用新案公報)
		種別	jp-he	NMTOKEN			訂正 (公衆利用新案公報)
		種別	jp-wi	NMTOKEN			訂正 (公衆利用新案公報)
		種別	file	CDATA			訂正 (公衆利用新案公報)
		ソース	img-format	LIST	tif		訂正 (公衆利用新案公報)
30主要分類	main-class	ファセット	facet	CDATA			訂正 (公衆利用新案公報)
31詳細分類	further-clsf	ファセット	facet	CDATA			訂正 (公衆利用新案公報)
32付加情報	additional-info	ファセット	facet	CDATA			訂正 (公衆利用新案公報)
33メインリンクインデキシングコード	main-linked-indexing-code	ファセット	facet	CDATA			訂正 (公衆利用新案公報)
34サブリンクインデキシングコード	sub-linked-indexing-code	ファセット	facet	CDATA			訂正 (公衆利用新案公報)
35非リンクインデキシングコード	unlinked-indexing-code	ファセット	facet	CDATA			訂正 (公衆利用新案公報)
36発明特許情報	invention-patent-info	一連番号	num	CDATA			訂正 (公衆利用新案公報)
37特許公開ドキュメント	jp-previous-publisher-document	種別	kind	CDATA	unexamined translation	公開 公表	訂正 (公衆利用新案公報)
38審判番号	jp-appeal-number	審判種別	kind-of-appeal	LIST	11 12 13 14 15 16 17 18	不願 異議 再審 早期審査対象出願 早期審査対象出願 早期審査対象出願	訂正 (公衆利用新案公報)
39早期審査対象出願	jp-accelerated-exam-or-appeal	対象出願種別	kind	LIST	accelerated-exam accelerated-appeal-exam	早期審査対象出願 早期審査対象出願	訂正 (公衆利用新案公報)
40特許文書	patent	番号	num	CDATA			訂正 (公衆利用新案公報)
41特許文書	patent	種別	kind	CDATA			訂正 (公衆利用新案公報)
42図式	img	種別	kind	LIST	patent utility examined demand	特許 実用新案 公表 請求公報	訂正 (公衆利用新案公報)
43文書情報	publication-reference	種別	jp-kind	LIST			訂正 (公衆利用新案公報)
44図式	p	番号	num	CDATA			訂正 (公衆利用新案公報)
45イメージ	img	ID	id	CDATA			訂正 (公衆利用新案公報)
		種別	he	NMTOKEN			訂正 (公衆利用新案公報)
		種別	wi	NMTOKEN			訂正 (公衆利用新案公報)
		種別	file	CDATA			訂正 (公衆利用新案公報)
		ソース	img-format	LIST	tif		訂正 (公衆利用新案公報)
46化学式	chemistry	フォーマット	img-format	LIST	drawing		訂正 (公衆利用新案公報)
47図式	math	番号	num	CDATA			訂正 (公衆利用新案公報)
48図式	math	番号	num	CDATA			訂正 (公衆利用新案公報)
49図式	math	番号	num	CDATA			訂正 (公衆利用新案公報)
50配列表	jp-sequence-list	言語	lang	CDATA	ja		訂正 (公衆利用新案公報)
		DTDバージョン	dtd-version	CDATA	1.0		訂正 (公衆利用新案公報)
		ホームベース	xmhtml-jp	CDATA	http://www.jp0.jp		訂正 (公衆利用新案公報)
51発明例	mode-for-invention	番号	mode-num	CDATA			訂正 (公衆利用新案公報)
52請求項	claim	番号	num	CDATA			訂正 (公衆利用新案公報)
53図	figure	番号	num	CDATA			訂正 (公衆利用新案公報)
54訂正後の請求項の書式(特許)	jp-number-of-claims	審判種別	jp-kind-of-appeal	LIST	correct delete	訂正後の請求項の書式 削除後の請求項の書式	訂正 (公衆利用新案公報)

6. 13 公開識別子とシステム識別子

公開識別子とシステム識別子

No	公報種別	ファイル名	公開文種別	公開識別子名	システム識別子名
1	公開特許(実用新案)公報	gat-a.dtd	DTD	--JPO//DTD PUBLISHED PATENT/UTILITY MODEL APPLICATION 1.0//EN	gat-a.dtd
2	公開特許(実用新案)公報の補正	gat-a5.dtd	DTD	--JPO//DTD PUBLISHED PATENT/UTILITY MODEL APPLICATION AMENDMENT 1.0//EN	gat-a5.dtd
3	公開特許(実用新案)公報の訂正	gat-a6.dtd	DTD	--JPO//DTD PUBLISHED PATENT/UTILITY MODEL APPLICATION CORRECTION 1.0//EN	gat-a6.dtd
4	登録実用新案公報	gat-u9.dtd	DTD	--JPO//DTD REGISTERED UTILITY MODEL 1.0//EN	gat-u9.dtd
5	登録実用新案公報の訂正	gat-uc.dtd	DTD	--JPO//DTD REGISTERED UTILITY MODEL CORRECTION 1.0//EN	gat-uc.dtd
6	登録実用新案公報(訂正明細書等の掲載)	gat-u7.dtd	DTD	--JPO//DTD CORRECTED UTILITY MODEL SPECIFICATION 1.0//EN	gat-u7.dtd
7	登録実用新案公報(訂正明細書等の掲載)の訂正	gat-ub.dtd	DTD	--JPO//DTD CORRECTION OF CORRECTED UTILITY MODEL SPECIFICATION 1.0//EN	gat-ub.dtd
8	公表特許公報	gat-t.dtd	DTD	--JPO//DTD JAPANESE TRANSLATION OF PCT INTERNATIONAL APPLICATION 1.0//EN	gat-t.dtd
9	公表特許(実用新案)公報の補正	gat-t5.dtd	DTD	--JPO//DTD JAPANESE TRANSLATION OF PCT INTERNATIONAL APPLICATION AMENDMENT 1.0//EN	gat-t5.dtd
10	公表特許(実用新案)公報の訂正	gat-t6.dtd	DTD	--JPO//DTD JAPANESE TRANSLATION OF PCT INTERNATIONAL APPLICATION CORRECTION 1.0//EN	gat-t6.dtd
11	再公表特許	gat-s.dtd	DTD	--JPO//DTD DOMESTIC RE-PUBLICATION OF PCT INTERNATIONAL APPLICATION 1.0//EN	gat-s.dtd
12	再公表特許の補正	gat-s5.dtd	DTD	--JPO//DTD DOMESTIC RE-PUBLICATION OF PCT INTERNATIONAL APPLICATION AMENDMENT 1.0//EN	gat-s5.dtd
13	再公表特許の訂正	gat-s6.dtd	DTD	--JPO//DTD DOMESTIC RE-PUBLICATION OF PCT INTERNATIONAL APPLICATION CORRECTION 1.0//EN	gat-s6.dtd
14	特許(実用新案登録)公報	gat-b9.dtd	DTD	--JPO//DTD PATENT/EXAMINED UTILITY MODEL REGISTRATION 1.0//EN	gat-b9.dtd
15	特許(実用新案登録)公報の訂正	gat-bc.dtd	DTD	--JPO//DTD PATENT/EXAMINED UTILITY MODEL REGISTRATION CORRECTION 1.0//EN	gat-bc.dtd
16	公告特許(実用新案)公報の訂正	gat-b6.dtd	DTD	--JPO//DTD EXAMINED PATENT/UTILITY MODEL APPLICATION PUBLICATION CORRECTION 1.0//EN	gat-b6.dtd

7. イメージファイル

公報1件分のイメージデータを記録するファイルである。T I F F (Tag Image File Format) に準拠する。圧縮方式は白黒2値図面の場合、G 4 (CCITTGroup4) とし、カラー及びグレースケールの場合J P E Gを採用する。

(1) イメージファイルの構成

イメージファイルは、ヘッダ、ディレクトリ、及びイメージデータで構成する。

ヘッダはファイルの先頭に1つだけ存在する。ディレクトリはヘッダに続けて、イメージデータの数だけ連続して記録する。イメージデータはディレクトリに続けて連続して記録する。

イメージファイルの構成を図7-1に示す。

図7-1 イメージファイルの構成

ヘッダ	ディレクトリ-1	ディレクトリ-2	...	ディレクトリ-n	イメージデータ1 (注)	イメージデータ2	...	イメージデータn

(注) 公開特許 (実用新案) 公報、登録実用新案公報、公表特許公報、再公表特許、特許 (実用新案登録) 公報の場合、公報の第1ページの書誌的事項部分のイメージデータを記録する。

(2) ヘッダフォーマット

ヘッダフォーマットを表7-1に示す。ヘッダはファイルの先頭に位置し、内容は固定である。

表7-1 ヘッダフォーマット

No	ヘッダ内 相対位置	意 味	長さ (バイト)	データ タイプ	内 容
1	0 - 1	バイトオーダー	2	文字	I I (注)
2	2 - 3	T I F Fバージョン番号	2	バイトリ	4 2
3	4 - 7	第一ディレクトリへのポインタ	4	バイトリ	8

(注) ヘッダ及びディレクトリ内のバイナリタイプの項目を、全て最下位バイト先頭形式で記録することを表している。

(3) ディレクトリ

ディレクトリはイメージデータの属性や、イメージデータの記録場所を指すポインタ値などの情報を持つ。ディレクトリはヘッダの後ろから連続して記録する。

出願されたイメージデータの種類、圧縮方式、解像度によりDVD-ROM公報に収録するイメージデータの種類を表7-2に示すとおり記録する。各イメージデータのディレクトリの記録順序は、表7-2の記録順序に示したイメージデータの種類順、圧縮方式順に記録する。イメージデータのディレクトリの中では、XMLファイル中のイメージを表すタグ の属性IDの値の昇順に記録する。ディレクトリの構造を図7-2に示す。

ディレクトリ内のイメージデータの各情報は、TAG (XMLファイル内のタグとは異なる) で表す。TAGの構造を図7-3に示す。

表7-2 DVD-ROM公報に収録するイメージデータ

イメージデータの 種類	出願時のイメージデータ		DVD-ROM公報に収録されるイメージデータ				
	圧縮方式	解像度	種 類	圧縮方式	解像度	記録 順序	No. 5 の値
フロントページの 書誌的事項の イメージ(*1)	—	—	公報で独自に編集	G 4	2 0 0 d p i	1	0
選択図(*2)	G 4	—	選択図となる図面を選択図 の領域内に縮小したイメー ジデータ	G 4	出願時の解 像度	2	0
	J P E G	—		J P E G (* 6)			
図面	G 4	—	1/4サイズに縮小した イメージデータ(*4)	G 4	出願時の解 像度	4 (5)	0
	J P E G	—	オリジナルと同じサイズの イメージ(*5)	J P E G (* 6)	出願時の解 像度	5 (4)	0
その他の イメージデータ (*3)	G 4	—	オリジナルと同じサイズの イメージ(*5)	G 4	出願時の解 像度	3 (6)	0
	J P E G	—		J P E G (* 6)			

(*1) 公開公報、公表公報、再公表、登録実用新案公報、特許公報の場合に収録する。

(*2) 選択図が存在する場合はイメージデータを収録する。

(*3) 明細書中のイメージデータ、国際調査報告書等

(*4) 出願時の図面サイズが公報1ページの1/4サイズに収まる大きさの場合は縮小しない。

(*5) 公報の最大サイズを超える場合は縮小する。

(*6) 出願時のJPEGの圧縮率が出願における平均的な圧縮率を超える場合は、その平均的な圧縮率で圧縮をし収録する。

(注) 記録順序の()内の数値は、順番がいずれかになることを表す。

図7-2 ディレクトリの構造

TAGの個数	2バイト
TAG 1	12バイト
TAG 2	12バイト
⋮	
TAG n	12バイト
次ディレクトリへのポインタ (次がなければ値0)	4バイト
TAGからポイントされるデータ	

図7-3 TAGの構造

TAG・ID	2バイト
データタイプ	2バイト
単位数	4バイト
TAGデータまたはポインタ	4バイト

TAG先頭のTAG・IDは、このTAGが何の情報を表しているかを示す。データタイプは情報のデータの型を示し、以下のいずれかの値である。

- 値1： バイト
- 値2： 文字列(1バイトコード 文字列の最後のバイトは(0 0)₁₆)
- 値3： ショート(2バイト整数 最下位バイト先頭形式)
- 値4： ロング(4バイト整数 最下位バイト先頭形式)
- 値5： 有理数(ロングが2個で分子/分母を表す)

単位数はデータがいくつあるかを示す。単位数の次の4バイトにデータを記録する。ただし、4バイトでデータが記録出来ない場合には(例えばショート型のデータ2個は記録できるが3個は記録出来ない)、データを“次ディレクトリへのポインタ”領域(図7-2参照)以降に記録し、そこへのポインタ(ファイル先頭からのバイトオフセット)を単位数の次の4バイトのエリアに記録する。

ディレクトリフォーマットを表7-3に、内容が可変の項目の説明を以下に示す。表7-3の内容欄が埋まっている項目は、値が固定であることを示している。

(注) 白黒、グレースケール、カラーの欄の「○」は必須項目を表す。

表7-3 ディレクトリフォーマット (1/4)

No	ディレクトリ内 相対位置	意 味	長さ (バイト)	データ タイプ	白 黒	グ レ ー ス ケ ー ル	カ ラ ー	内 容
1	0 - 1	T A Gの個数	2	バイト	○	○	○	(後述)
2	2 - 3	T I D (NewSubfileType)	2	バイト	○	○	○	2 5 4
3	4 - 5	A データタイプ (ロング)	2	バイト				4
4	6 - 9	G 単位数	4	バイト				1
5	10 - 13	1 データ	4	バイト				2
6	14 - 15	T I D (SubfileType)	2	バイト	○	○	○	2 5 5
7	16 - 17	A データタイプ (ショート)	2	バイト				3
8	18 - 21	G 単位数	4	バイト				1
9	22 - 23	2 データ	2	バイト				1
10	24 - 25	空き	2	バイト	○	○	○	0
11	26 - 27	T I D (ImageWidth)	2	バイト				2 5 6
12	28 - 29	A データタイプ (ロング)	2	バイト				4
13	30 - 33	G 単位数	4	バイト				1
14	34 - 37	3 データ	4	バイト	○	○	○	(後述)
15	38 - 39	T I D (ImageLength)	2	バイト				2 5 7
16	40 - 41	A データタイプ (ロング)	2	バイト				4
17	42 - 45	G 単位数	4	バイト				1
18	46 - 49	4 データ	4	バイト	○	○	○	(後述)
19	50 - 51	T I D (BitsPerSample)	2	バイト				2 5 8
20	52 - 53	A データタイプ (ショート)	2	バイト				3
21	54 - 57	G 単位数	4	バイト				(後述)
22	58 - 59	5 データ	2	バイト	○	○	○	(後述)
23	60 - 61	空き	2	バイト				0
24	62 - 63	T I D (Compression)	2	バイト				2 5 9
25	64 - 65	A データタイプ (ショート)	2	バイト				3
26	66 - 69	G 単位数	4	バイト	○	○	○	1
27	70 - 71	6 データ	2	バイト				(後述)
28	72 - 73	空き	2	バイト				0
29	74 - 75	T I D (PhotometricInterpretation)	2	バイト	○	○	○	2 6 2
30	76 - 77	A データタイプ (ショート)	2	バイト				3
31	78 - 81	G 単位数	4	バイト				1
32	82 - 83	7 データ	2	バイト				(後述)
33	84 - 85	空き	2	バイト	○	○	○	0
34	86 - 87	T I D (DocumentName)	2	バイト				2 6 9
35	88 - 89	A データタイプ (文字)	2	バイト				2
36	90 - 93	G 単位数	4	バイト				1 9
37	94 - 97	8 データ	4	バイト				(後述)

表7-3 ディレクトリフォーマット (2/4)

No	ディレクトリ内 相対位置	意	味	長さ (バイト)	データ タイプ	白 黒	スケ ール	カラー	内 容
38	98 - 99	TAG 9	ID (ImageDescription)	2	バイト	○	○	○	270
39	100 - 101		データタイプ (文字)	2	バイト				2
40	102 - 105		単位数	4	バイト				7
41	106 - 109		データ	4	バイト				(後述)
42	110 - 111	TAG 10	ID (StripOffset)	2	バイト	○	○	○	273
43	112 - 113		データタイプ (ロング)	2	バイト				4
44	114 - 117		単位数	4	バイト				1
45	118 - 121		データ	4	バイト				(後述)
46	122 - 123	TAG 11	ID (Orientation)	2	バイト	○	○	○	274
47	124 - 125		データタイプ (ショート)	2	バイト				3
48	126 - 129		単位数	4	バイト				1
49	130 - 131		データ	2	バイト				(後述)
50	132 - 133		空き	2	バイト				0
51	134 - 135	TAG 12	ID (SamplePerPixel)	2	バイト	○	○	○	277
52	136 - 137		データタイプ (ショート)	2	バイト				3
53	138 - 141		単位数	4	バイト				1
54	142 - 143		データ	2	バイト				(後述)
55	144 - 145		空き	2	バイト				0
56	146 - 147	TAG 13	ID (RowsPerStrip)	2	バイト	○	○	○	278
57	148 - 149		データタイプ (ロング)	2	バイト				4
58	150 - 153		単位数	4	バイト				1
59	154 - 157		データ	4	バイト				(後述)
60	158 - 159	TAG 14	ID (StripByteCount)	2	バイト	○	○	○	279
61	160 - 161		データタイプ (ロング)	2	バイト				4
62	162 - 165		単位数	4	バイト				1
63	166 - 169		データ	4	バイト				(後述)
64	170 - 171	TAG 15	ID (XResolution)	2	バイト	○	○	○	282
65	172 - 173		データタイプ (有理数)	2	バイト				5
66	174 - 177		単位数	4	バイト				1
67	178 - 181		データ	4	バイト				(後述)
68	182 - 183	TAG 16	ID (YResolution)	2	バイト	○	○	○	283
69	184 - 185		データタイプ (有理数)	2	バイト				5
70	186 - 189		単位数	4	バイト				1
71	190 - 193		データ	4	バイト				(後述)
72	194 - 195	TAG 17	ID (T60options)	2	バイト	○	○	○	293
73	196 - 197		データタイプ (ロング)	2	バイト				4
74	198 - 201		単位数	4	バイト				1
75	202 - 205		データ	4	バイト				0

表7-3 ディレクトリフォーマット (3/4)

No	ディレクトリ内 相対位置	意 味		長さ (バイト)	データ タイプ	白 黒	グ レ ー ド ス ケ ー ル	カ ラ ー	内 容	
76	206 - 207	TAG 18	ID (ResolutionUnit)	2	バイト	○	○	○	2 9 6	
77	208 - 209		データタイプ (ショート)	2	バイト				3	
78	210 - 213		単位数	4	バイト				1	
79	214 - 215		データ	2	バイト				2	
80	216 - 217		空き	2	バイト				0	
81	218 - 219	TAG 19	ID (JPEGProc)	2	バイト	-	○	○	5 1 2	
82	220 - 221		データタイプ (ショート)	2	バイト				3	
83	222 - 225		単位数	4	バイト				1	
84	226 - 227		データ	2	バイト				(後述)	
85	228 - 229		空き	2	バイト				0	
86	230 - 231	TAG 20	ID (JPEGInterchangeFormat)	2	バイト	-	○	○	5 1 3	
87	232 - 233		データタイプ (ロング)	2	バイト				4	
88	234 - 237		単位数	4	バイト				1	
89	238 - 241		データ	4	バイト				(後述)	
90	242 - 243	TAG 21	ID (JPEGInterchangeFormatLength)	2	バイト	-	○	○	5 1 4	
91	244 - 245		データタイプ (ロング)	2	バイト				4	
92	246 - 249		単位数	4	バイト				1	
93	250 - 253		データ	4	バイト				(後述)	
94	254 - 255	TAG 22	ID (JPEGQTables)	2	バイト	-	○	○	5 1 9	
95	256 - 257		データタイプ (ロング)	2	バイト				4	
96	258 - 261		単位数	4	バイト				(後述)	
97	262 - 265		データ	4	バイト				(後述)	
98	266 - 267	TAG 23	ID (JPEGDCTables)	2	バイト	-	○	○	5 2 0	
99	268 - 269		データタイプ (ロング)	2	バイト				4	
100	270 - 273		単位数	4	バイト				(後述)	
101	274 - 277		データ	4	バイト				(後述)	
102	278 - 279	TAG 24	ID (JPEGACTables)	2	バイト	-	○	○	5 2 1	
103	280 - 281		データタイプ (ロング)	2	バイト				4	
104	282 - 285		単位数	4	バイト				(後述)	
105	286 - 289		データ	4	バイト				(後述)	
106	290-293	次ディレクトリへのポインタ			4	バイト	○	○	○	(後述)
107	294-312	文献番号			19	文字	○	○	○	(後述)
108	313-320	イメージデータの ID			8	文字	○	○	○	(後述)
109	321-324	X方向解像度 分子			4	バイト	○	○	○	(後述)
110	325-328	X方向解像度 分母			4	バイト	○	○	○	1

表7-3 ディレクトリフォーマット (4/4)

No	ディレクトリ内 相対位置	意 味	長さ (バイト)	データ タイプ	白黒	グレースケール	カラー	内 容
111	329-332	Y方向解像度 分子	4	バイト	○	○	○	(後述)
112	333-336	Y方向解像度 分母	4	バイト	○	○	○	1
113	337-342	BitPerSample	6	バイト	—	—	○	(後述)
114	343-354	量子化テーブル (QT) へのポインタ	12	バイト	—	—	○	(後述)
115	355-366	DCTへのポインタ	12	バイト	—	—	○	(後述)
116	367-378	ACTへのポインタ	12	バイト	—	—	○	(後述)

No. 1 TAGの個数を記録する。

値18： 白黒図面の場合。

値24： JPEG図面の場合。

No. 14 X (水平) 方向のピクセル数を記録する。

No. 18 Y (垂直) 方向のピクセル数を記録する。

No. 21 単位数を記録する。

値1： 白黒画面・グレースケール (JPEG) の場合。

値3： カラー (JPEG) の場合。

No. 22 1構成要素あたりのビット数を記録する。

値1： 白黒図面の場合。

値8： グレースケール (JPEG) の場合。

その他： カラー (JPEG) の場合、BitPerSample (No. 113) へのポインタ値を記録する。このディレクトリ先頭のバイトオフセットをnとすると、ポインタ値はn+337である。

No. 27 イメージデータ圧縮型指定を記録する。

値4： 白黒図面の場合 (G4)。

値6： JPEG図面の場合 (JPEG)。

No. 32 色空間指定を記録する。

値0： 白黒図面の場合 (白が0)。

値1： グレースケール (JPEG) の場合。

値6： カラー (JPEG) の場合 (YCbCr)。

No. 37 文献番号 (No. 107) へのポインタ値を記録する。このディレクトリ先頭のバイトオフセットをnとすると、ポインタ値はn+294である。

No. 41 イメージデータのID (No. 108) へのポインタを記録する。このディレクトリ先頭のバイトオフセットをnとすると、ポインタ値はn+313である。

No. 45 イメージデータへのポインタ値を記録する。

(注) JPEGの場合はJPEGファイル中のSOSマーカへのポインタ値を記録する。

No. 49 イメージデータの向きを記録する。

値1： 上向きのイメージデータ。

値 3 : 下向きのイメージデータ。

値 6 : 左に 90° 回転したイメージデータ。

値 8 : 右に 90° 回転したイメージデータ。

No. 54 1 ピクセルあたりの構成要素数を記録する。

値 1 : 白黒図面またはグレースケール (J P E G) の場合。

値 3 : カラー (J P E G) の場合。

No. 59 No. 18 と同じ値を記録する。

No. 63 イメージデータのバイト数を記録する。

- No. 67 X方向解像度 (No. 109) へのポインタ値を記録する。このディレクトリ先頭のバイトオフセットを n とすると、ポインタ値は $n + 321$ である。

No. 71 Y方向解像度 (No. 111) へのポインタ値を記録する。このディレクトリ先頭のバイトオフセットを n とすると、ポインタ値は $n + 329$ である。

No. 84 J P E G ファイルの圧縮方式を指定する。

値 1 : J P E G ファイルの場合。

No. 89 J P E G ファイルの先頭 (S O I タグ) へのポインタ値を記録する。

No. 93 J P E G 全体のバイト数を記録する。

No. 96 単位数を記録する。

値 1 : グレースケール (J P E G) の場合。

値 3 : カラー (J P E G) の場合。

No. 97 カラー (J P E G) の場合は、量子化テーブル (No. 114) へのポインタ値を記録する。このディレクトリ先頭のバイトオフセットを n とすると、ポインタ値は $n + 343$ である。

グレースケール (J P E G) の場合は、J P E G ファイル中の量子化テーブル (Q T 0) へのポインタ値を記録する。

No. 100 No. 96 に同じ。

No. 101 カラー (J P E G) の場合は、ハフマンテーブル (D C T) (No. 115) へのポインタ値を記録する。このディレクトリ先頭のバイトオフセットを n とすると、ポインタ値は $n + 355$ である。

グレースケール (J P E G) の場合は、J P E G ファイル中のハフマンテーブル (D C T 0) へのポインタ値を記録する。

No. 104 No. 96 に同じ。

No. 105 カラー (J P E G) の場合は、ハフマンテーブル (A C T) (No. 116) へのポインタ値を記録する。このディレクトリ先頭のバイトオフセットを n とすると、ポインタ値は $n + 367$ である。

グレースケール (J P E G) の場合は、J P E G ファイル中のハフマンテーブル (A C T 0) へのポインタ値を記録する。

No. 106 次ディレクトリへのポインタ値を記録する。このディレクトリ先頭のバイトオフセットを n とすると、ポインタ値は $n + 379$ である。このディレクトリが最後のディレクトリの場合は値 0 を記録する。

No. 107 文献を特定するための番号を次のフォーマットで記録する。

《公開公報・公表公報・公告（訂正公報）の場合》

項目番号	①	②	③	④	⑤
長 さ	2	2	4	6	5
内 容 例	J P	A△	2 0 0 5	0 0 0 0 0 1	

(注) “△” はスペースを示す。

① 発行国: “J P” を記録する。

② 公報種別: 公報種別を示すディレクトリ名を左詰めで記録する。空き領域にはスペースを記録する。

『第Ⅰ編 表4-1 公報種別とディレクトリ名との対応』を参照。

③ 西暦年: 西暦年を4桁で記録する。(文献番号の上4桁に基づく)

④ 6桁の番号: 文献番号の下6桁を記録する。

⑤ デリミタ: (0 0)₁₆を5つ分記録する。

①～⑤とも1バイトコードとする。

《再公表の場合》

項目番号	①	②	③	④	⑤	⑥
長 さ	2	2	2	4	6	3
内 容 例	J P	S△	W O	2 0 0 5	0 0 0 0 0 1	

(注) “△” はスペースを示す。

① 発行国: “J P” を記録する。

② 公報種別: 公報種別を示すディレクトリ名を左詰めで記録する。空き領域にはスペースを記録する。

『第Ⅰ編 表4-1 公報種別とディレクトリ名との対応』を参照。

③ 再公表: “W O” を記録する。

④ 西暦年: 西暦年を4桁で記録する。(国際公開番号の上4桁に基づく)

⑤ 6桁の番号: 国際公開番号の下6桁を記録する。

⑥ デリミタ: (0 0)₁₆を3つ分記録する。

①～⑥とも1バイトコードとする。

《登録実用公報・特許公報の場合》

項目番号	①	②	③	④	⑤
長 さ	2	2	1 0	4	1
内 容 例	J P	B 9	0 0 0 2 5 0 0 0 0 1	2 0 0 5	

① 発行国: “J P” を記録する。

公報種別: 公報種別を示すディレクトリ名を左詰めで記録する。

『第Ⅰ編 表4-1 公報種別とディレクトリ名との対応』を参照。

③ 特許(実用新案登録)番号: 特許番号または実用新案登録番号を記録する。

④ 西暦年: 西暦年4桁を記録する。(文献の発行年に基づく)

⑤ デリミタ: (0 0)₁₆を記録する。

①～⑤とも1バイトコードとする。

No. 108 XMLファイル中のタグ のIDの値“999999”(9は数値)を左詰めで記録する。IDの値の最後に(0 0)₁₆を付加する。

No. 109 X方向の解像度を記録する。例) 2 0 0 d p i の場合は2 0 0を、4 0 0 d p i の場合は4 0 0を記録する。

No. 111 Y方向の解像度を記録する。No. 109と同じ値を記録する。

No. 113 カラー (J P E G) の場合、1 構成要素あたりのビット数
(0 8 0 0 0 8 0 0 0 8 0 0)₁₆を記録する。

No. 114 カラー (J P E G) の場合、J P E Gファイル中の量子化テーブル (Q T) への
ポインタ値をQ T 0、Q T 1、Q T 1の順に記録する。

No. 115 カラー (J P E G) の場合、J P E Gファイル中のハフマンテーブル (D C T) への
ポインタ値をD C T 0、D C T 1、D C T 1の順に記録する。

No. 116 カラー (J P E G) の場合、J P E Gファイル中のハフマンテーブル (A C T) への
ポインタ値をA C T 0、A C T 1、A C T 1の順に記録する。

(4) イメージデータ

(a) データ種別

イメージデータのデータ種別を以下の表7-4に示す。

表7-4 データ種別

ファイルフォーマット	圧縮形式	カラー／2 値
T I F F	G 4	白黒 2 値
	J P E G	グレースケール (2 5 6 色)
		フルカラー (約 1 6 0 0 万色)

(b) 画素密度 (解像度)

出願されたイメージデータと同じ解像度で記録する。

(c) 符号化方式

『C C I T T 勧告 T. 6 ベーシックファクシミリ符号化方式 (二次元圧縮方式)』及び
『カラー静止画符号化国際標準化方式 (J P E G ; Joint Photographic Expert Group方式)』
を用いる。

(5) 図面の追い込み編集

図面頁の編集は、原則 1 ページを 4 分割した領域にそれぞれ 1 / 4 に縮小した 1 つの図面を配置するが、4 分割した領域に複数の図面が入る場合は、図面の追い込み編集を行う。ただし、1 ページを 4 分割した領域をまたがって配置することはない。

圧縮形式が J P E G の場合は縮小を行わないで、図面の追い込み編集を行う。

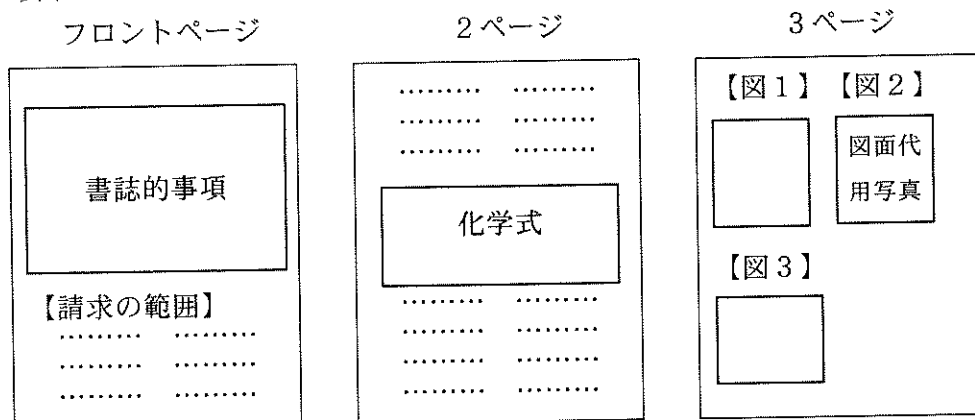
(6) XML ファイルとイメージファイルの関係

XML ファイル中のイメージを表すタグ とイメージファイル中のディレクトリ関係を、以下の例で示す。

[例]

・ 公報のレイアウト

以下のように、3 ページからなる公報を仮定する。



・ XML ファイルの内容 (注1)

①	<pre> <jp:image-of-bibliographic-data> </jp:image-of-bibliographic-data> . . . </pre>
②	<pre> <p num="0001"> <chemistry num="1"> </chemistry> </p> . . . </pre>
③	<pre> <drawings> <figure num="1"> </figure> <figure num="2"> </figure> <figure num="3"> </figure> </drawings> . . . </pre>
④	
⑤	

・ イメージファイルの内容 (注2)

ヘッダ	
タイプ (No. 5) = 0 タイプ (No. 9) = 1 I D (No. 108) = 000001 解像度 (No. 109, 111) = 200	ディレクトリ - 1
タイプ (No. 5) = 0 タイプ (No. 9) = 1 I D (No. 108) = 000002 解像度 (No. 109, 111) = 200	ディレクトリ - 2
タイプ (No. 5) = 0 タイプ (No. 9) = 1 I D (No. 108) = 000003 解像度 (No. 109, 111) = 200	ディレクトリ - 3
タイプ (No. 5) = 0 タイプ (No. 9) = 1 I D (No. 108) = 000004 解像度 (No. 109, 111) = 400	ディレクトリ - 4
タイプ (No. 5) = 0 タイプ (No. 9) = 1 I D (No. 108) = 000005 解像度 (No. 109, 111) = 200	ディレクトリ - 5
⋮	

(注1) イメージ関係以外のタグは省略。

(注2) イメージ以外の項目の内容は省略。

括弧内のNoは表7 - 2に対応する。

- ① 書誌的事項部分のイメージを表すタグ。最初のイメージなのでIDの値は1となり、イメージファイルの1番目のディレクトリに対応する。
- ② 化学式のイメージを表すタグ。2番目のイメージなので、IDの値は2となり、イメージファイルの2番目のディレクトリに対応する。
- ③ 図1のイメージを表すタグ。3番目のイメージなので、IDの値は3となり、イメージファイルの3番目のディレクトリに対応する。
- ④ 図2のイメージを表すタグ。4番目のイメージなので、IDの値は4となり、イメージファイルの4番目のディレクトリに対応する。
- ⑤ 図3のイメージを表すタグ。5番目のイメージなので、IDの値は5となり、イメージファイルの5番目のディレクトリに対応する。

8. ページ割付情報ファイル

特許請求の範囲や図面、また指定したページなどを迅速に表示出来るように、XMLファイルの位置情報を記録するファイルである。

(1) ファイルフォーマット

バイナリファイル形式とする。1つのタグで1レコードを構成する。ここでは、ページ割付情報ファイルに記録するタグについてSDO、DP、EMI、RTI及びTXFで説明している。対応については『表8-2 ページ割付情報用のタグとXMLのタグの対応表』を参照。

ページ割付情報ファイルのフォーマットを表8-1に、各項目の説明を以下に示す。

No. 1 要素識別子 (GI)

SDO、DP、EMI、RTI、TXFのいずれかを左詰めで記録する。空き領域には1バイトコードのスペースを詰める。要素識別子の記録順序は、PDFファイル内に現れる順序と等しい。

No. 2 第一パラメータの値

SDOの場合は、属性BIJ、ABJ、CLJ、DEJ、DRJ、INJ、REJ、AMJ、OFJ、SRJ、FSJのいずれかを記録する。

DPの場合は、ページ番号を記録する。

EMIの場合は、属性idの値を記録する。

RTIの場合は、タグの属性idの値を記録する。

TXFの場合はスペースを記録する。

値はすべて左詰めとし、空き領域には1バイトコードのスペースを詰める。

No. 3 タグの開始位置

SDO、EMI、RTI、TXFの場合は、XMLファイル中のタグの開デリミタ“<”の位置を、XMLファイル先頭からのバイトオフセットで記録する。

上記以外の場合は、0（初期値）を記録する。

No. 4 データの開始位置

TXFの場合は、XMLファイル中のタグ内のデータ開始位置を、タグの開始位置 (No3) からの相対位置で記録する。

上記以外の場合は、0（初期値）を記録する。

No. 5 データのサイズ

SDOの場合は、XMLファイル中のタグのデータサイズ（大きさ）を記録する。

TXFの場合は、フレーム内に入るXMLファイル中のタグのデータサイズ（大きさ）を記録する。

上記以外の場合は、0（初期値）を記録する。

No. 6 ページ番号

EMI、RTI、TXFの場合は、XMLファイル中のタグが何ページ目に該当するかを記録する。

上記以外の場合は、0（初期値）を記録する。

No. 7 フレーム番号

TXFの場合は、ページ内のフレームの出現順序を記録する。

上記以外の場合は、0（初期値）を記録する。

No. 8 割付X座標（単位1/10mm）

TXF、RTI、EMIの場合は、XMLファイル中のタグがレイアウトとして割り付けられるX座標を記録する。

上記以外の場合は、0（初期値）を記録する。

No. 9 割付Y座標（単位1/10mm）

TXF、RTI、EMIの場合は、XMLファイル中のタグがレイアウトとして割り付けられるY座標を記録する。

上記以外の場合は、0（初期値）を記録する。

No. 10 幅（X）（単位mm）

TXF、RTI、EMIの場合は、タグで囲まれた内容の幅（X）を記録する。

上記以外の場合は、0（初期値）を記録する。

No. 11 高さ（Y）（単位mm）

TXF、RTI、EMIの場合は、タグで囲まれた内容の高さ（Y）を記録する。

上記以外の場合は、0（初期値）を記録する。

表8-1 ページ割付情報ファイルのフォーマット

No	意 味	長さ (バイト)	データ タイプ	内 容 例				
1	タグ要素識別子 (GI)	4	文字	SDO	DP	EMI	RTI	TXF
2	第一パラメータの値	6	文字	BIJ	000012	000002	000001	スペース
3	タグの開始位置	4	バイトリ	100	0	200	300	500
4	データの開始位置	4	バイトリ	0	0	0	0	50
5	データのサイズ	4	バイトリ	300	0	0	0	150
6	ページ番号	2	バイトリ	0	0	12	1	15
7	フレーム番号	2	バイトリ	0	0	0	0	4
8	割付X座標（単位1/10mm）	2	バイトリ	0	0	200	250	200
9	割付Y座標（単位1/10mm）	2	バイトリ	0	0	1200	300	250
10	幅（X）（単位mm）	2	バイトリ	0	0	150	160	150
11	高さ（Y）（単位mm）	2	バイトリ	0	0	150	140	50

（注）No3～No5はXMLファイル中の位置情報を記録する。

No6～No11はページ割付情報を記録する。SDOについては、検索時の先頭を表すためのタグでありデータとしては初期値“0”を記録する。

表8-2 ページ割付情報用のタグとXMLのタグの対応表

No	記 事	ページ割付情報 用のタグ		XMLのタグ
1	フロントページの イメージフレーム	RTI	の id値	<jp:image-of-bibliographic-data>… </jp:image-of-bibliographic-data>
2	書誌的事項	SDO	BIJ	<bibliographic-data>…</bibliographic-data> (注)
3	要約	SDO	ABJ	<abstract>…</abstract>
4	特許（実用新案登録） 請求の範囲	SDO	CLJ	<claims>…</claims>
5	発明（考案）の 詳細な説明	SDO	DEJ	<description>…</description>
6	図面	SDO	DRJ	<drawings>…</drawings>
7	国際公開パンフレット	SDO	INJ	<jp:ib-document-image-group>… </jp:ib-document-image-group>
8	配列表	SDO	REJ	<jp:reference-file-article>… </jp:reference-file-article>
9	手続補正書	SDO	AMJ	<jp:written-amendment-group>… </jp:written-amendment-group>
10	訂正書	SDO	STJ	<jp:statement-of-amendment>… </jp:statement-of-amendment>
11	サーチレポート	SDO	SRJ	<jp:search-report-group>… </jp:search-report-group>
12	あふれ部分	SDO	OFJ	<jp:overflow>…</jp:overflow>
13	外国語明細書	SDO	FSJ	<jp:foreign-language-body>… </jp:foreign-language-body>
14	イメージフレーム	EMI	id値	 <search-report id="000001" … />
15	テキストフレーム	TXF	スペース	—
16	ページ情報	DP	ページ 番号	—

(注) 補正公報・訂正明細書等の掲載・訂正公報については、<jp:header>とする。

9. PDF (Portable Document Format) ファイル

PDFは特定のハードウェア、オペレーティングシステム、ソフトウェアに依存せずにレイアウト化された文書を表示できるようにするファイル形式である。

DVD-ROM公報におけるPDFファイルは、公報の標準レイアウトに従ってXMLファイルの内容をレイアウト化する。イメージはイメージファイルより抽出したものを使用し、G4及びJPEG圧縮形式をサポートする。

参照ファイルについてはPDFファイル内からのリンクによって参照可能となる。

PDFファイル内の検索を容易にするために主な段落に対して「しおり」を付与する。対応については『表9-1 段落としおりの対応表』を参照。

表9-1 段落としおりの対応表

No	段落名	しおり名
1	書誌的事項	bibliographic-data
2	要約	abstract
3	特許（実用新案登録）請求の範囲	claims
4	発明（考案）の詳細な説明	description
5	図面	drawings
6	国際公開パンフレット	international-document-image-group
7	配列表	reference-file-article
8	手続補正書	written-amendment
9	訂正書	statement-of-amendment
10	あふれ部分	overflow
11	サーチレポート	search-report
12	外国語明細書	foreign-language-body
13	訂正公報・補正公報の見出し	header

公報で使用するPDFについて

- (1) 最適化を行う。
- (2) 暗号化されていない。
- (3) 電子署名は付さない。
- (4) OLEオブジェクトを埋め込まない。

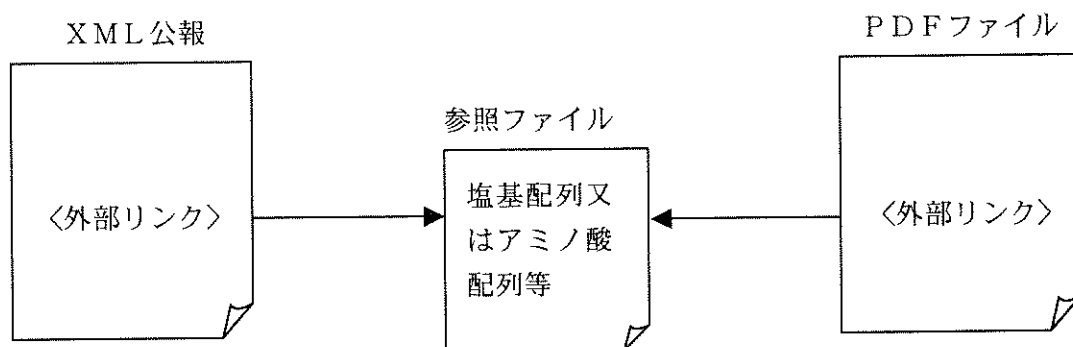
10. 参照ファイル

1 件の公報における、遺伝子関連出願の配列表 A P P ファイル及び XML ファイル並びに P D F ファイルからの外部リンクにより参照される。

バイナリファイル形式及びテキストファイル形式がある。

(1) 参照ファイルの表示

参照ファイルは以下のように、A P P ファイル及び XML ファイル並びに P D F ファイルからの外部リンクにより参照される。



参照ファイルが参照された場合、このリンク情報を元にファイルの表示が可能である。

(2) 参照ファイルと長大データの違い

参照ファイルとは、アミノ酸配列等のファイルがリンク元の案件と同一の DVD-ROM 公報に収録されている場合の呼称である。

それに対して長大データとは、アミノ酸配列等のファイルが別盤の DVD-ROM 公報に収録されている場合の呼称である。

長大データの場合、本体の公報のフロントページと本文中の【配列表】等の部位にアミノ酸配列等のファイルが収録されている別盤の DVD-ROM 公報のボリューム情報を表示する。

長大データの詳細は、『長大データ DVD-ROM 仕様』を参照。

11. X S L (eXtensible Style Language) ファイル

XML ファイルをソフトウェア（ブラウザ等）で表示させるためのスタイル（書式）の一例を記録するファイルである。公報種別毎に対応したX S L ファイルが存在する。（最新のX S L ファイルは、最新のDVD-R O M 公報を参照のこと。）

(1) バージョン情報の付与ルール

X S L ファイルには、下記の例に示すようにバージョン情報をコメント行として付与する。

[例]

```
<?xml version="1.0" encoding="EUC-JP" ?>
<!--*****-->
<!--XSL Version:V1.1-01-01, DATE 2004.01.08 -->
<!--*****-->
```

バージョン情報の位置は3行目に設定する。2行目と4行目は区切りのコメント行とする。

バージョン情報の掲載内容と掲載項目の設定ルールを以下に示す。

①固定文字列（半角12文字）：「X S L V e r s i o n :」。

②バージョン番号（半角10文字）： V X . X - M M - N N 。

V : 固定文字、バージョンを示す。

X . X : 公報仕様のバージョン番号。

M M : 同一公報仕様のバージョン番号内での変更通番。
X S L に変更が生じたDVD-R O M 単位
に+1。

N N : X S L の各ファイル単位の変更通番。
各ファイル単位に変更が生ずれば+1。

※ バージョン番号は公開、登録で一元管理することとする。

③DATE : 変更日（公報発行日）

（注）バージョン情報はD T D ファイルに対しても上記のルール（X S L の文字列をD T D と読み替えて）を適用する。

ただし、下記の出願と共通のD T D ファイルにはバージョン情報は設定しない。

- ・w i p o . e n t
- ・m a t h m l 2 . d t d
- ・s o e x t b l x . d t d
- ・s e q u e n c e - l i s t . d t d

12. 文書型定義 (DTD) ファイル

『TR X 0008-1999 XML 1. 0』に準拠した、文書型定義(DTD)を記録するファイルである。
テキストファイル形式とし、内容例を以下に示す。

(1) 全公報種別共通 (wipo. ent)

```

<!-- *****-->
<!-- *      WIPO CHARACTER ENTITY REFERENCES v1.0      2001 DECEMBER      *-->
<!-- *****-->
<!-- *      PUBLIC "-//WIPO//ENTITIES WIPO 1.0//EN"      "wipo.ent"      *-->
<!-- *****-->
<!-- *      http://pcteasy.wipo.int/e filing_standards/schemaDocs/wipo.ent      *-->
<!-- *-->
<!-- *****-->
<!-- *      Contacts:      *-->
<!-- *      Shiro Ankyu; WIPO;      shiro.ankyu@wipo.int      *-->
<!-- *      John Dunning; WIPO;      john.dunning@wipo.int      *-->
<!-- *****-->
<!-- *      This file maps office-specific character entities with no      *-->
<!-- *      Unicode equivalent to the private use area of Unicode.      *-->
<!-- *****-->

<!-- *****-->
<!-- ISO CHARACTER ENTITY REFERENCES-->
<!-- *****-->
<!-- All ISO Character Entity Sets, with the exception of:
        isogrkl
        isogr k2
        isogr k4
are included by the MathML2 DTD-->

<!-- *****-->
<!-- USPTO CHARACTER ENTITY REFERENCES Ver. 2.0 xml 2000/05/24-->
<!-- *****-->
<!-- ENTITY Dotbhal fcircle "&#xE00;" > <!-- dotted bottom half of a circle-->
<!-- ENTITY Dotthalfcircle "&#xE01;" > <!-- dotted top half of a circle-->
<!-- ENTITY Dotlhal fcircle "&#xE02;" > <!-- dotted left half of a circle-->
<!-- ENTITY Dotrhal fcircle "&#xE03;" > <!-- dotted right half of a circle-->
<!-- ENTITY Lhal fcircle "&#xE05;" > <!-- left half of a circle-->
<!-- ENTITY Quadbond "&#xE06;" > <!-- quad bond-->
<!-- ENTITY Rhalfcircle "&#xE07;" > <!-- right half of a circle-->
<!-- ENTITY Ovalhollow "&#xE08;" > <!-- oval hollow-->
<!-- ENTITY Ovalsolid "&#xE0A;" > <!-- oval solid-->
<!-- ENTITY Linevertsplit "&#xE0B;" > <!-- line verticle split-->
<!-- ENTITY Parenopenst "&#xE0C;" > <!-- parenthesis open st-->
<!-- ENTITY Parenclosest "&#xE0D;" > <!-- parenthesis close st-->
<!-- ENTITY Brketopenst "&#xE0E;" > <!-- bracket open st-->
<!-- ENTITY Brketclosest "&#xE0F;" > <!-- bracket close st-->

<!-- *****-->
<!-- EPO CHARACTER ENTITY REFERENCES-->
<!-- *****-->
<!-- ENTITY ldurule "&#xE011;" > <!-- Left - and +45 degree rule-->
<!-- ENTITY lhdurule "&#xE012;" > <!-- Left horizontal, - and +45 degree rule-->
<!-- ENTITY lparstr "&#xE013;" > <!-- Left parenthesis, stroke-->
<!-- ENTITY lsqbstr "&#xE014;" > <!-- Left square bracket, stroke-->
<!-- ENTITY rdurule "&#xE015;" > <!-- Right - and +45 degree rule-->
<!-- ENTITY rhdurule "&#xE016;" > <!-- Right horizontal, - and +45 degree rule-->

```

```

<!ENTITY rparstr "&#xE017;"> <!-- Right parenthesis, stroke -->
<!ENTITY rsqbrstr "&#xE018;"> <!-- Right square bracket, stroke -->

<!-- ***** -->
<!-- WIPO CHARACTER ENTITY REFERENCES -->
<!-- ***** -->
<!-- these are Japanese characters used in publications. See -->
<!-- http://pcteasy.wipo.int/efiling_standards/schemaDocs/wipojpgaiji.pdf -->
<!-- ***** -->
<!ENTITY jpgkitsu "&#xE0A0;">
<!ENTITY jpgkou "&#xE0A1;">
<!ENTITY jpgsei2 "&#xE0A2;">
<!ENTITY jpgro "&#xE0A3;">
<!ENTITY jpgkatsu "&#xE0A4;">
<!ENTITY jpgteki "&#xE0A5;">
<!ENTITY jpgro2 "&#xE0A6;">
<!ENTITY jpghiji "&#xE0A7;">
<!ENTITY jpgshi "&#xE0A8;">
<!ENTITY jpgsei "&#xE0A9;">
<!ENTITY jpggyu "&#xE0AA;">
<!ENTITY jpgsou "&#xE0AB;">
<!ENTITY jpgshou "&#xE0AC;">
<!ENTITY jpghatsu "&#xE0AD;">
<!ENTITY jpgkiku "&#xE0AE;">

```

(2) 全公報種別共通 (mathml2.dtd)

```

<!--MathML 2.0 DTD .....
JPO expanded-->
<!ELEMENT math EMPTY >

```

(3) 全公報種別共通 (soextblx.dtd)

<!-- XML EXCHANGE TABLE MODEL DECLARATION MODULE -->

<!-- This set of declarations defines the XML version of the Exchange Table Model as of the date shown in the Formal Public Identifier (FPI) for this entity.

This set of declarations may be referred to using a public external entity declaration and reference as shown in the following three lines:

```
<!ENTITY % calstblx
PUBLIC "-//OASIS//DTD XML Exchange Table Model 19990315//EN"
%calstblx;
```

If various parameter entities used within this set of declarations are to be given non-default values, the appropriate declarations should be given before calling in this package (i.e., before the "%calstblx;" reference).

-->

<!-- The motivation for this XML version of the Exchange Table Model is simply to create an XML version of the SGML Exchange Table Model. By design, no effort has been made to "improve" the model.

This XML version incorporates the logical bare minimum changes necessary to make the Exchange Table Model a valid XML DTD.

-->

<!-- The XML version of the Exchange Table Model differs from the SGML version in the following ways:

The following parameter entities have been removed:

- tbl.table.excep, tbl.hdft.excep, tbl.row.excep, tbl.entry.excep
There are no exceptions in XML. The following normative statement is made in lieu of exceptions: the exchange table model explicitly forbids a table from occurring within another table. If the content model of an entry includes a table element, then this cannot be enforced by the DTD, but it is a deviation from the exchange table model to include a table within a table.
- tbl.hdft.name, tbl.hdft.mdl, tbl.hdft.excep, tbl.hdft.att
The motivation for these elements was to change the table header/footer elements. Since XML does not allow element declarations to contain name groups, and the exchange table model does not allow a table to contain footers, the continued presence of these attributes seems unnecessary.

The following parameter entity has been added:

- tbl.thead.att
This entity parameterizes the attributes on thead. It replaces the tbl.hdft.att parameter entity.

Other miscellaneous changes:

- Tag omission indicators have been removed
- Comments have been removed from declarations
- NUMBER attributes have been changed to NMTOKEN
- NUTOKEN attributes have been changed to NMTOKEN

- Removed the grouping characters around the content model parameter entry for the 'entry' element. This is necessary so that an entry can contain #PCDATA and be defined as an optional, repeatable OR group beginning with #PCDATA.

-->

<!-- This entity includes a set of element and attribute declarations that partially defines the Exchange table model. However, the model is not well-defined without the accompanying natural language description of the semantics (meanings) of these various elements, attributes, and attribute values. The semantic writeup, also available from SGML Open, should be used in conjunction with this entity.

-->

<!-- In order to use the Exchange table model, various parameter entity declarations are required. A brief description is as follows:

ENTITY NAME	WHERE USED	WHAT IT IS
%yesorno	In ATTLIST of: almost all elements	An attribute declared value for a "boolean" attribute
%paracon	In content model of: <entry>	The "text" (logical content) of the model group for <entry>
%titles	In content model of: table element	The "title" part of the model group for the table element
%tbl. table. name	In declaration of: table element	The name of the "table" element
%tbl. table-titles.mdl	In content model of: table elements	The model group for the title part of the content model for table element
%tbl. table.mdl	In content model of: table elements	The model group for the content model for table element, often (and by default) defined in terms of %tbl. table-titles.mdl and tgroup
%tbl. table. att	In ATTLIST of: table element	Additional attributes on the table element
%bodyatt	In ATTLIST of: table element	Additional attributes on the table element (for backward compatibility with the SGML model)
%tbl. tgroup.mdl	In content model of: <tgroup>	The model group for the content model for <tgroup>
%tbl. tgroup. att	In ATTLIST of: <tgroup>	Additional attributes on the <tgroup> element
%tbl. thead. att	In ATTLIST of: <thead>	Additional attributes on the <thead> element
%tbl. tbody. att	In ATTLIST of: <tbody>	Additional attributes on the <tbody> element
%tbl. colspec. att	In ATTLIST of: <colspec>	Additional attributes on the <colspec> element

%tbl.row.mdl	In content model of: <row>	The model group for the content model for <row>
%tbl.row.att	In ATTLIST of: <row>	Additional attributes on the <row> element
%tbl.entry.mdl	In content model of: <entry>	The model group for the content model for <entry>
%tbl.entry.att	In ATTLIST of: <entry>	Additional attributes on the <entry> element

This set of declarations will use the default definitions shown below for any of these parameter entities that are not declared before this set of declarations is referenced.

-->

<!-- These definitions are not directly related to the table model, but are used in the default CALS table model and may be defined elsewhere (and prior to the inclusion of this table module) in the referencing DTD. -->

<!ENTITY % yesorno 'NMTOKEN'> <!-- no if zero(s), yes if any other value -->
 <!ENTITY % titles 'title?*>
 <!ENTITY % paracon '#PCDATA'> <!-- default for use in entry content -->

<!--

The parameter entities as defined below change and simplify the CALS table model as published (as part of the Example DTD) in MIL-HDBK-28001. The resulting simplified DTD has support from the SGML Open vendors and is therefore more interoperable among different systems.

These following declarations provide the Exchange default definitions for these entities. However, these entities can be redefined (by giving the appropriate parameter entity declaration(s) prior to the reference to this Table Model declaration set entity) to fit the needs of the current application.

Note, however, that changes may have significant effect on the ability to interchange table information. These changes may manifest themselves in useability, presentation, and possible structure information degradation.

-->

<!ENTITY % tbl.table.name "table">
 <!ENTITY % tbl.table-titles.mdl "%titles; ">
 <!ENTITY % tbl.table-main.mdl "tgroup">
 <!ENTITY % tbl.table.mdl "%tbl.table-titles.mdl; %tbl.table-main.mdl;">
 <!ENTITY % tbl.table.att
 pgwide %yesorno;
 #IMPLIED ">
 <!ENTITY % bodyatt ">
 <!ENTITY % tbl.tgroup.mdl "colspec*, thead?, tbody">
 <!ENTITY % tbl.tgroup.att ">
 <!ENTITY % tbl.thead.att ">
 <!ENTITY % tbl.tbody.att ">
 <!ENTITY % tbl.colspec.att ">
 <!ENTITY % tbl.row.mdl "entry+*>
 <!ENTITY % tbl.row.att ">
 <!ENTITY % tbl.entry.mdl "(%paracon;)*">
 <!ENTITY % tbl.entry.att ">

<!-- ===== Element and attribute declarations follow. ===== -->

<!--

Default declarations previously defined in this entity and referenced below include:

```

ENTITY % tbl.table.name      "table"
ENTITY % tbl.table-titles.mdl "%titles;,"
ENTITY % tbl.table.mdl       "%tbl.table-titles; tgroup+"
ENTITY % tbl.table.att
                                pgwide      %yesorno;      #IMPLIED ""
-->

<!ELEMENT %tbl.table.name; (%tbl.table.mdl;)>

<!ATTLIST %tbl.table.name;
    frame      (top|bottom|topbot|all|sides|none)      #IMPLIED
    colsep      %yesorno;      #IMPLIED
    rowsep      %yesorno;      #IMPLIED
    %tbl.table.att;
    %bodyatt;
>

<!--
    Default declarations previously defined in this entity and
    referenced below include:
    ENTITY % tbl.tgroup.mdl      "colspec*, thead?, tbody"
    ENTITY % tbl.tgroup.att      ""
-->

<!ELEMENT tgroup (%tbl.tgroup.mdl;) >

<!ATTLIST tgroup
    cols      NMTOKEN      #REQUIRED
    colsep      %yesorno;      #IMPLIED
    rowsep      %yesorno;      #IMPLIED
    align      (left|right|center|justify|char)      #IMPLIED
    %tbl.tgroup.att;
>

<!--
    Default declarations previously defined in this entity and
    referenced below include:
    ENTITY % tbl.colspec.att      ""
-->

<!ELEMENT colspec EMPTY >

<!ATTLIST colspec
    colnum      NMTOKEN      #IMPLIED
    colname      NMTOKEN      #IMPLIED
    colwidth      CDATA      #IMPLIED
    colsep      %yesorno;      #IMPLIED
    rowsep      %yesorno;      #IMPLIED
    align      (left|right|center|justify|char)      #IMPLIED
    char      CDATA      #IMPLIED
    charoff      NMTOKEN      #IMPLIED
    %tbl.colspec.att;
>

<!--
    Default declarations previously defined in this entity and
    referenced below include:
    ENTITY % tbl.thead.att      ""
-->

<!ELEMENT thead (row+)>

<!ATTLIST thead
    valign      (top|middle|bottom)      #IMPLIED

```

```

> %tbl.thead.att;
>
<!--
Default declarations previously defined in this entity and
referenced below include:
ENTITY % tbl.tbody.att ""
-->
<!ELEMENT tbody (row+)>
<!--
Default declarations previously defined in this entity and
referenced below include:
ENTITY % tbl.row.mdl "entry+"
ENTITY % tbl.row.att ""
-->
<!ELEMENT row (%tbl.row.mdl;)>
<!--
Default declarations previously defined in this entity and
referenced below include:
ENTITY % paracon "#PCDATA"
ENTITY % tbl.entry.mdl "(%paracon;)*"
ENTITY % tbl.entry.att ""
-->
<!ELEMENT entry %tbl.entry.mdl;>
<!--
Default declarations previously defined in this entity and
referenced below include:
ENTITY % colname NMTOKEN
ENTITY % name NMTOKEN
ENTITY % nameend NMTOKEN
ENTITY % morerows NMTOKEN
ENTITY % colsep %yesorno;
ENTITY % rowsep %yesorno;
ENTITY % align (left|right|center|justify|char)
ENTITY % char CDATA
ENTITY % charoff NMTOKEN
ENTITY % valign (top|middle|bottom)
ENTITY % tbl.entry.att;
-->

```

(4) 全公報種別共通 (sequence-list.dtd)

```
<!--
import character entity set. Download from:
http://pcteasy.wipo.int/efiling_standards/schemaDocs/wipo.ent

Note that nsgmls-based parsers (SP, Near & Far Designer, etc.)
may not be able to process this file for reasons described below
in MathML comments.
-->
<!ENTITY % wipo PUBLIC "-//WIPO//ENTITIES WIPO 1.0//EN" "wipo.ent">
%wipo;

<!--
*****
* INCLUDE COMPONENT DTDS (MATHML, OASIS EXCHANGE TABLE MODEL *
*****
-->
<!-- DTD MathML2: maintained by W3C. Download from:
http://www.w3.org/TR/MathML2/DTD-MathML-20010221.zip

If using nsgmls-based parser (SP, Near & Far Designer, etc.)
uncomment 'mathml-charent-module' switch below or replace the
referenced MathML2 DTD with the version downloadable from:
http://www.w3.org/Math/DTD/dtd-sp.zip

This notice copied from: http://www.w3.org/Math/DTD/

"DTD for nsgmls
Some systems (including the popular nsgmls parser) may not be able
to process files using 'plane 1' characters which have Unicode
numbers higher than #xFFFF. The versions of the DTD provided here
incorporate the modifications mentioned above, but the high
characters are replaced by the equivalent mchar construct
<mchar name="..." /> this allows the DTD to be read and for MathML
files to be validated using such systems."
-->
<!--ENTITY % mathml-charent.module "IGNORE" -->
<!ENTITY % MATHML. prefixed "IGNORE">

<!ENTITY % MATHML.xmlns "">

<!-- import MathML2 dtd -->
<!ENTITY % mathml2 PUBLIC "-//W3C//DTD MathML 2.0//EN" "mathml2.dtd">
%mathml2;

<!-- DTD OASIS Open XML Exchange Table Model.
Maintained by OASIS; download from:
http://www.oasis-open.org/specs/soextblx.dtd
Note that the FPI in soextblx.dtd refers to itself as 'calstblx'.
That convention has been followed here.
-->
<!-- create content for title element in table -->
<!ENTITY % title "<!ELEMENT title (#PCDATA | b | i | u | sup | sub | smallcaps)* >">
%title;

<!-- override OASIS Exchange <entry> model -->
<!ENTITY % tbl.entry.mdl "(#PCDATA | b | i | u | sup | sub | smallcaps | br
| patcit | nplcit | bio-deposit | crossref | img
| dl | ul | ol | chemistry | maths)* ">

<!-- import OASIS Exchange model -->
```

```
<!ENTITY % calstblx PUBLIC "-//OASIS//DTD XML Exchange Table Model 19990315//EN"
"soextblx.dtd">
```

```
%calstblx;
```

```
<!--JPO ORIGINAL DOCUMENTS
```

```
=====
DTD Reference : "-//JPO//DTD SEQUENCE LIST 1.0//EN"
```

```
DTD Level : 1
```

```
Rev Date : 17 JAN 2002
=====
```

```
The following set of declarations may be referred to
using the public entity as follows:
```

```
<!DOCTYPE jp:sequence-list PUBLIC
"-//JPO//DTD SEQUENCE LIST 1.0//EN" "sequence-list.dtd" []>
=====-->
```

```
<!ELEMENT jp:sequence-list (doc-page+ | p) >
```

```
<!ATTLIST jp:sequence-list
    lang CDATA #REQUIRED
    dtd-version CDATA #IMPLIED
    file CDATA #IMPLIED
    status CDATA #IMPLIED
    xmlns:jp CDATA #FIXED "http://www.jpo.go.jp" >
```

```
<!--doc-page - Document or PAGE
```

This is primarily to be used when data for the whole or major sections of an application are in image format OR other formats such as pdf. Page range attributes are given when required pp- page range ppf - first page ppl - last page (for pdf). The 'img' may also be used for complete pages, eg. in drawings

Recommended id = docp01, docp02, etc.

```
-->
```

```
<!ELEMENT doc-page EMPTY >
```

```
<!ATTLIST doc-page
    id ID #IMPLIED
    he NMTOKEN #REQUIRED
    wi NMTOKEN #REQUIRED
    type (jpg | pdf | tif) #REQUIRED
    alt CDATA #IMPLIED
    pp CDATA #IMPLIED
    ppf CDATA #IMPLIED
    ppl CDATA #IMPLIED
    file CDATA #REQUIRED
    color (color | bw) #IMPLIED >
```

```
<!--paragraph
```

Recommended id = p01, p02, etc.

num = 001, 002, etc.

```
-->
```

```
<!ELEMENT p (#PCDATA | b | i | u | sup | sub | smallcaps | br | dl | ul | ol |
    figref | patcit | nplcit | bio-deposit | crossref | img | chemistry |
    maths | tables)* >
```

```
<!ATTLIST p
    id ID #IMPLIED
    num CDATA #REQUIRED >
```

```
<!--bold formatting for text
```

```
-->
```

```
<!ELEMENT b (#PCDATA | i | u | smallcaps | br)* >
```

```

<!--italic formatting for text
-->
<!ELEMENT i  (#PCDATA | b | u | smallcaps | br)* >

<!--underscore: style - single is default
-->
<!ELEMENT u  (#PCDATA | b | i | smallcaps)* >

<!ATTLIST u
          style (single | double | dash | dots)  "single" >

<!--superscripted text
-->
<!ELEMENT sup  (#PCDATA | b | u | i)* >

<!--subscripted text
-->
<!ELEMENT sub  (#PCDATA | b | u | i)* >

<!--small capitals
-->
<!ELEMENT smallcaps  (#PCDATA | b | u | i | br)* >

<!--br - break, line break within a paragraph
-->
<!ELEMENT br  EMPTY >

<!--definition list

Recommended id = dlist01, dlist02, etc.
-->
<!ELEMENT dl  (dt,dd)+ >

<!ATTLIST dl
          tsize NMTOKEN    #IMPLIED
          compact (compact) #IMPLIED
          id ID    #IMPLIED >

<!--Unordered Lists
list-style may be empty for lists with no bullet or other symbol
default list-style is 'bullets'
Recommended id = ulist01, ulist02, etc.
-->
<!ELEMENT ul  (li+)>

<!ATTLIST ul
          id ID    #IMPLIED
          list-style (bullet | dash | none)  "bullet"
          compact (compact) #IMPLIED >

<!--ordered lists: for now the default will be
recommended style first level - 1. 2. 3. etc.
For lists within lists -
second level - a. b. c.
third level - i. ii. iii.;
These are stylesheet issues but are recommended for consistency.

Recommended id = olis01, olis02, etc.
-->
<!ELEMENT ol  (li+)>

<!ATTLIST ol
          id ID    #IMPLIED

```

compact (compact) #IMPLIED >

<!--a reference to a figure; e.g.,
"...as shown in <figref idref="f01">figure l</figref>..."
-->
<!ELEMENT figref (#PCDATA | b | i | u | sup | sub | smallcaps)* >

<!ATTLIST figref
idref IDREFS #IMPLIED
num CDATA #IMPLIED >

<!--PATENT CITATIONS:

Patent Citation within abstract, description or claims.
For patent citations within Search Report see Search Report DTD

Notes:

Tags arranged according to WIPO ST.14 order.

This can be free text data without any structure (text).

Example:

```
<patcit id="pcit1" dnum="US4793675A">  
<document-id><country>US</country>  
<doc-number>4793675</doc-number><kind>A</kind>  
<name>Handa</name>  
<date>19881227</date></document-id>  
</patcit>
```

Note: it is NOT expected that the applicant will create the
tagged data - it could be generated from a 'pull down'
data entry form or generated from internal SR databases

Attributes (recommended):

id - pcit01, pcit02, etc.

num - 001, 002, etc.

dnum - use full number as one string, eg, "US5401234A";

url - where possible give full web link to patent

file - file name eg. if stored on local systems

-->
<!ELEMENT patcit (text | (document-id, rel-passage*)) >

<!ATTLIST patcit
id ID #IMPLIED
dnum CDATA #IMPLIED
file CDATA #IMPLIED
url CDATA #IMPLIED
num CDATA #REQUIRED >

<!--Non-Patent Literature (NPL) CITation;

Notes:

This can be free text data without any structure (#PCDATA)
which is NOT recommended
or it can be highly structured data which is marked up
according to ST.14 and ISO 690 layout;

This part of the DTD has used many different sources
for element names and DTD structure and reference:

AACR2 / MARC

ISO 12083 - Electronic manuscript prep. and markup. DTD

Association of American Publishers (AAP) Z39.59 DTD

European Working Group for SGML (EWS) MAJOUR DTD

SuperJournal Full Article DTD www.superjournal.ac.uk/sj

Elsevier DTD

Medline DTD (NLM)

Attributes (recommended):

id - ncit1, ncit2, etc

num - 0001, 0002

The TYPE of citation is office specific:

(recommended)::

A - Abstract citation of no specific kind

B - Book citation

I - Biological abstract citation

C - Chemical abstracts citation

E - Database citation

D - Derwent citation

P - Patent cited within NPL group

J - Patent Abstracts of Japan citation (REC 067)

S - Serial / Journal / Periodical citation

W - World Wide Web / Internet search citation

medium - the type of medium eg.

CD (CD-ROM), MT (Magnetic Tape), DISK, ONLINE

file - file name on local systems eg. XP number in EPO

url - where possible give full web link to document

-->

<!ELEMENT nplcit (text | (article | book | online | othercit)*) >

<!ATTLIST nplcit

id ID #IMPLIED
num CDATA #REQUIRED
npl-type CDATA #IMPLIED
medium CDATA #IMPLIED
file CDATA #IMPLIED
url CDATA #IMPLIED >

<!--biological deposit citation

(US EFS: biological-deposit)

According to PCT Rule 13bis, EPC Rule 28

This covers all bio data references long and short
within the description and/or claims

Recommended id = biod01, biod02, etc.

-->

<!ELEMENT bio-deposit (depository, bio-accno, date?, term?, dtext?) >

<!ATTLIST bio-deposit

id ID #IMPLIED
num CDATA #REQUIRED
url CDATA #IMPLIED
dnum CDATA #IMPLIED >

<!--Cross reference to any other element with an identifier (id)

-->

<!ELEMENT crossref (#PCDATA) >

<!ATTLIST crossref

idref CDATA #REQUIRED >

<!--image data

image is used for any kind of image: art work, figures,
complex work units (math, tables, chemistry), etc.

Recommended:

id = i01, i02, etc.

he, wi = "11" - millimeters - height, width;

file = file name, location;

label - not used;

alt = alternate text if image not shown;

img-content = drawing is the default;

img-format = common will be tiff, st33 and st35 in for backward
compatibility and, later, publication.

-->

<!ELEMENT img EMPTY >

<!ATTLIST img

id ID #IMPLIED
he NMTOKEN #REQUIRED
wi NMTOKEN #REQUIRED
file CDATA #REQUIRED
alt CDATA #IMPLIED
img-content (drawing | photograph | character | dna | undefined)
"drawing"
img-format (jpg | tif | st33 | st35) #REQUIRED >

<!--chemistry

Chemical formulae, ring structures, Markush structures, etc.

For now treat as image data.

Depending on industry support we may use, e.g., chemML, CML later

Recommended id = chem01, chem02, etc

-->

<!ELEMENT chemistry (img) >

<!ATTLIST chemistry

id ID #IMPLIED
num CDATA #REQUIRED >

<!--MATHEMATICS

This is image data or coded according to mathml, version 2

Recommended id = math01, math02, etc.

-->

<!ELEMENT maths (img | math) >

<!ATTLIST maths

id ID #IMPLIED
num CDATA #REQUIRED >

<!--TABLES

This is image data or coded according to OASIS Exchange model
with modified cell 'entry' content

Recommended id = tabl01, tabl02, etc.

-->

<!ELEMENT tables (img | table) >

<!ATTLIST tables

id ID #IMPLIED
num CDATA #REQUIRED >

<!--term to be defined

Recommended id = dtrm01, dtrm02, etc.

-->

<!ELEMENT dt (#PCDATA | b | i | u | sup | sub | smallcaps)* >

<!ATTLIST dt

id ID #IMPLIED >

<!--definition description

-->

<!ELEMENT dd (#PCDATA | b | i | u | sup | sub | smallcaps | br | patcit | nplcit |
bio-deposit | crossref | img | ul | ol | chemistry | maths)* >

```

<!--list item
Recommended id = list01, list02, etc.
-->
<!ELEMENT li (#PCDATA | b | i | u | sup | sub | smallcaps | br | patcit | nplcit |
             bio-deposit | crossref | img | dl | ul | ol | chemistry | maths)* >

<!ATTLIST li
            id ID      #IMPLIED >

<!--if no structure is possible, enter text (without markup)
-->
<!ELEMENT text (#PCDATA) >

<!--Document identification refers to patents (and patent
applications) only. See WIPO ST. 14
-->
<!ELEMENT document-id (country, doc-number, kind?, name?, date?) >

<!ATTLIST document-id
            lang CDATA      #IMPLIED >

<!--Relevant passage group within patent; most used in search
reports - use text in abstract, description and claims
-->
<!ELEMENT rel-passage (text | (passage+, category?, rel-claims?)+) >

<!--article citations within a 'host' document

After patent citations the most common citations are
articles within serials (periodicals, magazines), books and
electronic (eg. internet) sources.
This is a very complex and varied area to standardise.
The tag set below is drawn from a number of sources as is
the order of the tags (which in any case can be changed
depending on the stylesheet used).;

The order of tags is that of WIPO ST. 14 / ISO 690 layout
DROP, J.G. Integrated Circuit Personalization at
the Module Level. IBM Tech. Dis. Bull. October 1974,
Vol. 17, No. 5, p. 1344 and 1345.
[XPnnnnnnnnnnnn].

<nplcit id="ncit1" num="0012" type="S" file="XP1234456">
<article>
<author>
<name>DROP, J.G.</name></author>
<atl>Integrated Circuit Personalization at the Module Level</atl>
<serial>
<sertitle>IBM Tech. Dis. Bull.</sertitle>
<pubdate>19741000</pubdate>
<vid>17</vid>
<ino>5</ino>
</serial>
<location><pp>1344 and 1345</pp></location>
<refno id="XP1">XP1234456</refno>
</article>
</nplcit>

```

Note: it is NOT expected that the applicant will create the tagged data - it can be generated from a 'pull down' data entry form (eg. in Word) or generated from internal SR databases

```

-->

```

<!ELEMENT article (text | (author*, atl?, subname?, (serial | book), absno?, location?, class*, keyword*, cpyrt?, artid?, refno*)) >

<!--book citation

In the order specified by WIPO ST. 14 and ISO 690
and AACR2 rules for layout

WALTON, Herrmann. Microwave quantum theory.
London : Sweet and Maxwell, 1973. ISBN 0123456789.
Vol. 2, p. 138 to 192.

```
<nplcit id="ncit12" num="0013" type="b">
<book>
<author>
<name>WALTON, Herrman</name></author>
<book-title>Microwave quantum theory</book-title>
<imprint><address><text>London</text></address>
<name>Sweet and Maxwell</name>
<pubdate>19730000</pubdate></imprint>
<location><pp>138 to 192</pp></location>
<isbn>0-1234-568-9</isbn>
</book>
</nplcit>
```

-->

<!ELEMENT book (text | (author*, (book-title+ | conference), (subtitle?, subname*, edition?, imprint?, descrip?, series?, absno?, location*, isbn*, pubid?, vid?, bookno?, notes?, class*, keyword*, cpyrt?, refno*))) >

<!--online citation

Revised according to ISO-690-2 - Electronic documents and parts thereof.
Please refer to this standard for definitions and examples.
See: <http://www.nlc-bnc.ca/iso/tc46sc9/standard/690-2e.htm#Contents>
The tagging in fact is a mixture of article and book tags
together with specific electronic source tags
'Online' is taken to mean any kind of electronic documentation:
databases, internet, CD-Roms, DVD, email, etc

EXAMPLES::

Kirk-Othmer Encyclopedia of Chemical Technology [online].
3rd ed. New York : John Wiley, 1984 [cited 3 January 1990].
Available from: DIALOG Information Services, Palo Alto (Calif.).

```
<nplcit id="ncit1" num="0001" type="E" medium="online">
<online>
<online-title>Kirk-Othmer Encyclopedia of Chemical Technology
</online-title>
<edition>3rd ed.</edition>
<imprint><address><text>New York</text>
</address>
<name>John Wiley</name>
<pubdate>19840000</pubdate></imprint>
<avail>dialog information services, palo alto (calif.).</avail>
<datecit><date>19900103</date></datecit>
</online>
</nplcit>
```

* Article on Internet:

Clark, Carol. On the Threshold of a Brave New World.
In Blueprint of the Body [online]. CNN.com, 2000. [cited 24 August 2000;
10:25 EST]. In-depth specials.
Available from: [<http://www.cnn.com/SPECIALS/2000/genome/story/overview/>]

```

<nplcit id="ncit1" num="0002" type="E" medium="online">
<online>
<author><name>Clark, Carol</name></author>
<online-title>On the Threshold of a Brave New World</online-title>
<imprint><name>CNN.com, 2000</name></imprint>
<series><text>In-depth specials</text></series>
<avail>http://www.cnn.com/SPECIALS/2000/genome/story/</avail>
<datecit><date>20000824; 10:25 est</date></datecit>
</online>
</nplcit>

```

* Personal communication (e-mail)

Thacker, Jane. MPEG-21 project stream on digital item identification [online].
 Message to: [iso.tc46.sc9@nrc-bnc.ca]. 3 October 2000; 13:33 EST [cited 6
 October 2000; 13:10 EST].
 Message-ID: [002f01c02d60\$051a64a0\$22a2580c@vaio]. Personal communication.

```

<nplcit id="ncit3" num="0003" type="E" medium="online">
<online>
<author><name>Thacker, Jane</name></author>
<online-title>MPEG-21 project stream on digital item identification
</online-title>
<subname><name>Message to: <iso.tc46.sc9@nrc-bnc.ca>
</name></subname>
<pubdate>3 October 2000; 13:33 EST</pubdate>
<notes>Personal communication</notes>
<avail>Message-ID: <002f01c02d60$051a64a0$22a2580c@vaio>
</avail>
<datecit><date>6 october 2000; 13:10 EST</date></datecit>
</online>
</nplcit>

```

```

-->
<!ELEMENT online (text | (author*, online-title*, hosttitle?, subname?, edition?, (
  serial | book)?, imprint?, pubdate?, history?, series?, hostno?, location?,
  notes?, avail, class*, keyword*, cpyrt?, issn?, isbn?, datecit?, srchterm*,
  srchdate?, refno*)) >

```

```

<!--other citations - free form
-->

```

```

<!ELEMENT othercit (#PCDATA) >

```

```

<!--information regarding the facility storing the biological deposit
-->

```

```

<!ELEMENT depository (#PCDATA | address)* >

```

```

<!--biological accession number: the identification assigned
to the biological material by the depository
-->

```

```

<!ELEMENT bio-accno (#PCDATA) >

```

```

<!--date: components of a date. Format: YYYYMMDD
-->

```

```

<!ELEMENT date (#PCDATA) >

```

```

<!--identifies the period of time during which the depository must
be able to furnish samples of the biological material.
-->

```

```

<!ELEMENT term (#PCDATA) >

```

```

<!--Descriptive text
-->

```

```

<!ELEMENT dtext (#PCDATA) >

```

```

<!--Country: use ST.3 country code, e.g. DE, FR, GB, NL, etc.
Also includes EP, WO
-->
<!ELEMENT country (#PCDATA) >

<!--the number of the referenced patent (or application) document
-->
<!ELEMENT doc-number (#PCDATA) >

<!--document kind code; e.g. A1
-->
<!ELEMENT kind (#PCDATA) >

<!--name: if no distinction or detail can be given.
Also to be used for: personal (natural person) and corporate
(legal entity) names
-->
<!ELEMENT name (#PCDATA) >

<!ATTLIST name
            name-type (legal | natural) #IMPLIED >

<!--passage within the cited patent literature
-->
<!ELEMENT passage (#PCDATA) >

<!ELEMENT category (#PCDATA) >

<!--relevant claims
-->
<!ELEMENT rel-claims (#PCDATA) >

<!--author:
Prime responsibility for the work
there is no distinguishing between personal and corporate authors
<author> followed by name or addressbook information
use the ID attribute if, for example, there is a need to
distinguish between multiple authors. Can also include
affiliation details

Recommended id = auth01, auth02, etc.
-->
<!ELEMENT author (((name | (prefix?, last-name, first-name, middle-name?, suffix?, iid?,
                        role?, orname?, department?, synonym*)), registered-number?) |
                  addressbook) >

<!ATTLIST author
            id ID #IMPLIED >

<!--article title
-->
<!ELEMENT atl (#PCDATA) >

<!--Subordinate responsibility, e.g. editor, translator, etc.
-->
<!ELEMENT subname (((name | (prefix?, last-name, first-name, middle-name?, suffix?, iid?,
                        role?, orname?, department?, synonym*)), registered-number?) |
                  addressbook) >

<!--serial citation data:
this describes the volume or issue as a whole and not a
particular article within it.
-->

```

```

<!ELEMENT serial (sertitle, alttitle?, subname?, issue?, imprint?, pubdate?, descrip?,
notes?, issn?, isbn?, pubid?, vid?, ino?, cpyrt?) >

<!--Abstract number
-->
<!ELEMENT absno (#PCDATA) >

<!--location within the cited work
-->
<!ELEMENT location (text | (serpart?, sersect?, chapter?, pp?, column?, para?, line?)) >

<!--classification code; e.g. ipc, dewey etc.
-->
<!ELEMENT class (#PCDATA) >

<!--Keyword; e.g., from a Thesaurus or class. scheme
-->
<!ELEMENT keyword (#PCDATA) >

<!--copyright info: Copyright of publisher of serial
-->
<!ELEMENT cpyrt (#PCDATA) >

<!--Article unique ID - assigned by a publisher to an article
-->
<!ELEMENT artid (#PCDATA) >

<!--Reference number (general); for the EPO this is the XP number
-->
<!ELEMENT refno (#PCDATA) >

<!--ATTLIST refno
id ID #IMPLIED >

<!--the title of the cited book
-->
<!ELEMENT book-title (#PCDATA) >

<!--CONFERENCE GROUP / CITATION
There is no standard way of citing conference proceedings;
date of the conf. may come before or after place, for example.
The tags are specified in a set order where it is not possible
or correct then simply use <text>
-->
<!ELEMENT conference (text | (conftitle, date?, confno?, confplace?, confsponsor*)) >

<!--book subtitle
-->
<!ELEMENT subtitle (#PCDATA) >

<!--edition statement
-->
<!ELEMENT edition (#PCDATA) >

<!--imprint:
Publication / creation data
Place of publication : publisher, date(s) of publication
usually only date of publication is used for journal citations
-->
<!ELEMENT imprint (text | (address?, name, pubdate*)) >

<!--Physical description - generally NOT used in citations in pats.
eg. v., 27cm
-->

```

```

<!ELEMENT descrip  (#PCDATA) >

<!--series statement
-->
<!ELEMENT series  (text | (mst,msn?,issn?)) >

<!--International standard book number
-->
<!ELEMENT isbn  (#PCDATA) >

<!--Publisher's unique id
-->
<!ELEMENT pubid  (#PCDATA) >

<!--Volume id/number
-->
<!ELEMENT vid  (#PCDATA) >

<!--book number
-->
<!ELEMENT bookno  (#PCDATA) >

<!--notes about the journal; e.g. Continues Journal of XYZ 1910-1998,
published in French and English, etc.
-->
<!ELEMENT notes  (#PCDATA) >

<!--the title of the electronic resource
-->
<!ELEMENT online-title  (#PCDATA) >

<!--title of the host document/database
-->
<!ELEMENT hosttitle  (#PCDATA) >

<!--publication date used in npl citations
-->
<!ELEMENT pubdate  (#PCDATA | sdate | edate | time)* >

<!--history of the article (not serial)
-->
<!ELEMENT history  (text | (received | accepted | revised | misc)) >

<!--numeration within host document
-->
<!ELEMENT hostno  (#PCDATA) >

<!--Availability and access - REQUIRED
use for URL, online database, ftp address, email, etc.;
e.g. Available from Internet: http://www.epoline.org
Available from DIALOG Information Systems, Palo Alto (Calif.)
-->
<!ELEMENT avail  (#PCDATA) >

<!--International standard serial number
-->
<!ELEMENT issn  (#PCDATA) >

<!--date cited - date on which the citation was cited.
May be different from srchdate below
-->
<!ELEMENT datecit  (date) >

<!--Search terms

```

```

-->
<!ELEMENT srchterm  (#PCDATA) >

<!--Date of search/retrieval YYYYMMDD
-->
<!ELEMENT srchdate  (date) >

<!--address components:
Address formats differ from country to country
If no structure possible use text
-->
<!ELEMENT address  ((address-1?, address-2?, address-3?, mailcode?, pobox?, room?,
                    address-floor?, building?, street?, city?, county?, state?, postcode,
                    country) | text) >

<!--title: e. g., Mr., Mrs., Dr. etc
-->
<!ELEMENT prefix  (#PCDATA) >

<!--last, family, surname
-->
<!ELEMENT last-name  (#PCDATA) >

<!--First or given name(s), initial(s)
-->
<!ELEMENT first-name  (#PCDATA) >

<!--middle name(s) or initial(s)
-->
<!ELEMENT middle-name  (#PCDATA) >

<!--name suffix (e. g., II, Jr., Dip., Ing., BA, etc.)
-->
<!ELEMENT suffix  (#PCDATA) >

<!--individual id
-->
<!ELEMENT iid  (#PCDATA) >

<!--role, e. g. President, Chairman, etc.
-->
<!ELEMENT role  (#PCDATA) >

<!--organisation name or company name
-->
<!ELEMENT orgname  (#PCDATA) >

<!--department, division, section, etc. name
-->
<!ELEMENT department  (#PCDATA) >

<!--synonym
-->
<!ELEMENT synonym  (#PCDATA) >

<!--registered number
-->
<!ELEMENT registered-number  (#PCDATA) >

<!--ADDRESSBOOK GROUP:
Holds name and contact information for individuals/organizations

The LANG attribute is REQUIRED for certain document types, e. g.
the JPO PCT Request where names and addresses may be repeated in

```


two different languages. If no structure possible use text.

```
-->
<!ELEMENT addressbook (((name | (prefix?, last-name, first-name, middle-name?, suffix?,
    iid?, role?, orgname?, department?, synonym*)), registered-number?),
    address, phone*, fax*, email*, url*, ead*, dtext?) | text) >
```

```
<!ATTLIST addressbook
    lang CDATA    #IMPLIED >
```

```
<!--serial title
```

```
-->
<!ELEMENT sertitle (#PCDATA) >
```

```
<!--Alternate title for serial eg. BMJ = British Medical Journal
```

```
-->
<!ELEMENT alttitle (#PCDATA) >
```

```
<!--issue designation; e.g. : Annual, 1971-, 1890-1972
```

```
-->
<!ELEMENT issue (#PCDATA) >
```

```
<!--issue number
```

```
-->
<!ELEMENT ino (#PCDATA) >
```

```
<!--part within a serial
```

```
-->
<!ELEMENT serpart (#PCDATA) >
```

```
<!--serial section
```

```
-->
<!ELEMENT sersect (#PCDATA) >
```

```
<!--chapter, e.g., in a book. Example: Chapter 2
```

```
-->
<!ELEMENT chapter (#PCDATA) >
```

```
<!--cited document page numbers
```

```
-->
<!ELEMENT pp (#PCDATA | ppf | ppl)* >
```

```
<!--cited document column numbers
```

```
-->
<!ELEMENT column (#PCDATA | colf | coll)* >
```

```
<!--referenced paragraph within cited work
```

```
-->
<!ELEMENT para (#PCDATA | paraf | paral)* >
```

```
<!--referenced line within cited work
```

```
-->
<!ELEMENT line (#PCDATA | linef | linel)* >
```

```
<!--Conference title
```

```
-->
<!ELEMENT conftitle (#PCDATA) >
```

```
<!--Conference number
```

```
-->
<!ELEMENT confno (#PCDATA) >
```

```
<!--Conference place
```

```
-->
<!ELEMENT confplace (#PCDATA | address)* >
```

```

<!--Conference sponsor
-->
<!ELEMENT confsponsor (#PCDATA | addressbook)* >

<!--monographic series title
-->
<!ELEMENT mst (#PCDATA) >

<!--monographic series number
-->
<!ELEMENT msn (#PCDATA) >

<!--start date used in pubdate
-->
<!ELEMENT sdate (#PCDATA) >

<!--end date used in pubdate
-->
<!ELEMENT edate (#PCDATA) >

<!--time; format HHMM
-->
<!ELEMENT time (#PCDATA) >

<!--date article was received
-->
<!ELEMENT received (date) >

<!--date article was accepted
-->
<!ELEMENT accepted (date) >

<!--date article was revised
-->
<!ELEMENT revised (date) >

<!--miscellaneous information relating to the history of the article;
see ISO 12083
-->
<!ELEMENT misc (#PCDATA | date)* >

<!--Address, first line
-->
<!ELEMENT address-1 (#PCDATA) >

<!--Address, second line
-->
<!ELEMENT address-2 (#PCDATA) >

<!--Address, third line
-->
<!ELEMENT address-3 (#PCDATA) >

<!--organizational mail code
-->
<!ELEMENT mailcode (#PCDATA) >

<!--Post Office Box number
-->
<!ELEMENT pobox (#PCDATA) >

<!--address room; e. g., Room 55B
-->

```

```

<!ELEMENT room (#PCDATA) >

<!--address floor, e.g., 10th
-->
<!ELEMENT address-floor (#PCDATA) >

<!--building information in address, e.g., Hoffman building
-->
<!ELEMENT building (#PCDATA) >

<!--street may contain house number or name
-->
<!ELEMENT street (#PCDATA) >

<!--City or town name
-->
<!ELEMENT city (#PCDATA) >

<!--County, parish, department, etc (mainly UK, USA)
-->
<!ELEMENT county (#PCDATA) >

<!--Region of country eg. state, province, etc.
-->
<!ELEMENT state (#PCDATA) >

<!--postal code or zip code
-->
<!ELEMENT postcode (#PCDATA) >

<!--telephone number
-->
<!ELEMENT phone (#PCDATA) >

<!--fax number
-->
<!ELEMENT fax (#PCDATA) >

<!--email address
-->
<!ELEMENT email (#PCDATA) >

<!--Universal Resource Locator; e.g. www.wipo.int
-->
<!ELEMENT url (#PCDATA) >

<!--electronic address use for other than email
-->
<!ELEMENT ead (#PCDATA) >

<!--cited document page, first
-->
<!ELEMENT ppf (#PCDATA) >

<!--cited document page, last
-->
<!ELEMENT ppl (#PCDATA) >

<!--cited document column, first
-->
<!ELEMENT colf (#PCDATA) >

<!--cited document column, last
-->

```

```
<!ELEMENT coll (#PCDATA) >
<!--cited paragraph, first
-->
<!ELEMENT paraf (#PCDATA) >
<!--cited paragraph, last
-->
<!ELEMENT paral (#PCDATA) >
<!--cited document line, first
-->
<!ELEMENT linef (#PCDATA) >
<!--cited document line, last
-->
<!ELEMENT linel (#PCDATA) >
```

(5) 公開特許公報 (gat-a. dtd)

```
<?xml version="1.0" encoding="EUC-JP" ?>
<!--*****-->
<!--DTD Version:V2.0-01-01, DATE 2005.04.06 -->
<!--*****-->
<!ENTITY % gat-a-com SYSTEM "gat-a-com. dtd">
%gat-a-com;

<!ELEMENT jp-official-gazette (
    bibliographic-data,
    jp:image-of-bibliographic-data,
    jp:image-of-chosen-drawing?,
    jp:abstract-correction?,
    description,
    claims,
    abstract?,
    drawings?,
    jp:reference-file-article?,
    jp:written-amendment-group?,
    jp:overflow?,
    jp:foreign-language-body?) >
<!ATTLIST jp-official-gazette kind-of-jp (A | U) #REQUIRED
    kind-of-st16 (A | U) #REQUIRED
    lang CDATA #REQUIRED
    dtd-version CDATA #IMPLIED
    file CDATA #IMPLIED
    status CDATA #IMPLIED
    id ID #IMPLIED
    country CDATA #REQUIRED
    xmlns:jp CDATA #FIXED "http://www.jpo.go.jp" >
```

(6) 公開特許公報共通 (gat-a-com.dtd)

```
<?xml version="1.0" encoding="EUC-JP" ?>
<!--*****-->
<!--DTD Version:V2.0-01-01, DATE 2005.04.06 -->
<!--*****-->
<!ENTITY % in-application-body "(description | claims | abstract | drawings | p | claim | figure | jp:reference-file-article | invention-title)" >

<!ENTITY % in-bibliog "jp:amendment-group" >

<!ELEMENT bibliographic-data (
    publication-reference,
    application-reference,
    invention-title,
    parties,
    priority-claims?,
    dates-of-public-availability?,
    classification-ipc,
    classification-national?,
    number-of-claims?,
    figure-to-publish?,
    related-documents?,
    jp:request-for-examination,
    jp:filing-form?,
    jp:application-in-foreign-language?,
    jp:request-open-application?,
    jp:total-pages,
    jp:article-of-lack-of-novelty?,
    jp:article-of-public-order-and-morality?,
    jp:article-of-industrial-revitalizing-law?,
    jp:external-file-info?,
    jp:theme-code-info?,
    jp:f-term-info?) >

<!ATTLIST bibliographic-data id      CDATA #IMPLIED
                             lang      CDATA #IMPLIED
                             status    CDATA #IMPLIED
                             country   CDATA #IMPLIED >

<!ELEMENT publication-reference (document-id) >

<!ELEMENT application-reference (document-id) >

<!ELEMENT parties (jp:applicants-agents-article, inventors) >

<!ELEMENT jp:applicants-agents-article (jp:applicants-agents+) >

<!ELEMENT jp:applicants-agents (applicant+, agent*) >
<!ATTLIST jp:applicants-agents sequence CDATA #REQUIRED >
```

```

<!ELEMENT applicant (addressbook+,jp:office-in-japan?) >
<!ATTLIST applicant sequence CDATA #REQUIRED >

<!ELEMENT jp:office-in-japan (#PCDATA) >

<!ELEMENT agent (
    addressbook,
    (jp:attorney | jp:lawyer)?) >
<!ATTLIST agent sequence CDATA
    #REQUIRED
    jp:kind (representative | sub-representative | legal-rep
representative | designated-representative) #REQUIRED
    jp:number-of-other-applicants CDATA
    #IMPLIED >

<!ELEMENT jp:attorney EMPTY >

<!ELEMENT jp:lawyer EMPTY >

<!ELEMENT inventors (inventor+) >

<!ELEMENT inventor (addressbook) >
<!ATTLIST inventor sequence CDATA #REQUIRED >

<!ELEMENT priority-claims (priority-claim+) >

<!ELEMENT priority-claim (
    country,
    doc-number,
    date) >
<!ATTLIST priority-claim sequence CDATA #REQUIRED
    jp:kind (patent | utility | international | pct) #REQUIRED >

<!ELEMENT dates-of-public-availability (printed-with-grant) >

<!ELEMENT printed-with-grant (document-id) >
<!ATTLIST printed-with-grant jp:kind (patent | utility) #IMPLIED >

<!ELEMENT classification-ipc (edition,main-clsf,further-clsf*, (additional-info | linked-index
ing-code-group | unlinked-indexing-code)*) >

<!ELEMENT main-clsf (#PCDATA) >
<!ATTLIST main-clsf jp:facet CDATA #IMPLIED >

<!ELEMENT further-clsf (#PCDATA) >
<!ATTLIST further-clsf jp:facet CDATA #IMPLIED >

<!ELEMENT additional-info (#PCDATA) >
<!ATTLIST additional-info jp:facet CDATA #IMPLIED >

<!ELEMENT linked-indexing-code-group (main-linked-indexing-code, sub-linked-indexing-code*) >

```

```

<!ELEMENT main-linked-indexing-code (#PCDATA) >
<!ATTLIST main-linked-indexing-code jp:facet CDATA #IMPLIED >

<!ELEMENT sub-linked-indexing-code (#PCDATA) >
<!ATTLIST sub-linked-indexing-code jp:facet CDATA #IMPLIED >

<!ELEMENT unlinked-indexing-code (#PCDATA) >
<!ATTLIST unlinked-indexing-code jp:facet CDATA #IMPLIED >

<!ELEMENT classification-national (country, edition?, main-clsf, further-clsf*, (additional-info
| linked-indexing-code-group | unlinked-indexing-code)*) >

<!ELEMENT number-of-claims (#PCDATA) >
<!ATTLIST number-of-claims jp:adopted-law (claim | invention) #REQUIRED >

<!ELEMENT figure-to-publish (fig-number) >

<!ELEMENT fig-number (#PCDATA) >

<!ELEMENT related-documents (division | jp:change-of-application | jp:change-of-utility) >

<!ELEMENT division (relation) >
<!ATTLIST division jp:kind (patent | utility) #REQUIRED >

<!ELEMENT relation (parent-doc) >

<!ELEMENT parent-doc (document-id) >

<!ELEMENT jp:change-of-application (relation) >
<!ATTLIST jp:change-of-application kind (patent | utility | design) #REQUIRED >

<!ELEMENT jp:change-of-utility (relation) >

<!ELEMENT jp:request-for-examination EMPTY >
<!ATTLIST jp:request-for-examination true-or-false (true | false) #REQUIRED >

<!ELEMENT jp:filing-form (#PCDATA) >

<!ELEMENT jp:application-in-foreign-language EMPTY >

<!ELEMENT jp:request-open-application EMPTY >

<!ELEMENT jp:total-pages (#PCDATA) >

<!ELEMENT jp:article-of-lack-of-novelty (lack-of-novelty+) >

<!ELEMENT lack-of-novelty (dtext) >
<!ATTLIST lack-of-novelty sequence CDATA #REQUIRED >

<!ELEMENT jp:article-of-public-order-and-morality (jp:content-of-public-order-and-morality*, jp

```



```

:unapproved-use-of-trademark?) >

<!ELEMENT jp:content-of-public-order-and-morality (#PCDATA) >

<!ELEMENT jp:unapproved-use-of-trademark (jp:trademark+) >

<!ELEMENT jp:trademark (#PCDATA) >

<!ELEMENT jp:article-of-industrial-revitalizing-law (#PCDATA) >

<!ELEMENT jp:external-file-info (jp:external-file+) >

<!ELEMENT jp:external-file (#PCDATA) >

<!ELEMENT jp:theme-code-info (jp:theme-code+) >

<!ELEMENT jp:theme-code (#PCDATA) >

<!ELEMENT jp:f-term-info (jp:f-term+) >

<!ELEMENT jp:f-term (#PCDATA) >

<!ELEMENT jp:image-of-bibliographic-data (img) >

<!ELEMENT jp:image-of-chosen-drawing (img) >

<!ELEMENT jp:abstract-correction EMPTY >

<!ELEMENT jp:reference-file-article (jp:reference-file-group+) >

<!ELEMENT jp:reference-file-group (heading?, jp:reference-file+) >

<!ELEMENT jp:reference-file (#PCDATA) >
<ATTLIST jp:reference-file kind (sequence-listing | other) #REQUIRED
                           file CDATA #IMPLIED >

<!ELEMENT jp:written-amendment-group (jp:written-amendment+) >

<!ELEMENT jp:written-amendment (date, jp:amendment-article) >
<ATTLIST jp:written-amendment kind (amendment | mistranslation) #REQUIRED >

<!ELEMENT jp:amendment-article (jp:amendment-group+) >

<!ELEMENT jp:amendment-group (
    jp:document-code,
    jp:item-of-amendment,
    jp:way-of-amendment,
    jp:contents-of-amendment) >
<ATTLIST jp:amendment-group jp:serial-number CDATA #REQUIRED >

<!ELEMENT jp:document-code (#PCDATA) >

```

```

<!ELEMENT jp:item-of-amendment (#PCDATA) >

<!ELEMENT jp:way-of-amendment (#PCDATA) >

<!ELEMENT jp:contents-of-amendment (%in-bibliog; | %in-application-body;)? >
<!-- ATTLIST jp:contents-of-amendment jp:kind-of-document (jp:amendment-a51 | jp:amendment-a523 |
jp:amendment-a524 | description | claims | drawings | abstract) #REQUIRED
jp:kind-of-law (patent | utility)
#REQUIRED -->

<!ELEMENT jp:overflow (p) >

<!-- ELEMENT jp:foreign-language-body (doc-page+ | (jp:foreign-language-description?,
jp:foreign-language-claims?, jp:foreign-language-abstract?,
jp:foreign-language-drawings?, jp:reference-file-article?)) >
<!-- ATTLIST jp:foreign-language-body
lang CDATA #REQUIRED
dtd-version CDATA #IMPLIED
file CDATA #IMPLIED
status CDATA #IMPLIED -->

<!ELEMENT jp:foreign-language-description (doc-page+ | p+) >

<!ELEMENT jp:foreign-language-claims (doc-page+ | p+) >

<!ELEMENT jp:foreign-language-abstract (doc-page+ | p+) >

<!-- ELEMENT jp:foreign-language-drawings (doc-page+ | p+) >

<!--
*****
* application-body vl.0 2001 DECEMBER *
*****
* PUBLIC "-//WIPO//DTD APPLICATION BODY 1.0//EN" "application-body.dtd" *
*****
* http://pcteasy.wipo.int/efiling_standards/schemaDocs/ *
* application-body.dtd *
*****
* contacts: *
* EPO: Paul Brewin; pbrewin@epo.org *
* JPO: Mitsuru Sono; sono-mitsuru@jpo.go.jp *
* USPTO: Bruce B. Cox; bruce.cox@uspto.gov *
* WIPO: Shiro Ankyu; shiro.ankyu@wipo.int *
* WIPO: John Dunning; john.dunning@wipo.int *
*****

*****
* XML VERSION FOR FILING OF PCT APPLICATIONS: *
* description, claims, abstract, drawings - *
* it may be utilised by other offices as required - *

```

```

* but it is NOT recommended to add or change element and      *
* attribute names                                              *
* see: http://pcteasy.wipo.int/efiling\_standards/EFPage.htm      *
*                                                                *
* It is intended for a) Online Filing b) (later) publication, etc *
* within the context of a new version of ST.32 (ST.32X)        *
* In developing this DTD we have taken into consideration:     *
* - earlier versions of this dtd                               *
* - ST32 version 3                                              *
* - Variations of ST.32 in: WIPO, USPTO, MIMOSA, etc           *
* - USPTO EFS dtd                                               *
* - Trilateral Common data dictionary                           *
* - ISO 12083 dtds, etc                                         *
*****

```

```

*****
* SECTION I - DECLARATION, ENT. REFS, ISO sets, etc            *
*****

```

-->

<!--

import character entity set. Download from:
http://pcteasy.wipo.int/efiling_standards/schemaDocs/wipo.ent

Note that nsgmls-based parsers (SP, Near & Far Designer, etc.)
 may not be able to process this file for reasons described below
 in MathML comments.

-->

<!ENTITY % wipo PUBLIC "-//WIPO//ENTITIES WIPO 1.0//EN" "wipo.ent">
 %wipo;

<!--

```

*****
* INCLUDE COMPONENT DTDS (MATHML, OASIS EXCHANGE TABLE MODEL *
*****

```

-->

<!-- DTD MathML2: maintained by W3C. Download from:
<http://www.w3.org/TR/MathML2/DTD-MathML-20010221.zip>

If using nsgmls-based parser (SP, Near & Far Designer, etc.)
 uncomment 'mathml-charent-module' switch below or replace the
 referenced MathML2 DTD with the version downloadable from:
<http://www.w3.org/Math/DTD/dtd-sp.zip>

This notice copied from: <http://www.w3.org/Math/DTD/>

"DTD for nsgmls

Some systems (including the popular nsgmls parser) may not be able
 to process files using 'plane 1' characters which have Unicode
 numbers higher than #xFFFF. The versions of the DTD provided here
 incorporate the modifications mentioned above, but the high
 characters are replaced by the equivalent mchar construct

```

        <mchar name="..." /> this allows the DTD to be read and for MathML
        files to be validated using such systems."
-->
<!--ENTITY % mathml-charent.module "IGNORE" -->
<!--ENTITY % MATHML.prefixed "IGNORE">

<!--ENTITY % MATHML.xmlns "">

<!-- import MathML2 dtd -->
<!--ENTITY % mathml2 PUBLIC "-//W3C//DTD MathML 2.0//EN" "mathml2.dtd">
%mathml2;

<!-- DTD OASIS Open XML Exchange Table Model.
      Maintained by OASIS; download from:
      http://www.oasis-open.org/specs/soextblx.dtd
      Note that the FPI in soextblx.dtd refers to itself as 'calstblx'.
      That convention has been followed here.
-->
<!-- create content for title element in table -->
<!--ENTITY % title "<!--ELEMENT title (#PCDATA | b | i | u | sup | sub | smallcaps)* >">
%title;

<!-- override OASIS Exchange <entry> model -->
<!--ENTITY % tbl.entry.mdl "(#PCDATA | b | i | u | sup | sub | smallcaps | br
      | ptecit | nplcit | bio-deposit | crossref | img
      | dl | ul | ol | chemistry | maths)* ">

<!-- import OASIS Exchange model -->
<!--ENTITY % calstblx PUBLIC "-//OASIS//DTD XML Exchange Table Model 19990315//EN"
      "soextblx.dtd">
%calstblx;
<!--
*****
* SECTION II - DTD
*****

```

APPLICATION-BODY

PCT Art 3(2) states

"(2) An international application shall contain, as specified in this Treaty and the Regulations, a request, a description, one or more claims, one or more drawings (where required), and an abstract."

The Request is dealt with by a separate DTD since it will be handled by form filling software and requires different processing later.

The main application will be authored by the applicant as one word processor file, the order follows general practice today. The sequence list (although part of the description) is a separate sub-document which will reference an ST.25 compliant file.

Attributes:

lang = language of application - use ISO639 language code
 dtd-version = dtd version number
 file = filename of the whole application
 id = unique id for this application - could be file name
 status = status of the application; values:
 n = new application
 id = an identifier for this application (could be filename)
 country = WIPO ST.3 code for application

-->

<!ELEMENT application-body (doc-page+ | (description , claims , abstract? , drawings?))>

```
<!ATTLIST application-body  lang      CDATA  #REQUIRED
                             dtd-version CDATA  #IMPLIED
                             file       CDATA  #IMPLIED
                             status     CDATA  #IMPLIED
                             id         ID     #IMPLIED
                             country    CDATA  #REQUIRED >
```

<!--

a drawing (figure), necessary for the understanding of the invention
 Recommended id = f01, f02, etc.

-->

<!ELEMENT figure (img)>

```
<!ATTLIST figure  id  ID      #IMPLIED
                  num CDATA  #REQUIRED >
```

<!--

the solution to the alleged problem that the invention
 purports to solve.

Recommended id = 'abss'

-->

<!ELEMENT abst-solution (p+)>

```
<!ATTLIST abst-solution  id  ID  #IMPLIED >
```

<!--

the alleged problem that the invention purports to solve
 Recommended id = 'absp'

-->

<!ELEMENT abst-problem (p+)>

```
<!ATTLIST abst-problem  id  ID  #IMPLIED >
```

<!--

defines the matter for which protection is sought

See PCT Rule 6:

6.1.a: 'the number of claims shall be reasonable in consideration
 of what is being claimed.'

6.1.b: 'if there are several claims, they shall be numbered
 consecutively in Arabic numerals.'

Recommended id = c01, c02, etc. ;
num 001, 002, etc.

-->

<!ELEMENT claim (claim-text+)>

<!ATTLIST claim id ID #IMPLIED
num CDATA #REQUIRED >

<!--

reference to a claim

-->

<!ELEMENT claim-ref (#PCDATA)>

<!ATTLIST claim-ref idref IDREFS #REQUIRED >

<!--

Sequence listing free text

WIPO ST. 25:

"36. Where the sequence listing part of the description contains free text, any such free text shall be repeated in the main part of the description in the language thereof. It is recommended that the free text in the language of the main part of the description be put in a specific section of the description called "Sequence Listing Free Text".

Recommended id = 'seqt'

-->

<!ELEMENT sequence-list-text (heading* , p+)>

<!ATTLIST sequence-list-text id ID #IMPLIED >

<!--

Article 33 (4): "For purposes of the international preliminary examination, a claimed invention shall be considered industrially applicable if, according to its nature, it can be made or used (in the technological sense) in any kind of industry.

Recommended id = 'inap'

-->

<!ELEMENT industrial-applicability (heading* , p+)>

<!ATTLIST industrial-applicability id ID #IMPLIED >

<!--

PCT Rule 5.1(a) (vi): "The description shall... indicate explicitly, when it is not obvious from the description or nature of the invention, the way in which the invention is capable of exploitation in industry and the way in which it can be made and used..."

Recommended id = 'mode'

-->

<!ELEMENT mode-for-invention (heading* , p+)>

<!ATTLIST mode-for-invention id ID #IMPLIED

mode-num CDATA #IMPLIED >

<!--

the best mode contemplated by the applicant for carrying out the invention claimed.

Recommended id = 'bmod'

-->

<!ELEMENT best-mode (heading* , p+)+>

<!ATTLIST best-mode id ID #IMPLIED >

<!--

disclosure of the invention with sub-headings:

technical problem;

technical solution;

advantageous effects (of the invention);

Recommended id = 'disc'

-->

<!ELEMENT disclosure ((tech-problem | tech-solution | advantageous-effects)*
| (heading* , p+)+>

<!ATTLIST disclosure id ID #IMPLIED >

<!--

advantageous effects of the invention (PCT Rule 5.1(a) (iii)

Recommended id = 'adve'

-->

<!ELEMENT advantageous-effects (heading* , p+)+>

<!ATTLIST advantageous-effects id ID #IMPLIED >

<!--

the solution to the problem that the invention purports to solve.
(PCT Rule 5.1(a) (iii)

-->

<!ELEMENT tech-solution (heading* , p+)+>

<!ATTLIST tech-solution id ID #IMPLIED >

<!--

the problem the invention purports to solve (Rule 5.1(a) (iii)

-->

<!ELEMENT tech-problem (heading* , p+)+>

<!ATTLIST tech-problem id ID #IMPLIED >

<!--

Brief description of the drawings (Rule 5.1(a) (iv)

Recommended id = 'desd'

-->

<!ELEMENT description-of-drawings (heading* , p+)+>

<!ATTLIST description-of-drawings id ID #IMPLIED >

<!--

Background art, background of the invention.
Recommended id = 'bart'

```
-->
<!ELEMENT background-art (heading* , p+)+>

<!ATTLIST background-art id ID #IMPLIED >
<!--
  PCT Rule 5.1:
    (a) The description shall first state the title of the invention
        as appearing in the request and shall:
        (i) specify the technical field to which the invention relates
-->
<!ELEMENT technical-field (heading* , p+)+>

<!ATTLIST technical-field id ID #IMPLIED >
<!--
  paragraph
    Recommended id = p01, p02, etc.
    num = 001, 002, etc.
-->
<!ELEMENT p (#PCDATA | b | i | u | sup | sub | smallcaps | br | dl | ul
  | ol | figref | patcit | nplcit | bio-deposit | crossref | img
  | chemistry | maths | tables)*>

<!ATTLIST p id ID #IMPLIED
  num CDATA #REQUIRED >
<!--
  TABLES
  This is image data or coded according to OASIS Exchange model
  with modified cell 'entry' content

  Recommended id = tabl01, tabl02, etc.
-->
<!ELEMENT tables (img | table)>

<!ATTLIST tables id ID #IMPLIED
  num CDATA #REQUIRED >
<!--
  a reference to a figure; e.g.,
  "...as shown in <figref idref="f01">figure <b>1</b></figref>..."
-->
<!ELEMENT figref (#PCDATA | b | i | u | sup | sub | smallcaps)*>

<!ATTLIST figref idref IDREFS #IMPLIED
  num CDATA #IMPLIED >
<!--
  definition list

  Recommended id = dlis01, dlis02, etc.
-->
<!ELEMENT dl (dt , dd)+>
```



```

<!ATTLIST dt  tsize  NMTOKEN  #IMPLIED
               compact (compact) #IMPLIED
               id      ID      #IMPLIED >
<!--
  term to be defined

  Recommended id = dtrm01, dtrm02, etc.
-->
<!ELEMENT dt (#PCDATA | b | i | u | sup | sub | smallcaps)*>

<!ATTLIST dt  id ID  #IMPLIED >
<!--
  Unordered Lists
    list-style may be empty for lists with no bullet or other symbol
    default list-style is 'bullets'
    Recommended id = ulis01, ulis02, etc.
-->
<!ELEMENT ul (li+)>

<!ATTLIST ul  id      ID      #IMPLIED
               list-style (bullet | dash | none) 'bullet'
               compact (compact) #IMPLIED >
<!--
  list item
  Recommended id = list01, list02, etc.
-->
<!ELEMENT li (#PCDATA | b | i | u | sup | sub | smallcaps | br | patcit
              | nplcit | bio-deposit | crossref | img | dl | ul | ol
              | chemistry | maths)*>

<!ATTLIST li  id ID  #IMPLIED >
<!--
  MATHEMATICS
  This is image data or coded according to mathml, version 2

  Recommended id = math01, math02, etc.
-->
<!ELEMENT maths (img | math)>

<!ATTLIST maths  id ID  #IMPLIED
                 num CDATA #REQUIRED >
<!--
  chemistry
  Chemical formulae, ring structures, Markush structures, etc.
  For now treat as image data.
  Depending on industry support we may use, e.g., chemML, CML later

  Recommended id = chem01, chem02, etc
-->
<!ELEMENT chemistry (img)>

```

```

<!ATTLIST chemistry id ID #IMPLIED
                    num CDATA #REQUIRED >

<!--
ordered lists: for now the default will be
recommended style first level - 1. 2. 3. etc.
For lists within lists -
    second level - a. b. c.
    third level - i. ii. iii.;
These are stylesheet issues but are recommended for consistency.

Recommended id = olis01, olis02, etc.
-->
<!ELEMENT ol (li+)>

<!ATTLIST ol id ID #IMPLIED
            compact (compact) #IMPLIED >

<!--
image data
image is used for any kind of image: art work, figures,
complex work units (math, tables, chemistry), etc.

Recommended:
id = i01, i02, etc.
he, wi = "11" - millimeters - height, width;
file = file name, location;
label - not used;
alt = alternate text if image not shown;
img-content = drawing is the default;
img-format = common will be tiff, st33 and st35 in for backward
            compatibilty and, later, publication.
-->
<!ELEMENT img EMPTY>

<!ATTLIST img id CDATA #IMPLIED
            he NMTOKEN #REQUIRED
            wi NMTOKEN #REQUIRED
            file CDATA #REQUIRED
            alt CDATA #IMPLIED
            img-content (drawing | photograph | character
                        | dna | undefined) 'drawing'
            img-format (jpg | tif | st33 | st35) #REQUIRED >

<!--
Cross reference to any other element with an identifier (id)
-->
<!ELEMENT crossref (#PCDATA)>

<!ATTLIST crossref idref CDATA #REQUIRED >
<!--
biological deposit citation
(US EFS: biological-deposit)

```

According to PCT Rule 13bis, EPC Rule 28
This covers all bio data references long and short
within the description and/or claims

Recommended id = biod01, biod02, etc.

-->

<!ELEMENT bio-deposit (depositary , bio-accno , date? , term? , dtext?)>

```
<!ATTLIST bio-deposit  id      ID      #IMPLIED
                        num     CDATA   #REQUIRED
                        url     CDATA   #IMPLIED
                        dnum    CDATA   #IMPLIED >
```

<!--

Non-Patent Literature (NPL) CITation;

Notes:

This can be free text data without any structure (#PCDATA)
which is NOT recommended
or it can be highly structured data which is marked up
according to ST.14 and ISO 690 layout;

This part of the DTD has used many different sources
for element names and DTD structure and reference:

AACR2 / MARC

ISO 12083 - Electronic manuscript prep. and markup. DTD

Association of American Publishers (AAP) Z39.59 DTD

European Working Group for SGML (EWS) MAJOUR DTD

SuperJournal Full Article DTD www.superjournal.ac.uk/sj

Elsevier DTD

Medline DTD (NLM)

Attributes (recommended):

id - ncit1, ncit2, etc

num - 0001, 0002

The TYPE of citation is office specific:
(recommended):;

A - Abstract citation of no specific kind

B - Book citation

I - Biological abstract citation

C - Chemical abstracts citation

E - Database citation

D - Derwent citation

P - Patent cited within NPL group

J - Patent Abstracts of Japan citation (REC 067)

S - Serial / Journal / Periodical citation

W - World Wide Web / Internet search citation

medium - the type of medium eg.

CD (CD-ROM), MT (Magnetic Tape), DISK, ONLINE

file - file name on local systems eg. XP number in EPO

url - where possible give full web link to document

```

-->
<!ELEMENT nplcit (text | (article | book | online | othercit)*)>

<!ATTLIST nplcit  id      ID      #IMPLIED
                  num     CDATA   #REQUIRED
                  npl-type CDATA   #IMPLIED
                  medium   CDATA   #IMPLIED
                  file     CDATA   #IMPLIED
                  url      CDATA   #IMPLIED >

<!--
  Reference number (general); for the EPO this is the XP number
-->
<!ELEMENT refno (#PCDATA)>

<!ATTLIST refno  id      ID      #IMPLIED >

<!ELEMENT author (((name | (prefix? , last-name , first-name , middle-name?
                        , suffix? , iid? , role? , orgname? , department?
                        , synonym*)), registered-number?) | addressbook)>

<!ATTLIST author  id ID      #IMPLIED >
<!--
  ADDRESSBOOK GROUP:
  Holds name and contact information for individuals/organizations

  The LANG attribute is REQUIRED for certain document types, e.g.
  the JPO PCT Request where names and addresses may be repeated in
  two different languages. If no structure possible use text.
-->
<!ELEMENT addressbook (((name? | (prefix? , last-name , first-name
                                , middle-name? , suffix? , iid? , role? , orgname?
                                , department? , synonym*)), registered-number?)
                        , address? , phone* , fax* , email* , url* , ead*
                        , dtext?) | text)>

<!ATTLIST addressbook  lang CDATA   #IMPLIED >
<!--
  PATENT CITATIONS:
  Patent Citation within abstract, description or claims.
  For patent citations within Search Report see Search Report DTD
  Notes:
  Tags arranged according to WIPO ST. 14 order.
  This can be free text data without any structure (text).

  Example:
  <patcit id="pcit1" dnum="US4793675A">
  <document-id><country>US</country>
  <doc-number>4793675</doc-number><kind>A</kind>
  <name>Handa</name>
  <date>19881227</date></document-id>
  </patcit>

```

Note: it is NOT expected that the applicant will create the tagged data - it could be generated from a 'pull down' data entry form or generated from internal SR databases

Attributes (recommended):

id - pcit01, pcit02, etc.
num - 001, 002, etc.
dnum - use full number as one string, eg. "US5401234A";
url - where possible give full web link to patent
file - file name eg. if stored on local systems

-->

<!ELEMENT patcit (text | (document-id , rel-passage*))>

<!ATTLIST patcit id ID #IMPLIED
dnum CDATA #IMPLIED
file CDATA #IMPLIED
url CDATA #IMPLIED
num CDATA #REQUIRED >

<!--

Document identification refers to patents (and patent applications) only. See WIPO ST.14

-->

<!ELEMENT document-id (country? , doc-number? , kind? , name? , date?)>

<!ATTLIST document-id lang CDATA #IMPLIED >

<!--

name: if no distinction or detail can be given.
Also to be used for: personal (natural person) and corporate (legal entity) names

-->

<!ELEMENT name (#PCDATA)>

<!ATTLIST name name-type (legal | natural) #IMPLIED >

<!--

heading text; see Rule 5. Recommended id = h01, h02, etc.

-->

<!ELEMENT heading (#PCDATA | b | i | u | sup | sub | smallcaps)*>

<!ATTLIST heading level (1 | 2 | 3) #IMPLIED
id ID #IMPLIED >

<!--

Title of the Invention: preferably two to seven words when in English or translated into English and precise. (Rule 4.3)

Recommended id = 'invt'

-->

<!ELEMENT invention-title (#PCDATA | b | i | u | sup | sub)*>

<!ATTLIST invention-title id ID #IMPLIED
lang CDATA #IMPLIED >

```

<!--
  underscore: style - single is default
-->
<!ELEMENT u (#PCDATA | b | i | smallcaps)*>

<!ATTLIST u style (single | double | dash | dots ) 'single' >
<!--
  doc-page - DOcument or PAGE

  This is primarily to be used when data for the whole or
  major sections of an application are in image format
  OR other formats such as pdf. Page range attributes are
  given when required pp- page range ppf - first page
  ppl - last page (for pdf). The 'img' may also be used
  for complete pages, eg. in drawings

  Recommended id = docp01, docp02, etc.
-->
<!ELEMENT doc-page EMPTY>

<!ATTLIST doc-page id CDATA #IMPLIED
                  he NMTOKEN #REQUIRED
                  wi NMTOKEN #REQUIRED
                  type (jpg | pdf | tif ) #REQUIRED
                  alt CDATA #IMPLIED
                  pp CDATA #IMPLIED
                  ppf CDATA #IMPLIED
                  ppl CDATA #IMPLIED
                  file CDATA #REQUIRED
                  color (color | bw ) #IMPLIED >

<!--
  drawings: PCT Article 7 / Rule 7
  Drawings shall be required when they are necessary for
  the understanding of the invention.

  Recommended id = 'draw'
-->
<!ELEMENT drawings (doc-page+ | figure+)>

<!ATTLIST drawings id CDATA #IMPLIED
                  lang CDATA #IMPLIED
                  status CDATA #IMPLIED>

<!--
  ABSTRACT: PCT Rule 8
  A concise summary of the disclosure, 50-150 words.

  Recommended id = 'abst'
-->
<!ELEMENT abstract (doc-page+ | (abst-problem , abst-solution) | p+)>

<!ATTLIST abstract id CDATA #IMPLIED

```

```

        lang CDATA #IMPLIED
        status CDATA #IMPLIED>
<!--
  claims:
  the claims shall define the matter sought for patent and be
  supported by the description.

  Recommended id = 'claim'
-->
<!ELEMENT claims (doc-page+ | claim+)>

<!--
  id CDATA #IMPLIED
  lang CDATA #IMPLIED
  status CDATA #IMPLIED>
<!--
  The text of the claim; also used for for sub-para indentation
-->
<!ELEMENT claim-text (#PCDATA | claim-text | claim-ref | b | i | u | sup
    | sub | smallcaps | br | crossref | img | chemistry
    | maths | tables)*>

<!--
  br - break, line break within a paragraph
-->
<!ELEMENT br EMPTY>

<!--
  description:
  The description must disclose the invention in a manner
  sufficiently clear and complete for it to be carried out
  by a person skilled in the art (Rule 5).

  Recommended id = 'desc'
-->
<!ELEMENT description (doc-page+ | (invention-title? , (technical-field
    | background-art | disclosure
    | description-of-drawings | best-mode
    | mode-for-invention | industrial-applicability
    | sequence-list-text | (heading* , p+)+)+))>

<!--
  id CDATA #IMPLIED
  lang CDATA #IMPLIED
  status CDATA #IMPLIED>
<!--
  definition description
-->
<!ELEMENT dd (#PCDATA | b | i | u | sup | sub | smallcaps | br | patcit
    | nplcit | bio-deposit | crossref | img | ul | ol | chemistry
    | maths)*>

<!--

```

identifies the period of time during which the depository must be able to furnish samples of the biological material.

-->

<!ELEMENT term (#PCDATA)>

<!--

biological accession number: the identification assigned to the biological material by the depository

-->

<!ELEMENT bio-accno (#PCDATA)>

<!--

information regarding the facility storing the biological deposit

-->

<!ELEMENT depository (#PCDATA | address)*>

<!--

other citations - free form

-->

<!ELEMENT othercit (#PCDATA)>

<!--

online citation

Revised according to ISO-690-2 - Electronic documents and parts thereof.

Please refer to this standard for definitions and examples.

See: <http://www.nlc-bnc.ca/iso/tc46sc9/standard/690-2e.htm#Contents>

The tagging in fact is a mixture of article and book tags

together with specific electronic source tags

'Online' is taken to mean any kind of electronic documentation:

databases, internet, CD-Roms, DVD, email, etc

EXAMPLES::

Kirk-Othmer Encyclopedia of Chemical Technology [online].

3rd ed. New York : John Wiley, 1984 [cited 3 January 1990].

Available from: DIALOG Information Services, Palo Alto (Calif.).

<nplcit id="ncit1" num="0001" type="E" medium="online">

<online>

<online-title>Kirk-Othmer Encyclopedia of Chemical Technology

</online-title>

<edition>3rd ed.</edition>

<imprint><address><text>New York</text>

</address>

<name>John Wiley</name>

<pubdate>19840000</pubdate></imprint>

<avail>dialog information services, palo alto (calif.).</avail>

<datecit><date>19900103</date></datecit>

</online>

</nplcit>

* Article on Internet:

Clark, Carol. On the Threshold of a Brave New World.
In Blueprint of the Body [online]. CNN.com, 2000. [cited 24 August 2000;
10:25 EST]. In-depth specials.
Available from: [http://www.cnn.com/SPECIALS/2000/genome/story/overview/]

```
<nplcit id="ncit1" num="0002" type="E" medium="online">
<online>
<author><name>Clark, Carol</name></author>
<online-title>On the Threshold of a Brave New World</online-title>
<imprint><name>CNN.com, 2000</name></imprint>
<series><text>In-depth specials</text></series>
<avail>http://www.cnn.com/SPECIALS/2000/genome/story/</avail>
<datecit><date>20000824; 10:25 est</date></datecit>
</online>
</nplcit>
```

* Personal communication (e-mail)

Thacker, Jane. MPEG-21 project stream on digital item identification [online].
Message to: [iso.tc46.sc9@nrc-bnc.ca]. 3 October 2000; 13:33 EST [cited 6
October 2000; 13:10 EST].
Message-ID: [002f01c02d60\$051a64a0\$22a2580c@vaio]. Personal communication.

```
<nplcit id="ncit3" num="0003" type="E" medium="online">
<online>
<author><name>Thacker, Jane</name></author>
<online-title>MPEG-21 project stream on digital item identification
</online-title>
<subname><name>Message to: <iso.tc46.sc9@nrc-bnc.ca>
</name></subname>
<pubdate>3 October 2000; 13:33 EST</pubdate>
<notes>Personal communication</notes>
<avail>Message-ID: <002f01c02d60$051a64a0$22a2580c@vaio>
</avail>
<datecit><date>6 october 2000; 13:10 EST</date></datecit>
</online>
</nplcit>
```

-->

```
<!ELEMENT online (text | (author* , online-title* , hosttitle? , subname?
, edition? , (serial | book)? , imprint? , pubdate?
, history? , series? , hostno? , location? , notes?
, avail , class* , keyword* , cpyrt? , issn? , isbn?
, datecit? , srchterm* , srchdate? , refno*))>
```

<!--

Date of search/retrieval YYYYMMDD

-->

```
<!ELEMENT srchdate (date)>
```

```

<!--
  Search terms
-->
<!ELEMENT srchterm (#PCDATA)>

<!--
  date cited - date on which the citation was cited.
  May be different from srchdate below
-->
<!ELEMENT datecit (date)>

<!--
  Availability and access - REQUIRED
  use for URL, online database, ftp address, email, etc.;
  e.g. Available from Internet: http://www.epoline.org
  Available from DIALOG Information Systems, Palo Alto (Calif.)
-->
<!ELEMENT avail (#PCDATA)>

<!--
  numeration within host document
-->
<!ELEMENT hostno (#PCDATA)>

<!--
  history of the article (not serial)
-->
<!ELEMENT history (text | (received | accepted | revised | misc))>

<!--
  miscellaneous information relating to the history of the article;
  see ISO 12083
-->
<!ELEMENT misc (#PCDATA | date)*>

<!--
  date article was revised
-->
<!ELEMENT revised (date)>

<!--
  date article was accepted
-->
<!ELEMENT accepted (date)>

<!--
  date article was received
-->
<!ELEMENT received (date)>

```

```

<!--
  title of the host document/database
-->
<!ELEMENT hosttitle (#PCDATA)>

<!--
  the title of the electronic resource
-->
<!ELEMENT online-title (#PCDATA)>

<!--
  article citations within a 'host' document

```

After patent citations the most common citations are articles within serials (periodicals, magazines), books and electronic (eg. internet) sources. This is a very complex and varied area to standardise. The tag set below is drawn from a number of sources as is the order of the tags (which in any case can be changed depending on the stylesheet used).;

The order of tags is that of WIPO ST. 14 / ISO 690 layout
 DROP, J. G. Integrated Circuit Personalization at
 the Module Level. IBM Tech. Dis. Bull. October 1974,
 Vol. 17, No. 5, p. 1344 and 1345.
 [XPnnnnnnnnnnnn].

```

<nplcit id="ncit1" num="0012" type="S" file="XP1234456">
<article>
<author>
<name>DROP, J. G.</name></author>
<atl>Integrated Circuit Personalization at the Module Level</atl>
<serial>
<sertitle>IBM Tech. Dis. Bull.</sertitle>
<pubdate>19741000</pubdate>
<vid>17</vid>
<ino>5</ino>
</serial>
<location><pp>1344 and 1345</pp></location>
<refno id="XP1">XP1234456</refno>
</article>
</nplcit>

```

Note: it is NOT expected that the applicant will create the tagged data - it can be generated from a 'pull down' data entry form (eg. in Word) or generated from internal SR databases

```

-->
<!ELEMENT article (text | (author* , atl? , subname? , (serial | book)
, absno? , location? , class* , keyword* , cpyrt?
, artid? , refno*))>

```

```

<!--
  Article unique ID - assigned by a publisher to an article
-->
<!ELEMENT artid (#PCDATA)>

<!--
  book citation
  In the order specified by WIPO ST. 14 and ISO 690
  and AACR2 rules for layout

  WALTON, Herrmann. Microwave quantum theory.
  London : Sweet and Maxwell, 1973. ISBN 0123456789.
  Vol. 2, p. 138 to 192.

  <nplcit id="ncit12" num="0013" type="b">
  <book>
  <author>
  <name>WALTON, Herrman</name></author>
  <book-title>Microwave quantum theory</book-title>
  <imprint><address><text>London</text></address>
  <name>Sweet and Maxwell</name>
  <pubdate>19730000</pubdate></imprint>
  <location><pp>138 to 192</pp></location>
  <isbn>0-1234-568-9</isbn>
  </book>
  </nplcit>
-->
<!ELEMENT book (text | (author* , (book-title+ | conference) , (subtitle?
    , subname* , edition? , imprint? , descrip? , series?
    , absno? , location* , isbn* , pubid? , vid? , bookno?
    , notes? , class* , keyword* , cpyrt? , refno*))))>

<!--
  Keyword; e.g., from a Thesaurus or class. scheme
-->
<!ELEMENT keyword (#PCDATA)>

<!--
  classification code; e.g. ipc, dewey etc.
-->
<!ELEMENT class (#PCDATA)>

<!--
  book number
-->
<!ELEMENT bookno (#PCDATA)>

<!--
  location within the cited work
-->

```

<!ELEMENT location (text | (serpart? , sersect? , chapter? , pp? , column?
 , para? , line?))>

<!--
 referenced line within cited work
-->
<!ELEMENT line (#PCDATA | linef | line1)*>

<!--
 cited document line, last
-->
<!ELEMENT line1 (#PCDATA)>

<!--
 cited document line, first
-->
<!ELEMENT linef (#PCDATA)>

<!--
 referenced paragraph within cited work
-->
<!ELEMENT para (#PCDATA | paraf | paral)*>

<!--
 cited paragraph, last
-->
<!ELEMENT paral (#PCDATA)>

<!--
 cited paragraph, first
-->
<!ELEMENT paraf (#PCDATA)>

<!--
 cited document column numbers
-->
<!ELEMENT column (#PCDATA | colf | coll)*>

<!--
 cited document column, last
-->
<!ELEMENT coll (#PCDATA)>

<!--
 cited document column, first
-->
<!ELEMENT colf (#PCDATA)>

<!--
 cited document page numbers
-->

```

<!ELEMENT pp (#PCDATA | ppf | ppl)*>

<!--
  cited document page, last
-->
<!ELEMENT ppl (#PCDATA)>

<!--
  cited document page , first
-->
<!ELEMENT ppf (#PCDATA)>

<!--
  chapter, e.g., in a book. Example: Chapter 2
-->
<!ELEMENT chapter (#PCDATA)>

<!--
  serial section
-->
<!ELEMENT sersect (#PCDATA)>

<!--
  part within a serial
-->
<!ELEMENT serpart (#PCDATA)>

<!--
  Abstract number
-->
<!ELEMENT absno (#PCDATA)>

<!--
  series statement
-->
<!ELEMENT series (text | (mst , msn? , issn?))>

<!--
  monographic series number
-->
<!ELEMENT msn (#PCDATA)>

<!--
  monographic series title
-->
<!ELEMENT mst (#PCDATA)>

<!--
  edition statement
-->
<!ELEMENT edition (#PCDATA)>

```

```

<!--
  book subtitle
-->
<!ELEMENT subtitle (#PCDATA)>

<!--
  CONFERENCE GROUP / CITATION
  There is no standard way of citing conference proceedings;
  date of the conf. may come before or after place, for example.
  The tags are specified in a set order where it is not possible
  or correct then simply use <text>
-->
<!ELEMENT conference (text | (conftitle , date? , confno? , confplace?
    , confsponsor*))>

<!--
  Conference sponsor
-->
<!ELEMENT confsponsor (#PCDATA | addressbook)*>

<!--
  Conference place
-->
<!ELEMENT confplace (#PCDATA | address)*>

<!--
  Conference number
-->
<!ELEMENT confno (#PCDATA)>

<!--
  Conference title
-->
<!ELEMENT conftitle (#PCDATA)>

<!--
  the title of the cited book
-->
<!ELEMENT book-title (#PCDATA)>

<!--
  serial citation data:
  this describes the volume or issue as a whole and not a
  particular article within it.
-->
<!ELEMENT serial (sertitle , alttitle? , subname? , issue? , imprint?
    , pubdate? , descrip? , notes? , issn? , isbn? , pubid?
    , vid? , ino? , cpyrt?)>

<!--

```

```

    copyright info. Copyright of publisher of serial
-->
<!ELEMENT cpyrt (#PCDATA)>

<!--
    issue number
-->
<!ELEMENT ino (#PCDATA)>

<!--
    Volume id/number
-->
<!ELEMENT vid (#PCDATA)>

<!--
    Publisher's unique id
-->
<!ELEMENT pubid (#PCDATA)>

<!--
    International standard book number
-->
<!ELEMENT isbn (#PCDATA)>

<!--
    International standard serial number
-->
<!ELEMENT issn (#PCDATA)>

<!--
    notes about the journal; e.g. Continues Journal of XYZ 1910-1998,
    published in French and English, etc.
-->
<!ELEMENT notes (#PCDATA)>

<!--
    Physical description - generally NOT used in citations in pats.
    eg. v., 27cm
-->
<!ELEMENT descrip (#PCDATA)>

<!--
    imprint:
    Publication / creation data
    Place of publication : publisher, date(s) of publication
    usually only date of publication is used for journal citations
-->
<!ELEMENT imprint (text | (address? , name , pubdate*))>

<!--
    publication date used in npl citations

```



```

-->
<!ELEMENT pubdate (#PCDATA | sdate | edate | time)*>

<!--
    time; format HHMM
-->
<!ELEMENT time (#PCDATA)>

<!--
    end date used in pubdate
-->
<!ELEMENT edate (#PCDATA)>

<!--
    start date used in pubdate
-->
<!ELEMENT sdate (#PCDATA)>

<!--
    issue designation; e.g. : Annual, 1971-, 1890-1972
-->
<!ELEMENT issue (#PCDATA)>

<!--
    Alternate title for serial eg. BMJ = British Medical Journal
-->
<!ELEMENT alttitle (#PCDATA)>

<!--
    serial title
-->
<!ELEMENT sertitle (#PCDATA)>

<!--
    Subordinate responsibility, e.g. editor, translator, etc.
-->
<!ELEMENT subname (((name | (prefix? , last-name , first-name
    , middle-name? , suffix? , iid? , role? , orgname?
    , department? , synonym*)) , registered-number?)
    | addressbook)>

<!--
    article title
-->
<!ELEMENT atl (#PCDATA)>

<!--    author
    Prime responsibility for the work
    there is no distinguishing between personal and corporate authors
    <author> followed by name or addressbook information
    use the ID attribute if, for example, there is a need to

```

distinguish between multiple authors. Can also include affiliation details

Recommended id = auth01, auth02, etc.

-->

<!--

Descriptive text

-->

<!ELEMENT dtext (#PCDATA)>

<!--

electronic address use for other than email

-->

<!ELEMENT ead (#PCDATA)>

<!--

Universal Resource Locator; e.g. www.wipo.int

-->

<!ELEMENT url (#PCDATA)>

<!--

email address

-->

<!ELEMENT email (#PCDATA)>

<!--

fax number

-->

<!ELEMENT fax (#PCDATA)>

<!--

telephone number

-->

<!ELEMENT phone (#PCDATA)>

<!--

address components:

Address formats differ from country to country

If no structure possible use text

-->

<!ELEMENT address ((address-1? , address-2? , address-3? , mailcode?
 , pobox? , room? , address-floor? , building? , street?
 , city? , county? , state? , postcode , country) | text)>

<!--

postal code or zip code

-->

<!ELEMENT postcode (#PCDATA)>

<!--

Region of country eg. state, province, etc.

-->

<!ELEMENT state (#PCDATA)>

<!--

County, parish, department, etc (mainly UK, USA)

-->

<!ELEMENT county (#PCDATA)>

<!--

City or town name

-->

<!ELEMENT city (#PCDATA)>

<!--

street may contain house number or name

-->

<!ELEMENT street (#PCDATA)>

<!--

building information in address, e.g., Hoffman building

-->

<!ELEMENT building (#PCDATA)>

<!--

address floor, e.g., 10th

-->

<!ELEMENT address-floor (#PCDATA)>

<!--

address room; e.g., Room 55B

-->

<!ELEMENT room (#PCDATA)>

<!--

Post Office Box number

-->

<!ELEMENT pobox (#PCDATA)>

<!--

organizational mail code

-->

<!ELEMENT mailcode (#PCDATA)>

<!--

Address, third line

-->

<!ELEMENT address-3 (#PCDATA)>

<!--

Address, second line

-->

<!ELEMENT address-2 (#PCDATA)>

```

<!--
    Address, first line
-->
<!ELEMENT address-1 (#PCDATA)>

<!--
    registered number
-->
<!ELEMENT registered-number (#PCDATA)>

<!--
    synonym
-->
<!ELEMENT synonym (#PCDATA)>

<!--
    department, division, section, etc. name
-->
<!ELEMENT department (#PCDATA)>

<!--
    organisation name or company name
-->
<!ELEMENT orgname (#PCDATA)>

<!--
    role, e.g. President, Chairman, etc.
-->
<!ELEMENT role (#PCDATA)>

<!--
    individual id
-->
<!ELEMENT iid (#PCDATA)>

<!--
    name suffix (e.g., II, Jr., Dip., Ing., BA, etc.)
-->
<!ELEMENT suffix (#PCDATA)>

<!--
    middle name(s) or initial(s)
-->
<!ELEMENT middle-name (#PCDATA)>

<!--
    First or given name(s), initial(s)
-->
<!ELEMENT first-name (#PCDATA)>

```

```

<!--
  last, family, surname
-->
<!ELEMENT last-name (#PCDATA)>

<!--
  title: e.g., Mr., Mrs., Dr. etc
-->
<!ELEMENT prefix (#PCDATA)>

<!--
  Relevant passage group within patent; most used in search
  reports - use text in abstract, description and claims
-->
<!ELEMENT rel-passage (text | (passage+ , category? , rel-claims?)+)>

<!--
  relevant claims
-->
<!ELEMENT rel-claims (#PCDATA)>

<!ELEMENT category (#PCDATA)>

<!--
  passage within the cited patent literature
-->
<!ELEMENT passage (#PCDATA)>

<!--
  date: components of a date.  Format: YYYYMMDD
-->
<!ELEMENT date (#PCDATA)>

<!--
  document kind code; e.g. A1
-->
<!ELEMENT kind (#PCDATA)>

<!--
  the number of the referenced patent (or application) document
-->
<!ELEMENT doc-number (#PCDATA)>

<!--
  Country: use ST.3 country code, e.g. DE, FR, GB, NL, etc.
  Also includes EP, WO
-->
<!ELEMENT country (#PCDATA)>

<!--
  if no structure is possible, enter text (without markup)

```

```

-->
<!ELEMENT text (#PCDATA)>

<!--
    subscripted text
-->
<!ELEMENT sub (#PCDATA | b | u | i)*>

<!--
    superscripted text
-->
<!ELEMENT sup (#PCDATA | b | u | i)*>

<!--
    bold formatting for text
-->
<!ELEMENT b (#PCDATA | i | u | smallcaps | br)*>

<!--
    italic formatting for text
-->
<!ELEMENT i (#PCDATA | b | u | smallcaps | br)*>

<!--
    small capitals
-->
<!ELEMENT smallcaps (#PCDATA | b | u | i | br)*>

```

長大データDVD-ROM仕様

MEMO

本仕様書の適用範囲

本仕様書は、平成17年4月からの発行が予定されているDVD-ROMを媒体とした公開公報、登録実用新案公報、公表公報、再公表及び特許公報に係る長大データDVD-ROM（注1）の仕様について規定したものである。

なお、本仕様書は、長大データDVD-ROMそのものの仕様を定めるものであって、長大データDVD-ROMを利用するためのハードウェアやソフトウェア等の仕様を規定するものではない。

（注1）長大データDVD-ROMとは、1件の公報において遺伝子関連出願の配列表等のデータが長大なものについて、当該部分のデータを別DVD-ROMに収録したものである。

1. 適用範囲

本仕様書は、電子公報を記録するDVD-ROMについて、以下の事項を規定したものである。

- (1) 物理フォーマット
- (2) 論理フォーマット
- (3) ディレクトリ／ファイルの構成
- (4) ファイル形式
- (5) 文字コード
- (6) 長大データの記録形式
- (7) 長大データを管理するためのデータ、又は利用する際に必要なデータの記録方式

2. 適用時期

本仕様書は、平成17年4月以降に発行される公開公報、登録実用新案公報、公表公報、再公表及び特許公報に係る長大データDVD-ROMに適用される。

3. 引用規格

本仕様で引用した規格は、以下の通りである。

- ・ JIS X 0201-1976 7ビット及び8ビットの情報交換用符号化文字集合
- ・ JIS X 0208-1997 7ビット及び8ビットの2バイト情報交換用符号化漢字集合
- ・ JIS X 0606-1998 情報交換用CD-ROMのボリューム及びファイル構造
- ・ JIS X 0609-1998 情報交換用非逐次記録高密度光ディスクのボリューム構造及びファイル構造
- ・ JIS X 6241-1997 120mmDVD-再生専用ディスク (ISO/IEC 16448)
- ・ TR X 0006-1998 DVD-再生専用ディスクのボリューム構造及びファイル構造
- ・ TR X 0008-1999 XML 1.0

4. 表記について

- (1) 16進表記

16進表記法による数は、16進数字を（ ）₁₆で囲って表す。

- (2) 公報種別の総称

本仕様書で用いる公報種別の総称を以下の表に示す。

表 公報種別の総称

公報種別の総称	公 報 種 別
公開公報	公開特許公報
	補正の掲載（公開特許公報関係）
	訂正（公開特許公報関係）
登録実用新案公報	登録実用新案公報
	訂正（登録実用新案公報関係）
	訂正明細書等の掲載
	訂正（訂正明細書等の掲載）
公表公報	公表特許公報
	補正の掲載（公表特許公報関係）
	訂正（公表特許公報関係）
再公表	再公表特許
	補正の掲載（再公表特許関係）
	訂正（再公表特許関係）
特許公報	特許公報
	訂正（特許公報関係）

目 次

第Ⅰ編 全体構成	4 4 9
1. 物理フォーマット	4 5 1
2. 論理フォーマット	4 5 1
3. ファイル構成	4 5 4
4. 各ディレクトリ及びファイルの名称と概要	4 5 7
5. ファイル形式	4 6 0
5.1 テキストファイル形式	4 6 0
5.2 バイナリファイル形式	4 6 0
6. 文字コード	4 6 1
6.1 文字コード	4 6 1
6.2 制御文字コード	4 6 1
第Ⅱ編 各ファイルの詳細	4 6 3
1. 著作権ファイル	4 6 5
2. 文献情報ファイル	4 6 6
3. 長大データ	4 7 1
4. 公報レイアウト	4 7 3
4.1 【標準レイアウト】	4 7 3
4.2 【XSLファイルを用いた表示例】	4 7 7
4.3 【XMLファイル】	4 8 0

MEMO

第 I 編

全体構成

MEMO

1. 物理フォーマット

物理フォーマットは、『JIS X 6241-1997 120mmDVD-再生専用ディスク (ISO/IEC16448)』に準拠する。

2. 論理フォーマット

論理フォーマットは、『TR X 0006-1998 DVD-再生専用ディスクのボリューム構造及びファイル構造』に準拠する。

情報交換による制約、さらに本仕様で追加した制約を以下に示す。

- (1) 論理ブロック長は、2048バイトとする。
- (2) ボリューム集合の大きさは、1とする。
- (3) 各ファイルは、1個のファイル分割からなる。
- (4) ファイル名は、ファイル拡張子と区切り文字も含めて、30文字以内の英数字とする。(注1)
- (5) ファイル版数番号は、1とする。
- (6) ディレクトリ名は、31文字以内の英数字とする。(注2)
- (7) ブリッジフォーマット (JIS X 0609およびJIS X 0606 (ISO 9660)) を前提とする。

ブリッジボリューム認識列のボリューム記述子は、基本ボリューム記述子とボリューム記述子集合終端子、主ボリューム記述子列におけるボリューム記述子は基本ボリューム記述子だけ用いる。基本ボリューム記述子の項目の内、本仕様で規定する内容を表2-1および表2-2に示す。

- (8) 拡張属性レコードは使用しない。

(注1) JIS X 0609-1998でのファイル識別子を、本仕様ではファイル名と称す。

英数字の文字コードは、JIS X 0201-1967とする。

(注2) JIS X 0609-1998でのディレクトリ識別子を、本仕様ではディレクトリ名と称す。

英数字の文字コードは、JIS X 0201-1967とする。

表2-1 DVD-ROMボリューム記述子集合基本ボリューム記述子 (JIS X 0606)

No	記述子内の バイト位置	名 称	内 容
1	9 - 40	システム記述子	スペースを記録する
2	41 - 72	ボリューム識別子	(注1)
3	121 - 124	ボリューム集合の大きさ	1
4	125 - 128	ボリューム順序番号	1
5	129 - 132	論理ブロック長	2048
6	319 - 446	出版者識別子	"JAPAN PATENT OFFICE"
7	447 - 574	データ編集者識別子	"JAPAN PATENT OFFICE"
8	575 - 702	応用システム識別子	スペースを記録する
9	703 - 739	著作権ファイル識別子	"COPYRIGHT. ;1"
10	740 - 776	抄録ファイル識別子	スペースを記録する
11	777 - 813	書誌ファイル識別子	スペースを記録する
12	814 - 830	ボリューム作成日付及び時刻	作成日：DVD-ROMの発行日 時刻：0
13	831 - 847	ボリューム更新日付及び時刻	指定しない (数値0)
14	848 - 864	ボリューム失効日付及び時刻	指定しない (数値0)
15	865 - 881	ボリューム発効日付及び時刻	発効日：DVD-ROMの発行日 時刻：0

備考1 上記の内容の記録形式は、JIS X 0606-1998に従う。

備考2 上記以外の項目は、JIS X 0606-1998に従う。

表2-2 基本ボリューム記述子 (JIS X 0609)

No	記述子内の バイト位置	名 称	内 容
1	25 - 56	ボリューム識別子	(注1)
2	57 - 58	ボリューム順序番号	1 (DVD再生専用ディスク)
3	59 - 60	最大ボリューム順序番号	1 (DVD再生専用ディスク)
4	61 - 62	交換水準	2 (DVD再生専用ディスク)
5	63 - 64	交換最大水準	2 (DVD再生専用ディスク)
6	65 - 68	文字集合リスト	1
7	69 - 72	文字最大集合リスト	1

備考1 上記の内容の記録形式は、JIS X 0609-1998に従う。

備考2 上記以外の項目は、JIS X 0609-1998に従う。

(注1) ボリューム識別子は次のフォーマットで記録する。

項目番号	①	②	③	④
長 さ	2	2	4	3
内 容 例	J P	G S	2 0 0 5	9 9 9

① 特許庁の識別：“J P”を記録する。

② DVD-ROM種別の識別：

《公開・登録実用・公表公報・再公表の場合》

“G S”を記録する。

《特許公報の場合》

“H S”を記録する。

③ 西暦年： 西暦年を4桁で記録する。

④ 年間の一連番号： DVD-ROMの年間の一連番号を001から始まる3桁で記録する。（公開・登録実用・公表公報・再公表の場合と特許公報の場合でそれぞれの年間の一連番号を記録する）

3. ファイル構成

公開・登録実用・公表公報・再公表のファイル構成を図3-1に、特許公報のファイル構成を図3-2に示す。

図3-1 公開・登録実用・公表公報・再公表のファイル構成 (1/2)

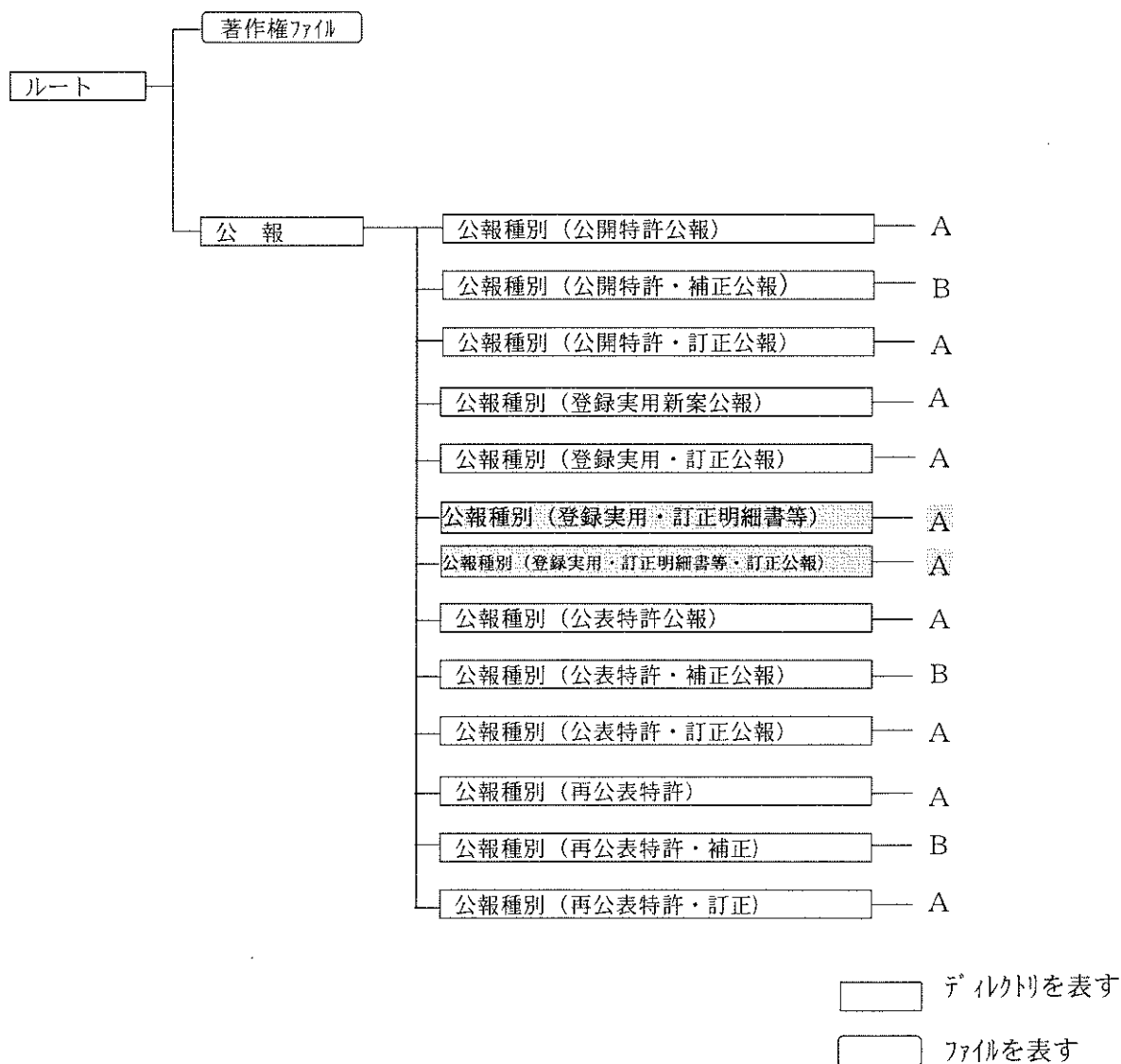


図3-1 公開・登録実用・公表公報・再公表のファイル構成 (2/2)

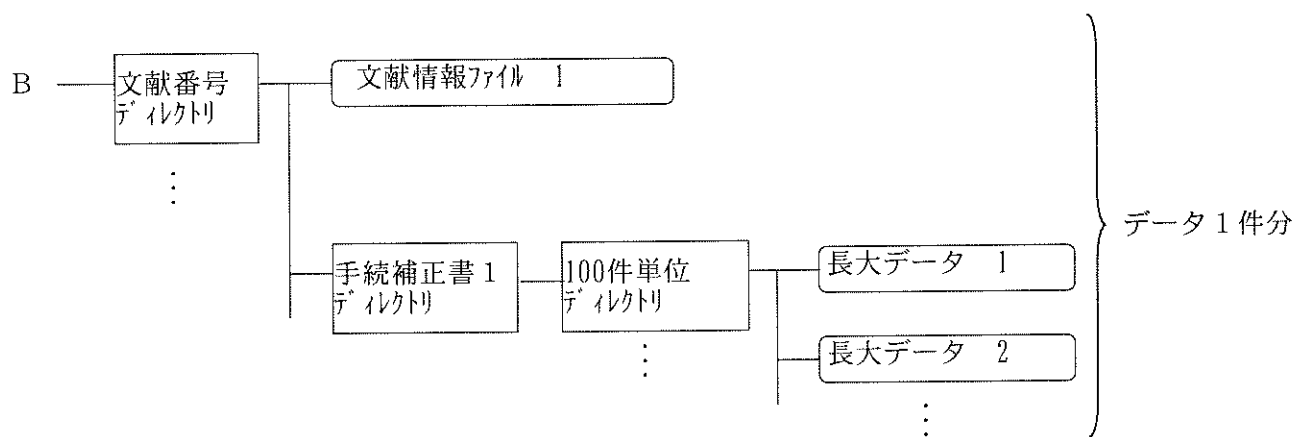
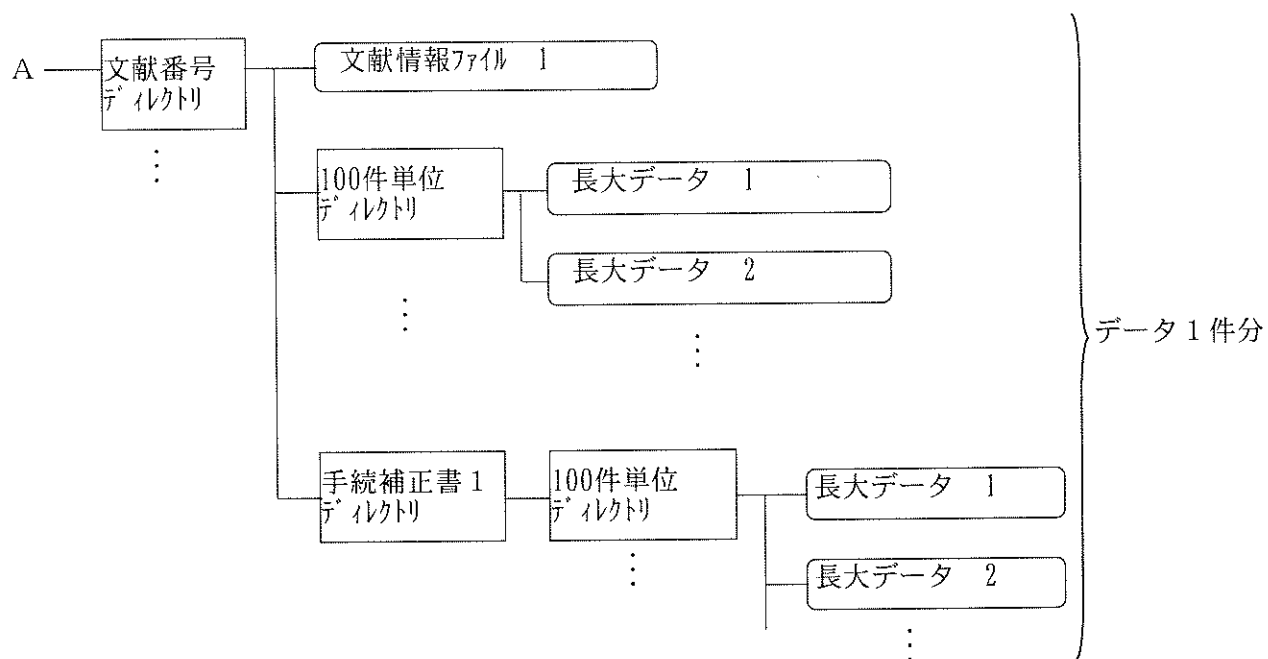
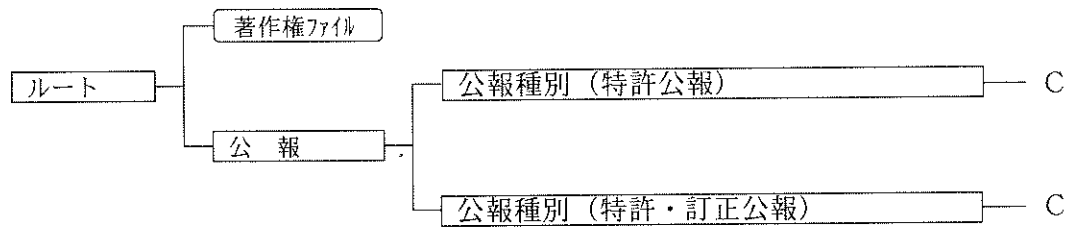
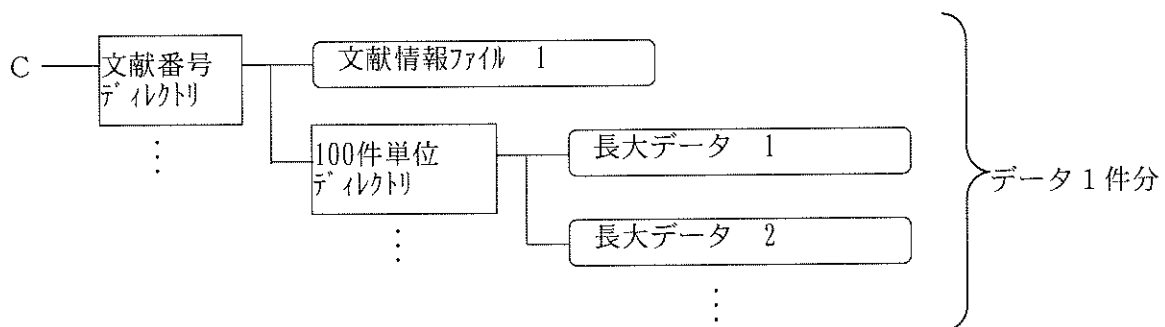


図3-2 特許公報のファイル構成



☐ ディレクトリを表す
☐ ファイルを表す



4. 各ディレクトリ及びファイルの名称と概要

『3. ファイル構成』で示した、各ディレクトリ及びファイルの概要を以下に示す。

ディレクトリ名とファイル名を〔 〕内に示す。ディレクトリ名とファイル名は、すべて1バイトコードの英数字を使用する。

(1) 著作権ファイル〔COPYRIGHT〕

DVD-ROMの著作権について記録するファイル。

(2) 公報ディレクトリ〔DOCUMENT〕

公報データを記録するディレクトリ。

(3) 公報種別ディレクトリ

公報の種別を示すディレクトリ。ディレクトリ名は公報の種別毎に異なる。公報種別とディレクトリ名の対応を表4-1に示す。記録する公報がある公報種別のみ存在する。

(4) 文献番号ディレクトリ

文献識別番号のフォーマットは以下のとおりとする。

《公開公報・公表公報・再公表の場合》

文 献 識 別 番 号	
西暦4桁	公開・公表・国際公開 番号の下6桁
4桁	6桁

《登録実用新案公報・特許公報の場合》

文 献 識 別 番 号	
特許番号または実用新案登録番号	
10桁	

(5) 100件単位ディレクトリ〔nnnnnnnnnnnnnnnnnn〕

1公報に関連する長大データが100件毎に存在するディレクトリ。

ディレクトリ名の内“nnnnnnnnnn”は文献識別番号（(4)参照）と一致する。“nnnnnn”は00001からの通番である。

[例] ディレクトリ名“0002500001000001”の下層には、ファイル名0002500001000001から0002500001000100の長大データを記録する。

同様に、ディレクトリ名“0002500001000101”の下層には、ファイル名0002500001000101から0002500001000200の長大データを記録する。

(6) 手続補正書ディレクトリ [AMENnnnnnn]

手続補正書を示すディレクトリ。ディレクトリ名の内“nnnnn”は、5桁の数字とする。

(7) 文献情報ファイル [LINKnnnnnn. txt]

本体公報のDVD-ROMボリューム番号、長大データのDVD-ROMボリューム番号、関連する長大データのDVD-ROMボリューム番号（注）、公報発行日、文献番号、出願番号を記載するファイル。

文献情報ファイルは、文献番号ディレクトリに1つである。ファイル名の内“nnnnn”は、「00001」から始まる番号とする。

(注) 公報1件分の長大データが複数枚のDVD-ROMになった場合。

(8)長大データ [nnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnn.txt (又はpdf、app、tif、jpg 等)]

文字データを記録するファイル。公報1件分が複数のファイルになる場合がある。

また、公報1件分が複数枚のDVD-ROMになる場合もある。

なお、1ファイルは、10MB以内で収録する。

但し、10MB以内に分割不可能なイメージファイルは除く。

【例】 文献識別番号 0002500001のディレクトリ内の文献情報ファイル、テキストファイルの関係を図4-1に示す。

図4-1 文献識別番号 0002500001に関わる長大データの例

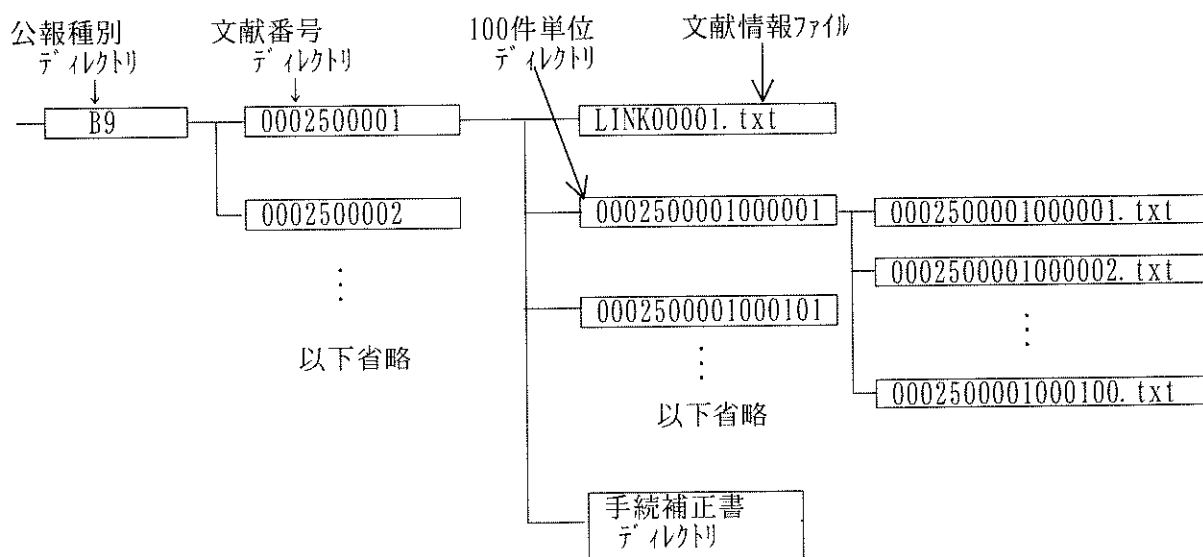


表4-1 公報種別とディレクトリ名との対応

公 報 種 別 (日 本 語 名 称)		公報種別	ディレクトリ名
公開公報	《公開特許公報関連》		
	公開特許公報	A	A
	補正の掲載（公開特許公報関係）（注1）	A5	A5
	訂正（公開特許公報関係）	A6	A6
新登録実用 公報	《登録実用新案公報関連》		
	登録実用新案公報	U	U9
	訂正（登録実用新案公報関係）	U6	UC
	訂正明細書等の掲載（注3）	U7	U7
	訂正（訂正明細書等の掲載）	U6	UB
公表公報	《公表特許公報関連》		
	公表特許公報	A	T
	補正の掲載（公表特許公報関係）（注2）	A5	T5
	訂正（公表特許公報関係）	A6	T6
再公表	《再公表特許関連》		
	再公表特許	A1	S
	補正の掲載（再公表特許関係）（注2）	A5	S5
	訂正（再公表特許関係）	A6	S6
特許公報	《特許公報関連》		
	特許公報	B2, B1	B9
	訂正（特許公報関係）	B6	BC

備考：“補正の掲載”は、本仕様中で“補正公報”と称することがある。

“訂正”は、本仕様中で“訂正公報”と称することがある。

(注1) 特許法第17条の2の規定による補正の掲載。

(注2) 特許法第17条第1項または特許法第17条の2の規定による補正の掲載。

(注3) 実用新案法第14条の2の規定による訂正明細書等の掲載

5. ファイル形式

DVD-ROM内のファイルは、テキストファイル形式とする。

5.1 テキストファイル形式

ファイル内のデータを、コードデータだけで構成するファイル形式をいう。

文献情報ファイル、長大データは、テキストファイル形式である。

5.2 バイナリファイル形式

ファイル内のデータを、『6. 文字コード』で定めるコードデータと、バイナリデータで構成するファイル形式をいう。

(注) 長大データに関しては、テキストファイル形式、バイナリファイル形式の両方の形式が存在する。

6. 文字コード

6.1 文字コード

ISO/IEC（国際標準化機構／国際電気標準会議） 646（注1）、日本工業規格 X0201号「情報交換用符号」、またはこれらと互換可能な文字符号対応表に基づいて符号化した文字コード。

ただし、2バイトの文字コード（日本語）を使用する場合には、図形文字は日本工業規格 X0208号「情報交換用漢字符号」に定められた図形文字のみを用いることとする。

また、配列表の記録においては、英数字は半角文字を用いなければならない。

（注1）いわゆるASCII（American Standard Code for Information Interchange）コード。

（注2）例えば、ローマ数字（Ⅰ、Ⅱ等）、丸付き数字（①、②等）等は用いることができない。

6.2 制御文字コード

復帰（CR）、改行（LF）を用いる。

表6.2-1 制御文字コード

名 称	記 号	符号化表現
復帰	CR	(0D) ₁₆
改行	LF	(0A) ₁₆

MEMO

第Ⅱ編

各ファイルの詳細

MEMO

1. 著作権ファイル

(1) 内容

DVD-ROMの著作権を記録する。

(2) ファイルフォーマット

テキストファイル形式とする。フォーマットを表1-1に、各項目の説明を以下に示す。
文字コードは1バイトコードを使用する。

No. 1 著作権

文字列“Copyright△(C)△JPO△”を記録する。

(注) “△”はスペースを示す。

No. 2 DVD-ROMの発行年

DVD-ROMの発行年を4桁の西暦で記録する。

表1-1 著作権ファイルのフォーマット

No	意 味	長さ (バイト)	データ タイプ	内 容 例
1	著作権	18	文字	Copyright (C) JPO
2	DVD-ROMの発行年	4	文字	2005

2. 文献情報ファイル

(1) 内容

文献情報ファイルには以下の項目を記録する。

- ①本体公報のDVD-ROMボリューム番号
- ②長大データのDVD-ROMボリューム番号
- ③関連する長大データのDVD-ROMボリューム番号
- ④公報発行日
- ⑤文献番号
- ⑥出願番号

(2) ファイルフォーマット

制御文字CR・LFをレコードデリミタとするテキストファイル形式とする。第1レコードには本体公報のDVD-ROMボリューム番号、第2レコードには長大データのDVD-ROMボリューム番号、第3レコードには関連する長大データのDVD-ROMボリューム番号、第4レコードには公報発行日、第5レコードには文献番号、第6レコードには出願番号を記録する。

レコード情報がない場合、レコードデリミタ（CR・LF）を記録する。

第1レコード 本体公報のDVD-ROMボリューム番号

DVD-ROMボリューム番号を次のフォーマットで記録する。

項目番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
長 さ	2	2	2	1	4	1	1	3
内 容 例	登	平	17	(	2005	)	—	999

①DVD-ROMの種別：《公開・登録実用新案・公表公報・再公表の場合》 “未”
《特許の場合》 “登”

②元号：元号の先頭1文字を記録する。

③和暦年：和暦年を記録する。

④、⑥カッコ：それぞれ“(”、“)”を記録する。

⑤西暦年：西暦年を記録する。

⑦デリミタ：ハイフン“—”を記録する。

⑧年間の一連番号：DVD-ROMの年間の一連番号を001から始まる3桁で記録する。

第2レコード 長大データのDVD-ROMボリューム番号

DVD-ROMボリューム番号を次のフォーマットで記録する。

項目番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
長 さ	2	2	2	1	4	1	1	3
内 容 例	GS	平	17	(	2005	)	—	002

- ①DVD-ROMの種別：《公開・登録実用新案・公表公報・再公表の場合》 “GS”
《特許の場合》 “HS”

②元号：元号の先頭1文字を記録する。

③和暦年：和暦年を記録する。

④、⑥カッコ：それぞれ“(”、“)”を記録する。

⑤西暦年：西暦年を記録する。

⑦デリミタ：ハイフン“－”を記録する。

⑧年間の一連番号：DVD-ROMの年間の一連番号を001から始まる3桁で記録する。

第3レコード 関連する長大データのDVD-ROMボリューム番号

公報1件分の長大データが複数枚のDVD-ROMに分かれる場合、第2レコード以外の長大データのDVD-ROMボリューム番号を記録する。

DVD-ROMボリューム番号を次のフォーマットで記録する。なお、複数の別盤が存在する場合、カンマ“,”の後に続けて①～⑧を繰返し記録する。

項目番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
長さ	2	2	2	1	4	1	1	3
内容例	GS	平	17	(	2005	)	－	003

- ①DVD-ROMの種別：《公開・登録実用新案・公表公報・再公表の場合》 “GS”
《特許の場合》 “HS”

②元号：元号の先頭1文字を記録する。

③和暦年：和暦年を記録する。

④、⑥カッコ：それぞれ“(”、“)”を記録する。

⑤西暦年：西暦年を記録する。

⑦デリミタ：ハイフン“－”を記録する。

⑧年間の一連番号：DVD-ROMの年間の一連番号を001から始まる3桁で記録する。

第4レコード 公報発行日

公報発行日を次のフォーマットで記録する。

項目番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
長さ	4	2	2	2	2	2	2	1	4	1	2	1	2	1
内容例	平成	17	年	05	月	17	日	(	2005	.	05	.	17	)

①元号：元号を記録する。

②和暦年：和暦年を記録する。

③、⑤、⑦年月日：それぞれ年、月、日を記録する。

④、⑪月：月を記録する。

⑥、⑬日：日を記録する。

⑧、⑭カッコ：それぞれ“(”、“)”を記録する。

⑨西暦年：西暦年を記録する。

⑩、⑫ピリオド：“.”を記録する。

第5レコード 文献番号

文献番号のを次のフォーマットで記録する。

《公開特許公報の場合》

項目番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
長 さ	4	4	1	6	1	1	4	1	6	1	1
内 容 例	特開	2005	—	123456	(	P	2005	—	123456	A	)

- ①公報種別：“特開”を記録する。
- ②、⑦西暦年：西暦年を記録する。
- ③、⑧デリミタ：ハイフン“—”を記録する。
- ④、⑨一連番号：年間の一連番号を記録する。
- ⑤、⑪カッコ：それぞれ“(”、“)”を記録する。
- ⑥四法種別記号：“P”を記録する。
- ⑩文献種別記号：“A”を記録する。

《登録実用新案公報の場合》

項目番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
長 さ	12	2	7	2	1	1	7	1
内 容 例	実用新案登録	第	9999999	号	(	U	9999999	)

- ①公報種別：“実用新案登録”を記録する。
- ②第：“第”を記録する。
- ③、⑦登録番号：登録番号を記録する。
- ④号：“号”を記録する。
- ⑤、⑧カッコ：それぞれ“(”、“)”を記録する。
- ⑥四法種別記号：“U”を記録する。

《公表特許公報の場合》

項目番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
長 さ	4	4	1	6	1	1	4	1	6	1	1
内 容 例	特表	2005	—	523456	(	P	2005	—	523456	A	)

- ①公報種別：“特表”を記録する。
- ②、⑦西暦年：西暦年を記録する。
- ③、⑧デリミタ：ハイフン“—”を記録する。
- ④、⑨一連番号：年間の一連番号を記録する。
- ⑤、⑪カッコ：それぞれ“(”、“)”を記録する。
- ⑥四法種別記号：“P”を記録する。
- ⑩文献種別記号：“A”を記録する。

《再公表特許の場合》

項目番号	①	②	③	④
長 さ	4	4	1	6
内 容 例	WO	2005	/	052345

- ①公報種別：“WO”を記録する。
 ②西暦年：西暦年を記録する。
 ③デリミタ：“/”を記録する。
 ④一連番号：年間の一連番号を記録する。

《特許公報の場合》

項目番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
長 さ	4	2	7	2	1	1	7	1
内 容 例	特許	第	9999999	号	(	P	9999999	)

- ①公報種別：“特許”を記録する。
 ②第：“第”を記録する。
 ③、⑦登録番号：登録番号を記録する。
 ④号：“号”を記録する。
 ⑤、⑧カッコ：それぞれ“(”、“)”を記録する。
 ⑥四法種別記号：“P”を記録する。

第6レコード 出願番号

公報の出願番号を次のフォーマットで記録する。

項目番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
長 さ	4	4	1	6	1	1	4	1	6	1
内 容 例	特願	2000	—	123456	(	P	2000	—	123456	)

- ①「公報種別」：“特願”（“実願”）を記録する。
 ②、⑦西暦年：西暦年を記録する。
 ③、⑧デリミタ：ハイフン“—”を記録する。
 ④、⑨一連番号：年間の一連番号を記録する。
 ⑤、⑩カッコ：それぞれ“（”、“）”を記録する。
 ⑥四法種別記号：“P”または“U”を記録する。

表2-1 文献情報ファイルの例（公開特許公報）

（公報1件分の長大データが1枚のDVD-ROMに収録される場合）

```
未平17(2005)-999 CRLF
GS平17(2005)-002 CRLF
CRLF
平成17年05月17日(2005.05.17) CRLF
特開2005-123456(P2005-123456A) CRLF
特願2000-123456(P2000-123456) CRLF
```

表2-2 文献情報ファイルの例（公開特許公報）

（公報1件分の長大データが3枚のDVD-ROMに収録される場合）

```
未平17(2005)-999 CRLF
GS平17(2005)-002 CRLF
GS平17(2005)-001, GS平17(2005)-003 CRLF
平成17年05月17日(2005.05.17) CRLF
特開2005-123456(P2005-123456A) CRLF
特願2000-123456(P2000-123456) CRLF
```

3. 長大データ

配列表データを次の例のように記録する。(テキストデータの場合)

【配列表】 CRLF

<110> 日本特許発明株式会社 (NIPPON TOKKYO HATUMI KABUSIKIGAISSYA) CRLF
CRLF

<120> アミノ酸トランスポータ CRLF
CRLF

<130> 01-00001 CRLF
CRLF

<140> JP2000123456 CRLF

<141> 2001-10-15 CRLF
CRLF

<160> 3 CRLF
CRLF

<170> PatentIn version2.1 CRLF
CRLF

<210> 1 CRLF

<211> 389 CRLF

<212> DNACRLF

<213> Paramecium SP. CRLF
CRLF

<220> CRLF

<221> CDSCRLF

<222> (279)... (389) CRLF
CRLF

<300> CRLF

<301> Doe, Richard CRLF

<302> Isolation and Characterization of a Gene Encoding a Protease from CRLF
Paramecium sp. CRLF

<303> Journal of Genes CRLF

<304> 1 CRLF

<305> 4 CRLF

<306> 1-7 CRLF

<307> 1988-06-31 CRLF

<308> 123456 CRLF

<309> 1988-06-31 CRLF

CRLF

<400> 1 CRLF

agctgtatgc gtcgattccg ctgaatgcct gtactgtacc acggtatgca actctatgcag 60 CRLF
CRLF

```

gtcgattccg ctgaatgcct gtactgtacc acggtatgca actctagtcag agctgtagtc 120CRLF
CRLF
ctgaatgcct gtactgtacc acggtatgca actctagtcag agctgtagtc gtcgattccg 180CRLF
CRLF
CRLF
CRLF
gtactgtacc acggtatgca actctagtcag agctgtagtc gtcgattccg ctgaatgcct 240CRLF
CRLF
acggtatgca actctagtcag agctgtagtc gtcgattc atg gtt tca atg ttc agc 296CRLF
Met Val Ser Met Phe SerCRLF
1 5 CRLF
CRLF
ttg tct ttc aaa tgg cct gga ttt tgt ttg ttt gtt tgt ttg ttc caa 344CRLF
Leu Ser Phe Lys Trp Pro Gly Phe Cys Leu Phe Val Cys Leu Phe GlnCRLF
10 15 20CRLF
CRLF
tgt ccc aaa gtc etc ccc tgt cac tca tca ctg cag ccg aat ctt 389CRLF
Cys Pro Lys Val Leu Pro Cys His Ser Ser Leu Gln Pro Asn LeuCRLF
25 30 35CRLF

```

4. 公報レイアウト

4. 1 【標準レイアウト】

本体公報の標準レイアウト例を次に示す。

なお、ここに示す例は長大データが別盤となる場合の標準レイアウトとXMLファイルとの対応関係を示すために合成したものであり、記載内容については必ずしも整合性が取れていない。

JP 2001-123456 A 2001. 5. 20

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2001-123456

(P2001-123456A)

(43) 公開日 平成13年5月20日 (2000. 5. 20)

(51) Int. Cl. ⁷

G 0 1 B 3/00

G 0 2 C 26/00

G 0 2 C 23/02

F I

G 0 1 B 3/00

G 0 2 C 26/00

テーマコード (参考)

2 E 1 1 0

3 B 0 0 5

審査請求 未請求 請求項の数 2 O L 公開請求 (全 3 頁)

(21) 出願番号 特願2000-123456 (P2000-123456)

(22) 出願日 平成12年11月15日 (2000. 11. 15)

公開・登録公報長大データDVD-ROM

1 6 (2 0 0 4) - 0 0 1 (0 0 0 0 1)

(71) 出願人 090000423

日本特許発明株式会社

東京都千代田区内幸町4丁目5番6号

(74) 代理人 123456789

弁理士 代理 太郎

(72) 発明者 発明 太郎

神奈川県横須賀市老1丁目2200番地

Fターム (参考) 2E110 AA26 AA57 AB04 AB22 AB23

BA03 BA12 BB03 BB22 EA09

GA03W GA32W GA33X GB42W GB54W

3B005 EA06 EB01 EB05 EB09 FA03

FB23 FC09X FC09Z GA02 GA04

(54) 【発明の名称】 アミノ酸トランスポータ

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 プロスタグランジン輸送活性を有する、ヒト由来の新規蛋白質を提供する。

【解決手段】 ヒト脳由来の cDNA ライブラリーからのクローニングによって得られる新規蛋白質 P G T H とそれをコードする遺伝子 p g t h を得る。遺伝子 p g t h ならびに新規蛋白質 P G T H は、医薬又は医薬の開発に用いることができる。

【特許請求の範囲】

【請求項1】

以下の (a) または (b) の蛋白質； (a) 配列番号：1 に記載のアミノ酸配列からなる蛋白質； (b) 配列番号：1 のアミノ酸配列において1もしくは数個のアミノ酸が欠失、置換もしくは付加されたアミノ酸配列からなり、かつプロスタグランジン輸送活性を有する蛋白質。

【請求項2】

以下の (a) または (b) のDNA (a) 配列番号：2 に記載の塩基配列からなるDNA (b) 配列番号：2 のDNA とストリンジェントな条件でハイブリダイズし、かつプロスタグランジン輸送活性を有する蛋白質をコードするDNA。

10

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、プロスタグランジン輸送活性を有する、ヒト脳由来の新規蛋白質PGTHと、該蛋白質をコードする遺伝子pgthに関するものである。

【背景技術】

【0002】

プロスタグランジンとは、プロスタグランジンE、プロスタグランジンD、プロスタグランジンF、プロスタグランジンI、プロスタグランジンJ等の一連の生理活性脂質の総称である。プロスタグランジンは、特異的細胞膜受容体、或いは核内受容体を介して、血流量調節、睡眠、胃粘膜保護作用、血栓形成、妊娠といった生理的機能の調節や炎症、動脈硬化、糖尿病の病態亢進に深く関連する、生体内の生理活性物質である。

20

【0003】

プロスタグランジンは、様々な生理的刺激に応答して、細胞膜からホスホリパーゼA₂により切り出されたアラキドン酸等のエイコサポリエン酸が、シクロオキシゲナーゼならびに各種のプロスタグランジン合成酵素により変換されることで細胞内で産生され、細胞外に遊離した後に、オートクリンやパラクリンに作用する。一方、遊離したプロスタグランジンは、血流を循環後、特定の細胞に取り込まれ、代謝分解を受けて消失する。

【0004】

プロスタグランジンは微量で強い生理活性を示すことから、これらの産生は、生産系酵素ならびに代謝系酵素の活性制御により厳密に制御されている。

30

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【0005】

しかしながら、プロスタグランジンは単独で細胞膜の脂質2重層を通過することが出来ないことが報告されている。そのため、プロスタグランジン輸送機構として、細胞内で産生されたプロスタグランジンが細胞外に遊離する過程、血流を循環した後に特定の細胞に取り込まれる過程に、特別な蛋白質の介在が想定されている。

【0006】

この輸送機構を担う蛋白質としてプロスタグランジントランスポーター（以下hPGTとする：human Prostaglandin Transporter）が報告されているものの、全てのプロスタグランジン輸送を、担う蛋白質ではなく、不明な点が多い。そのため、この輸送機構に関わるhPGT以外の生体分子を、明らかにすることにより、かかる生体分子を直接的に医薬として使用し、又は間接的に医薬化合物の探索に供することが可能となると推察される。本発明の目的は、この様な分子を同定し、医薬等または医薬等の開発に利用することにある。

40

【課題を解決するための手段】

【0007】

50

本発明者らは、ヒト脳で発現している遺伝子の中から、所望の蛋白質を把握するべく鋭意研究の結果、新規蛋白質 P G T H (Prostaglandin Transporter Homolog) の存在とそれをコードする遺伝子 p g t h の単離に成功し、本発明を完成した。

【0008】

即ち、本発明は、(a) 配列番号：1 に記載のアミノ酸配列からなる蛋白質、または (b) 配列番号：1 のアミノ酸配列において1もしくは数個のアミノ酸が欠失、置換もしくは付加されたアミノ酸配列からなり、かつプロスタグランジン輸送活性を有する蛋白質に関するものである。

【0009】

さらに本発明は、(c) 配列番号：2 に記載のDNAからなる遺伝子、または、(d) 配 10
列番号：2 のDNAとストリンジェントな条件でハイブリダイズし、かつプロスタグランジン輸送活性を有する蛋白質をコードするDNAに関するものである。

【配列表】

配列表は公開・登録公報長大データDVD-ROM「16(2004)-001(00001)」を参照

4. 2【XSLファイルを用いた表示例】

本体公報のXSLファイルを用いた表示例を次に示す。

例 4-2 公開特許公報【XSLファイルを用いた表示例】

(19)【発行国】日本国特許庁(JP)
(12)【公報種別】公開特許公報(A)
(11)【公開番号】特開2001-123456(P2001-123456A)
(43)【公開日】平成13年5月20日(2001. 5. 20)
(54)【発明の名称】アミノ酸トランスポータ
(51)【国際特許分類第7版】
G 0 1 B 3/00
G 0 2 C 26/00
G 0 2 C 23/02
【F I】
G 0 1 B 3/00
G 0 2 C 26/00
【審査請求】未請求
【請求項の数】2
【出願形態】OL
【公開請求】
【全頁数】3
(21)【出願番号】特願2000-123456(P2000-123456)
(22)【出願日】平成12年11月15日(2000. 11. 15)
【公開・登録公報長大データDVD-ROM】
1 6 (2 0 0 4) - 0 0 1 (0 0 0 0 1)
(71)【出願人】
【識別番号】090000423
【氏名又は名称】日本特許発明株式会社
【住所又は居所】東京都千代田区内幸町4丁目5番6号
(74)【代理人】
【識別番号】123456789
【弁理士】
【氏名又は名称】代理 太郎
(72)【発明者】
【氏名】発明 太郎
【住所又は居所】神奈川県横須賀市壱丁目2200番地
【テーマコード(参考)】
2 E 1 1 0
3 B 0 0 5
【Fターム(参考)】
2E110AA26
2E110AA57
2E110AB04
2E110AB22
2E110AB23
2E110BA03
2E110BA12
2E110BB03
2E110BB22
2E110EA09
2E110GA03W
2E110GA32W
2E110GA33X
2E110GB42W
2E110GB54W
3B005EA06
3B005EB01
3B005EB05
3B005EB09
3B005FA03
3B005FB23
3B005FC09X
3B005FC09Z
3B005GA02

3B005GA04

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 プロスタグランジン輸送活性を有する、ヒト由来の新規蛋白質を提供する。

【解決手段】 ヒト脳由来のcDNAライブラリーからのクローニングによって得られる新規蛋白質PGTHとそれをコードする遺伝子pgthを得る。遺伝子pgthならびに新規蛋白質PGTHは、医薬又は医薬の開発に用いることができる。

【特許請求の範囲】

【請求項1】

以下の(a)または(b)の蛋白質；(a)配列番号：1に記載のアミノ酸配列からなる蛋白質；(b)配列番号：1のアミノ酸配列において1もしくは数個のアミノ酸が欠失、置換もしくは付加されたアミノ酸配列からなり、かつプロスタグランジン輸送活性を有する蛋白質。

【請求項2】

以下の(a)または(b)のDNA (a)配列番号：2に記載の塩基配列からなるDNA (b)配列番号：2のDNAとストリンジェントな条件でハイブリダイズし、かつプロスタグランジン輸送活性を有する蛋白質をコードするDNA。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、プロスタグランジン輸送活性を有する、ヒト脳由来の新規蛋白質PGTHと、該蛋白質をコードする遺伝子pgthに関するものである。

【背景技術】

【0002】

プロスタグランジンとは、プロスタグランジンE、プロスタグランジンD、プロスタグランジンF、プロスタグランジンI、プロスタグランジンJ等の一連の生理活性脂質の総称である。プロスタグランジンは、特異的細胞膜受容体、或いは核内受容体を介して、血流量調節、睡眠、胃粘膜保護作用、血栓形成、妊娠といった生理的機能の調節や炎症、動脈硬化、糖尿病の病態亢進に深く関連する、生体内の生理活性物質である。

【0003】

プロスタグランジンは、様々な生理的刺激に应答して、細胞膜からホスホリパーゼA2により切り出されたアラキドン酸等のエイコサポリエン酸が、シクロオキシゲナーゼならびに各種のプロスタグランジン合成酵素により変換されることで細胞内で産生され、細胞外に遊離した後に、オートクリンやパラクリンに作用する。一方、遊離したプロスタグランジンは、血流を循環後、特定の細胞に取り込まれ、代謝分解を受けて消失する。

【0004】

プロスタグランジンは微量で強い生理活性を示すことから、これらの産生は、生産系酵素ならびに代謝系酵素の活性制御により厳密に制御されている。

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【0005】

しかしながら、プロスタグランジンは単独で細胞膜の脂質2重層を通過することが出来ないことが報告されている。そのため、プロスタグランジン輸送機構として、細胞内で産生されたプロスタグランジンが細胞外に遊離する過程、血流を循環した後に特定の細胞に取り込まれる過程に、特別な蛋白質の介在が想定されている。

【0006】

この輸送機構を担う蛋白質としてプロスタグランジントランスポーター（以下hPGTとする：human Prostaglandin Transporter）が報告されているものの、全てのプロスタグランジン輸送を、担う蛋白質ではなく、不明な点が多い。そのため、この輸送機構に関わるhPGT以外の生体分子を、明らかにすることにより、かかる生体分子を直接的に医薬として使用し、又は間接的に医薬化合物の探索に供することが可能となると推察される。本発明の目的は、この様な分子を同定し、医薬等または医薬等の開発に利用することにある。

【課題を解決するための手段】

【0007】

本発明者らは、ヒト脳で発現している遺伝子の中から、所望の蛋白質を把握するべく鋭意研究の結果、新規蛋白質PGTH (Prostaglandin Transporter Homolog) の存在とそれをコードする遺伝子pgthの単離に成功し、本発明を完成した。

【0008】

即ち、本発明は、(a)配列番号：1に記載のアミノ酸配列からなる蛋白質、または(b)配列番号：1のアミノ酸配列において1もしくは数個のアミノ酸が欠失、置換もしくは付加されたアミノ酸配列からなり、かつプロスタグランジン輸送活性を有する蛋白質に関するものである。

【0009】

さらに本発明は、(c)配列番号：2に記載のDNAからなる遺伝子、または、(d)配列番号：2のDNAとストリンジェントな条件でハイブリダイズし、かつプロスタグランジン輸送活性を有する蛋白質をコードするDNAに関するものである。

【配列表】

配列表は公開・登録公報長大データDVD-ROM「16(2004)-001(00001)」を参照

4. 3 【XMLファイル】

本体公報のXMLファイル例を次に示す。

例 4 - 3 公開特許公報【XMLファイル】

```

<?xml version="1.0" encoding="EUC-JP" ?>
<?xml-stylesheet type="text/xsl" href="../../../XSL/gat-a.xsl" ?>
<!DOCTYPE jp-official-gazette PUBLIC "-//JPO/DTD PUBLISHED PATENT/UTILITY MODEL APPLICATION 1.0//EN" "../../../DTD/gat-a.dtd" >
<jp-official-gazette kind-of-jp="A" kind-of-st16="A" lang="ja" dtd-version="1.0" country="JP" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">
  <bibliographic-data lang="ja" country="JP">
    <publication-reference>
      <document-id>
        <country>JP</country>
        <doc-number>2001123456</doc-number>
        <kind>公開特許公報 (A)</kind>
        <date>20010520</date>
      </document-id>
    </publication-reference>
    <application-reference>
      <document-id>
        <doc-number>2000123456</doc-number>
        <date>20001115</date>
      </document-id>
    </application-reference>
    <invention-title>アミノ酸トランスポータ</invention-title>
    <parties>
      <jp:applicants-agents-article>
        <jp:applicants-agents sequence="1">
          <applicant sequence="1">
            <addressbook lang="ja">
              <name>日本特許発明株式会社</name>
              <registered-number>090000423</registered-number>
              <address>
                <text>東京都千代田区内幸 4 丁目 5 番 6 号</text>
              </address>
            </addressbook>
          </applicant>
          <agent sequence="1" jp:kind="representative">
            <addressbook>
              <name>代理 太郎</name>
              <registered-number>123456789</registered-number>
            </addressbook>
            <jp:attorney/>
          </agent>
        </jp:applicants-agents>
      </jp:applicants-agents-article>
      <inventors>
        <inventor sequence="1">
          <addressbook>
            <name>発明 太郎</name>
            <address>
              <text>神奈川県横須賀市壱 1 丁目 2 2 0 0 番地</text>
            </address>
          </addressbook>
        </inventor>
      </inventors>
    </parties>
    <classification-ipc>
      <edition>7</edition>
      <main-clsf>G01B3/00</main-clsf>
      <further-clsf>G02C26/00</further-clsf>
      <further-clsf>G02C23/02</further-clsf>
    </classification-ipc>
  </bibliographic-data>
</jp-official-gazette>

```

```

<classification-national>
  <country>JP</country>
  <main-clsf>G01B3/00</main-clsf>
  <further-clsf>G02C26/00</further-clsf>
</classification-national>
<number-of-claims jp:adopted-law="claim">2</number-of-claims>
<figure-to-publish>
  <fig-number>1</fig-number>
</figure-to-publish>
<jp:request-for-examination true-or-false="false"/>
<jp:filing-form>O L</jp:filing-form>
<jp:request-open-application/>
<jp:total-pages>3</jp:total-pages>
<jp:external-file-info>
  <jp:external-file>1 6 ( 2 0 0 4 ) - 0 0 1 ( 0 0 0 0 1 ) </jp:external-file>
</jp:external-file-info>
<jp:theme-code-info>
  <jp:theme-code>2E110</jp:theme-code>
  <jp:theme-code>3B005</jp:theme-code>
</jp:theme-code-info>
<jp:f-term-info>
  <jp:f-term>2E110AA26</jp:f-term>
  <jp:f-term>2E110AA57</jp:f-term>
  <jp:f-term>2E110AB04</jp:f-term>
  <jp:f-term>2E110AB22</jp:f-term>
  <jp:f-term>2E110AB23</jp:f-term>
  <jp:f-term>2E110BA03</jp:f-term>
  <jp:f-term>2E110BA12</jp:f-term>
  <jp:f-term>2E110BB03</jp:f-term>
  <jp:f-term>2E110BB22</jp:f-term>
  <jp:f-term>2E110EA09</jp:f-term>
  <jp:f-term>2E110GA03W</jp:f-term>
  <jp:f-term>2E110GA32W</jp:f-term>
  <jp:f-term>2E110GA33X</jp:f-term>
  <jp:f-term>2E110GB42W</jp:f-term>
  <jp:f-term>2E110GB54W</jp:f-term>
  <jp:f-term>3B005EA06</jp:f-term>
  <jp:f-term>3B005EB01</jp:f-term>
  <jp:f-term>3B005EB05</jp:f-term>
  <jp:f-term>3B005EB09</jp:f-term>
  <jp:f-term>3B005FA03</jp:f-term>
  <jp:f-term>3B005FB23</jp:f-term>
  <jp:f-term>3B005FC09X</jp:f-term>
  <jp:f-term>3B005FC09Z</jp:f-term>
  <jp:f-term>3B005GA02</jp:f-term>
  <jp:f-term>3B005GA04</jp:f-term>
</jp:f-term-info>
</bibliographic-data>
<jp:image-of-bibliographic-data>
  <img id="000001" he="150" wi="150" file="2001123456.tif" img-format="tif" img-content="drawing"/>
</jp:image-of-bibliographic-data>
<jp:abstract-correction/>
<description>
  <technical-field>
    <p num="0001">本発明は、プロスタグランジン輸送活性を有する、ヒト脳由来の新規蛋白質PGTHと、該蛋白質をコードする遺伝子p g t hに関するものである。</p>
  </technical-field>
  <background-art>
    <p num="0002">プロスタグランジンとは、プロスタグランジンE、プロスタグランジンD、プロスタグランジンF、プロスタグランジンI、プロスタグランジンJ等の一連の生理活性脂質の総称である。プロスタグランジンは、特異的細胞膜受容体、或いは核内受容体を介して、血流量調節、睡眠、胃粘膜保護作用、血栓形成、妊娠といった生理的機能の調節や炎症、動脈硬化、糖尿病の病態亢進に深く関連する、生体内の生理活性物質である。</p>
  </background-art>

```

<p num="0003">プロスタグランジンは、様々な生理的刺激に応答して、細胞膜からホスホリパーゼA₂により切り出されたアラキドン酸等のエイコサポリエン酸が、シクロオキシゲナーゼならびに各種のプロスタグランジン合成酵素により変換されることで細胞内で産生され、細胞外に遊離した後に、オートクリンやパラクリンに作用する。一方、遊離したプロスタグランジンは、血流を循環後、特定の細胞に取り込まれ、代謝分解を受けて消失する。</p>

</background-art>

<p num="0004">プロスタグランジンは微量で強い生理活性を示すことから、これらの産生は、生産系酵素ならびに代謝系酵素の活性制御により厳密に制御されている。</p>

<disclosure>

<tech-problem>

<p num="0005">しかしながら、プロスタグランジンは単独で細胞膜の脂質2重層を通過することが出来ないことが報告されている。そのため、プロスタグランジン輸送機構として、細胞内で産生されたプロスタグランジンが細胞外に遊離する過程、血流を循環した後に特定の細胞に取り込まれる過程に、特別な蛋白質の介在が想定されている。</p>

<p num="0006">この輸送機構を担う蛋白質としてプロスタグランジントランスポーター（以下hPGTとする：human Prostaglandin Transporter）が報告されているものの、全てのプロスタグランジン輸送を、担う蛋白質ではなく、不明な点が多い。そのため、この輸送機構に関わるhPGT以外の生体分子を、明らかにすることにより、かかる生体分子を直接的に医薬として使用し、又は間接的に医薬化合物の探索に供することが可能となると推察される。本発明の目的は、この様な分子を同定し、医薬等または医薬等の開発に利用することにある。</p>

</tech-problem>

<tech-solution>

<p num="0007">本発明者らは、ヒト脳で発現している遺伝子の中から、所望の蛋白質を把握するべく鋭意研究の結果、新規蛋白質PGTH（Prostaglandin Transporter Homolog）の存在とそれをコードする遺伝子pgthの単離に成功し、本発明を完成した。</p>

<p num="0008">即ち、本発明は、（a）配列番号：1に記載のアミノ酸配列からなる蛋白質、または（b）配列番号：1のアミノ酸配列において1もしくは数個のアミノ酸が欠失、置換もしくは付加されたアミノ酸配列からなり、かつプロスタグランジン輸送活性を有する蛋白質に関するものである。</p>

<p num="0009">さらに本発明は、（c）配列番号：2に記載のDNAからなる遺伝子、または、（d）配列番号：2のDNAとストリンジェントな条件でハイブリダイズし、かつプロスタグランジン輸送活性を有する蛋白質をコードするDNAに関するものである。</p>

</tech-solution>

</disclosure>

</description>

<claims>

<claim num="1">

<claim-text>以下の（a）または（b）の蛋白質；（a）配列番号：1に記載のアミノ酸配列からなる蛋白質；（b）配列番号：1のアミノ酸配列において1もしくは数個のアミノ酸が欠失、置換もしくは付加されたアミノ酸配列からなり、かつプロスタグランジン輸送活性を有する蛋白質。</claim-text>

</claim>

<claim num="2">

<claim-text>以下の（a）または（b）のDNA（a）配列番号：2に記載の塩基配列からなるDNA（b）配列番号：2のDNAとストリンジェントな条件でハイブリダイズし、かつプロスタグランジン輸送活性を有する蛋白質をコードするDNA。</claim-text>

</claim>

</claims>

<abstract>

<p num="">【課題】プロスタグランジン輸送活性を有する、ヒト由来の新規蛋白質を提供する。

【解決手段】ヒト脳由来のcDNAライブラリーからのクローニングによって得られる新規蛋白質PGTHとそれをコードする遺伝子pgthを得る。遺伝子pgthならびに新規蛋白質PGTHは、医薬又は医薬の開発に用いることができる。</p>

</abstract>

<jp:reference-file-article>

<jp:reference-file-group>

<heading>配列表</heading>

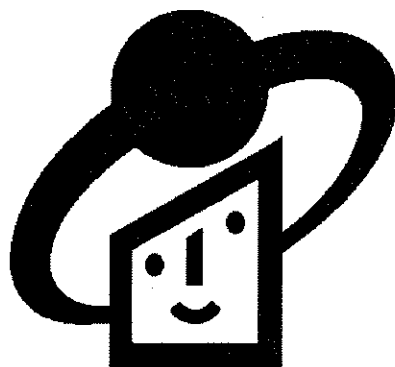
<jp:reference-file kind="sequence-listing">配列表は公開・登録公報長大データDVD-ROM「16（2004）-001（00001）」を参照</jp:reference-file>

</jp:reference-file-group>

</jp:reference-file-article>

</jp-official-gazette>

MEMO



産業財産権制度シンボルマーク

日 本 国 特 許 庁

(100-8915) 東京都千代田区霞が関

3 丁 目 4 番 3 号

電話 (03) 3581-1101 (代)

(問合窓口 総務部特許情報課)